



2025年度

神村跨線橋

福山市神村町地内

橋梁修繕工事実施設計書

工
事
概
要

工事延長 L=74.7m

橋長 L=91.8m

高欄嵩上げ工 N=1箇所

ひび割れ補修工 L=171.6m

断面修復工 V=0.5m³

表面保護工 A=240m²

塩害対策工 A=71.2m²

橋梁塗替工 A=370m²

舗装工 A=93m²

仮設工 一式

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、橋梁修繕工事（神村跨線橋）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 情報共有システム

- 1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
- 4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
- 5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること
- 6 工事情報共有システムの完了後のデータ受理方法について
作成者：受注者
納品方法：CD、DVD
作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第6節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第7節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第8節 保安施設設置基準について

- ・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 施工時期・時間の制限

- ・施工内容：仮設工(一部)
- ・時間：夜間
- ・上記によりがたい場合は別途協議すること。

第2節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：広島県東部建設事務所 管理課
- ・協議内容：吊足場設置等施工内容全般
- ・協議先機関名：広島県警察 福山西警察署
- ・協議内容：工事に伴う交通規制（通行止め・車線規制）の実施について
- ・協議先機関名：西日本旅客鉄道株式会社
- ・協議内容：JR近接協議

第3節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第4節 鋼部材の既設塗料に含まれる物質

- ・本橋の鋼部材に使用されている塗料には下表に示す物質が含有していることが事前調査で判明している。

物質名：含有量
鉛：59000mg/kg

第5節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第6節 保安要員

- ・設置にあたり、関係機関との協議を行い危険防止に努めること。
- ・本工事における保安要員の実施伝票は原本を提出すること。
- ・本工事において保安要員の積上げ人数は、保安要員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による保安要員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。

第7節 熱中症対策

・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。

3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。

4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。

5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。

6 積算方法は次のとおりとする。

(1) 補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

(2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。

7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。

8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第8節 任意仮設

・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。

・内容：吊足場、単管足場、枠組足場、ばく露対策工

第9節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）

・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）

・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの

・各処分場の現地確認写真

・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第10節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）

が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第11節 特別管理産業廃棄物（既設塗料の剥離やかき落とし作業で発生する廃棄物）PCB含有量基準値以下且つ鉛溶出量または六価クロム溶出量基準値超え

・本橋の鋼部材に使用されている塗料には「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」に定められた基準を超えた有害物質（鉛、六価クロム）が含まれているため、塗替塗装の剥離やかき落とし作業で発生する既設塗料の廃棄物（以下、塗料廃棄物）を処分する際には特別管理産業廃棄物となる。

・特別管理産業廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・塗料廃棄物は鋼製のドラム缶またはペール管に密閉して保管し、速やかに処分するものとする。また、使用した作業服等の保護具も同様に保管して処分するものとする。

なお、本工事における作業服等の防護具の購入・処分の積上げ数量は、対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な数量を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による防護具の購入・処分の積上げ数量の増加に対する変更は行わない。

・塗料廃棄物の処理に要する費用（運搬費を含む処理費）は、廃棄物処理法に基づき環境大臣が認可、または都道府県知事等が許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と処理費の合計が最も経済的になる下記住所の施設を見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き、塗料廃棄物の処理に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・受入施設住所：広島県福山市沼隈町大字常石1083

・受入施設が求める各成分の溶出試験について次のとおり実施している。

| 物質名 | 溶出量 |
|----------|-------------|
| 鉛又はその化合物 | : 59000mg/L |

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第12節 新技術・新工法・特許工法の指定

・本工事では次の新技術で施工すること。

・新技術名：伸縮継手

・NETIS番号：HK-210010-A

・新技術名：STRIPPER工法

・NETIS番号：CB-210014-A

・新技術名：タイタンコート防錆塗装

・NETIS番号：KK-230037-A

・受注者は、当該技術施工にあたっては、特記仕様書によるほか「新技術情報提供システム（NETIS）」に留意するものとする。

・受注者は、当該技術施工にあたり疑義が生じた場合には、NETIS申請者に確認のうえ監督員と協議するものとする。

・受注者は、当該技術の施工において、当該技術に起因すると考えられる不具合が生じた場合は、監督員に速やかに報告し協議を行うものとする。

・受注者は、本工事によって知り得た等技術に関する情報は、発注者の許可なく公表してはならない。

第4章 その他

第1節 福山市週休2日モデル工事について

本工事は、福山市週休2日モデル工事の実施について対象外とします。

総括情報表

| | | |
|---|---|---|
| 変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 | 0 70 福山市 00-07.05.01(0) 1 公共(一般) | 凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン |
| | 当世代 08 鋼橋架設工事 03 一般交通影響有り(1) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%) | 前世代 |
| 建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。 | | |

本工事費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|----|----|----|----|------------------|
| 本工事費 | | | | | X1000 |
| 橋梁保全工事 | | | | | Y1G03 レベル1 |
| 舗装工 | 1 | 式 | | | Y1G0304 レベル2 |
| 舗装打換え工 | 1 | 式 | | | Y1G030402 レベル3 |
| 舗装版破碎 【舗装版種別, 舗装版厚】 | 1 | 式 | | | Y1G03040202 レベル4 |
| アスファルト舗装版破碎工 (人力) 40mm以下 | | m2 | | | SQ000019 00 |
| | 59 | m2 | | | 単第0 -0001 表 |
| コンクリートはつり 平均はつり厚3cmを超え6cm以下 | | m2 | | | SPK24040116 00 |
| | 93 | m2 | | | 単第0 -0003 表 |
| 殻運搬 【殻種別】 | | m3 | | | Y1G03040205 レベル4 |
| 殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離1.5km以下(1.0km超) | | m3 | | | SPK24040151 00 |
| | 2 | m3 | | | 単第0 -0004 表 |

本工事費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--|----|----|----|----|-----------------------------------|
| 殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超) | 4 | m3 | | | SPK24040151 00 単第0 -0005 表 |
| 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる | | | | | #0041 |
| As殻処分費 | 4 | t | | | F0000000001 00 |
| Co殻処分費 | 9 | t | | | F0000000002 00 |
| 表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】 | | m2 | | | Y1G03040211レベル4 |
| コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設 | 4 | m3 | | | SPK24040153 00 単第0 -0006 表 |
| 橋面防水工 | 1 | 式 | | | Y3900 レベル3 |
| 橋面防水 | | | | | Y4900 レベル4 |
| 橋面防水工 塗膜系防水 反応樹脂型エポキシ系 | 93 | m2 | | | V0001 00 単第0 -0007 表 |

本工事費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|-----------------------------------|----|----|----|----|------------------|
| 薄層カラー舗装工 | | | | | Y1G030406 レベル3 |
| | 1 | 式 | | | |
| 薄層カラー舗装 【舗装色,規格・仕様】 | | | | | Y1G03040607 レベル4 |
| | | m2 | | | |
| 樹脂モルタル舗装工 厚6mm以下 [規]50m2以上 | | | | | SS000215 00 |
| | 93 | m2 | | | 単第0 -0008 表 |
| 橋梁付属物工 | | | | | Y1G0321 レベル2 |
| | 1 | 式 | | | |
| 伸縮継手工 | | | | | Y1G032101 レベル3 |
| | 1 | 式 | | | |
| 伸縮継手補修 【伸縮装置補修】 | | | | | Y1G03210101 レベル4 |
| | | m | | | |
| 伸縮継手工 簡易補修 耐圧防水樹脂 ジェラフィン相当品 | | | | | V0003 00 |
| | 25 | m | | | 単第0 -0009 表 |
| 排水施設工 | | | | | Y1G032103 レベル3 |
| | 1 | 式 | | | |
| 排水管 【管規格】 | | | | | Y1G03210302 レベル4 |
| | | m | | | |

本工事費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|-----|----|----|----|-------------------------------|
| コンクリートはつり 平均はつり厚3cmを超え6cm以下 | 0.3 | m2 | | | SPK24040116 00 単第0 -0003 表 |
| 排水管撤去工 VP管 | 4 | m | | | V0004 00 単第0 -0010 表 |
| 補強部材取付工(撤去工)(ボルトによる補強 20<G 40kg G:1部材当り平均質量 落橋防止システム工 | 3 | 部材 | | | V0005 00 単第0 -0011 表 |
| 排水桝 排水桝A(材料費別途計上) | 2 | 箇所 | | | SPK24040294 00 単第0 -0012 表 |
| 橋梁_排水管設置 足場有り | 4 | m | | | SPK24040408 00 単第0 -0013 表 |
| 排水管設置材料 SUS桝 + VP管 + フレキシブルパイプ | 1 | 橋 | | | V0006 00 単第0 -0014 表 |
| 橋梁用高欄工 | 1 | 式 | | | Y1G032106 レベル3 |
| 橋梁用高欄 【材質,作業区分,高欄形式】 | | m | | | Y1G03210601 レベル4 |
| 橋りょう高欄設置工 組み立て式 施工量100m以上 | 1 | 橋 | | | V0007 00 単第0 -0015 表 |

本工事費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--|-----|-----|----|----|------------------|
| 橋梁補修工 | | | | | Y1G0324 レベル2 |
| | 1 | 式 | | | |
| 支承取替工 | | | | | Y1G032402 レベル3 |
| | 1 | 式 | | | |
| 支承取替 【支承形式,下部工ブラケット取付の有無】 【支承直下部以外のはつりの有無】 | | | | | Y1G03240201 レベル4 |
| | | 基 | | | |
| 沓座コンクリートはつり(支承直下部以外) | | | | | SPK24040341 00 |
| | 0.2 | m3 | | | 単第0 -0016 表 |
| 型枠 一般型枠 小型構造物 | | | | | SPK24040155 00 |
| | 1 | m2 | | | 単第0 -0017 表 |
| 無収縮モルタル工 支承取替部 | | | | | V0008 00 |
| | 0.2 | m3 | | | 単第0 -0018 表 |
| ひび割れ補修工 | | | | | Y1G032404 レベル3 |
| | 1 | 式 | | | |
| 低圧注入工法 【材料種類】 | | | | | Y1G03240402 レベル4 |
| | | 構造物 | | | |
| ひび割れ補修工(低圧注入工法) 補修延べ延長171.6m | | | | | V0020 00 |
| | 1 | 構造物 | | | 単第0 -0019 表 |

本工事費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|-----|-----|----|----|-------------------------|
| 断面修復工 | | | | | Y1G032405 レベル3 |
| | 1 | 式 | | | |
| 左官工法 【材料種類】 【鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無】 | | | | | Y1G03240501 レベル4 |
| | | 構造物 | | | |
| 断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.5m3 | 1 | 構造物 | | | V0021 00 単第0 -0020 表 |
| 表面被覆工 | | | | | Y1G032406 レベル3 |
| | 1 | 式 | | | |
| 下地処理 | | | | | Y1G03240601 レベル4 |
| | | 橋 | | | |
| 表面含浸工 昼 100m2以上〔手間〕 簡易清掃工 固定足場 制約あり | 240 | m2 | | | F300000000 00 |
| 表面含浸工 昼 100m2以上〔手間〕 下地処理工 固定足場 制約なし | 240 | m2 | | | F400000000 00 |
| 表面含浸工 昼 100m2以上〔手間〕 含浸材塗布工 固定足場 制約なし | 140 | m2 | | | F500000000 00 |
| 亜硝酸リチウム 40%水溶液 | 46 | kg | | | F600000000 00 |

本工事費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--|-----|----|----|----|-------------------------|
| 表面含浸材 シラン・シロキサン系 プロコンガードS | 28 | kg | | | F6100000000 00 |
| 表面含浸工 昼 100m2以上〔手間〕 含浸材塗布工 固定足場 制約なし | 100 | m2 | | | F5000000000 00 |
| 表面含浸材 シラン・シロキサン系 アクアシール1400 | 20 | kg | | | F7000000000 00 |
| 塩害対策工 | | 橋 | | | Y1G03240601 レベル4 |
| 内部圧入工 亜硝酸リチウム | 1 | 橋 | | | V0010 00 単第0 -0021 表 |
| 現場塗装工 | 1 | 式 | | | Y1G0325 レベル2 |
| 橋梁塗装工 | 1 | 式 | | | Y1G032501 レベル3 |
| 塗膜除去工 | 1 | 式 | | | Y4900 レベル4 |
| 塗膜除去工 | 330 | m2 | | | V0019 00 単第0 -0030 表 |

本工事費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--|-----|----|----|----|------------------|
| 塗膜除去工 | | | | | V0019 00 |
| | 330 | m2 | | | 単第0 -0030 表 |
| 塗膜処分 | | | | | Y4900 レベル4 |
| 現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離17.0km以下(14.0km超) | | | | | SPK24040410 00 |
| | 0.5 | t | | | 単第0 -0031 表 |
| 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる | | | | | #0041 |
| 塗膜くず 鉛 | | | | | F000000003 00 |
| | 496 | kg | | | |
| 素地調整 【素地調整種類】 | | | | | Y1G03250101 レベル4 |
| | | m2 | | | |
| 塗替塗装 清掃・水洗い | | | | | SDT00029 00 |
| | 370 | m2 | | | 単第0 -0032 表 |
| 塗替塗装 素地調整 | | | | | SDT00029 00 |
| | 330 | m2 | | | 単第0 -0033 表 |
| 塗替塗装 素地調整 | | | | | SDT00029 00 |
| | 43 | m2 | | | 単第0 -0034 表 |

本工事費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--|-----|----|----|----|-------------------------|
| 表面被服処理工 【素地調整種類】 | | m2 | | | Y1G03250101レベル4 |
| 表面被膜処理工 タイタンコート防錆前処理 | 370 | m2 | | | V0022 00 単第0 -0035 表 |
| 下塗 【塗装種別, 塗装箇所, 塗装回数】 | | m2 | | | Y1G03250102レベル4 |
| 防錆塗装工(1層目) 変性エポキシ樹脂系特殊塗装下塗 ロス率8% | 370 | m2 | | | V0023 00 単第0 -0036 表 |
| 防錆塗装工(2層目) 変性エポキシ樹脂系特殊塗装下塗 ロス率2% | 370 | m2 | | | V0024 00 単第0 -0037 表 |
| 中塗 【塗装種別, 塗装箇所, 塗装回数】 | | m2 | | | Y1G03250103レベル4 |
| 中塗塗装工 弱溶剤形無機フッ素樹脂塗料用中塗 | 370 | m2 | | | V0025 00 単第0 -0038 表 |
| 上塗 【塗装種別, 塗装箇所, 塗装回数】 | | m2 | | | Y1G03250104レベル4 |
| 上塗塗装工 弱溶剤形無機フッ素樹脂塗料用上塗 | 370 | m2 | | | V0026 00 単第0 -0039 表 |

本工事費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|----|----|----|----|----------------|
| 腐食対策工 | | | | | Y2900 レベル2 |
| | 1 | 式 | | | |
| 当板補修工 | | | | | Y3900 レベル3 |
| | 1 | 式 | | | |
| 当板補修 | | | | | Y4900 レベル4 |
| 近接調査計測工 桁補強工 | | | | | V0009 00 |
| | 6 | m2 | | | 単第0 -0040 表 |
| 現場溶接_橋梁補強 すみ肉脚長6mm | | | | | SPK24040320 00 |
| | 25 | m | | | 単第0 -0041 表 |
| 当板補修材料 | | | | | V0027 00 |
| | 1 | 式 | | | 単第0 -0042 表 |
| 腐食対策工 橋梁補修用セラミック金属補修特殊パテ工法 A=0.07m2 | | | | | V0028 00 |
| | 1 | 式 | | | 単第0 -0043 表 |
| 仮設工 | | | | | Y1G0328 レベル2 |
| | 1 | 式 | | | |
| 足場工 | | | | | Y3900 レベル3 |
| | 1 | 式 | | | |

本工事費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|-----|----|----|----|-------------------------------|
| 掘削工 | | | | | Y4900 レベル4 |
| 床掘り 土砂 現場制約あり | 4 | m3 | | | SPK24040015 00 単第0 -0044 表 |
| 人力積込 土砂 | 4 | m3 | | | SPK24040008 00 単第0 -0045 表 |
| 人力運搬（運搬～取卸し） 換算距離120m以下(100m超) | 4 | m3 | | | SPK24040023 00 単第0 -0046 表 |
| 吊足場 | | | | | Y4900 レベル4 |
| 床版補強工用足場 タイプA1 吊り足場(桁高<1.5) 床面シー 5.5月 | 160 | m2 | | | V1011 00 単第0 -0047 表 |
| 橋梁地覆補修工用足場 シート+板張り防護 5.5月 盛替無し | 100 | m2 | | | V1012 00 単第0 -0048 表 |
| 湿式塗膜剥離剤工用養生シート 50m2以上 中段足場養生無し | 210 | m2 | | | V1008 00 単第0 -0049 表 |
| 板張り防護工 両側朝顔 | 100 | m2 | | | V1004 00 単第0 -0050 表 |

本工事費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--|-----|-----|----|----|-----------------------------|
| 吊足場 | | | | | Y4900 F=0.5 レベル4 |
| 床版補強工用足場 タイプA1 吊り足場(桁高<1.5) 床面シー 主要道路上・鉄道上 50m2未満 5.5月 | 30 | m2 | | | V1001 00 単第0 -0051 表 |
| 橋梁地覆補修工用足場 シート+板張り防護 主要道路上・鉄道上 片側施工(1回) 5.5月 | 20 | m2 | | | V1002 00 単第0 -0052 表 |
| 湿式塗膜剥離剤工用養生シート 主要道路上・鉄道上 50m2以上 中段足場養 生なし | 80 | m2 | | | V1003 00 単第0 -0053 表 |
| 板張防護工 両側朝顔 | 40 | m2 | | | V1004 00 単第0 -0054 表 |
| 単管足場 | | | | | Y4900 F=0.5 レベル4 |
| 単管足場設置・撤去 安全ネット設置 | 110 | 掛m2 | | | V1005 00 単第0 -0055 表 |
| シート張り防護工 両側朝顔設置 | 40 | m2 | | | V1006 00 単第0 -0056 表 |
| 湿式塗膜剥離剤工用養生シート 50m2以上 中段足場養生あり | 80 | m2 | | | V1007 00 単第0 -0057 表 |

本工事費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|-----|-----|----|----|-------------------------|
| 板張防護工 両側朝顔 | 140 | m2 | | | V1004 00 単第0 -0054 表 |
| シート張り防護工 両側朝顔設置 | 100 | m2 | | | V1006 00 単第0 -0056 表 |
| 枠組足場 | | | | | Y4900 レベル4 |
| 枠組足場 50m2以上 1列 5.5月 | 60 | 掛m2 | | | V1010 00 単第0 -0058 表 |
| 暴露対策工 | | | | | Y4900 レベル4 |
| 環境対策設備 2か月 施工面積330m2 空間体積730m3 | 1 | 式 | | | V2001 00 単第0 -0059 表 |
| 安全衛生保護具(防護服等) 2か月 施工面積330m2 空間体積730m3 | 1 | 式 | | | V2003 00 単第0 -0060 表 |
| 交通管理工 | 1 | 式 | | | Y1G032821 レベル3 |
| 交通誘導警備員 | | 人 | | | Y1G03282101 レベル4 |

本工事費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|----|----|----|----|--------------------------|
| 交通誘導警備員B | | | | | R0369 00 |
| | 18 | 人 | | | |
| 交通誘導警備員 | | | | | Y1G03282101レベル4 F=0.5 |
| | | 人 | | | |
| 交通誘導警備員B | | | | | R0369 00 |
| 設計労務単価の補正割増し(1.5) | 12 | 人 | | | |
| ** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付 | | | | | |
| 安全費 | | | | | Z0009 |
| 安全費 | | | | | YZZ09 レベル2 |
| | 1 | 式 | | | |
| 安全費 | | | | | YZZ09001 レベル3 |
| | 1 | 式 | | | |
| 呼吸用保護具等費用 | | | | | YZZ09001002レベル4 |
| | | 式 | | | |
| 安全衛生保護具(呼吸用保護具) 2か月 施工面積330m2 空間体積730m2 | 1 | 式 | | | V2002 00 |
| | | | | | 単第0 -0061 表 |

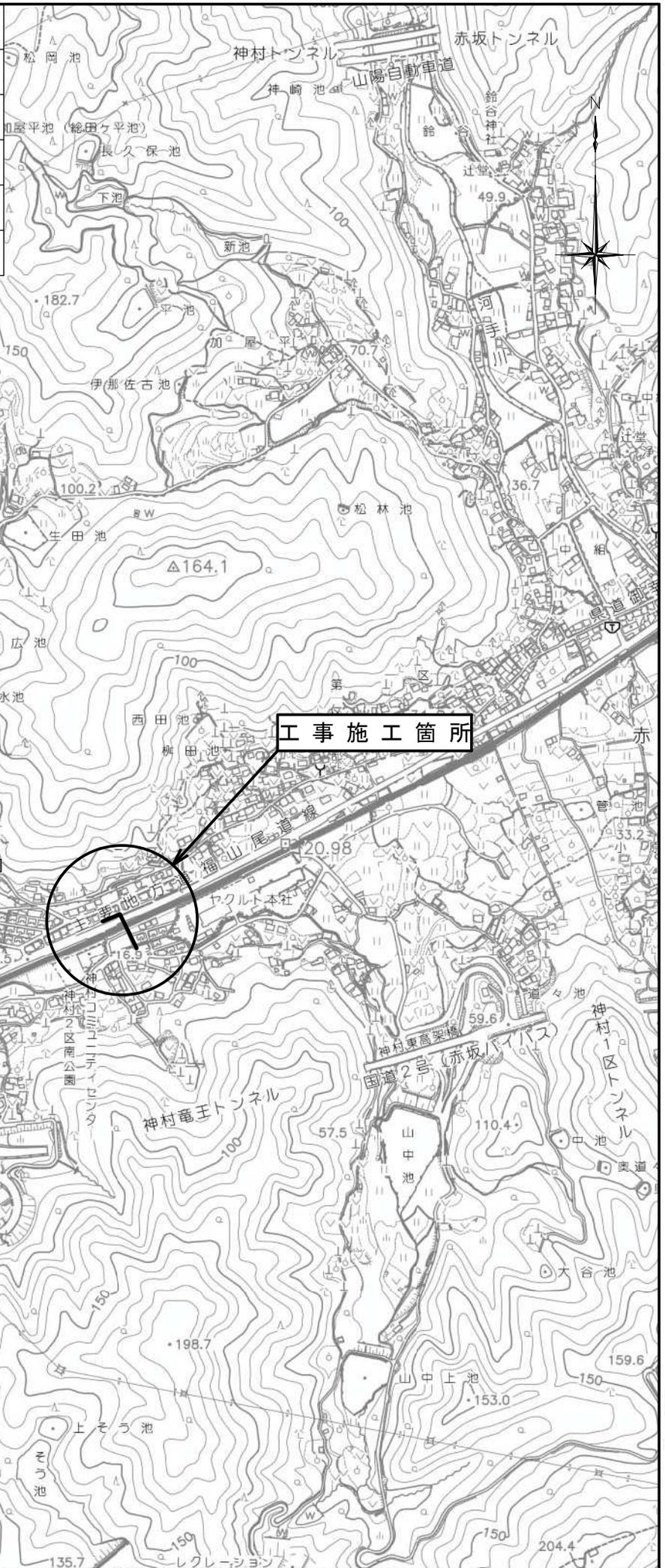
本工事費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--|----|----|----|----|-----------------|
| 安全管理員 | | 人 | | | YZZ09001004レベル4 |
| 列車見張員 昼間 | 6 | 人 | | | F999999991 00 |
| 列車見張員 夜間 | 6 | 人 | | | F999999992 00 |
| 共通仮設費率分 | | | | | Z0019 |
| 計算情報..... 対象額..... 率..... | | | | | |
| ** 共通仮設費計 ** | | | | | |
| ** 純工事費 ** | | | | | |
| 現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率..... | | | | | |
| ** 工事原価 ** | | | | | |

本工事費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|----|----|----|----|----------------|
| 一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率..... | | | | | 前払補正率... |
| 契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率..... | | | | | 当初請対額 当初対象額 |
| 一般管理費計 | | | | | |
| ** 工事価格 ** | | | | | |
| ** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率..... | | | | | |
| ** 工事費計 ** | | | | | |
| ** 契約保証費計 ** | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| | | | |
|------------|----------|----|---------|
| 図面番号 | 1/35 | 縮尺 | 1/10000 |
| 工種 | 橋梁修繕工事 | | |
| 種別 | 位置図 | 番号 | / |
| 路線名 河川名 | 神村跨線橋 | | |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| | 福山市 | | |

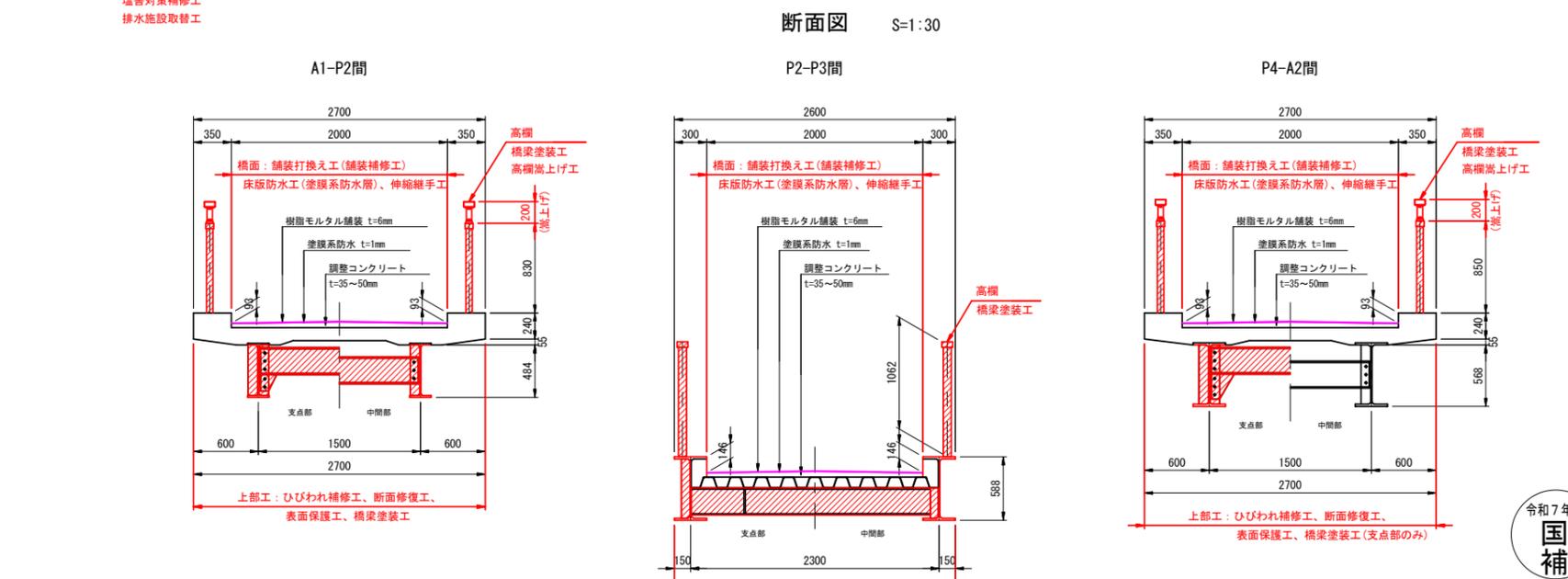
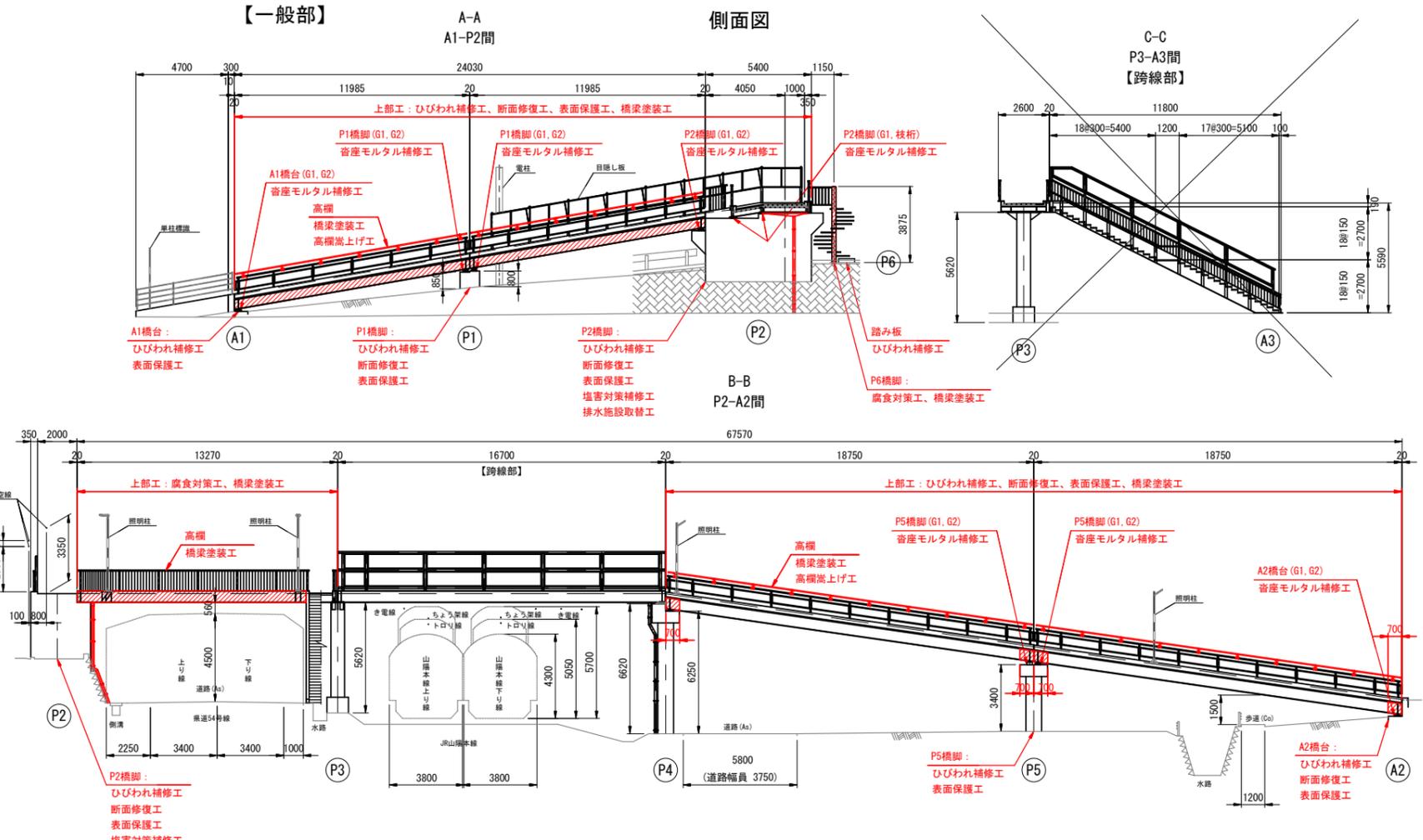
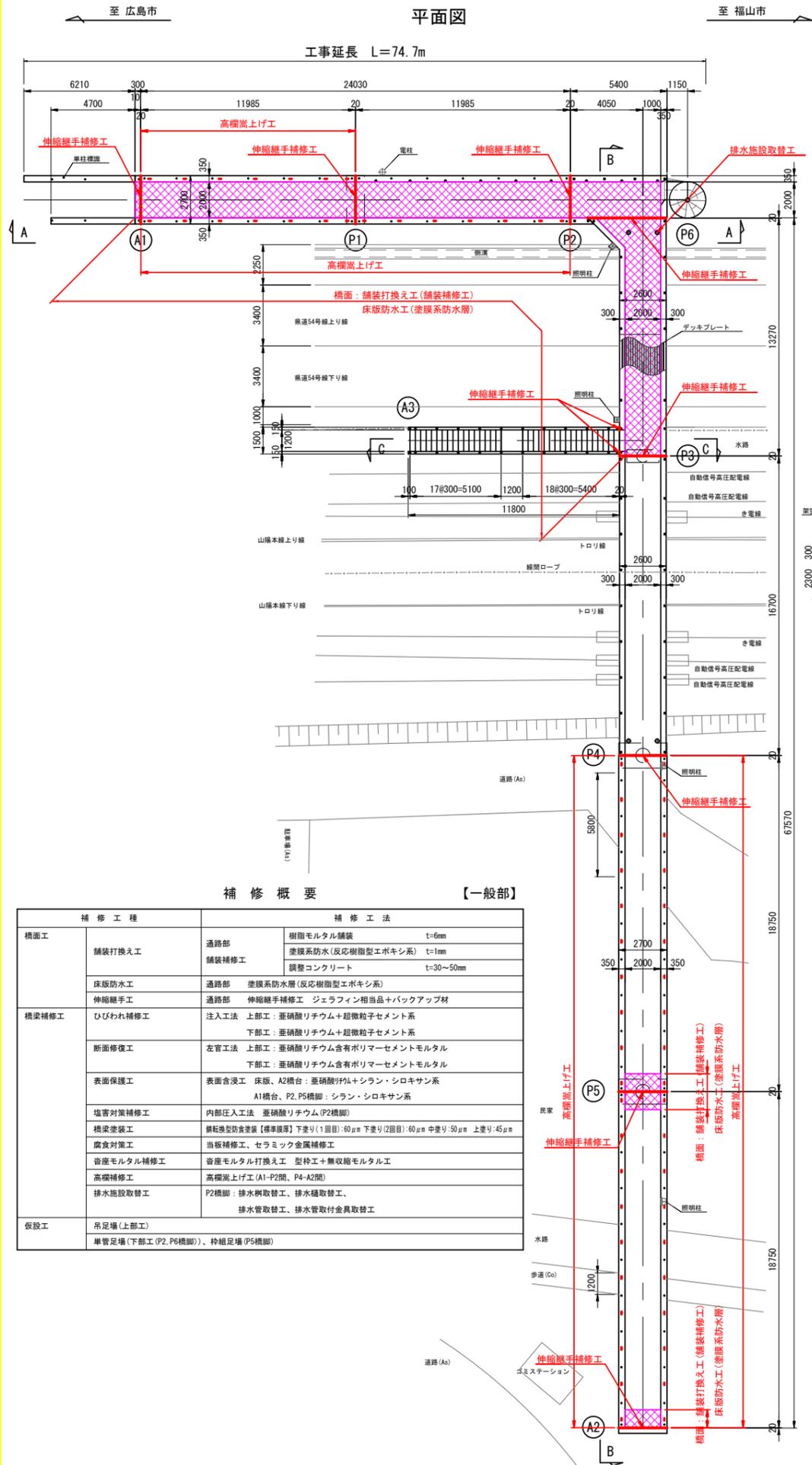


令和7年度
国補

工事施工箇所

神村跨線橋 補修一般図(その1)

S=1:150



令和7年度 国補

工事名 橋梁修繕工事(神村跨線橋)

図面名 神村跨線橋 補修一般図(その1)

作成年月日 令和 7 年 5 月

縮尺 図示 図面番号 2 / 35

工事箇所 福山市神村町地内

事業者名 福山市

注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。
- 3) P3-P4間、P3-A3間は【跨線部】範囲。

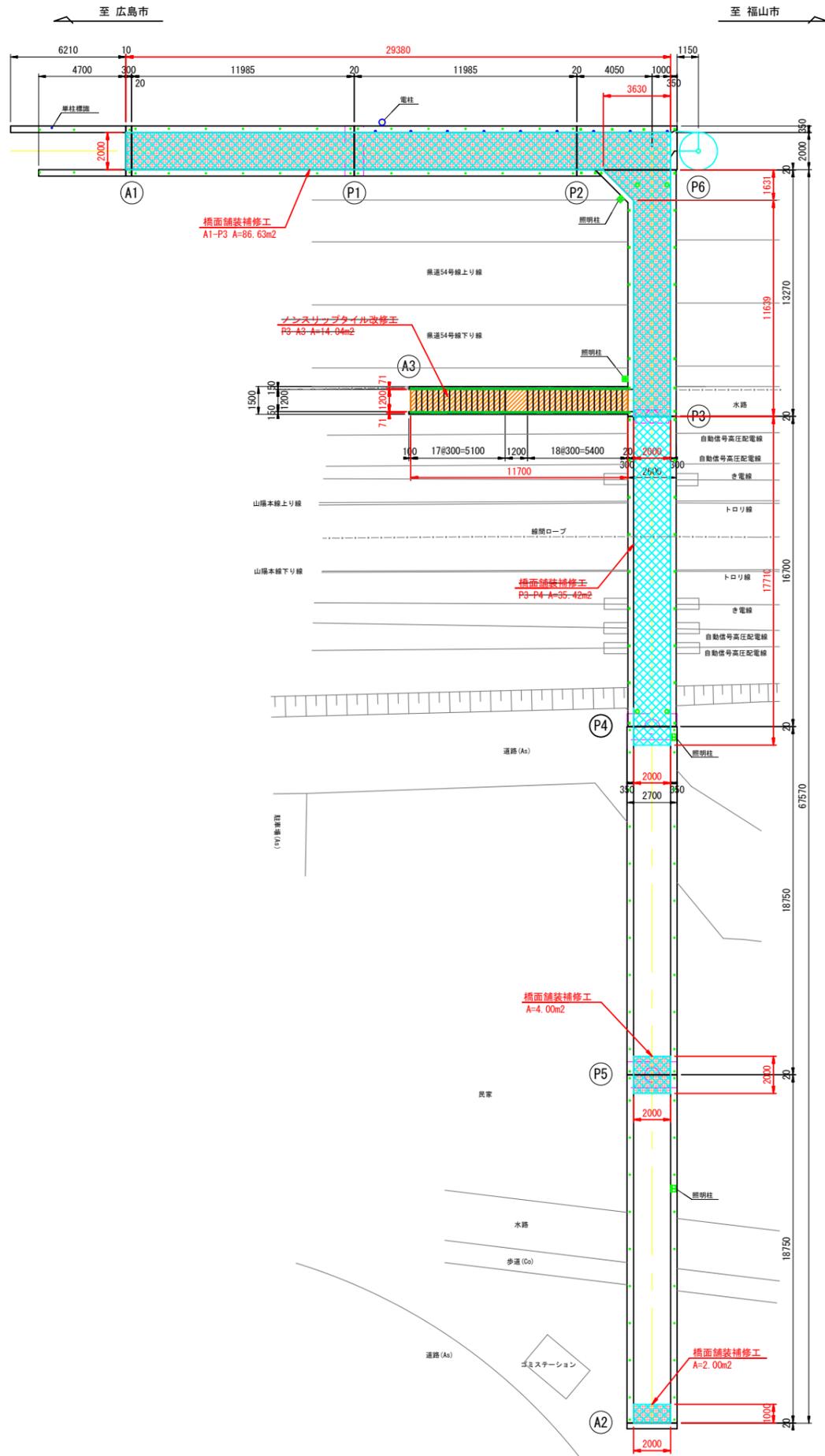
: 橋梁塗装工
 : 舗装打換え工

神村跨線橋 補修図(その1)

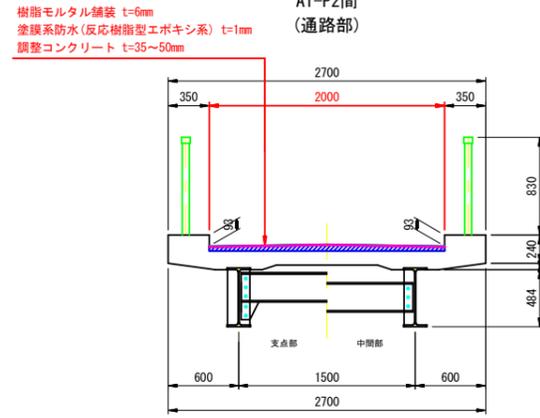
S=1:150

〈橋面舗装補修工・階段タイル改修工〉

平面図

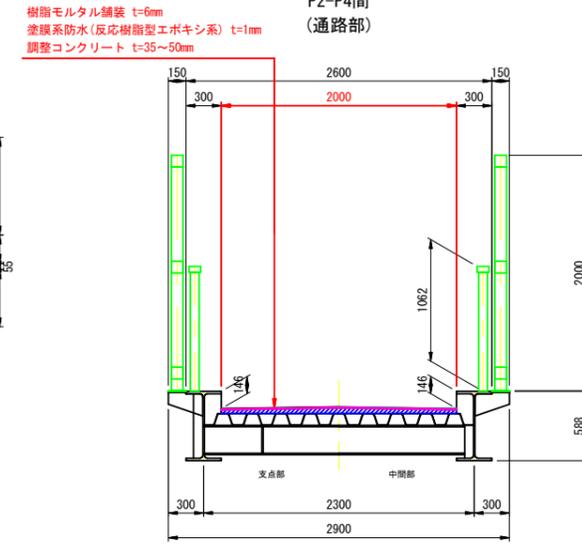


A1-P2間 (通路部)

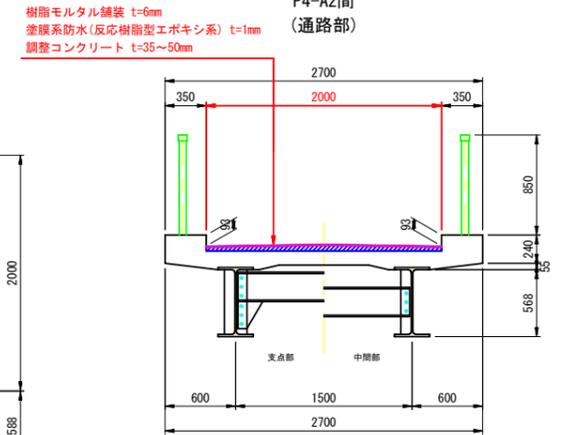


断面図 S=1:30

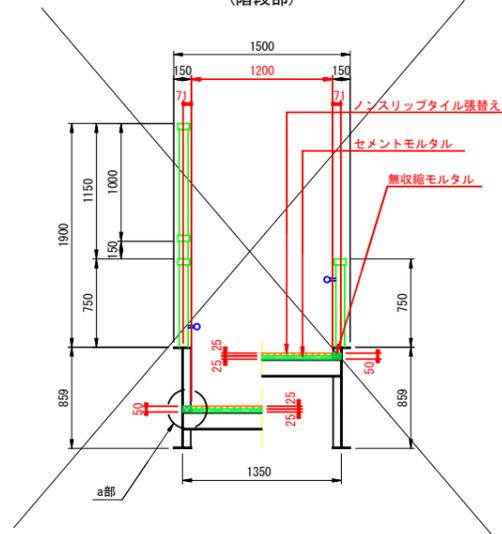
P2-P4間 (通路部)



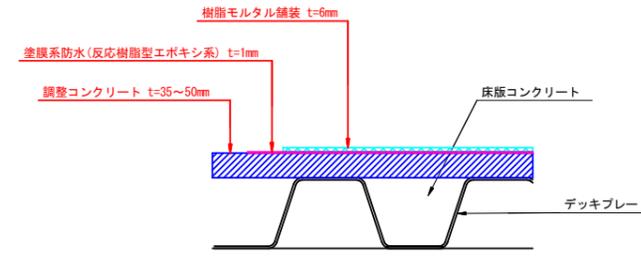
P4-A2間 (通路部)



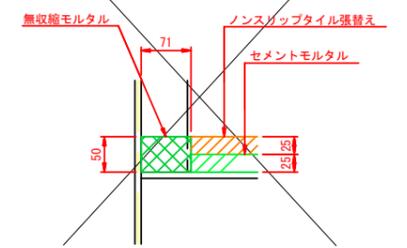
P3-A3間 (階段部)



舗装敷設詳細図 S=1:5



階段部 a部詳細図 S=1:5



補修数量表

橋面舗装補修工(通路部)

| 名称 | 規格 | 単位 | 数量 | | | | 備考 |
|------|--------------------|----------------|-------|------------|------|------|----|
| | | | A1-P3 | P3-P4(跨線部) | P5部 | A2部 | |
| 舗装撤去 | アスファルト t=30mm | m ² | 58.76 | - | - | - | |
| | コンクリート t=40mm(平均) | m ² | 86.63 | 35-42 | 4.00 | 2.00 | |
| 舗装敷設 | 樹脂モルタル舗装 t=6mm | m ² | 86.63 | 35-42 | 4.00 | 2.00 | |
| | 調整コンクリート t=35~50mm | m ² | 86.63 | 35-42 | 4.00 | 2.00 | |

※ 明細は、数量計算書を参照のこと。

橋面舗装補修工(通路部)

| 名称 | 規格 | 単位 | 数量 | | | | 備考 |
|-------|--------------------|----------------|-------|------------|------|------|----|
| | | | A1-P3 | P3-P4(跨線部) | P5部 | A2部 | |
| 橋面防水工 | 塗膜系防水層(反応樹脂型エポキシ系) | m ² | 86.63 | 35-42 | 4.00 | 2.00 | |

※ 明細は、数量計算書を参照のこと。

階段タイル改修工(P3-A3 階段部)

| 名称 | 規格 | 単位 | 数量 | | 備考 |
|---------|-------------------|----------------|-------|------|----|
| | | | P3-A3 | | |
| 既設タイル撤去 | ノンスリップタイル 300×300 | m ² | 14-04 | 156枚 | |
| タイル張替え工 | ノンスリップタイル 300×300 | m ² | 14-04 | 156枚 | |
| | セメントモルタル t=25mm | m ² | 14-04 | | |
| | 無収縮モルタル t=50mm | m ² | 1-66 | | |

※ 明細は、数量計算書を参照のこと。

注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。
- 3) 舗装を撤去する際は、主桁、床版、地覆に損傷を与えないように注意して施工すること。

令和7年度
国補

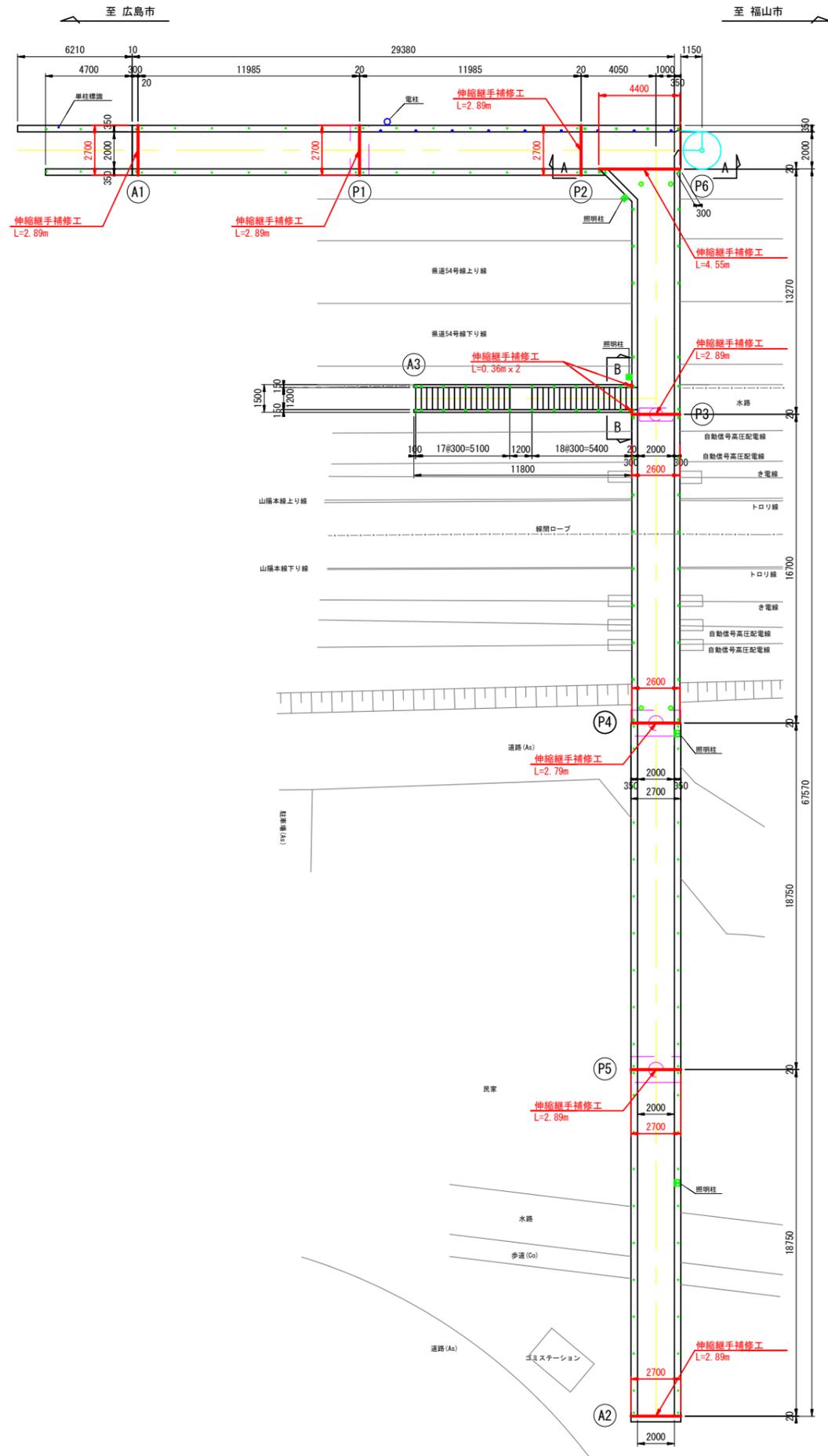
| | | | |
|-------|----------------|------|--------|
| 工事名 | 橋梁補修工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その1) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 3 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 補修図(その2)

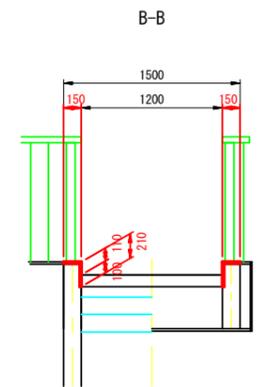
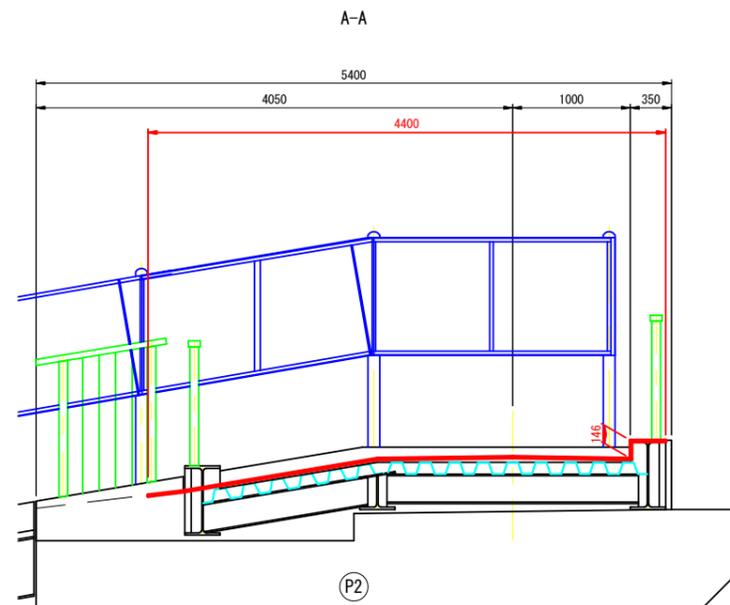
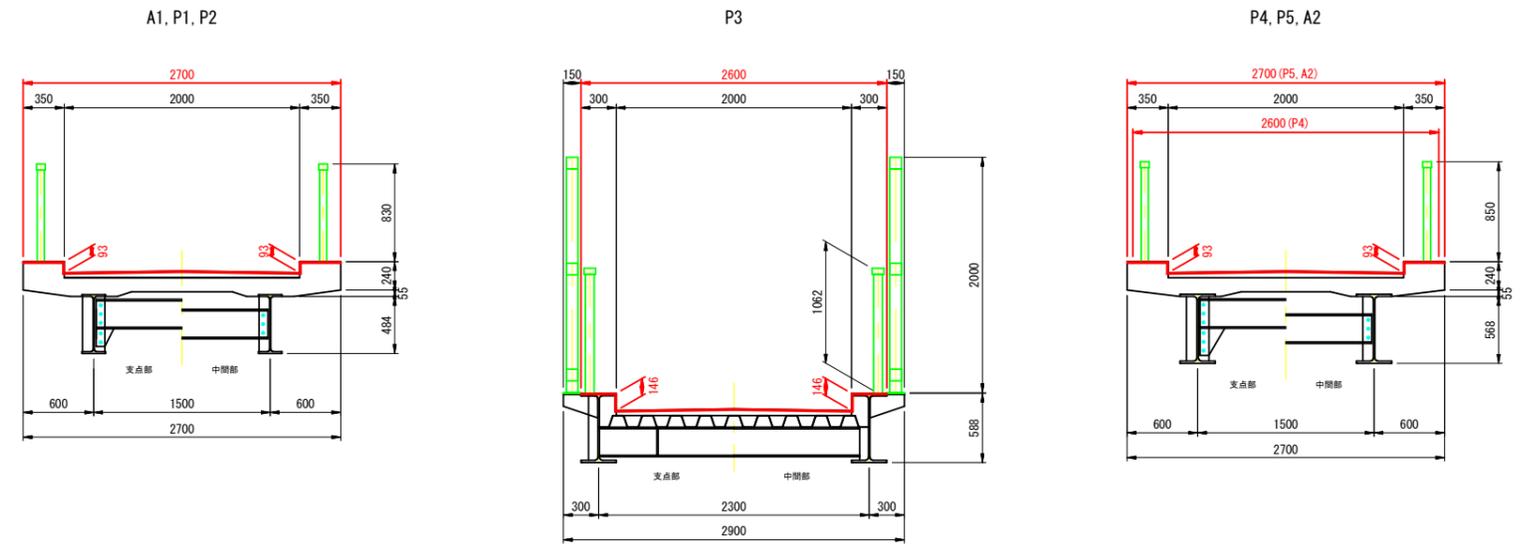
S=1:150

<伸縮継手補修工>

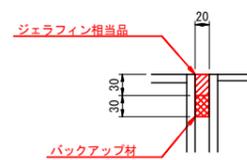
平面図



断面図 S=1:30



伸縮継手詳細図 S=1:5



補修数量表
目地補修工 (A1-A2)

| 名称 | 規格 | 単位 | 数量 | 備考 |
|------|---------------------|----|-------|----|
| 目地補修 | ジェラフィン相当品 + バックアップ材 | m | 25.37 | |

※ 明細は、数量計算書を参照のこと。

注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上のこと。
- 3) 舗装を撤去する際は、主桁、床版、地覆に損傷を与えないように注意して施工すること。



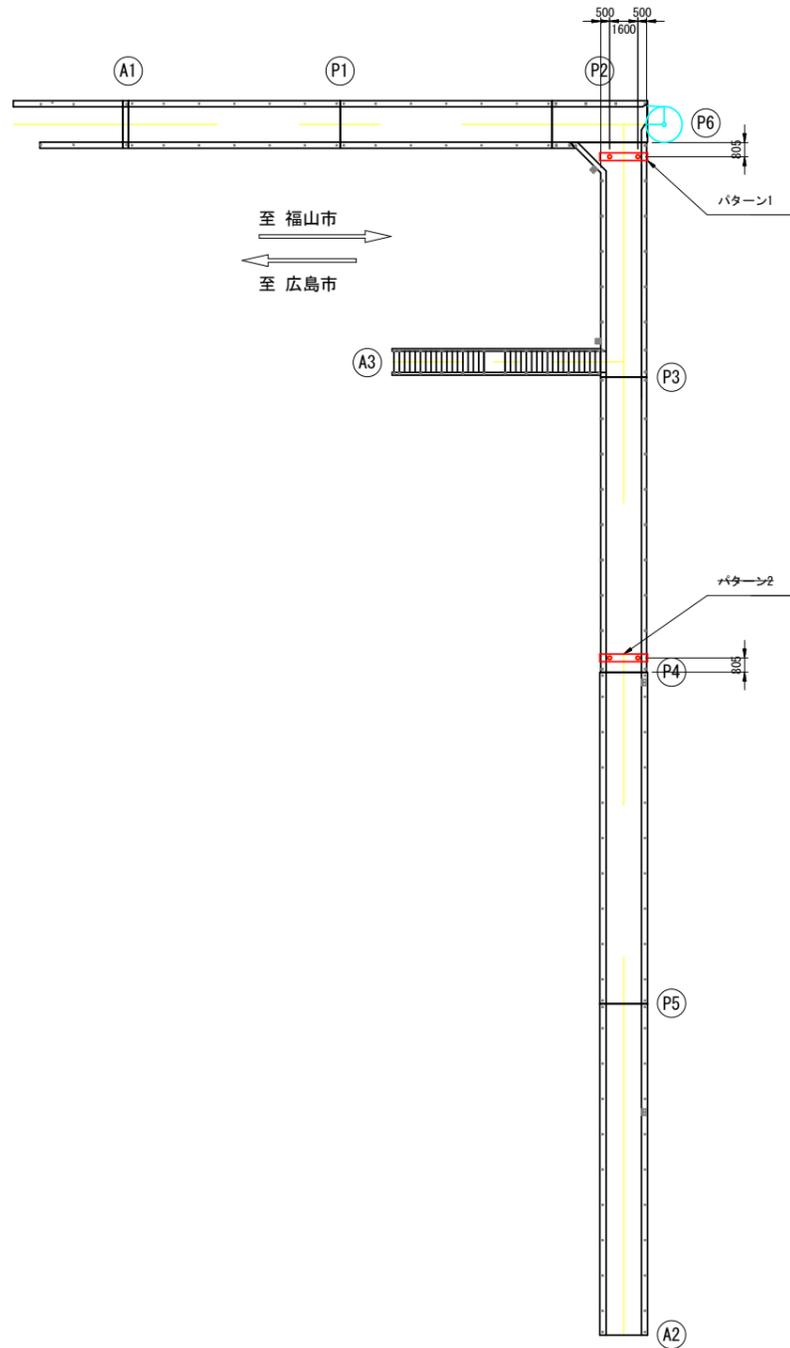
| | | | |
|-------|----------------|------|--------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その2) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 4 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 補修図(その3)

S=1:40

〈排水施設取替工〉

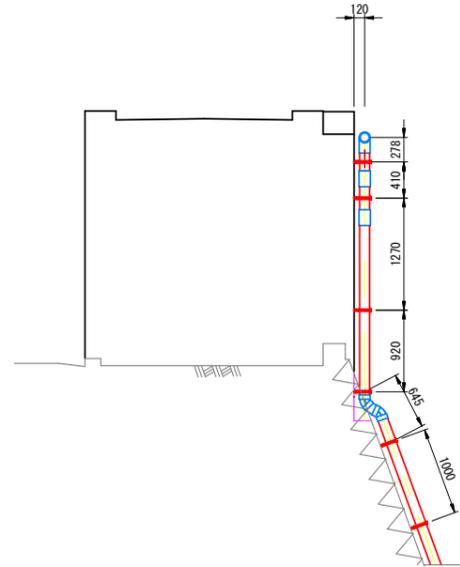
排水施設 配置図



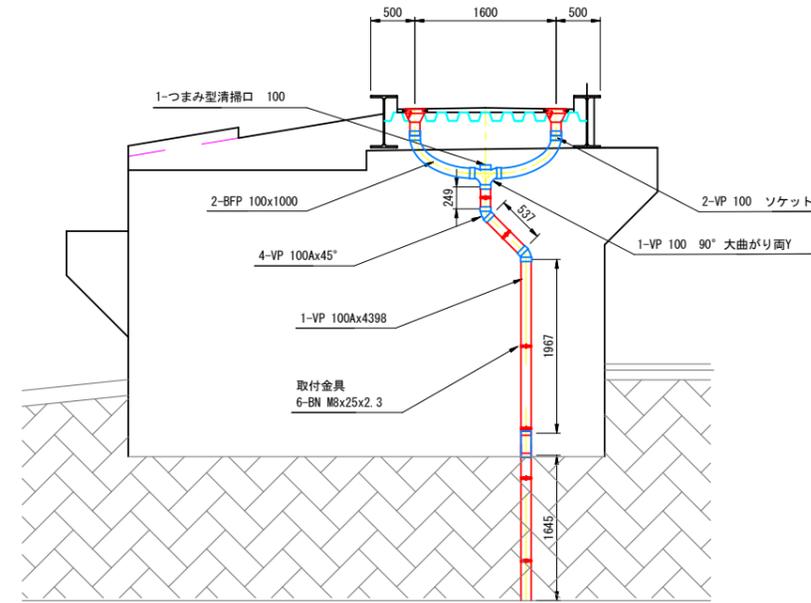
P2橋脚

(パターン1)

側面図



正面図

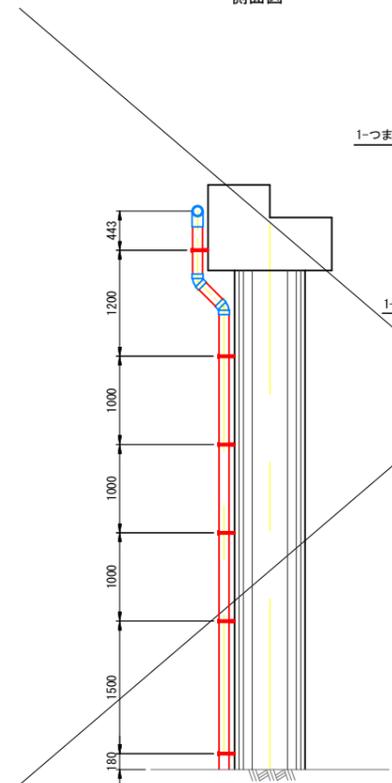


| 名称 | 規格 | 数量 | 単位 |
|-------------|--------------------|----|----|
| TSステンレス排水装置 | 排水樹SUS304 φ216-114 | 2 | 基 |
| つまみ型清掃口 | 100 | 1 | 個 |
| フレキシブルパイプ | BFP-100-1000L | 2 | 本 |
| DV継手 | 大曲面Y WLT 100 90° | 1 | 個 |
| DV継手 | 100 ソケット | 2 | 個 |
| DV継手 | 45° エルボ | 4 | 個 |
| 硬質ポリ塩化ビニル管 | VP-100 L=249 | 1 | 本 |
| 硬質ポリ塩化ビニル管 | VP-100 L=537 | 1 | 本 |
| 硬質ポリ塩化ビニル管 | VP-100 L=1645 | 1 | 本 |
| 硬質ポリ塩化ビニル管 | VP-100 L=1967 | 1 | 本 |
| 取付金具 | SUSVP立バンド 100A | 6 | 個 |
| 取付金具 | SUS溶接T足 25W×50H | 6 | 個 |

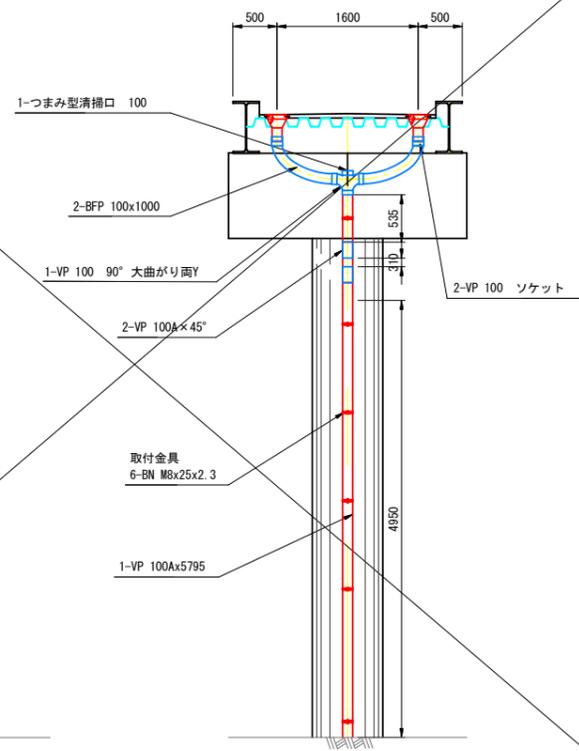
P4橋脚

(パターン2)

側面図

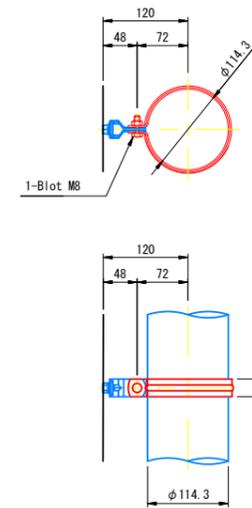


正面図



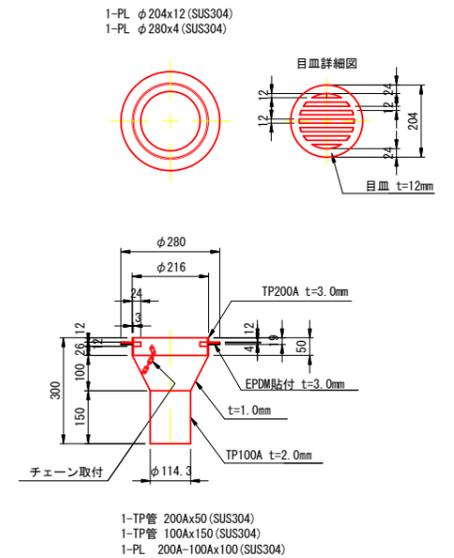
取付金具詳細図

S=1:5



排水樹・管詳細図

S=1:10



注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|----------------|------|--------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その3) | | |
| 作成年月日 | 令和 | 7年 | 5月 |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 5 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

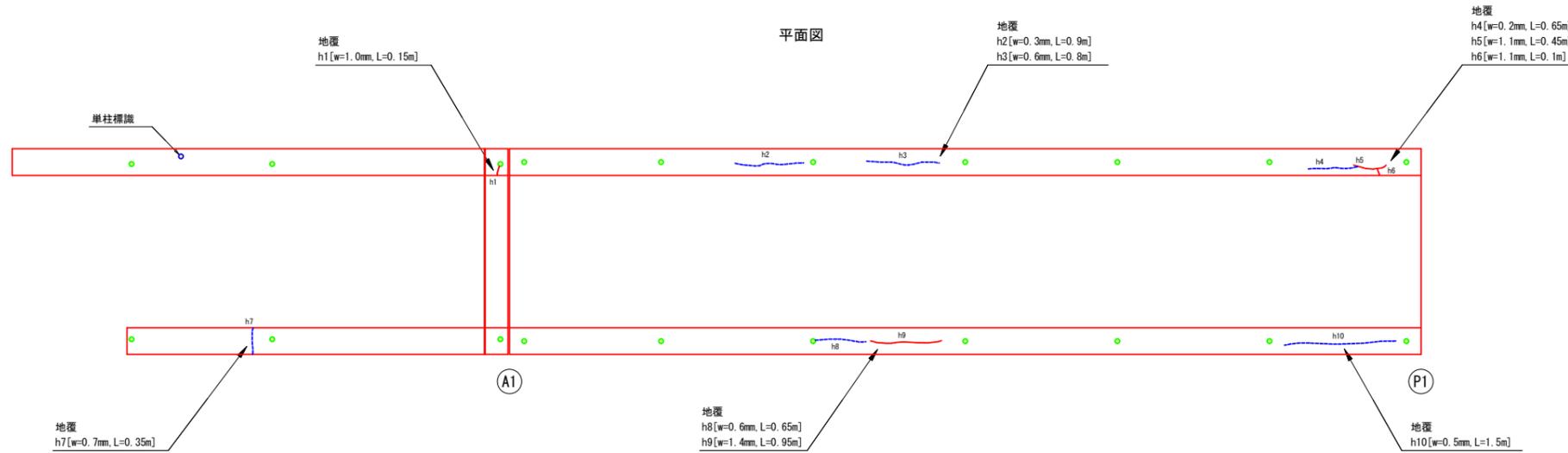
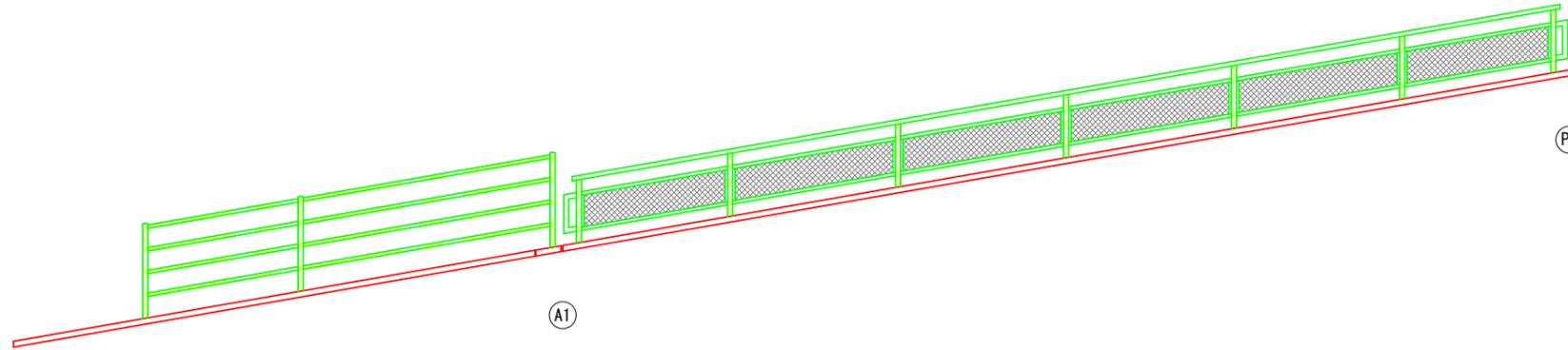
神村跨線橋 補修図(その4)

S=1:40

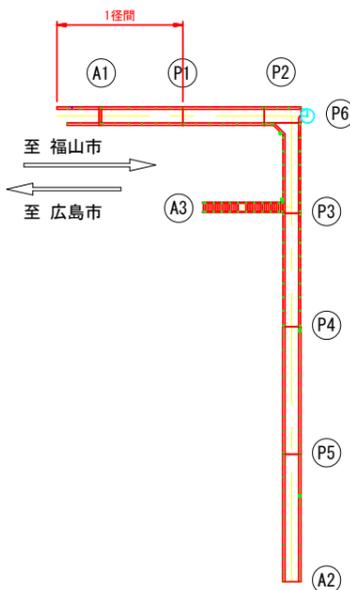
<ひびわれ注入工>

1径間(A1-P1)
スロープ部・橋面

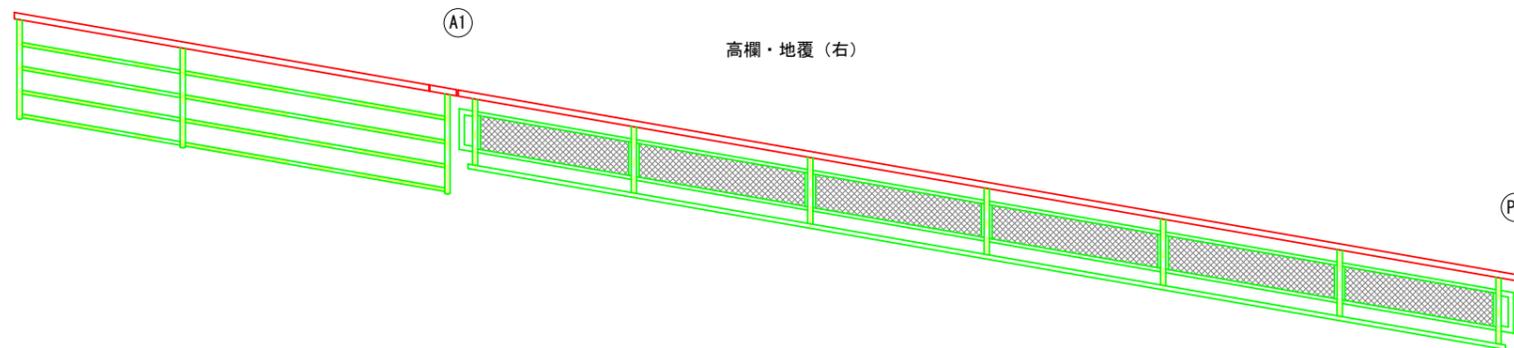
高欄・地覆(左)



位置図



高欄・地覆(右)



凡例

| 損傷の種類 | 表示 |
|-----------------------------|-------|
| ひびわれ (0.2mm ≤ w < 1.0mm) | h 0.2 |
| ひびわれ (1.0mm ≤ w ≤ 5.0mm) | h 1.0 |
| 剥離 | D |
| 鉄筋露出 | D |
| うき | u |

| ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | |
|--------------------------------|---------|---------|
| 番号 | 寸法 | |
| | 幅w (mm) | 延長L (m) |
| h1 | 1.00 | 0.15 |
| h2 | 0.30 | 0.90 |
| h3 | 0.60 | 0.80 |
| h4 | 0.20 | 0.65 |
| h5 | 1.10 | 0.45 |
| h6 | 1.10 | 0.10 |
| h7 | 0.70 | 0.35 |
| h8 | 0.60 | 0.65 |
| h9 | 1.40 | 0.95 |
| h10 | 0.50 | 1.50 |
| 計 | | 6.50 |

(損傷部位は全て地覆)

注記

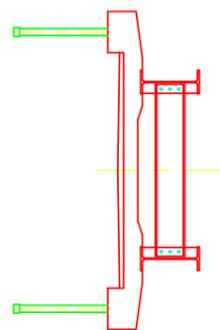
- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。

国補

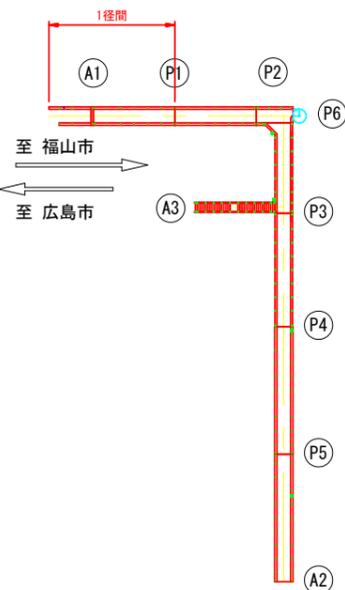
| | | | |
|-------|----------------|------|--------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その4) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 6 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

| ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | | |
|-----------------------------|---------|---------|-----|---------|---------|
| 番号 | 寸法 | | 番号 | 寸法 | |
| | 幅w (mm) | 延長L (m) | | 幅w (mm) | 延長L (m) |
| h1 | 0.30 | 0.50 | h31 | 0.20 | 0.45 |
| h2 | 0.30 | 0.50 | h32 | 0.20 | 0.70 |
| h3 | 0.30 | 0.30 | h33 | 0.25 | 0.80 |
| h4 | 0.20 | 0.25 | h34 | 0.20 | 0.60 |
| h5 | 0.20 | 0.35 | h35 | 0.30 | 0.50 |
| h6 | 0.20 | 0.20 | h36 | 0.30 | 0.85 |
| h7 | 0.30 | 0.15 | h37 | 0.20 | 0.80 |
| h8 | 0.20 | 0.45 | h38 | 0.20 | 0.85 |
| h9 | 0.20 | 0.45 | h39 | 0.30 | 0.40 |
| h10 | 0.20 | 0.45 | h40 | 0.40 | 0.25 |
| h11 | 0.20 | 0.40 | h41 | 0.30 | 1.15 |
| h12 | 0.30 | 0.25 | h42 | 0.25 | 1.15 |
| h13 | 0.20 | 0.30 | h43 | 0.30 | 0.95 |
| h14 | 0.20 | 0.20 | h44 | 0.20 | 0.40 |
| h15 | 0.30 | 0.80 | h45 | 0.25 | 1.30 |
| h16 | 0.20 | 0.25 | h46 | 0.20 | 1.30 |
| h17 | 0.30 | 0.55 | h47 | 0.30 | 0.90 |
| h18 | 0.40 | 0.30 | h48 | 0.20 | 0.70 |
| h19 | 0.40 | 0.40 | h49 | 0.30 | 0.80 |
| h20 | 0.30 | 0.30 | h50 | 0.20 | 0.40 |
| h21 | 0.40 | 0.30 | h51 | 0.20 | 0.60 |
| h22 | 0.30 | 0.80 | h52 | 0.20 | 0.35 |
| h23 | 0.30 | 0.40 | h53 | 0.30 | 0.80 |
| h24 | 0.20 | 0.75 | h54 | 0.30 | 0.30 |
| h25 | 0.30 | 0.25 | h55 | 0.20 | 1.05 |
| h26 | 0.20 | 0.70 | h56 | 0.40 | 0.50 |
| h27 | 0.40 | 0.20 | h57 | 0.40 | 0.40 |
| h28 | 0.20 | 0.40 | h58 | 0.25 | 0.55 |
| h29 | 0.20 | 0.30 | h59 | 0.30 | 0.20 |
| h30 | 0.30 | 0.30 | h60 | 0.80 | 0.40 |

(損傷部位は全て床版)



位置図



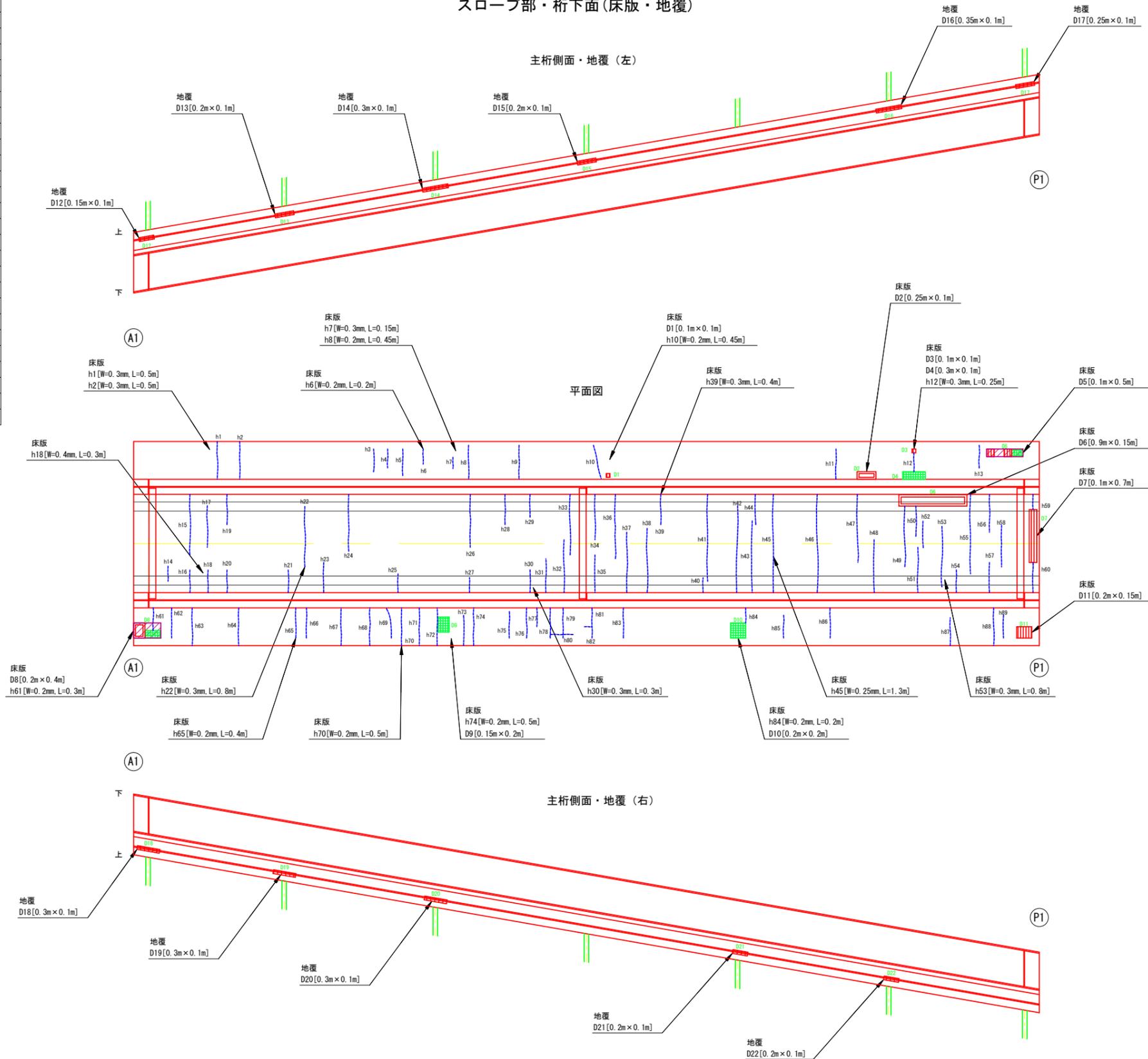
神村跨線橋 補修図(その5)

S=1:30

〈ひびわれ注入工, 断面修復工〉

1径間 (A1-P1)

スロープ部・桁下面 (床版・地覆)



凡例

| 損傷の種類 | 表示 |
|--------------------------|---------------------------|
| ひびわれ (0.2mm ≤ w < 1.0mm) | h (0.2) |
| ひびわれ (1.0mm ≤ w ≤ 5.0mm) | h (1.0) |
| 剥離 | D (Red circle) |
| 鉄筋露出 | D (Red circle with lines) |
| うき | うき (Green circle) |

： [D] 断面修復結合範囲 (防錆処理含む)

| ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | | |
|-----------------------------|---------|---------|-----|---------|---------|
| 番号 | 寸法 | | 番号 | 寸法 | |
| | 幅w (mm) | 延長L (m) | | 幅w (mm) | 延長L (m) |
| h61 | 0.20 | 0.30 | h76 | 0.20 | 0.40 |
| h62 | 0.20 | 0.40 | h77 | 0.20 | 0.25 |
| h63 | 0.30 | 0.50 | h78 | 0.30 | 0.40 |
| h64 | 0.20 | 0.50 | h79 | 0.30 | 0.40 |
| h65 | 0.20 | 0.40 | h80 | 0.20 | 0.30 |
| h66 | 0.20 | 0.40 | h81 | 0.20 | 0.10 |
| h67 | 0.20 | 0.50 | h82 | 0.20 | 0.40 |
| h68 | 0.30 | 0.50 | h83 | 0.20 | 0.40 |
| h69 | 0.20 | 0.40 | h84 | 0.20 | 0.20 |
| h70 | 0.20 | 0.50 | h85 | 0.20 | 0.30 |
| h71 | 0.30 | 0.50 | h86 | 0.20 | 0.40 |
| h72 | 0.30 | 0.50 | h87 | 0.20 | 0.35 |
| h73 | 0.20 | 0.40 | h88 | 0.30 | 0.50 |
| h74 | 0.20 | 0.50 | h89 | 0.20 | 0.30 |
| h75 | 0.20 | 0.35 | 計 | | 43.50 |

(損傷部位は全て床版)

| 断面修復工 | | ※防錆処理含む | | | |
|-------|------|-------------|----|--------|----------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 (m) | 箇所 | 面積 (㎡) | 損傷の種類 |
| D1 | 床版 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 | 鉄筋露出 |
| D2 | 床版 | 0.25 × 0.10 | 1 | 0.025 | 剥離 |
| D3 | 床版 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 | 鉄筋露出 |
| D4 | 床版 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 | うき |
| D5 | 床版 | 0.10 × 0.50 | 1 | 0.050 | 鉄筋露出, うき |
| D6 | 床版 | 0.90 × 0.15 | 1 | 0.135 | 剥離 |
| D7 | 床版 | 0.10 × 0.70 | 1 | 0.070 | 鉄筋露出 |
| D8 | 床版 | 0.20 × 0.40 | 1 | 0.080 | 剥離, うき |
| D9 | 床版 | 0.15 × 0.20 | 1 | 0.030 | うき |
| D10 | 床版 | 0.20 × 0.20 | 1 | 0.040 | うき |
| D11 | 床版 | 0.20 × 0.15 | 1 | 0.030 | 鉄筋露出 |
| D12 | 地覆 | 0.15 × 0.10 | 1 | 0.015 | 鉄筋露出 |
| D13 | 地覆 | 0.20 × 0.10 | 1 | 0.020 | 鉄筋露出 |
| D14 | 地覆 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 | 鉄筋露出 |
| D15 | 地覆 | 0.20 × 0.10 | 1 | 0.020 | 鉄筋露出 |
| D16 | 地覆 | 0.35 × 0.10 | 1 | 0.035 | 鉄筋露出 |
| D17 | 地覆 | 0.25 × 0.10 | 1 | 0.025 | 鉄筋露出 |
| D18 | 地覆 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 | 鉄筋露出 |
| D19 | 地覆 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 | 鉄筋露出 |
| D20 | 地覆 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 | 鉄筋露出 |
| D21 | 地覆 | 0.20 × 0.10 | 1 | 0.020 | 鉄筋露出 |
| D22 | 地覆 | 0.20 × 0.10 | 1 | 0.020 | 鉄筋露出 |
| 計 | | | | 0.785 | |

注記
 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。
 3) 断面修復の寸法は、施工性を考慮し一辺100mm以上とする。



| | | | |
|-------|----------------|------|--------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事 (神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その5) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 7 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

※ 特記なきひびわれはひびわれ注入工(表)参照

神村跨線橋 補修図(その6)

S=1:15

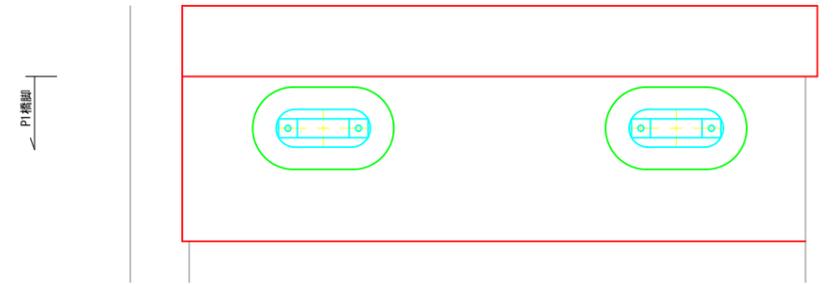
<ひびわれ注入工>

1径間 (A1-P1)

下部工

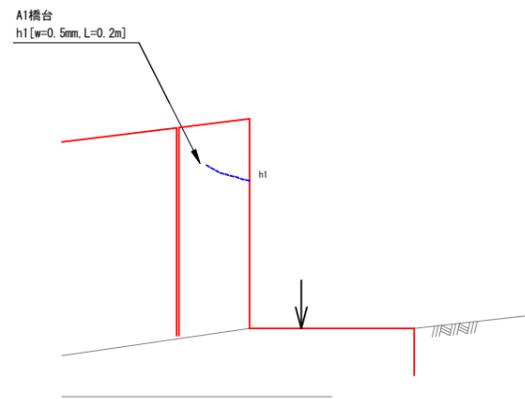
A1橋台

平面図

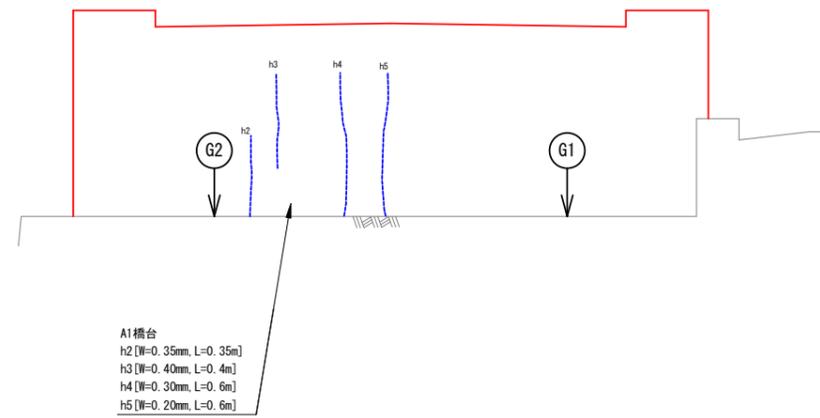


P1橋脚

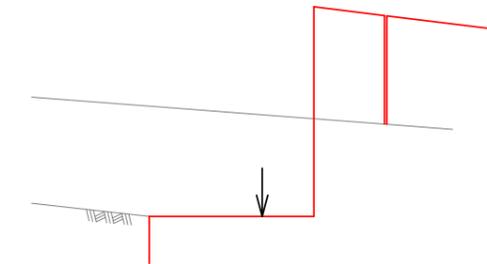
側面図(左側)



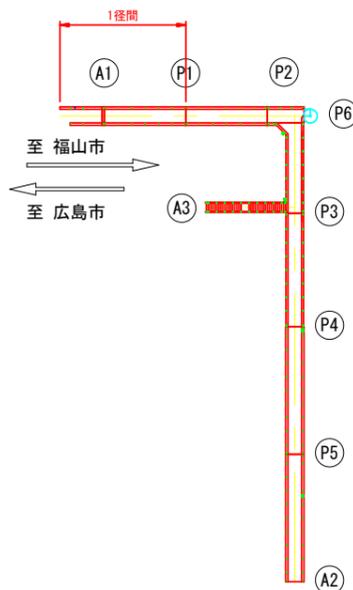
正面図



側面図(右側)



位置図



| 損傷の種類 | 表示 |
|-----------------------------|-------|
| ひびわれ (0.2mm ≤ w < 1.0mm) | h 0.2 |
| ひびわれ (1.0mm ≤ w ≤ 5.0mm) | h 1.0 |
| 剥離 | D |
| 鉄筋露出 | D |
| うき | うき |

| 番号 | 寸法 | |
|----|----------|----------|
| | 幅 w (mm) | 延長 L (m) |
| h1 | 0.50 | 0.20 |
| h2 | 0.35 | 0.35 |
| h3 | 0.40 | 0.40 |
| h4 | 0.30 | 0.60 |
| h5 | 0.20 | 0.60 |
| 計 | | 2.15 |

- 注記
- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に令和7年度作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
 - 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。



| | | | |
|-------|----------------|------|--------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その6) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 8 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 補修図(その7)

S=1:15

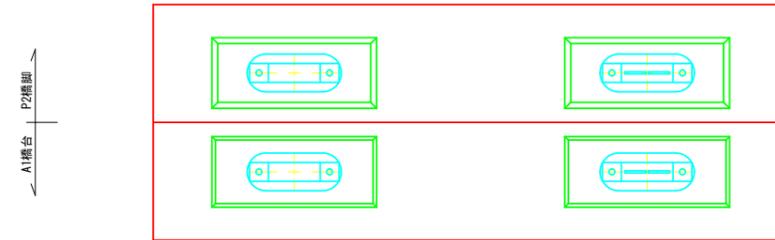
〈ひびわれ注入工, 断面修復工〉

1径間 (A1-P1)

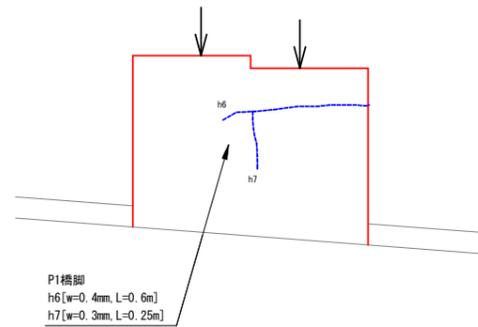
下部工

P1橋脚

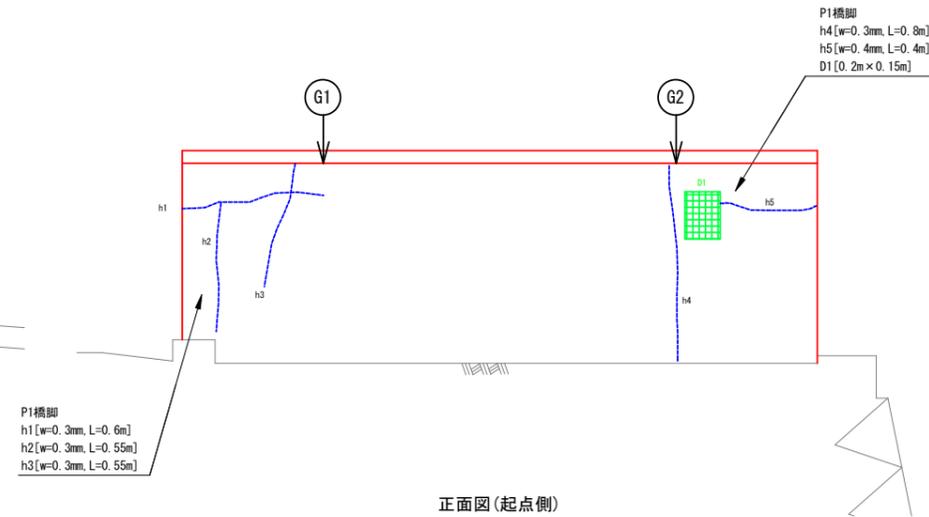
平面図



側面図(左側)

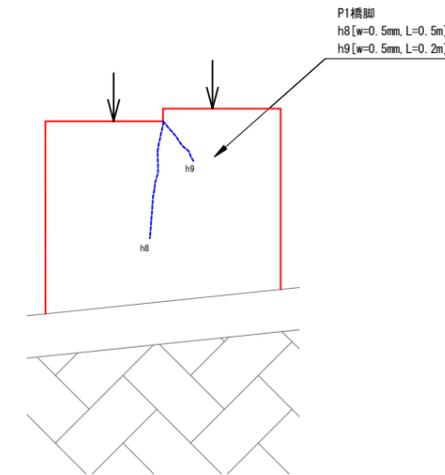


正面図(起点側)

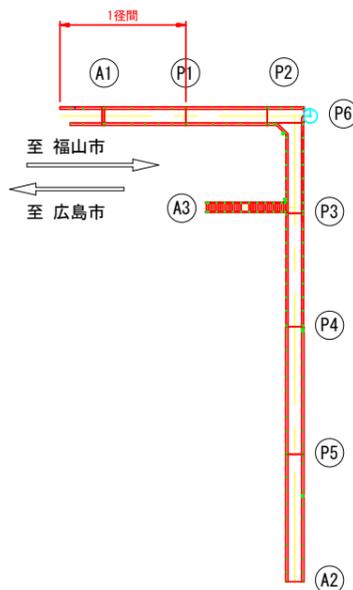


正面図(起点側)

側面図(右側)



位置図



凡例

| 損傷の種類 | 表示 |
|---|-------|
| ひびわれ ($0.2\text{mm} \leq w < 1.0\text{mm}$) | h 0.2 |
| ひびわれ ($1.0\text{mm} \leq w \leq 5.0\text{mm}$) | h 1.0 |
| 剥離 | D |
| 鉄筋露出 | D |
| うき | うき |

： [D] 断面修復結合範囲 (防錆処理含む)

ひびわれ注入工
($0.2\text{mm} \leq w \leq 5.0\text{mm}$)

| 番号 | 寸法 | |
|-----|----------|----------|
| | 幅 w (mm) | 延長 L (m) |
| h1 | 0.30 | 0.60 |
| h2 | 0.30 | 0.55 |
| h3 | 0.30 | 0.55 |
| h4 | 0.30 | 0.80 |
| h5 | 0.40 | 0.40 |
| h6 | 0.40 | 0.60 |
| h7 | 0.30 | 0.25 |
| h8 | 0.50 | 0.50 |
| h9 | 0.50 | 0.20 |
| h10 | 0.20 | 0.70 |
| h11 | 0.30 | 0.70 |
| 計 | | 5.85 |

断面修復工 ※防錆処理含む

| 番号 | 損傷部位 | 寸法 (m) | 箇所 | 面積 (㎡) | 損傷の種類 |
|----|------|-------------|----|--------|-------|
| D1 | P1橋脚 | 0.20 × 0.15 | 1 | 0.030 | うき |
| 計 | | | | 0.030 | |

注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。
- 3) 断面修復の寸法は、施工性を考慮し一辺100mm以上とする。



| | | | |
|-------|----------------|------|--------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その7) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 9 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

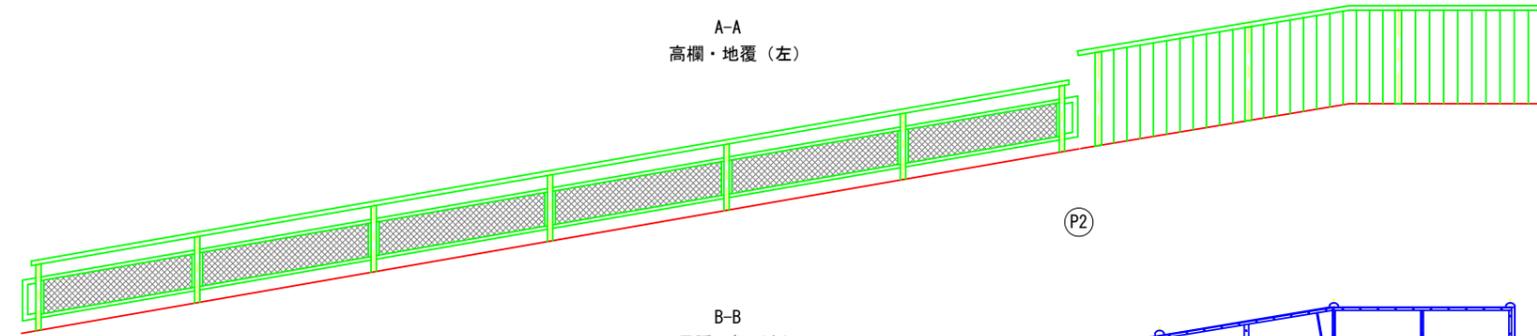
神村跨線橋 補修図(その8)

S=1:40

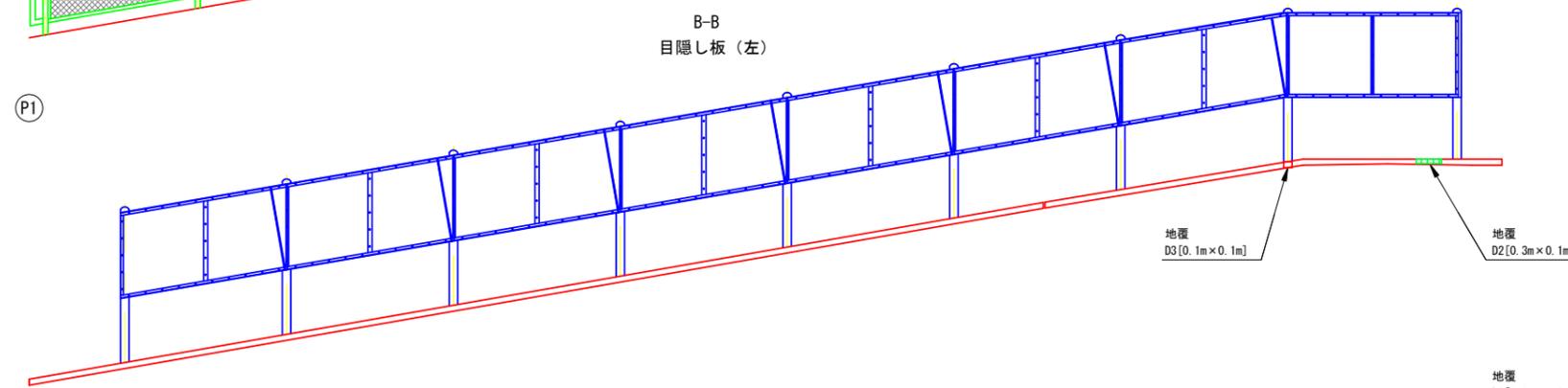
<断面修復工>

2径間(P1-P2)
スロープ部・橋面

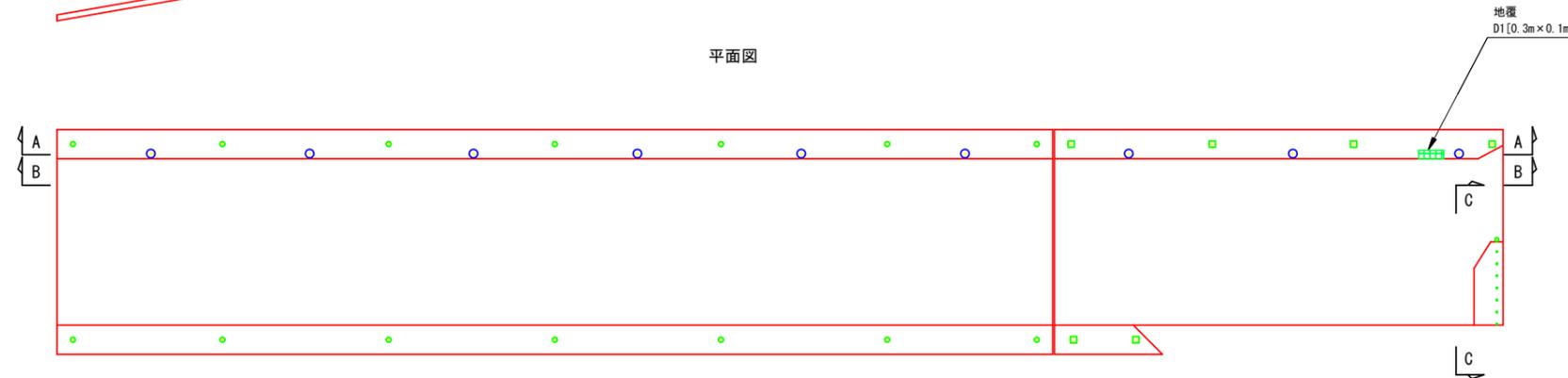
A-A
高欄・地覆(左)



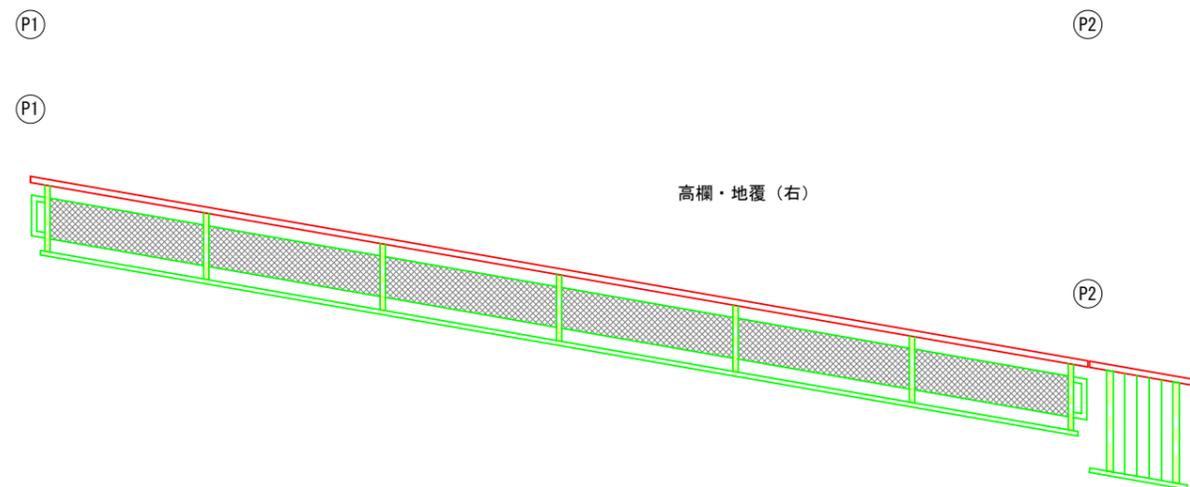
B-B
目隠し板(左)



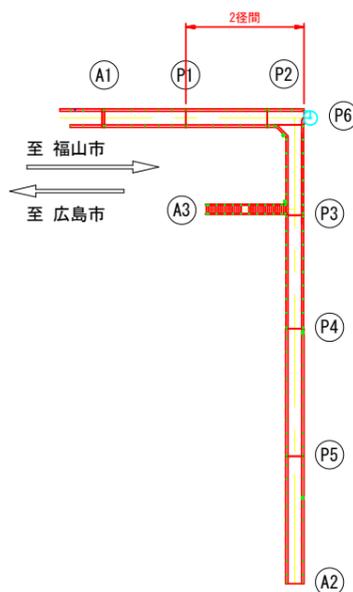
平面図



高欄・地覆(右)



位置図



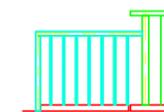
凡例

| 損傷の種類 | 表示 |
|---|-------|
| ひびわれ ($0.2\text{mm} \leq w < 1.0\text{mm}$) | h 0.2 |
| ひびわれ ($1.0\text{mm} \leq w \leq 5.0\text{mm}$) | h 1.0 |
| 剥離 | D |
| 鉄筋露出 | D |
| うき | うき |

： [D] 断面修復結合範囲
(防錆処理含む)

| 断面修復工 | | ※防錆処理含む | | | |
|-------|------|-------------|----|---------------------|-------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法(m) | 箇所 | 面積(m ²) | 損傷の種類 |
| D1 | 地覆 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 | うき |
| D2 | 地覆 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 | うき |
| D3 | 地覆 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 | 剥離 |
| 計 | | | | 0.070 | |

C-C
高欄・地覆(左)



注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。
- 3) 断面修復の寸法は、施工性を考慮し一辺100mm以上とする。

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その8) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 10 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 補修図(その9)

S=1:30

〈ひびわれ注入工, 断面修復工〉

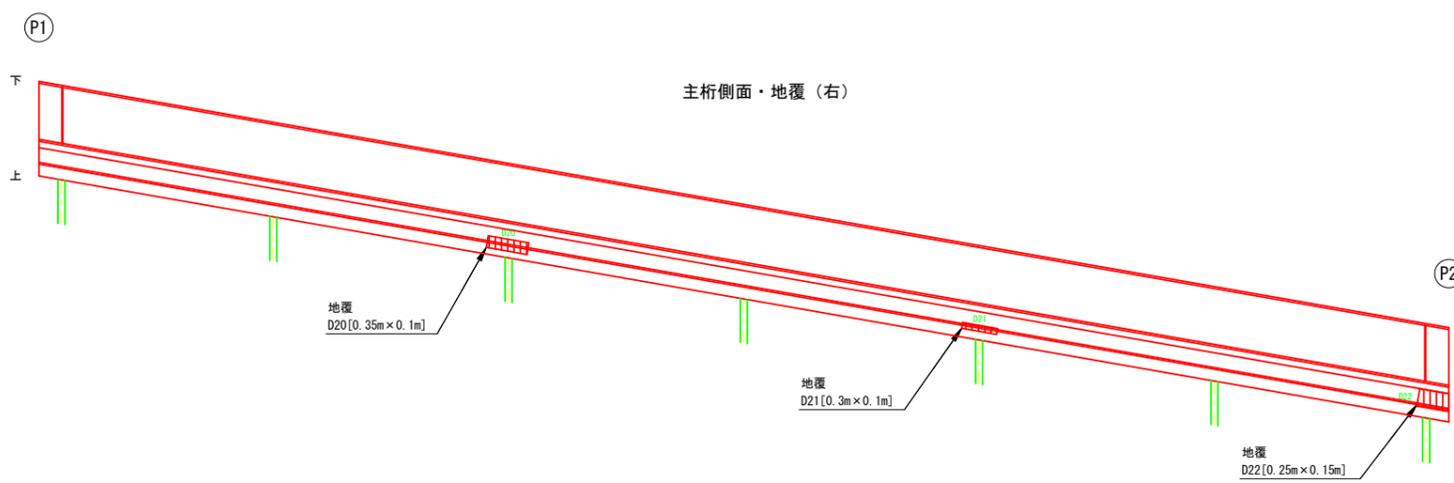
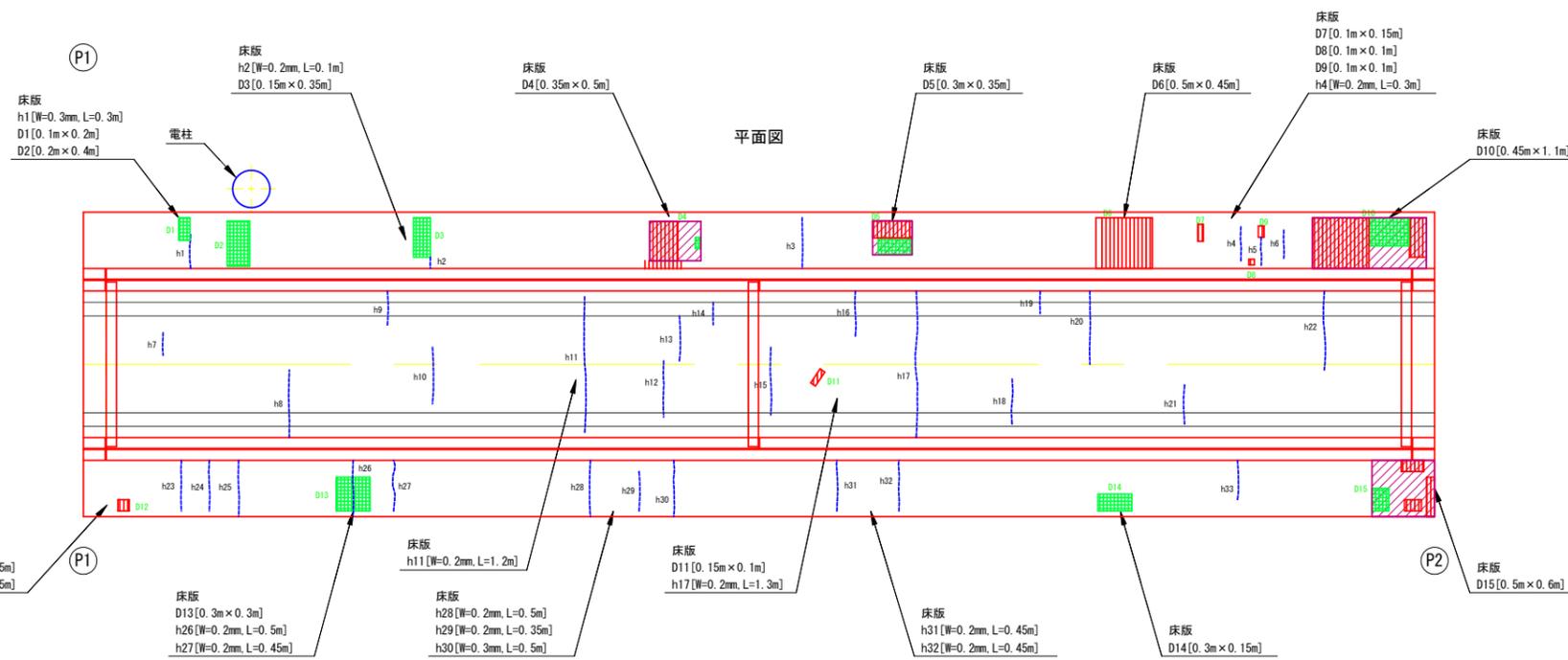
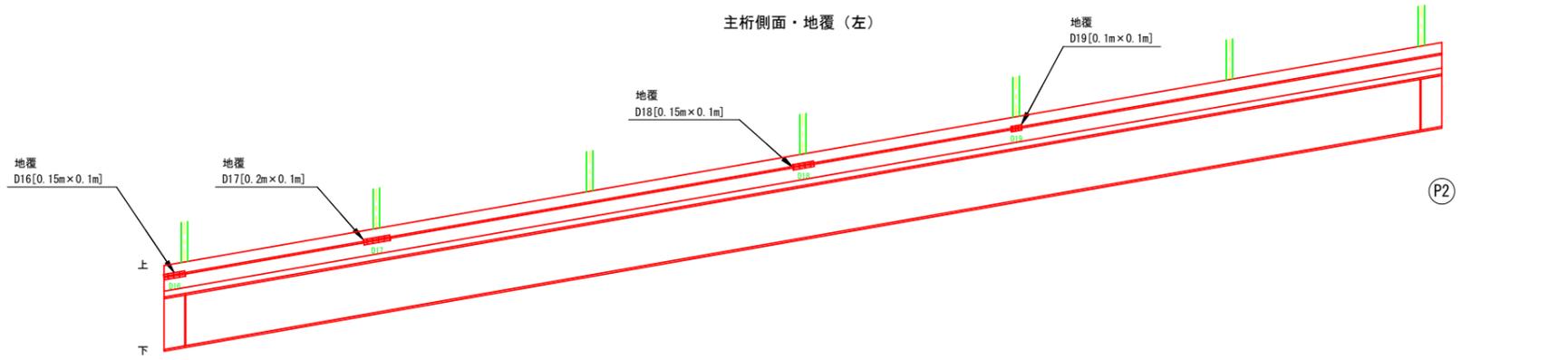
2径間 (P1-P2)

スロープ部・桁下面(床版・地覆)

凡例

| 損傷の種類 | 表示 |
|---|-------|
| ひびわれ ($0.2\text{mm} \leq w < 1.0\text{mm}$) | h 0.2 |
| ひびわれ ($1.0\text{mm} \leq w \leq 5.0\text{mm}$) | h 1.0 |
| 剥離 | D |
| 鉄筋露出 | D |
| うき | うき |

： [D] 断面修復結合範囲
(防錆処理含む)



| 番号 | 寸法 | | 番号 | 寸法 | |
|-----|----------|----------|-----|----------|----------|
| | 幅 w (mm) | 延長 L (m) | | 幅 w (mm) | 延長 L (m) |
| h1 | 0.30 | 0.30 | h18 | 0.20 | 0.40 |
| h2 | 0.20 | 0.10 | h19 | 0.20 | 0.40 |
| h3 | 0.20 | 0.45 | h20 | 0.20 | 0.65 |
| h4 | 0.20 | 0.30 | h21 | 0.20 | 0.35 |
| h5 | 0.20 | 0.25 | h22 | 0.20 | 0.70 |
| h6 | 0.20 | 0.25 | h23 | 0.20 | 0.45 |
| h7 | 0.20 | 0.20 | h24 | 0.20 | 0.45 |
| h8 | 0.20 | 0.60 | h25 | 0.20 | 0.50 |
| h9 | 0.20 | 0.30 | h26 | 0.20 | 0.50 |
| h10 | 0.20 | 0.50 | h27 | 0.20 | 0.45 |
| h11 | 0.20 | 1.20 | h28 | 0.20 | 0.50 |
| h12 | 0.20 | 0.50 | h29 | 0.20 | 0.35 |
| h13 | 0.20 | 0.40 | h30 | 0.30 | 0.50 |
| h14 | 0.20 | 0.20 | h31 | 0.20 | 0.45 |
| h15 | 0.20 | 0.60 | h32 | 0.20 | 0.45 |
| h16 | 0.20 | 0.40 | h33 | 0.20 | 0.35 |
| h17 | 0.20 | 1.30 | 計 | | 15.30 |

(損傷部位は全て床版)

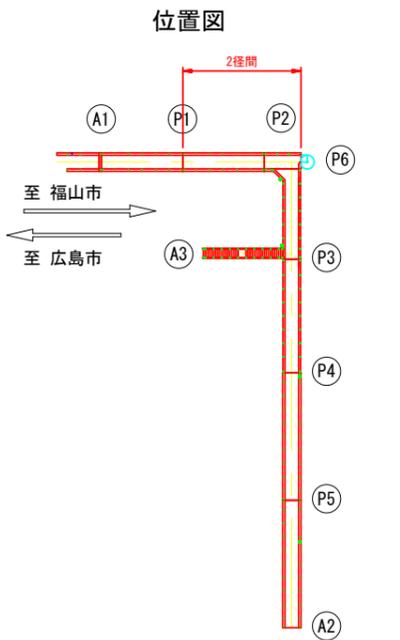
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 (m) | 箇所 | 面積 (㎡) | 損傷の種類 |
|-----|------|-------------|----|--------|----------|
| D1 | 床版 | 0.10 x 0.20 | 1 | 0.020 | うき |
| D2 | 床版 | 0.20 x 0.40 | 1 | 0.080 | うき |
| D3 | 床版 | 0.15 x 0.35 | 1 | 0.053 | うき |
| D4 | 床版 | 0.35 x 0.50 | 1 | 0.175 | 鉄筋露出, うき |
| D5 | 床版 | 0.30 x 0.35 | 1 | 0.105 | 鉄筋露出, うき |
| D6 | 床版 | 0.50 x 0.45 | 1 | 0.225 | 鉄筋露出 |
| D7 | 床版 | 0.10 x 0.15 | 1 | 0.015 | 鉄筋露出 |
| D8 | 床版 | 0.10 x 0.10 | 1 | 0.010 | 鉄筋露出 |
| D9 | 床版 | 0.10 x 0.10 | 1 | 0.010 | 鉄筋露出 |
| D10 | 床版 | 0.45 x 1.10 | 1 | 0.495 | 鉄筋露出, うき |
| D11 | 床版 | 0.15 x 0.10 | 1 | 0.015 | 鉄筋露出 |
| D12 | 床版 | 0.10 x 0.10 | 1 | 0.010 | 鉄筋露出 |
| D13 | 床版 | 0.30 x 0.30 | 1 | 0.090 | うき |
| D14 | 床版 | 0.30 x 0.15 | 1 | 0.045 | うき |
| D15 | 床版 | 0.50 x 0.60 | 1 | 0.300 | 鉄筋露出, うき |
| D16 | 地覆 | 0.15 x 0.10 | 1 | 0.015 | 鉄筋露出 |
| D17 | 地覆 | 0.20 x 0.10 | 1 | 0.020 | 鉄筋露出 |
| D18 | 地覆 | 0.15 x 0.10 | 1 | 0.015 | 鉄筋露出 |
| D19 | 地覆 | 0.10 x 0.10 | 1 | 0.010 | 鉄筋露出 |
| D20 | 地覆 | 0.35 x 0.10 | 1 | 0.035 | 鉄筋露出 |
| D21 | 地覆 | 0.30 x 0.10 | 1 | 0.030 | 鉄筋露出 |
| D22 | 地覆 | 0.25 x 0.15 | 1 | 0.038 | 鉄筋露出 |
| 計 | | | | 1.811 | |

- 注記
- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
 - 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。
 - 3) 断面修復の寸法は、施工性を考慮し一辺100mm以上とする。

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁補修工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その9) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 11 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

※ 特記なきひびわれはひびわれ注入工(表)参照



神村跨線橋 補修図(その10)

S=1:40

〈ひびわれ注入工, 断面修復工〉

2径間(P1-P2)

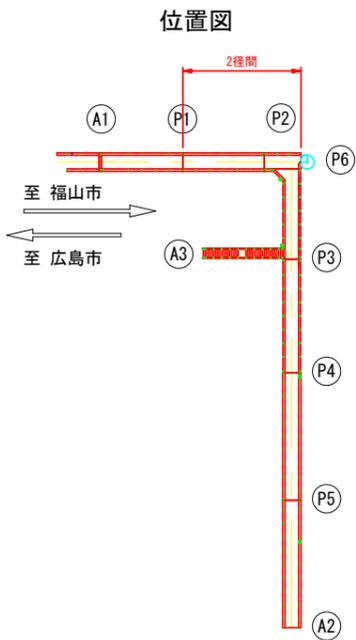
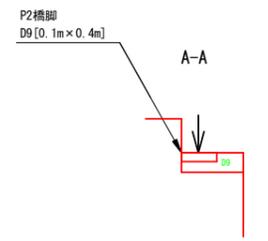
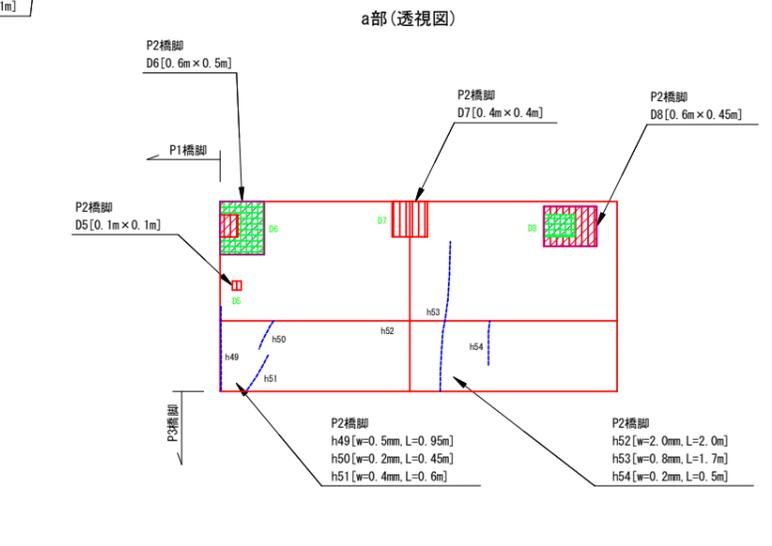
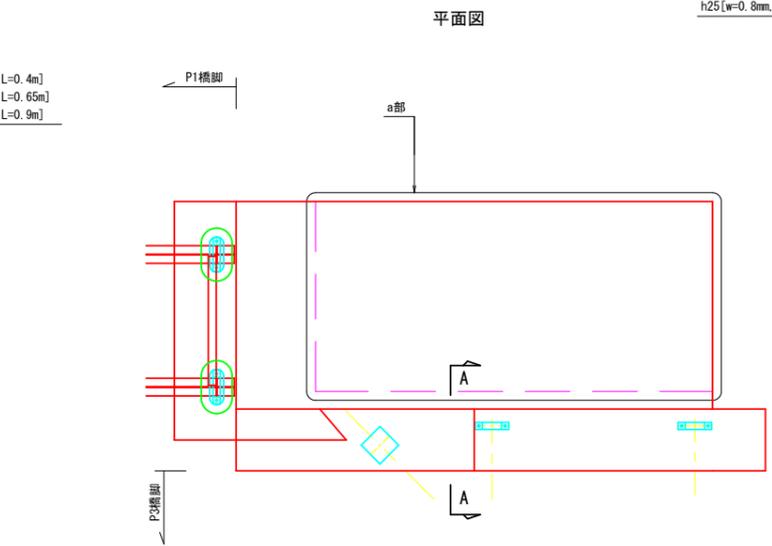
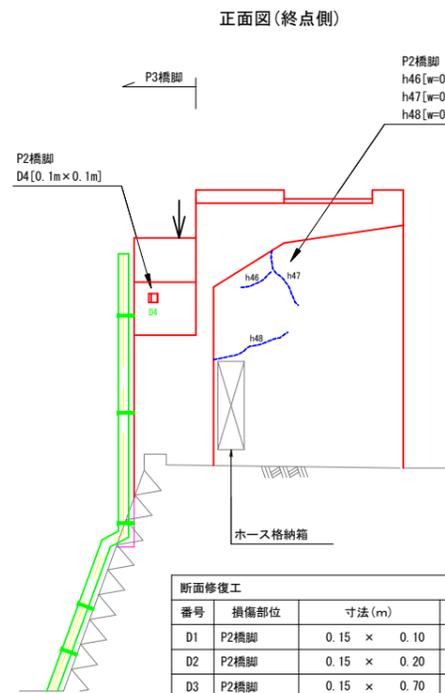
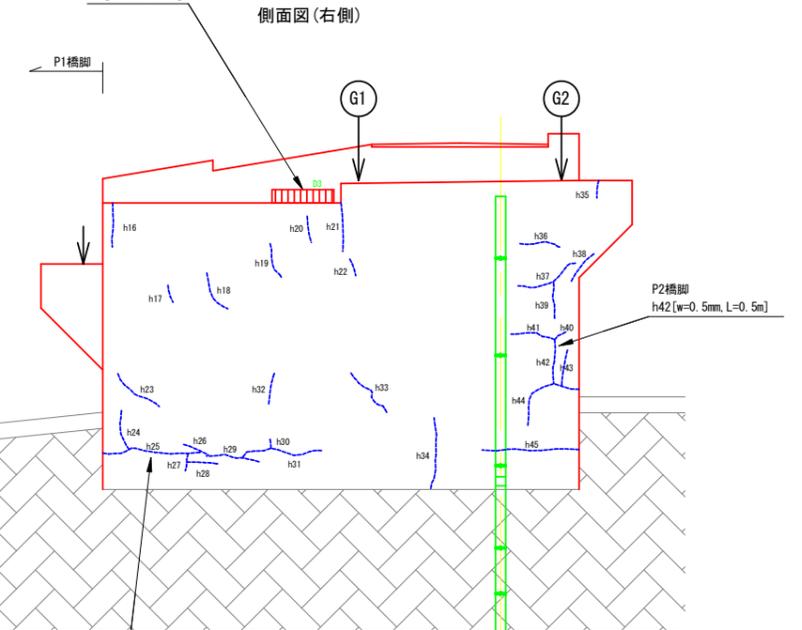
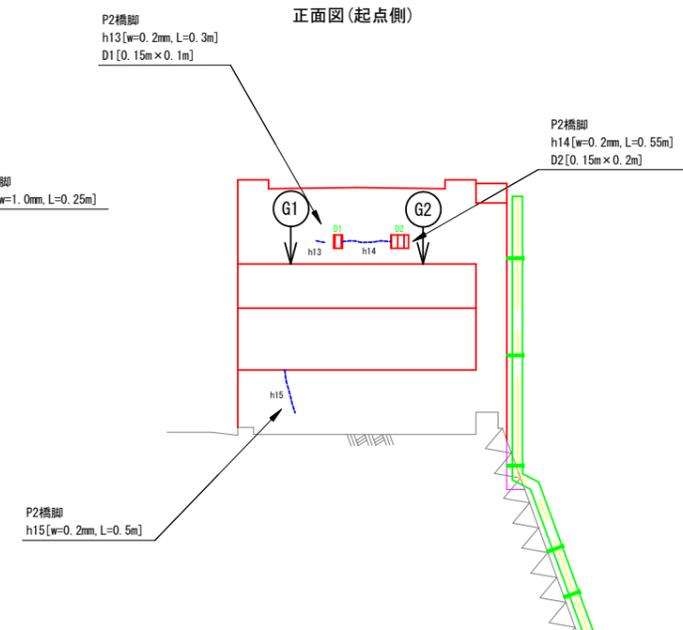
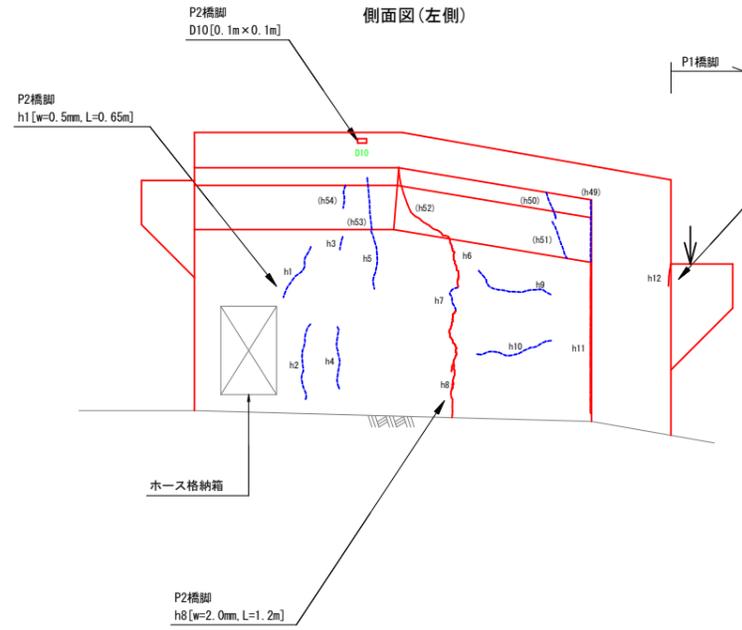
下部工

P2橋脚

凡例

| 損傷の種類 | 表示 |
|---|-------|
| ひびわれ ($0.2\text{mm} \leq w < 1.0\text{mm}$) | h 0.2 |
| ひびわれ ($1.0\text{mm} \leq w \leq 5.0\text{mm}$) | h 1.0 |
| 剥離 | D |
| 鉄筋露出 | 0 |
| うき | 0 |

： [D] 断面修復結合範囲
(防錆処理含む)



断面修復工 ※防錆処理含む

| 番号 | 損傷部位 | 寸法(m) | 箇所 | 面積(m ²) | 損傷の種類 |
|-----|------|-------------|----|---------------------|----------|
| D1 | P2橋脚 | 0.15 x 0.10 | 1 | 0.015 | 鉄筋露出 |
| D2 | P2橋脚 | 0.15 x 0.20 | 1 | 0.030 | 鉄筋露出 |
| D3 | P2橋脚 | 0.15 x 0.70 | 1 | 0.105 | 鉄筋露出 |
| D4 | P2橋脚 | 0.10 x 0.10 | 1 | 0.010 | 鉄筋露出 |
| D5 | P2橋脚 | 0.10 x 0.10 | 1 | 0.010 | 鉄筋露出 |
| D6 | P2橋脚 | 0.60 x 0.50 | 1 | 0.300 | 鉄筋露出, うき |
| D7 | P2橋脚 | 0.40 x 0.40 | 1 | 0.160 | 鉄筋露出 |
| D8 | P2橋脚 | 0.60 x 0.45 | 1 | 0.270 | 鉄筋露出, うき |
| D9 | P2橋脚 | 0.10 x 0.40 | 1 | 0.040 | 剥離 |
| D10 | P2橋脚 | 0.10 x 0.10 | 1 | 0.010 | 剥離 |
| 計 | | | | 0.950 | |

ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm)

| 番号 | 寸法 | |
|-----|--------|--------|-----|--------|--------|-----|--------|--------|-----|--------|--------|-----|--------|--------|
| | 幅w(mm) | 延長L(m) |
| h1 | 0.50 | 0.65 | h11 | 1.00 | 1.70 | h21 | 0.20 | 0.55 | h31 | 0.40 | 0.90 | h41 | 0.30 | 0.50 |
| h2 | 0.20 | 0.85 | h12 | 1.00 | 0.25 | h22 | 0.20 | 0.20 | h32 | 0.50 | 0.35 | h42 | 0.50 | 0.50 |
| h3 | 0.20 | 0.15 | h13 | 0.20 | 0.30 | h23 | 0.20 | 0.60 | h33 | 0.30 | 0.60 | h43 | 0.30 | 0.40 |
| h4 | 0.20 | 0.70 | h14 | 0.20 | 0.55 | h24 | 0.30 | 0.45 | h34 | 0.25 | 0.80 | h44 | 0.30 | 0.90 |
| h5 | 0.20 | 0.60 | h15 | 0.20 | 0.50 | h25 | 0.80 | 1.10 | h35 | 0.20 | 0.20 | h45 | 0.40 | 1.10 |
| h6 | 2.00 | 0.55 | h16 | 0.30 | 0.50 | h26 | 0.50 | 0.30 | h36 | 0.20 | 0.45 | h46 | 0.20 | 0.40 |
| h7 | 0.20 | 0.30 | h17 | 0.40 | 0.20 | h27 | 0.20 | 0.20 | h37 | 0.20 | 0.70 | h47 | 0.20 | 0.65 |
| h8 | 2.00 | 1.20 | h18 | 0.20 | 0.50 | h28 | 0.30 | 0.35 | h38 | 0.20 | 0.40 | h48 | 0.50 | 0.90 |
| h9 | 0.20 | 1.00 | h19 | 0.20 | 0.40 | h29 | 0.40 | 0.60 | h39 | 0.20 | 0.40 | h49 | 0.50 | 0.95 |
| h10 | 0.20 | 1.30 | h20 | 0.20 | 0.30 | h30 | 0.30 | 0.10 | h40 | 0.30 | 0.15 | h50 | 0.20 | 0.45 |
| 計 | | | | | | | | | | | | | | 33.45 |

- 注記
- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用する。
 - 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。
 - 3) 断面修復の寸法は、施工性を考慮し一辺100mm以上とする。



| | |
|-------|-----------------|
| 工事名 | 橋梁補修工事(神村跨線橋) |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その10) |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 |
| 縮尺 | 図示 図面番号 12 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 |
| 事業者名 | 福山市 |

※ 特記なきひびわれはひびわれ注入工(表)参照

神村跨線橋 補修図(その13)

S=1:40

〈ひびわれ注入工, 断面修復工〉

5径間(P4-P5)
スロープ部・桁下面(床版・地覆)

凡例

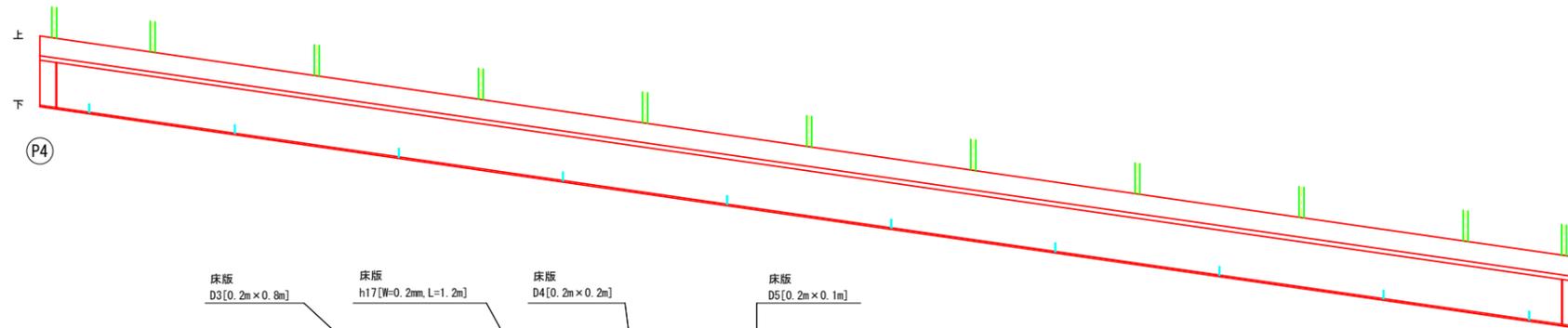
| 損傷の種類 | 表示 |
|---|-------|
| ひびわれ ($0.2\text{mm} \leq w < 1.0\text{mm}$) | h 0.2 |
| ひびわれ ($1.0\text{mm} \leq w \leq 5.0\text{mm}$) | h 1.0 |
| 剥離 | D |
| 鉄筋露出 | D |
| うき | うき |

■ : [D] 断面修復結合範囲
(防錆処理含む)

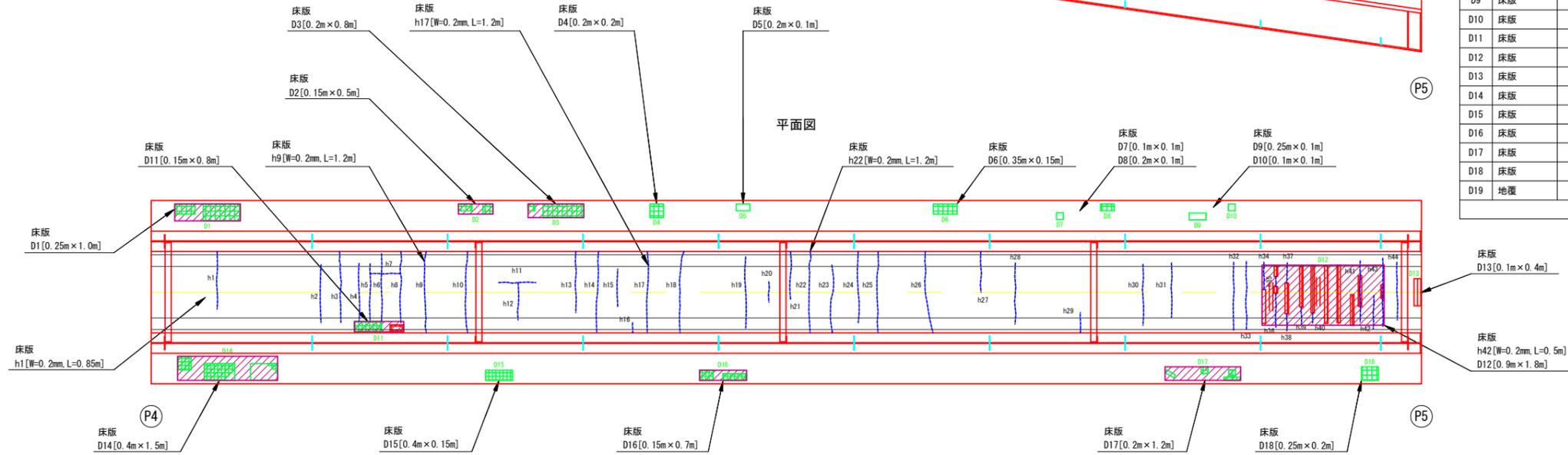
| 番号 | 寸法 | | 番号 | 寸法 | |
|-----|--------|--------|-----|--------|--------|
| | 幅w(mm) | 延長L(m) | | 幅w(mm) | 延長L(m) |
| h1 | 0.20 | 0.85 | h26 | 0.20 | 1.20 |
| h2 | 0.20 | 0.85 | h27 | 0.20 | 0.60 |
| h3 | 0.20 | 1.05 | h28 | 0.20 | 0.90 |
| h4 | 0.20 | 0.85 | h29 | 0.20 | 0.30 |
| h5 | 0.20 | 0.85 | h30 | 0.20 | 0.90 |
| h6 | 0.20 | 1.00 | h31 | 0.20 | 0.80 |
| h7 | 0.20 | 0.45 | h32 | 0.20 | 1.00 |
| h8 | 0.20 | 1.05 | h33 | 0.20 | 1.00 |
| h9 | 0.20 | 1.20 | h34 | 0.20 | 0.40 |
| h10 | 0.20 | 1.20 | h35 | 0.20 | 0.15 |
| h11 | 0.20 | 0.55 | h36 | 0.20 | 0.50 |
| h12 | 0.20 | 0.55 | h37 | 0.20 | 0.30 |
| h13 | 0.20 | 0.90 | h38 | 0.20 | 0.25 |
| h14 | 0.20 | 1.20 | h39 | 0.20 | 0.25 |
| h15 | 0.20 | 0.55 | h40 | 0.20 | 0.15 |
| h16 | 0.20 | 0.15 | h41 | 0.20 | 0.20 |
| h17 | 0.20 | 1.20 | h42 | 0.20 | 0.50 |
| h18 | 0.20 | 1.20 | h43 | 0.20 | 1.00 |
| h19 | 0.20 | 1.05 | h44 | 0.20 | 0.85 |
| h20 | 0.20 | 0.30 | 計 | | 34.10 |
| h21 | 0.20 | 0.70 | | | |
| h22 | 0.20 | 1.20 | | | |
| h23 | 0.20 | 1.00 | | | |
| h24 | 0.20 | 1.05 | | | |
| h25 | 0.20 | 1.20 | | | |

(損傷部位は全て床版)

主桁側面・地覆(左)

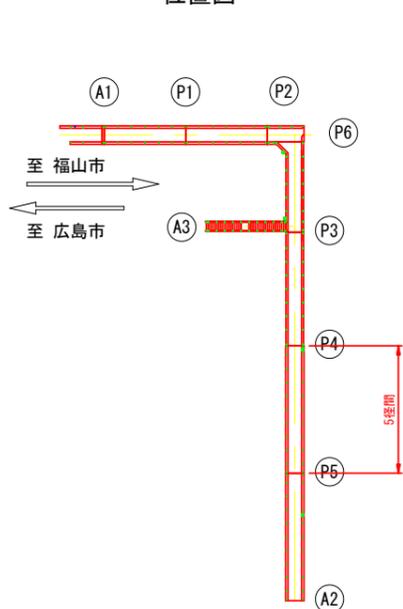


平面図

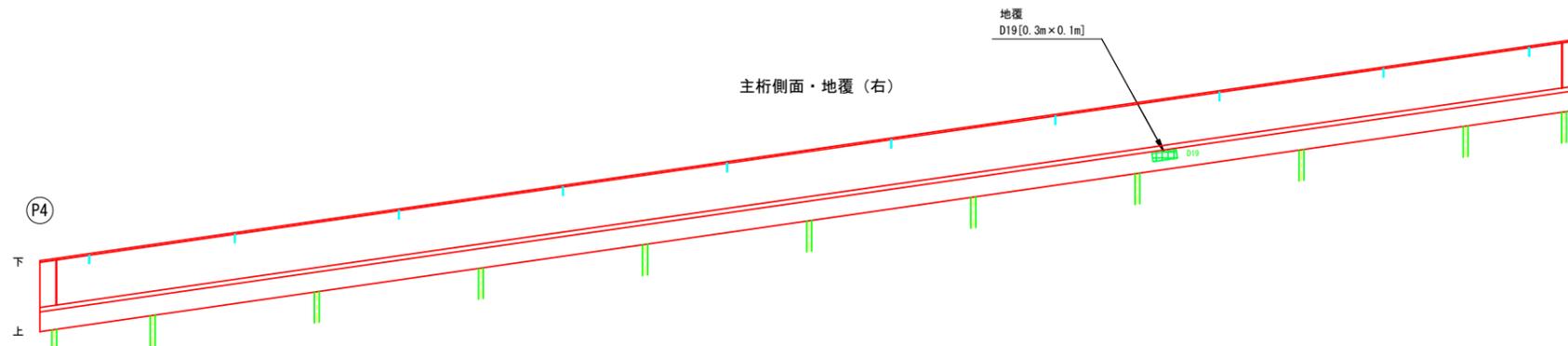


| 断面修復工 | | ※防錆処理含む | | | |
|-------|------|-------------|----|---------------------|--------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法(m) | 箇所 | 面積(m ²) | 損傷の種類 |
| D1 | 床版 | 0.25 × 1.00 | 1 | 0.250 | うき |
| D2 | 床版 | 0.15 × 0.50 | 1 | 0.075 | うき |
| D3 | 床版 | 0.20 × 0.80 | 1 | 0.160 | うき |
| D4 | 床版 | 0.20 × 0.20 | 1 | 0.040 | うき |
| D5 | 床版 | 0.20 × 0.10 | 1 | 0.020 | うき |
| D6 | 床版 | 0.35 × 0.15 | 1 | 0.053 | うき |
| D7 | 床版 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 | うき |
| D8 | 床版 | 0.20 × 0.10 | 1 | 0.020 | うき |
| D9 | 床版 | 0.25 × 0.10 | 1 | 0.025 | うき |
| D10 | 床版 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 | うき |
| D11 | 床版 | 0.15 × 0.80 | 1 | 0.120 | 剥離, うき |
| D12 | 床版 | 0.90 × 1.80 | 1 | 1.620 | 鉄筋露出 |
| D13 | 床版 | 0.10 × 0.40 | 1 | 0.040 | 鉄筋露出 |
| D14 | 床版 | 0.40 × 1.50 | 1 | 0.600 | うき |
| D15 | 床版 | 0.40 × 0.15 | 1 | 0.060 | うき |
| D16 | 床版 | 0.15 × 0.70 | 1 | 0.105 | うき |
| D17 | 床版 | 0.20 × 1.20 | 1 | 0.240 | うき |
| D18 | 床版 | 0.25 × 0.20 | 1 | 0.050 | うき |
| D19 | 地覆 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 | うき |
| 計 | | | | 3.528 | |

位置図



主桁側面・地覆(右)



注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用する。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。
- 3) 断面修復の寸法は、施工性を考慮し一辺100mm以上とする。

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その13) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 13 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

※ 特記なきひびわれは
ひびわれ注入工(表)参照

神村跨線橋 補修図(その14)

S=1:30

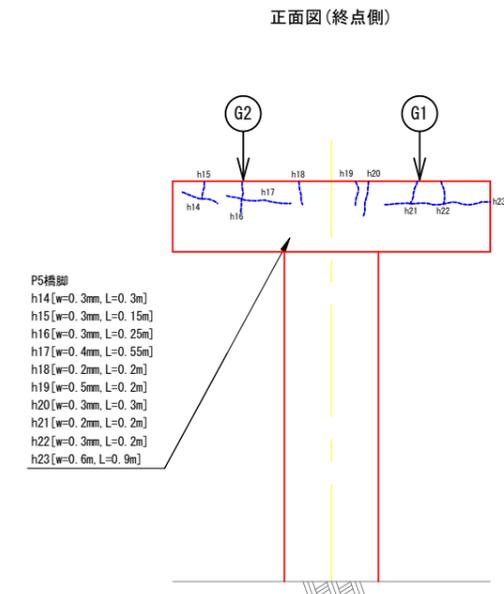
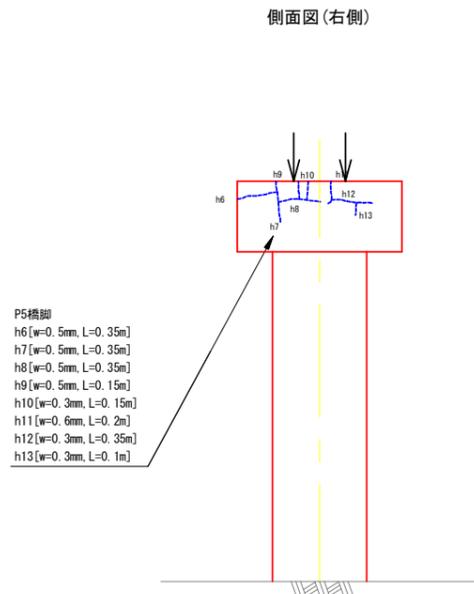
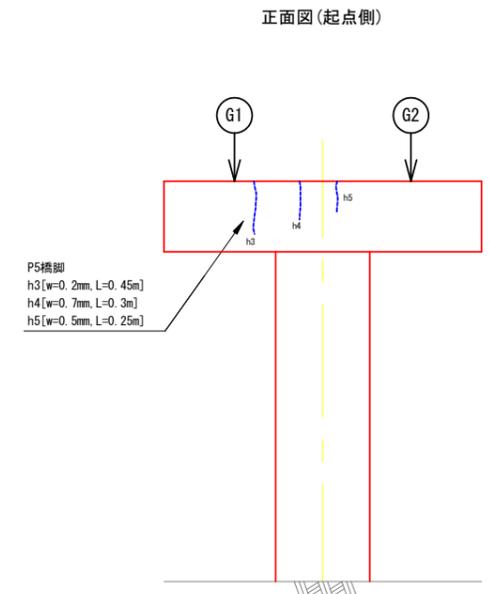
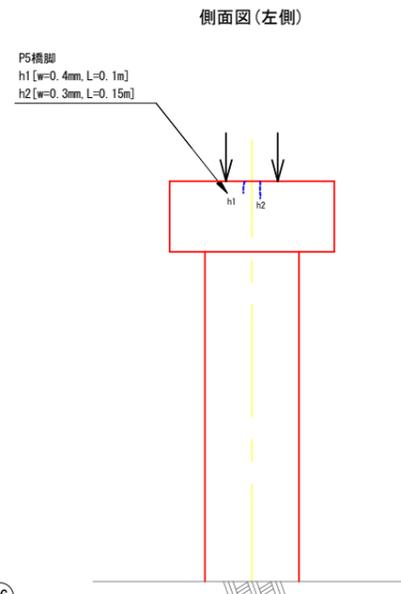
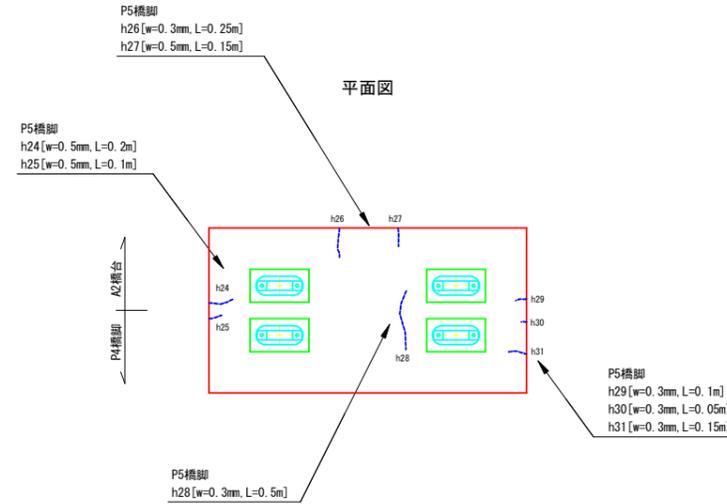
くびわれ注入工

5径間 (P4-P5)
下部工
P5橋脚

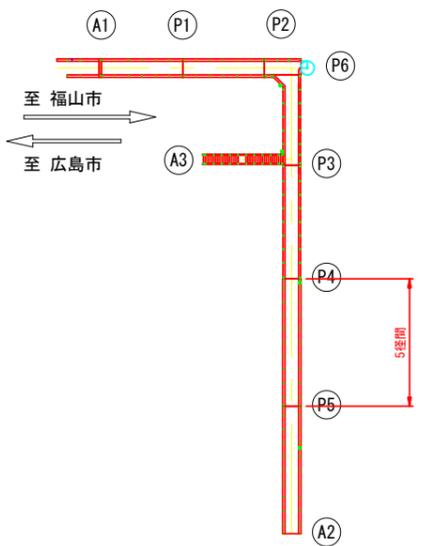
凡例

| 損傷の種類 | 表示 |
|---|-------|
| ひびわれ ($0.2\text{mm} \leq w < 1.0\text{mm}$) | h 0.2 |
| ひびわれ ($1.0\text{mm} \leq w \leq 5.0\text{mm}$) | h 1.0 |
| 剥離 | D |
| 鉄筋露出 | 0 |
| うき | 0 |

| 番号 | 寸法 | | 番号 | 寸法 | |
|-----|----------|----------|-----|----------|----------|
| | 幅 w (mm) | 延長 L (m) | | 幅 w (mm) | 延長 L (m) |
| h1 | 0.40 | 0.10 | h21 | 0.20 | 0.20 |
| h2 | 0.30 | 0.15 | h22 | 0.30 | 0.20 |
| h3 | 0.20 | 0.45 | h23 | 0.60 | 0.90 |
| h4 | 0.70 | 0.30 | h24 | 0.50 | 0.20 |
| h5 | 0.50 | 0.25 | h25 | 0.50 | 0.10 |
| h6 | 0.50 | 0.35 | h26 | 0.30 | 0.25 |
| h7 | 0.50 | 0.35 | h27 | 0.50 | 0.15 |
| h8 | 0.50 | 0.35 | h28 | 0.30 | 0.50 |
| h9 | 0.50 | 0.15 | h29 | 0.30 | 0.10 |
| h10 | 0.30 | 0.15 | h30 | 0.30 | 0.05 |
| h11 | 0.60 | 0.20 | h31 | 0.30 | 0.15 |
| h12 | 0.30 | 0.35 | 計 | | 8.00 |
| h13 | 0.30 | 0.10 | | | |
| h14 | 0.30 | 0.30 | | | |
| h15 | 0.30 | 0.15 | | | |
| h16 | 0.30 | 0.25 | | | |
| h17 | 0.40 | 0.55 | | | |
| h18 | 0.20 | 0.20 | | | |
| h19 | 0.50 | 0.20 | | | |
| h20 | 0.30 | 0.30 | | | |



位置図



注記
 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。



| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その14) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 14 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 補修図(その15)

S=1:40

〈断面修復工〉

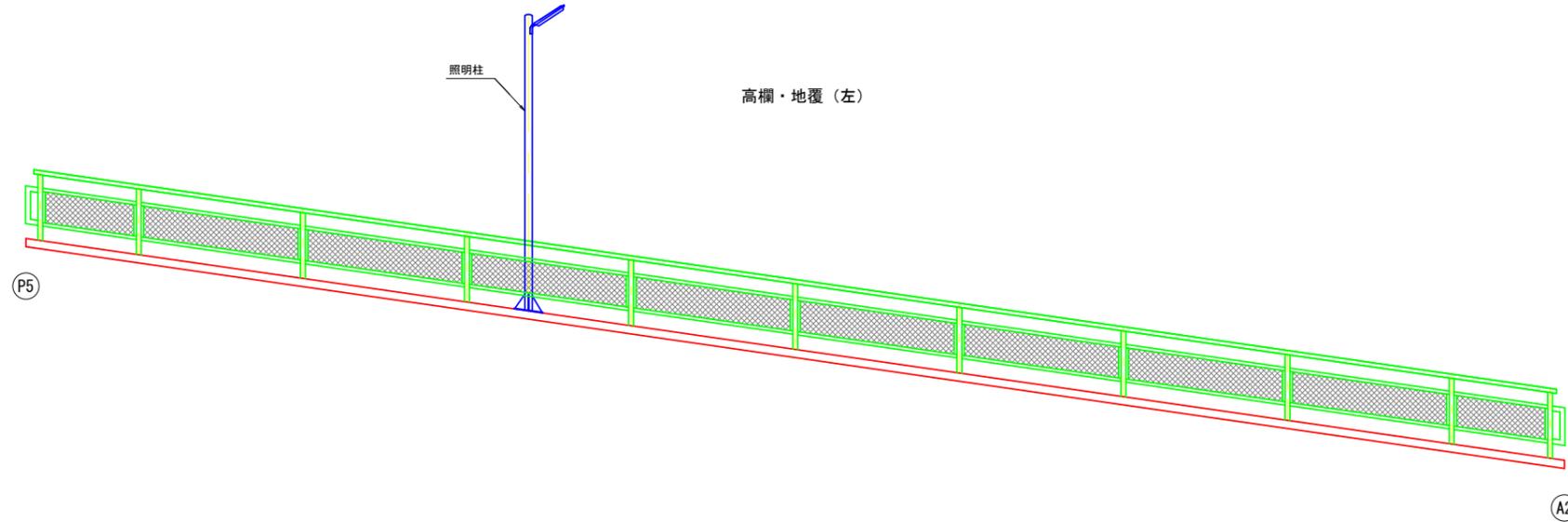
6径間(P5-A2)

スロープ部・橋面

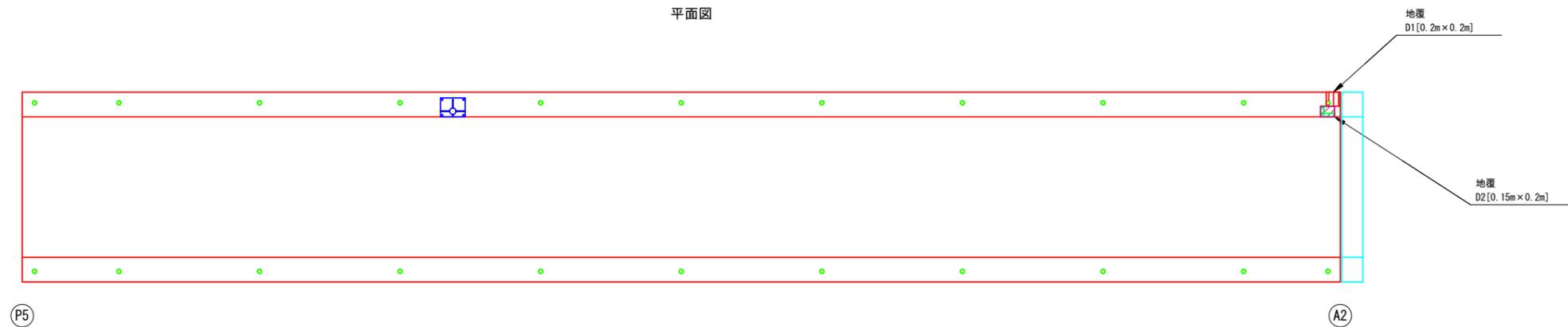
凡例

| 損傷の種類 | 表示 |
|---|-------|
| ひびわれ ($0.2\text{mm} \leq w < 1.0\text{mm}$) | h 0.2 |
| ひびわれ ($1.0\text{mm} \leq w \leq 5.0\text{mm}$) | h 1.0 |
| 剥離 | D |
| 鉄筋露出 | D |
| うき | うき |

■ : [D] 断面修復結合範囲
(防錆処理含む)

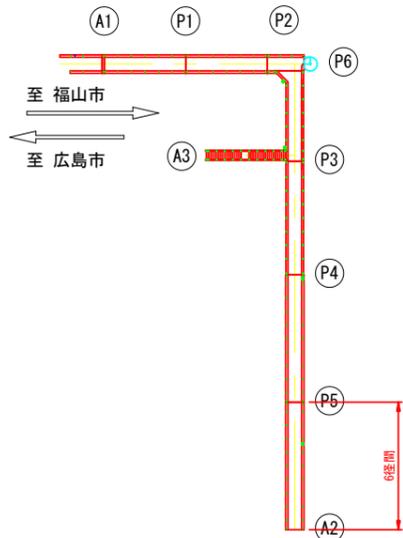


平面図

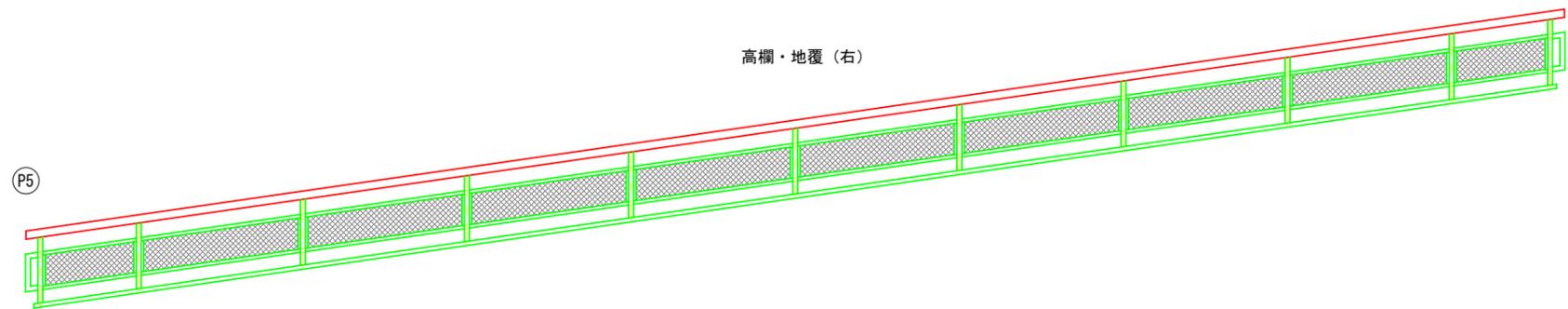


| 断面修復工 | | | | ※防錆処理含む | |
|-------|------|-------------|----|---------------------|-------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法(m) | 箇所 | 面積(m ²) | 損傷の種類 |
| D1 | 地覆 | 0.20 x 0.20 | 1 | 0.040 | 鉄筋露出 |
| D2 | 地覆 | 0.15 x 0.20 | 1 | 0.030 | うき |
| 計 | | | | 0.070 | |

位置図



高欄・地覆(右)



注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。
- 3) 断面修復の寸法は、施工性を考慮し一辺100mm以上とする。

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その15) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 15 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 補修図(その16)

S=1:40

〈ひびわれ注入工, 断面修復工〉

6径間(P5-A2)

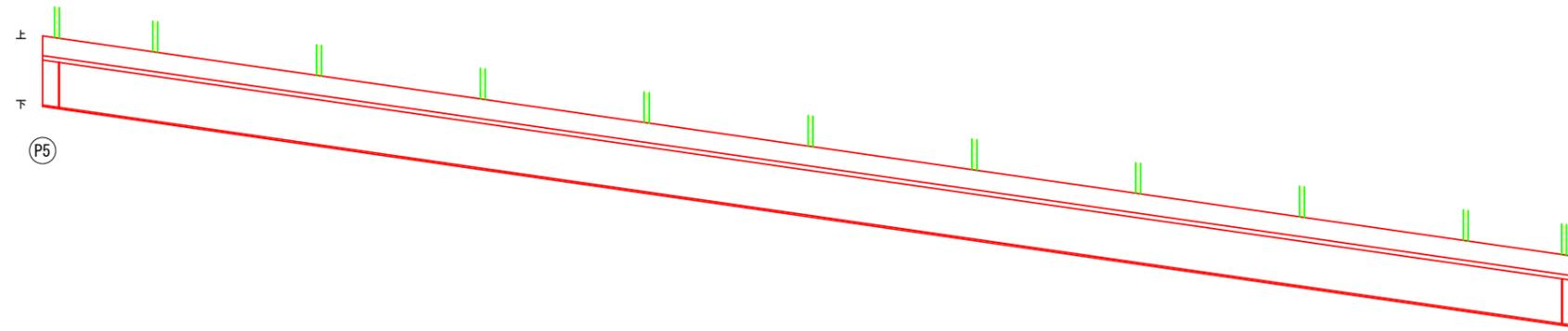
スロープ部・桁下面(床版・地覆)

凡例

| 損傷の種類 | 表示 |
|---|-------|
| ひびわれ ($0.2\text{mm} \leq w < 1.0\text{mm}$) | h 0.2 |
| ひびわれ ($1.0\text{mm} \leq w \leq 5.0\text{mm}$) | h 1.0 |
| 剥離 | D |
| 鉄筋露出 | D |
| うき | うき |

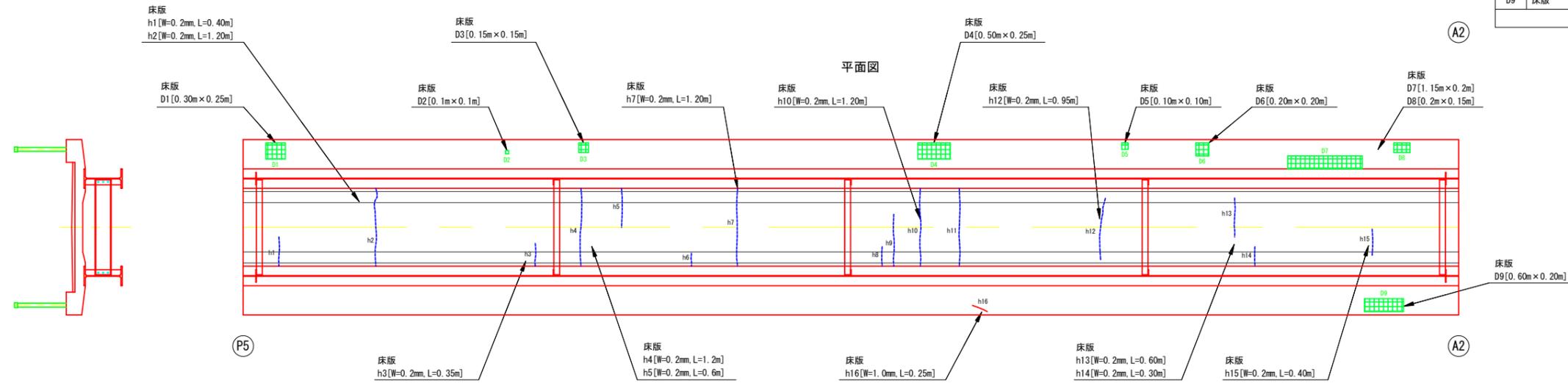
■ : [D] 断面修復結合範囲
(防錆処理含む)

主桁側面・地覆(左)



| 断面修復工 | | ※防錆処理含む | | | |
|-------|------|-------------|----|---------------------|-------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法(m) | 箇所 | 面積(m ²) | 損傷の種類 |
| D1 | 床版 | 0.30 × 0.25 | 1 | 0.075 | うき |
| D2 | 床版 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 | うき |
| D3 | 床版 | 0.15 × 0.15 | 1 | 0.023 | うき |
| D4 | 床版 | 0.50 × 0.25 | 1 | 0.125 | うき |
| D5 | 床版 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 | うき |
| D6 | 床版 | 0.20 × 0.20 | 1 | 0.040 | うき |
| D7 | 床版 | 1.15 × 0.20 | 1 | 0.230 | うき |
| D8 | 床版 | 0.20 × 0.15 | 1 | 0.030 | うき |
| D9 | 床版 | 0.60 × 0.20 | 1 | 0.120 | うき |
| 計 | | | | 0.663 | |

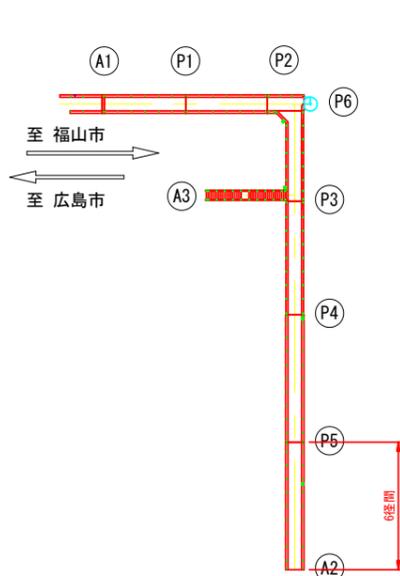
平面図



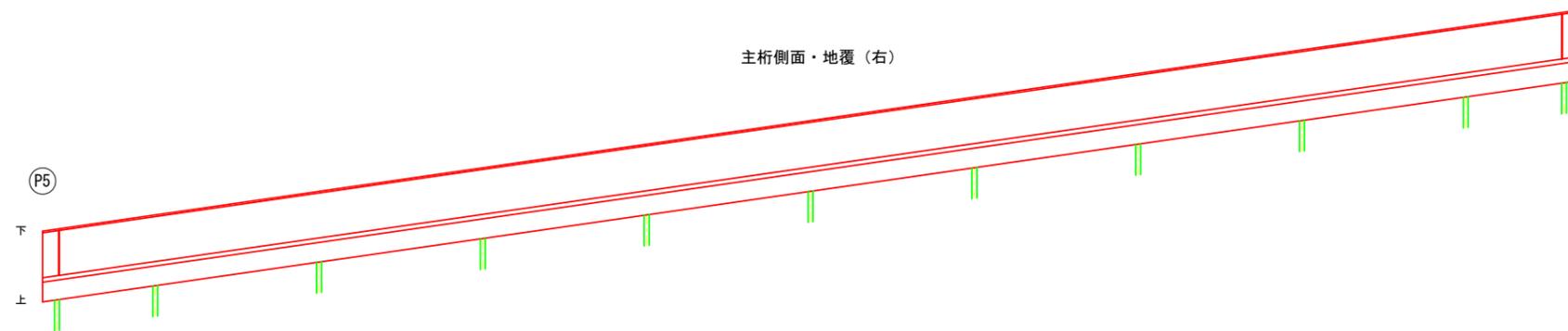
| ひびわれ注入工 ($0.2\text{mm} \leq w \leq 5.0\text{mm}$) | | |
|--|----------|----------|
| 番号 | 寸法 | |
| | 幅 w (mm) | 延長 L (m) |
| h1 | 0.20 | 0.40 |
| h2 | 0.20 | 1.20 |
| h3 | 0.20 | 0.35 |
| h4 | 0.20 | 1.20 |
| h5 | 0.20 | 0.60 |
| h6 | 0.20 | 0.20 |
| h7 | 0.20 | 1.20 |
| h8 | 0.20 | 0.30 |
| h9 | 0.20 | 0.80 |
| h10 | 0.20 | 1.20 |
| h11 | 0.20 | 1.20 |
| h12 | 0.20 | 0.95 |
| h13 | 0.20 | 0.60 |
| h14 | 0.20 | 0.30 |
| h15 | 0.20 | 0.40 |
| h16 | 1.00 | 0.25 |
| 計 | | 11.15 |

(損傷部位は全て床版)

位置図



主桁側面・地覆(右)



注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。
- 3) 断面修復の寸法は、施工性を考慮し一辺100mm以上とする。

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁補修工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その16) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 16 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

※ 特記なきひびわれは
ひびわれ注入工(表)参照

神村跨線橋 補修図(その17)

S=1:15

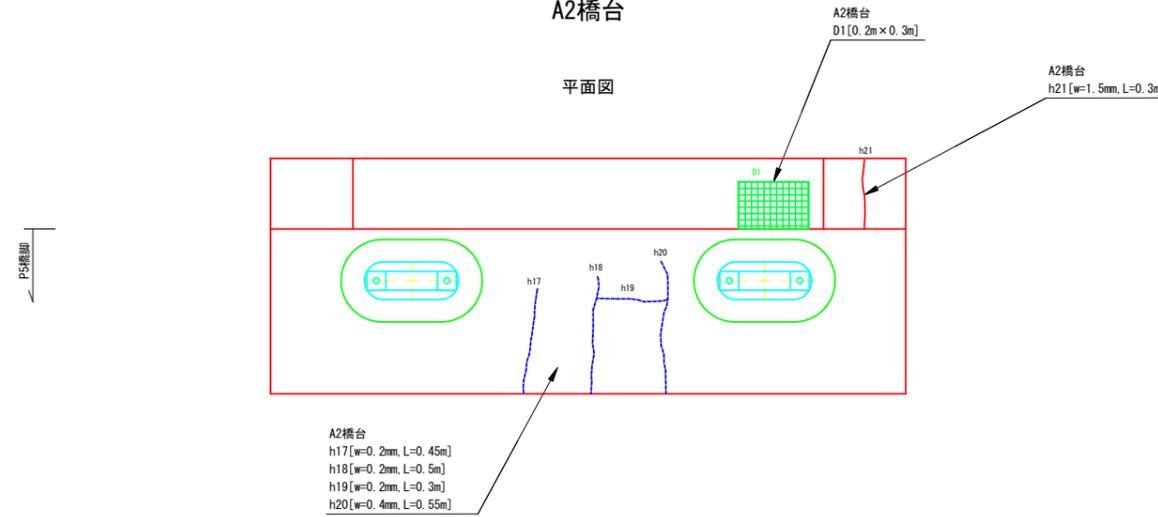
〈ひびわれ注入工, 断面修復工〉

6径間 (P5-A2)

下部工

A2橋台

平面図



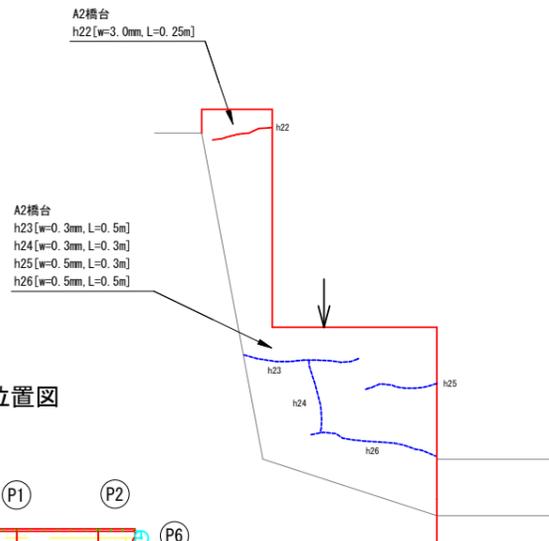
凡例

| 損傷の種類 | 表示 |
|-----------------------------|-------|
| ひびわれ (0.2mm ≤ w < 1.0mm) | h 0.2 |
| ひびわれ (1.0mm ≤ w ≤ 5.0mm) | h 1.0 |
| 剥離 | D |
| 鉄筋露出 | D |
| うき | うき |

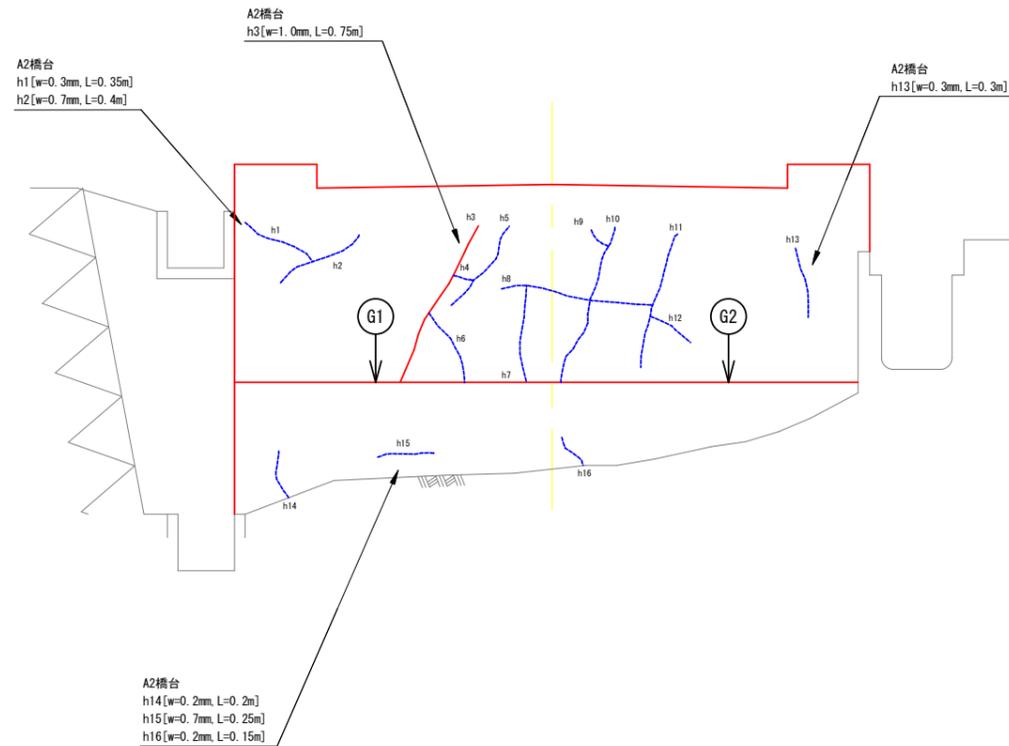
: [D] 断面修復結合範囲
 (防錆処理含む)

| 断面修復工 | | | ※防錆処理含む | | |
|-------|------|-------------|---------|----------------------|-------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 (m) | 箇所 | 面積 (m ²) | 損傷の種類 |
| D1 | A2橋台 | 0.20 × 0.30 | 1 | 0.060 | うき |
| 計 | | | | 0.060 | |

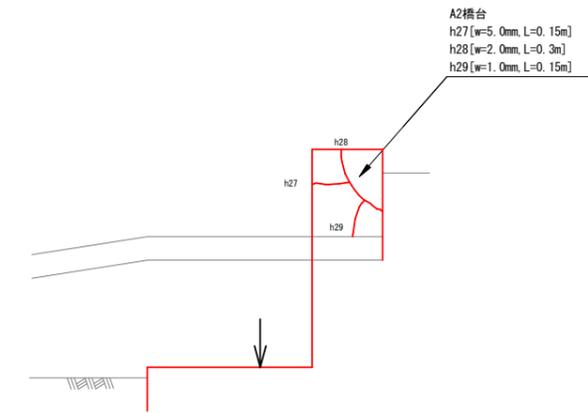
側面図(左側)



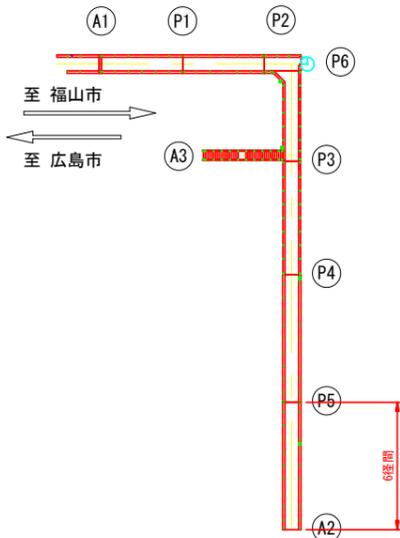
正面図



側面図(右側)



位置図



| ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | | |
|-----------------------------|----------|----------|-----|----------|----------|
| 番号 | 寸法 | | 番号 | 寸法 | |
| | 幅 w (mm) | 延長 L (m) | | 幅 w (mm) | 延長 L (m) |
| h1 | 0.30 | 0.35 | h16 | 0.20 | 0.15 |
| h2 | 0.70 | 0.40 | h17 | 0.20 | 0.45 |
| h3 | 1.00 | 0.75 | h18 | 0.20 | 0.50 |
| h4 | 0.20 | 0.10 | h19 | 0.20 | 0.30 |
| h5 | 0.80 | 0.45 | h20 | 0.40 | 0.55 |
| h6 | 0.40 | 0.35 | h21 | 1.50 | 0.30 |
| h7 | 0.30 | 0.40 | h22 | 3.00 | 0.25 |
| h8 | 0.30 | 0.65 | h23 | 0.30 | 0.50 |
| h9 | 0.20 | 0.10 | h24 | 0.30 | 0.30 |
| h10 | 0.40 | 0.70 | h25 | 0.50 | 0.30 |
| h11 | 0.50 | 0.60 | h26 | 0.50 | 0.50 |
| h12 | 0.20 | 0.20 | h27 | 5.00 | 0.15 |
| h13 | 0.30 | 0.30 | h28 | 2.00 | 0.30 |
| h14 | 0.20 | 0.20 | h29 | 1.00 | 0.15 |
| h15 | 0.70 | 0.25 | 計 | | 10.50 |

- 注記
- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
 - 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。
 - 3) 断面修復の寸法は、施工性を考慮し一辺100mm以上とする。



| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その17) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 17 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

※ 特記なきひびわれはひびわれ注入工(表)参照

神村跨線橋 補修図(その18)

S=1:20

〈ひびわれ注入工〉

8径間(P2-P6)

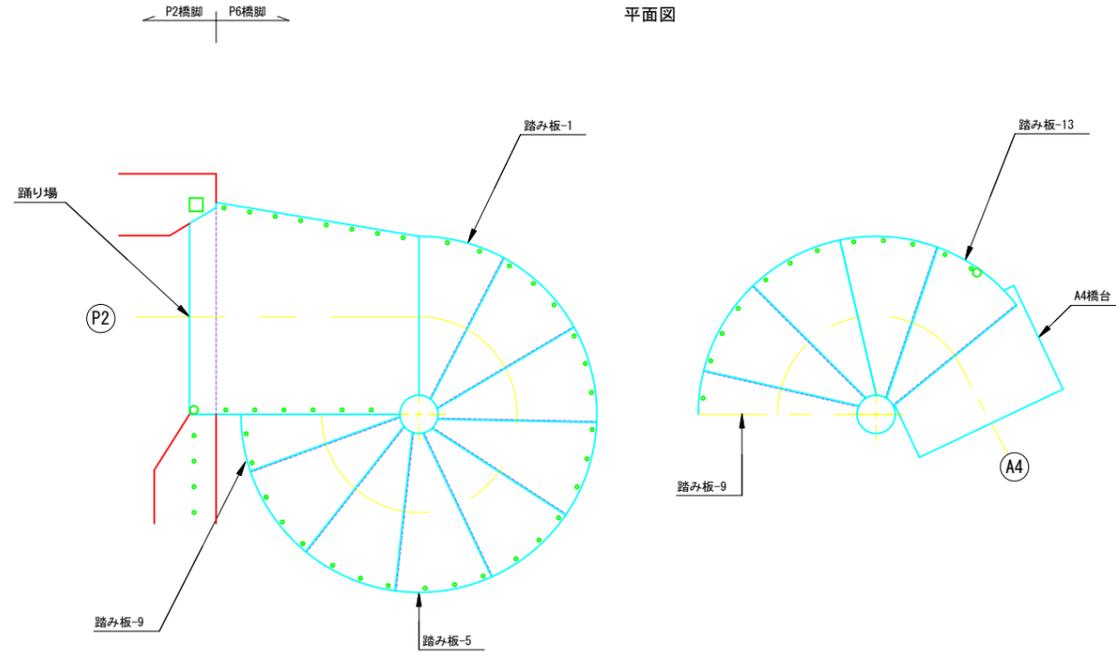
螺旋階段部

凡例

| 損傷の種類 | 表示 |
|---|-------|
| ひびわれ ($0.2\text{mm} \leq w < 1.0\text{mm}$) | h 0.2 |
| ひびわれ ($1.0\text{mm} \leq w \leq 5.0\text{mm}$) | h 1.0 |
| 剥離 | D |
| 鉄筋露出 | D |
| うき | うき |

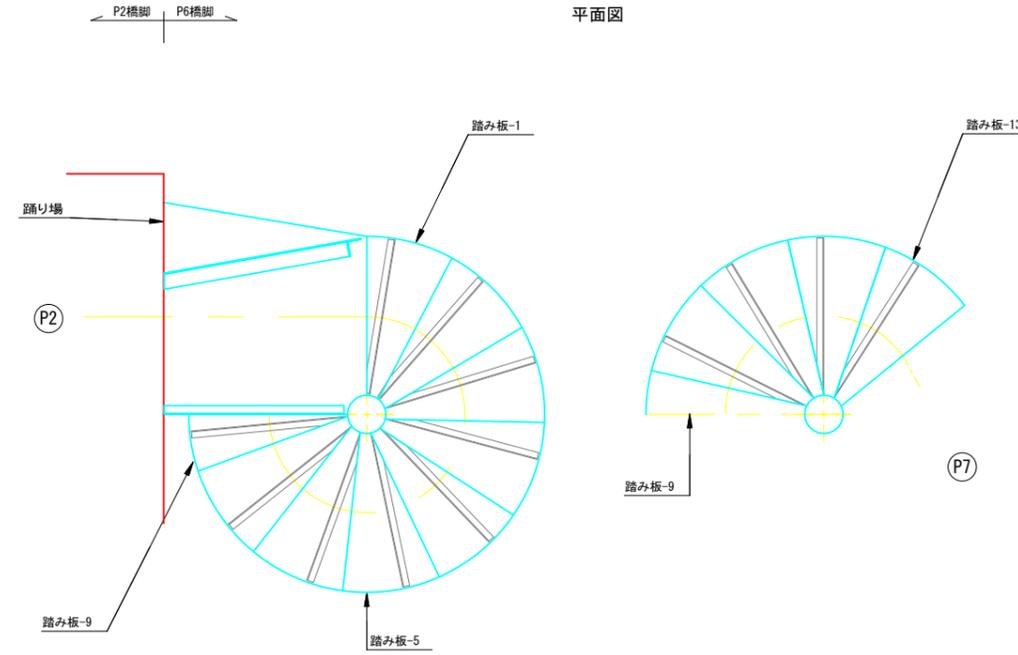
踏み板

平面図



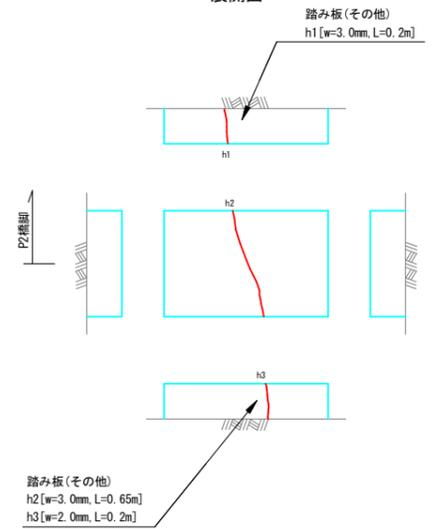
踏み板(床版)

平面図

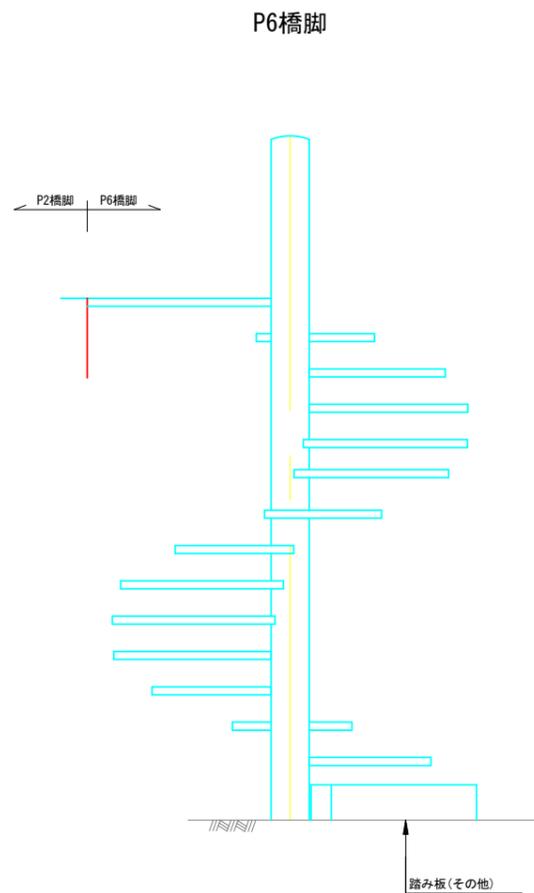


踏み板(その他)

展開図

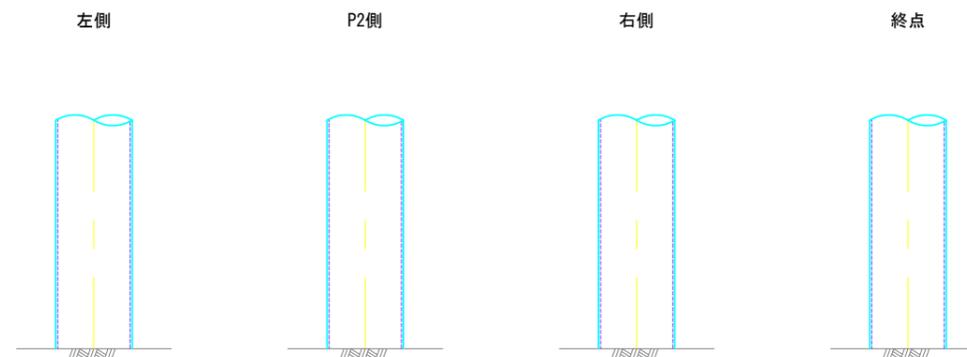


P6橋脚

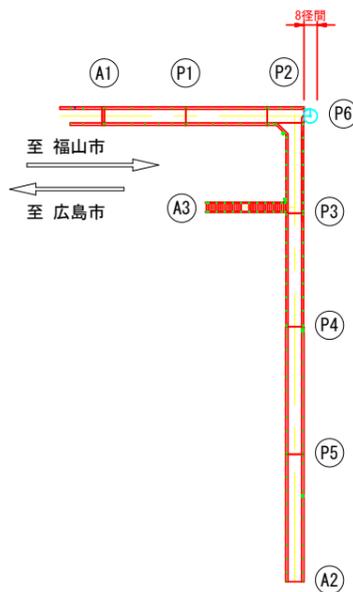


P6橋脚基部

S=1:10



位置図



ひびわれ注入工
($0.2\text{mm} \leq w \leq 5.0\text{mm}$)

| 番号 | 寸法 | |
|----|----------|----------|
| | 幅 w (mm) | 延長 L (m) |
| h1 | 3.00 | 0.20 |
| h2 | 3.00 | 0.65 |
| h3 | 2.00 | 0.20 |
| 計 | | 1.05 |

注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。



| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その18) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 18 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 補修図(その20)

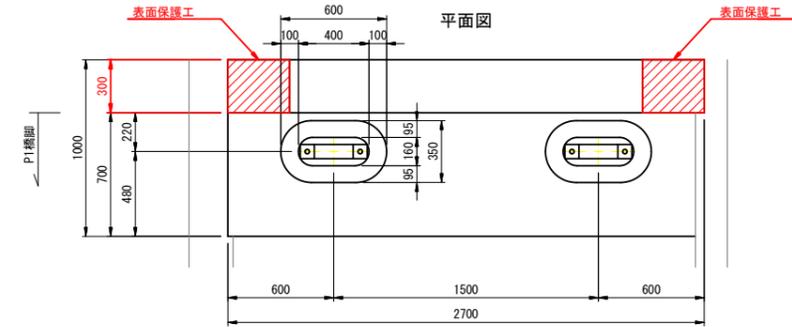
S=1:20

〈表面保護工〉

下部工

A1橋台

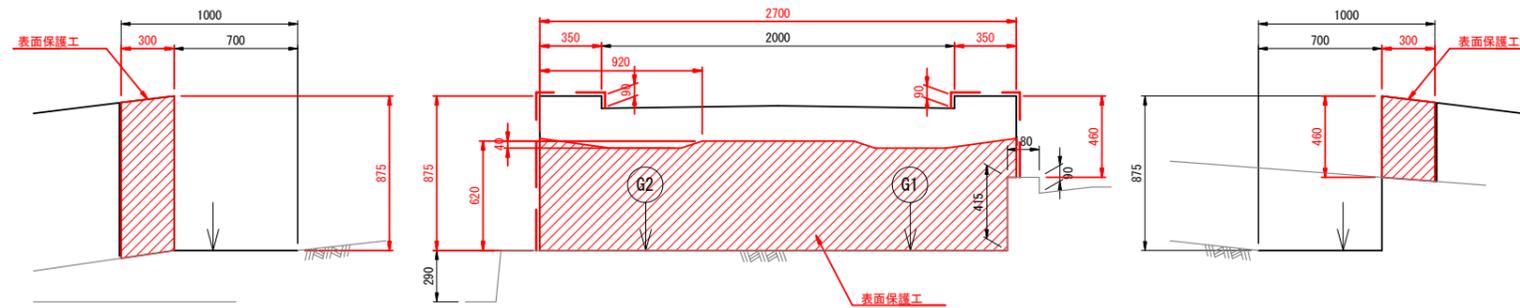
平面図



側面図(左側)

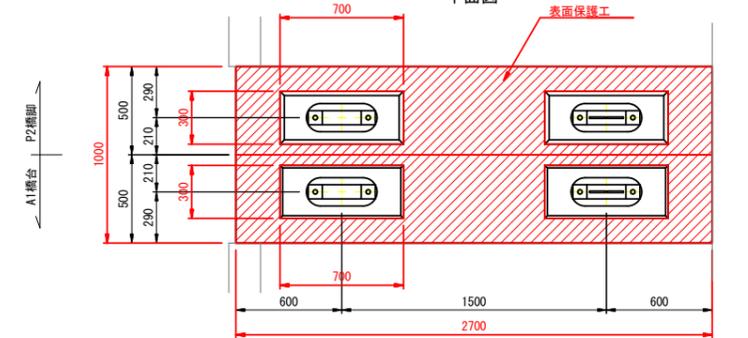
正面図

側面図(右側)



P1橋脚

平面図

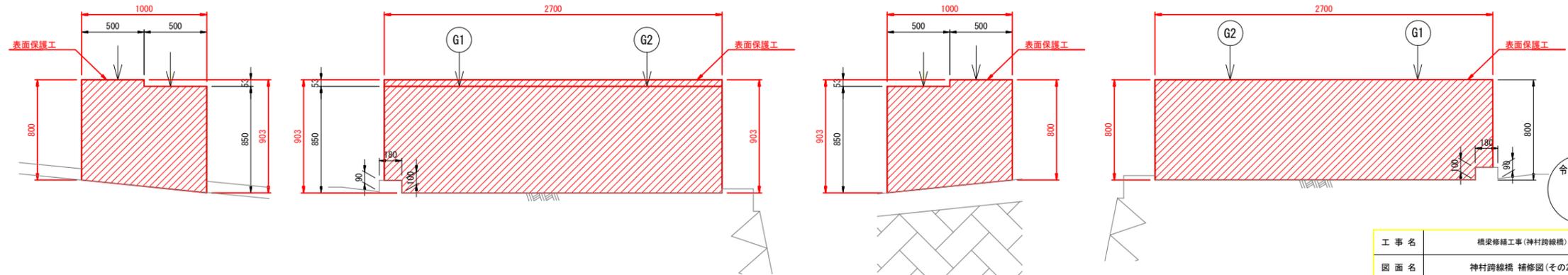


側面図(左側)

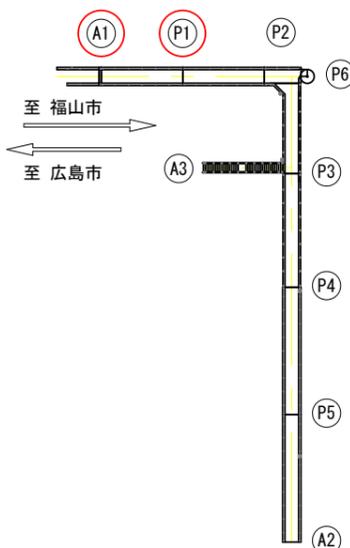
正面図(起点側)

側面図(右側)

正面図(終点側)



位置図



一般部

下部工業計表 ①

| 表面保護工 (表面含浸工: 亜硝酸リチウム併用型) | |
|---------------------------|---------|
| 部位 | 面積 (m2) |
| A1橋台 | - |
| P1橋脚 | - |
| P2橋脚 | - |
| P5橋脚 | - |
| A2橋台 | 3.68 |
| 計 | 3.68 |

下部工業計表 ②

| 表面保護工 (表面含浸工: シラン系) | |
|---------------------|---------|
| 部位 | 面積 (m2) |
| A1橋台 | 2.26 |
| P1橋脚 | 8.16 |
| P2橋脚 | 71.20 |
| P5橋脚 | 18.46 |
| A2橋台 | - |
| 計 | 100.08 |

※ 明細は、数量計算書を参照のこと。

一般部

| 表面保護工 (表面含浸工: シラン系) | |
|---------------------|---------|
| 部位 | 面積 (m2) |
| A1橋台 | 2.26 |
| P1橋脚 | 8.16 |

※ 明細は、数量計算書を参照のこと。

: 表面保護工塗布範囲

注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その20) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 20 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 補修図(その21)

S=1:40

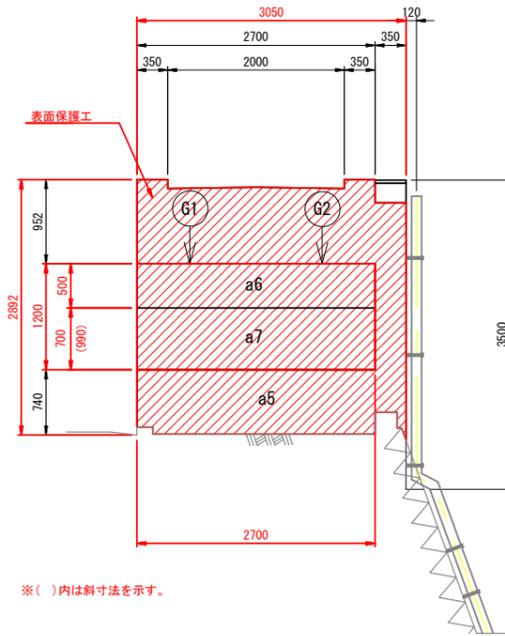
〈表面保護工〉

下部工

P2橋脚

正面図(起点側)

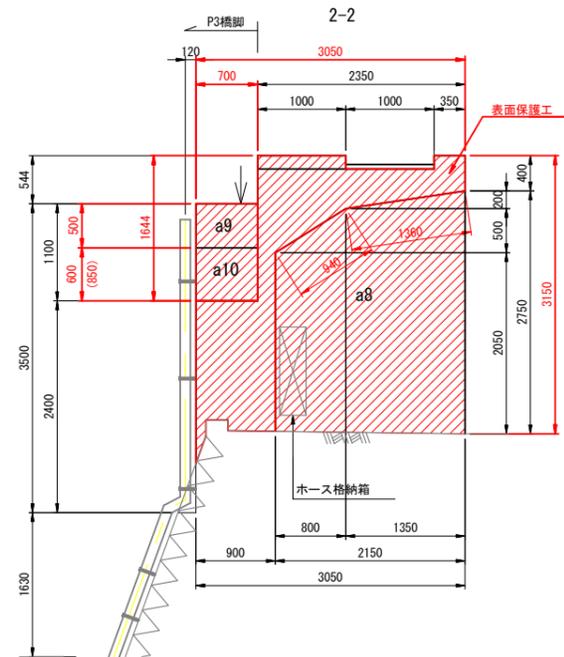
1-1



※()内は斜寸法を示す。

正面図(終点側)

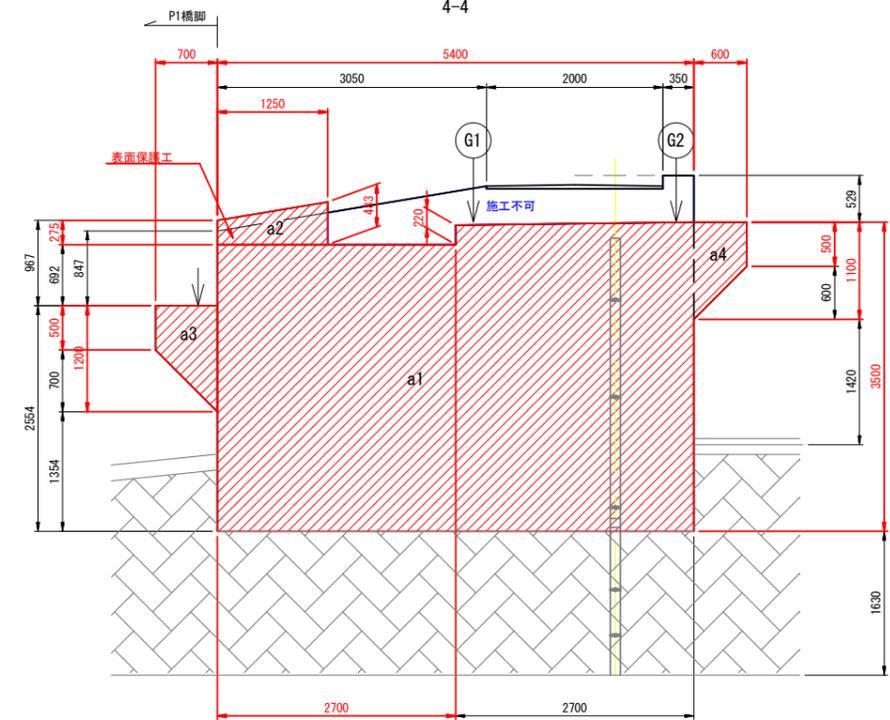
2-2



※()内は斜寸法を示す。

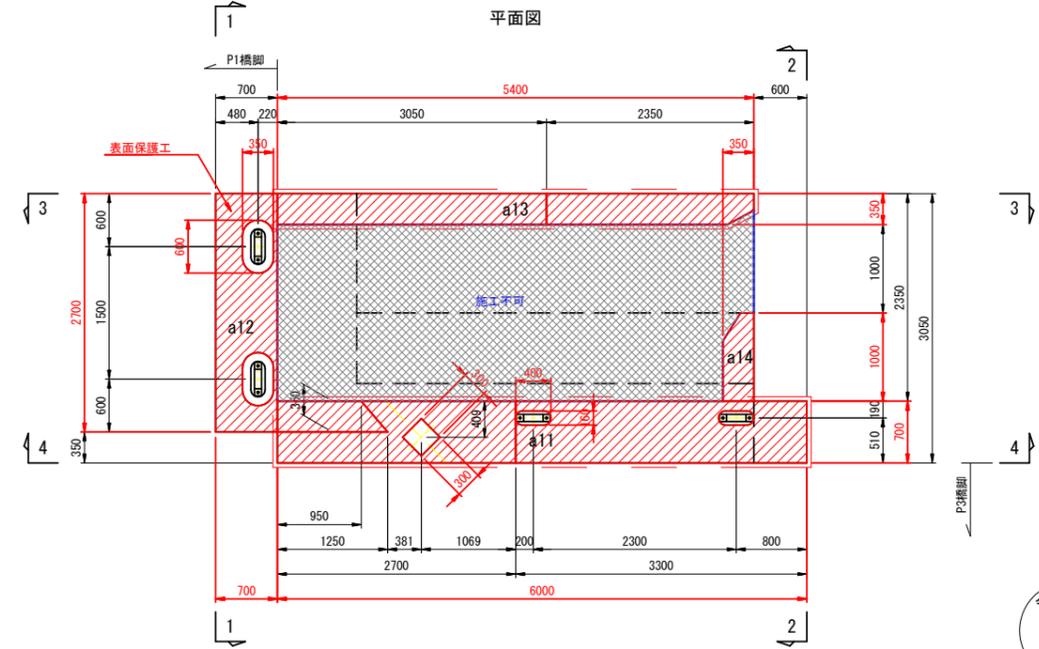
側面図(右側)

4-4



※()内は斜寸法を示す。

平面図



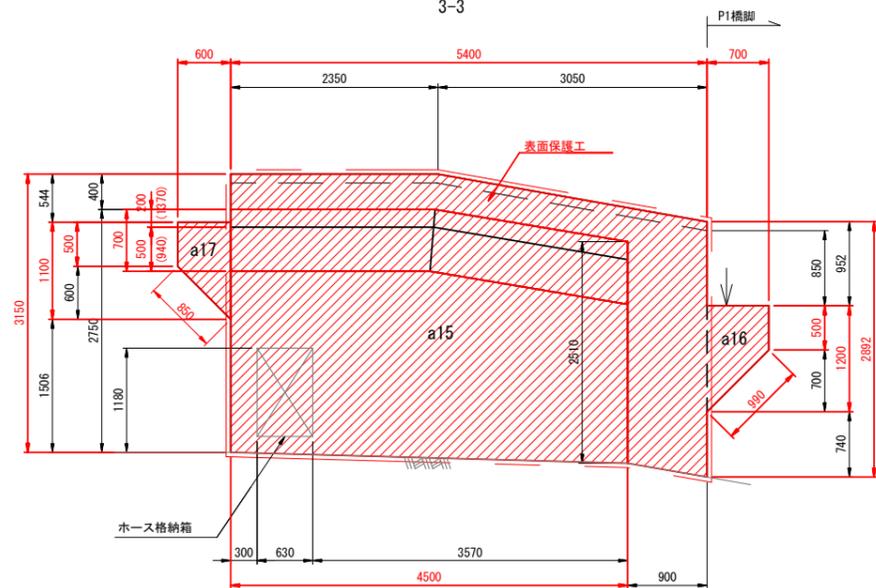
※()内は斜寸法を示す。

| 一般部 | | 面積(m ²) |
|--------------------|------|---------------------|
| 表面保護工(表面含浸工: シラン系) | | |
| 下部工 | P2橋脚 | 71.20 |

※ 明細は、数量計算書を参照のこと。

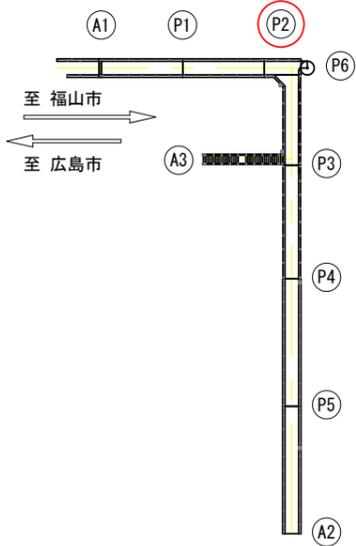
側面図(左側)

3-3



※()内は斜寸法を示す。

位置図



表面保護工塗布範囲

- 注記
- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
 - 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。

| | | |
|-------|-----------------|--------------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その21) | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 21 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | |
| 事業者名 | 福山市 | |



神村跨線橋 補修図(その23)

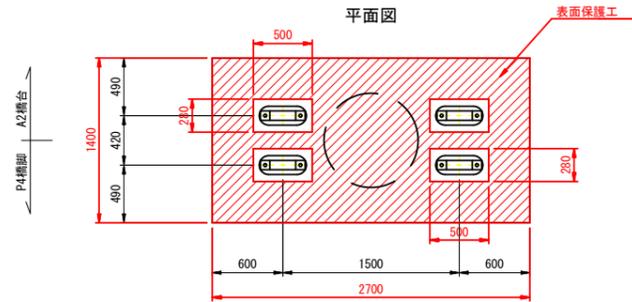
S=1:30

〈表面保護工〉

下部工

P5橋脚

平面図

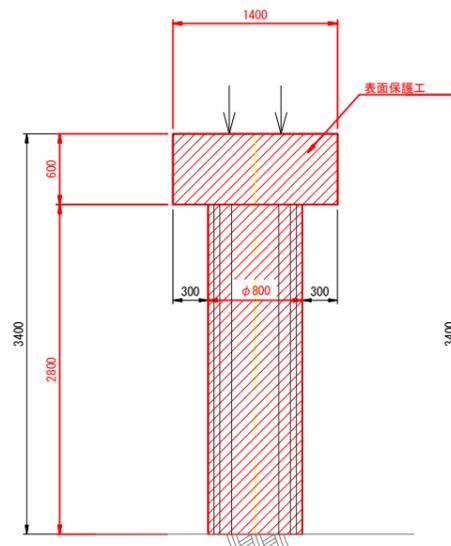


一般部

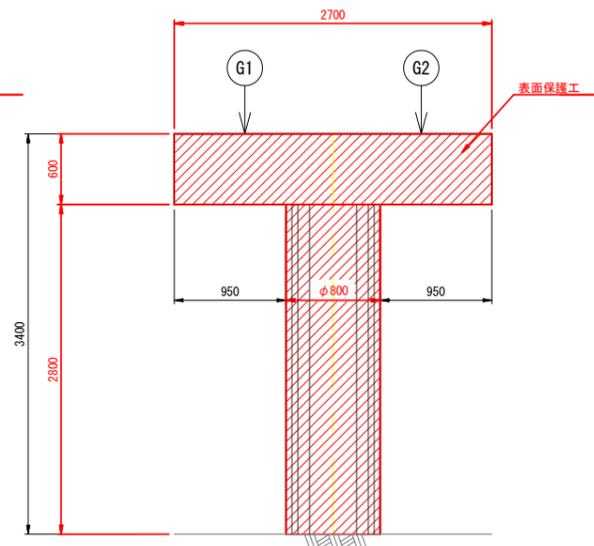
| 表面保護工 (表面含浸工: シラン系) | | |
|---------------------|----------------------|-------|
| 部位 | 面積 (m ²) | |
| 下部工 | P5橋脚 | 18.46 |

※ 明細は、数量計算書を参照のこと。

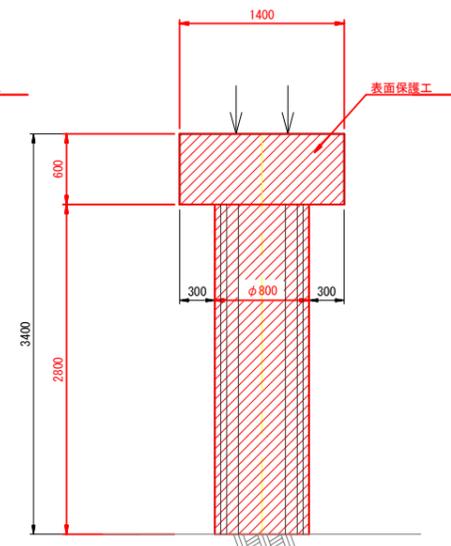
側面図(左側)



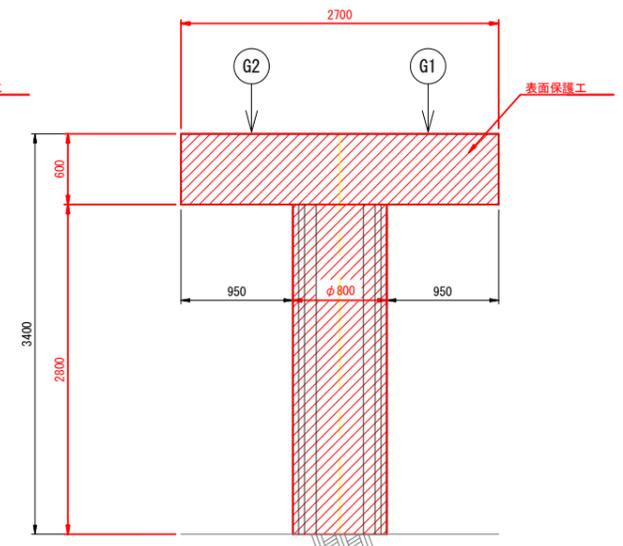
正面図(起点側)



側面図(右側)

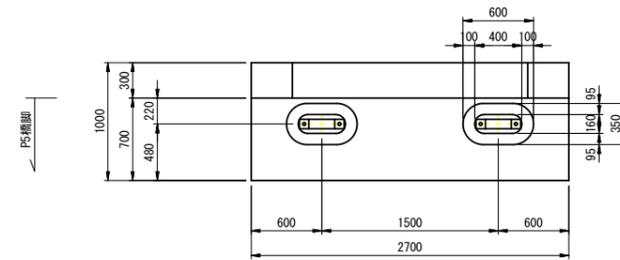


正面図(終点側)



A2橋台

平面図

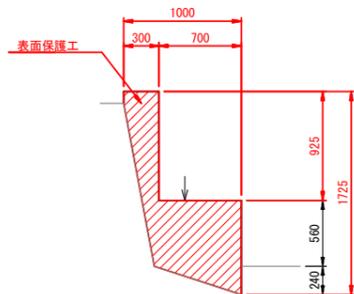


一般部

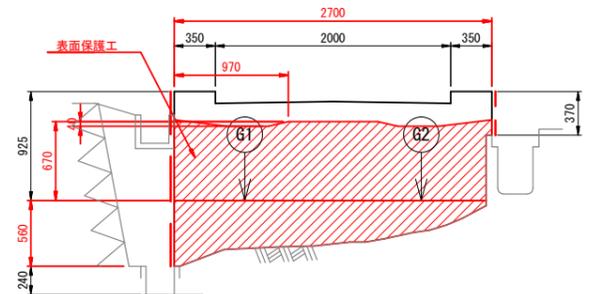
| 表面保護工 (表面含浸工: 亜硝酸リチウム併用型) | | |
|---------------------------|----------------------|------|
| 部位 | 面積 (m ²) | |
| 下部工 | A2橋台 | 3.68 |

※ 明細は、数量計算書を参照のこと。

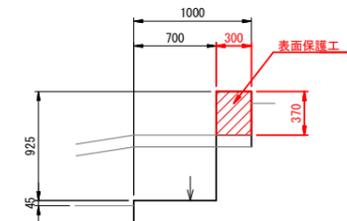
側面図(左側)



正面図



側面図(右側)



: 表面保護工塗布範囲

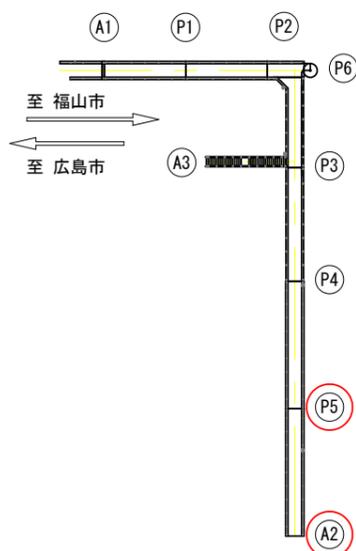
注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁補修工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その23) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 22 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

位置図

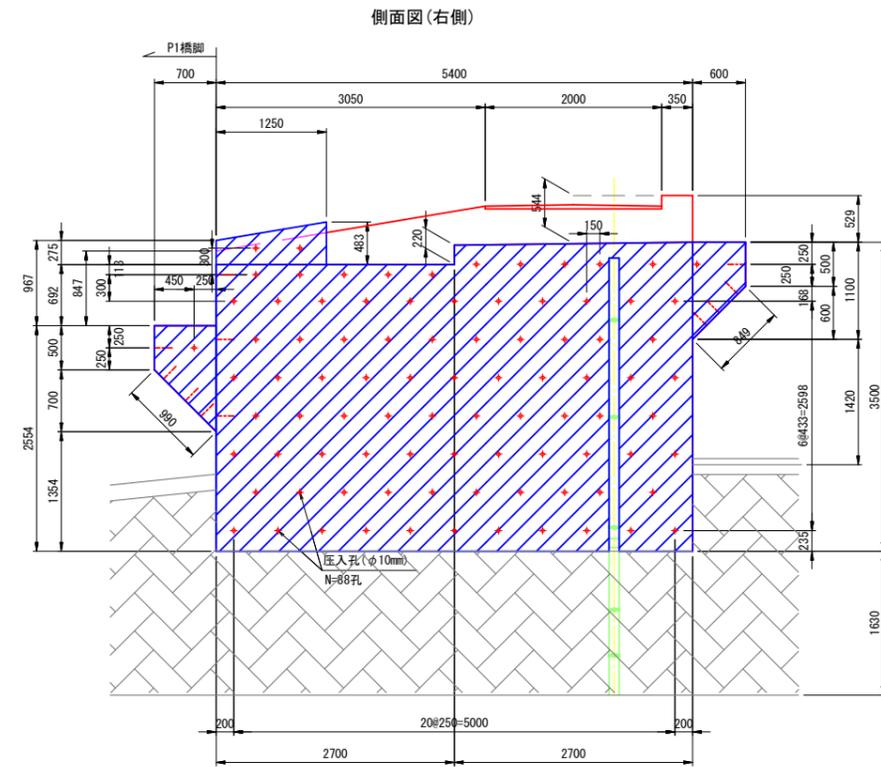
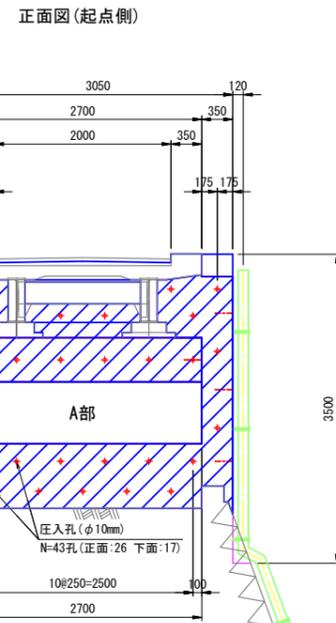
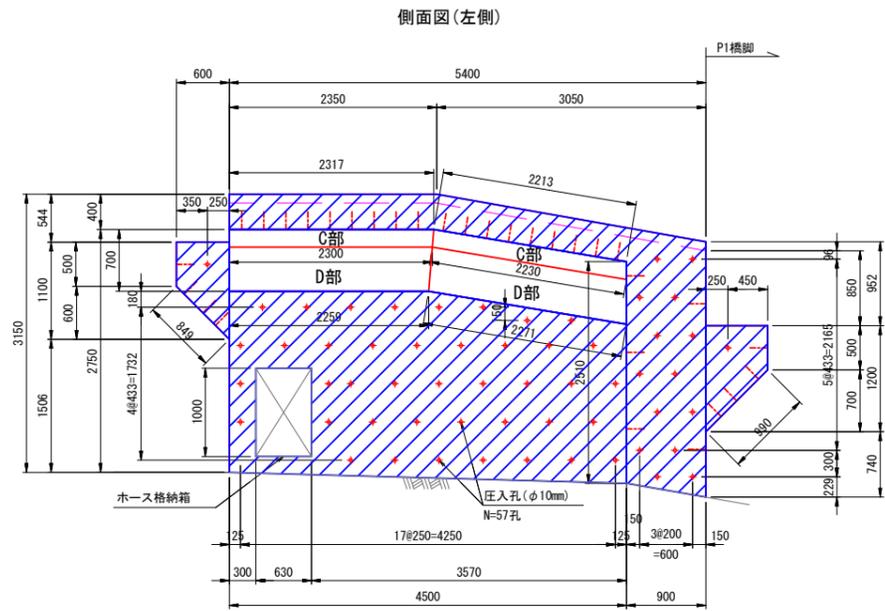


神村跨線橋 補修図(その24)

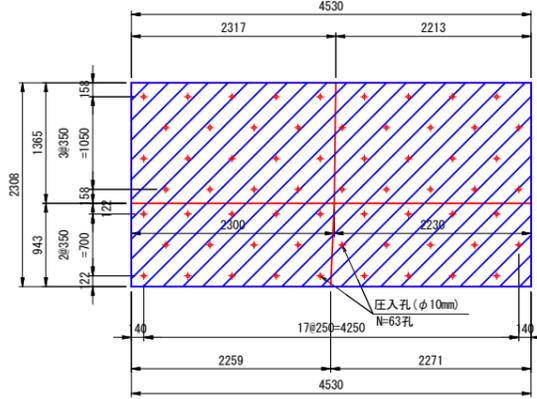
〈塩害対策工(亜硝酸リチウム内部圧入工)〉

S=1:40

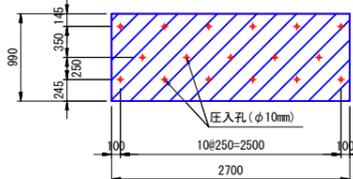
P2橋脚



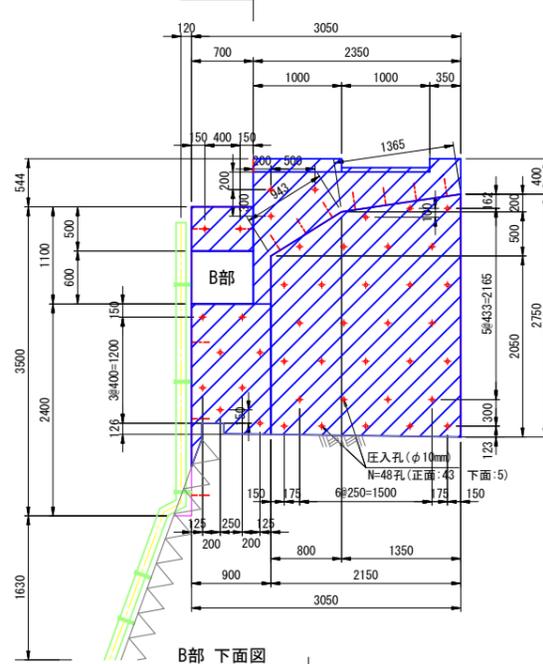
C部・D部 下面図



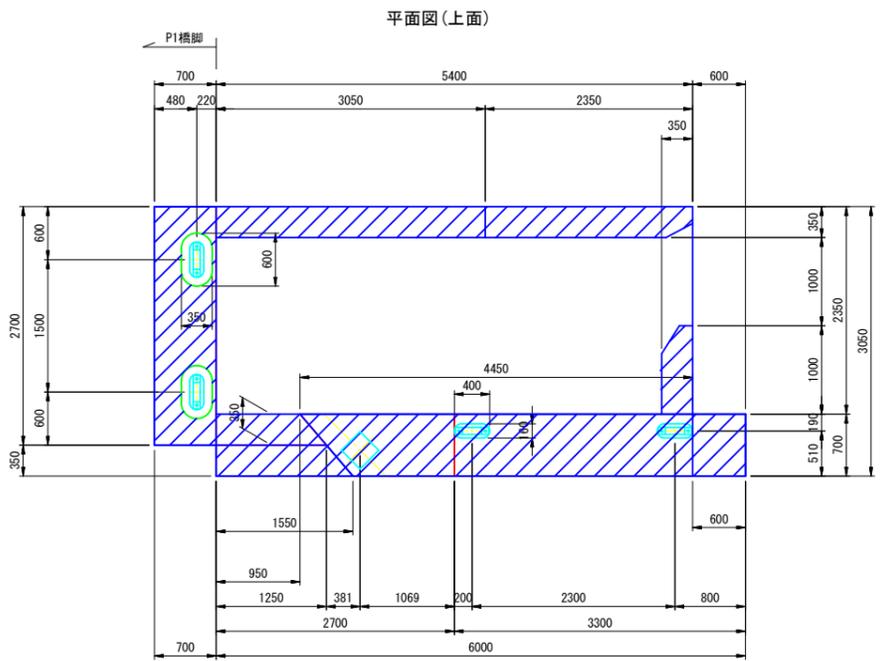
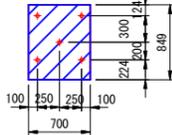
A部 下面図



正面図(終点側)



B部 下面図



凡例

| | |
|--|-------------------------|
| | 圧入孔削孔位置 |
| | 亜硝酸リチウム内部圧入工 (下地処理工) |

注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。

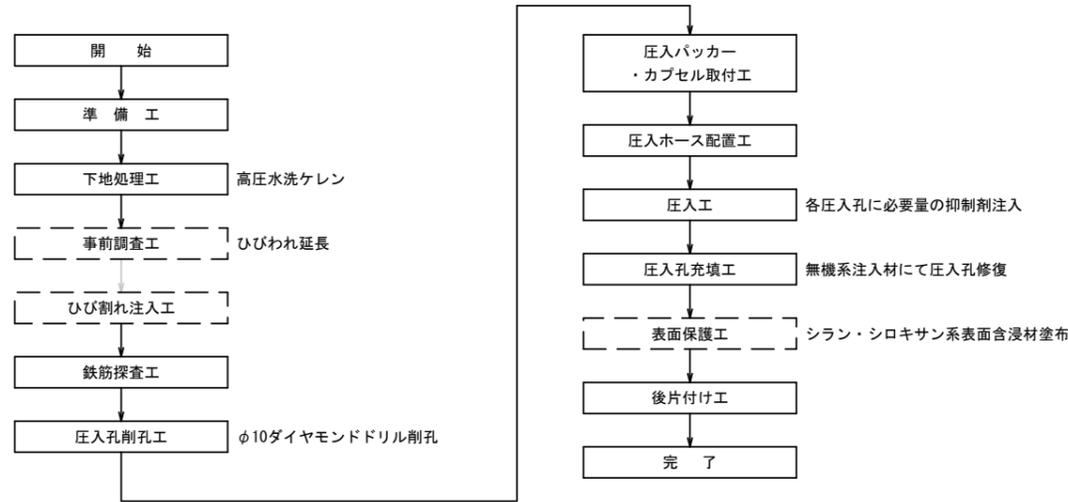
令和7年度
国補

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その24) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 23 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

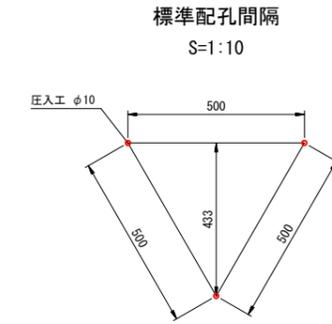
神村跨線橋 補修図(その26)

<塩害対策工(亜硝酸リチウム内部圧入工)>

亜硝酸リチウム内部圧入工 施工フロー



注記) ・圧入孔削孔位置及び本数は、既設構造物の形状寸法計測および既設鉄筋探査の後に最終決定する事。
 ・浮き、剥離や鉄筋露出箇所は、圧入対象範囲から控除する事。
 ・ひび割れ幅、延長は、事前調査工の結果を元に最終決定する事。
 ・亜硝酸リチウムの漏出が疑われる場合には、表面シール工を実施する事。

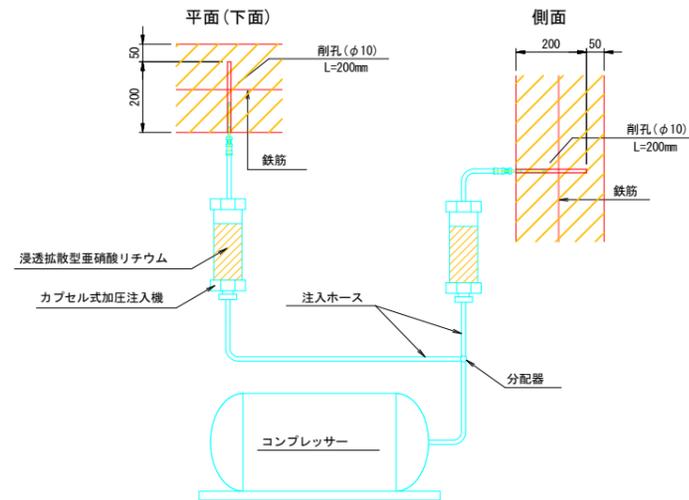


凡例

| | |
|--|-------------------------|
| | 圧入孔削孔位置 |
| | 亜硝酸リチウム内部圧入工 (下地処理工) |

補修要領図

亜硝酸リチウム内部圧入工



注記
 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に令和7年度作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。



| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その26) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 24 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

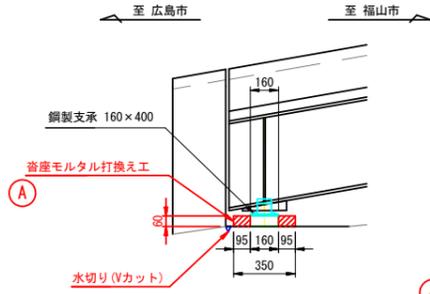
神村跨線橋 補修図(その27)

S=1:40

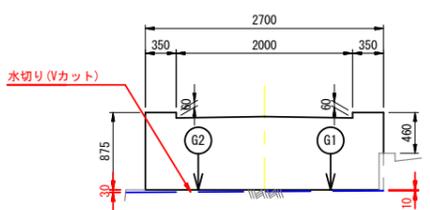
〈沓座モルタル補修工〉

A1橋台

側面図 S=1:20

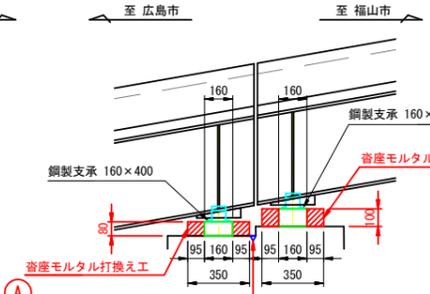


正面図 S=1:40

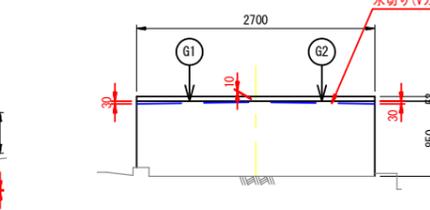


P1橋脚

側面図 S=1:20

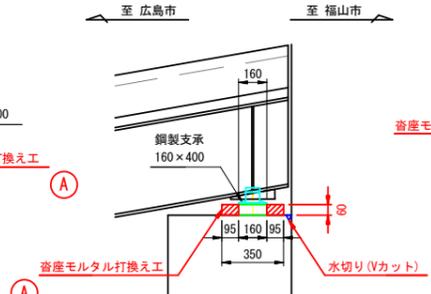


正面図 S=1:40

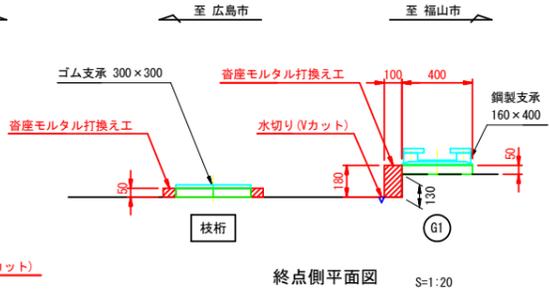


P2橋脚

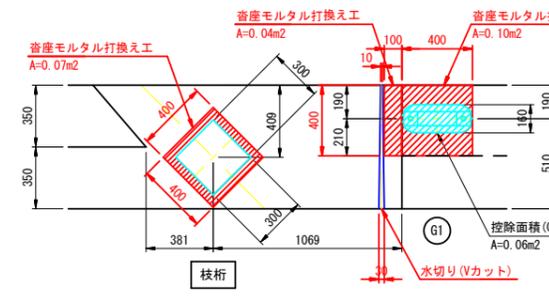
起点側側面図 S=1:20



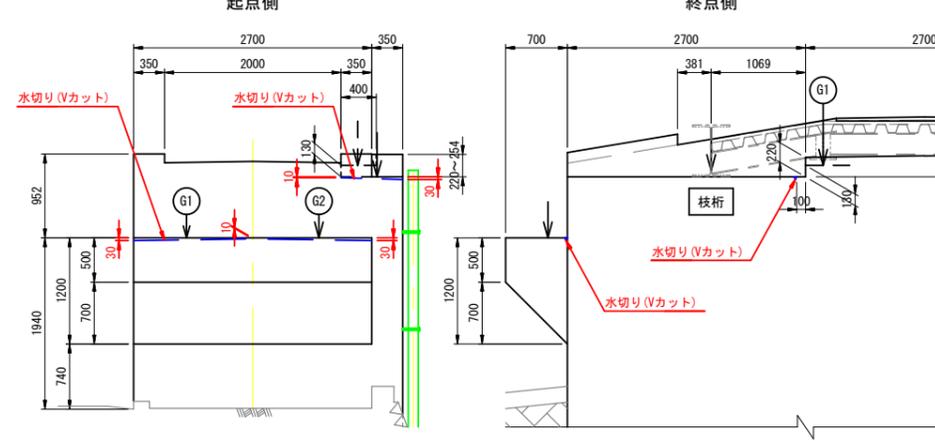
終点側正面図 S=1:20



終点側平面図 S=1:20

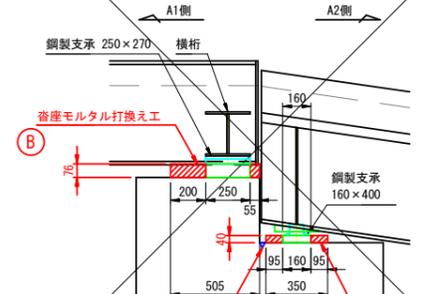


正面図 S=1:40

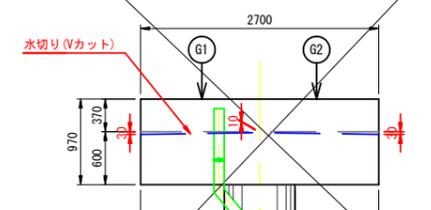


P4橋脚

側面図 S=1:20

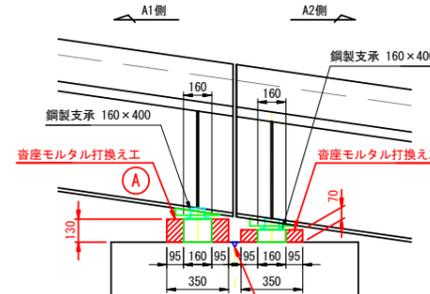


正面図 S=1:40

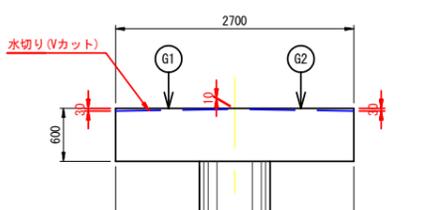


P5橋脚

側面図 S=1:20

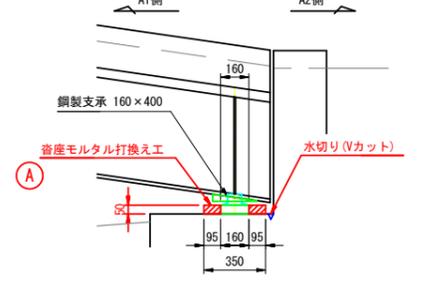


正面図 S=1:40

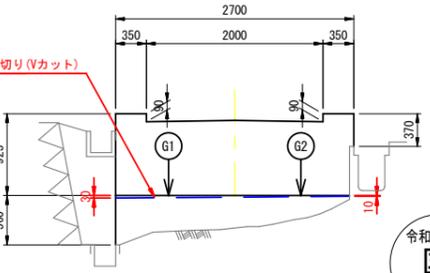


A2橋台

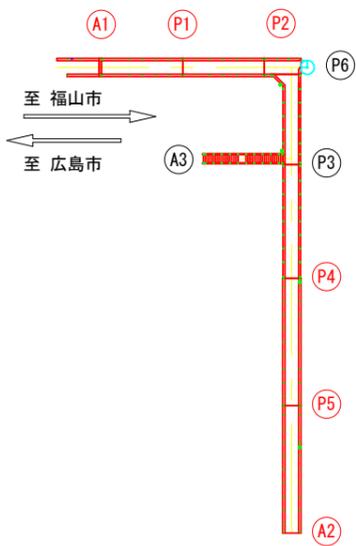
側面図 S=1:20



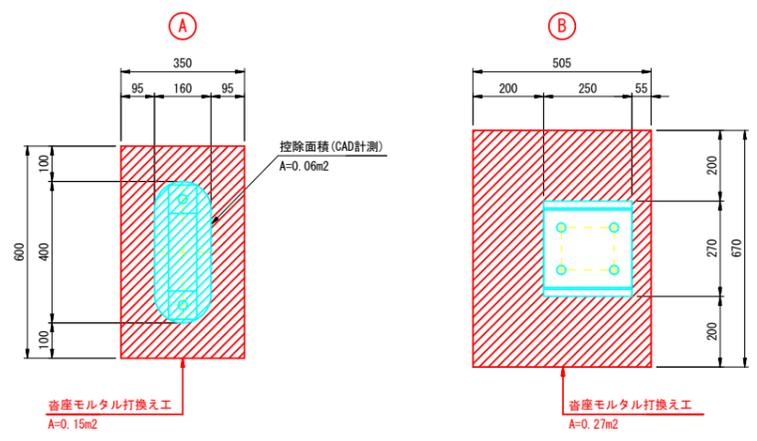
正面図 S=1:40



位置図



沓座モルタル平面図 S=1:10



| 沓座モルタル補修工 | | | | | |
|-----------|---------|---------|------------|--------|----------|
| 部位 | G1 (m2) | G2 (m2) | モルタル厚 (mm) | 計 (m3) | 備考 |
| A1橋台 | 0.15 | 0.15 | 60 | 0.02 | (A) |
| P1橋脚 | 起点側 | 0.15 | 80 | 0.02 | (A) |
| | 終点側 | 0.15 | 100 | 0.03 | (A) |
| P2橋脚 | 起点側 | 0.15 | 60 | 0.02 | (A) |
| | 終点側 | 0.10 | (枝桁) 0.07 | 50 | 0.01 |
| P4橋脚 | 起点側 | 0-27 | 0-27 | 76 | 0-04 (B) |
| | 終点側 | 0-15 | 0-15 | 40 | 0-01 (A) |
| P5橋脚 | 起点側 | 0.15 | 130 | 0.04 | (A) |
| | 終点側 | 0.15 | 70 | 0.02 | (A) |
| A2橋台 | 0.15 | 0.15 | 50 | 0.02 | (A) |
| 合計 (m3) | | | | 0.23 | |

※ 明細は、数量計算書を参照のこと。

注記
1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。

| | |
|-------|-----------------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その27) |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 |
| 縮尺 | 図示 図面番号 25 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 |
| 事業者名 | 福山市 |

令和7年度
国補

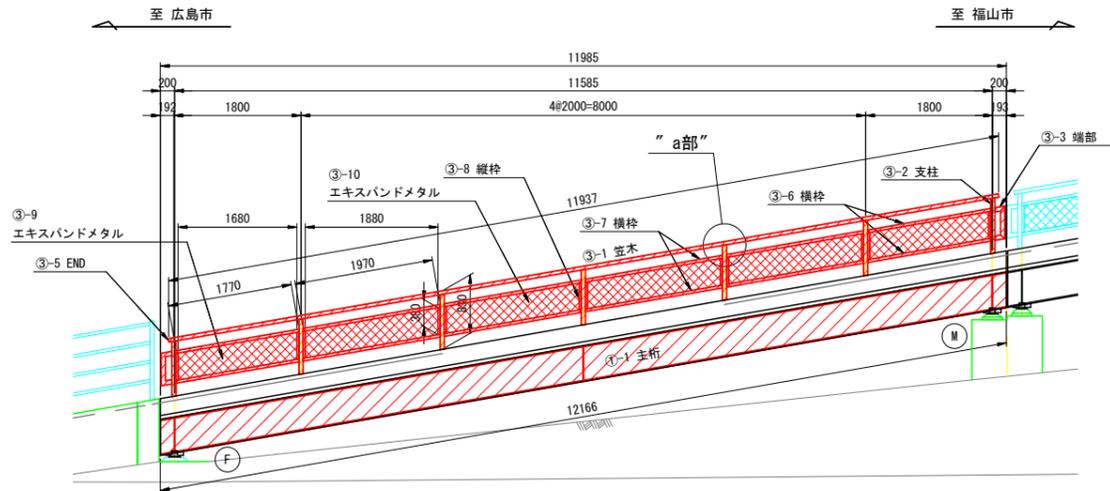
神村跨線橋 補修図(その28)

S=1:50

〈塗装塗替工〉

第1・2径間(A1-P2)

側面図

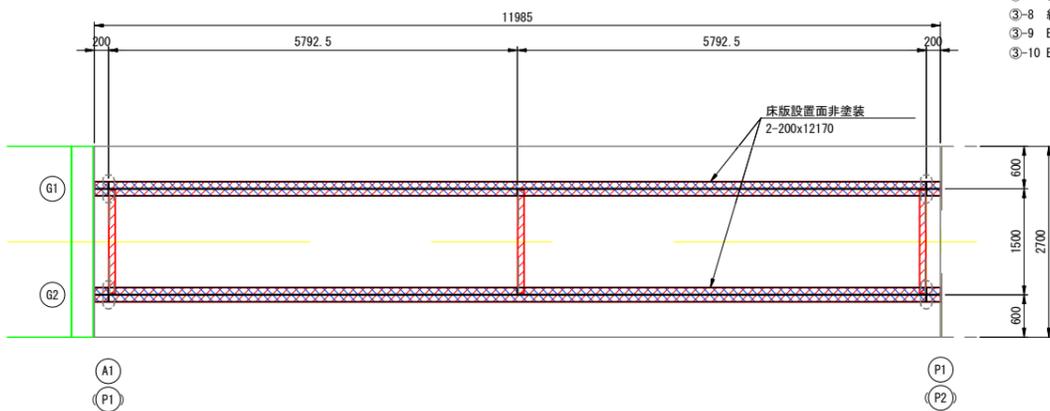


- ◆主桁 (G1・G2)
 ①-1 主桁 2-H 500x200x10x16x12170
 ①-2 補剛材 8-PL 90x9x468
 ①-3 補剛材 2-PL 90x9x468

※第2径間も同形状
 ※エキスバンドメタルは、
 計測値より推定近似材料にて計算。

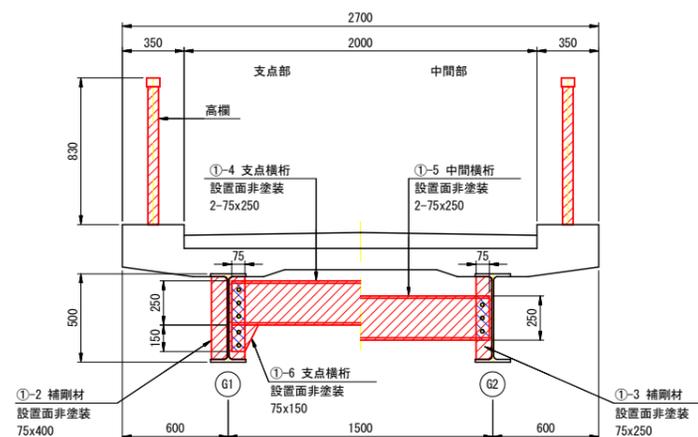
- ◆高欄 (左・右)
 ③-1 笠木 1-C 75x45x15x2.3x11940
 ③-2 支柱 7-φ60.5x3.2x780
 ③-3 端部 2-φ60.5x3.2x630
 ③-4 支柱固定 7-PL 75x4.5x150
 ③-5 END 2-PL 75x4.5
 ③-6 横枠 8-40x1770
 ③-7 横枠 16-40x1970
 ③-8 縦枠 24-30x380
 ③-9 EX 2-380x1680 (XS52)
 ③-10 EX 4-380x1880 (XS52)

平面図



- ①
 ②
 ③
 ④
 ⑤
 ⑥
 ⑦
 ⑧
 ⑨
 ⑩
 ⑪
 ⑫
 ⑬
 ⑭
 ⑮
 ⑯
 ⑰
 ⑱
 ⑲
 ⑳
 ㉑
 ㉒
 ㉓
 ㉔
 ㉕
 ㉖
 ㉗
 ㉘
 ㉙
 ㉚
 ㉛
 ㉜
 ㉝
 ㉞
 ㉟
 ㊱
 ㊲
 ㊳
 ㊴
 ㊵
 ㊶
 ㊷
 ㊸
 ㊹
 ㊺

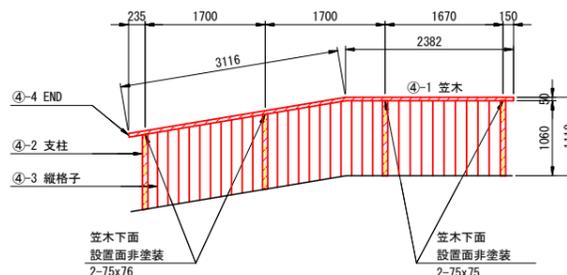
断面図 S=1:20



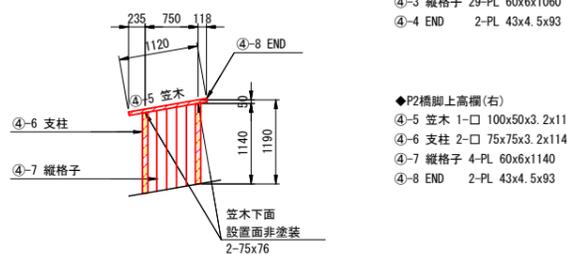
- ◆横枠
 ①-4 支点横枠 2-CH 250x90x9x1460
 ①-5 中間横枠 1-CH 250x90x9x1460
 ①-6 支点横枠 4-PL 150x9x150

側面図

P2橋脚上高欄(左)



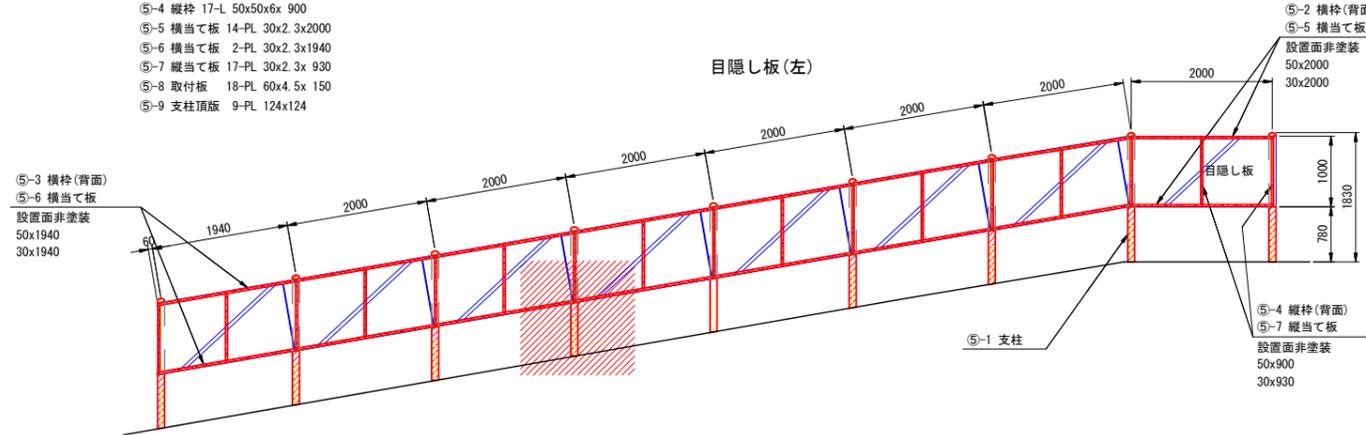
P2橋脚上高欄(右)



- ◆P2橋脚上高欄(左)
 ④-1 笠木 1-□ 100x50x3.2x5500
 ④-2 支柱 4-□ 75x75x3.2x1060
 ④-3 縦格子 29-PL 60x6x1060
 ④-4 END 2-PL 43x4.5x93

- ◆P2橋脚上高欄(右)
 ④-5 笠木 1-□ 100x50x3.2x1120
 ④-6 支柱 2-□ 75x75x3.2x1140
 ④-7 縦格子 4-PL 60x6x1140
 ④-8 END 2-PL 43x4.5x93

目隠し板(左)

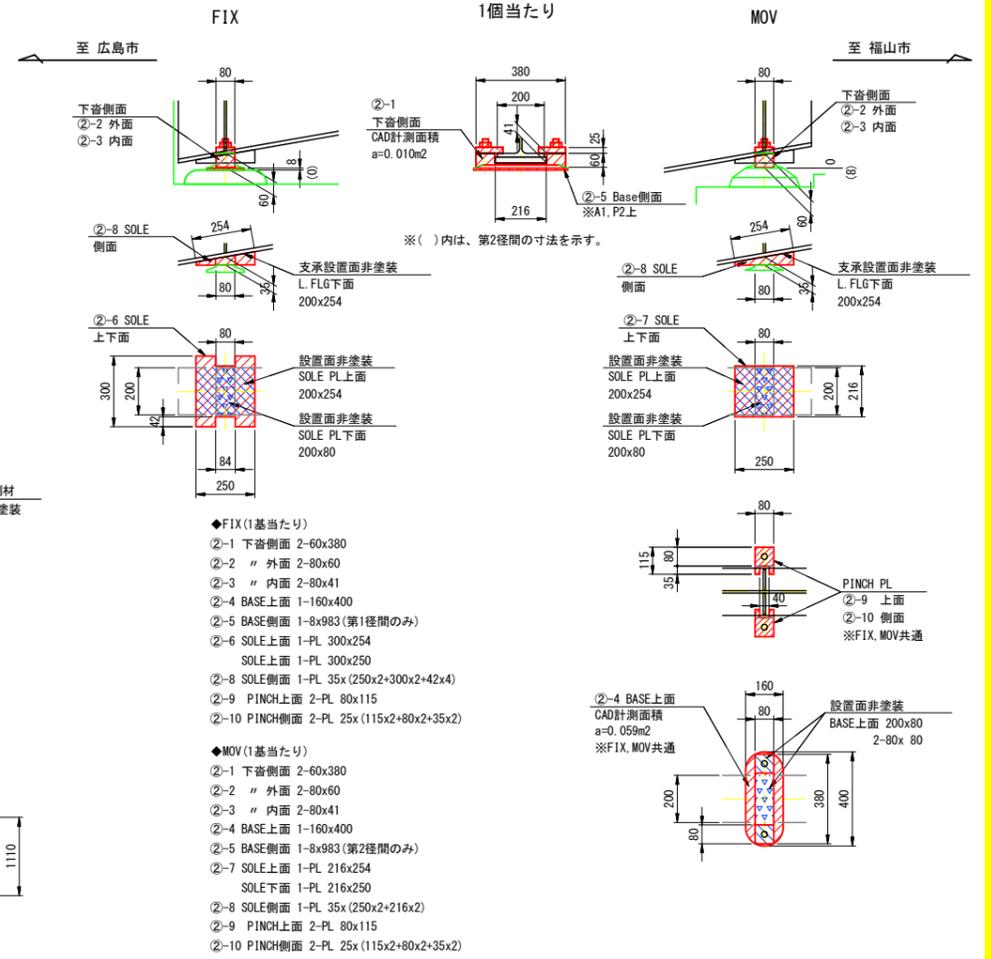


- ◆目隠し板
 ⑤-1 支柱 9-PIPE φ101.6x3.2x1830
 ⑤-2 横枠 14-L 50x50x6x2000
 ⑤-3 横枠 2-L 50x50x6x1940
 ⑤-4 縦枠 17-L 50x50x6x900
 ⑤-5 横当て板 14-PL 30x2.3x2000
 ⑤-6 横当て板 2-PL 30x2.3x1940
 ⑤-7 縦当て板 17-PL 30x2.3x930
 ⑤-8 取付板 18-PL 60x4.5x150
 ⑤-9 支柱頂版 9-PL 124x124

- ⑤-3 横枠(背面)
 50x1940
 30x1940

- ⑤-4 横枠(背面)
 設置面非塗装
 50x900
 30x930

支承部詳細図 S=1:15

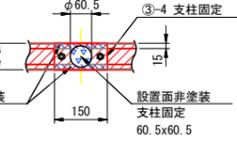
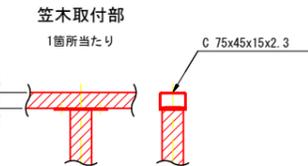


◆FIX (1基当たり)
 ②-1 下寄側面 2-60x380
 ②-2 " 外面 2-80x60
 ②-3 " 内面 2-80x41
 ②-4 BASE上面 1-160x400
 ②-5 BASE側面 1-8x983 (第1径間のみ)
 ②-6 SOLE上面 1-PL 300x254
 SOLE上面 1-PL 300x250
 ②-8 SOLE側面 1-PL 35x(250x2+300x2+42x4)
 ②-9 PINCH上面 2-PL 80x115
 ②-10 PINCH側面 2-PL 25x(115x2+80x2+35x2)

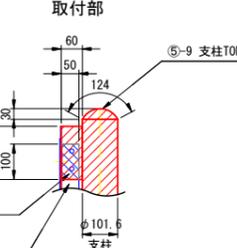
◆MOV (1基当たり)
 ②-1 下寄側面 2-60x380
 ②-2 " 外面 2-80x60
 ②-3 " 内面 2-80x41
 ②-4 BASE上面 1-160x400
 ②-5 BASE側面 1-8x983 (第2径間のみ)
 ②-7 SOLE上面 1-PL 216x254
 SOLE下面 1-PL 216x250
 ②-8 SOLE側面 1-PL 35x(250x2+216x2)
 ②-9 PINCH上面 2-PL 80x115
 ②-10 PINCH側面 2-PL 25x(115x2+80x2+35x2)

各部詳細図 S=1:10

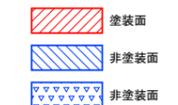
"a部"



"b部"



- 番号
 ① 主桁・横枠
 ② 支承
 ③ 高欄
 ④ P2橋脚上高欄
 ⑤ 目隠し板(左)



注記
 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。



| | |
|-------|-----------------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その28) |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 |
| 縮尺 | 図示 図面番号 26 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 |
| 事業者名 | 福山市 |

神村跨線橋 補修図(その29)

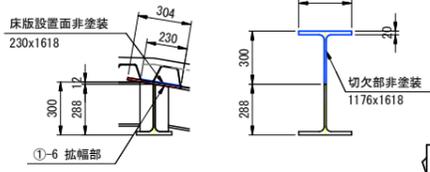
S=1:50

〈塗装塗替〉

第3径間 (P2-P3)

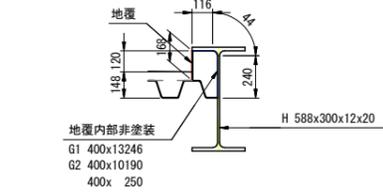
12 - 12

主桁切欠部



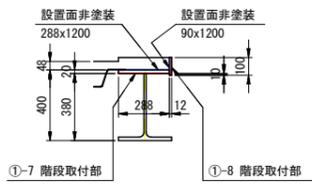
13 - 13

主桁標準部

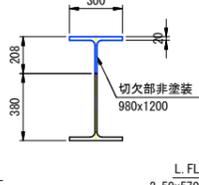


14 - 14

階段取付部

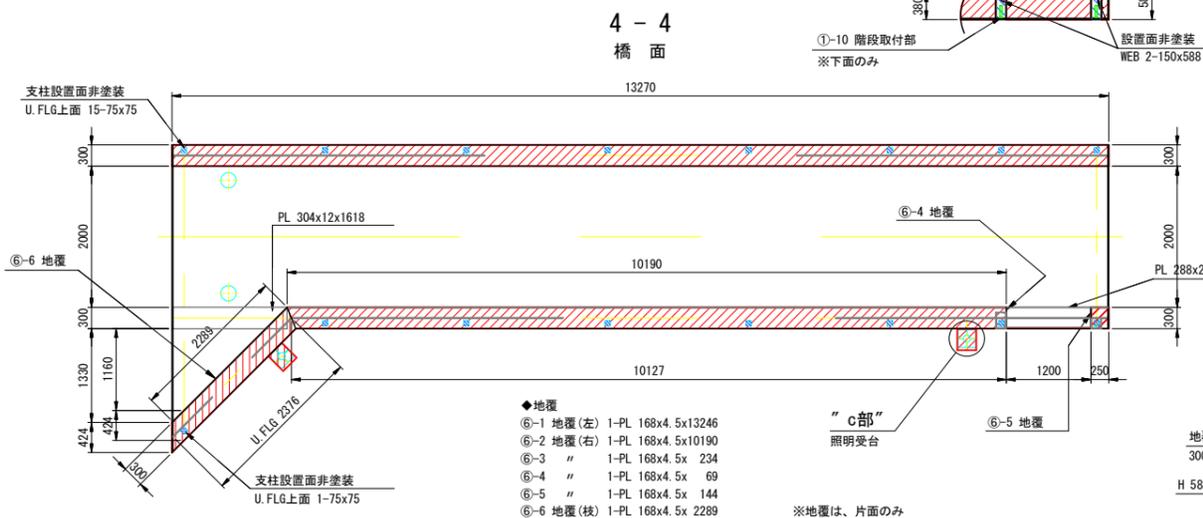
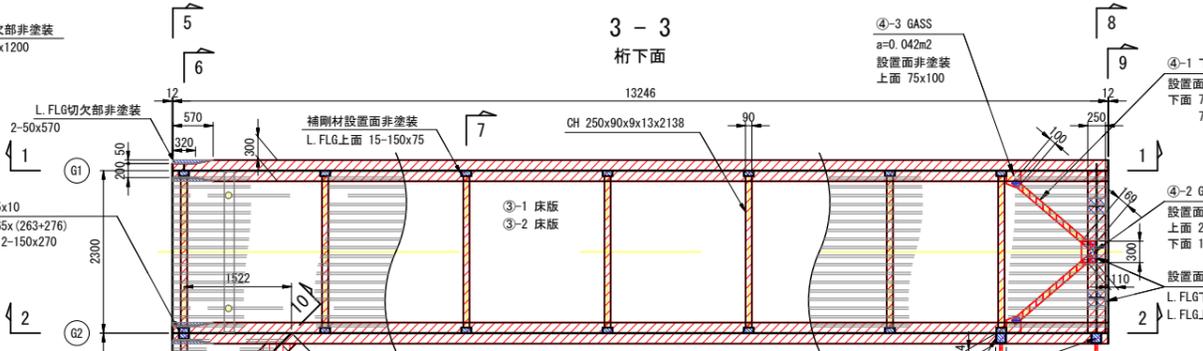
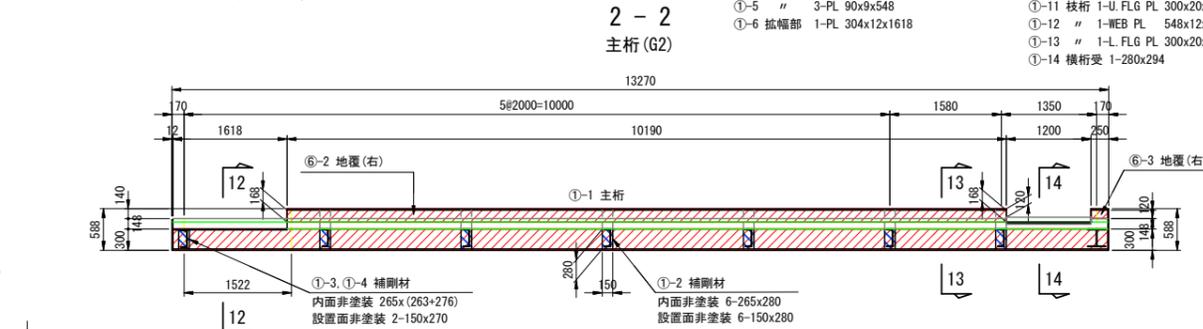
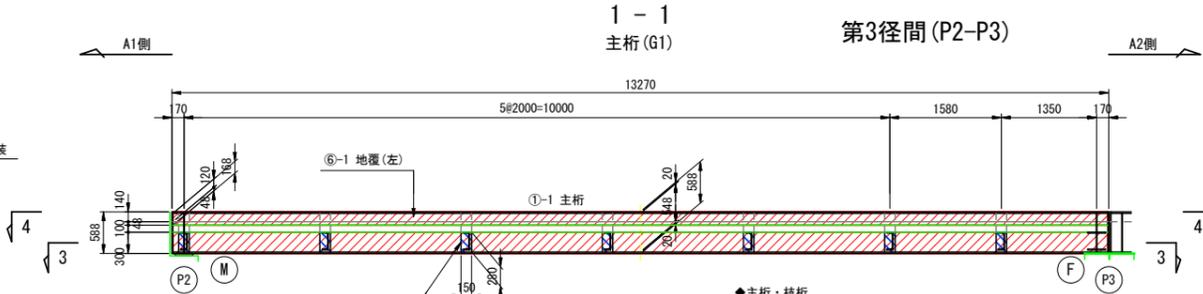
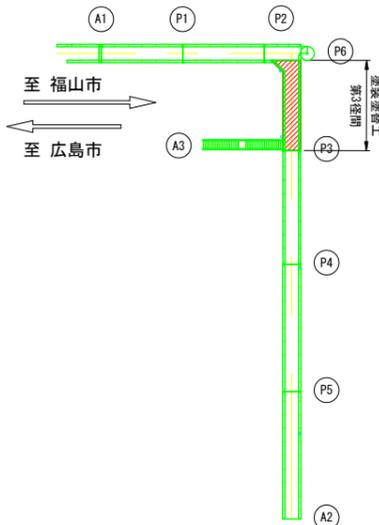


主桁切欠部



15 - 15

位置図

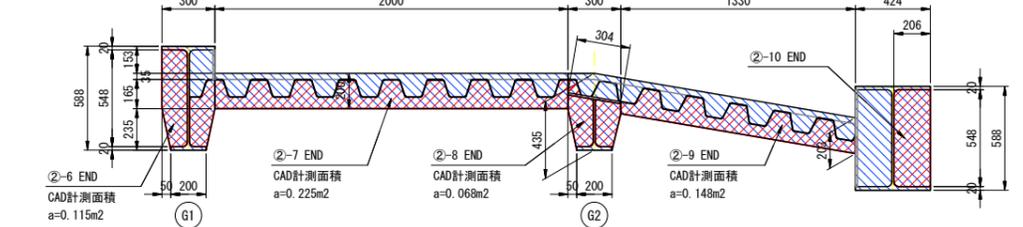


断面図

S=1:20

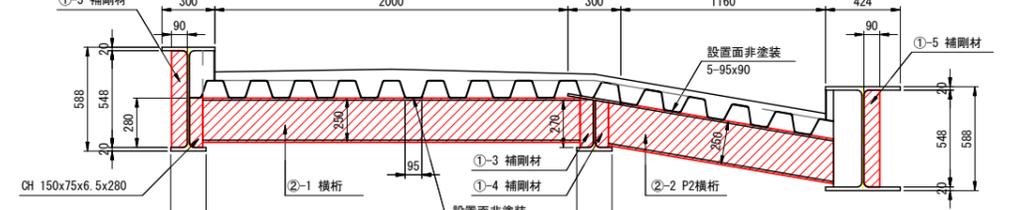
5 - 5

P2端部



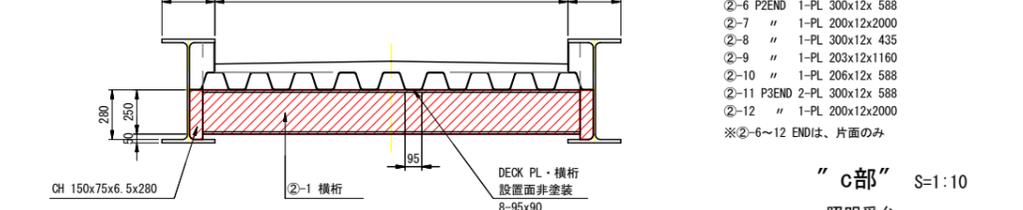
6 - 6

P2支点部



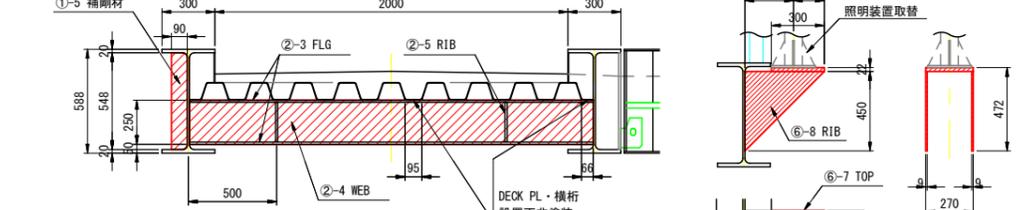
7 - 7

中間部



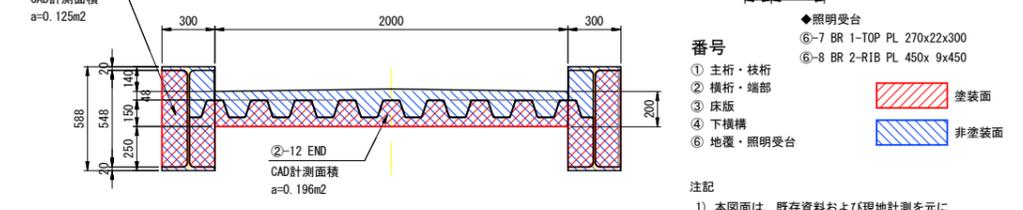
8 - 8

P3支点部



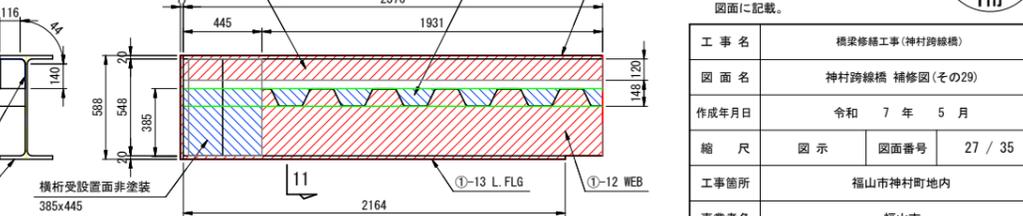
9 - 9

P3端部



10 - 10

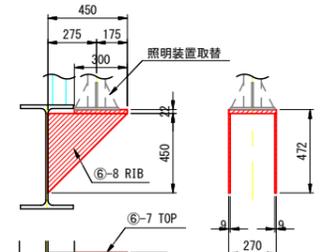
桁桁



"c部" S=1:10

照明受台

全2箇所 1箇所当たり



照明受台

⑥-7 BR 1-TOP PL 270x22x300

⑥-8 BR 2-RIB PL 450x 9x450

番号

① 主桁・桁

② 横桁・端部

③ 床版

④ 下横構

⑥ 地覆・照明受台

塗り面

非塗り面

注記

1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用する。

2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。

3) P3橋脚は(その3)、高欄・支保は(その4)図面に記載。

令和7年度 国補

工事名 橋梁補修工事(神村跨線橋)

図面名 神村跨線橋 補修図(その29)

作成年月日 令和 7 年 5 月

縮尺 図示 図面番号 27 / 35

工事箇所 福山市神村町地内

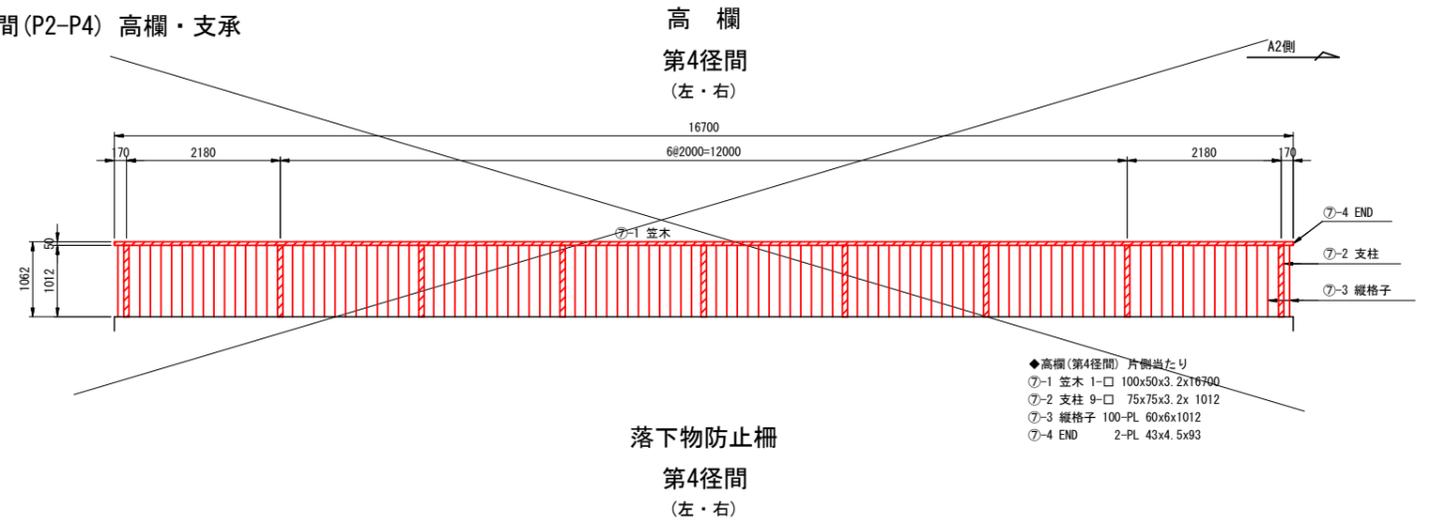
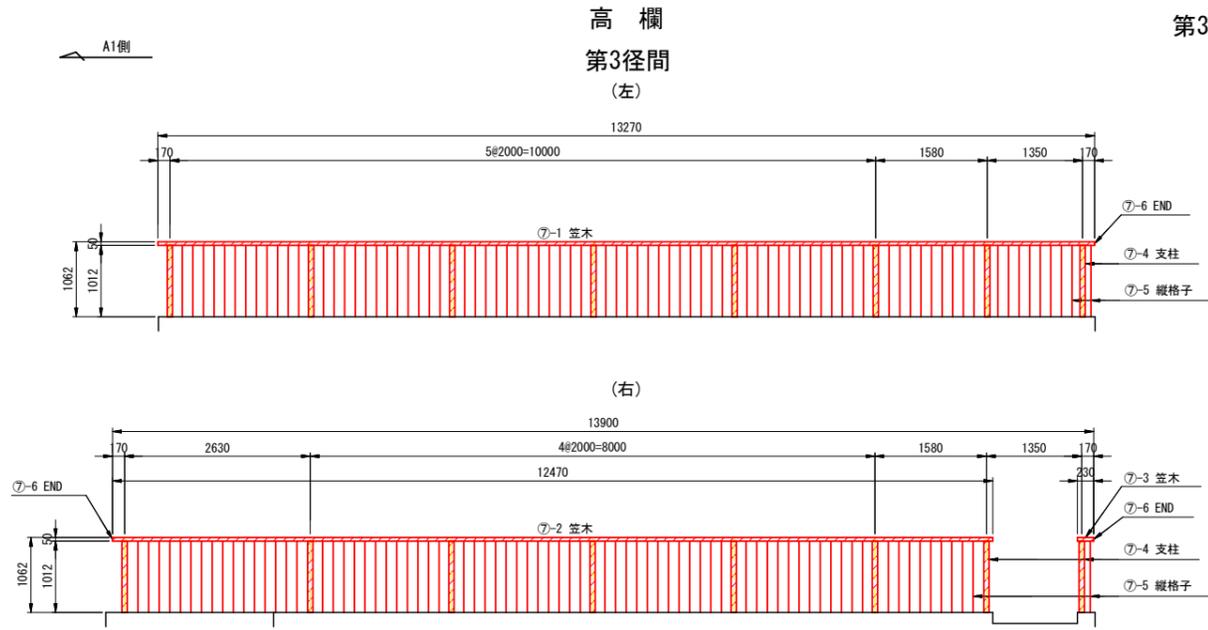
事業者名 福山市

神村跨線橋 補修図(その31)

S=1:50

〈塗装塗替工〉

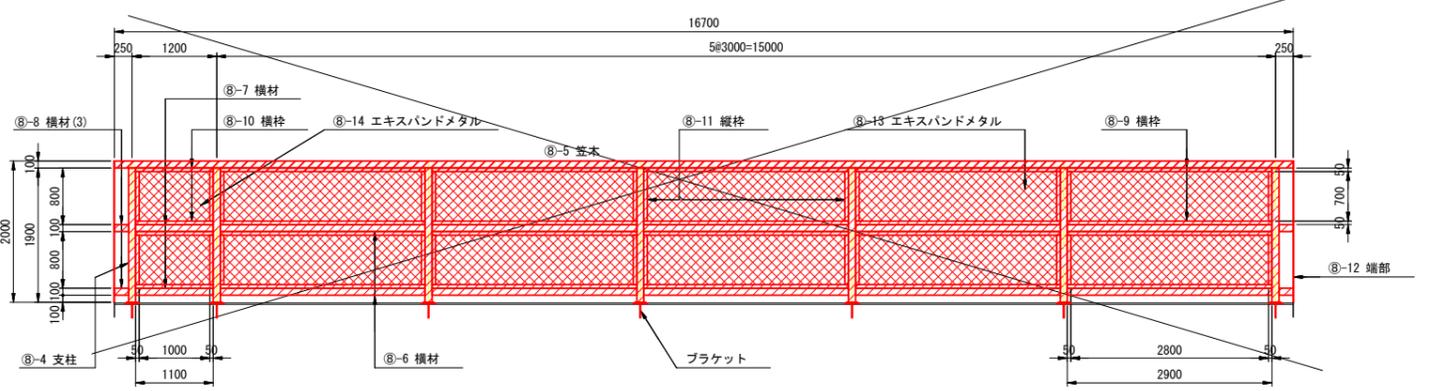
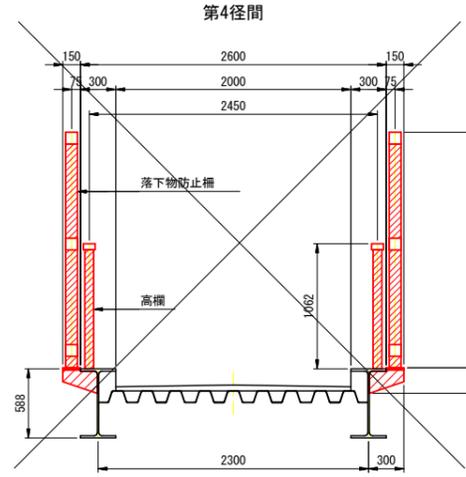
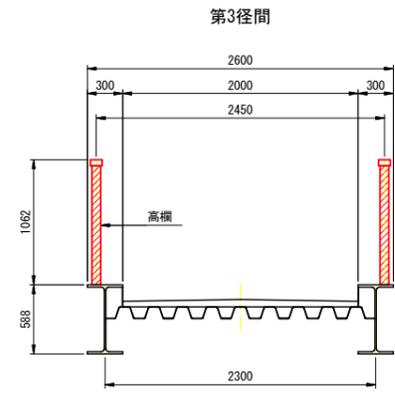
第3・4径間(P2-P4) 高欄・支承



- ◆高欄(第4径間) 片側当たり
 ⑦-1 笠木 1-口 100x50x3.2x16700
 ⑦-2 支柱 9-口 75x75x3.2x 1012
 ⑦-3 縦格子 100-PL 60x6x1012
 ⑦-4 END 2-PL 43x4.5x93

- ◆落下物防止柵(第4径間) 片側当たり
 ⑧-4 支柱 7-口 100x100x3.2x 1900
 ⑧-5 笠木 1-口 100x100x3.2x16700
 ⑧-6 横材 10-口 100x100x3.2x2900
 ⑧-7 横材 2-口 100x100x3.2x1100
 ⑧-8 横材 4-口 100x100x3.2x 200
 ⑧-9 横材 40-PL 80x6x2900
 ⑧-10 横材 6-PL 50x6x1100
 ⑧-11 縦柵 48-PL 50x6x700
 ⑧-12 端部 2-PL 100x6x2000
 ⑧-13 EX 10-700x2800 (XS52)
 ⑧-14 EX 2-700x1000 (XS52)

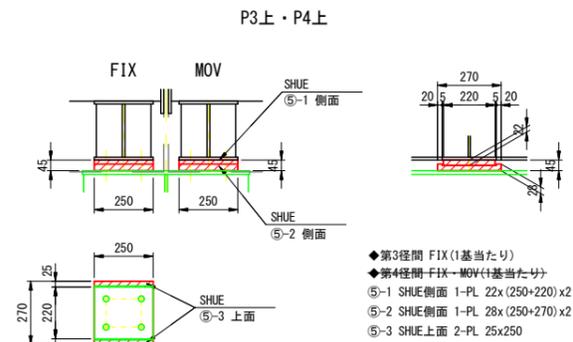
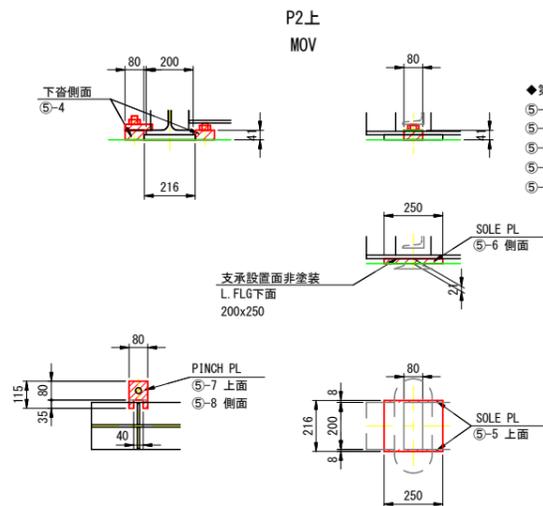
断面図 S=1:30



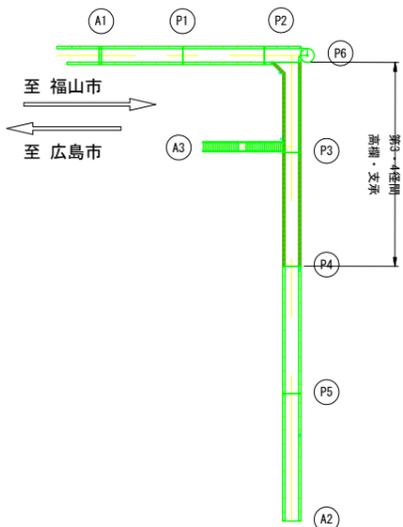
※エキスパンドメタルは、計測値より推定近似材料にて計算。

支承部詳細図 S=1:15

1個当たり



位置図



- ◆高欄(第3径間)
 ⑦-1 笠木 1-口 100x50x3.2x13270
 ⑦-2 " 1-口 100x50x3.2x12470
 ⑦-3 " 1-口 100x50x3.2x 230
 ⑦-4 支柱 16-口 75x75x3.2x 1012
 ⑦-5 縦格子 153-PL 60x6x1012
 ⑦-6 END 6-PL 43x4.5x93

- ◆第3径間 MOV (1基当たり)
 ⑤-4 下咨側面 2-41x(80x4)
 ⑤-5 SOLE上面 2-PL 8x250
 ⑤-6 SOLE側面 1-PL 21x(250x2+216x2)
 ⑤-7 PINCH上面 1-PL 80x115
 ⑤-8 PINCH側面 1-PL 25x(115x2+80x2+35x2)

- ◆第3径間 FIX (1基当たり)
 ◆第4径間-FIX-MOV(1基当たり)
 ⑤-1 SHUE側面 1-PL 22x(250+220)x2
 ⑤-2 SHUE側面 1-PL 28x(250+270)x2
 ⑤-3 SHUE上面 2-PL 25x250

- 番号
 ⑤ 支承
 ⑦ 高欄
 ⑧ 落下物防止柵



注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。
- 3) 落下物防止柵ブラケットは、(その3)図面に記載。

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その31) | | |
| 作成年月日 | 令和 | 7年 | 5月 |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 28 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

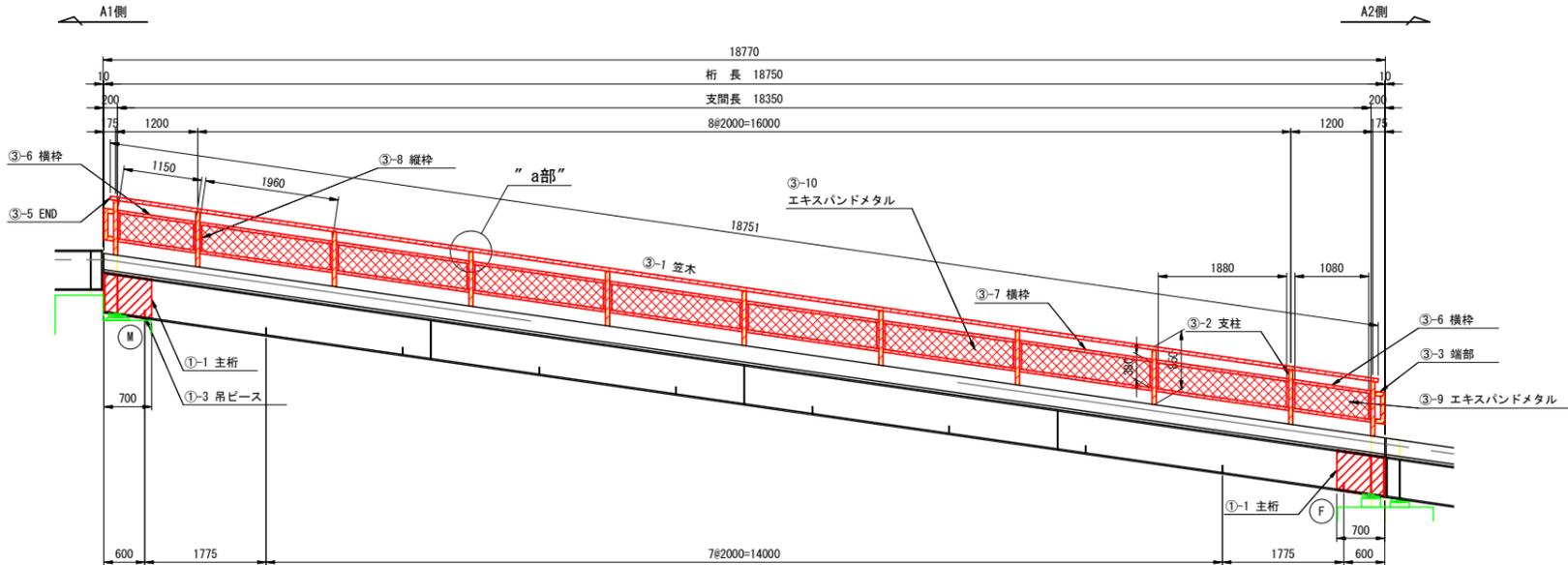
神村跨線橋 補修図(その32)

S=1:50

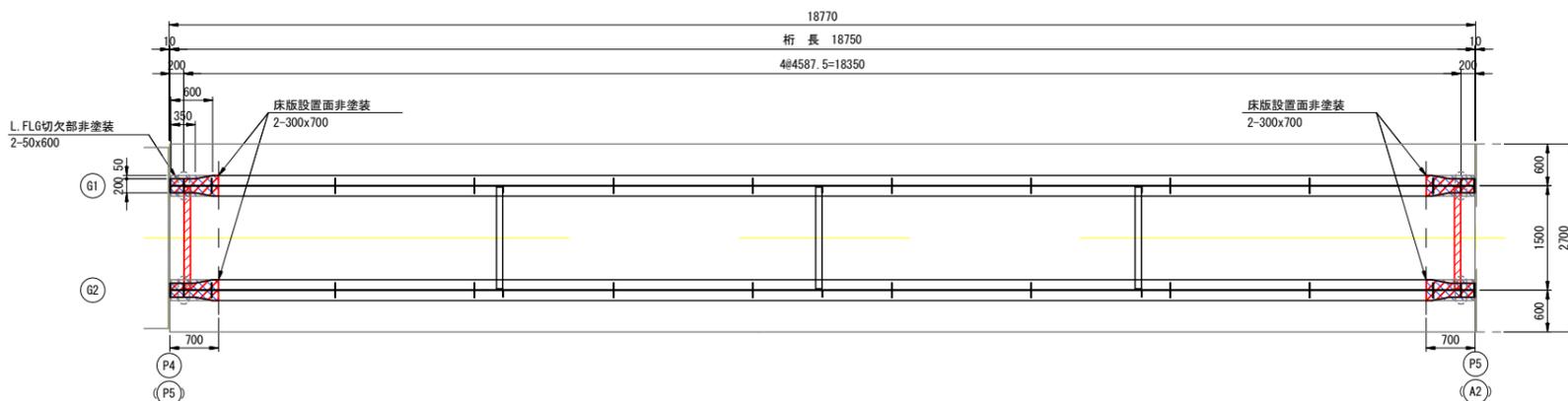
〈塗装塗替工〉

第5径間 (P4-P5) ・ 第6径間 (P5-A2)

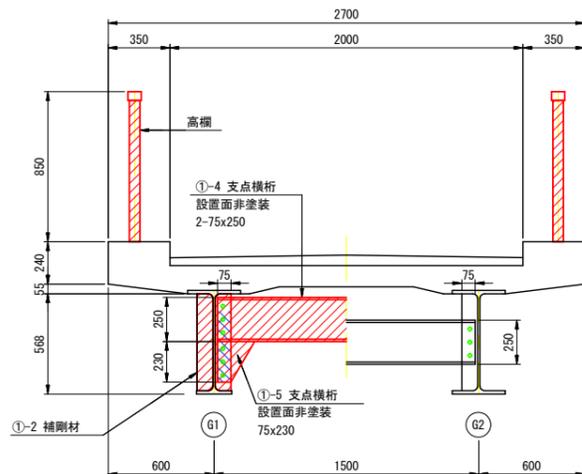
側面図



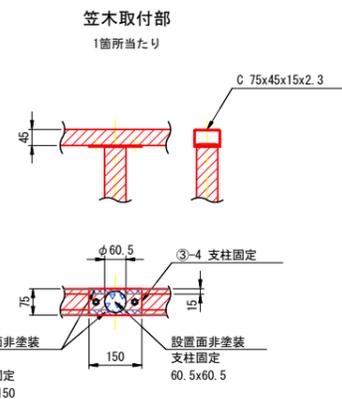
平面図



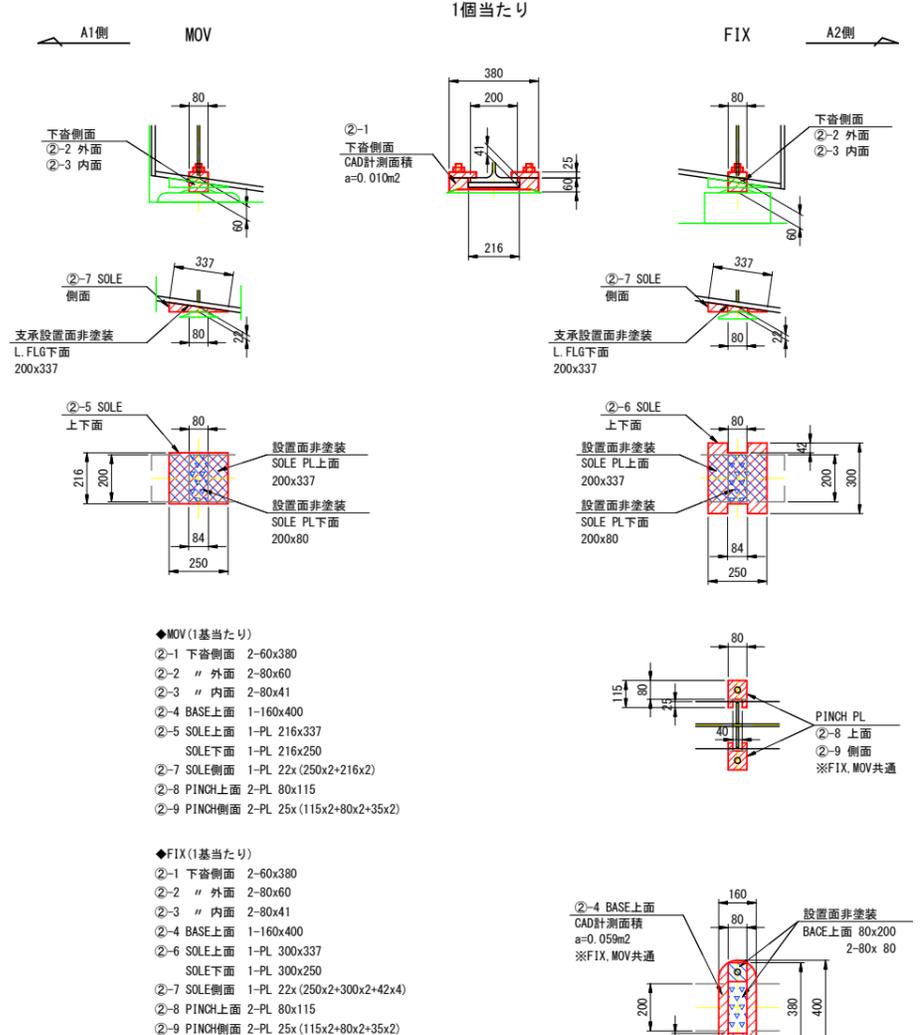
断面図 S=1:20



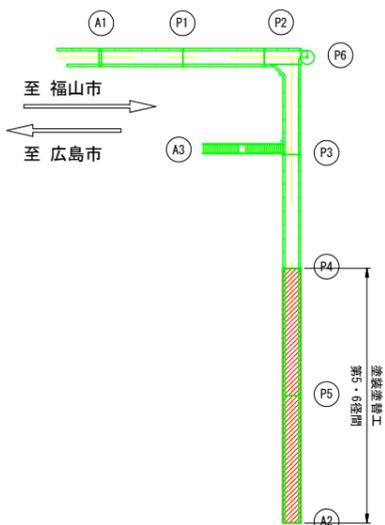
"a部" S=1:10



支承部詳細図 S=1:15



位置図



- ◆横桁
 - ①-4 支点横桁 2-CH 250x90x9x1460
 - ①-5 支点横桁 4-PL 230x9x210

- ◆高欄(左・右)
 - ③-1 笠木 1-C 75x45x15x2.3x18750
 - ③-2 支柱 11-φ60.5x3.2x800
 - ③-3 端部 2-φ60.5x3.2x630
 - ③-4 支柱固定 11-PL 75x4.5x150
 - ③-5 END 2-PL 75x45
 - ③-6 横桁 8-40x1150
 - ③-7 横桁 32-40x1960
 - ③-8 縦桁 40-30x380
 - ③-9 EX 2-380x1080 (XS52)
 - ③-10 EX 8-380x1880 (XS52)

- 番号
- ① 主桁・横桁
 - ② 支承
 - ③ 高欄
- 塗装面
 非塗装面
 非塗装面

注記

- 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。



| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁補修工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その32) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 | 5 月 | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 29 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 補修図(その34)

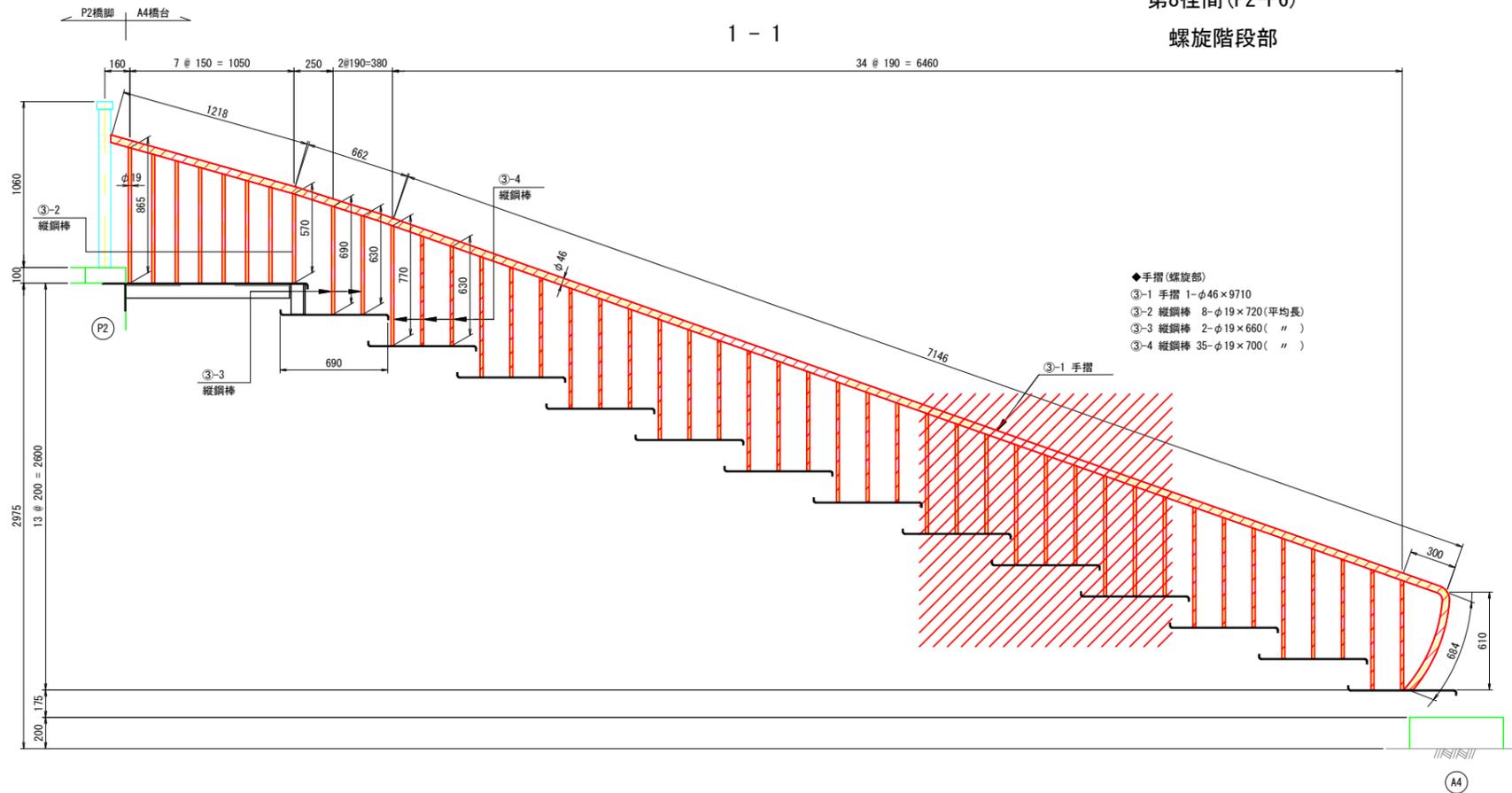
S=1:20

〈塗装塗替工〉

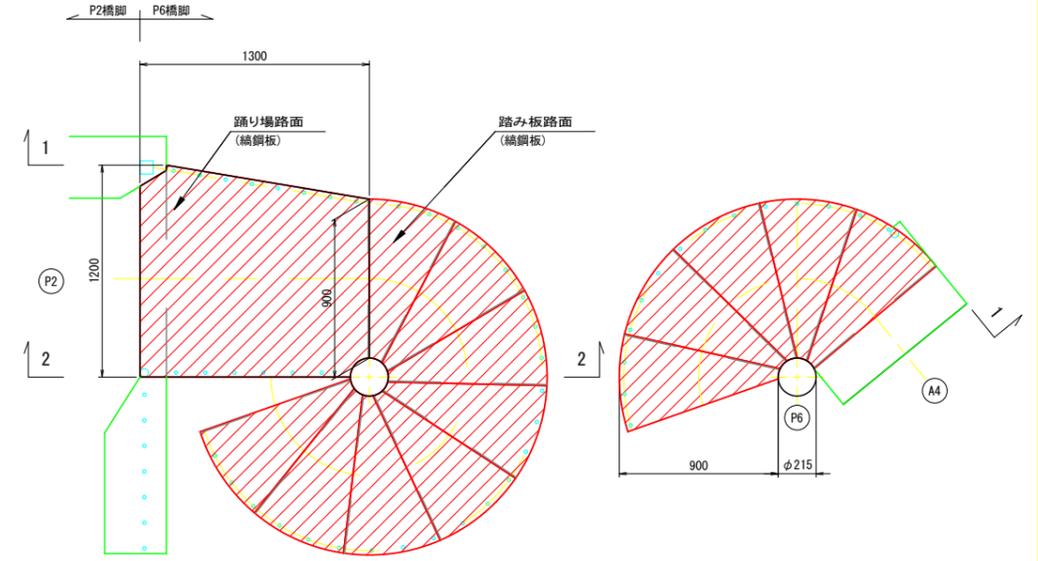
第8径間(P2-P6)

螺旋階段部

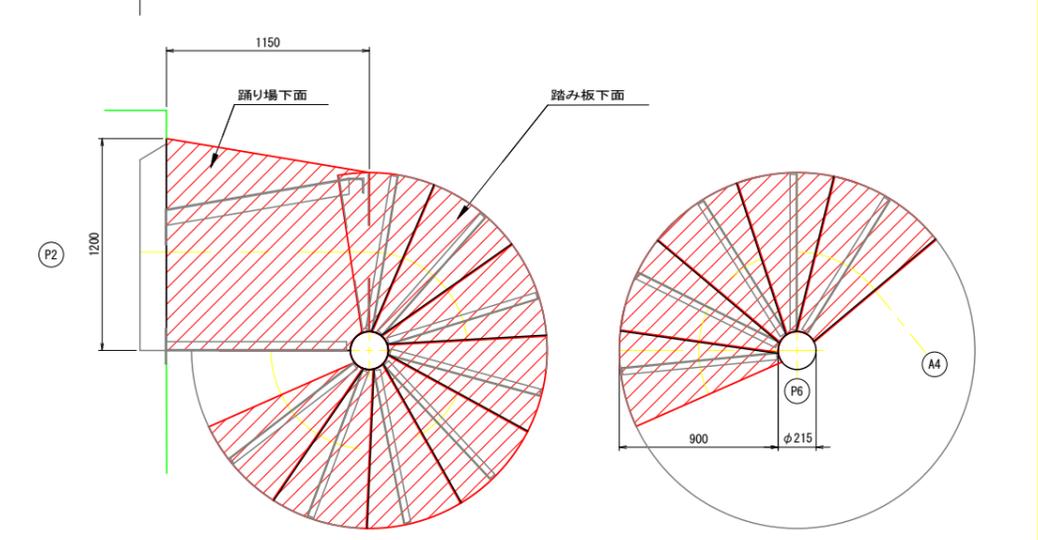
1 - 1



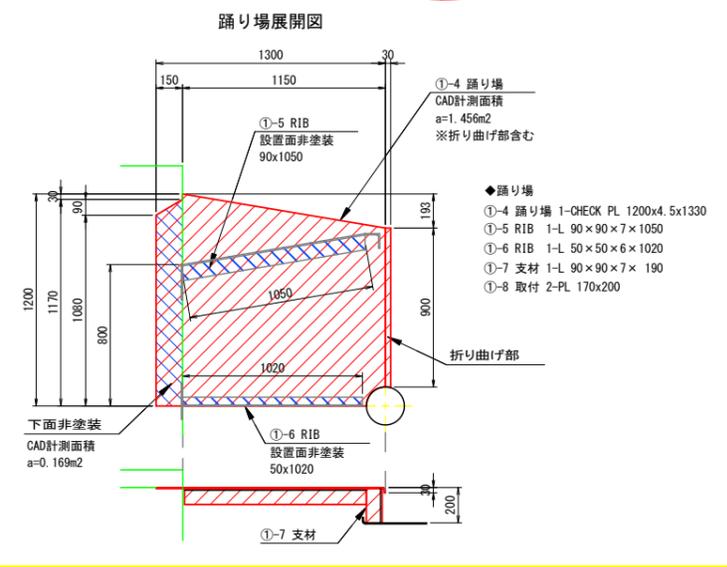
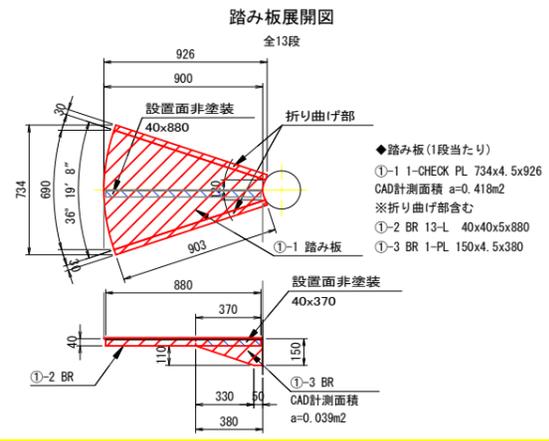
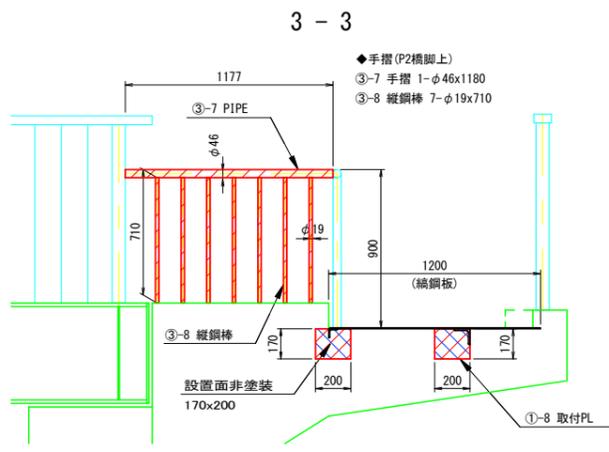
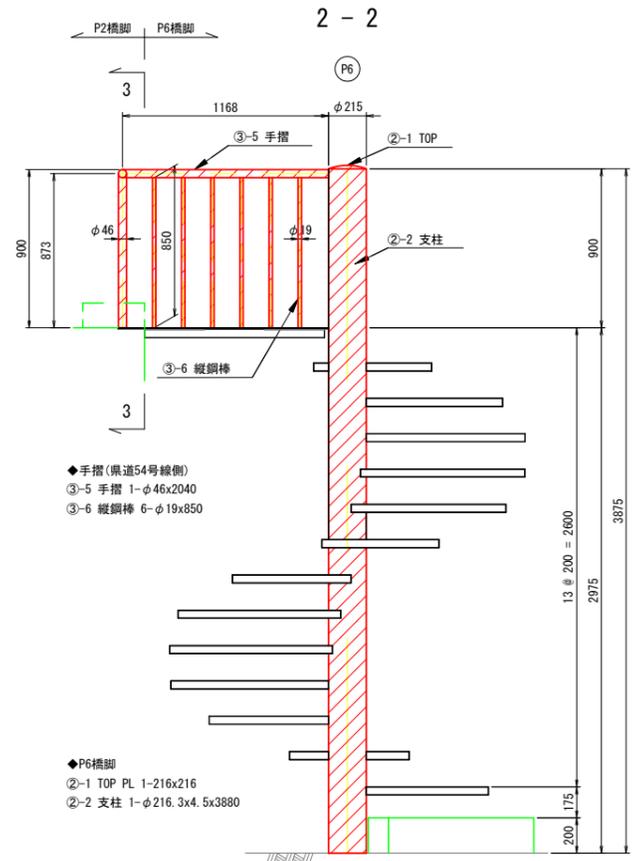
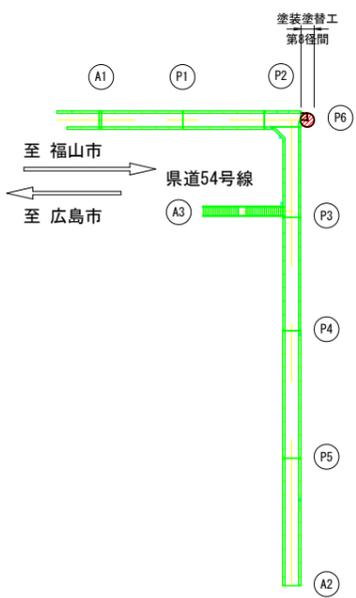
平面図(路面)



平面図(下面)



位置図



- 番号
- ① 階段・踏み場
 - ② 鋼板 (PL)
 - ③ 鋼管・鋼棒 (SR)
 - ④ エキスパンドメタル (EX)

注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上のこと。

| | |
|-------|---------------------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その34) |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 |
| 縮尺 | S=1:20 図面番号 30 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 |
| 事業者名 | 福山市 |



神村跨線橋 補修図(その35)

S=1:40

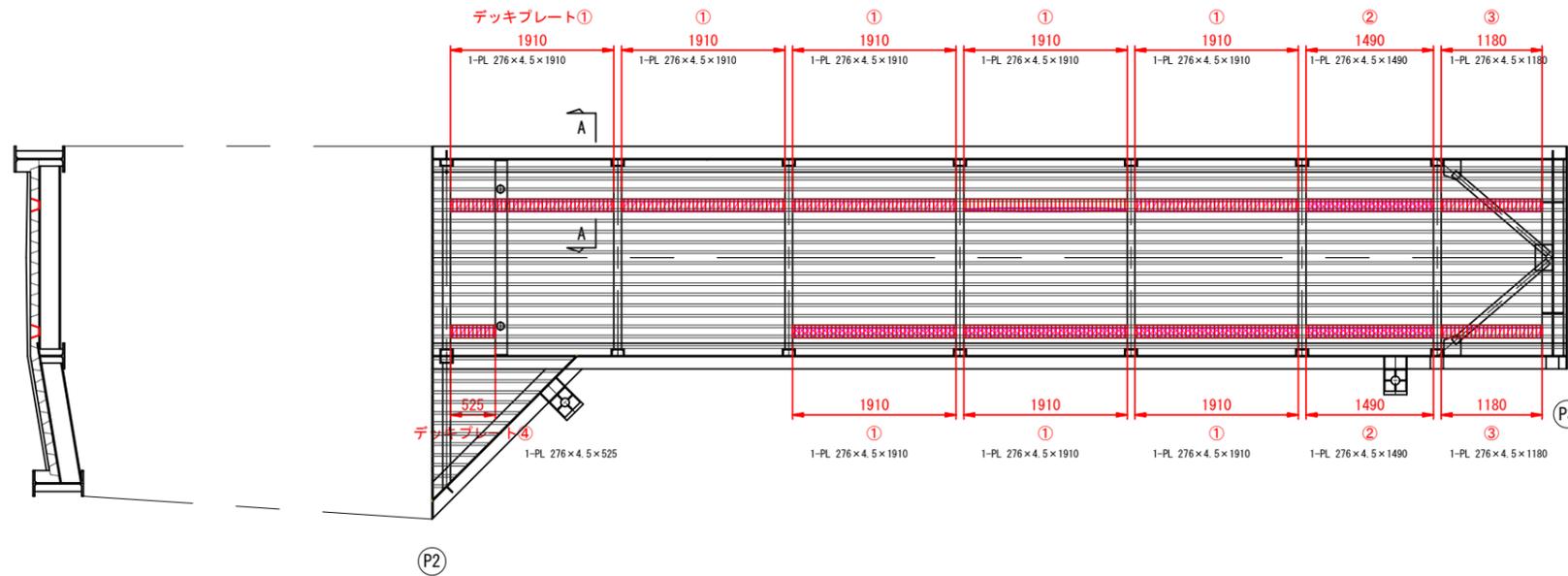
〈腐食対策工 (当板)〉

3径間 (P2-P3)
一般部・桁下面

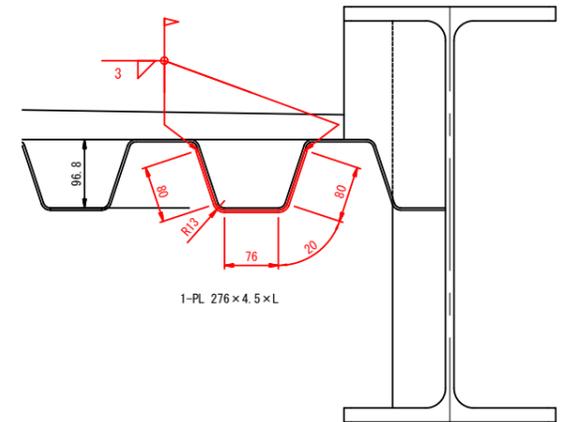
凡例

| 損傷の種類 | | 表示 |
|--------------|------------|----|
| 腐食 | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 腐食対策工 | | 表示 |
| 当板 (デッキプレート) | | |

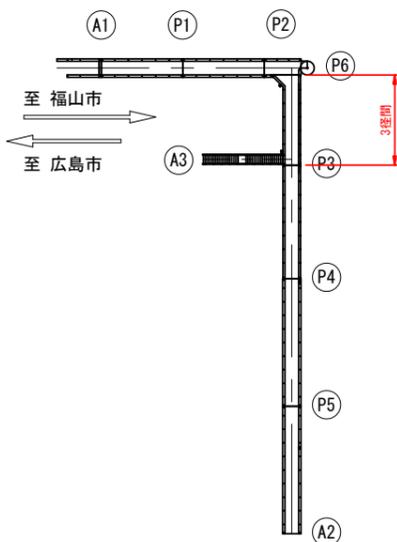
平面図
当板補修工 (溶接)



当板詳細図 S=1:5
A-A 断面図
(デッキプレート①~④)



位置図



当板補修工 (溶接)

| 3径間 (P2-P3) 一般部・桁下面 | |
|---------------------|--------------------------------|
| 番号 | 本数 - 規格・寸法 (mm) |
| デッキプレート① | 8-PL 276 x 4.5 x 1910 (SM400A) |
| デッキプレート② | 2-PL 276 x 4.5 x 1490 (SM400A) |
| デッキプレート③ | 2-PL 276 x 4.5 x 1180 (SM400A) |
| デッキプレート④ | 1-PL 276 x 4.5 x 525 (SM400A) |

注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。
- 3) 橋梁本体素地調整後、改修工を施工すること。
- 4) 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 5) 腐食部について素地調整後、部分的な断面欠損については、金属パテ等で補修・成形を行うこと。

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁補修工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その35) | | |
| 作成年月日 | 令和 | 7年 | 5月 |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 31 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 補修図(その37)

S=1:20

〈腐食対策工 (パテ)〉

8径間(P6橋脚)

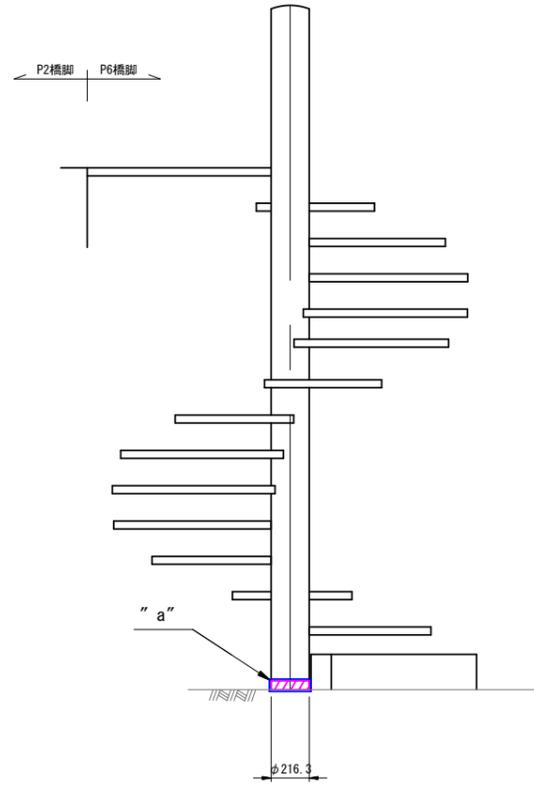
一般部・螺旋階段部

凡例

| 損傷の種類 | | 表示 |
|-------|------------|----|
| 腐食 | 板厚減少・著しい膨張 | |
| | 断面欠損・貫通孔 | |

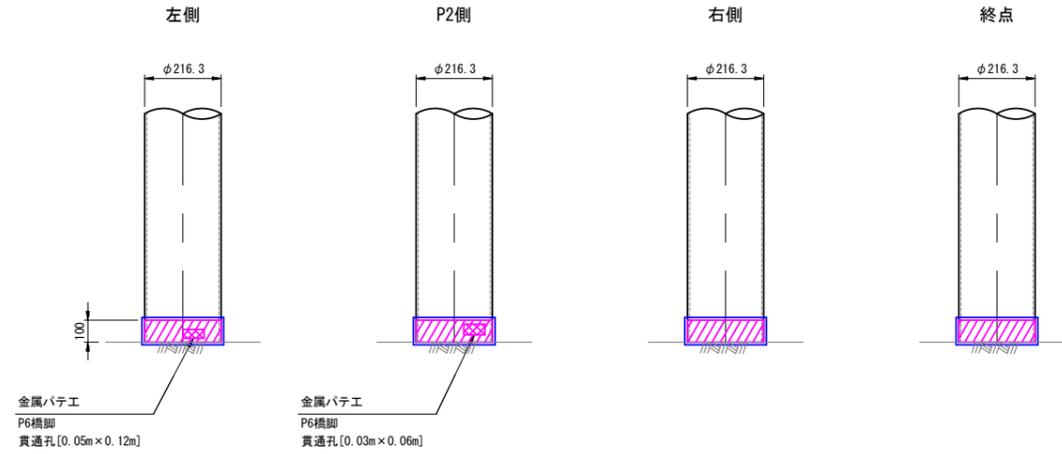
| 腐食対策工 | | 表示 |
|-------|--|----|
| パテ | | |

正面図



"a"部

P6橋脚基部 S=1:10

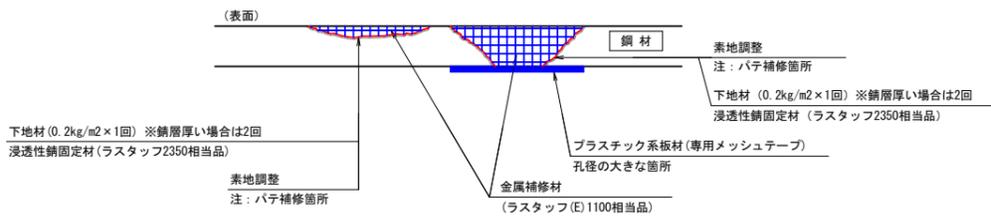


金属パテ工

| 8径間 (P6橋脚) | | |
|------------|-------------------|----|
| 番号 | 寸法 (mm) | 箇所 |
| P6橋脚 | φ216.3 (全周) × 100 | 1 |

鋼部材断面補修工

(セラミック金属パテ補修工)



1. 施工前に必ず現地寸法を確認し、金属補修及び塗装範囲、数量調査を協議のうえ施工すること。
2. 図中詳細寸法は現地計測のうえ決定すること。
3. 施工時の歩道橋の交通規制は、全面通行止めとする。
4. パテ補修部の素地調整については、鋼腐食部、さびを除去し鋼材面を露出させること。
5. 下地処理面は凹部・亀裂部がなく塗布面平滑となるよう努めること。
6. 下地処理面にはホコリ不純物を完全に除去し、乾燥状態を保つこと。
7. ケレン困難箇所のみ下地材併用とする。(適切ケレン箇所においては下地材不要)
8. 素地調整後から下地材までは速やかに行うこと。
9. 下地材施工前に塗布面の水分・油分汚れはあらかじめ十分に除去すること。
10. 使用する金属補修材及び塗装材は、上述基本物性の塗装材を使用し、材料の取扱い注意事項に留意すること。

セラミック金属補修パテ(E)材 基本物性

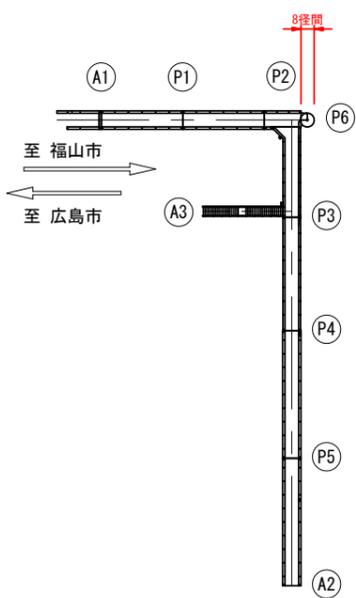
| 項目 | 試験結果 |
|------------|-----------------------|
| 引張接着強さ | 23.6N/mm ² |
| 耐磨耗性(磨耗輪法) | 52.0mg |
| ロケット硬度Rカール | 115 |
| 耐塩水噴霧試験 | 24,000時間変化なし |

鋼部材断面補修工 標準施工仕様

| 施工工程 | 使用材料 | 標準使用量×回数 | 養生時間 |
|---------|---------------|--------------------------------|----------|
| 1 素地調整 | 動力工具処理 | 旧塗膜・さび除去、脱脂、清掃 | 4時間以内 |
| 2 下地材 | 浸透性錆固定材 | 0.2kg/m ² ×1回 (-μm) | 乾燥後4時間以内 |
| 3 パテ補修工 | セラミック金属補修特殊パテ | | |

- 注記
- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
 - 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。
 - 3) 橋梁本体素地調整後、改修工を施工すること。
 - 4) 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 5) 腐食部については素地調整後、部分的な断面欠損については、金属パテ等で補修・成形を行うこと。

位置図



令和7年度
国補

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁補修工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その37) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 32 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 補修図(その38)

<高欄嵩上げ工>

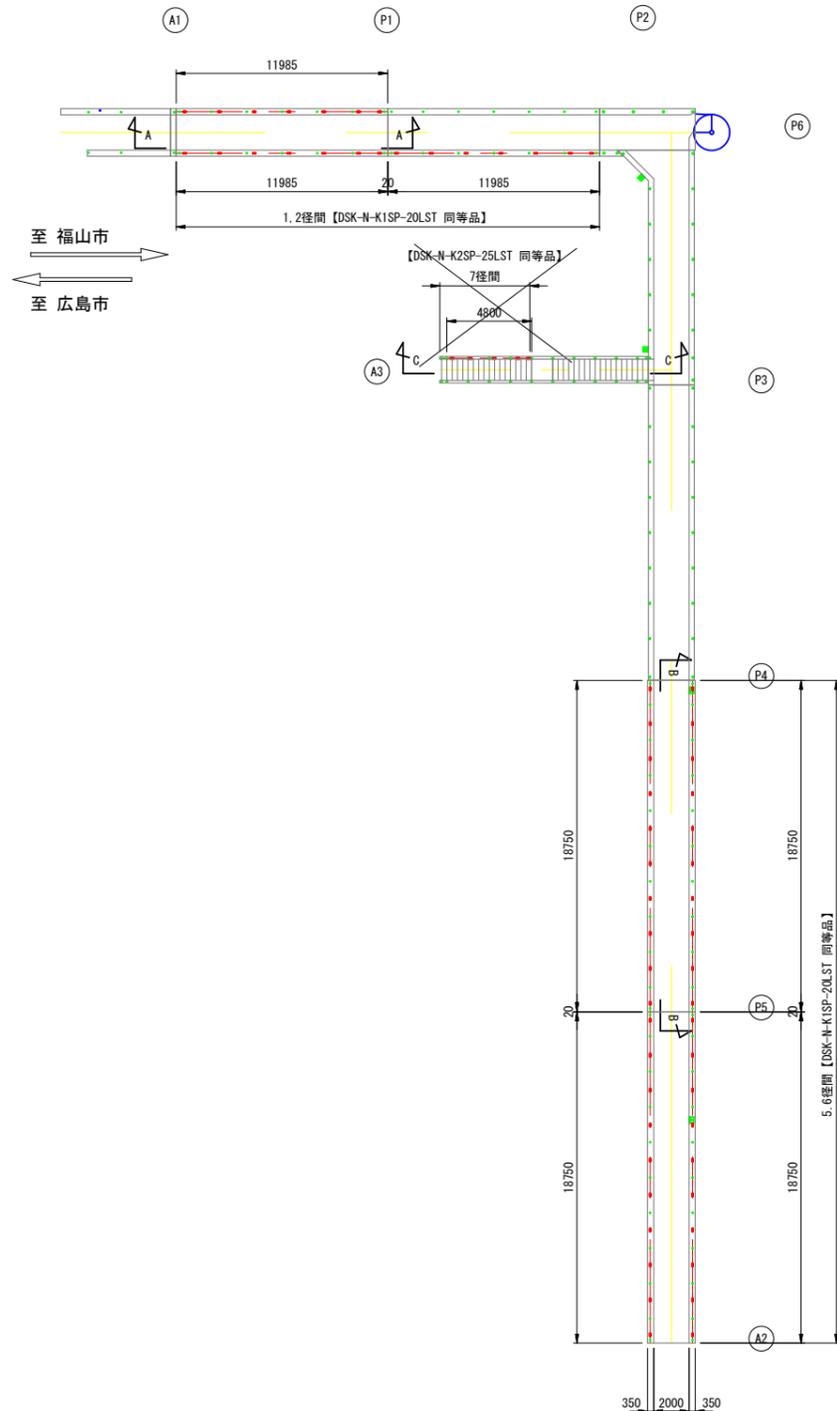
S=1:200

高欄取付図

S=1:40

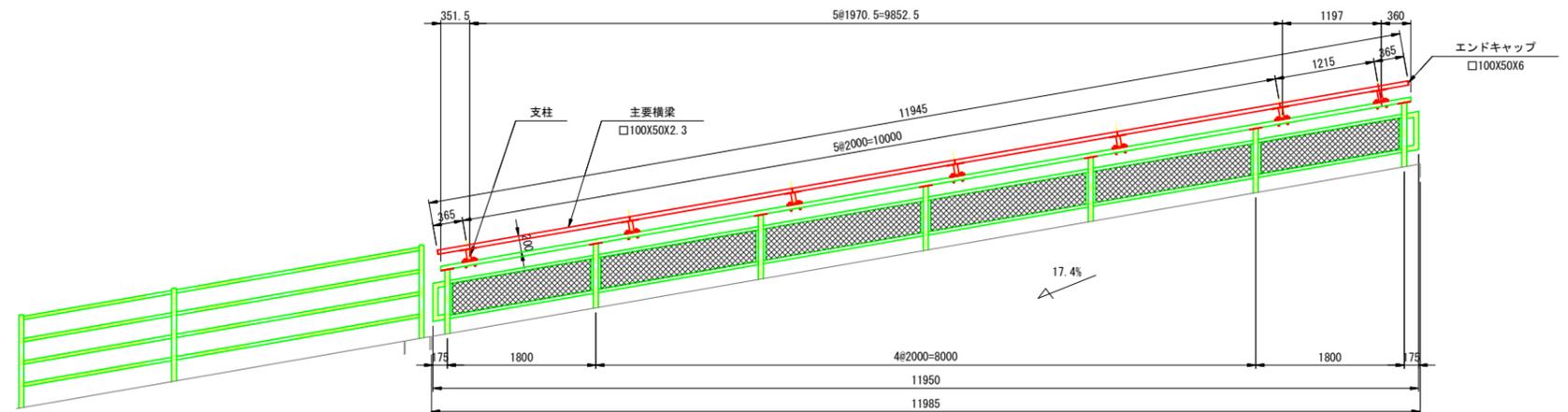
平面図

S=1:200

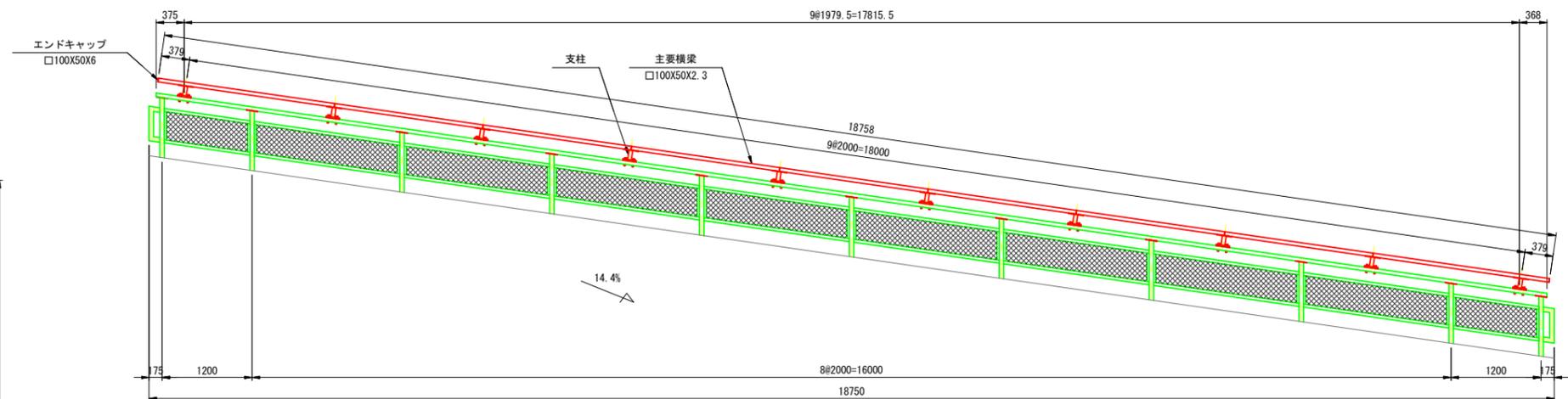


【一般部：DSK-N-K1SP-20LST 同等品】

A - A 矢視
1.2径間 (A1-P1, P1-P2)

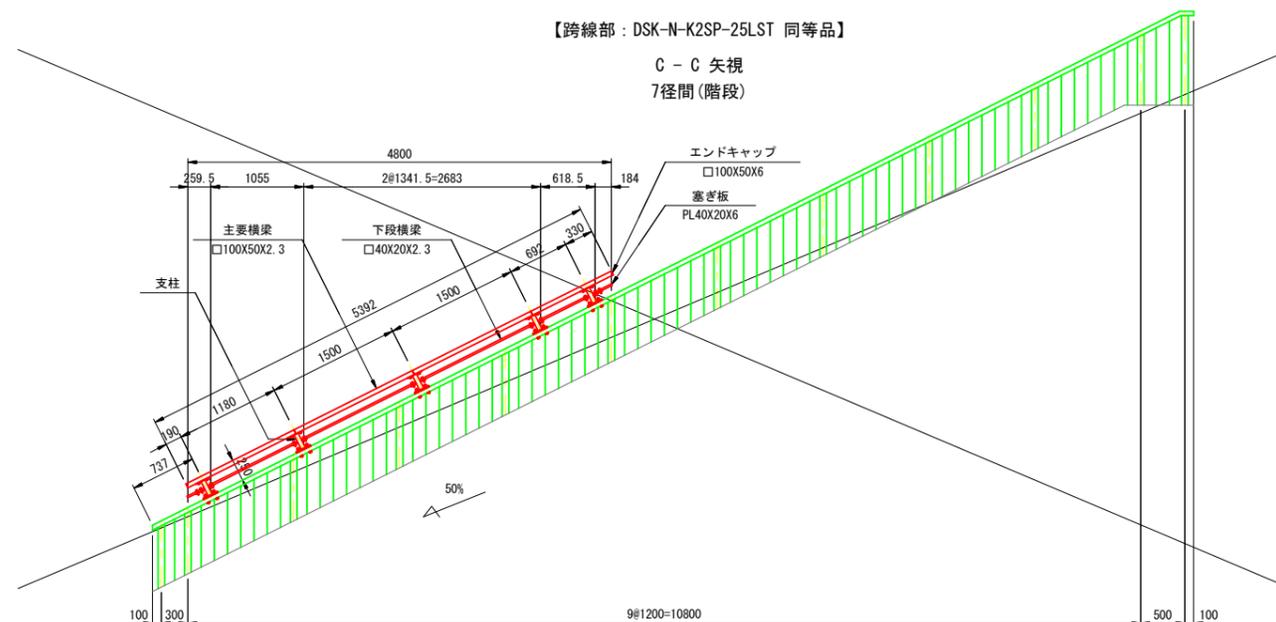


B - B 矢視
5.6径間 (P4-A2)



【跨線部：DSK-N-K2SP-25LST 同等品】

C - C 矢視
7径間 (階段)



注記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 2) 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その38) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 33 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 補修図(その39)

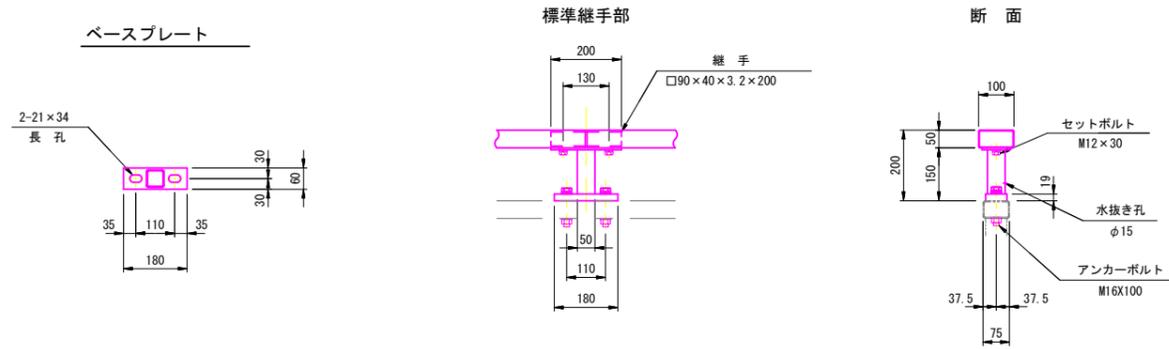
〈高欄嵩上げ工〉

S=1:10

高欄詳細図

S=1:10

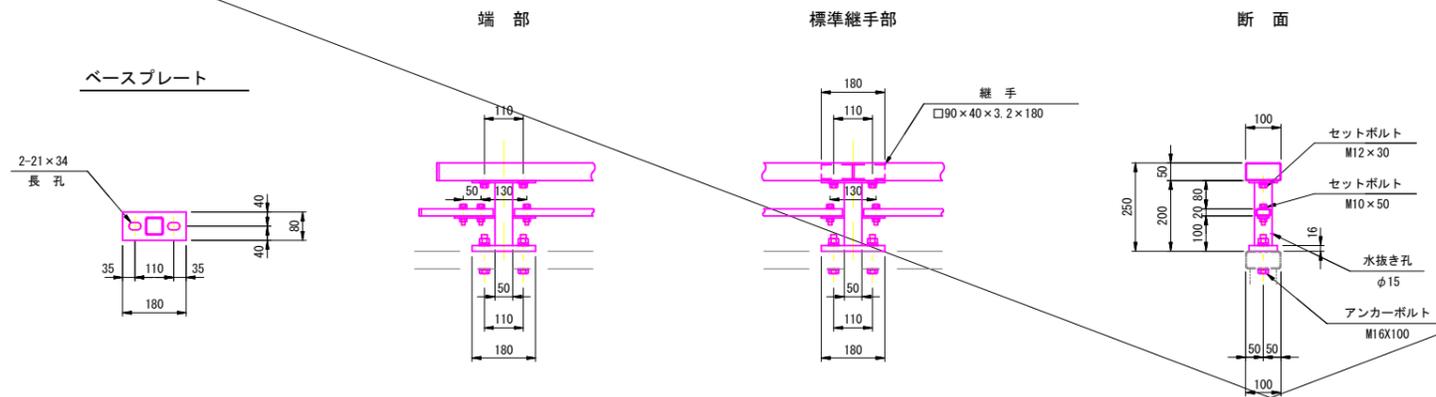
【一般部：DSK-N-K1SP-20LST 同等品】



材料表

| 品名 | 寸法 | 材質 | 数量 | 単重 | 重量 | 備考 |
|--------------------------------------|-----------------------|---------|-----|-----------|-----|--------|
| DSK-N-K1SP-20LST 同等品 | | | | | | |
| 支柱 | □50X50X3.2 | STKR400 | 61 | 2.91 Kg/本 | 178 | |
| 主要横梁 | □100X50X2.3X2370.5 | STKR400 | 8 | 5.14 Kg/m | 97 | |
| 主要横梁 | □100X50X2.3X2356.5 | STKR400 | 3 | 5.14 Kg/m | 36 | |
| 主要横梁 | □100X50X2.3X1995 | STKR400 | 40 | 5.14 Kg/m | 410 | |
| 主要横梁 | □100X50X2.3X1571.5 | STKR400 | 3 | 5.14 Kg/m | 24 | |
| 継手 | □90X40X3.2X200 | STK400 | 47 | 1.33 Kg/コ | 63 | |
| エンドキャップ | □100X50X6 | SS400 | 14 | 0.36 Kg/コ | 5 | |
| セットボルト | M12X30 (B. W. SW) | 4.8以上 | 122 | 0.06 Kg/本 | 7 | |
| アンカーボルト | M16X100 (B. N. W. SW) | 4.8以上 | 122 | 0.26 Kg/本 | 31 | |
| | | | | | Z = | 851 kg |
| 高欄長 = 11945 x 3 + 18758 x 4 = 110867 | | | | | | |
| R加工 = 0 | | | | | | |
| 勾配エキストラ = 0 | | | | | | |
| 突合せ加工 = 0 | | | | | | |

【跨線部：DSK-N-K2SP-25LST 同等品】



材料表

| 品名 | 寸法 | 材質 | 数量 | 単重 | 重量 | 備考 |
|----------------------|-----------------------|---------|----|-----------|-----|-------|
| DSK-N-K2SP-25LST 同等品 | | | | | | |
| 支柱 | □50X50X3.2 | STKR400 | 5 | 3.56 Kg/本 | 18 | 階段部 |
| 主要横梁 | □100X50X2.3X1495 | STKR400 | 2 | 5.14 Kg/m | 15 | |
| 主要横梁 | □100X50X2.3X1361.5 | STKR400 | 1 | 5.14 Kg/m | 7 | |
| 主要横梁 | □100X50X2.3X1013.5 | STKR400 | 1 | 5.14 Kg/m | 5 | |
| 下段横梁 | □40X20X2.3X1440 | STKMR-D | 2 | 2.03 Kg/m | 6 | |
| 下段横梁 | □40X20X2.3X1120 | STKMR-D | 1 | 2.03 Kg/m | 2 | |
| 下段横梁 | □40X20X2.3X632 | STKMR-D | 1 | 2.03 Kg/m | 1 | |
| 下段横梁 | □40X20X2.3X229 | STKMR-D | 1 | 2.03 Kg/m | - | |
| 下段横梁 | □40X20X2.3X204 | STKMR-D | 1 | 2.03 Kg/m | - | |
| 継手 | □90X40X3.2X180 | STK400 | 3 | 1.20 Kg/コ | 4 | |
| エンドキャップ | □100X50X6 | SS400 | 2 | 0.36 Kg/コ | 1 | |
| 塞ぎ板 | PL40X20X6 | SS400 | 2 | 0.04 Kg/コ | - | |
| セットボルト | M12X30 (B. W. SW) | 4.8以上 | 10 | 0.06 Kg/本 | 1 | |
| セットボルト | M10X50 (B. N. W. SW) | 4.8以上 | 12 | 0.06 Kg/本 | 1 | |
| アンカーボルト | M16X100 (B. N. W. SW) | 4.8以上 | 10 | 0.26 Kg/本 | 3 | |
| | | | | | Z = | 64 kg |
| 高欄長 = 5392 | | | | | | |
| R加工 = 0 | | | | | | |
| 勾配エキストラ = 0 | | | | | | |
| 突合せ加工 = 0 | | | | | | |

注記

- 表面処理 --- 本体は亜鉛めっき後塗装
ボルト類は亜鉛めっき
- 支柱の製作勾配 --- 0%

注記

- 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。

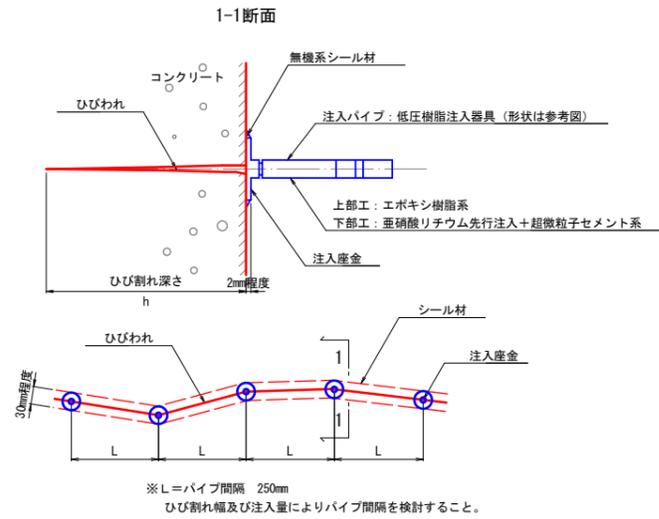
令和7年度
国補

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修図(その39) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 34 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

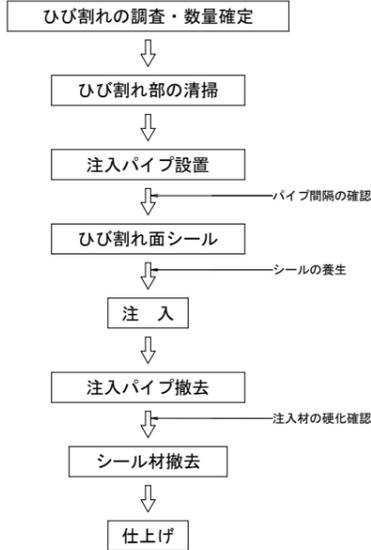
神村跨線橋 補修工法標準図

S=1:1

ひびわれ補修工 (低圧注入工法)



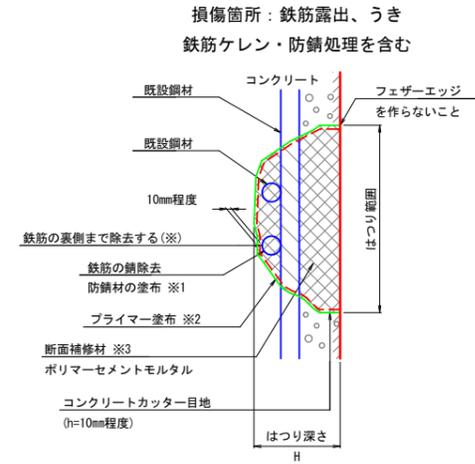
低圧注入工法 (標準) 施工手順



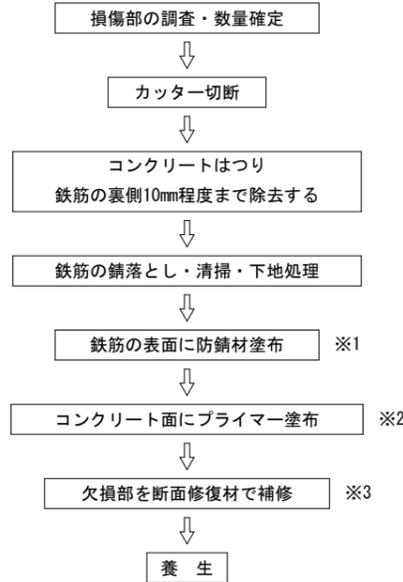
- ※ 注記
- ひび割れ幅wおよび深さは想定値であるため、注入にあたっては適切な方法で注入完了を確認のうえ、作業を完了すること。
 - シーリング材は注入材注入後、撤去すること。
 - 施工前にひびわれ延長、ひびわれ幅の再調査を実施し、補修箇所を確定すること。
 - 注入対象となるひびわれは、ひびわれ幅0.2mm以上5.0mm以下のものとする。
 - 下表に示す通り、部材毎にひびわれ注入深さを想定しているが、ひびわれの最深部まで確実に注入すること。
 - ひびわれ部は注入器具の取付け及びシーリング前にワイヤブラシ等で清掃すること。
 - ひびわれ幅及び注入量により、注入パイプ設置間隔を検討すること。注入パイプの設置間隔は、250mm程度を目安とする。
 - 施工条件および規格等は、使用材料の施工方法に準拠し、適正に管理すること。
 - 施工の際は、適正気温及び養生方法を確認し、施工を行うこと。
 - ひびわれ注入材料は、「コンクリートのひびわれ調査、補修・補強指針 -2022- 日本コンクリート工学協会」p.124に示す注入材の規格を満足するものを選定すること。

| | |
|--------------|--|
| ひびわれ深さ (仮定値) | 上部工：50mm (一般部) 下部工：112mm (一般部)、306mm (跨線部) |
| 選定条件 | 上部工：塩害、中性化 下部工：塩害抑制効果、ASR抑制効果 (A2橋台) |
| 使用材料 | 上部工：亜硝酸リチウム+超微粒子セメント系 下部工：亜硝酸リチウム+超微粒子セメント系 |

断面修復工 (左官工法)



断面修復工 (標準) 施工手順※鉄筋露出の場合



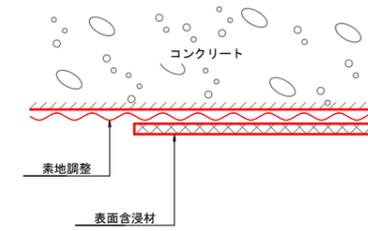
- ※ 注記
- 施工前に再調査を実施し、補修箇所を確定すること。
 - 損傷部コンクリートのはつりは健全部に損傷を与えないように、周囲に深さ10mm程度のコンクリートカッターによる切断目地を入れて施工すること。
 - 下表に示す通り、部材毎にはつり深さを想定しているが、損傷状況や鉄筋位置に応じてはつり深さを調整すること。
 - コンクリートのはつりは、発錆している鉄筋の裏側まで行い、鉄筋をケレンすること。 (※鉄筋の腐食が進行していない場合は裏側のはつりは不要)
 - 断面修復後のマクロセル腐食を防止するため、適切な防錆処理を施すこと。
 - はつり完了後は、水洗い等によりコンクリート片、粉塵などを十分に取除くこと。
 - 現地条件に応じて、下地処理を決定すること。
 - 竣工時の施工不良等により鉄筋かぶり不足している場合は、10mm以上かつ鉄筋径以上の鉄筋かぶりを確保して断面修復を行うこと。
 - 鉄筋が著しく腐食し断面減少している場合は、適切な延長を確保した添え筋を行うこと。
 - 施工条件および規格等は、使用材料の施工方法に準拠すること。
 - 断面修復材料は、「表面保護工法 設計指針 (案) [工種別マニュアル編] 土木学会」に示す断面修復材の規格を満足するものを選定すること。

- ※1 下部工は、亜硝酸リチウム含有ポリマーセメントペースト塗布
※2 下部工は、亜硝酸リチウム系表面含浸材塗布

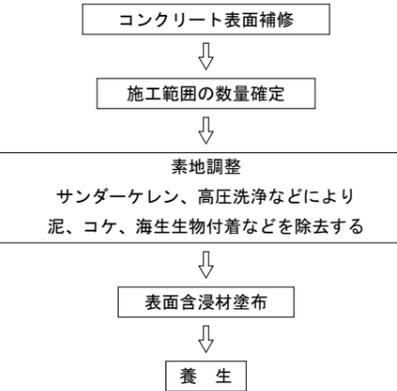
| | |
|-------------|--|
| はつり深さ (仮定値) | 防錆処理を含む場合…上部工：50mm、下部工：100mm |
| 選定条件 | 小規模、防錆性 |
| 使用材料 | 上部工：ポリマーセメントモルタル+亜硝酸リチウム 下部工：ポリマーセメントモルタル+亜硝酸リチウム |
| 圧縮強度 | 躯体コンクリートと同等な強度特性を有すること |
| 付着強度 | 1.8N/mm ² 以上 |

※3

表面含浸工



表面含浸工 (標準) 施工手順



- ※ 注記
- 施工前に再調査を実施し、施工範囲を確定すること。
 - コンクリート表面に付着している泥・ほこり、コケ、海生生物付着、油脂等をサンダーケレン、高圧洗浄、ワイヤブラシ、水洗い等により素地調整を行い、確実に除去すること。
 - コンクリート表面の表面含水率を確認するなど、使用材料に適合したコンクリート表面乾燥状態を確保すること。
 - 施工条件および規格等は、使用材料の施工方法に準拠し、適正に管理すること。
 - 施工の際は、適正気温及び養生方法を確認し、施工を行うこと。
 - 表面含浸材料は、「表面保護工法 設計指針 (案) [工種別マニュアル編] 土木学会」に示す表面含浸工の要求性能を満足するものを選定すること。

| | |
|------|---|
| 対象部材 | 床版、橋台、橋脚、地覆 |
| 劣化要因 | 中性化、塩害、ASR |
| 使用材料 | 床版：シラン・シロキサン系+亜硝酸リチウム A1橋台：シラン・シロキサン系 A2橋台：シラン・シロキサン系+亜硝酸リチウム P2~P5橋脚：シラン・シロキサン系 |

注記

- 本図面は、既存資料および現地計測を元に作成したものである。工事の際には、寸法形状を測定し使用すること。
- 補修箇所は再計測し、数量を計上すること。



| | | | |
|-------|---------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁補修工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 補修工法標準図 | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 35 / 35 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

以下参考図書

施工単価表

アスファルト舗装版破碎工 (人力)
40mm以下

SQ000019

単第0 -0001 表

頁0 -0001

10

m2 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|-------|----|-----|--------|-------------------|
| 特殊作業員 | 0.570 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 0.530 | 人 | | | |
| 機-16_空気圧縮機運転 エンジン 3.5~3.7m3/min 排出ガス対策型 | 0.200 | 日 | | | 単第0-0002 表 可搬式 |
| さく岩機 コンクリートブレーカ 20kg級 | 0.400 | 日 | | | 20kg級 |
| 諸雑費 | 1 | 式 | | | |
| *** 合計 *** | 10 | m2 | | | |
| *** 単位当たり *** | 1 | m2 | | | |
| A=1 40mm以下 | | | B=1 | 積込作業あり | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

頁0 -0003

コンクリートはつり

SPK24040116

単第0 -0003 表

平均はつり厚3cmを超え6cm以下

1 m2 当り

機械構成比: 1.47% 労務構成比: 95.31%

材料構成比: 3.22% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 8,436.40000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--|--------|----------|--|----------|------------------------|
| <賃>空気圧縮機(エンジンコンプレッサ) 吐出量5m3/min 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音 | 1.43% | | 空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型] 5m3/min | | KTPC00030 KTPT00030 |
| その他(機械) | | | その他(機械) | | EK009 |
| 特殊作業員 | 41.17% | | 特殊作業員 | | RTPC00001 RTPT00001 |
| 普通作業員 | 31.16% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 土木一般世話役 | 20.21% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 3.13% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| その他(材料) | | | その他(材料) | | EZ009 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35%

SPK24040151

DID区間無し 運搬距離1.5km以下(1.0km超)

材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1

m3 当り

標準単価: 2,415.20000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--|--------|----------|--|----------|----------------------------|
| ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | 18.57% | | ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | | MTPC00016T1 MTPT00016T1 |
| 運転手(一般) | 72.35% | | 運転手(一般) | | RTPC00007 RTPT00007 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 9.08% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用) | | | B=4 機械積込(小規模土工) D=6 運搬距離1.5km以下(1.0km超) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0005 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,042.30000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|---|----------|----------------------------|
| ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | 41.69% | | ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) | | MTPC00018T1 MTPT00018T1 |
| 運転手(一般) | 43.88% | | 運転手(一般) | | RTPC00007 RTPT00007 |
| 軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油 | 14.43% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用) | | | B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0006 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,051.00000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|------------------------------------|----------|------------------------|
| 普通作業員 | 13.20% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 特殊作業員 | 7.51% | | 特殊作業員 | | RTPC00001 RTPT00001 |
| 土木一般世話役 | 6.69% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉) | 70.60% | | 生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% | | TTPC00003 TTPT00343 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | E9999 |
| A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用) | | | B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

橋面防水工
塗膜系防水

V0001
反応樹脂型エポキシ系

単第0 -0007 表

93 m2 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|------|----|----|----|--------------|
| KT防水材 エポキシ防水材 0.4kg/m2 × ロス率1.1 | 40.9 | kg | | | |
| NT金属用プライマーECO エポキシプライマー 0.2kg/m2 × ロス率1.1 | 20.5 | kg | | | |
| 土木一般世話役 | 1 | 人 | | | |
| 特殊作業員 | 1 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 4 | 人 | | | |
| 機材費 トラック、発電機、マゼラー等 | 1 | 式 | | | |
| 諸経費 | 10 | % | | | #01 労務費のみ |
| *** 合計 *** | 93 | m2 | | | |
| *** 単位当たり *** | 1 | m2 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

伸縮継手工
簡易補修

V0003
耐圧防水樹脂 ジェラフィン相当品

単第0 -0009 表

25 m 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|----------------------------|----|----|----|----|-----|
| 土木一般世話役 | 3 | 人 | | | |
| 特殊作業員 | 3 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 6 | 人 | | | |
| 耐圧防水樹脂 ジェラフィン ロス率20% | 17 | kg | | | |
| バックアップ材 ウレタンフォーム | 25 | m | | | |
| 雑材料 | 20 | % | | | #01 |
| *** 合計 *** | 25 | m | | | |
| *** 単位当たり *** | 1 | m | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

橋梁_排水管設置

SPK24040408

単第0 -0013 表

足場有り

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

5,005.10000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---------------|--------|----------|---------------|----------|------------------------|
| 特殊作業員 | 47.49% | | 特殊作業員 | | RTPC00001 RTPT00001 |
| 普通作業員 | 30.08% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 土木一般世話役 | 21.94% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=2 足場有り | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

排水管設置材料
SUS桧 + VP管 + フレキシブルパイプ

V0006

単第0 -0014 表

1

橋 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|-------------------------------------|----|----|----|----|----|
| TSステンレス排水装置 排水桧SUS304 216-114 | 2 | 基 | | | |
| つまみ型清掃口 100 | 1 | 個 | | | |
| フレキシブルパイプ BFP型 BFP-100-1000L | 2 | 本 | | | |
| DV継手 大曲両Y WLT 100 90° | 1 | 個 | | | |
| DV継手 100 ソケット | 2 | 個 | | | |
| DV継手 45° エルボ | 4 | 個 | | | |
| 硬質ポリ塩化ビニル管 VP L=249 | 1 | 本 | | | |
| 硬質ポリ塩化ビニル管 VP L=537 | 1 | 本 | | | |
| 硬質ポリ塩化ビニル管 VP L=1645 | 1 | 本 | | | |
| 硬質ポリ塩化ビニル管 VP L=1967 | 1 | 本 | | | |
| 取付金具 SUSVP立バンド 100A | 6 | 個 | | | |
| 取付金具 SUS溶接T足 25W × 50H | 6 | 個 | | | |

施工単価表

沓座コンクリートはつり(支承直下部以外)

SPK24040341

単第0 -0016 表

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 535,620.00000

| 代表機労材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機労材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---------------|--------|----------|---------------|----------|------------------------|
| 特殊作業員 | 47.37% | | 特殊作業員 | | RTPC00001 RTPT00001 |
| 普通作業員 | 25.43% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 橋りょう世話役 | 20.66% | | 橋りょう世話役 | | RTPC00021 RTPT00021 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第0 -0017 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,483.40000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|--------------------------|--------|----------|--------------|----------|------------------------|
| 型わく工 | 43.77% | | 型わく工 | | RTPC00010 RTPT00010 |
| 普通作業員 | 31.27% | | 普通作業員 | | RTPC00002 RTPT00002 |
| 土木一般世話役 | 11.92% | | 土木一般世話役 | | RTPC00009 RTPT00009 |
| その他(労務) | | | その他(労務) | | ER009 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用) | | | B=2 小型構造物 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

ひび割れ補修工(低圧注入工法)
補修延べ延長171.6m

V0020

単第0 -0019 表

1

構造物 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|-------------------|-------|-----|----|----|-----|
| 土木一般世話役 | 9.95 | 人 | | | |
| 特殊作業員 | 16.47 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 12.18 | 人 | | | |
| 超微粒子セメント系 | 9.38 | kg | | | |
| 亜硝酸リチウム 40%水溶液 | 9.38 | kg | | | |
| シール材 ボンドE2410 | 23.97 | kg | | | |
| 注入器 ひび割れ低圧注入 | 687 | 個 | | | |
| 諸雑費 | 6 | % | | | #09 |
| *** 単位当たり *** | 1 | 構造物 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

内部圧入工
亜硝酸リチウム

V0010

単第0 -0021 表

1 橋 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--------------------------------------|--------|----|----|----|------------|
| 下地処理工 既設塗膜なし 1橋当り50m2以上100m2未満 | 71.23 | m2 | | | 単第0-0022 表 |
| 鉄筋探査工 1橋当り50m2以上100m2未満 | 63.54 | m2 | | | 単第0-0023 表 |
| 圧入工位置出し工 1橋当り50m2以上100m2未満 | 63.54 | m2 | | | 単第0-0024 表 |
| 圧入工削孔工 1橋当り10m以上 | 59.8 | m | | | 単第0-0025 表 |
| 圧入パッカー・カプセル取付工 1橋当り100孔以上 | 299 | 孔 | | | 単第0-0026 表 |
| 圧入ホース配置工 | 299 | 孔 | | | 単第0-0027 表 |
| 圧入工 | 299 | 孔 | | | 単第0-0028 表 |
| 亜硝酸リチウム 40%水溶液 | 154.33 | kg | | | |
| 圧入孔充填工 | 299 | 孔 | | | 単第0-0029 表 |
| *** 単位当たり *** | 1 | 橋 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

圧入工削孔工
1橋当り10m以上

V0014

単第0 -0025 表

10 m 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|------------------|-----|----|----|----|-----|
| 土木一般世話役 | 0.5 | 人 | | | |
| 特殊作業員 | 1 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 1 | 人 | | | |
| 削孔機損料 | 1 | 日 | | | |
| ダイヤモンドビット 10用 | 2 | 個 | | | |
| 雑材料 | 25 | % | | | #01 |
| *** 合計 *** | 10 | m | | | |
| *** 単位当たり *** | 1 | m | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

圧入パッカー・カプセル取付工
1橋当り100孔以上

V0015

単第0 -0026 表

100

孔 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---------------------|-----|----|----|----|-----|
| 土木一般世話役 | 1 | 人 | | | |
| 特殊作業員 | 4 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 2 | 人 | | | |
| 圧入カプセル 10mm 5回転用 | 100 | 個 | | | |
| 圧入パッカー 10mm 5回転用 | 100 | 個 | | | |
| 雑材料 | 5 | % | | | #01 |
| *** 合計 *** | 100 | 孔 | | | |
| *** 単位当たり *** | 1 | 孔 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

圧入ホース配置工

V0016

単第0 -0027 表

頁0 -0029

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---------------|-----|----|----|----|-----|
| 土木一般世話役 | 1 | 人 | | | |
| 特殊作業員 | 2 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 1 | 人 | | | |
| 雑材料 | 5 | % | | | #01 |
| *** 合計 *** | 100 | 孔 | | | |
| *** 単位当たり *** | 1 | 孔 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

100 孔 当り

施工単価表

圧入工

V0017

単第0 -0028 表

頁0 -0030

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---------------|-----|----|----|----|-----|
| 土木一般世話役 | 5 | 人 | | | |
| 特殊作業員 | 10 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 5 | 人 | | | |
| 雑材料 | 10 | % | | | #01 |
| *** 合計 *** | 100 | 孔 | | | |
| *** 単位当たり *** | 1 | 孔 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

100 孔 当り

施工単価表

圧入孔充填工

V0018

単第0 -0029 表

頁0 -0031

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---------------|-----|----|----|----|-----|
| 土木一般世話役 | 1 | 人 | | | |
| 特殊作業員 | 2 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 1 | 人 | | | |
| 雑材料 | 20 | % | | | #01 |
| *** 合計 *** | 100 | 孔 | | | |
| *** 単位当たり *** | 1 | 孔 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

100 孔 当り

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK24040410

単第0 -0031 表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

片道運搬距離17.0km以下(14.0km超)

1

t 当り

機械構成比: 13.58% 労務構成比:

83.54% 材料構成比: 2.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,944.60000

| 代表機材規格(積算地区) | 構成比 | 単価(積算地区) | 代表機材規格(東京地区) | 単価(東京地区) | 備考 |
|---|--------|----------|--------------------------------------|----------|------------------------|
| トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t | 13.58% | | トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t | | MTPC00154 MTPT00154 |
| 運転手(特殊) | 42.54% | | 運転手(特殊) | | RTPC00006 RTPT00006 |
| 特殊作業員 | 41.00% | | 特殊作業員 | | RTPC00001 RTPT00001 |
| 軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油 | 2.88% | | 軽油パトロール給油 | | TTPC00013 TTPT00013 |
| 積算単価 | | | 積算単価 | | EP001 |
| A=1 C=14 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離17.0km以下(14.0km超) | | | B=1 DID区間無し | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

表面被膜処理工
 タイタンコート防錆前処理

V0022

単第0 -0035 表

100 m2 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|-------------------------------|------|----|----|----|-----|
| 脱脂剤兼用防錆被膜処理剤 タイタンコート防錆前処理剤 | 4 | kg | | | |
| 土木一般世話役 | 0.30 | 人 | | | |
| 橋りょう塗装工 | 0.90 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 0.60 | 人 | | | |
| 雑材料 | 5 | % | | | #01 |
| 横断歩道橋・側道橋 補正 | | m2 | | | |
| *** 合計 *** | 100 | m2 | | | |
| *** 単位当たり *** | 1 | m2 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

防錆塗装工(1層目)

V0023

単第0 -0036 表

変性エポキシ樹脂系特殊塗装下塗

ロス率8%

100

m2 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--------------------------------------|-------|----|----|----|-----|
| 変性エポキシ樹脂系特殊塗装下塗 タイタンコート防錆塗料 | 10.80 | kg | | | |
| 変性エポキシ樹脂系特殊塗装下塗 タイタンコート防錆塗料専用シンナー | 1.60 | kg | | | |
| 土木一般世話役 | 0.32 | 人 | | | |
| 橋りょう塗装工 | 0.96 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 0.64 | 人 | | | |
| 雑材料 | 5 | % | | | #01 |
| 横断歩道橋・側道橋 補正 | | m2 | | | |
| *** 合計 *** | 100 | m2 | | | |
| *** 単位当たり *** | 1 | m2 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

防錆塗装工(2層目)

V0024

単第0 -0037 表

変性エポキシ樹脂系特殊塗装下塗

ロス率2%

100

m2 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--------------------------------------|-------|----|----|----|-----|
| 変性エポキシ樹脂系特殊塗装下塗 タイタンコート防錆塗料 | 10.20 | kg | | | |
| 変性エポキシ樹脂系特殊塗装下塗 タイタンコート防錆塗料専用シンナー | 1.50 | kg | | | |
| 土木一般世話役 | 0.30 | 人 | | | |
| 橋りょう塗装工 | 0.90 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 0.60 | 人 | | | |
| 雑材料 | 5 | % | | | #01 |
| 横断歩道橋・側道橋 補正 | | m2 | | | |
| *** 合計 *** | 100 | m2 | | | |
| *** 単位当たり *** | 1 | m2 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

中塗塗装工

V0025

単第0 -0038 表

弱溶剤形無機フッ素樹脂塗料用中塗

100

m2 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|-------|----|----|----|-----|
| 弱溶剤形無機フッ素樹脂塗料用中塗 タイタンコート中塗F 淡彩色 0.14kg/m2 | 14.00 | kg | | | |
| 土木一般世話役 | 0.30 | 人 | | | |
| 橋りょう塗装工 | 0.90 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 0.60 | 人 | | | |
| 雑材料 | 7 | % | | | #01 |
| 横断歩道橋・側道橋 補正 | | m2 | | | |
| *** 合計 *** | 100 | m2 | | | |
| *** 単位当たり *** | 1 | m2 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

上塗塗装工

V0026

単第0 -0039 表

弱溶剤形無機フッ素樹脂塗料用上塗

100

m2 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|-------|----|----|----|-----|
| 弱溶剤形無機フッ素樹脂塗料用上塗 タイタンコート上塗F 淡彩色 0.14kg/m2 | 14.00 | kg | | | |
| 土木一般世話役 | 0.30 | 人 | | | |
| 橋りょう塗装工 | 0.90 | 人 | | | |
| 普通作業員 | 0.60 | 人 | | | |
| 雑材料 | 7 | % | | | #01 |
| 横断歩道橋・側道橋 補正 | | m2 | | | |
| *** 合計 *** | 100 | m2 | | | |
| *** 単位当たり *** | 1 | m2 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

頁0 -0061

環境対策設備
2か月

V2001

単第0 -0059 表

施工面積330m² 空間体積730m³

1

式 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|----|-----|----|----|----|
| 負圧集塵機(約56m ² /min) 足場内空間体積255m ² 以上840m ² 未満の場合 | 2 | 月/台 | | | |
| 基本管理料 | 1 | 式 | | | |
| 1次フィルター 目安1枚/日 | 38 | 枚 | | | |
| 2次フィルター 目安1枚/3日 | 13 | 枚 | | | |
| HEPAフィルター 交換目安3か月/個 | 1 | 個 | | | |
| 給排気用PETクリアダクト 300×30m | 1 | 本 | | | |
| 吸気用インテークチャンバー隔離区域外設置 | 1 | 本 | | | |
| エアシャワー(MT) | 2 | 月 | | | |
| 基本管理費 | 1 | 台 | | | |
| プレフィルター 目安1枚/週 | 8 | 枚 | | | |
| HEPAフィルター 目安3か月/個 | 1 | 個 | | | |
| セキュリティルーム パイプ・シートセット3部屋分(MT) | 1 | セット | | | |

施工単価表

環境対策設備
2か月

V2001
施工面積330m² 空間体積730m³

単第0 -0059 表

1

式 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|-----------------------------|----|-----|----|----|----|
| 出入口用ファスナー 入口用・出口用 | 2 | 枚 | | | |
| 足拭き用ニトクリン 600×900mm(30層) | 2 | 枚 | | | |
| 真空掃除機 GM80(MT) | 2 | 月 | | | |
| 基本管理費 | 1 | 台 | | | |
| 3点セット(ブラホース・Tノズル・パイプ) | 1 | セット | | | |
| ダストパック 5枚入り 目安1枚/日 | 8 | セット | | | |
| メインフィルター | 1 | 個 | | | |
| マイクロフィルター | 1 | 個 | | | |
| HEPAフィルター 交換目安3か月/個 | 1 | 個 | | | |
| *** 単位当たり *** | 1 | 式 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

頁0 -0064

安全衛生保護具(呼吸用保護具)
2か月

V2002
施工面積330m² 空間体積730m²

単第0 -0061 表

1

式 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|------------------------------------|-----|----|----|----|----|
| 送気マスク Z-ALD 腰バンド(肺力弁付) | 3 | 個 | | | |
| 送気マスク Z-ALD Z-CSD 全面型面体 | 3 | 個 | | | |
| A-ALD用専用継手 JT -2M | 3 | 個 | | | |
| ハイカプラ 20PFF | 3 | 個 | | | |
| 防じん機能付吸収缶 CA-27L30V 交換目安1個/日 | 114 | 個 | | | |
| 送気マスク用エアラインホース 50m | 3 | 本 | | | |
| 送気マスク用ろ過器 | 1 | 台 | | | |
| 全面型電動ファンマスク Sy185H | 2 | 台 | | | |
| 吸収缶 V/OV 交換目安2個/日 | 152 | 個 | | | |
| フィルターガード | 2 | 個 | | | |
| Sy185用カバーガラス 交換目安1枚/3日 | 6 | 箱 | | | |
| Sy185用バッテリー BA-L2SUK(予備バッテリー) | 2 | 個 | | | |

第1章 神村跨線橋(一般部)

1. 数量総括表

神村跨線橋(一般部)

| レベル1 工事区分 | レベル2 工種 | レベル3 種別 | レベル4 細別 | レベル5 規格 | 単位 | 数量 | | 備考 |
|--------------|------------|------------|------------|-----------------------------|----|------|------|-------------------------|
| | | | | | | 設計数量 | 積算数量 | |
| 橋梁保全 | | | | | 式 | 1 | 1 | |
| 橋面補修 | | | | | 式 | 1 | 1 | |
| | 舗装工 | | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | 舗装打換え工 | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 舗装版破碎(人力) | t=30mm | m2 | 58.8 | 59 | 1~3径間、5.6径間は一部 |
| | | | コンクリートはつり | t=40mm | m2 | 92.6 | 93 | 1~3径間、5.6径間は一部 |
| | | | 殻運搬 | As殻 | m3 | 1.8 | 2 | 1.2径間のみ |
| | | | 殻運搬 | Co殻 | m3 | 3.7 | 4 | 1.2径間のみ |
| | | | 殻処分 | As殻 | t | 4.1 | 4 | |
| | | | 殻処分 | Co殻 | t | 8.7 | 9 | |
| | | コンクリート舗装工 | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | コンクリート工 | 18-8-20 高炉 人力 t=40mm(平均) | m3 | 3.7 | 4 | 1~3径間、5.6径間は一部 |
| | | 橋面防水工 | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 橋面防水 | 塗膜系防水層 反応樹脂型エポキシ系 | m2 | 92.6 | 93 | 1~3径間、5.6径間は一部 |
| | | 薄層カラー舗装工 | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 薄層カラー舗装 | 樹脂系モルタル舗装 t=6mm | m2 | 92.6 | 93 | 1~3径間、5.6径間は一部 |
| | 橋梁付属物工 | | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | 伸縮継手工 | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 既設伸縮継手設置撤去 | 耐圧防水樹脂 ジェフライン相当品 | m | 25.4 | 25 | |
| | | 排水施設取替え工 | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | コンクリートはつり | t=35mm | m2 | 0.3 | 0.3 | |
| | | | 排水管撤去 | VP管 φ100 | m | 4.4 | 4 | |
| | | | 既設部材撤去工 | 鋼製 | 部材 | 3 | 3 | |
| | | | 排水樹設置 | ステンレス樹 φ216-114 | 箇所 | 2 | 2 | |
| | | | 排水管設置 | VP管 φ100 | m | 4.4 | 4 | |
| | | | 排水管設置材料 | | 橋 | 1 | 1 | 図面参照 |
| | | 橋梁用高欄工 | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 高欄嵩上げ工 | DSK-N-KISP-20LST | 箇所 | 1 | 1 | 110.9m A1-P2間、P5-A2間 |

| レベル1 工事区分 | レベル2 工種 | レベル3 種別 | レベル4 細別 | レベル5 規格 | 単位 | 数量 | | 備考 |
|--------------|------------|------------|----------------------|-------------------------|-----|-------|------|--------------------|
| | | | | | | 設計数量 | 積算数量 | |
| 橋梁補修 | | | | | 式 | 1 | 1 | |
| | 橋梁取替工 | | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | 支取替工 | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 既設沓座モルタルはつり | | m3 | 0.2 | 0.2 | |
| | | | 型枠工 | | m2 | 1.2 | 1 | |
| | | | 沓座モルタル打換え工 | | m3 | 0.2 | 0.2 | |
| | | ひびわれ補修工 | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 低圧注入工法 | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | | 171.6m 0.2mm≦w≦5.0mm | 構造物 | 1 | 1 | |
| | | 断面修復工 | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 左官工法 鉄筋ケレン・防錆処理含む | 1構造物あたり | 式 | 1 | 1 | |
| | | | | 修復延べ体積0.5m3 | 構造物 | 1 | 1 | |
| | | 表面保護工 | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 表面含浸工 | 簡易清掃 | m2 | 239.9 | 240 | |
| | | | | 下地処理 | m2 | 239.9 | 240 | |
| | | | | 含浸材塗布 | m2 | 139.8 | 140 | 上部工、下部工(A2橋台) |
| | | | | 亜硝酸リチウム | kg | 46.1 | 46 | 上部工、下部工(A2橋台) |
| | | | | シラン・シロキサン系 | kg | 27.6 | 28 | 上部工、下部工(A2橋台) |
| | | | | 含浸材塗布 | m2 | 100.1 | 100 | 下部工(A2橋台を除く) |
| | | | | シラン・シロキサン系 | kg | 19.8 | 20 | 下部工(A2橋台を除く) |
| | | 塩害対策工 | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 内部圧入工 | 亜硝酸リチウム圧入 | 橋 | 1 | 1 | 延べ面積71.2m2 P2橋脚 |

| レベル1 工事区分 | レベル2 工種 | レベル3 種別 | レベル4 細別 | レベル5 規格 | 単位 | 数量 | | 備考 |
|--------------|------------|------------|----------------|----------------------------|----|-------|------|-----------------------|
| | | | | | | 設計数量 | 積算数量 | |
| | 現場塗装工 | | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | 塗膜除去工 | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 湿式塗膜剥離工 | 2回塗り(1回目) | m2 | 330.3 | 330 | |
| | | | 湿式塗膜剥離工 | 2回塗り(2回目) | m2 | 330.3 | 330 | |
| | | 塗膜処分 | | | | | | |
| | | | 現場発生品及び材料支給品運搬 | | t | 0.5 | 0.5 | 参考数量 |
| | | | 塗膜くず処分費 | 鉛含有 | kg | 496 | 496 | 参考数量 |
| | 橋梁塗装工 | | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 清掃・水洗い | | m2 | 373.7 | 370 | |
| | | | 素地調整 | 塗装塗替 横断歩道橋 2種ケレン | m2 | 330.3 | 330 | 1~3径間(P3橋脚除く) 、8径間 |
| | | | 素地調整 | 塗装塗替 横断歩道橋 3種ケレンA | m2 | 43.4 | 43 | 5.6径間 |
| | | | 表面被覆処理 | | m2 | 373.7 | 370 | |
| | | | 下塗 | 塗装塗替 横断歩道橋 錆転換型防食塗装 1層目 | m2 | 373.7 | 370 | ロス率8% |
| | | | 下塗 | 塗装塗替 横断歩道橋 錆転換型防食塗装 2層目 | m2 | 373.7 | 370 | ロス率2% |
| | | | 中塗 | 塗装塗替 横断歩道橋 淡彩色 錆転換型防食塗装 | m2 | 373.7 | 370 | |
| | | | 上塗 | 塗装塗替 横断歩道橋 淡彩色 錆転換型防食塗装 | m2 | 373.7 | 370 | |
| | 腐食対策工 | | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | 当板補修工 | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 当板補修 | デッキプレート部 | 式 | 1 | 1 | |
| | | | | 近接調査計測工 | m2 | 5.8 | 6 | |
| | | | | 現場溶接鋼桁補強工 | m | 24.7 | 25 | 6mm換算長 |
| | | | | 当板補修材料 | 式 | 1 | 1 | |
| | | | セラミック金属補修工 | ラストップ1100シリーズ | 式 | 1 | 1 | 0.07m2 |

| レベル1 工事区分 | レベル2 工種 | レベル3 種別 | レベル4 細別 | レベル5 規格 | 単位 | 数量 | | 備考 |
|--------------|------------|------------|------------|--------------------|-----|-------|------|----------------------|
| | | | | | | 設計数量 | 積算数量 | |
| 仮設 | | | | | 式 | 1 | 1 | |
| | 仮設工 | | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | 掘削工 | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 人力掘削(床掘) | 粘性土・砂・砂質土・レキ質土 | m3 | 4.0 | 4 | |
| | | | 人力積込 | 粘性土・砂・砂質土・レキ質土 | m3 | 4.0 | 4 | |
| | | | 人力運搬 | 粘性土・砂・砂質土・レキ質土 | m3 | 4.0 | 4 | |
| | | 補修用足場工 | | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 吊足場 | 桁高 h<1.5 床面シート | m2 | 161.3 | 160 | 1、2、5、6径間 |
| | | | 片側朝顔防護足場 | シート+板張り防護 | m2 | 97.8 | 100 | |
| | | | 養生シート工 | 湿式塗膜剥離剤養生 | m2 | 206.4 | 210 | 103.2×2 2回塗り |
| | | | 板張り防護工 | 上面 | m2 | 104.8 | 100 | |
| | | | 吊足場 | 桁高 h<1.5 床面シート | m2 | 26.2 | 30 | 夜間施工 3径間 |
| | | | 片側朝顔防護足場 | シート+板張り防護 | m2 | 16.1 | 20 | 夜間施工 |
| | | | 養生シート工 | 湿式塗膜剥離剤養生 | m2 | 84.8 | 80 | 42.4×2 2回塗り |
| | | | 板張り防護工 | 上面 | m2 | 42.4 | 40 | 夜間施工 |
| | | | 単管足場 | 階段、橋脚 | 掛m2 | 111.6 | 110 | 夜間施工 2、8径間 |
| | | | 床面シート張防護 | 単管足場用 | m2 | 41.8 | 40 | 夜間施工 |
| | | | 養生シート工 | 単管足場用 湿式塗膜剥離剤養生 | m2 | 83.6 | 80 | 夜間施工(2回塗り) 41.8×2 |
| | | | 板張り防護工 | 単管足場用 | m2 | 144.2 | 140 | 夜間施工 |
| | | | シート張り防護工 | 単管足場用 | m2 | 102.4 | 100 | 夜間施工 |
| | | | 枠組足場 | | 掛m2 | 60.5 | 60 | P5 |
| | | 暴露対策工 | | | | | | |
| | | | 環境対策設備 | | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 安全衛生保護具 | 防護服等 | 式 | 1 | 1 | |
| | | 交通管理工 | | | | | | |
| | | | 交通誘導員B | | 人 | 18 | 18 | |
| | | | 交通誘導員B | | 人 | 12 | 12 | 夜間 |
| 安全費 | | | | | | | | |
| | 安全費 | | | | | | | |
| | | | 安全衛生保護具 | 呼吸用保護具 | 式 | 1 | 1 | |
| | | | 列車見張員 | | 人 | 6 | 6 | |
| | | | 列車見張員 | | 人 | 6 | 6 | 夜間 |

(1) 舗装工

1) 舗装版破碎(人力) As舗装 t= 30 mm

$$a1= 2.000 \times 29.380 = \underline{58.76 \text{ m}^2}$$

2) コンクリートはつり Co舗装 t= 40 mm

$$a1= 2.000 \times 29.380 = 58.76 \text{ m}^2$$

$$a2= 1.631 \times (2.000 + 3.630) / 2 = 4.59 \text{ m}^2$$

$$a3= 2.000 \times 11.639 = 23.28 \text{ m}^2$$

$$a4= 2.000 \times 2.000 = 4.00 \text{ m}^2$$

$$a5= 2.000 \times 1.000 = 2.00 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a= 58.76 + 4.59 + 23.28 + 4.00 + 2.00 = \underline{92.63 \text{ m}^2}$$

3) 殻運搬工

As舗装

$$v1= 58.76 \times 0.03 = \underline{1.76 \text{ m}^3}$$

Co舗装

$$v2= 92.63 \times 0.04 = \underline{3.71 \text{ m}^3}$$

4) 殻処分

As舗装

$$V= 1.76 \times 2.35 = \underline{4.14 \text{ t}}$$

Co舗装

$$V= 3.71 \times 2.35 = \underline{8.72 \text{ t}}$$

2) コンクリート舗装工(人力) 舗装厚 t=40mm(平均)

$$A= 1) \text{ 構造物取壊し工を準用} = 92.63 \text{ m}^2$$

$$V= 92.63 \times 0.04 = \underline{3.71 \text{ m}^3}$$

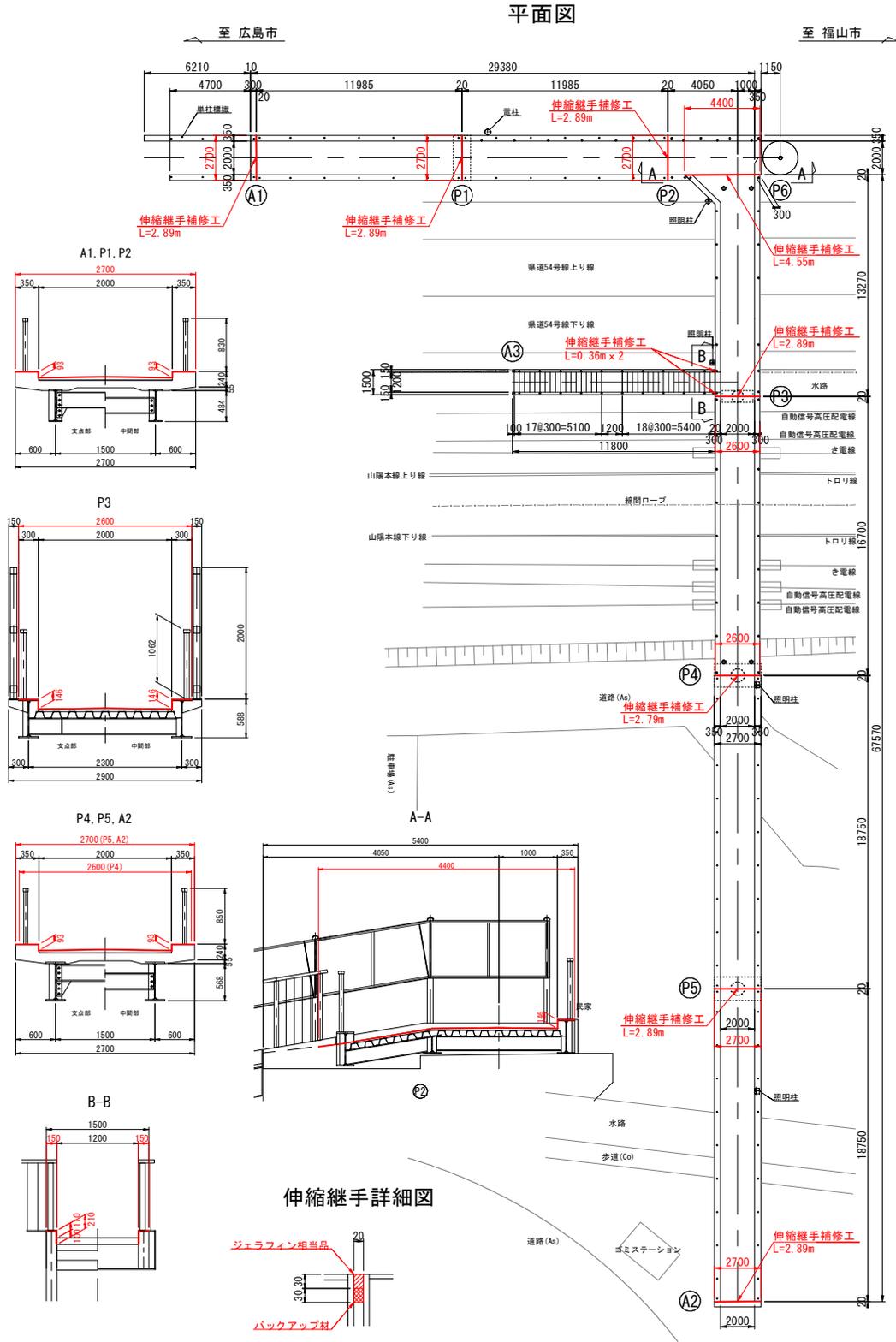
3) 橋面防水工 (塗膜系防水工・反応樹脂型エポキシ系)

$$A= 1) \text{ 構造物取壊し工を準用} = \underline{92.63 \text{ m}^2}$$

5) 薄層舗装工 (樹脂モルタル舗装) 舗装厚 t=6mm

$$A= 1) \text{ 構造物取壊し工を準用} = \underline{92.63 \text{ m}^2}$$

2.4 伸縮継手工



(1) 目地補修工

・橋面部 (シーリング材+バックアップ材) b=20mm t=30mm

目地補修工詳細図より

1,2,5,6径間

$$\theta_1 = (2700 + 93 + 93) \times 5 = 14.43 \text{ m}$$

(本)

3,4径間

$$\theta_2 = \frac{146 + 4400 + 2600 \times 2 + 146 \times 2 + 93 \times 2 + 360 \times 2}{2} = 10.94 \text{ m}$$

$$\Sigma \theta = 14.43 + 10.94 = \underline{25.37 \text{ m}}$$

面積

$$A = 25.37 \times 0.02 = \underline{0.51 \text{ m}^2}$$

バックアップ材 (高弾性ウレタンフォーム(参考))

$$L = \text{目地補修工計算書を準用} = \underline{25.37 \text{ m}}$$

2.2 排水施設工

(1)コンクリートはつり $t=35\text{mm}$

$$A = 400 \times 400 \times 2 = \underline{0.32 \text{ m}^2}$$

(2)既設部材撤去

$$N = \begin{array}{c} 2 \\ \text{桝} \end{array} + \begin{array}{c} 1 \\ \text{樋} \end{array} = \underline{3 \text{ 箇所}}$$

(3)排水桝設置 (ステンレス製)

$$N = 2 = \underline{2 \text{ 箇所}}$$

(4)排水管設置 (フレキシブル管 $\phi 100$)

$$L = \begin{array}{c} 1000 \\ \text{長さ} \end{array} \times \begin{array}{c} 2 \\ \text{本} \end{array} = \underline{2.00 \text{ m}}$$

(5)排水管設置(撤去) (VP管 $\phi 100$)

P2橋脚

- VP 100A

$$l_1 = 249 + 537 + 1645 + 1967 = 4.40 \text{ m}$$
$$\Sigma L = 4.40 = \underline{4.40 \text{ m}}$$

- 継手

100ソケット = 2 個

45° エルボ = 4 個

(6)取付金具設置

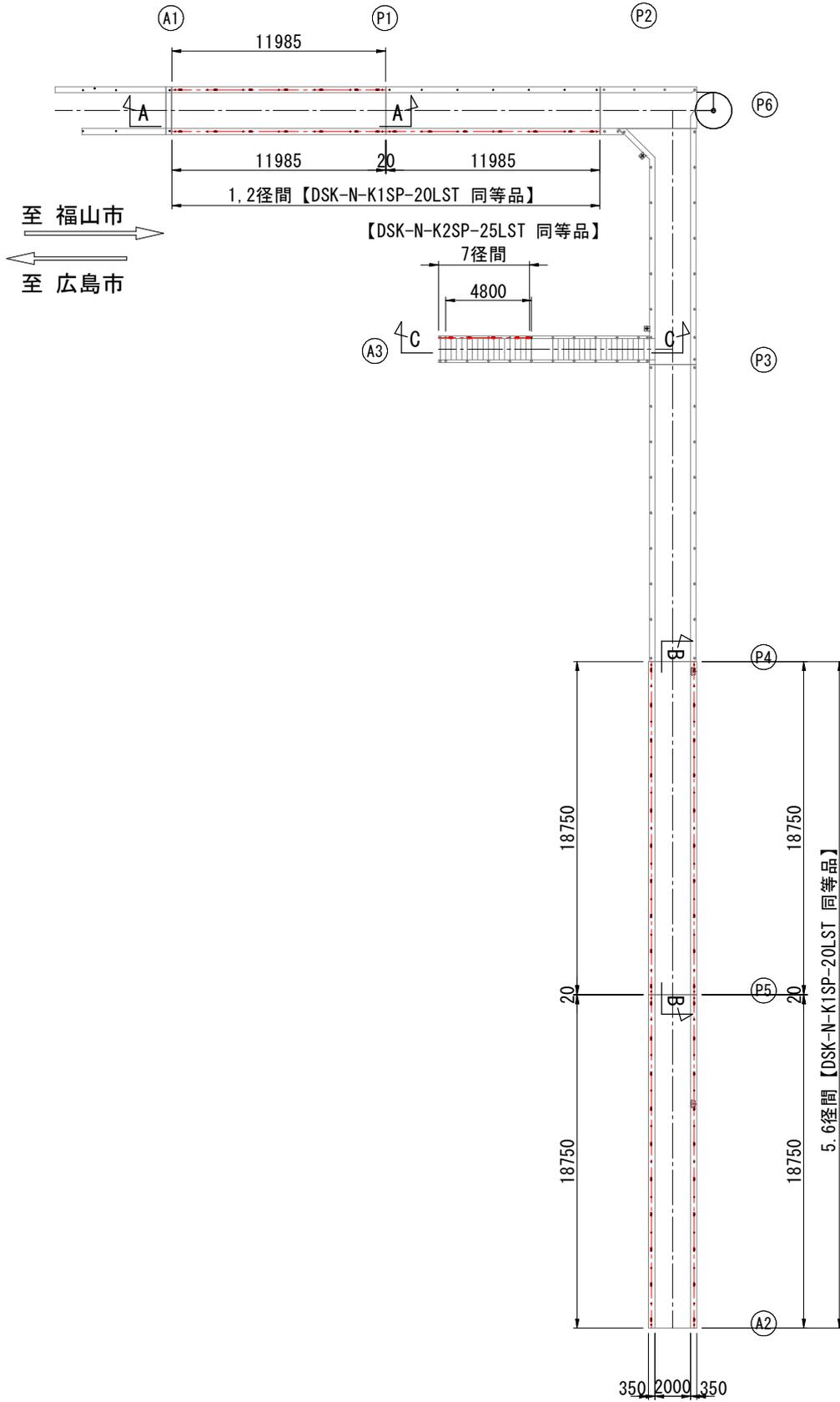
$$N = \begin{array}{c} 6 \\ \text{(P2)} \end{array} = \underline{6 \text{ 箇所}}$$

(7)アンカーボルト設置

$$N = \begin{array}{c} 6 \\ \text{(P2)} \end{array} = \underline{6 \text{ 箇所}}$$

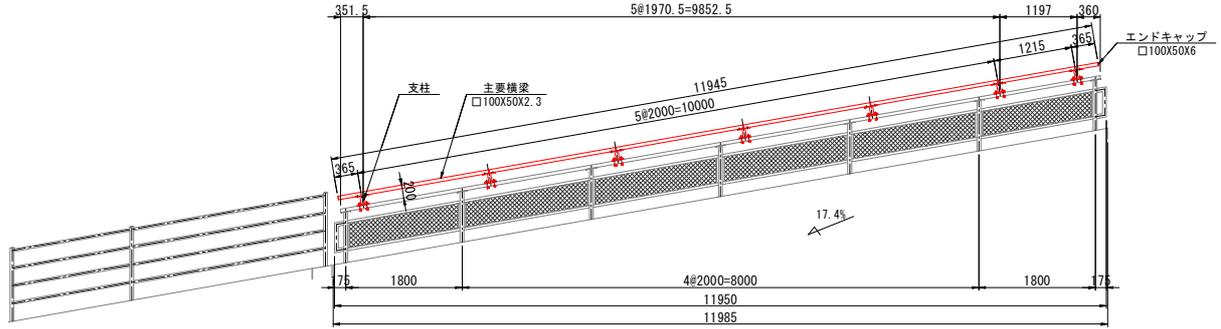
2.3 橋梁用高欄工

平面図

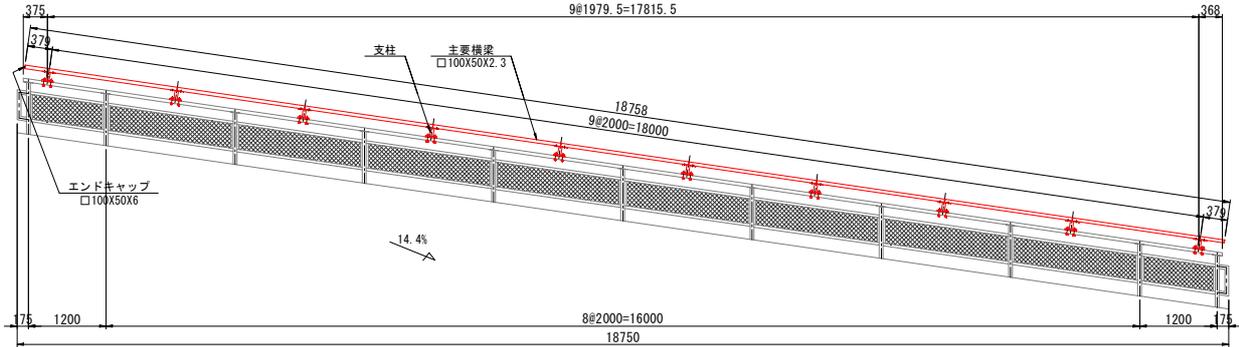


高欄取付図

A - A 矢視
1, 2径間 (A1-P1, P1-P2)



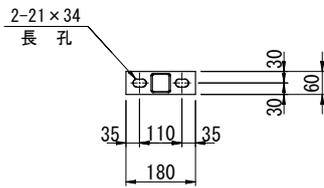
B - B 矢視
5, 6径間 (P4-A2)



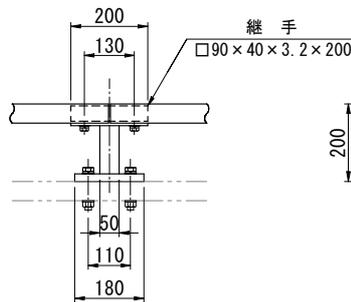
高欄詳細図

【一般部 : DSK-N-K1SP-20LST 同等品】

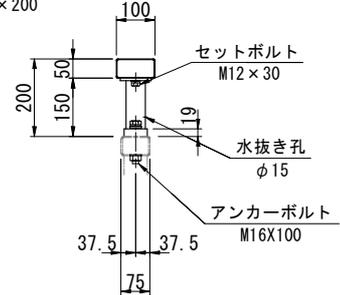
ベースプレート



標準継手部



断面



(1) 高欄嵩上げ工

・A1-P2間

$$L1 = 11.945 \times 3 = 35.84 \text{ m}$$

・P5-P6間

$$L2 = 18.758 \times 4 = 75.03 \text{ m}$$

$$\Sigma L = 35.84 + 75.03 = \underline{\underline{110.9 \text{ m}}}$$

(2) 材料表

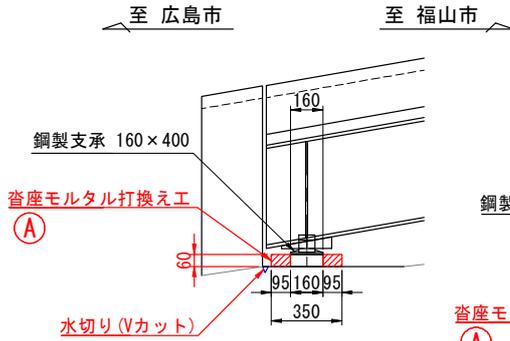
材 料 表

| 品 名 | 寸 法 | 材 質 | 数 量 | 単 重 | 重 量 | 備 考 |
|--------------------------------------|-----------------------|---------|-----|-----------|-----|--------|
| DSK-N-K1SP-20LST 同等品 | | | | | | |
| 支 柱 | □50X50X3.2 | STKR400 | 61 | 2.91 Kg/本 | 178 | |
| 主 要 横 梁 | □100X50X2.3X2370.5 | STKR400 | 8 | 5.14 Kg/m | 97 | |
| 主 要 横 梁 | □100X50X2.3X2356.5 | STKR400 | 3 | 5.14 Kg/m | 36 | |
| 主 要 横 梁 | □100X50X2.3X1995 | STKR400 | 40 | 5.14 Kg/m | 410 | |
| 主 要 横 梁 | □100X50X2.3X1571.5 | STKR400 | 3 | 5.14 Kg/m | 24 | |
| | | | | | | |
| 継 手 | □90X40X3.2X200 | STK400 | 47 | 1.33 Kg/コ | 63 | |
| エンドキャップ | □100X50X6 | SS400 | 14 | 0.36 Kg/コ | 5 | |
| セットボルト | M12X30 (B. W. SW) | 4.8以上 | 122 | 0.06 Kg/本 | 7 | |
| アンカーボルト | M16X100 (B. N. W. SW) | 4.8以上 | 122 | 0.26 Kg/本 | 31 | |
| | | | | | | |
| | | | | | Σ = | 851 kg |
| 高欄長 = 11945 x 3 + 18758 x 4 = 110867 | | | | | | |
| R加工 = 0 | | | | | | |
| 勾配エクストラ = 0 | | | | | | |
| 突合せ加工 = 0 | | | | | | |

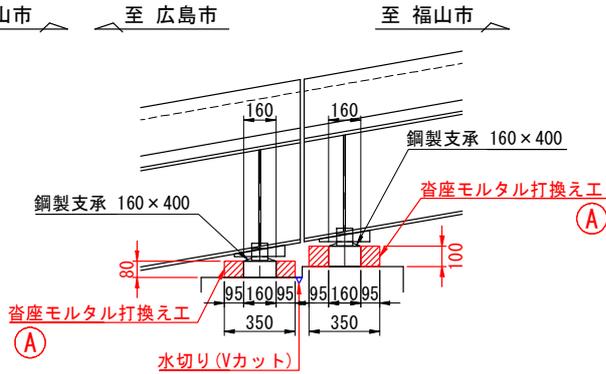
(24K30)

3.4 沓座モルタル補修工

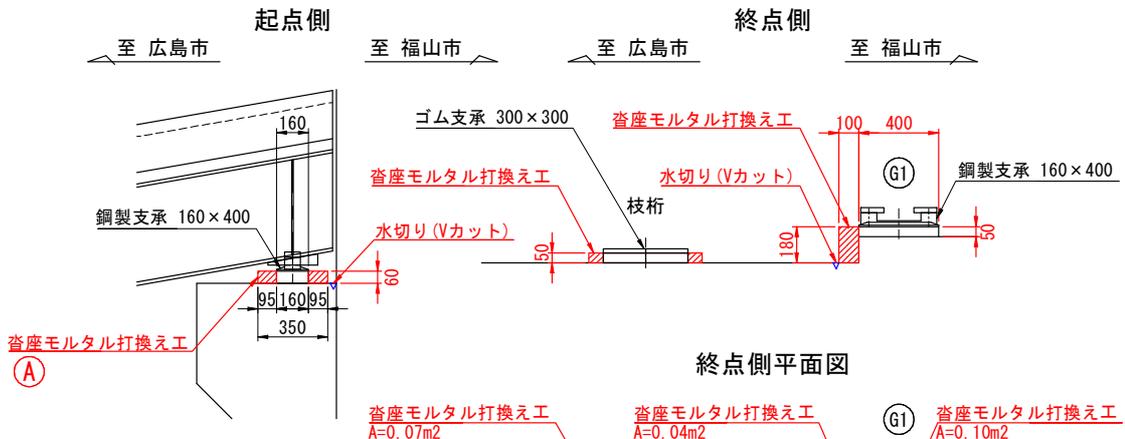
A1橋台上



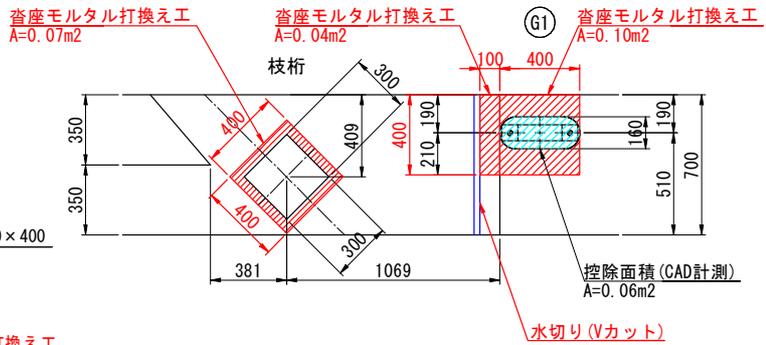
P1橋脚上



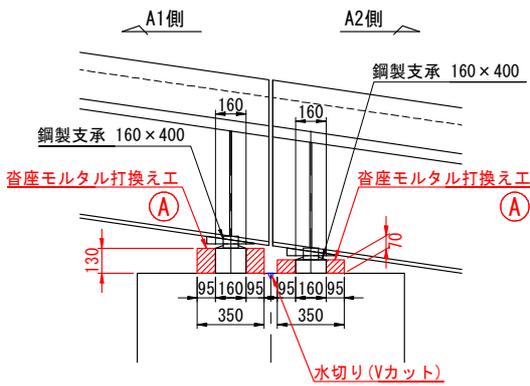
P2橋脚上



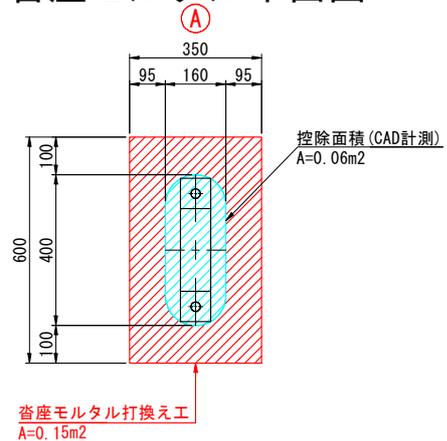
終点側平面図



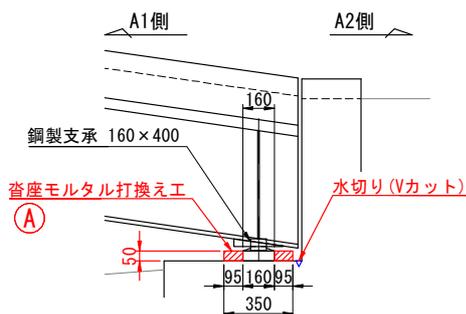
P5橋脚上



沓座モルタル平面図



A2橋台上



3.4 沓座モルタル補修工

(1) 沓座コンクリートはつり工

1) 沓座コンクリートはつり

• A1、P1、P2(起点側)、P5、A2

$$\begin{aligned} a1 &= (\begin{array}{c} 0.600 \\ \text{幅} \end{array} \times \begin{array}{c} 0.350 \\ \text{長さ} \end{array} - \begin{array}{c} 0.06 \\ \text{支承部} \end{array}) &= 0.15 \text{ m}^2/\text{箇所} \\ &0.15 \times 14 &= 2.10 \text{ m}^2 \\ &\text{箇所} & \end{aligned}$$

• P2終点側

$$\begin{aligned} a2 &= 0.400 \times 0.400 + 0.100 \times 0.400 - 0.060 &= 0.14 \text{ m}^2 \\ a3 &= 0.400 \times 0.400 - 0.300 \times 0.300 &= 0.07 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma A = \begin{array}{c} 2.10 \\ a1 \end{array} + \begin{array}{c} 0.14 \\ a2 \end{array} + \begin{array}{c} 0.07 \\ a3 \end{array} = \underline{\underline{2.31 \text{ m}^2}}$$

2) コンクリート殻

• A1、P2 (起点側)

$$v1 = \begin{array}{cccc} 0.15 & \times & 0.060 & \times & 4 & = & 0.04 \text{ m}^3 \\ \text{m}^2/\text{箇所} & & \text{厚さ} & & \text{箇所} & & \end{array}$$

• P1 (起点側)

$$v2 = \begin{array}{cccc} 0.15 & \times & 0.080 & \times & 2 & = & 0.02 \text{ m}^3 \\ \text{m}^2/\text{箇所} & & \text{厚さ} & & \text{箇所} & & \end{array}$$

• P1 (終点側)

$$v3 = \begin{array}{cccc} 0.15 & \times & 0.100 & \times & 2 & = & 0.03 \text{ m}^3 \\ \text{m}^2/\text{箇所} & & \text{厚さ} & & \text{箇所} & & \end{array}$$

• P2 (起点側・G1)

$$v4 = (0.400 \times 0.400 - 0.060) \times 0.050 + 0.400 \times 0.100 \times 0.180 = 0.01 \text{ m}^3$$

• P2 (終点側・枝桁)

$$v5 = \begin{array}{cccc} 0.07 & \times & 0.050 & \times & 1 & = & 0.004 \text{ m}^3 \\ \text{m}^2/\text{箇所} & & \text{厚さ} & & \text{箇所} & & \end{array}$$

• P5 (起点側)

$$v6 = \begin{array}{cccc} 0.15 & \times & 0.130 & \times & 2 & = & 0.04 \text{ m}^3 \\ \text{m}^2/\text{箇所} & & \text{厚さ} & & \text{箇所} & & \end{array}$$

• P5 (終点側)

$$v7 = \begin{array}{cccc} 0.15 & \times & 0.070 & \times & 2 & = & 0.02 \text{ m}^3 \\ \text{m}^2/\text{箇所} & & \text{厚さ} & & \text{箇所} & & \end{array}$$

• A2 (終点側)

$$v8 = \begin{array}{cccc} 0.15 & \times & 0.050 & \times & 2 & = & 0.02 \text{ m}^3 \\ \text{m}^2/\text{箇所} & & \text{厚さ} & & \text{箇所} & & \end{array}$$

$$\Sigma V = v1 \sim v8 = \underline{\underline{0.18 \text{ m}^3}}$$

(2) 沓座モルタル工

$$V = (1) \text{ 2) コンクリート殻体積に準ずる} = \underline{\underline{0.18 \text{ m}^3}}$$

(3)型枠工

・A1、P2(起点側)

$$a1 = \underbrace{(0.600 + 0.350)}_{\text{長さ}} \times \underbrace{2}_{\text{箇所}} \times \underbrace{0.06}_{\text{厚さ}} = 0.11 \text{ m}^2$$

・P1(起点側)

$$a2 = (0.600 + 0.350) \times 2 \times 0.08 = 0.15 \text{ m}^2$$

・P1(終点側)

$$a3 = (0.600 + 0.350) \times 2 \times 0.1 = 0.19 \text{ m}^2$$

・P2(終点側・G1)

$$a4 = 0.400 \times 3 \times 0.050 + (0.400 + 0.100 \times 2) \times 0.180 = 0.17 \text{ m}^2$$

・P2(終点側・枝桁)

$$a5 = (0.400 + 0.400) \times 2 \times 0.05 = 0.08 \text{ m}^2$$

・P5(起点側)

$$a6 = (0.600 + 0.350) \times 2 \times 0.13 = 0.25 \text{ m}^2$$

・P5(終点側)

$$a7 = (0.600 + 0.350) \times 2 \times 0.07 = 0.13 \text{ m}^2$$

・A2(終点側)

$$a8 = (0.600 + 0.350) \times 2 \times 0.05 = 0.10 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a = a1 \sim a8 = \underline{\underline{1.18 \text{ m}^2}}$$

3. 橋梁補修工

3.1 ひびわれ補修工

(1) ひびわれ注入工（低圧注入工法） (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm)

1) 施工延長

ひびわれ注入工 数量調書より

| 部位 | | 延長 (m) | 面積 (mm ²) | 平均幅 (mm) | 施工区分 | 備考 |
|-----|---------------|-----------|--------------------------|-------------|---------|-----------|
| 上部工 | 1径間(A1-P1:橋面) | 6.50 | 4350 | 0.67 | 地上 | 補修図(その4) |
| | 1径間(A1-P1:床版) | 43.50 | 11126 | 0.26 | 吊足場 | 補修図(その5) |
| | 2径間(P1-P2) | 15.30 | 3140 | 0.21 | 吊足場 | 補修図(その9) |
| | 5径間(P4-P5) | 34.10 | 6820 | 0.20 | 吊足場 | 補修図(その13) |
| | 6径間(P5-P6) | 11.15 | 2430 | 0.22 | 吊足場 | 補修図(その16) |
| | 小計 | 110.55 | 27866 | 0.25 | - | - |
| 下部工 | A1橋台 | 2.15 | 683 | 0.32 | 地上・吊足場 | 補修図(その6) |
| | P1橋脚 | 5.85 | 1925 | 0.33 | 地上・吊足場 | 補修図(その7) |
| | P2橋脚 | 33.45 | 18890 | 0.56 | 地上・単管足場 | 補修図(その10) |
| | P5橋脚 | 8.00 | 3250 | 0.41 | 枠組足場 | 補修図(その14) |
| | A2橋台 | 10.50 | 6755 | 0.64 | 地上・吊足場 | 補修図(その17) |
| | 踏み板(8径間) | 1.05 | 2950 | 2.81 | 地上 | 補修図(その18) |
| | 小計 | 61.00 | 34453 | 0.56 | - | - |
| 合計 | | 171.55 | - | - | - | - |

※注入材使用量の算定におけるひびわれ深さの想定値は以下のとおり

$$h = \text{平均幅}w \times 200$$

・ 上部工 : $h = 0.25 \times 200 = 50 \text{ mm}$

・ 下部工 : $h = 0.56 \times 200 = 112 \text{ mm}$

2) 注入材

・ 超微粒子セメント系+亜硝酸リチウム (単位体積重量=1200kg/m³)

$$W = \text{延長} \times \text{平均幅}w \times \text{深さ}h \times \text{単位重量} \times \text{ロス率}$$

[上部工]

$$W = 110.55 \times 0.00025 \times 0.050 \times 1200 \times 1.5 = 2.49 \text{ kg}$$

[下部工]

$$W = 61.00 \times 0.00056 \times 0.112 \times 1200 \times 1.5 = 6.89 \text{ kg}$$

$$\Sigma = 9.38 \text{ kg}$$

3) シール材

エポキシ樹脂シール材 (単位体積重量=1700kg/m³)

シールサイズ t=2mm、b=30mm

$$W = \text{延長} \times \text{シール厚}t \times \text{シール幅}b \times \text{単位重量} \times \text{ロス率}$$

$$W = 171.55 \times 0.002 \times 0.030 \times 1700 \times 1.37 = 23.97 \text{ kg}$$

4) 低圧注入器具

使用量 : ひび割れ延長1m当たり4個 (@25cm)

$$N = \text{延長} / \text{設置間隔}$$

$$N = 171.55 / 0.25 = 687 \text{ 個}$$

ひびわれ注入工 数量調書

(No.1)

神村跨線橋 補修図(その4)

1径間(上部工)

| ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | |
|-----------------------------|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h1 | 地覆 | 1.00 | 0.15 | 150 |
| h2 | 地覆 | 0.30 | 0.90 | 270 |
| h3 | 地覆 | 0.60 | 0.80 | 480 |
| h4 | 地覆 | 0.20 | 0.65 | 130 |
| h5 | 地覆 | 1.10 | 0.45 | 495 |
| h6 | 地覆 | 1.10 | 0.10 | 110 |
| h7 | 地覆 | 0.70 | 0.35 | 245 |
| h8 | 地覆 | 0.60 | 0.65 | 390 |
| h9 | 地覆 | 1.40 | 0.95 | 1330 |
| h10 | 地覆 | 0.50 | 1.50 | 750 |
| 計 | | | 6.50 | 4350 |

神村跨線橋 補修図(その5)

1径間(上部工)

| ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | |
|-----------------------------|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h1 | 床版 | 0.30 | 0.50 | 150 |
| h2 | 床版 | 0.30 | 0.50 | 150 |
| h3 | 床版 | 0.30 | 0.30 | 90 |
| h4 | 床版 | 0.20 | 0.25 | 50 |
| h5 | 床版 | 0.20 | 0.35 | 70 |
| h6 | 床版 | 0.20 | 0.20 | 40 |
| h7 | 床版 | 0.30 | 0.15 | 45 |
| h8 | 床版 | 0.20 | 0.45 | 90 |
| h9 | 床版 | 0.20 | 0.45 | 90 |
| h10 | 床版 | 0.20 | 0.45 | 90 |
| h11 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h12 | 床版 | 0.30 | 0.25 | 75 |
| h13 | 床版 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| h14 | 床版 | 0.20 | 0.20 | 40 |
| h15 | 床版 | 0.30 | 0.80 | 240 |
| h16 | 床版 | 0.20 | 0.25 | 50 |
| h17 | 床版 | 0.30 | 0.55 | 165 |
| h18 | 床版 | 0.40 | 0.30 | 120 |
| h19 | 床版 | 0.40 | 0.40 | 160 |
| h20 | 床版 | 0.30 | 0.30 | 90 |
| h21 | 床版 | 0.40 | 0.30 | 120 |
| h22 | 床版 | 0.30 | 0.80 | 240 |
| h23 | 床版 | 0.30 | 0.40 | 120 |
| h24 | 床版 | 0.20 | 0.75 | 150 |
| h25 | 床版 | 0.30 | 0.25 | 75 |
| h26 | 床版 | 0.20 | 0.70 | 140 |
| h27 | 床版 | 0.40 | 0.20 | 80 |
| h28 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h29 | 床版 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| h30 | 床版 | 0.30 | 0.30 | 90 |

ひびわれ注入工 数量調書

(No.2)

神村跨線橋 補修図(その5)

1径間(上部工)

| ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | |
|-----------------------------|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h31 | 床版 | 0.20 | 0.45 | 90 |
| h32 | 床版 | 0.20 | 0.70 | 140 |
| h33 | 床版 | 0.25 | 0.80 | 200 |
| h34 | 床版 | 0.20 | 0.60 | 120 |
| h35 | 床版 | 0.30 | 0.50 | 150 |
| h36 | 床版 | 0.30 | 0.85 | 255 |
| h37 | 床版 | 0.20 | 0.80 | 160 |
| h38 | 床版 | 0.20 | 0.85 | 170 |
| h39 | 床版 | 0.30 | 0.40 | 120 |
| h40 | 床版 | 0.40 | 0.25 | 100 |
| h41 | 床版 | 0.30 | 1.15 | 345 |
| h42 | 床版 | 0.25 | 1.15 | 288 |
| h43 | 床版 | 0.30 | 0.95 | 285 |
| h44 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h45 | 床版 | 0.25 | 1.30 | 325 |
| h46 | 床版 | 0.20 | 1.30 | 260 |
| h47 | 床版 | 0.30 | 0.90 | 270 |
| h48 | 床版 | 0.20 | 0.70 | 140 |
| h49 | 床版 | 0.30 | 0.80 | 240 |
| h50 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h51 | 床版 | 0.20 | 0.60 | 120 |
| h52 | 床版 | 0.20 | 0.35 | 70 |
| h53 | 床版 | 0.30 | 0.80 | 240 |
| h54 | 床版 | 0.30 | 0.30 | 90 |
| h55 | 床版 | 0.20 | 1.05 | 210 |
| h56 | 床版 | 0.40 | 0.50 | 200 |
| h57 | 床版 | 0.40 | 0.40 | 160 |
| h58 | 床版 | 0.25 | 0.55 | 138 |
| h59 | 床版 | 0.30 | 0.20 | 60 |
| h60 | 床版 | 0.80 | 0.40 | 320 |

| ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | |
|-----------------------------|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h61 | 床版 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| h62 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h63 | 床版 | 0.30 | 0.50 | 150 |
| h64 | 床版 | 0.20 | 0.50 | 100 |
| h65 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h66 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h67 | 床版 | 0.20 | 0.50 | 100 |
| h68 | 床版 | 0.30 | 0.50 | 150 |
| h69 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h70 | 床版 | 0.20 | 0.50 | 100 |
| h71 | 床版 | 0.30 | 0.50 | 150 |
| h72 | 床版 | 0.30 | 0.50 | 150 |
| h73 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h74 | 床版 | 0.20 | 0.50 | 100 |
| h75 | 床版 | 0.20 | 0.35 | 70 |
| h76 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h77 | 床版 | 0.20 | 0.25 | 50 |
| h78 | 床版 | 0.30 | 0.40 | 120 |
| h79 | 床版 | 0.30 | 0.40 | 120 |
| h80 | 床版 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| h81 | 床版 | 0.20 | 0.10 | 20 |
| h82 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h83 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h84 | 床版 | 0.20 | 0.20 | 40 |
| h85 | 床版 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| h86 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h87 | 床版 | 0.20 | 0.35 | 70 |
| h88 | 床版 | 0.30 | 0.50 | 150 |
| h89 | 床版 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| 計 | | | 43.50 | 11126 |

ひびわれ注工 数量調書

(No.3)

神村跨線橋 補修図(その6)

1径間(下部工)

| ひびわれ注工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | |
|----------------------------|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h1 | A1橋台 | 0.50 | 0.20 | 100 |
| h2 | A1橋台 | 0.35 | 0.35 | 123 |
| h3 | A1橋台 | 0.40 | 0.40 | 160 |
| h4 | A1橋台 | 0.30 | 0.60 | 180 |
| h5 | A1橋台 | 0.20 | 0.60 | 120 |
| 計 | | | 2.15 | 683 |

神村跨線橋 補修図(その7)

1径間(下部工)

| ひびわれ注工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | |
|----------------------------|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h1 | P1橋脚 | 0.30 | 0.60 | 180 |
| h2 | P1橋脚 | 0.30 | 0.55 | 165 |
| h3 | P1橋脚 | 0.30 | 0.55 | 165 |
| h4 | P1橋脚 | 0.30 | 0.80 | 240 |
| h5 | P1橋脚 | 0.40 | 0.40 | 160 |
| h6 | P1橋脚 | 0.40 | 0.60 | 240 |
| h7 | P1橋脚 | 0.30 | 0.25 | 75 |
| h8 | P1橋脚 | 0.50 | 0.50 | 250 |
| h9 | P1橋脚 | 0.50 | 0.20 | 100 |
| h10 | P1橋脚 | 0.20 | 0.70 | 140 |
| h11 | P1橋脚 | 0.30 | 0.70 | 210 |
| 計 | | | 5.85 | 1925 |

ひびわれ注入工 数量調書

(No.4)

神村跨線橋 補修図(その9)

2径間(上部工)

| ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | |
|-----------------------------|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h1 | 床版 | 0.30 | 0.30 | 90 |
| h2 | 床版 | 0.20 | 0.10 | 20 |
| h3 | 床版 | 0.20 | 0.45 | 90 |
| h4 | 床版 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| h5 | 床版 | 0.20 | 0.25 | 50 |
| h6 | 床版 | 0.20 | 0.25 | 50 |
| h7 | 床版 | 0.20 | 0.20 | 40 |
| h8 | 床版 | 0.20 | 0.60 | 120 |
| h9 | 床版 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| h10 | 床版 | 0.20 | 0.50 | 100 |
| h11 | 床版 | 0.20 | 1.20 | 240 |
| h12 | 床版 | 0.20 | 0.50 | 100 |
| h13 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h14 | 床版 | 0.20 | 0.20 | 40 |
| h15 | 床版 | 0.20 | 0.60 | 120 |
| h16 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h17 | 床版 | 0.20 | 1.30 | 260 |
| h18 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h19 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h20 | 床版 | 0.20 | 0.65 | 130 |
| h21 | 床版 | 0.20 | 0.35 | 70 |
| h22 | 床版 | 0.20 | 0.70 | 140 |
| h23 | 床版 | 0.20 | 0.45 | 90 |
| h24 | 床版 | 0.20 | 0.45 | 90 |
| h25 | 床版 | 0.20 | 0.50 | 100 |
| h26 | 床版 | 0.20 | 0.50 | 100 |
| h27 | 床版 | 0.20 | 0.45 | 90 |
| h28 | 床版 | 0.20 | 0.50 | 100 |
| h29 | 床版 | 0.20 | 0.35 | 70 |
| h30 | 床版 | 0.30 | 0.50 | 150 |

| ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | |
|-----------------------------|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h31 | 床版 | 0.20 | 0.45 | 90 |
| h32 | 床版 | 0.20 | 0.45 | 90 |
| h33 | 床版 | 0.20 | 0.35 | 70 |
| 計 | | | 15.30 | 3140 |

ひびわれ注工 数量調書

(No.5)

神村跨線橋 補修図(その10)

2径間(下部工)

| ひびわれ注工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | |
|----------------------------|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h1 | P2橋脚 | 0.50 | 0.65 | 325 |
| h2 | P2橋脚 | 0.20 | 0.85 | 170 |
| h3 | P2橋脚 | 0.20 | 0.15 | 30 |
| h4 | P2橋脚 | 0.20 | 0.70 | 140 |
| h5 | P2橋脚 | 0.20 | 0.60 | 120 |
| h6 | P2橋脚 | 2.00 | 0.55 | 1100 |
| h7 | P2橋脚 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| h8 | P2橋脚 | 2.00 | 1.20 | 2400 |
| h9 | P2橋脚 | 0.20 | 1.00 | 200 |
| h10 | P2橋脚 | 0.20 | 1.30 | 260 |
| h11 | P2橋脚 | 1.00 | 1.70 | 1700 |
| h12 | P2橋脚 | 1.00 | 0.25 | 250 |
| h13 | P2橋脚 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| h14 | P2橋脚 | 0.20 | 0.55 | 110 |
| h15 | P2橋脚 | 0.20 | 0.50 | 100 |
| h16 | P2橋脚 | 0.30 | 0.50 | 150 |
| h17 | P2橋脚 | 0.40 | 0.20 | 80 |
| h18 | P2橋脚 | 0.20 | 0.50 | 100 |
| h19 | P2橋脚 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h20 | P2橋脚 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| h21 | P2橋脚 | 0.20 | 0.55 | 110 |
| h22 | P2橋脚 | 0.20 | 0.20 | 40 |
| h23 | P2橋脚 | 0.20 | 0.60 | 120 |
| h24 | P2橋脚 | 0.30 | 0.45 | 135 |
| h25 | P2橋脚 | 0.80 | 1.10 | 880 |
| h26 | P2橋脚 | 0.50 | 0.30 | 150 |
| h27 | P2橋脚 | 0.20 | 0.20 | 40 |
| h28 | P2橋脚 | 0.30 | 0.35 | 105 |
| h29 | P2橋脚 | 0.40 | 0.60 | 240 |
| h30 | P2橋脚 | 0.30 | 0.10 | 30 |

| ひびわれ注工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | |
|----------------------------|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h31 | P2橋脚 | 0.40 | 0.90 | 360 |
| h32 | P2橋脚 | 0.50 | 0.35 | 175 |
| h33 | P2橋脚 | 0.30 | 0.60 | 180 |
| h34 | P2橋脚 | 0.25 | 0.80 | 200 |
| h35 | P2橋脚 | 0.20 | 0.20 | 40 |
| h36 | P2橋脚 | 0.20 | 0.45 | 90 |
| h37 | P2橋脚 | 0.20 | 0.70 | 140 |
| h38 | P2橋脚 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h39 | P2橋脚 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h40 | P2橋脚 | 0.30 | 0.15 | 45 |
| h41 | P2橋脚 | 0.30 | 0.50 | 150 |
| h42 | P2橋脚 | 0.50 | 0.50 | 250 |
| h43 | P2橋脚 | 0.30 | 0.40 | 120 |
| h44 | P2橋脚 | 0.30 | 0.90 | 270 |
| h45 | P2橋脚 | 0.40 | 1.10 | 440 |
| h46 | P2橋脚 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h47 | P2橋脚 | 0.20 | 0.65 | 130 |
| h48 | P2橋脚 | 0.50 | 0.90 | 450 |
| h49 | P2橋脚 | 0.50 | 0.95 | 475 |
| h50 | P2橋脚 | 0.20 | 0.45 | 90 |
| h51 | P2橋脚 | 0.40 | 0.60 | 240 |
| h52 | P2橋脚 | 2.00 | 2.00 | 4000 |
| h53 | P2橋脚 | 0.80 | 1.70 | 1360 |
| h54 | P2橋脚 | 0.20 | 0.50 | 100 |
| 計 | | | 33.45 | 18890 |

ひびわれ注入工 数量調書

(No.6)

神村跨線橋 補修図(その13)

5径間(上部工)

| ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | |
|-----------------------------|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h1 | 床版 | 0.20 | 0.85 | 170 |
| h2 | 床版 | 0.20 | 0.85 | 170 |
| h3 | 床版 | 0.20 | 1.05 | 210 |
| h4 | 床版 | 0.20 | 0.85 | 170 |
| h5 | 床版 | 0.20 | 0.85 | 170 |
| h6 | 床版 | 0.20 | 1.00 | 200 |
| h7 | 床版 | 0.20 | 0.45 | 90 |
| h8 | 床版 | 0.20 | 1.05 | 210 |
| h9 | 床版 | 0.20 | 1.20 | 240 |
| h10 | 床版 | 0.20 | 1.20 | 240 |
| h11 | 床版 | 0.20 | 0.55 | 110 |
| h12 | 床版 | 0.20 | 0.55 | 110 |
| h13 | 床版 | 0.20 | 0.90 | 180 |
| h14 | 床版 | 0.20 | 1.20 | 240 |
| h15 | 床版 | 0.20 | 0.55 | 110 |
| h16 | 床版 | 0.20 | 0.15 | 30 |
| h17 | 床版 | 0.20 | 1.20 | 240 |
| h18 | 床版 | 0.20 | 1.20 | 240 |
| h19 | 床版 | 0.20 | 1.05 | 210 |
| h20 | 床版 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| h21 | 床版 | 0.20 | 0.70 | 140 |
| h22 | 床版 | 0.20 | 1.20 | 240 |
| h23 | 床版 | 0.20 | 1.00 | 200 |
| h24 | 床版 | 0.20 | 1.05 | 210 |
| h25 | 床版 | 0.20 | 1.20 | 240 |
| h26 | 床版 | 0.20 | 1.20 | 240 |
| h27 | 床版 | 0.20 | 0.60 | 120 |
| h28 | 床版 | 0.20 | 0.90 | 180 |
| h29 | 床版 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| h30 | 床版 | 0.20 | 0.90 | 180 |

| ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | |
|-----------------------------|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h31 | 床版 | 0.20 | 0.80 | 160 |
| h32 | 床版 | 0.20 | 1.00 | 200 |
| h33 | 床版 | 0.20 | 1.00 | 200 |
| h34 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h35 | 床版 | 0.20 | 0.15 | 30 |
| h36 | 床版 | 0.20 | 0.50 | 100 |
| h37 | 床版 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| h38 | 床版 | 0.20 | 0.25 | 50 |
| h39 | 床版 | 0.20 | 0.25 | 50 |
| h40 | 床版 | 0.20 | 0.15 | 30 |
| h41 | 床版 | 0.20 | 0.90 | 180 |
| h42 | 床版 | 0.20 | 0.50 | 100 |
| h43 | 床版 | 0.20 | 1.00 | 200 |
| h44 | 床版 | 0.20 | 0.85 | 170 |
| 計 | | | 34.10 | 6820 |

ひびわれ注入工 数量調書

(No.7)

神村跨線橋 補修図(その14)

5径間(下部工)

| ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | |
|-----------------------------|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h1 | P5橋脚 | 0.40 | 0.10 | 40 |
| h2 | P5橋脚 | 0.30 | 0.15 | 45 |
| h3 | P5橋脚 | 0.20 | 0.45 | 90 |
| h4 | P5橋脚 | 0.70 | 0.30 | 210 |
| h5 | P5橋脚 | 0.50 | 0.25 | 125 |
| h6 | P5橋脚 | 0.50 | 0.35 | 175 |
| h7 | P5橋脚 | 0.50 | 0.35 | 175 |
| h8 | P5橋脚 | 0.50 | 0.35 | 175 |
| h9 | P5橋脚 | 0.50 | 0.15 | 75 |
| h10 | P5橋脚 | 0.30 | 0.15 | 45 |
| h11 | P5橋脚 | 0.60 | 0.20 | 120 |
| h12 | P5橋脚 | 0.30 | 0.35 | 105 |
| h13 | P5橋脚 | 0.30 | 0.10 | 30 |
| h14 | P5橋脚 | 0.30 | 0.30 | 90 |
| h15 | P5橋脚 | 0.30 | 0.15 | 45 |
| h16 | P5橋脚 | 0.30 | 0.25 | 75 |
| h17 | P5橋脚 | 0.40 | 0.55 | 220 |
| h18 | P5橋脚 | 0.20 | 0.20 | 40 |
| h19 | P5橋脚 | 0.50 | 0.20 | 100 |
| h20 | P5橋脚 | 0.30 | 0.30 | 90 |
| h21 | P5橋脚 | 0.20 | 0.20 | 40 |
| h22 | P5橋脚 | 0.30 | 0.20 | 60 |
| h23 | P5橋脚 | 0.60 | 0.90 | 540 |
| h24 | P5橋脚 | 0.50 | 0.20 | 100 |
| h25 | P5橋脚 | 0.50 | 0.10 | 50 |
| h26 | P5橋脚 | 0.30 | 0.25 | 75 |
| h27 | P5橋脚 | 0.50 | 0.15 | 75 |
| h28 | P5橋脚 | 0.30 | 0.50 | 150 |
| h29 | P5橋脚 | 0.30 | 0.10 | 30 |
| h30 | P5橋脚 | 0.30 | 0.05 | 15 |

| ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | |
|-----------------------------|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h31 | P5橋脚 | 0.30 | 0.15 | 45 |
| 計 | | | 8.00 | 3250 |

ひびわれ注入工 数量調書

(No.8)

神村跨線橋 補修図(その16)

6径間(上部工)

| ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | |
|-----------------------------|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h1 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h2 | 床版 | 0.20 | 1.20 | 240 |
| h3 | 床版 | 0.20 | 0.35 | 70 |
| h4 | 床版 | 0.20 | 1.20 | 240 |
| h5 | 床版 | 0.20 | 0.60 | 120 |
| h6 | 床版 | 0.20 | 0.20 | 40 |
| h7 | 床版 | 0.20 | 1.20 | 240 |
| h8 | 床版 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| h9 | 床版 | 0.20 | 0.80 | 160 |
| h10 | 床版 | 0.20 | 1.20 | 240 |
| h11 | 床版 | 0.20 | 1.20 | 240 |
| h12 | 床版 | 0.20 | 0.95 | 190 |
| h13 | 床版 | 0.20 | 0.60 | 120 |
| h14 | 床版 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| h15 | 床版 | 0.20 | 0.40 | 80 |
| h16 | 床版 | 1.00 | 0.25 | 250 |
| 計 | | | 11.15 | 2430 |

神村跨線橋 補修図(その17)

6径間(下部工)

| ひびわれ注入工 (0.2mm ≤ w ≤ 5.0mm) | | | | |
|-----------------------------|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h1 | A2橋台 | 0.30 | 0.35 | 105 |
| h2 | A2橋台 | 0.70 | 0.40 | 280 |
| h3 | A2橋台 | 1.00 | 0.75 | 750 |
| h4 | A2橋台 | 0.20 | 0.10 | 20 |
| h5 | A2橋台 | 0.80 | 0.45 | 360 |
| h6 | A2橋台 | 0.40 | 0.35 | 140 |
| h7 | A2橋台 | 0.30 | 0.40 | 120 |
| h8 | A2橋台 | 0.30 | 0.65 | 195 |
| h9 | A2橋台 | 0.20 | 0.10 | 20 |
| h10 | A2橋台 | 0.40 | 0.70 | 280 |
| h11 | A2橋台 | 0.50 | 0.60 | 300 |
| h12 | A2橋台 | 0.20 | 0.20 | 40 |
| h13 | A2橋台 | 0.30 | 0.30 | 90 |
| h14 | A2橋台 | 0.20 | 0.20 | 40 |
| h15 | A2橋台 | 0.70 | 0.25 | 175 |
| h16 | A2橋台 | 0.20 | 0.15 | 30 |
| h17 | A2橋台 | 0.20 | 0.45 | 90 |
| h18 | A2橋台 | 0.20 | 0.50 | 100 |
| h19 | A2橋台 | 0.20 | 0.30 | 60 |
| h20 | A2橋台 | 0.40 | 0.55 | 220 |
| h21 | A2橋台 | 1.50 | 0.30 | 450 |
| h22 | A2橋台 | 3.00 | 0.25 | 750 |
| h23 | A2橋台 | 0.30 | 0.50 | 150 |
| h24 | A2橋台 | 0.30 | 0.30 | 90 |
| h25 | A2橋台 | 0.50 | 0.30 | 150 |
| h26 | A2橋台 | 0.50 | 0.50 | 250 |
| h27 | A2橋台 | 5.00 | 0.15 | 750 |
| h28 | A2橋台 | 2.00 | 0.30 | 600 |
| h29 | A2橋台 | 1.00 | 0.15 | 150 |
| 計 | | | 10.50 | 6755 |

神村跨線橋 補修図(その18) 8径間(螺旋階段部踏み板)

| ひびわれ注入工 ($0.2\text{mm} \leq w \leq 5.0\text{mm}$) | | | | |
|---|------|--------|--------|-----------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法 | | |
| | | 幅w(mm) | 延長L(m) | 面積A(mm ²) |
| h1 | 踏み板 | 3.00 | 0.20 | 600 |
| h2 | 踏み板 | 3.00 | 0.65 | 1950 |
| h3 | 踏み板 | 2.00 | 0.20 | 400 |
| 計 | | | 1.05 | 2950 |

3.2 断面修復工

(1) 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・防錆処理含む）

1) 修復面積・体積

断面修復工 数量調書より

| 部位 | | 面積 (m ²) | 修復厚 (m) | 体積 (m ³) | 施工区分 | 備考 |
|-----|----------------|-------------------------|------------|-------------------------|---------|-----------|
| 上部工 | 1径間 (A1-P1:床版) | 0.785 | 0.050 | 0.039 | 吊足場 | 補修図(その5) |
| | 2径間 (P1-P2:地覆) | 0.070 | | 0.004 | 地上 | 補修図(その8) |
| | 2径間 (P1-P2:床版) | 1.811 | | 0.091 | 吊足場 | 補修図(その9) |
| | 5径間 (P4-P5:床版) | 3.528 | | 0.176 | 吊足場 | 補修図(その13) |
| | 6径間 (P5-P6:地覆) | 0.070 | | 0.004 | 地上 | 補修図(その15) |
| | 6径間 (P5-P6:床版) | 0.663 | | 0.033 | 吊足場 | 補修図(その16) |
| | 小計 | 6.927 | | - | 0.347 | - |
| 下部工 | A1橋台 | - | 0.100 | - | - | - |
| | P1橋脚 | 0.030 | | 0.003 | 地上・吊足場 | 補修図(その7) |
| | P2橋脚 | 0.950 | | 0.095 | 地上・単管足場 | 補修図(その10) |
| | P3橋脚 | - | | - | - | - |
| | P5橋脚 | - | | - | - | - |
| | A2橋台 | 0.060 | | 0.006 | 地上・吊足場 | 補修図(その17) |
| | 踏み板(8径間) | - | | - | - | - |
| | 小計 | 1.040 | | - | 0.104 | - |
| 合計 | | 7.967 | - | 0.451 | - | - |

※修復厚は以下のとおり想定する

- ・ 上部工 : 50 mm
- ・ 下部工 : 100 mm

2) はつり

$$A = \text{修復面積と同じ} \qquad = \underline{\underline{7.967 \text{ m}^2}}$$

3) 施工量

$$V = \text{修復体積と同じ} \qquad = \underline{\underline{0.451 \text{ m}^3}}$$

4) 断面修復材

ポリマーセメントモルタル

$$W = \text{体積} \times \text{ロス率}$$

$$W = 0.451 \times 1.18 \qquad = \underline{\underline{0.532 \text{ m}^3}}$$

【亜硝酸リチウム混入量の算定】

コンクリート中の塩化物イオン量(Cl⁻) (試験結果より)
 $(2.40 + 2.36 + 1.76 + 1.8) / 4 = 2.08 \text{ kg/m}^3$

①算出に使用する原子量、式量は以下の通り

Clの原子量: 35.50
 LiNO₂の分子量: 52.90 (Li = 6.94、NO₂ = 46.00)

②コンクリート中の Cl⁻ のモル数を k₁ とすると、物質質量[mol]=質量/分子量や式量より、

$k_1 = 2.08 / 35.50 = 0.059$

③必要となる亜硝酸イオン(NO₂⁻)のモル数をk₂、必要数をx₁とすると、

$k_2 = x_1 / 46.00$

ここで、[NO₂]/[Cl]モル比を1.0とするため、k₂=k₁= 0.059 となり、

$0.059 = x_1 / 46.00$

$x_1 = 2.71$

④これを亜硝酸リチウム (LiNO₂) の必要量(有効成分) x₂ に換算すると、

$x_2 = 2.71 \times 52.90 / 46.00 = 3.12$

⑤これを亜硝酸リチウム40%水溶液の必要量x₃に換算すると、

$x_3 = 3.12 / 0.40 = 7.80$

よって、ポリマセントモルタル1m³あたりの亜硝酸リチウム40%水溶液の設計混入量は、

7.80 kg/m³となる。

1構造物当たり

$7.80 \times 0.451 = 3.52 \text{ kg}$

$3.52 \times 1.18 = \underline{4.15 \text{ kg}}$

神村跨線橋 補修図(その5)

1径間(上部工)

| 断面修復工 | | ※防錆処理含む | | |
|-------|------|-------------|----|---------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法(m) | 箇所 | 面積(m ²) |
| D1 | 床版 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 |
| D2 | 床版 | 0.25 × 0.10 | 1 | 0.025 |
| D3 | 床版 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 |
| D4 | 床版 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 |
| D5 | 床版 | 0.10 × 0.50 | 1 | 0.050 |
| D6 | 床版 | 0.90 × 0.15 | 1 | 0.135 |
| D7 | 床版 | 0.10 × 0.70 | 1 | 0.070 |
| D8 | 床版 | 0.20 × 0.40 | 1 | 0.080 |
| D9 | 床版 | 0.15 × 0.20 | 1 | 0.030 |
| D10 | 床版 | 0.20 × 0.20 | 1 | 0.040 |
| D11 | 床版 | 0.20 × 0.15 | 1 | 0.030 |
| D12 | 地覆 | 0.15 × 0.10 | 1 | 0.015 |
| D13 | 地覆 | 0.20 × 0.10 | 1 | 0.020 |
| D14 | 地覆 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 |
| D15 | 地覆 | 0.20 × 0.10 | 1 | 0.020 |
| D16 | 地覆 | 0.35 × 0.10 | 1 | 0.035 |
| D17 | 地覆 | 0.25 × 0.10 | 1 | 0.025 |
| D18 | 地覆 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 |
| D19 | 地覆 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 |
| D20 | 地覆 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 |
| D21 | 地覆 | 0.20 × 0.10 | 1 | 0.020 |
| D22 | 地覆 | 0.20 × 0.10 | 1 | 0.020 |
| 計 | | | | 0.785 |

神村跨線橋 補修図(その7)

1径間(下部工)

| 断面修復工 | | ※防錆処理含む | | |
|-------|------|-------------|----|---------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法(m) | 箇所 | 面積(m ²) |
| D1 | P1橋脚 | 0.20 × 0.15 | 1 | 0.030 |
| 計 | | | | 0.030 |

神村跨線橋 補修図(その8)

2径間(上部工)

| 断面修復工 | | ※防錆処理含む | | |
|-------|------|-------------|----|---------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法(m) | 箇所 | 面積(m ²) |
| D1 | 地覆 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 |
| D2 | 地覆 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 |
| D3 | 地覆 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 |
| 計 | | | | 0.070 |

神村跨線橋 補修図(その9)

2径間(上部工)

| 断面修復工 | | ※防錆処理含む | | |
|-------|------|-------------|----|---------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法(m) | 箇所 | 面積(m ²) |
| D1 | 床版 | 0.10 × 0.20 | 1 | 0.020 |
| D2 | 床版 | 0.20 × 0.40 | 1 | 0.080 |
| D3 | 床版 | 0.15 × 0.35 | 1 | 0.053 |
| D4 | 床版 | 0.35 × 0.50 | 1 | 0.175 |
| D5 | 床版 | 0.30 × 0.35 | 1 | 0.105 |
| D6 | 床版 | 0.50 × 0.45 | 1 | 0.225 |
| D7 | 床版 | 0.10 × 0.15 | 1 | 0.015 |
| D8 | 床版 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 |
| D9 | 床版 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 |
| D10 | 床版 | 0.45 × 1.10 | 1 | 0.495 |
| D11 | 床版 | 0.15 × 0.10 | 1 | 0.015 |
| D12 | 床版 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 |
| D13 | 床版 | 0.30 × 0.30 | 1 | 0.090 |
| D14 | 床版 | 0.30 × 0.15 | 1 | 0.045 |
| D15 | 床版 | 0.50 × 0.60 | 1 | 0.300 |
| D16 | 地覆 | 0.15 × 0.10 | 1 | 0.015 |
| D17 | 地覆 | 0.20 × 0.10 | 1 | 0.020 |
| D18 | 地覆 | 0.15 × 0.10 | 1 | 0.015 |
| D19 | 地覆 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 |
| D20 | 地覆 | 0.35 × 0.10 | 1 | 0.035 |
| D21 | 地覆 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 |
| D22 | 地覆 | 0.25 × 0.15 | 1 | 0.038 |
| 計 | | | | 1.811 |

神村跨線橋 補修図(その10)

2径間(下部工)

| 断面修復工 | | ※防錆処理含む | | |
|-------|------|-------------|----|---------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法(m) | 箇所 | 面積(m ²) |
| D1 | P2橋脚 | 0.15 × 0.10 | 1 | 0.015 |
| D2 | P2橋脚 | 0.15 × 0.20 | 1 | 0.030 |
| D3 | P2橋脚 | 0.15 × 0.70 | 1 | 0.105 |
| D4 | P2橋脚 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 |
| D5 | P2橋脚 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 |
| D6 | P2橋脚 | 0.60 × 0.50 | 1 | 0.300 |
| D7 | P2橋脚 | 0.40 × 0.40 | 1 | 0.160 |
| D8 | P2橋脚 | 0.60 × 0.45 | 1 | 0.270 |
| D9 | P2橋脚 | 0.10 × 0.40 | 1 | 0.040 |
| D10 | P2橋脚 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 |
| 計 | | | | 0.950 |

神村跨線橋 補修図(その13)

5径間(上部工)

| 断面修復工 | | ※防錆処理含む | | |
|-------|------|-------------|----|---------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法(m) | 箇所 | 面積(m ²) |
| D1 | 床版 | 0.25 × 1.00 | 1 | 0.250 |
| D2 | 床版 | 0.15 × 0.50 | 1 | 0.075 |
| D3 | 床版 | 0.20 × 0.80 | 1 | 0.160 |
| D4 | 床版 | 0.20 × 0.20 | 1 | 0.040 |
| D5 | 床版 | 0.20 × 0.10 | 1 | 0.020 |
| D6 | 床版 | 0.35 × 0.15 | 1 | 0.053 |
| D7 | 床版 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 |
| D8 | 床版 | 0.20 × 0.10 | 1 | 0.020 |
| D9 | 床版 | 0.25 × 0.10 | 1 | 0.025 |
| D10 | 床版 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 |
| D11 | 床版 | 0.15 × 0.80 | 1 | 0.120 |
| D12 | 床版 | 0.90 × 1.80 | 1 | 1.620 |
| D13 | 床版 | 0.10 × 0.40 | 1 | 0.040 |
| D14 | 床版 | 0.40 × 1.50 | 1 | 0.600 |
| D15 | 床版 | 0.40 × 0.15 | 1 | 0.060 |
| D16 | 床版 | 0.15 × 0.70 | 1 | 0.105 |
| D17 | 床版 | 0.20 × 1.20 | 1 | 0.240 |
| D18 | 床版 | 0.25 × 0.20 | 1 | 0.050 |
| D19 | 地覆 | 0.30 × 0.10 | 1 | 0.030 |
| 計 | | | | 3.528 |

神村跨線橋 補修図(その15)

6径間(上部工)

| 断面修復工 | | ※防錆処理含む | | |
|-------|------|-------------|----|---------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法(m) | 箇所 | 面積(m ²) |
| D1 | 地覆 | 0.20 × 0.20 | 1 | 0.040 |
| D2 | 地覆 | 0.15 × 0.20 | 1 | 0.030 |
| 計 | | | | 0.070 |

神村跨線橋 補修図(その16)

6径間(上部工)

| 断面修復工 | | ※防錆処理含む | | |
|-------|------|-------------|----|---------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法(m) | 箇所 | 面積(m ²) |
| D1 | 床版 | 0.30 × 0.25 | 1 | 0.075 |
| D2 | 床版 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 |
| D3 | 床版 | 0.15 × 0.15 | 1 | 0.023 |
| D4 | 床版 | 0.50 × 0.25 | 1 | 0.125 |
| D5 | 床版 | 0.10 × 0.10 | 1 | 0.010 |
| D6 | 床版 | 0.20 × 0.20 | 1 | 0.040 |
| D7 | 床版 | 1.15 × 0.20 | 1 | 0.230 |
| D8 | 床版 | 0.20 × 0.15 | 1 | 0.030 |
| D9 | 床版 | 0.60 × 0.20 | 1 | 0.120 |
| 計 | | | | 0.663 |

神村跨線橋 補修図(その17)

6径間(下部工)

| 断面修復工 | | ※防錆処理含む | | |
|-------|------|-------------|----|---------------------|
| 番号 | 損傷部位 | 寸法(m) | 箇所 | 面積(m ²) |
| D1 | A2橋台 | 0.20 × 0.30 | 1 | 0.060 |
| 計 | | | | 0.060 |

3.3 表面保護工

1. 集計

| 細別 | 規格 | 単位 | 数量 | | | 備考 | |
|---------|----------------------|------------|-------|-------|-------|-------|----------------------------------|
| | | | 上部工 | 下部工 | 合計 | | |
| 清掃・下地処理 | | m2 | 136.1 | 103.8 | 239.9 | | |
| 表面含浸工 | 亜硝酸リチウム + シラン・シロキサン系 | 含浸材塗布 | m2 | 136.1 | 3.7 | 139.8 | 上部工 下部工 (A2橋台) |
| | | 亜硝酸リチウム | kg | 44.9 | 1.2 | 46.1 | |
| | | シラン・シロキサン系 | kg | 26.9 | 0.7 | 27.6 | |
| | シラン・シロキサン系 | 含浸材塗布 | m2 | — | 100.1 | 100.1 | 下部工 (A1橋台、P1橋脚、 P2橋脚、P5橋脚) |
| | | シラン・シロキサン系 | kg | — | 19.8 | 19.8 | |

※ 明細は、次頁以降参照のこと。

2. 上部工

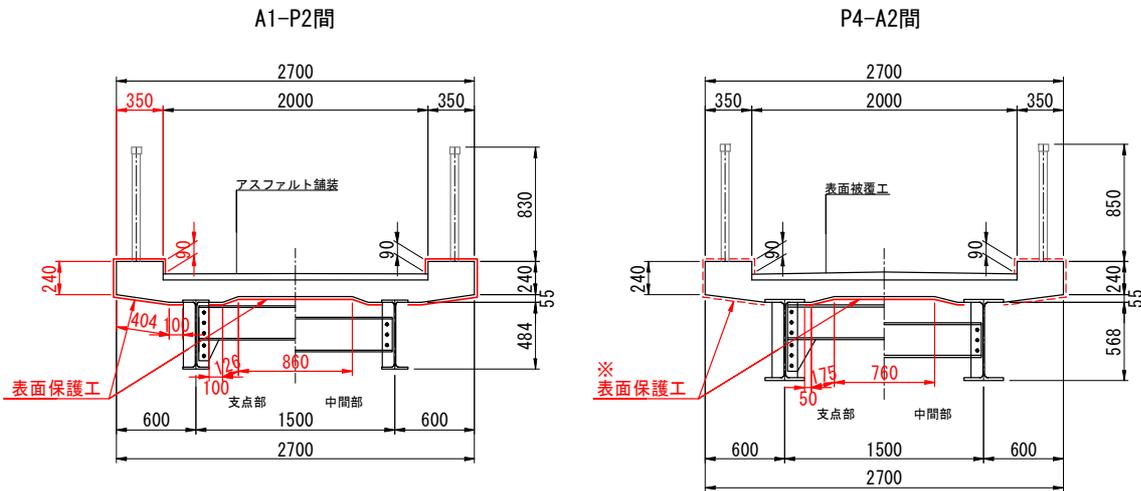
(1) 清掃・下地処理

$$A = \text{(2) 表面含浸工 より} = \underline{\underline{136.1 \text{ m}^2}}$$

(2) 表面含浸工

表面処理工図

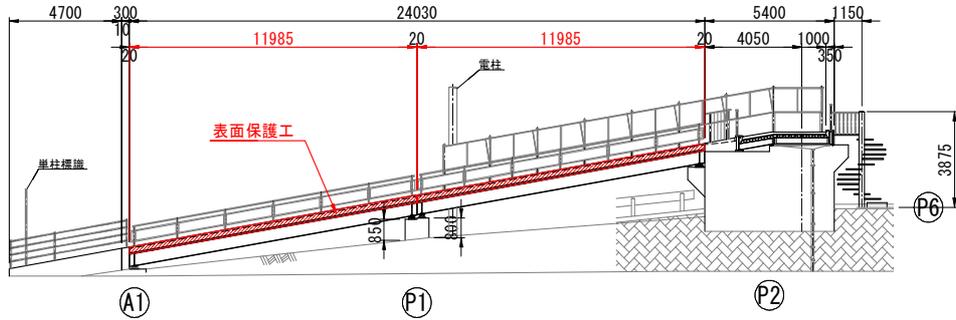
断面図



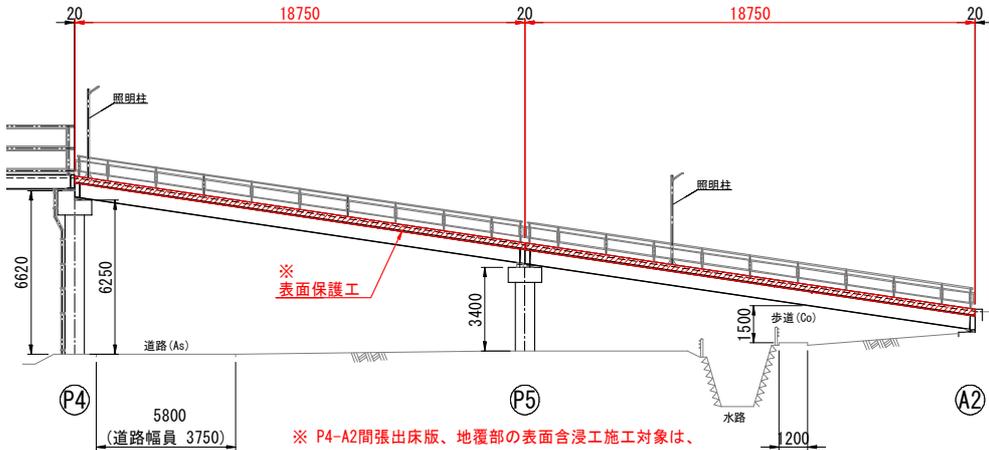
※ P4-A2間張出床版、地覆部の表面含浸工施工対象は、断面修復箇所のみとする。

側面図

A1-P2間



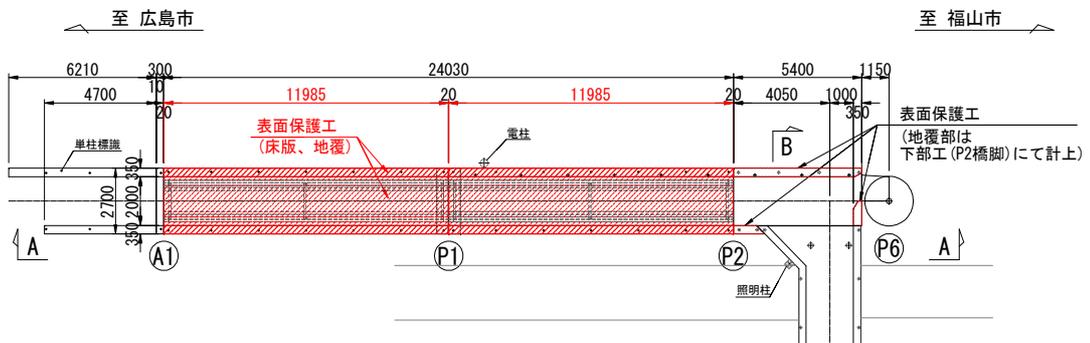
P4-A2間

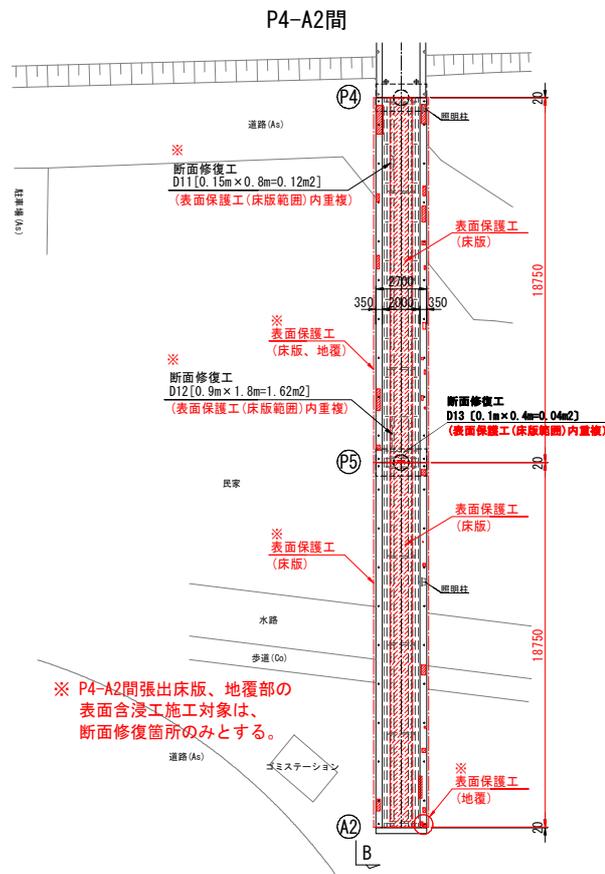


※ P4-A2間張出床版、地覆部の表面含浸工施工対象は、断面修復箇所のみとする。
(断面修復箇所は、平面図参照のこと。)

平面図

A1-P2間





※ 表面処理工図より算定

(施工対象はA1-P1、P1-P2、P4-P5、P5-A2とする。)

(径間A1-P1)

$$a1 = ((0.090 + 0.350 + 0.240 + 0.404 + 0.100 + 0.100 + 0.126) \times 2 + 0.860) \times 11.985 = 44.10 \text{ m}^2$$

(径間P1-P2)

$$a2 = ((0.090 + 0.350 + 0.240 + 0.404 + 0.100 + 0.100 + 0.126) \times 2 + 0.860) \times 11.985 = 44.10 \text{ m}^2$$

(径間P4-P5)

$$a3 = ((0.050 + 0.175) \times 2 + 0.760) \times 18.750 = 22.69 \text{ m}^2$$

a4 = ※ 断面修復工数量調査 (No. 3) より

$$\begin{array}{r} 3.528 \\ \text{補修図(その13)計} \end{array} - \begin{array}{r} 0.120 \\ \text{(D11)} \end{array} - \begin{array}{r} 1.620 \\ \text{(D12)} \end{array} - \begin{array}{r} 0.040 \\ \text{(D13)} \end{array} = 1.75 \text{ m}^2$$

(径間P5-A2)

$$a5 = ((0.050 + 0.175) \times 2 + 0.760) \times 18.750 = 22.69 \text{ m}^2$$

a6 = ※ 断面修復工数量調査 (No. 3) より

$$\begin{array}{r} 0.070 \\ \text{補修図(その15)計} \end{array} + \begin{array}{r} 0.663 \\ \text{補修図(その16)計} \end{array} = \underline{\underline{0.73 \text{ m}^2}}$$

$$\Sigma A = 136.06 \text{ m}^2$$

(3) 材料使用量

(参考) 使用材料: 亜硝酸リチウム系 表面含浸材 0.30kg/m²、1回塗り (ロス10%)
(プロコン40)

シラン・シロキサン系 表面含浸材 0.18kg/m²、1回塗り (ロス10%)
(プロコンガードシステムS)

地上・吊足場作業

① 面積合計

$$A = \qquad \qquad \qquad = \underline{\underline{136.06 \text{ m}^2}}$$

② 材料使用量

$$W = 136.06 \times 0.30 \text{ kg/m}^2 \times 1.1 \text{ (ロス率)} = \underline{\underline{44.90 \text{ kg}}}$$

$$W = 136.06 \times 0.18 \text{ kg/m}^2 \times 1.1 \text{ (ロス率)} = \underline{\underline{26.94 \text{ kg}}}$$

3. 下部工

(1) 下地処理

A = (2) 表面含浸工 2) 下部工合計 より

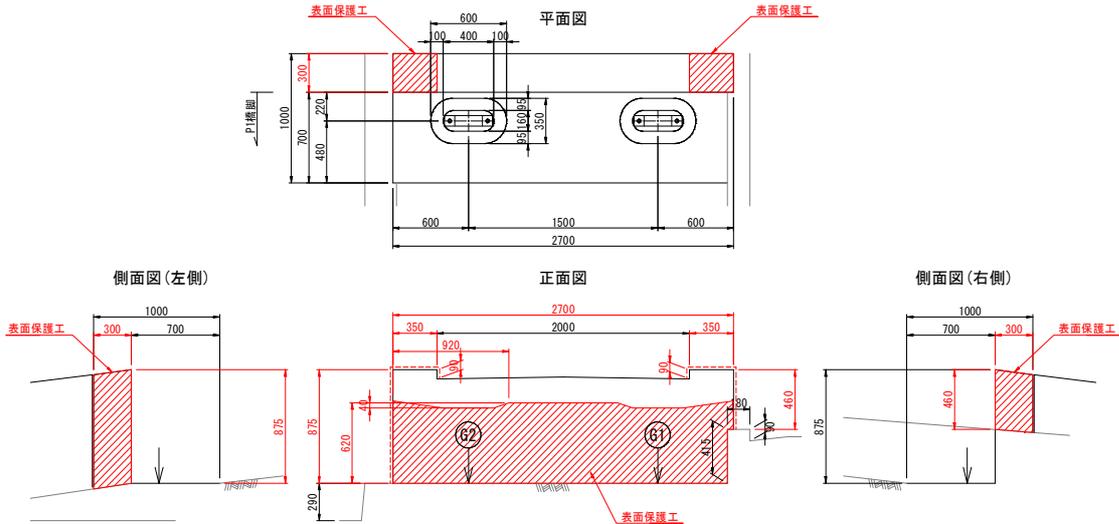
$$100.1 + 3.7 = \underline{103.8 \text{ m}^2}$$

(ΣaI) (ΣaII)

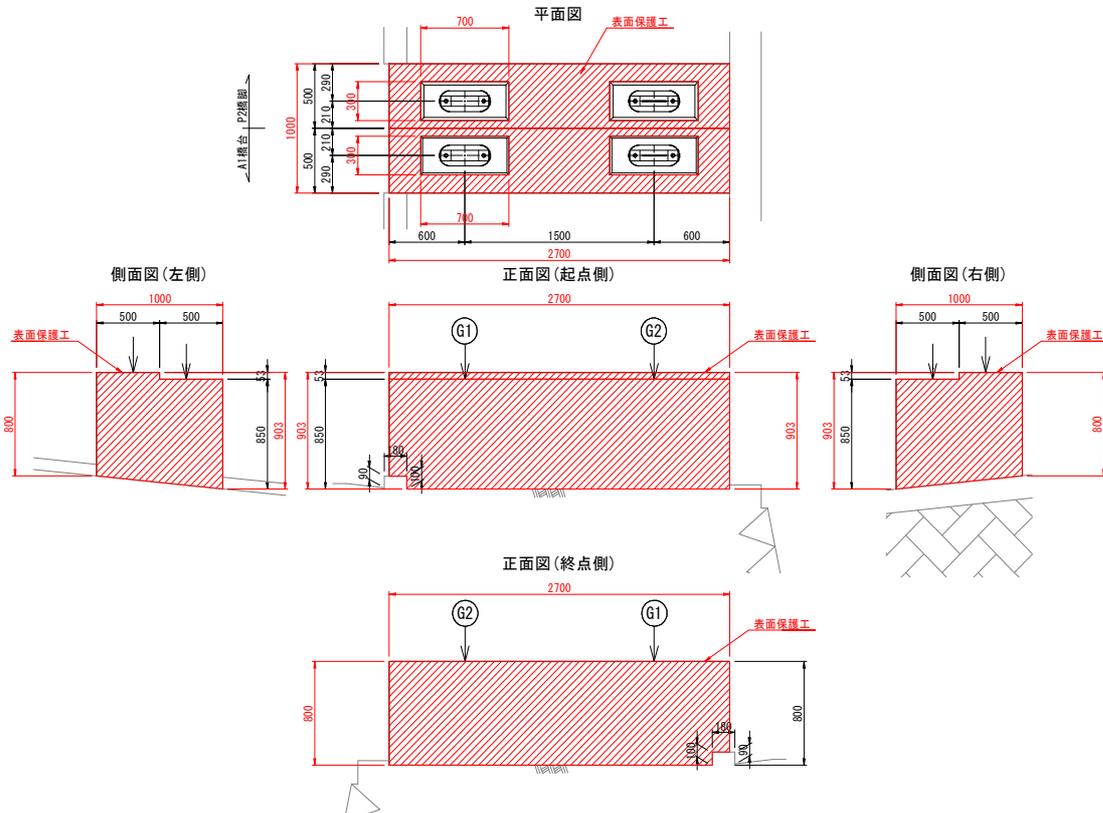
(2) 表面含浸工

表面処理工図

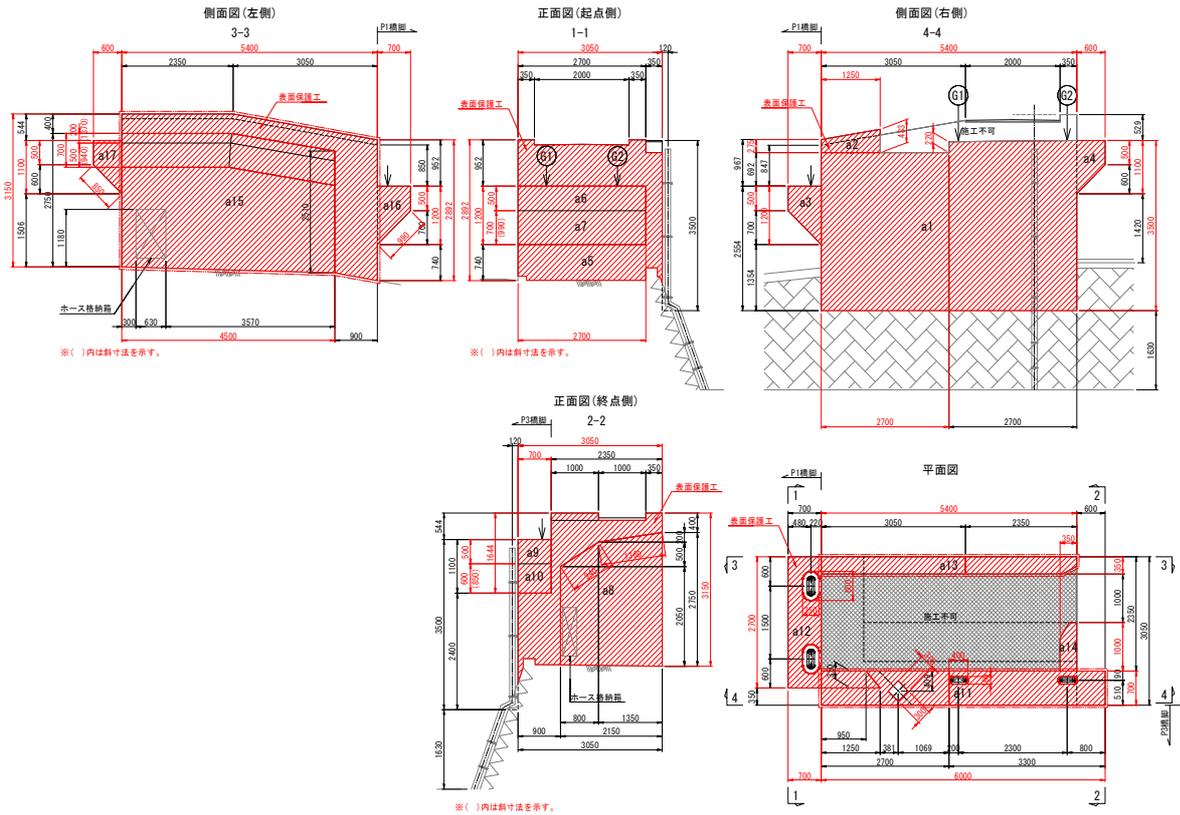
A1橋台



P1橋脚

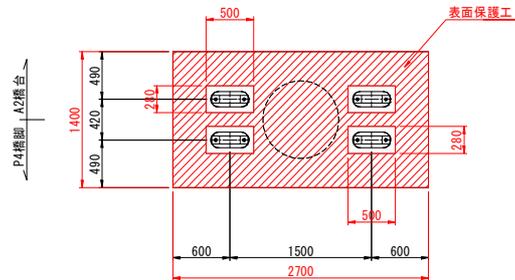


P2橋脚

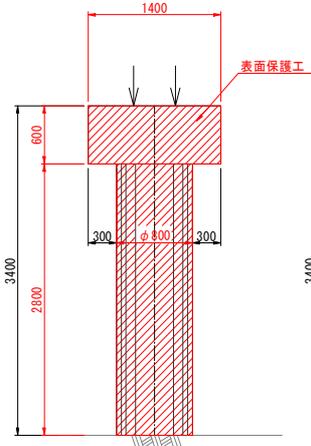


P5橋脚

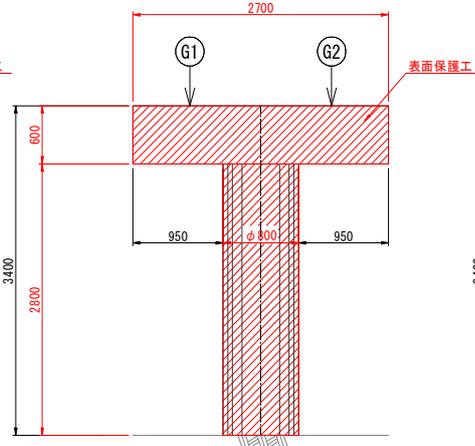
平面図



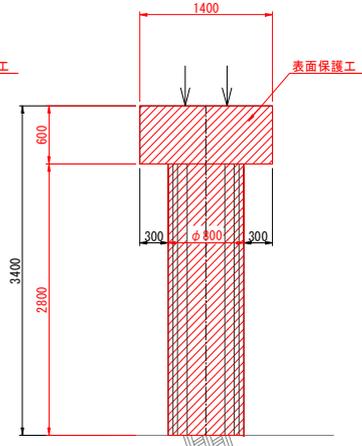
側面図(左側)



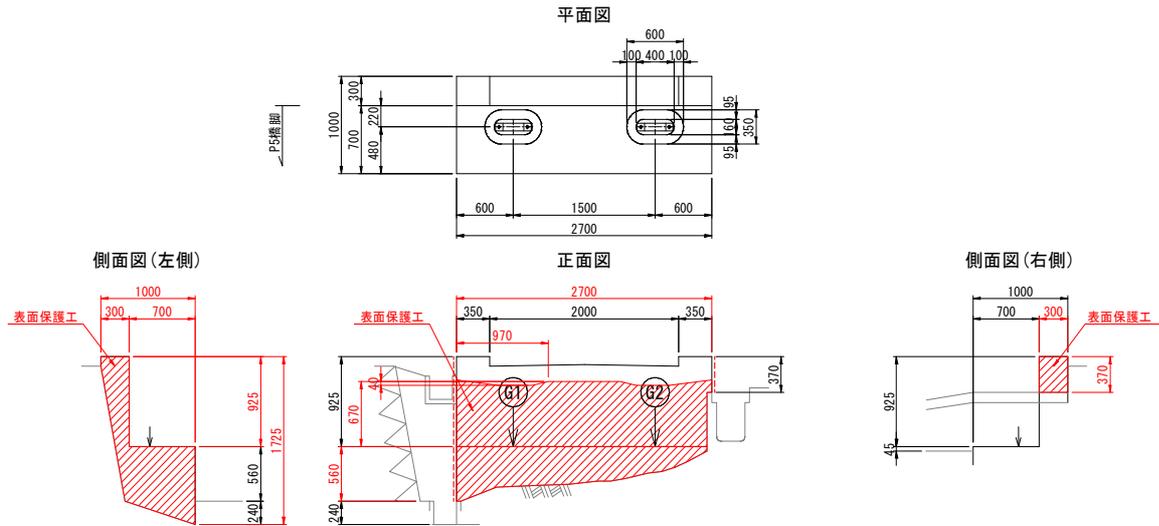
正面図(起点側)



側面図(右側)



A2橋台



※ 表面処理工図より算定

1) 躯体毎

① A1橋台

パラペット前面

$$a1 = 0.620 \times 2.700 - 0.920 \times 0.040 \times 2 = 1.60 \text{ m}^2$$

側面(左側)

$$a2 = 0.875 \times 0.300 = 0.26 \text{ m}^2$$

側面(右側)

$$a3 = 0.460 \times 0.300 = 0.14 \text{ m}^2$$

地覆(左・右側)

$$a4 = (0.350 + 0.090) \times 2 \times 0.300 = 0.26 \text{ m}^2$$

$$\Sigma 1 = 2.26 \text{ m}^2$$

② P1橋脚

梁正面(起・終点)

$$a1 = (0.903 + 0.800) \times 2.700 = 4.60 \text{ m}^2$$

梁側面(左・右側)

$$a2 = (0.800 + 0.903) \times 1/2 \times 1.000 \times 2 = 1.70 \text{ m}^2$$

梁上面

$$a3 = 1.000 \times 2.700 = 2.70 \text{ m}^2$$

控除(支承部)

$$\Delta a = 0.300 \times 0.700 \times 4 = -0.84 \text{ m}^2$$

$$\Sigma 2 = 8.16 \text{ m}^2$$

③ P2橋脚

側面（右側）

$$\begin{aligned}
 a1 &= 5.400 \times 3.500 - 0.220 \times 2.700 & = & 18.31 \text{ m}^2 \\
 a2 &= 1.250 \times (0.275 + 0.483) \div 2 & = & 0.47 \text{ m}^2 \\
 a3 &= 0.700 \times (0.500 + 1.200) \div 2 & = & 0.60 \text{ m}^2 \\
 a4 &= 0.600 \times (0.500 + 1.100) \div 2 & = & 0.48 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

正面（起点）

$$\begin{aligned}
 a5 &= 3.050 \times 2.892 - 1.200 \times 2.700 & = & 5.58 \text{ m}^2 \\
 a6 &= 0.500 \times 2.700 & = & 1.35 \text{ m}^2 \\
 a7 &= 0.990 \times 2.700 & = & 2.67 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

正面（終点）

$$\begin{aligned}
 a8 &= 3.050 \times 3.150 - 0.700 \times 1.644 & = & 8.46 \text{ m}^2 \\
 a9 &= 0.500 \times 0.700 & = & 0.35 \text{ m}^2 \\
 a10 &= 0.850 \times 0.700 & = & 0.60 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

平面

$$\begin{aligned}
 a11 &= 0.700 \times 6.000 - 0.300 \times 0.300 & & \\
 & \quad - 0.160 \times 0.400 \times 2 & = & 3.98 \text{ m}^2 \\
 a12 &= 2.700 \times 0.700 - 0.600 \times 0.350 \times 2 & = & 1.47 \text{ m}^2 \\
 a13 &= 0.350 \times 5.400 & = & 1.89 \text{ m}^2 \\
 a14 &= 0.350 \times 1.000 & = & 0.35 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

側面（左側）

$$\begin{aligned}
 a15 &= 5.400 \times (3.150 + 2.892) \div 2 & & \\
 & \quad - 0.700 \times 4.500 + (0.940 + 1.370) \times 4.500 & = & 23.56 \text{ m}^2 \\
 a16 &= 0.700 \times (0.500 + 1.200) \div 2 & = & 0.60 \text{ m}^2 \\
 a17 &= 0.600 \times (0.500 + 1.100) \div 2 & = & 0.48 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

$$\Sigma 3 = 71.20 \text{ m}^2$$

④ P5橋脚

梁正面・側面

$$a1 = (1.400 + 2.700) \times 2 \times 0.600 = 4.92 \text{ m}^2$$

梁上面・下面

$$a2 = 1.400 \times 2.700 \times 2 = 7.56 \text{ m}^2$$

控除（支承部）

$$\Delta a1 = 0.280 \times 0.500 \times 4 = -0.56 \text{ m}^2$$

控除（柱部）

$$\Delta a2 = 1/4 \times \pi \times 0.800^2 = -0.50 \text{ m}^2$$

柱

$$a3 = 0.800 \times \pi \times 2.800 = 7.04 \text{ m}^2$$

$$\Sigma 4 = 18.46 \text{ m}^2$$

⑤ A2橋台

対象範囲は、地上部の堅壁、胸壁とした。配管や支承等の付属物は考慮していない。

(堅壁)

$$a1 = (2.700 \times 0.560) \div 2 = 0.76 \text{ m}^2$$

(胸壁)

$$a2 = 2.700 \times 0.670 - 0.040 \times 0.970 \times 2 = 1.73 \text{ m}^2$$

(堅壁右)

$$a3 = 0.300 \times 0.370 = 0.11 \text{ m}^2$$

(堅壁左)

$$a4 = 1.725 \times 1.000 - 0.925 \times 0.700 = 1.08 \text{ m}^2$$

$$\Sigma 5 = 3.68 \text{ m}^2$$

2) 下部工合計

I. シラン・シロキサン系 (A1橋台、P1橋脚、P2橋脚、P5橋脚)

$$\Sigma a \text{ I} = \begin{matrix} 2.26 \\ (A1: \Sigma 1) \end{matrix} + \begin{matrix} 8.16 \\ (P1: \Sigma 2) \end{matrix} + \begin{matrix} 71.20 \\ (P2: \Sigma 3) \end{matrix} + \begin{matrix} 18.46 \\ (P5: \Sigma 4) \end{matrix} = \underline{100.1 \text{ m}^2}$$

II. 亜硝酸リチウム系 (A2橋台)

$$\Sigma a \text{ II} = \begin{matrix} 3.68 \\ (A2: \Sigma 5) \end{matrix} = \underline{3.7 \text{ m}^2}$$

(3) 材料使用量

I. (参考) 使用材料: シラン・シロキサン系 表面含浸材 0.18kg/m²、1回塗り (ロス10%)
(プロコンガードシステムS)

吊足場作業

① 面積合計

$$A = \underline{100.1 \text{ m}^2}$$

② 材料使用量

$$W = 100.1 \times 0.18 \text{ kg/m}^2 \times 1.1 \text{ (ロス率)} = \underline{19.82 \text{ kg}}$$

II. (参考) 使用材料: 亜硝酸リチウム系 表面含浸材 0.30kg/m²、1回塗り (ロス10%)
(プロコン40)

シラン・シロキサン系 表面含浸材 0.18kg/m²、1回塗り (ロス10%)
(プロコンガードシステムS)

地上・吊足場作業

① 面積合計

$$A = \underline{3.7 \text{ m}^2}$$

② 材料使用量

$$W = 3.7 \times 0.30 \text{ kg/m}^2 \times 1.1 \text{ (ロス率)} = \underline{1.22 \text{ kg}}$$

$$W = 3.7 \times 0.18 \text{ kg/m}^2 \times 1.1 \text{ (ロス率)} = \underline{0.73 \text{ kg}}$$

数量集計表

【塩害対策】

神村跨線橋(P2橋脚)

| 名称 | 規格 | 単位 | 数量 | 備考 |
|----------------|-----------------|----------------|--------|----------------------------|
| 亜硝酸リチウム内部圧入工法 | | | | |
| 下地処理工 | 既設塗膜なし | m ² | 71.23 | |
| 鉄筋探査工 | | m ² | 63.54 | |
| 圧入孔位置出し工 | | m ² | 63.54 | |
| 圧入孔削孔工 | ダイヤモンドコアドリル φ10 | m | 59.80 | |
| 圧入パッカー・カプセル取付工 | φ10用 | 孔 | 299 | |
| 圧入ホース配置工 | | 孔 | 299 | |
| 圧入工 | | 孔 | 299 | 圧入日数13日(8時間/日, 注入圧力0.5MPa) |
| 亜硝酸リチウム40%水溶液 | 比重1.25 ロス率5% | kg | 154.33 | 浸透拡散型亜硝酸リチウム |
| 圧入孔充填工 | φ10 | 孔 | 299 | |

神村跨線橋(P2橋脚) 数量計算書

【塩害対策】

1. 下地処理工

側面 (右側)

$$a1 = 5.400 \times 3.500 - 0.220 \times 2.700 = 18.31 \text{ m}^2$$

$$a2 = 1.250 \times (0.275 + 0.483) \div 2 = 0.47 \text{ m}^2$$

$$a3 = 0.700 \times (0.500 + 1.200) \div 2 = 0.60 \text{ m}^2$$

$$a4 = 0.600 \times (0.500 + 1.100) \div 2 = 0.48 \text{ m}^2$$

正面 (起点)

$$a5 = 3.050 \times 2.892 - 1.200 \times 2.700 = 5.58 \text{ m}^2$$

$$a6 = 0.500 \times 2.700 = 1.35 \text{ m}^2$$

$$a7 = 0.990 \times 2.700 = 2.67 \text{ m}^2$$

正面 (終点)

$$a8 = 3.050 \times 3.150 - 0.700 \times 1.644 = 8.46 \text{ m}^2$$

$$a9 = 0.500 \times 0.700 = 0.35 \text{ m}^2$$

$$a10 = 0.849 \times 0.700 = 0.59 \text{ m}^2$$

平面

□ 内部圧入工対象外

| | |
|--|--|
| $a11 = 0.700 \times 6.000 - 0.300 \times 0.300$ $- 0.160 \times 0.400 \times 2 = 3.98 \text{ m}^2$ | |
| $a12 = 2.700 \times 0.700 - 0.600 \times 0.350 \times 2 = 1.47 \text{ m}^2$ | |
| $a13 = 0.350 \times 5.400 = 1.89 \text{ m}^2$ | |
| $a14 = 0.350 \times 1.000 = 0.35 \text{ m}^2$ | |

側面 (左側)

$$a15 = 5.400 \times (3.150 + 2.892) \div 2 - 0.700 \times 4.530 + (0.943 + 1.365) \times 4.530 = 23.60 \text{ m}^2$$

$$a16 = 0.700 \times (0.500 + 1.200) \div 2 = 0.60 \text{ m}^2$$

$$a17 = 0.600 \times (0.500 + 1.100) \div 2 = 0.48 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 71.23 \text{ m}^2$$

2. 鉄筋探査工

$$a' = \frac{71.23}{\Sigma A1} - \left(\frac{3.98}{a11} + \frac{1.47}{a12} + \frac{1.89}{a13} + \frac{0.35}{a14} \right) = 63.54 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A' = 63.54 \text{ m}^2$$

3. 圧入孔位置出し工

数量算出式は、鉄筋探査工参照

$$= 63.54 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A' = 63.54 \text{ m}^2$$

4. コンクリート削孔延長

(1) コンクリート削孔箇所(塩害対策工詳細図より)

削孔径：φ 10 mm 削孔間隔：500 mm

$$n = \frac{63}{\text{平面(下面)}} + \frac{88}{\text{側面(右側)}} + \frac{57}{\text{側面(左側)}} + \frac{43}{\text{正面(起点)}} + \frac{48}{\text{正面(終点)}} = \frac{299 \text{ 箇所}}{\Sigma N = 299 \text{ 箇所}}$$

(2) コンクリート削孔延長

削孔深さ：200 mm (かぶり厚さ126mm)

$$l = 299 \times 0.200 = \frac{59.80 \text{ m}}{\Sigma L = 59.80 \text{ m}}$$

5. 圧入パッカー・カプセル取付工

数量算出式は、削孔箇所参照

$$\Sigma N = 299 \text{ 孔}$$

6. 圧入ホース配置工

数量算出式は、削孔箇所参照

$$\Sigma N = 299 \text{ 孔}$$

7. 圧入工

数量算出式は、削孔箇所参照

$$\Sigma N = 299 \text{ 孔}$$

8. 亜硝酸リチウム40%水溶液

(1) 圧入対象コンクリート体積(部材厚 250 mmを対象とする)

$$v = \frac{63.54}{\Sigma A} \times 0.250 = \frac{15.89 \text{ m}^3}{\Sigma V = 15.89 \text{ m}^3}$$

(2) 亜硝酸リチウム40%水溶液(塩化物イオン量 2.50 kg/m³) (亜硝酸リチウム必要量 9.25 kg/m³)

・内部圧入する亜硝酸リチウム40%水溶液の1m³当り圧入量は別紙の計算による。

$$w = 15.89 \times 9.25 = \frac{146.98 \text{ kg}}{\Sigma W = 146.98 \text{ kg}}$$

・ロスを含んだ数量(ロス率 5 %)

$$w = 146.98 \times 1.05 = \frac{154.33 \text{ kg}}{\Sigma W = 154.33 \text{ kg}}$$

9. 圧入孔充填工

数量算出式は、削孔箇所参照

$$\Sigma N = 299 \text{ 孔}$$

神村跨線橋(P2橋脚)

亜硝酸リチウムの圧入量の算定 【塩害対策】

亜硝酸リチウム必要量は、「コンクリート構造物を対象とした亜硝酸リチウムによる補修工法的设计・施工指針(案)」により算出する。

コンクリート中の塩化物イオン量(Cl^-) = 2.50 kg/m^3 (試験結果より)

①算出に使用する原子量、式量は以下の通り

Cl の原子量 : 35.50

LiNO_2 の式量 : 52.90 (Li = 6.94、 NO_2 = 46.00)

②コンクリート中の塩化物イオン (Cl^-) モル数を k_1 とすると、物質質量[mol] = 質量 / 分子量や式量より、

$$k_1 = 2.50 / 35.50 = 0.070$$

③必要となる亜硝酸イオン (NO_2^-) のモル数を k_2 、必要量を x_1 とすると、物質質量[mol] = 質量 / 分子量や式量より、

$$k_1 = x_1 / 46.00$$

ここで、 $[\text{NO}_2^-] / [\text{Cl}^-]$ モル比を1.0とするため、 $k_2 = k_1 = 0.07$ となり、

$$0.07 = x_1 / 46.00$$

$$x_1 = 3.22$$

④これを亜硝酸リチウム (LiNO_2) の必要量 x_2 に換算すると、

$$x_2 = 3.22 \times 52.90 / 46.00 = 3.7$$

⑤これを亜硝酸リチウム40%水溶液の必要量 x_3 に換算すると、

$$x_3 = 3.7 / 0.40 = 9.25$$

よって、対象コンクリート 1 m^3 あたりの亜硝酸リチウム40%水溶液の設計抑制剤量は、 9.25 kg/m^3 となる。
(= 7.40 l/m^3)

神村跨線橋(P2橋脚)

亜硝酸リチウム内部圧入工 圧入日数の算定

【塩害対策】

1. 条件 (入力)

・条件設定

| | | |
|--------------------------------|-------------|-------------------|
| 名称, 位置 | 神村跨線橋(P2橋脚) | |
| 対象コンクリート体積 | 15.89 | m ³ |
| 塩化物イオン量(試験結果の最大値) | 2.50 | kg/m ³ |
| コンクリート1m ³ 当り設計抑制剤量 | 9.25 | kg/m ³ |
| 設計抑制剤量 | 146.98 | kg |
| 圧入孔間隔 | 0.500 | m |
| 圧入孔本数 | 299 | 本 |

・コンクリート試験結果

| | | |
|------------|------|-------------------|
| 圧縮強度(試験結果) | 36.2 | N/mm ² |
|------------|------|-------------------|

・圧入工の設定値

| | | |
|---------------------|---------|--------------------|
| P : 設計注入圧力(標準値) | 0.5 | MPa |
| ρ : 抑制材の密度 | 1250 | kg/m ³ |
| g : 重力加速度 | 9.8 | m/sec ² |
| L : 部材厚 | 0.250 | m |
| D : 圧入孔径 | 0.010 | m |
| V : 1圧入孔当りに圧入する抑制剤量 | 0.00039 | m ³ |

2. 結果

圧縮強度より

圧入のしやすさに関するパラメータ

$$ka = 7 \times 10^{-6} \times e^{-0.0892fc'}$$

$$ka = 2.77168E-07$$

時間当たりの圧入量 (m³/hour)

$$q = 2\pi \times ka \times L \times (P / \rho g) \times (1 / \ln(4L/D))$$

$$q = 3.859E-06 \text{ m}^3/\text{hour}$$

抑制剤の圧入に要する時間

$$t = V/q$$

$$t = \boxed{102} \text{ hour}$$

$$= \boxed{13} \text{ 日 (8 時間/日)}$$

神村跨線橋（一般部）

1.3 塗装塗替工面積集計表

| 項目 | | 単位 | 数量 | | | 備考 |
|------------------|--------------|----------------|-------|-----------------|-------|--------------|
| | | | 現場塗装 | 塗膜除去 + 2種ケレン | 3種ケレン | |
| 外面塗装面積 (現場塗装) | 第1径間（スロープ） | m ² | 64.6 | 64.6 | - | |
| | 第2径間（スロープ） | m ² | 86.3 | 86.3 | - | |
| | 第3径間（跨道橋） | m ² | 156.9 | 156.9 | - | P3橋脚は(跨線部)計上 |
| | 第5・6径間（スロープ） | m ² | 43.4 | - | 43.4 | |
| | 第8径間（螺旋階段） | m ² | 22.5 | 22.5 | - | |
| 合計 | | m ² | 373.7 | 330.3 | 43.4 | |

塗膜処分

塗膜剥離剤比重 0.75kg/m²

$$0.75 \times 330.3 \times 2 / 1000 = 0.495 \text{ t}$$

※想定数量

神村跨線橋 塗装塗替工

(1) 第1径間（スロープ）（A1-P1間）

塗装塗替工面積集計表

| 項 目 | | 単位 | 実塗装面積 (A) | 非塗装面積 (B) | 塗装面積 (A)-(B) | 備 考 |
|-------|----------|----------------|--------------|--------------|-----------------|-----|
| 塗装塗替工 | ①主桁・横桁 | m ² | 47.25 | 5.40 | 41.85 | |
| | ②支承 | m ² | 1.20 | 0.40 | 0.80 | |
| | ③スロープ上高欄 | m ² | 22.08 | 0.16 | 21.92 | |
| 合 計 | | m ² | 70.53 | 5.96 | 64.57 | |

◆鋼板 実塗装面積：Am(m²)

$$Am = \frac{2 \times Wm}{7.85 \times tm}$$

(単位質量)

Wm：鋼板の質量(kg)・・・単位質量(kg/m²)×幅(mm)×長さ(mm)×10⁻⁶
tm：鋼板の厚さ(mm)

◆形鋼 実塗装面積：As(m²)

◆鋼管 実塗装面積：Ap(m²)

As・Ap= 長さ(mm)×10⁻³×単位質量(kg/m)×単位質量当たり塗装面積(m²/kg)

◆エキスパンドメタル 実塗装面積：Aex(m²)

Aex= 高さ(mm)×長さ(mm)×10⁻⁶×単位質量(kg/m²)×単位質量当たり塗装面積(m²/kg)

◆直接計算 実塗装面積：Ad(m²)

Ad= 幅(mm)×長さ(mm)×面数

1) 主桁・横桁

a) 実塗装面積 (A)

| 形鋼 塗装箇所 | 種別 | 規格寸法 (mm) | 長さ (mm) | × | 単位質量 (kg/m) | × | 単位質量 当たり 塗装面積 | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 | |
|------------|----|---------------|------------|---|----------------|---|----------------------|------------|-----|----|------|-------------------------|-------|
| | | | | | | | (m ² /kg) | | | | | As (m ²) | |
| ①-1 主桁 | H | 500x200x10x16 | 12170 | × | 88.2 | × | 0.0199 | × | 100 | × | 2 | = | 42.72 |
| ①-4 支点横桁 | CH | 250x90x9x13 | 1460 | × | 34.6 | × | 0.0235 | × | 100 | × | 2 | = | 2.37 |
| ①-5 中間横桁 | CH | 250x90x9x13 | 1460 | × | 34.6 | × | 0.0235 | × | 100 | × | 1 | = | 1.19 |
| | | | | | | | | | | | σ1 = | 46.28 | |

| 鋼板 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | 2× 質量Wm (kg) | ÷ | 単位質量 (kg/m ²) | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 | | |
|------------|----|--------------|---|------------|--------------------|---|------------------------------|---|------------|---|------|------|-------|--------------|-------------------------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | | × | 厚さtm (mm) | Am (m ²) |
| ①-2 補剛材 | PL | 90 | × | 468 | × | 9 | 5.952 | ÷ | 70.65 | × | 100 | × | 8 | = | 0.67 |
| ①-3 // | PL | 90 | × | 468 | × | 9 | 5.952 | ÷ | 70.65 | × | 100 | × | 2 | = | 0.17 |
| ①-6 支点横桁 | PL | 150 | × | 150 | × | 9 | 3.179 | ÷ | 70.65 | × | 75 | × | 4 | = | 0.13 |
| | | | | | | | | | | | σ2 = | 0.97 | | | |

$$(A) = \sigma 1 + \sigma 2 = 46.28 + 0.97 = \underline{\underline{47.25 \text{ m}^2}}$$

b) 非塗装面積 (B)

| 非塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | × | 面数 | × | NET (%) | × | 個数 | = | 非塗装面積 | |
|----------|-------|--------------|-----|------------|-------|----|---|------------|-----|----|-------|-------------------|------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | (m ²) | |
| ①-1 主桁 | 床版設置面 | H | 200 | × | 12170 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 4.87 |
| // | 支承設置面 | H | 200 | × | 254 | × | 1 | × | 100 | × | 4 | = | 0.20 |
| ①-2 補剛材 | 設置面 | PL | 75 | × | 400 | × | 1 | × | 100 | × | 4 | = | 0.12 |
| ①-3 // | 設置面 | PL | 75 | × | 250 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.04 |
| ①-4 支点横桁 | 設置面 | CH | 75 | × | 250 | × | 2 | × | 100 | × | 2 | = | 0.08 |
| ①-5 中間横桁 | 設置面 | CH | 75 | × | 250 | × | 2 | × | 100 | × | 1 | = | 0.04 |
| ①-6 支点横桁 | 設置面 | PL | 75 | × | 150 | × | 1 | × | 100 | × | 4 | = | 0.05 |
| | | | | | | | | | | | (B) = | <u>5.40</u> | |

2) 支承

a) 実塗装面積 (A)

| 塗装箇所 | | -----寸法----- | | | | NET | 実塗装面積 | | | | | |
|-------------|---------|--------------|---|------|---|-----|-------|---------|---|---|--------------|------|
| FIX下沓 1基当たり | 種別 | 幅 | × | 長さ | × | 面数 | × | 個数 = | | | | |
| A1上 | | (mm) | | (mm) | | (%) | | Ad (m2) | | | | |
| ②-1 | 側面 | 60 | × | 380 | × | 1 | × | 43 | × | 2 | = | 0.02 |
| ②-2 | 側面外面 | 80 | × | 60 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| ②-3 | 側面内面 | 80 | × | 41 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| ②-4 | BASE上面 | 160 | × | 400 | × | 1 | × | 91 | × | 1 | = | 0.06 |
| ②-5 | 〃 側面 | 8 | × | 983 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.01 |
| ②-6 | SOLE上面 | 300 | × | 254 | × | 1 | × | 91 | × | 1 | = | 0.07 |
| | SOLE下面 | 300 | × | 250 | × | 1 | × | 91 | × | 1 | = | 0.07 |
| ②-8 | 〃 側面 | 35 | × | 1268 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.04 |
| ②-9 | PINCH上面 | 80 | × | 115 | × | 1 | × | 85 | × | 2 | = | 0.02 |
| ②-10 | 〃 側面 | 25 | × | 460 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.02 |
| | | | | | | | | | | | $\sigma 1 =$ | 0.33 |

$$(A-1) = \sigma 1 \times 2 \text{ 基} = 0.33 \times 2 \text{ 基} = 0.66 \text{ m2}$$

| 塗装箇所 | | -----寸法----- | | | | NET | 実塗装面積 | | | | | |
|-------------|---------|--------------|---|------|---|-----|-------|---------|---|---|--------------|------|
| MOV支承 1基当たり | 種別 | 幅 | × | 長さ | × | 面数 | × | 個数 = | | | | |
| P1上起点 | | (mm) | | (mm) | | (%) | | Ad (m2) | | | | |
| ②-1 | 側面 | 60 | × | 380 | × | 1 | × | 43 | × | 2 | = | 0.02 |
| ②-2 | 側面外面 | 80 | × | 60 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| ②-3 | 側面内面 | 80 | × | 41 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| ②-4 | BASE上面 | 160 | × | 400 | × | 1 | × | 91 | × | 1 | = | 0.06 |
| ②-7 | SOLE上面 | 216 | × | 254 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.05 |
| | SOLE下面 | 216 | × | 250 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.05 |
| ②-8 | 〃 側面 | 35 | × | 932 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.03 |
| ②-9 | PINCH上面 | 80 | × | 115 | × | 1 | × | 85 | × | 2 | = | 0.02 |
| ②-10 | 〃 側面 | 25 | × | 460 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.02 |
| | | | | | | | | | | | $\sigma 2 =$ | 0.27 |

$$(A-2) = \sigma 2 \times 2 \text{ 基} = 0.27 \times 2 \text{ 基} = 0.54 \text{ m2}$$

$$(A) = (A-1) + (A-2) = 0.66 + 0.54 = \underline{\underline{1.20 \text{ m2}}}$$

b) 非塗装面積 (B)

非塗装箇所

| FIX支承 1基当たり | | 種別 | -----寸法----- | | | 面数 | NET (%) | 個数 | = | 非塗装面積 (m2) | | | |
|-------------|----------|----|--------------|---|---------|----|---------|----|-----|------------|----|---|------|
| A1上 | | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | × | | |
| ②-4 BASE | 上面 | | 80 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| 〃 | 設置面 | | 200 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.02 |
| ②-6 SOLE | L.FLG設置面 | PL | 200 | × | 254 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.05 |
| 〃 | 下沓設置面 | PL | 200 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.02 |
| | | | | | | | | | | | σ3 | = | 0.10 |

$$(B-1) = \sigma 3 \times 2 \text{ 基}$$

$$= 0.10 \times 2 \text{ 基}$$

$$= 0.20 \text{ m2}$$

非塗装箇所

| MOV支承 1基当たり | | 種別 | -----寸法----- | | | 面数 | NET (%) | 個数 | = | 非塗装面積 (m2) | | | |
|-------------|----------|----|--------------|---|---------|----|---------|----|-----|------------|----|---|------|
| P1上起点 | | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | × | | |
| ②-4 BASE | 上面 | | 80 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| 〃 | 設置面 | | 200 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.02 |
| ②-7 SOLE | L.FLG設置面 | PL | 200 | × | 254 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.05 |
| 〃 | 下沓設置面 | PL | 200 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.02 |
| | | | | | | | | | | | σ4 | = | 0.10 |

$$(B-2) = \sigma 4 \times 2 \text{ 基}$$

$$= 0.10 \times 2 \text{ 基}$$

$$= 0.20 \text{ m2}$$

$$(B) = (B-1) + (B-2)$$

$$= 0.20 + 0.20$$

$$= \underline{\underline{0.40 \text{ m2}}}$$

3) スロープ上高欄

a) 実塗装面積 (A)

| 形鋼・鋼管 塗装箇所 | 種別 | 規格寸法 (mm) | 長さ (mm) | × | 単位質量 (kg/m) | × | 単位質量 当たり 塗装面積 (m ² /kg) | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 As・Ap (m ²) |
|---------------|----|--------------|------------|---|----------------|---|---|---|------------|---|----|------|-------------------------------------|
| ③-1 笠木 | C | 75x45x15x2.3 | 11940 | × | 3.25 | × | 0.112 | × | 100 | × | 1 | = | 4.35 |
| ③-2 支柱 | ○ | φ 60.5x3.2 | 780 | × | 4.52 | × | 0.042 | × | 100 | × | 7 | = | 1.04 |
| ③-3 端部 | ○ | φ 60.5x3.2 | 630 | × | 4.52 | × | 0.042 | × | 100 | × | 2 | = | 0.24 |
| | | | | | | | | | | | | σ1 = | 5.63 |

| 鋼板 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | 2× | 単位質量 | ÷ | 単位質量 | × | NET | × | 個数 | = | 実塗装面積 Am (m ²) | |
|------------|----|--------------|---|------------|----|--------------|--------------|------|----------------------|-----|-----|------|------|----------------------------------|------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | × | 厚さtm (mm) | 質量Wm (kg) | ÷ | (kg/m ²) | × | (%) | × | | (m ²) | |
| ③-4 支柱固定 | PL | 75 | × | 150 | × | 4.5 | 0.79 | ÷ | 35.33 | × | 100 | × | 7 | = | 0.16 |
| | | | | | | | | | | | | σ2 = | 0.16 | | |

| 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | × | 面数 | × | NET | × | 個数 | = | 実塗装面積 Ad (m ²) | |
|---------|----|--------------|---|------------|---|----|---|-----|-----|----|---|----------------------------------|------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | × | | | × | (%) | × | | (m ²) | |
| ③-5 END | PL | 75 | × | 45 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 | |
| ③-6 横枠 | | 40 | × | 1770 | × | 2 | × | 100 | × | 4 | = | 0.57 | |
| ③-7 // | | 40 | × | 1970 | × | 2 | × | 100 | × | 8 | = | 1.26 | |
| ③-8 縦枠 | | 30 | × | 380 | × | 2 | × | 100 | × | 12 | = | 0.27 | |
| | | | | | | | | | | | | σ3 = | 2.11 |

| エキスパント メタル 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | × | 単位質量 | × | 単位質量 | × | NET | × | 個数 | = | 塗装面積 Aex (m ²) | |
|-----------------------|------|--------------|---|------------|------|----------------------|------|----------------------|-----|-----|----|--------------------|----------------------------------|------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | × | (kg/m ²) | × | (m ² /kg) | × | (%) | × | | (m ²) | |
| ③-9 EX | XS52 | 380 | × | 1680 | × | 4.33 | × | 0.175 | × | 100 | × | 2 | = | 0.97 |
| ③-10 EX | XS52 | 380 | × | 1880 | × | 4.33 | × | 0.175 | × | 100 | × | 4 | = | 2.17 |
| | | | | | | | | | | | | ※計測値より推定近似材料種別にて計算 | σ4 = | 3.14 |

$$(A) = (\sigma 1 + \sigma 2 + \sigma 3 + \sigma 4) \times 2 \text{ (左右)}$$

$$= (5.63 + 0.16 + 2.11 + 3.14) \times 2 = \underline{\underline{22.08 \text{ m}^2}}$$

b) 非塗装面積 (B)

片側当たり

| 非塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | 面数 | NET (%) | 個数 | = | 非塗装面積 (m2) | | | |
|--------------|----|--------------|---|---------|----|---------|----|-----|------------|----|---|------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | |
| ③-1 笠木 設置面 | C | 15 | × | 150 | × | 2 | × | 100 | × | 7 | = | 0.03 |
| ③-4 支柱固定 設置面 | PL | 15 | × | 150 | × | 2 | × | 100 | × | 7 | = | 0.03 |
| 〃 〃 | PL | 60.5 | × | 60.5 | × | 1 | × | 79 | × | 7 | = | 0.02 |
| | | | | | | | | | | σ5 | = | 0.08 |

$$(B) = \sigma 5 \times 2 \text{ (左右)}$$

$$= 0.08 \times 2$$

$$= \underline{\underline{0.16 \text{ m}^2}}$$

(2) 第2径間（スロープ）（P1-P2間）

塗装塗替工面積集計表

| 項 目 | | 単位 | 実塗装面積 (A) | 非塗装面積 (B) | 塗装面積 (A)-(B) | 備 考 |
|-------|----------|----------------|--------------|--------------|-----------------|-----|
| 塗装塗替工 | ①主桁・横桁 | m ² | 47.25 | 5.40 | 41.85 | |
| | ②支承 | m ² | 1.20 | 0.40 | 0.80 | |
| | ③スロープ上高欄 | m ² | 22.08 | 0.16 | 21.92 | |
| | ④P2上高欄 | m ² | 8.07 | 0.05 | 8.02 | |
| | ⑤目隠し板(左) | m ² | 17.66 | 3.97 | 13.69 | |
| 合 計 | | m ² | 96.26 | 9.98 | 86.28 | |

◆鋼板 実塗装面積：Am(m²)

$$Am = \frac{2 \times Wm}{7.85 \times tm}$$

(単位質量)

Wm： 鋼板の質量(kg)・・・単位質量(kg/m²)×幅(mm)×長さ(mm)×10⁻⁶
tm： 鋼板の厚さ(mm)

◆形鋼 実塗装面積：As(m²)

◆鋼管 実塗装面積：Ap(m²)

$$As \cdot Ap = \text{長さ(mm)} \times 10^{-3} \times \text{単位質量(kg/m)} \times \text{単位質量当たり塗装面積(m}^2/\text{kg)}$$

◆エキスパンドメタル 実塗装面積：Aex(m²)

$$Aex = \text{幅(mm)} \times \text{長さ(mm)} \times 10^{-6} \times \text{単位質量(kg/m}^2\text{)} \times \text{単位質量当たり塗装面積(m}^2/\text{kg)}$$

◆直接計算 実塗装面積：Ad(m²)

$$Ad = \text{幅(mm)} \times \text{長さ(mm)} \times \text{面数}$$

1) 主桁・横桁

a) 実塗装面積 (A)

$$(A) = (1) \text{ 第1径間 (スロープ) (A1-P1間) と同様} = \underline{47.25 \text{ m}^2}$$

b) 非塗装面積 (B)

$$(B) = (1) \text{ 第1径間 (スロープ) (A1-P1間) と同様} = \underline{5.40 \text{ m}^2}$$

2) 支承

a) 実塗装面積 (A)

| 塗装箇所 | | -----寸法----- | | | | | | | | 実塗装面積 | | | |
|-------|---------|--------------|------|---|------|---|----|---|-----|-------|------------|---|------|
| FIX下柵 | 1基当たり | 種別 | 幅 | × | 長さ | × | 面数 | × | NET | × | 個数 | = | Ad |
| P1上終点 | | | (mm) | | (mm) | | | | (%) | | | | (m2) |
| ②-1 | 側面 | | 60 | × | 380 | × | 1 | × | 43 | × | 2 | = | 0.02 |
| ②-2 | 側面外面 | | 80 | × | 60 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| ②-3 | 側面内面 | | 80 | × | 41 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| ②-4 | BASE上面 | | 160 | × | 400 | × | 1 | × | 91 | × | 1 | = | 0.06 |
| ②-6 | SOLE上面 | PL | 300 | × | 254 | × | 1 | × | 91 | × | 1 | = | 0.07 |
| | SOLE下面 | PL | 300 | × | 250 | × | 1 | × | 91 | × | 1 | = | 0.07 |
| ②-8 | 〃 側面 | PL | 35 | × | 1268 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.04 |
| ②-9 | PINCH上面 | PL | 80 | × | 115 | × | 1 | × | 85 | × | 2 | = | 0.02 |
| ②-10 | 〃 側面 | PL | 25 | × | 460 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.02 |
| | | | | | | | | | | | $\sigma 1$ | = | 0.32 |

$$(A-1) = \sigma 1 \times 2 \text{ 基} = 0.32 \times 2 \text{ 基} = 0.64 \text{ m}^2$$

| 塗装箇所 | | -----寸法----- | | | | | | | | 実塗装面積 | | | |
|-------|---------|--------------|------|---|------|---|----|---|-----|-------|------------|---|------|
| MOV支承 | 1基当たり | 種別 | 幅 | × | 長さ | × | 面数 | × | NET | × | 個数 | = | Ad |
| P2上起点 | | | (mm) | | (mm) | | | | (%) | | | | (m2) |
| ②-1 | 側面 | | 60 | × | 380 | × | 1 | × | 43 | × | 2 | = | 0.02 |
| ②-2 | 側面外面 | | 80 | × | 60 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| ②-3 | 側面内面 | | 80 | × | 41 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| ②-4 | BASE上面 | | 160 | × | 400 | × | 1 | × | 91 | × | 1 | = | 0.06 |
| ②-5 | 〃 側面 | | 8 | × | 983 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.01 |
| ②-7 | SOLE上面 | PL | 216 | × | 254 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.05 |
| | SOLE下面 | PL | 216 | × | 250 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.05 |
| ②-8 | 〃 側面 | PL | 35 | × | 932 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.03 |
| ②-9 | PINCH上面 | PL | 80 | × | 115 | × | 1 | × | 85 | × | 2 | = | 0.02 |
| ②-10 | 〃 側面 | PL | 25 | × | 460 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.02 |
| | | | | | | | | | | | $\sigma 2$ | = | 0.28 |

$$(A-2) = \sigma 2 \times 2 \text{ 基} = 0.28 \times 2 \text{ 基} = 0.56 \text{ m}^2$$

$$(A) = (A-1) + (A-2) = 0.64 + 0.56 = \underline{\underline{1.20 \text{ m}^2}}$$

b) 非塗装面積 (B)

非塗装箇所

| FIX支承 1基当たり | 種別 | -----寸法----- | | | 面数 | NET (%) | 個数 | = | 非塗装面積 (m2) | | | |
|----------------|----|--------------|---|---------|----|---------|----|-----|------------|------------|---|------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | |
| P1上終点 | | | | | | | | | | | | |
| ②-4 BASE上面 | | 80 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| 〃 設置面 | | 200 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.02 |
| ②-6 SOLE 上面設置面 | PL | 200 | × | 254 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.05 |
| 〃 下面設置面 | PL | 200 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.02 |
| | | | | | | | | | | $\sigma 3$ | = | 0.10 |

$$(B-1) = \sigma 3 \times 2 \text{ 基}$$

$$= 0.10 \times 2 \text{ 基}$$

$$= 0.20 \text{ m2}$$

非塗装箇所

| MOV支承 1基当たり | 種別 | -----寸法----- | | | 面数 | NET (%) | 個数 | = | 非塗装面積 (m2) | | | |
|----------------|----|--------------|---|---------|----|---------|----|-----|------------|------------|---|------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | |
| P2上起点 | | | | | | | | | | | | |
| ②-4 BASE上面 | | 80 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| 〃 | | 200 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.02 |
| ②-7 SOLE 上面設置面 | PL | 200 | × | 250 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.05 |
| 〃 下面設置面 | PL | 200 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.02 |
| | | | | | | | | | | $\sigma 4$ | = | 0.10 |

$$(B-2) = \sigma 4 \times 2 \text{ 基}$$

$$= 0.10 \times 2 \text{ 基}$$

$$= 0.20 \text{ m2}$$

$$(B) = (B-1) + (B-2)$$

$$= 0.20 + 0.20$$

$$= \underline{\underline{0.40 \text{ m2}}}$$

3) スロープ上高欄

a) 実塗装面積 (A)

$$(A) = (1) \text{ 第1径間 (スロープ) (A1-P1間) と同様} = \underline{\underline{22.08 \text{ m}^2}}$$

b) 非塗装面積 (B)

$$(B) = (1) \text{ 第1径間 (スロープ) (A1-P1間) と同様} = \underline{\underline{0.16 \text{ m}^2}}$$

4) P2橋脚上高欄

a) 実塗装面積 (A)

| 鋼管 塗装箇所 | 種別 | 規格寸法 (mm) | 長さ (mm) | × | 単位質量 (kg/m) | × | 単位質量 | NET | × | 個数 | = | 実塗装面積 Ap (m ²) | |
|------------|----|--------------|------------|---|----------------|---|-------------------------------------|-----|-----|----|------|----------------------------------|------|
| | | | | | | | 当たり 塗装面積 (m ² /kg) | | | | | | (%) |
| ④-1 笠木 | □ | 100x50x3.2 | 5500 | × | 7.01 | × | 0.0412 | × | 100 | × | 1 | = | 1.59 |
| ④-2 支柱 | □ | 75x75x3.2 | 1060 | × | 7.01 | × | 0.0412 | × | 100 | × | 4 | = | 1.22 |
| ④-5 笠木 | □ | 100x50x3.2 | 1120 | × | 7.01 | × | 0.0412 | × | 100 | × | 1 | = | 0.32 |
| ④-6 支柱 | □ | 75x75x3.2 | 1140 | × | 7.01 | × | 0.0412 | × | 100 | × | 2 | = | 0.66 |
| | | | | | | | | | | | σ1 = | 3.79 | |

| 鋼板 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | 2× 質量Wm (kg) | ÷ | 単位質量 (kg/m ²) | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 Am (m ²) | | |
|------------|----|--------------|---|------------|--------------------|-----|------------------------------|---|------------|---|------|------|----------------------------------|---|--------------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | | | × | 厚さtm (mm) |
| ④-3 縦格子 | PL | 60 | × | 1060 | × | 6 | 5.991 | ÷ | 47.10 | × | 100 | × | 29 | = | 3.69 |
| ④-4 END | PL | 43 | × | 93 | × | 4.5 | 0.283 | ÷ | 35.33 | × | 100 | × | 2 | = | 0.02 |
| ④-7 縦格子 | PL | 60 | × | 1140 | × | 6 | 6.443 | ÷ | 47.10 | × | 100 | × | 4 | = | 0.55 |
| ④-8 END | PL | 43 | × | 93 | × | 4.5 | 0.283 | ÷ | 35.33 | × | 100 | × | 2 | = | 0.02 |
| | | | | | | | | | | | σ2 = | 4.28 | | | |

$$(A) = \sigma 1 + \sigma 2$$

$$= 3.79 + 4.28 = \underline{\underline{8.07 \text{ m}^2}}$$

b) 非塗装面積 (B)

| 非塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | × | 面数 | × | NET (%) | × | 個数 | = | 非塗装面積 (m ²) | |
|---------|----|--------------|---|----|----|---|------------|-----|----|---|----------------------------|-------------|
| | | 幅 (mm) | × | | | | | | | | | 長さ (mm) |
| ④-1 笠木 | □ | 75 | × | 76 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| 〃 | □ | 75 | × | 75 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| ④-4 END | PL | 43 | × | 93 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| ④-5 笠木 | □ | 75 | × | 76 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| ④-8 END | PL | 43 | × | 93 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| | | | | | | | | | | | (B) = | <u>0.05</u> |

5) 目隠し板 (左)

a) 実塗装面積 (A)

| 形鋼・鋼管 塗装箇所 | 種別 | 規格寸法 (mm) | 長さ (mm) | 寸法 | | | NET (%) | 個数 | = | 実塗装面積 As・Ap (m ²) | | | |
|---------------|----|--------------|------------|----------------|------|---|------------|----|-----|-------------------------------------|----|-------|------|
| | | | | 単位質量 (kg/m) | × | 単位質量 当たり 塗装面積 (m ² /kg) | | | | | | | |
| ⑤-1 支柱 | ○ | φ 101.6x3.2 | 1830 | × | 7.76 | × | 0.0411 | × | 100 | × | 9 | = | 5.25 |
| ⑤-2 横枠 | L | 50x50x6 | 2000 | × | 4.43 | × | 0.0436 | × | 100 | × | 14 | = | 5.41 |
| ⑤-3 横枠 | L | 50x50x6 | 1940 | × | 4.43 | × | 0.0436 | × | 100 | × | 2 | = | 0.75 |
| ⑤-4 縦枠 | L | 50x50x6 | 900 | × | 4.43 | × | 0.0436 | × | 100 | × | 17 | = | 2.96 |
| | | | | | | | | | | σ1 | = | 14.37 | |

| 鋼板 塗装箇所 | 種別 | 寸法 | | | 2× 質量Wm (kg) | ÷ | 単位質量 (kg/m ²) | NET (%) | 個数 | = | 実塗装面積 Am (m ²) | | | |
|------------|----|-----------|---|------------|--------------------|-------|------------------------------|------------|----|-----|----------------------------------|------|--------------|------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | × | 厚さtm (mm) | |
| ⑤-5 横当て板 | PL | 30 | × | 2000 | × | 2.167 | ÷ | 18.06 | × | 100 | × | 14 | = | 1.68 |
| ⑤-6 横当て板 | PL | 30 | × | 1940 | × | 2.102 | ÷ | 18.06 | × | 100 | × | 2 | = | 0.23 |
| ⑤-7 縦当て板 | PL | 30 | × | 930 | × | 1.007 | ÷ | 18.06 | × | 100 | × | 17 | = | 0.95 |
| ⑤-8 取付板 | PL | 60 | × | 150 | × | 4.5 | ÷ | 35.33 | × | 100 | × | 18 | = | 0.32 |
| | | | | | | | | | | σ2 | = | 3.18 | | |

| 塗装箇所 | 種別 | 寸法 | | | 面数 | NET (%) | 個数 | = | 実塗装面積 A (m ²) | | | |
|----------|----|-----------|---|------------|----|------------|----|----|---------------------------------|----|---|------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | |
| ⑤-9 支柱頂版 | PL | 124 | × | 124 | × | 1 | × | 79 | × | 9 | = | 0.11 |
| | | | | | | | | | | σ3 | = | 0.11 |

$$(A) = \sigma 1 + \sigma 2 + \sigma 3$$

$$= 14.37 + 3.18 + 0.11 = \underline{\underline{17.66 \text{ m}^2}}$$

b) 非塗装面積 (B)

| 非塗装箇所 | 種別 | 寸法 | | | 面数 | NET (%) | 個数 | = | 非塗装面積 (m ²) | | | | |
|----------|-----|-----------|----|------------|------|------------|----|---|----------------------------|-----|----|------|------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | | |
| ⑤-2 横枠 | 設置面 | L | 50 | × | 2000 | × | 1 | × | 100 | × | 14 | = | 1.40 |
| ⑤-3 横枠 | 設置面 | L | 50 | × | 1940 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.19 |
| ⑤-4 縦枠 | 設置面 | L | 50 | × | 900 | × | 1 | × | 100 | × | 17 | = | 0.77 |
| 〃 | 設置面 | L | 50 | × | 100 | × | 1 | × | 100 | × | 18 | = | 0.09 |
| ⑤-5 横当て板 | 設置面 | PL | 30 | × | 2000 | × | 1 | × | 100 | × | 14 | = | 0.84 |
| ⑤-6 横当て板 | 設置面 | PL | 30 | × | 1940 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.12 |
| ⑤-7 縦当て板 | 設置面 | PL | 30 | × | 930 | × | 1 | × | 100 | × | 17 | = | 0.47 |
| ⑤-8 取付板 | 設置面 | PL | 50 | × | 100 | × | 1 | × | 100 | × | 18 | = | 0.09 |
| | | | | | | | | | | (B) | = | 3.97 | |

(3) 第3径間（跨道橋）（P2-P3間）

【※ P3橋脚は跨線部にて計上】

塗装塗替工面積集計表

| 項 目 | | 単位 | 実塗装面積 (A) | 非塗装面積 (B) | 塗装面積 (A)-(B) | 備 考 |
|-------|----------|----------------|--------------|--------------|-----------------|-----|
| 塗装塗替工 | ①主桁・桁桁 | m ² | 72.55 | 17.37 | 55.18 | |
| | ②横桁・端部 | m ² | 19.19 | 3.13 | 16.06 | |
| | ③床版 | m ² | 98.14 | 49.98 | 48.16 | |
| | ④下横構 | m ² | 1.13 | 0.11 | 1.02 | |
| | ⑤支承 | m ² | 0.26 | 0.00 | 0.26 | |
| | ⑥地覆・照明受台 | m ² | 9.91 | 4.40 | 5.51 | |
| | ⑦高欄 | m ² | 30.81 | 0.11 | 30.70 | |
| 合 計 | | m ² | 231.99 | 75.10 | 156.89 | |

◆鋼板 実塗装面積：Am(m²)

$$Am = \frac{2 \times Wm}{7.85 \times tm}$$

(単位質量)

Wm：鋼板の質量(kg)・・・単位質量(kg/m²)×幅(mm)×長さ(mm)×10⁻⁶
tm：鋼板の厚さ(mm)

◆形鋼 実塗装面積：As(m²)

◆鋼管 実塗装面積：Ap(m²)

$$As \cdot Ap = \text{長さ(mm)} \times 10^{-3} \times \text{単位質量(kg/m)} \times \text{単位質量当たり塗装面積(m}^2\text{/kg)}$$

◆直接計算 実塗装面積：Ad(m²)

$$Ad = \text{幅(mm)} \times \text{長さ(mm)} \times \text{面数}$$

1) 主桁・枝桁

a) 実塗装面積 (A)

| 形鋼 塗装箇所 | 種別 | 規格寸法 (mm) | 長さ (mm) | 単位質量 | | | NET (%) | 個数 | 実塗装面積 As (m ²) | | | | |
|------------|----|---------------|------------|------|------|---|------------|----|----------------------------------|---|------|-------|-------|
| | | | | × | × | × | | | | | | | |
| ①-1 主桁 | H | 588x300x12x20 | 13246 | × | 147 | × | 0.0159 | × | 100 | × | 2 | = | 61.92 |
| ①-2 補剛材 | CH | 150x75x6.5x10 | 280 | × | 18.6 | × | 0.0304 | × | 100 | × | 13 | = | 2.06 |
| ①-3 " | CH | 150x75x6.5x10 | 263 | × | 18.6 | × | 0.0304 | × | 100 | × | 1 | = | 0.15 |
| ①-4 " | CH | 150x75x6.5x10 | 276 | × | 18.6 | × | 0.0304 | × | 100 | × | 1 | = | 0.16 |
| | | | | | | | | | | | σ1 = | 64.29 | |

| 鋼板 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | 2× | | 単位質量 (kg/m ²) | NET (%) | 個数 | 実塗装面積 Am (m ²) | | | | | |
|------------|----|--------------|------------|------|--------------|--------------|------------------------------|------------|-------|----------------------------------|------|------|---|---|------|
| | | 幅 (mm) | 長さ (mm) | × | 厚さtm (mm) | 質量Wm (kg) | | | | | ÷ | | | | |
| ①-5 補剛材 | PL | 90 | × | 548 | × | 9 | 6.969 | ÷ | 70.65 | × | 100 | × | 3 | = | 0.30 |
| ①-6 拡幅部 | PL | 304 | × | 1618 | × | 12 | 92.67 | ÷ | 94.20 | × | 100 | × | 1 | = | 0.98 |
| ①-7 階段取付部 | PL | 288 | × | 1200 | × | 20 | 108.5 | ÷ | 157.0 | × | 100 | × | 1 | = | 0.69 |
| ①-8 " | PL | 100 | × | 1200 | × | 12 | 22.61 | ÷ | 94.20 | × | 100 | × | 1 | = | 0.24 |
| ①-9 " | PL | 144 | × | 548 | × | 12 | 14.87 | ÷ | 94.20 | × | 100 | × | 4 | = | 0.63 |
| ①-11 U.FLG | PL | 300 | × | 2376 | × | 20 | 223.8 | ÷ | 157.0 | × | 100 | × | 1 | = | 1.43 |
| ①-12 WEB | PL | 548 | × | 2376 | × | 12 | 245.3 | ÷ | 94.20 | × | 100 | × | 1 | = | 2.60 |
| ①-13 L.FLG | PL | 300 | × | 2164 | × | 20 | 203.8 | ÷ | 157.0 | × | 100 | × | 1 | = | 1.30 |
| | | | | | | | | | | | σ2 = | 8.17 | | | |

| 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | NET (%) | 個数 | 実塗装面積 Ad (m ²) | | | | | |
|------------|----|--------------|---|------------|------------|----|----------------------------------|------|----|---|---|------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | × | 面数 | | | |
| ①-10 階段取付部 | PL | 120 | × | 32 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| ①-14 横桁受 | PL | 280 | × | 294 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.08 |
| | | | | | | | σ3 = | 0.09 | | | | |

$$\begin{aligned}
 (A) &= \sigma 1 + \sigma 2 + \sigma 3 \\
 &= 64.29 + 8.17 + 0.09 = \underline{\underline{72.55 \text{ m}^2}}
 \end{aligned}$$

b) 非塗装面積 (B)

| 非塗装箇所 | | 種別 | -----寸法----- | | | 面数 | NET (%) | 個数 | = | 非塗装面積 (m2) | | | |
|---------|-------------|----|--------------|---|---------|----|---------|----|-----|------------|--------------|---|------|
| | | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | × | | |
| ①-1 | 主桁 L.FLG切欠部 | H | 50 | × | 570 | × | 2 | × | 78 | × | 4 | = | 0.18 |
| 〃 | WEB補剛材設置面 | H | 150 | × | 280 | × | 1 | × | 100 | × | 13 | = | 0.55 |
| 〃 | 〃 | H | 150 | × | 270 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.08 |
| 〃 | L.FLG補剛材設置面 | H | 150 | × | 75 | × | 1 | × | 100 | × | 15 | = | 0.17 |
| 〃 | WEB階段取付部 | H | 150 | × | 588 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.18 |
| 〃 | FLG階段取付部 | H | 144 | × | 150 | × | 1 | × | 100 | × | 4 | = | 0.09 |
| 〃 | 高欄支柱設置面 | H | 75 | × | 75 | × | 1 | × | 100 | × | 15 | = | 0.08 |
| 〃 | 地覆内部 | H | 400 | × | 13246 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 5.30 |
| 〃 | 〃 | H | 400 | × | 10190 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 4.08 |
| 〃 | 〃 | H | 400 | × | 250 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.10 |
| 〃 | 切欠部 | H | 1176 | × | 1618 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 1.90 |
| 〃 | 〃 | H | 980 | × | 1200 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 1.18 |
| 〃 | 支承設置面 | H | 200 | × | 250 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.10 |
| ①-2 | 補剛材 内部 | CH | 265 | × | 280 | × | 1 | × | 100 | × | 13 | = | 0.96 |
| ①-3 | 〃 | CH | 265 | × | 263 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.07 |
| ①-4 | 〃 | CH | 265 | × | 276 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.07 |
| ①-6 | 拡幅部 床版設置面 | PL | 230 | × | 1618 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.37 |
| ①-7 | 階段取付部 | PL | 288 | × | 1200 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.35 |
| ①-8 | 〃 | PL | 90 | × | 1200 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.11 |
| ①-9 | 〃 内面 | PL | 144 | × | 548 | × | 1 | × | 100 | × | 4 | = | 0.32 |
| ①-11 | U.FLG 高欄設置面 | H | 75 | × | 75 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.01 |
| ①-12 | WEB 横桁受設置面 | H | 385 | × | 455 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.18 |
| 〃 | 床版設置面 | H | 100 | × | 1931 | × | 1 | × | 50 | × | 1 | = | 0.10 |
| ①-11,12 | 地覆内部 | H | 300 | × | 2376 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.71 |
| ①-13 | L.FLG 支承設置面 | H | 300 | × | 300 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.09 |
| 〃 | 横桁受設置面 | H | 294 | × | 294 | × | 1 | × | 45 | × | 1 | = | 0.04 |
| | | | | | | | | | | (B) = | <u>17.37</u> | | |

2) 横桁・端部

a) 実塗装面積 (A)

| 形鋼 塗装箇所 | 種別 | 規格寸法 (mm) | 長さ (mm) | × | 単位質量 (kg/m) | × | 単位質量 当たり | NET | × | 個数 | = | 実塗装面積 | |
|------------|----|--------------|------------|---|----------------|---|------------------------------|-----|-----|----|------|-------|-------------------------|
| | | | | | | | 塗装面積 (m ² /kg) | | | | | (%) | As (m ²) |
| ②-1 横桁 | CH | 250x90x9x13 | 2138 | × | 34.6 | × | 0.0235 | × | 100 | × | 7 | = | 12.17 |
| ②-2 P2横桁 | CH | 250x90x9x13 | 1534 | × | 34.6 | × | 0.0235 | × | 100 | × | 1 | = | 1.25 |
| | | | | | | | | | | | σ1 = | 13.42 | |

| 鋼板 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | 2× | 単位質量 | ÷ | NET | × | 個数 | = | 実塗装面積 | | | |
|-------------|----|--------------|---|------------|----|------|-------|-----|-------|----|------|-------|--------------|--------------|----------------------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | × | 厚さtm (mm) | 質量Wm (kg) | (kg/m ²) |
| ②-3 P3横桁FLG | PL | 250 | × | 2288 | × | 12 | 107.8 | ÷ | 94.20 | × | 100 | × | 2 | = | 2.29 |
| ②-4 // WEB | PL | 226 | × | 2288 | × | 12 | 97.42 | ÷ | 94.20 | × | 100 | × | 1 | = | 1.03 |
| ②-5 // RIB | PL | 110 | × | 226 | × | 12 | 4.684 | ÷ | 94.20 | × | 100 | × | 4 | = | 0.20 |
| ②-6 P2END | PL | 300 | × | 588 | × | 12 | 33.23 | ÷ | 94.20 | × | 65 | × | 1 | = | 0.23 |
| ②-7 // | PL | 200 | × | 2000 | × | 12 | 75.36 | ÷ | 94.20 | × | 56 | × | 1 | = | 0.45 |
| ②-8 // | PL | 300 | × | 435 | × | 12 | 24.59 | ÷ | 94.20 | × | 52 | × | 1 | = | 0.14 |
| ②-9 // | PL | 203 | × | 1160 | × | 12 | 44.36 | ÷ | 94.20 | × | 63 | × | 1 | = | 0.30 |
| ②-10 // | PL | 206 | × | 588 | × | 12 | 22.82 | ÷ | 94.20 | × | 100 | × | 1 | = | 0.24 |
| ②-11 P3END | PL | 300 | × | 588 | × | 12 | 33.23 | ÷ | 94.20 | × | 71 | × | 2 | = | 0.50 |
| ②-12 // | PL | 200 | × | 2000 | × | 12 | 75.36 | ÷ | 94.20 | × | 49 | × | 1 | = | 0.39 |
| | | | | | | | | | | | σ2 = | 5.77 | | | |

$$(A) = \sigma 1 + \sigma 2 = 13.42 + 5.77 = \underline{\underline{19.19 \text{ m}^2}}$$

b) 非塗装面積 (B)

| 非塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | × | 面数 | × | NET | × | 個数 | = | 非塗装面積 | | |
|---------------|------------|--------------|-----|---|------|---|-----|---|-----|---|------------|------|-------------------|
| | | 幅 (mm) | × | | | | | | | | 長さ (mm) | (%) | (m ²) |
| ②-1 横桁 | DECK PL設置面 | CH | 95 | × | 90 | × | 8 | × | 100 | × | 7 | = | 0.48 |
| ②-2 P2横桁 | // | CH | 95 | × | 90 | × | 5 | × | 100 | × | 1 | = | 0.04 |
| ②-3 P3横桁U.FLG | // | PL | 95 | × | 250 | × | 8 | × | 100 | × | 1 | = | 0.19 |
| // | // | PL | 66 | × | 250 | × | 2 | × | 100 | × | 1 | = | 0.03 |
| ②-3 P3横桁L.FLG | // | PL | 220 | × | 250 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.11 |
| // | // | PL | 110 | × | 300 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.03 |
| ②-6 P2END | 片面 | PL | 300 | × | 588 | | | | | | | = | 0.23 |
| ②-7 // | // | PL | 200 | × | 2000 | | | | | | | = | 0.45 |
| ②-8 // | // | PL | 300 | × | 435 | | | | | | | = | 0.14 |
| ②-9 // | // | PL | 203 | × | 1160 | | | | | | | = | 0.30 |
| ②-10 // | // | PL | 206 | × | 588 | | | | | | | = | 0.24 |
| ②-11 P3END | // | PL | 300 | × | 588 | | | | | | | = | 0.50 |
| ②-12 // | // | PL | 200 | × | 2000 | | | | | | | = | 0.39 |
| | | | | | | | | | | | (B) = | 3.13 | |

3) 床版

a) 実塗装面積 (A)

| DECK PL 塗装箇所 | 種別 | 寸法 (mm) | 長さ (mm) | × | 単位質量 (kg/m) | × | 単位質量 当たり 塗装面積 (m ² /kg) | × | NET (%) | × | 個数 | = | 塗装面積 Aex (m ²) |
|-----------------|---------|------------|------------|---|----------------|---|---|---|------------|---|----|-------|----------------------------------|
| ③-1 床版 | DECK PL | 570×3.2 | 13246 | × | 20.7 | × | 0.0798 | × | 100 | × | 4 | = | 87.52 |
| ③-2 // | DECK PL | 313×3.2 | 13246 | × | 11.4 | × | 0.0439 | × | 100 | × | 1 | = | 6.63 |
| ③-3 // | DECK PL | 570×3.2 | 1830 | × | 20.7 | × | 0.0798 | × | 50 | × | 2 | = | 3.02 |
| ③-4 // | DECK PL | 456×3.2 | 1830 | × | 16.6 | × | 0.0638 | × | 50 | × | 1 | = | 0.97 |
| | | | | | | | | | | | | (A) = | <u>98.14</u> |

b) 非塗装面積 (B)

$$(B-1) = (A) / 2$$

$$= 98.14 / 2 = \underline{49.07 \text{ m}^2}$$

| 非塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | × | 面数 | × | NET (%) | × | 個数 | = | 非塗装面積 (m ²) | |
|----------|--------|--------------|-----|------------|-----|----|---|------------|-----|----|----|----------------------------|------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | | |
| ③-1,2 床版 | 横桁接地面 | DECK PL | 95 | × | 90 | × | 8 | × | 100 | × | 7 | = | 0.48 |
| // | // | DECK PL | 95 | × | 250 | × | 8 | × | 100 | × | 1 | = | 0.19 |
| // | // | DECK PL | 66 | × | 250 | × | 2 | × | 100 | × | 1 | = | 0.03 |
| // | 補剛材貫通部 | DECK PL | 150 | × | 75 | × | 1 | × | 100 | × | 14 | = | 0.16 |
| ③-3,4 // | // | DECK PL | 95 | × | 90 | × | 5 | × | 100 | × | 1 | = | 0.04 |
| // | 補剛材貫通部 | DECK PL | 150 | × | 75 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.01 |
| | | | | | | | | | | | | (B-2) = | 0.91 |

$$(B) = (B-1) + (B-2)$$

$$= 49.07 + 0.91 = \underline{49.98 \text{ m}^2}$$

4) 下横構

a) 実塗装面積 (A)

| 形鋼 塗装箇所 | 種別 | 規格寸法 (mm) | 長さ (mm) | × | 単位質量 (kg/m) | × | 単位質量 当たり 塗装面積 (m ² /kg) | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 As (m ²) |
|------------|----|--------------|------------|---|----------------|---|---|---|------------|---|----|------|----------------------------------|
| ④-1 下横構 | L | 75x75x9 | 1450 | × | 9.96 | × | 0.0292 | × | 100 | × | 2 | = | 0.84 |
| | | | | | | | | | | | | σ1 = | 0.84 |

| 鋼板 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | 2× | 単位質量 | ÷ | 単位質量 | × | NET | × | 個数 | = | 実塗装面積 Am (m ²) |
|------------|----|--------------|---|------------|----|--------------|--------------|------|----------------------|-----|-----|------|------|----------------------------------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | × | 厚さtm (mm) | 質量Wm (kg) | ÷ | (kg/m ²) | × | (%) | × | | |
| ④-2 GASS | PL | 300 | × | 200 | × | 9 | 8.478 | ÷ | 70.65 | × | 100 | × | 1 | = 0.12 |
| ④-3 " | PL | 200 | × | 240 | × | 9 | 6.782 | ÷ | 70.65 | × | 88 | × | 2 | = 0.17 |
| | | | | | | | | | | | | σ2 = | 0.29 | |

$$(A) = \sigma 1 + \sigma 2$$

$$= 0.84 + 0.29 = \underline{\underline{1.13 \text{ m}^2}}$$

b) 非塗装面積 (B)

| 非塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | × | 面数 | × | NET | × | 個数 | = | 非塗装面積 (m ²) | |
|----------|-------|--------------|-----|------------|-----|---|-----|---|----|---|----------------------------|-------------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | × | | (%) | × | | | | |
| ④-1 下横構 | 下面設置面 | L | 75 | × | 169 | × | 83 | × | 2 | = | 0.02 | |
| " | " | L | 75 | × | 100 | × | 100 | × | 2 | = | 0.02 | |
| ④-2 GASS | 上面設置面 | PL | 75 | × | 169 | × | 83 | × | 2 | = | 0.02 | |
| " | 下面設置面 | PL | 110 | × | 300 | × | 100 | × | 1 | = | 0.03 | |
| ④-3 " | 上面設置面 | PL | 75 | × | 100 | × | 100 | × | 2 | = | 0.02 | |
| | | | | | | | | | | | (B) = | <u>0.11</u> |

5) 支承

a) 実塗装面積 (A)

| 塗装箇所 | | 種別 | -----寸法----- | | | 面数 | NET (%) | 個数 | = | 実塗装面積 Ad (m ²) |
|---------------|---------|----|--------------|-----------|-----|-------|---------|------|------|----------------------------|
| MOV 支承 | P2上終点 | | 幅 (mm) | × 長さ (mm) | × | | | | | |
| ⑤-4 | 側面 | 下沓 | 41 | × 320 | × 1 | × 100 | × 2 | = | 0.03 | |
| ⑤-5 | SOLE上面 | PL | 8 | × 250 | × 1 | × 100 | × 2 | = | 0.00 | |
| ⑤-6 | SOLE側面 | PL | 21 | × 932 | × 1 | × 100 | × 1 | = | 0.02 | |
| ⑤-7 | PINCH上面 | PL | 80 | × 115 | × 1 | × 85 | × 1 | = | 0.01 | |
| ⑤-8 | PINCH側面 | PL | 25 | × 460 | × 1 | × 100 | × 1 | = | 0.01 | |
| | | | | | | | 1基当たり | σ1 = | 0.07 | |

$$(A-1) = \sigma 1 \times 2 \text{ 基} = 0.07 \times 2 \text{ 基} = 0.14 \text{ m}^2$$

| 塗装箇所 | | 種別 | -----寸法----- | | | 面数 | NET (%) | 個数 | = | 実塗装面積 Ad (m ²) |
|---------------|--------|----|--------------|-----------|-----|-------|---------|------|------|----------------------------|
| FIX 支承 | P3上起点 | | 幅 (mm) | × 長さ (mm) | × | | | | | |
| ⑤-1 | SHOE側面 | PL | 22 | × 940 | × 1 | × 100 | × 1 | = | 0.02 | |
| ⑤-2 | 〃 | PL | 28 | × 1040 | × 1 | × 100 | × 1 | = | 0.03 | |
| ⑤-3 | SHOE上面 | PL | 25 | × 250 | × 1 | × 100 | × 2 | = | 0.01 | |
| | | | | | | | 1基当たり | σ2 = | 0.06 | |

$$(A-2) = \sigma 2 \times 2 \text{ 基} = 0.06 \times 2 \text{ 基} = 0.12 \text{ m}^2$$

$$(A) = (A-1) + (A-2) = 0.14 + 0.12 = \underline{\underline{0.26 \text{ m}^2}}$$

b) 非塗装面積 (B)

計上なし

6) 地覆

a) 実塗装面積 (A)

| 鋼板 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | 2× 質量Wm (kg) | ÷ | 単位質量 (kg/m2) | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 Am (m2) | | |
|------------|----|--------------|---|------------|--------------------|-----|-----------------|---|------------|---|-----|--------------|---------------------|---|--------------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | | | × | 厚さtm (mm) |
| ⑥-1 地覆(左) | PL | 168 | × | 13246 | × | 4.5 | 157.2 | ÷ | 35.33 | × | 100 | × | 1 | = | 4.45 |
| ⑥-2 地覆(右) | PL | 168 | × | 10190 | × | 4.5 | 120.95 | ÷ | 35.33 | × | 100 | × | 1 | = | 3.42 |
| ⑥-3 // | PL | 168 | × | 234 | × | 4.5 | 2.777 | ÷ | 35.33 | × | 100 | × | 1 | = | 0.08 |
| ⑥-4 // | PL | 168 | × | 69 | × | 4.5 | 0.819 | ÷ | 35.33 | × | 100 | × | 1 | = | 0.02 |
| ⑥-5 // | PL | 168 | × | 144 | × | 4.5 | 1.709 | ÷ | 35.33 | × | 100 | × | 1 | = | 0.05 |
| ⑥-6 地覆(枝) | PL | 168 | × | 2289 | × | 4.5 | 27.17 | ÷ | 35.33 | × | 100 | × | 1 | = | 0.77 |
| | | | | | | | | | | | | $\sigma 1 =$ | 8.79 | | |

| 鋼板 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | 2× 質量Wm (kg) | ÷ | 単位質量 (kg/m2) | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 Am (m2) | | |
|------------|----|--------------|---|------------|--------------------|----|-----------------|---|------------|---|-------|--------------|---------------------|---|--------------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | | | × | 厚さtm (mm) |
| ⑥-7 照明受台 | PL | 270 | × | 300 | × | 22 | 27.98 | ÷ | 172.7 | × | 100 | × | 1 | = | 0.16 |
| ⑥-8 // | PL | 450 | × | 450 | × | 9 | 28.61 | ÷ | 70.65 | × | 50 | × | 2 | = | 0.40 |
| | | | | | | | | | | | 1基当たり | $\sigma 2 =$ | 0.56 | | |

$$\begin{aligned}
 (A) &= \sigma 1 + \sigma 2 \times 2 \text{ 基} \\
 &= 8.79 + 0.56 \times 2 \text{ 基} = \underline{\underline{9.91 \text{ m}^2}}
 \end{aligned}$$

b) 非塗装面積 (B)

$$\begin{aligned}
 (B) &= \sigma 1 / 2 \\
 &= 8.79 / 2 = \underline{\underline{4.40 \text{ m}^2}}
 \end{aligned}$$

7) 高欄

a) 実塗装面積 (A)

| 鋼管 塗装箇所 | 種別 | 規格寸法 (mm) | 長さ (mm) | × | 単位質量 (kg/m) | × | 単位質量 当たり 塗装面積 (m ² /kg) | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 Ap (m ²) |
|------------|----|--------------|------------|---|----------------|---|---|---|------------|---|----|------|----------------------------------|
| ⑦-1 笠木 | □ | 100x50x3.2 | 13270 | × | 7.01 | × | 0.0412 | × | 100 | × | 1 | = | 3.83 |
| ⑦-2 " | □ | 100x50x3.2 | 12470 | × | 7.01 | × | 0.0412 | × | 100 | × | 1 | = | 3.60 |
| ⑦-3 " | □ | 100x50x3.2 | 230 | × | 7.01 | × | 0.0412 | × | 100 | × | 1 | = | 0.07 |
| ⑦-4 支柱 | □ | 75x75x3.2 | 1012 | × | 7.01 | × | 0.0412 | × | 100 | × | 16 | = | 4.68 |
| | | | | | | | | | | | | σ1 = | 12.18 |

| 鋼板 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | 2× | 単位質量 | × | NET | × | 個数 | = | 実塗装面積 Am (m ²) | |
|------------|----|--------------|------------|--------------|--------------|------|----------------------|-----|-----|----|-----|----------------------------------|-------|
| | | 幅 (mm) | 長さ (mm) | 厚さtm (mm) | 質量Wm (kg) | ÷ | (kg/m ²) | (%) | | | | | |
| ⑦-5 縦格子 | PL | 60 | 1012 | 6 | 5.720 | ÷ | 47.10 | × | 100 | × | 153 | = | 18.58 |
| ⑦-6 END | PL | 43 | 93 | 4.5 | 0.283 | ÷ | 35.33 | × | 100 | × | 6 | = | 0.05 |
| | | | | | | | | | | | | σ2 = | 18.63 |

$$(A) = \sigma 1 + \sigma 2$$

$$= 12.18 + 18.63 = \underline{\underline{30.81 \text{ m}^2}}$$

b) 非塗装面積 (B)

| 非塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | × | NET | × | 個数 | = | 非塗装面積 (m ²) | |
|---------|-------|--------------|------------|----|-----|-----|-----|----|----|----------------------------|-------------|
| | | 幅 (mm) | 長さ (mm) | 面数 | (%) | | | | | | |
| ⑦-1 笠木 | 支柱設置面 | □ | 75 | 75 | 1 | × | 100 | × | 16 | = | 0.09 |
| ⑦-6 END | 内面 | PL | 43 | 93 | 1 | × | 100 | × | 6 | = | 0.02 |
| | | | | | | | | | | (B) = | <u>0.11</u> |

(4) 第5径間（スロープ）（P4-P5間）・第6径間（スロープ）（P5-P6間）

塗装塗替工面積集計表

| 項 目 | | 単位 | 実塗装面積 (A) | 非塗装面積 (B) | 塗装面積 (A)-(B) | 備 考 |
|-------|----------|----------------|--------------|--------------|-----------------|-----|
| 塗装塗替工 | ①主桁・横桁 | m ² | 9.92 | 1.59 | 8.33 | |
| | ②支承 | m ² | 1.22 | 0.48 | 0.74 | |
| | ③スロープ上高欄 | m ² | 34.58 | 0.26 | 34.32 | |
| 合 計 | | m ² | 45.72 | 2.33 | 43.39 | |

◆鋼板 実塗装面積：Am(m2)

$$Am = \frac{2 \times Wm}{7.85 \times tm} \quad (\text{単位質量})$$

Wm：鋼板の質量(kg)・・・単位質量(kg/m2)×幅(mm)×長さ(mm)×10⁻⁶
tm：鋼板の厚さ(mm)

◆形鋼 実塗装面積：As(m2)

◆鋼管 実塗装面積：Ap(m2)

As・Ap= 長さ(mm)×10⁻³×単位質量(kg/m)×単位質量当たり塗装面積(m2/kg)

◆エキスパンドメタル 実塗装面積：Aex(m2)

Aex= 高さ(mm)×長さ(mm)×10⁻⁶×単位質量(kg/m2)×単位質量当たり塗装面積(m2/kg)

◆直接計算 実塗装面積：Ad(m2)

Ad= 幅(mm)×長さ(mm)×面数

1) 主桁・横桁

a) 実塗装面積 (A)

| 形鋼 塗装箇所 | 種別 | 規格寸法 (mm) | 長さ (mm) | × | 単位質量 (kg/m) | × | 単位質量 当たり 塗装面積 (m ² /kg) | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 As (m ²) |
|------------|----|---------------|------------|---|----------------|---|---|---|------------|---|----|------|----------------------------------|
| ①-1 主桁 | H | 588x300x12x20 | 700 | × | 147 | × | 0.0159 | × | 100 | × | 4 | = | 6.54 |
| ①-4 支点横桁 | CH | 250x90x9x13 | 1460 | × | 34.6 | × | 0.0235 | × | 100 | × | 2 | = | 2.37 |
| | | | | | | | | | | | | σ1 = | 8.91 |

| 鋼板 塗装箇所 | 種別 | 幅 (mm) | × | 寸法 長さ (mm) | × | 厚さtm (mm) | × | 2× 質量Wm (kg) | ÷ | 単位質量 (kg/m ²) | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 Am (m ²) |
|------------|----|-----------|---|------------------|---|--------------|---|--------------------|---|------------------------------|---|------------|------|----|---|----------------------------------|
| ①-2 補剛材 | PL | 90 | × | 548 | × | 9 | × | 6.969 | ÷ | 70.65 | × | 100 | × | 8 | = | 0.79 |
| ①-4 吊ピース | PL | 100 | × | 100 | × | 9 | × | 1.413 | ÷ | 70.65 | × | 100 | × | 4 | = | 0.08 |
| ①-5 支点横桁 | PL | 230 | × | 210 | × | 9 | × | 6.825 | ÷ | 70.65 | × | 35 | × | 4 | = | 0.14 |
| | | | | | | | | | | | | σ2 = | 1.01 | | | |

$$(A) = \sigma 1 + \sigma 2 = 8.91 + 1.01 = \underline{\underline{9.92 \text{ m}^2}}$$

b) 非塗装面積 (B)

| 非塗装箇所 | 種別 | 幅 (mm) | × | 寸法 長さ (mm) | × | 面数 | × | NET (%) | × | 個数 | = | 非塗装面積 (m ²) | |
|----------|----------|-----------|-----|------------------|-----|----|---|------------|-----|----|---|----------------------------|-------------|
| ①-1 主桁 | 床版設置面 | H | 300 | × | 700 | × | 1 | × | 100 | × | 4 | = | 0.84 |
| 〃 | 支承設置面 | H | 200 | × | 337 | × | 1 | × | 100 | × | 4 | = | 0.27 |
| 〃 | L.FLG切欠部 | H | 50 | × | 600 | × | 2 | × | 79 | × | 4 | = | 0.19 |
| ①-2 補剛材 | 設置面 | PL | 75 | × | 480 | × | 2 | × | 100 | × | 2 | = | 0.14 |
| ①-4 支点横桁 | 設置面 | CH | 75 | × | 250 | × | 2 | × | 100 | × | 2 | = | 0.08 |
| ①-5 支点横桁 | 設置面 | PL | 75 | × | 230 | × | 1 | × | 100 | × | 4 | = | 0.07 |
| | | | | | | | | | | | | (B) = | <u>1.59</u> |

2) 支承

a) 実塗装面積 (A)

| 塗装箇所 | | -----寸法----- | | | | | | | 実塗装面積 | | | | |
|-------------|---------|--------------|---|------|---|-----|---|-----|-------|-----|------------|------|------|
| MOV支承 1基当たり | 種別 | 幅 | × | 長さ | × | 面数 | × | NET | × | 個数 | = | Ad | |
| P4(P5)上起点 | | (mm) | | (mm) | | | | (%) | | | | (m2) | |
| ②-1 | 側面 | 60 | × | 380 | × | 1 | × | 43 | × | 2 | = | 0.02 | |
| ②-2 | 側面外面 | 80 | × | 60 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 | |
| ②-3 | 側面内面 | 80 | × | 41 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 | |
| ②-4 | BASE上面 | 160 | × | 400 | × | 1 | × | 91 | × | 1 | = | 0.06 | |
| ②-5 | SOLE上面 | PL | | 216 | × | 337 | × | 1 | × | 100 | × | 0.07 | |
| | SOLE下面 | PL | | 216 | × | 250 | × | 1 | × | 100 | × | 0.05 | |
| ②-7 | 〃 側面 | PL | | 22 | × | 932 | × | 1 | × | 100 | × | 0.02 | |
| ②-8 | PINCH上面 | PL | | 80 | × | 115 | × | 1 | × | 85 | × | 0.02 | |
| ②-9 | 〃 側面 | PL | | 25 | × | 460 | × | 1 | × | 100 | × | 0.02 | |
| | | | | | | | | | | | $\sigma 1$ | = | 0.28 |

$$(A-1) = \sigma 1 \times 2 \text{ 基}$$

$$= 0.28 \times 2 \text{ 基}$$

$$= 0.56 \text{ m2}$$

| 塗装箇所 | | -----寸法----- | | | | | | | 実塗装面積 | | | | |
|-------------|---------|--------------|---|------|---|------|---|-----|-------|-----|------------|------|------|
| FIX下柵 1基当たり | 種別 | 幅 | × | 長さ | × | 面数 | × | NET | × | 個数 | = | Ad | |
| P5上起点・A2上 | | (mm) | | (mm) | | | | (%) | | | | (m2) | |
| ②-1 | 側面 | 60 | × | 380 | × | 1 | × | 43 | × | 2 | = | 0.02 | |
| ②-2 | 側面外面 | 80 | × | 60 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 | |
| ②-3 | 側面内面 | 80 | × | 41 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 | |
| ②-4 | BASE上面 | 160 | × | 400 | × | 1 | × | 91 | × | 1 | = | 0.06 | |
| ②-6 | SOLE上面 | PL | | 300 | × | 337 | × | 1 | × | 91 | × | 0.09 | |
| | SOLE下面 | PL | | 300 | × | 250 | × | 1 | × | 91 | × | 0.07 | |
| ②-7 | 〃 側面 | PL | | 22 | × | 1268 | × | 1 | × | 100 | × | 0.03 | |
| ②-8 | PINCH上面 | PL | | 80 | × | 115 | × | 1 | × | 85 | × | 0.02 | |
| ②-9 | 〃 側面 | PL | | 25 | × | 460 | × | 1 | × | 100 | × | 0.02 | |
| | | | | | | | | | | | $\sigma 2$ | = | 0.33 |

$$(A-2) = \sigma 2 \times 2 \text{ 基}$$

$$= 0.33 \times 2 \text{ 基}$$

$$= 0.66 \text{ m2}$$

$$(A) = (A-1) + (A-2)$$

$$= 0.56 + 0.66$$

$$= \underline{\underline{1.22 \text{ m2}}}$$

b) 非塗装面積 (B)

非塗装箇所

| MOV支承 1基当たり | | 種別 | -----寸法----- | | | 面数 | NET (%) | 個数 | = | 非塗装面積 (m2) | | | |
|-------------|----------|----|--------------|---|---------|----|---------|----|-----|------------|----|---|------|
| P4(P5)上起点 | | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | × | | |
| ②-4 BASE | 上面 | | 80 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| 〃 | 設置面 | | 200 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.02 |
| ②-6 SOLE | L.FLG設置面 | PL | 200 | × | 337 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.07 |
| 〃 | 下脊設置面 | PL | 200 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.02 |
| | | | | | | | | | | | σ3 | = | 0.12 |

$$(B-1) = \sigma 3 \times 2 \text{ 基}$$

$$= 0.12 \times 2 \text{ 基}$$

$$= 0.24 \text{ m2}$$

非塗装箇所

| FIX支承 1基当たり | | 種別 | -----寸法----- | | | 面数 | NET (%) | 個数 | = | 非塗装面積 (m2) | | | |
|-------------|----------|----|--------------|---|---------|----|---------|----|-----|------------|----|---|------|
| P5上起点・A2上 | | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | × | | |
| ②-4 BASE | 上面 | | 80 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 |
| 〃 | 設置面 | | 200 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.02 |
| ②-7 SOLE | L.FLG設置面 | PL | 200 | × | 337 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.07 |
| 〃 | 下脊設置面 | PL | 200 | × | 80 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.02 |
| | | | | | | | | | | | σ4 | = | 0.12 |

$$(B-2) = \sigma 4 \times 2 \text{ 基}$$

$$= 0.12 \times 2 \text{ 基}$$

$$= 0.24 \text{ m2}$$

$$(B) = (B-1) + (B-2)$$

$$= 0.24 + 0.24$$

$$= \underline{\underline{0.48 \text{ m2}}}$$

3) スロープ上高欄

a) 実塗装面積 (A)

| 形鋼・鋼管 塗装箇所 | 種別 | 規格寸法 | | 長さ (mm) | × | 単位質量 (kg/m) | × | 単位質量 当たり 塗装面積 (m ² /kg) | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 As・Ap (m ²) |
|---------------|----|--------------|--|------------|---|----------------|---|---|---|------------|---|------|------|-------------------------------------|
| | | (mm) | | | | | | | | | | | | |
| ③-1 笠木 | C | 75x45x15x2.3 | | 18750 | × | 3.25 | × | 0.112 | × | 100 | × | 1 | = | 6.83 |
| ③-2 支柱 | ○ | φ 60.5x3.2 | | 800 | × | 4.52 | × | 0.042 | × | 100 | × | 11 | = | 1.67 |
| ③-3 端部 | ○ | φ 60.5x3.2 | | 630 | × | 4.52 | × | 0.042 | × | 100 | × | 2 | = | 0.24 |
| | | | | | | | | | | | | σ1 = | 8.74 | |

| 鋼板 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | 2× 質量Wm (kg) | ÷ | 単位質量 (kg/m ²) | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 Am (m ²) | | |
|------------|----|--------------|---|------------|--------------------|-----|------------------------------|---|------------|---|-----|------|----------------------------------|---|--------------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | | | × | 厚さtm (mm) |
| ③-4 支柱固定 | PL | 75 | × | 150 | × | 4.5 | 0.7948 | ÷ | 35.33 | × | 100 | × | 11 | = | 0.25 |
| | | | | | | | | | | | | σ2 = | 0.25 | | |

| 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | × | 長さ (mm) | × | 面数 | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 Ad (m ²) |
|---------|----|--------------|---|------------|---|------------|---|-----|---|------------|---|------|------|----------------------------------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | | | |
| ③-5 END | PL | 75 | × | 45 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.01 | | |
| ③-6 横枠 | | 40 | × | 1150 | × | 2 | × | 100 | × | 4 | = | 0.37 | | |
| ③-7 // | | 40 | × | 1960 | × | 2 | × | 100 | × | 16 | = | 2.51 | | |
| ③-8 縦枠 | | 30 | × | 380 | × | 2 | × | 100 | × | 20 | = | 0.46 | | |
| | | | | | | | | | | | | σ3 = | 3.35 | |

| エキスパンド メタル 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | × | 単位質量 (kg/m ²) | × | 単位質量 当たり 塗装面積 (m ² /kg) | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 Aex (m ²) | |
|-----------------------|------|--------------|---|------|------------------------------|------|---|-------|------------|-----|----|--------------------|-----------------------------------|------------|
| | | 幅 (mm) | × | | | | | | | | | | | 長さ (mm) |
| ③-9 EX | XS52 | 380 | × | 1080 | × | 4.33 | × | 0.175 | × | 100 | × | 2 | = | 0.62 |
| ③-10 EX | XS52 | 380 | × | 1880 | × | 4.33 | × | 0.175 | × | 100 | × | 8 | = | 4.33 |
| | | | | | | | | | | | | ※計測値より推定近似材料種別にて計算 | σ4 = | 4.95 |

$$(A) = (\sigma 1 + \sigma 2 + \sigma 3 + \sigma 4) \times 2 \text{ (左右)}$$

$$= (8.74 + 0.25 + 3.35 + 4.95) \times 2 = \underline{\underline{34.58 \text{ m}^2}}$$

b) 非塗装面積 (B)

| 非塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | 面数 | NET (%) | 個数 | = | 非塗装面積 (m2) | | | |
|--------------|----|--------------|---|---------|----|---------|----|-----|------------|----|---|------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | × | | |
| ③-1 笠木 設置面 | C | 15 | × | 150 | × | 2 | × | 100 | × | 11 | = | 0.05 |
| ③-4 支柱固定 設置面 | PL | 15 | × | 150 | × | 2 | × | 100 | × | 11 | = | 0.05 |
| 〃 〃 | PL | 60.5 | × | 60.5 | × | 1 | × | 79 | × | 11 | = | 0.03 |
| | | | | | | | | | | σ5 | = | 0.13 |

$$(B) = \sigma 5 \times 2 \text{ (左右)}$$

$$= 0.13 \times 2$$

$$= \underline{\underline{0.26 \text{ m}^2}}$$

(5) 第8径間（螺旋階段）（P2-P6-A4間）

塗装塗替工面積集計表

| 項 目 | | 単位 | 実塗装面積 (A) | 非塗装面積 (B) | 塗装面積 (A)-(B) | 備 考 |
|-------|---------|----------------|--------------|--------------|-----------------|-----|
| 塗装塗替工 | ①階段・踊り場 | m ² | 17.19 | 1.75 | 15.44 | |
| | ②P6橋脚 | m ² | 2.68 | 0.00 | 2.68 | |
| | ③手摺 | m ² | 4.34 | 0.00 | 4.34 | |
| 合 計 | | m ² | 24.21 | 1.75 | 22.46 | |

◆鋼板 実塗装面積：Am(m²)

$$Am = \frac{2 \times Wm}{7.85 \times tm}$$

(単位質量)

Wm： 鋼板の質量(kg)・・・単位質量(kg/m²)×幅(mm)×長さ(mm)×10⁻⁶
tm： 鋼板の厚さ(mm)

◆形鋼 実塗装面積：As(m²)

◆鋼管 実塗装面積：Ap(m²)

$$As \cdot Ap = \text{長さ(mm)} \times 10^{-3} \times \text{単位質量(kg/m)} \times \text{単位質量当たり塗装面積(m}^2/\text{kg)}$$

◆直接計算 実塗装面積：Ad(m²)

$$Ad = \text{幅(mm)} \times \text{長さ(mm)} \times \text{面数}$$

1) 階段・踊り場

a) 実塗装面積 (A)

| 形鋼 塗装箇所 | 種別 | 規格寸法 (mm) | 長さ (mm) | × | 単位質量 (kg/m) | × | 単位質量 当たり | NET | × | 個数 | = | 実塗装面積 | |
|------------|----|--------------|------------|---|----------------|---|------------------------------|-----|-----|----|------|-------|-------------------------|
| | | | | | | | 塗装面積 (m ² /kg) | | | | | (%) | As (m ²) |
| ①-2 BR | L | 40×40×5 | 880 | × | 2.95 | × | 0.0528 | × | 100 | × | 13 | = | 1.78 |
| ①-5 RIB | L | 90×90×7 | 1050 | × | 9.59 | × | 0.0366 | × | 100 | × | 1 | = | 0.37 |
| ①-6 RIB | L | 50×50×6 | 1020 | × | 4.43 | × | 0.0436 | × | 100 | × | 1 | = | 0.20 |
| ①-7 支材 | L | 90×90×7 | 190 | × | 9.59 | × | 0.0366 | × | 100 | × | 1 | = | 0.07 |
| | | | | | | | | | | | σ1 = | 2.42 | |

| 鋼板 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | 2× 質量Wm (kg) | ÷ | 単位質量 (kg/m ²) | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 | | |
|------------|-------|--------------|------------|--------------|--------------------|-----|------------------------------|---|------------|---|------|-------|-------------------------|---|-------|
| | | 幅 (mm) | 長さ (mm) | 厚さtm (mm) | | | | | | | | | Am (m ²) | | |
| ①-1 踏み板 | CH.PL | 734 | × | 926 | × | 4.5 | 50.28 | ÷ | 36.99 | × | 61 | × | 13 | = | 10.78 |
| ①-3 BR | PL | 150 | × | 380 | × | 4.5 | 4.027 | ÷ | 35.33 | × | 68 | × | 13 | = | 1.01 |
| ①-4 踊り場 | CH.PL | 1200 | × | 1330 | × | 4.5 | 118.1 | ÷ | 36.99 | × | 91 | × | 1 | = | 2.91 |
| | | | | | | | | | | | σ2 = | 14.70 | | | |

※縞鋼板 t=4.5mm 単位質量=36.99kg/m²

| 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 | | |
|----------|----|--------------|------------|-----|---|------------|---|-----|---|-------------------------|------|------|
| | | 幅 (mm) | 長さ (mm) | 面数 | | | | | | Ad (m ²) | | |
| ①-8 P2取付 | PL | 170 | × | 200 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.07 |
| | | | | | | | | | | σ3 = | 0.07 | |

$$\begin{aligned}
 (A) &= \sigma 1 + \sigma 2 + \sigma 3 \\
 &= 2.42 + 14.70 + 0.07 = \underline{\underline{17.19 \text{ m}^2}}
 \end{aligned}$$

b) 非塗装面積 (B)

| 非塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | 面数 | NET (%) | 個数 | = | 非塗装面積 (m2) |
|---------|--------|--------------|---------|------|---------|-----|-------|------------|
| | | 幅 (mm) | 長さ (mm) | | | | | |
| ①-1 踏み板 | BR設置面 | CH.PL | 40 | 880 | 1 | 100 | 13 | 0.46 |
| ①-2 BR | 踏み板設置面 | L | 40 | 880 | 1 | 100 | 13 | 0.46 |
| 〃 | PL設置面 | L | 40 | 370 | 1 | 100 | 13 | 0.19 |
| ①-3 BR | L設置面 | PL | 40 | 370 | 1 | 100 | 13 | 0.19 |
| ①-4 踊り場 | 下面 | CH.PL | 150 | 1200 | 1 | 94 | 1 | 0.17 |
| 〃 | RIB設置面 | CH.PL | 90 | 1050 | 1 | 100 | 1 | 0.09 |
| 〃 | 〃 | CH.PL | 50 | 1020 | 1 | 100 | 1 | 0.05 |
| ①-5 RIB | 踊り場設置面 | L | 90 | 1050 | 1 | 100 | 1 | 0.09 |
| ①-6 RIB | 〃 | L | 50 | 1020 | 1 | 100 | 1 | 0.05 |
| | | | | | | | (B) = | 1.75 |

2) P6橋脚

a) 実塗装面積 (A)

| 鋼管 塗装箇所 | 種別 | 規格寸法 (mm) | 長さ (mm) | × | 単位質量 (kg/m) | × | 単位質量 当たり 塗装面積 (m ² /kg) | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 Ap (m ²) |
|------------|----|--------------|------------|---|----------------|---|---|---|------------|---|----|------|----------------------------------|
| ②-2 支柱 | ○ | φ 216.3x4.5 | 3880 | × | 23.50 | × | 0.0289 | × | 100 | × | 1 | = | 2.64 |
| | | | | | | | | | | | | σ1 = | 2.64 |

| 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | × | 面数 | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 Ad (m ²) |
|---------|----|--------------|---|------------|---|----|---|------------|---|----|------|----------------------------------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | |
| ②-1 TOP | PL | 216 | × | 216 | × | 1 | × | 79 | × | 1 | = | 0.04 |
| | | | | | | | | | | | σ2 = | 0.04 |

$$(A) = \sigma 1 + \sigma 2$$

$$= 2.64 + 0.04 = \underline{\underline{2.68 \text{ m}^2}}$$

b) 非塗装面積 (B)

計上なし

3) 手摺

a) 実塗装面積 (A)

| 塗装箇所 | 種別 | -----寸法----- | | | × | 面数 | × | NET (%) | × | 個数 | = | 実塗装面積 Ad (m ²) |
|---------------|------|--------------|---|------------|---|----|---|------------|---|----|-------|----------------------------------|
| | | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | | | | | | | | |
| ③-1 手摺(螺旋部) | PIPE | φ 46 | × | 9710 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 1.40 |
| ③-2 縦鋼棒(//) | SR | φ 19 | × | 720 | × | 1 | × | 100 | × | 8 | = | 0.34 |
| ③-3 // (//) | SR | φ 19 | × | 660 | × | 1 | × | 100 | × | 2 | = | 0.08 |
| ③-4 // (//) | SR | φ 19 | × | 700 | × | 1 | × | 100 | × | 35 | = | 1.46 |
| ③-5 手摺(県道側) | PIPE | φ 46 | × | 2040 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.29 |
| ③-6 縦鋼棒(//) | SR | φ 19 | × | 850 | × | 1 | × | 100 | × | 6 | = | 0.30 |
| ③-7 手摺(P2上) | PIPE | φ 46 | × | 1180 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.17 |
| ③-8 縦鋼棒(//) | SR | φ 19 | × | 710 | × | 1 | × | 100 | × | 7 | = | 0.30 |
| | | | | | | | | | | | (A) = | <u>4.34 m²</u> |

b) 非塗装面積 (B)

計上なし

3.5 腐食対策工

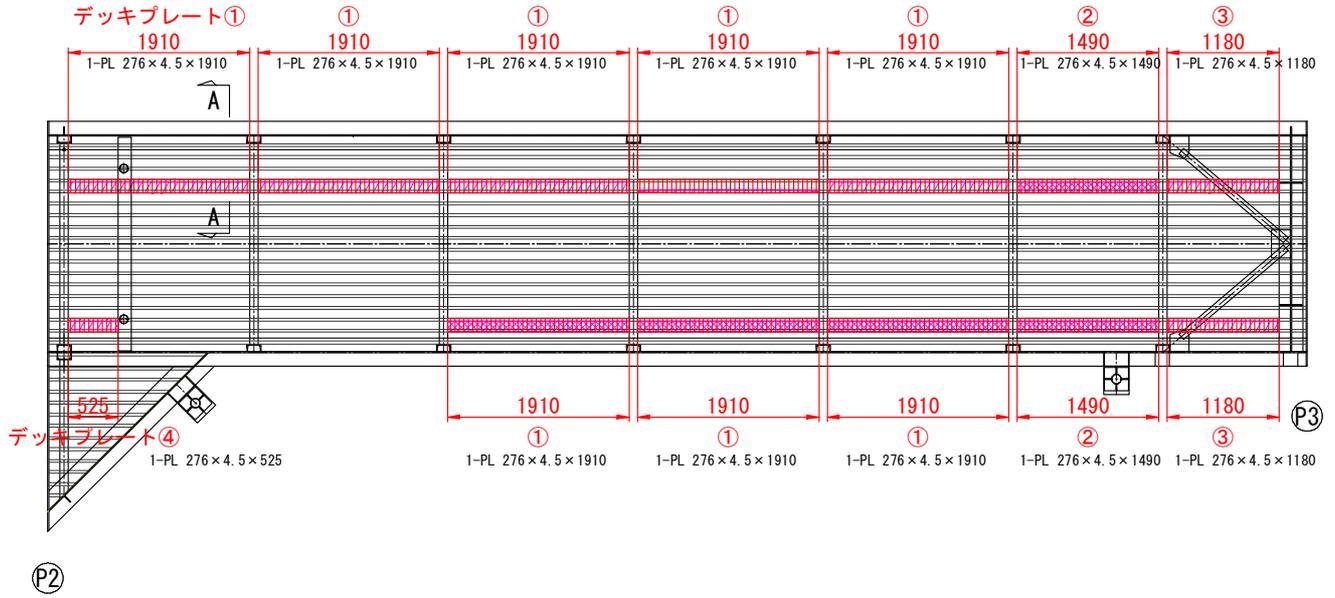
3.5.1 当て板補修工

(1) デッキプレート部

3径間

平面図

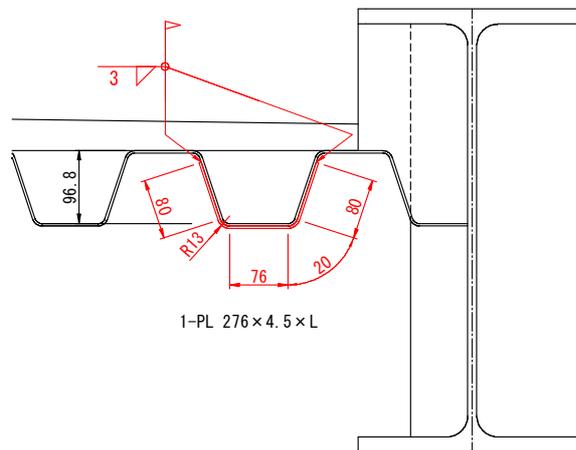
当板補修工（溶接）



当板詳細図

A-A 断面図

(デッキプレート①～④)



1) 当て板補修工数量(溶接)

| 部材名 | 種別 | 厚さ (mm) | 幅 (mm) | × | 長さ (mm) | 個数 | WT/m | WT/1個 | 面積 (m ²) | 質量 (kg) | 材質 |
|----------|----|------------|-----------|---|------------|----|--------|--------|-------------------------|------------|--------|
| デッキプレート① | PL | 4.5 | 276 | × | 1910 | 8 | 13.945 | 26.635 | 4.217 | 213.08 | SM400A |
| デッキプレート② | PL | 4.5 | 276 | × | 1490 | 2 | 13.945 | 20.778 | 0.822 | 41.56 | SM400A |
| デッキプレート③ | PL | 4.5 | 276 | × | 1180 | 2 | 13.945 | 16.455 | 0.651 | 32.91 | SM400A |
| デッキプレート④ | PL | 4.5 | 276 | × | 525 | 1 | 13.945 | 7.321 | 0.145 | 7.32 | SM400A |

合計

| 部材名 | 種別 | 個数 | 面積(m ²) | 質量(kg) |
|----------|---------------------|----|---------------------|--------|
| デッキプレート① | PL 276 × 4.5 × 1910 | 8 | 4.217 | 213.08 |
| デッキプレート② | PL 276 × 4.5 × 1490 | 2 | 0.822 | 41.56 |
| デッキプレート③ | PL 276 × 4.5 × 1180 | 2 | 0.651 | 32.91 |
| デッキプレート④ | PL 276 × 4.5 × 525 | 1 | 0.145 | 7.32 |
| 計 | | 13 | 5.835 | 294.87 |

2) 近接調査計測工

A= 1) 当て板補修工数量より 5.8 m²

3) 現場溶接工

| 種別 | サイズ | 長さ(mm) | 箇所 (n × 2) | 溶接延長(m) | 6mm換算率 | 6mm換算長(m) | 摘要 |
|-----|-----|--------|---------------|---------|--------|-----------|----------|
| すみ肉 | 3 | 1910 | 16 | 30.560 | 0.500 | 15.280 | デッキプレート① |
| すみ肉 | 3 | 276 | 16 | 4.416 | 0.500 | 2.208 | " (端部) |
| すみ肉 | 3 | 1490 | 4 | 5.960 | 0.500 | 2.980 | デッキプレート② |
| すみ肉 | 3 | 276 | 4 | 1.104 | 0.500 | 0.552 | " (端部) |
| すみ肉 | 3 | 1180 | 4 | 4.720 | 0.500 | 2.360 | デッキプレート③ |
| すみ肉 | 3 | 276 | 4 | 1.104 | 0.500 | 0.552 | " (端部) |
| すみ肉 | 3 | 525 | 2 | 1.050 | 0.500 | 0.525 | デッキプレート④ |
| すみ肉 | 3 | 276 | 2 | 0.552 | 0.500 | 0.276 | " (端部) |
| 合計 | | | Σ L= | 49.47 | Σ L= | 24.73 | |

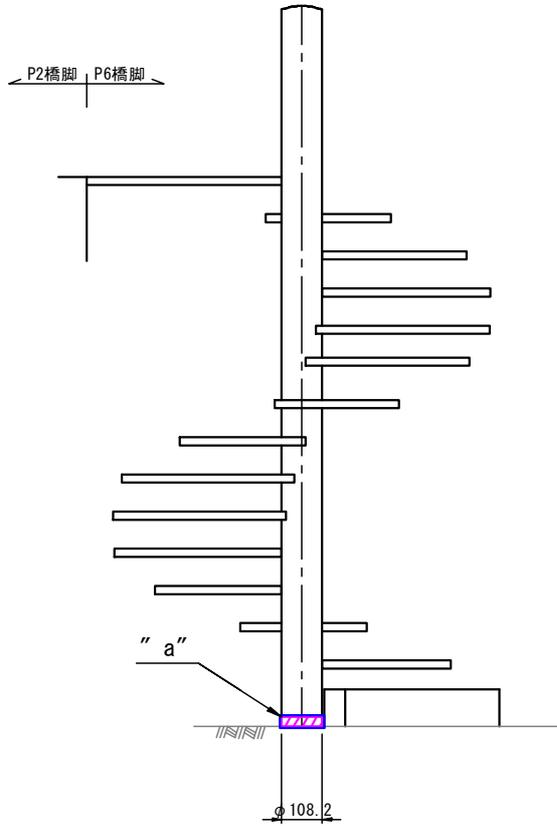
溶接延長合計 49.5 m

6mm換算長合計 24.7 m

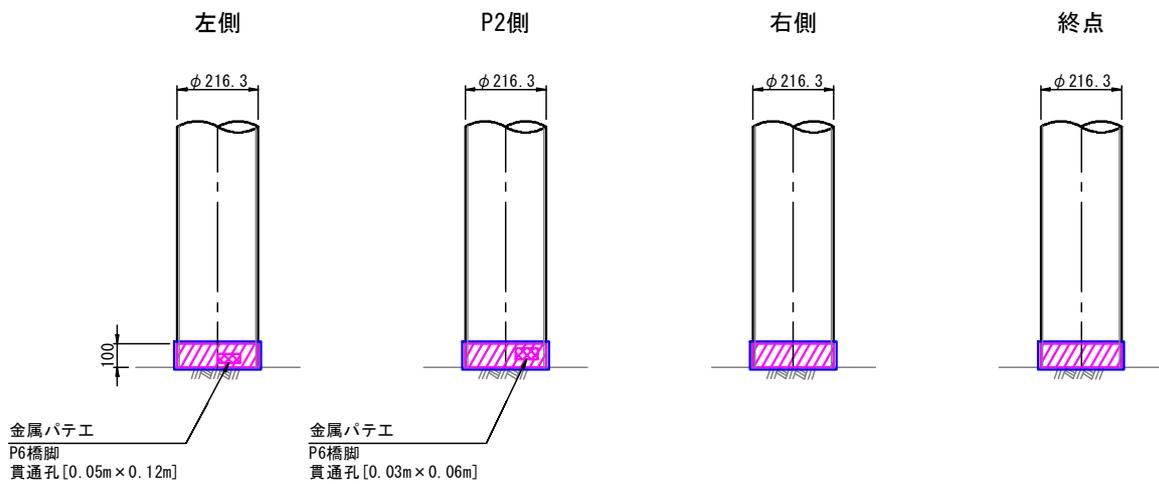
3.5.2 セラミック金属補修工

8径間 (P6橋脚)

正面図



"a" 部
P6橋脚基部



(1) 金属パテ工面積

| 補修箇所 | 幅(mm) | × | 長さ(mm) | × | 面数 | × | ネット(%) | × | 個数 | = | 面積 |
|-----------|-------|---|--------|---|----|---|--------|---|----|---|---------------------|
| 8径間 P2-P6 | | | | | | | | | | | |
| P6橋脚 | φ 216 | × | 100 | × | 1 | × | 100 | × | 1 | = | 0.07 m ² |
| | | | | | | | | | Σ | = | 0.07 m ² |

1) 施工面積

$$A = (1) \text{ 金属パテ面積より} \quad = \quad \underline{0.07 \text{ m}^2}$$

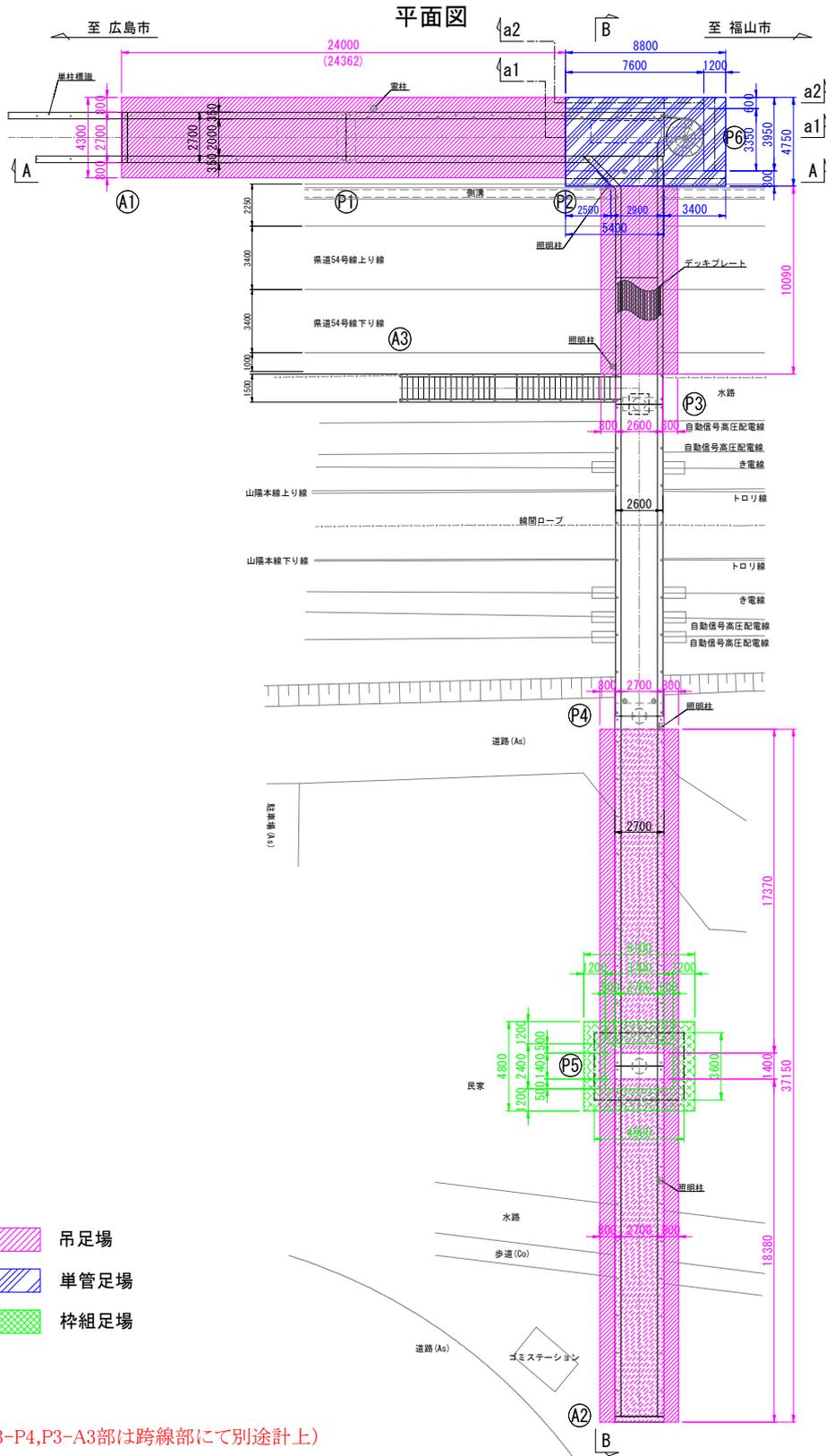
2) 金属パテ(ラスタップ1100シリーズ) $t = 2.4 \text{ mm}$ (※ 1mmあたり 2.2kg/m²)

$$N = 0.07 \times 5.28 \times 1.05 = 0.39 \text{ kg} \quad \underline{\underline{= 1.00 \text{ kg}}}$$

(kg) (ロス率)

※必要材料は1kg単位とする

4. 仮設工計算書



側面図

A-A
A1-P2間 (県道側)

a2-a2
P2部

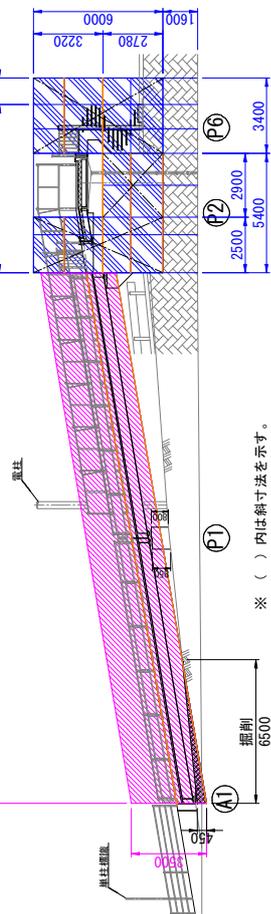
a1-a1
P2部 (桁下)

24000
(24362)

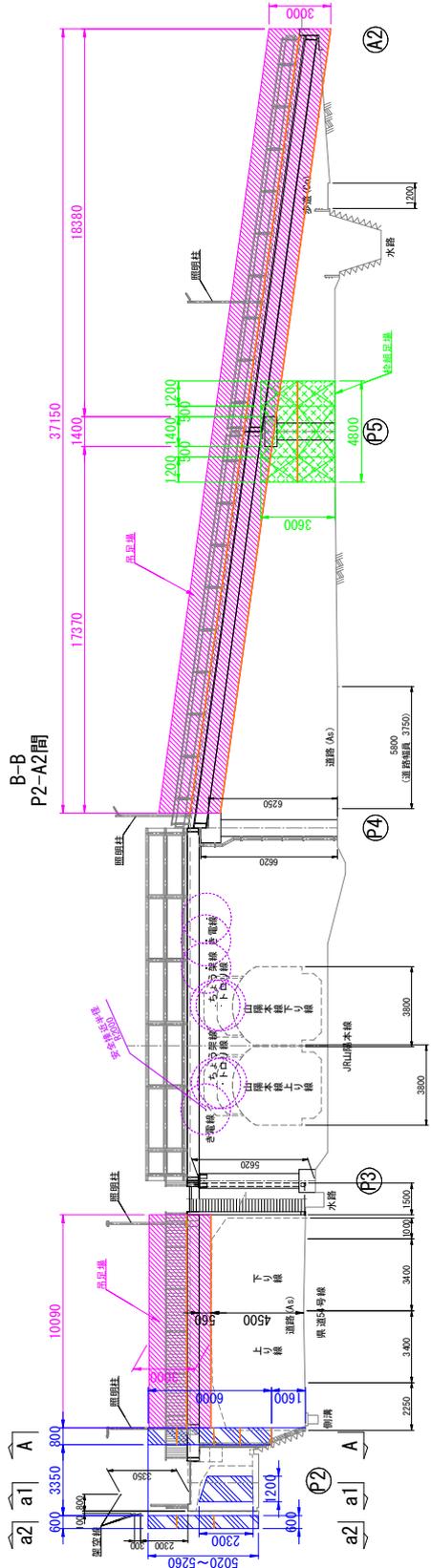
8800
7600
1200

500
4000
2200
1200

7600
1200

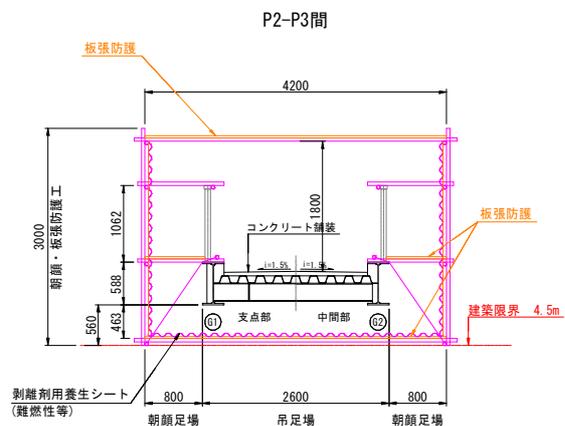
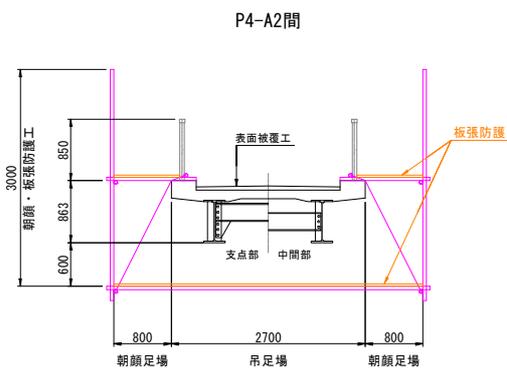
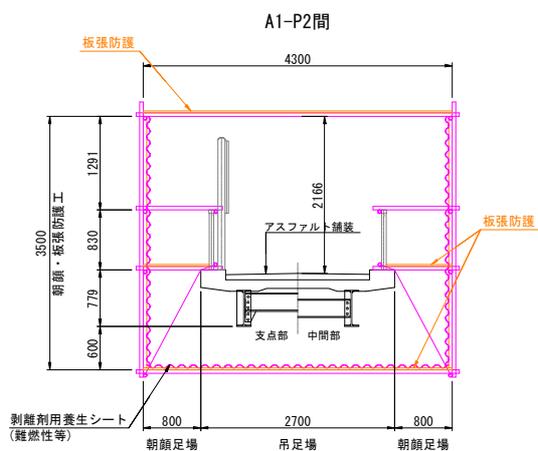


※ () 内は斜寸法を示す。



(※P3-P4,P3-A3部は跨線部にて別途計上)

断面図



(1) 掘削工

1) 人力掘削

・A1橋台部

$$V = \frac{0.45 \times 6.50}{\text{高さ} \quad \text{長さ}} \div 2 \times 2.70 = \underline{\underline{4.0 \text{ m}^3}} \quad \text{幅}$$

2) 人力積込

$$V = 1) \text{ 人力掘削に準ずる} = \underline{\underline{4.0 \text{ m}^3}}$$

3) 人力運搬

$$V = 1) \text{ 人力掘削に準ずる} = \underline{\underline{4.0 \text{ m}^3}}$$

(2) 吊足場仮設工

1) 吊足場 [桁高 $h < 1.5$] 【朝顔・朝顔防護工、床面のシート張防護工は別途計上】

(昼間施工)

・A1-P2間

$$a1 = 2.70 \times 24.00 = 64.8 \text{ m}^2$$

・P4-A2間

$$a3 = 2.70 \times (17.37 + 18.38) = 96.5 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a = 64.8 + 96.5 = \underline{\underline{161.3 \text{ m}^2}}$$

(夜間施工)

・P2-P3間

$$a2 = 2.60 \times 10.09 = \underline{\underline{26.2 \text{ m}^2}}$$

2) 床面シート張防護 [吊足場用]

(昼間施工)

$$a = \text{吊足場面積 } \Sigma a \text{ に準じる} = \underline{\underline{161.3 \text{ m}^2}}$$

(夜間施工)

$$a = \text{吊足場面積 } \Sigma a \text{ に準じる} = \underline{\underline{26.2 \text{ m}^2}}$$

3) 片側朝顔防護足場 【シート+板張防護】

(昼間施工)

・A1-P2間

$$a1 = 0.80 \times 24.00 \times 2 = 38.4 \text{ m}^2$$

・P4-A2間

$$a3 = 0.80 \times 37.15 \times 2 = 59.4 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a = 38.4 + 59.4 = \underline{97.8 \text{ m}^2}$$

(夜間施工)

・P2-P3間

$$a2 = 0.80 \times 10.09 \times 2 = \underline{16.1 \text{ m}^2}$$

4) 湿式塗膜剥離剤工用養生シート

$$A = W \times L$$

A: 剥離剤工用養生シート必要面積

W: 全幅員 (m)

L: 橋長または必要長 (m)

(昼間施工)

・A1-P2間

$$a1 = 4.30 \times 24.00 = \underline{103.2 \text{ m}^2}$$

(夜間施工)

・P2-P3間

$$a2 = 4.20 \times 10.09 = \underline{42.4 \text{ m}^2}$$

5) 板張り防護(上面)

(昼間施工)

・A1-P2間

$$a1 = 4.30 \times 24.362 = \underline{104.8 \text{ m}^2}$$

(夜間施工)

・P2-P3間

$$a2 = 4.20 \times 10.09 = \underline{42.4 \text{ m}^2}$$

(3) 単管足場 (夜間施工)

1) 単管足場

・P2(防護あり)

$$a1 = 2.50 \times 6.00 = 15.0 \text{ 掛m}^2$$

$$a2 = 2.90 \times 2.78 = 8.1 \text{ 掛m}^2$$

$$a3 = 3.40 \times 6.00 = 20.4 \text{ 掛m}^2$$

$$a4 = 3.95 \times 5.02 = 19.8 \text{ 掛m}^2$$

$$a5 = 7.600 \times (5.02 + 5.26) / 2 = 39.1 \text{ 掛m}^2$$

$$a6 = 2.30 \times 4.00 = 9.2 \text{ 掛m}^2$$

$$\Sigma a = a1 \sim a6 = \underline{111.6 \text{ 掛m}^2}$$

2) 床面シート張防護

・P2

$$a1 = 4.750 \times 8.800 = 41.8 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a = 41.8 = \underline{41.8 \text{ m}^2}$$

3) 湿式塗膜剥離剤工用養生シート(床面のみ)

※床面シート張防護面積計算書に準じる

$$\Sigma a = \begin{matrix} 41.8 \\ a1 \end{matrix} = \underline{41.8 \text{ m}^2}$$

4) 板張り防護

正面・側面 ※単管足場(防護あり)面積計算書に準じる

$$a1 = \begin{matrix} 15.0 & + & 8.1 & + & 20.4 & + & 19.8 & + & 39.1 \\ a1 & & a2 & & a3 & & a4 & & a5 \end{matrix} = 102.4 \text{ 掛m}^2$$

上面

・P2

$$a2 = 4.750 \times 8.800 = 41.8 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a = 102.4 + 41.8 = \underline{144.2 \text{ m}^2}$$

5) シート張防護(側面)

$$\Sigma a = \text{板張り防護面積計算書 } a1 \text{ に準じる} = \underline{102.4 \text{ 掛m}^2}$$

(4) 枠組足場

・P5

$$a = (4.80 + 3.60) \times 2 \times 3.60 = \underline{60.5 \text{ 掛m}^2}$$

(5) 暴露対策工

1) 吊り足場

(昼間施工)

・A1-P2間

$$v1 = 3.50 \times 4.30 \times 24.00 = 361.2 \text{ m}^3$$

(夜間施工)

・P2-P3間

$$v2 = 3.00 \times 4.20 \times 10.090 = 127.1 \text{ m}^3$$

2) 単管足場

・P2

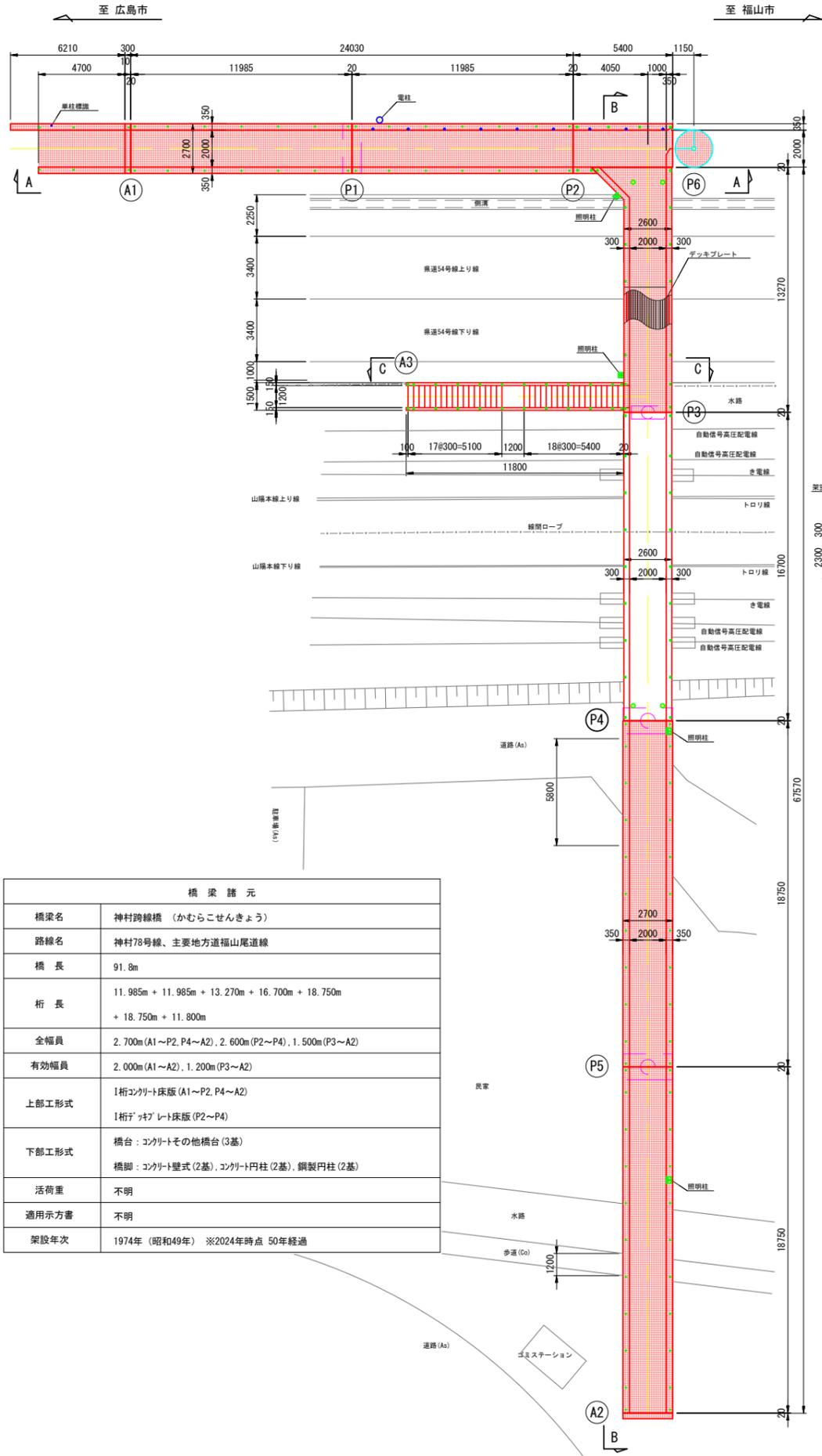
$$v3 = 6.00 \times 4.750 \times 8.800 = 250.8 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v = v1 \sim v3 = \underline{739.1 \text{ m}^3}$$

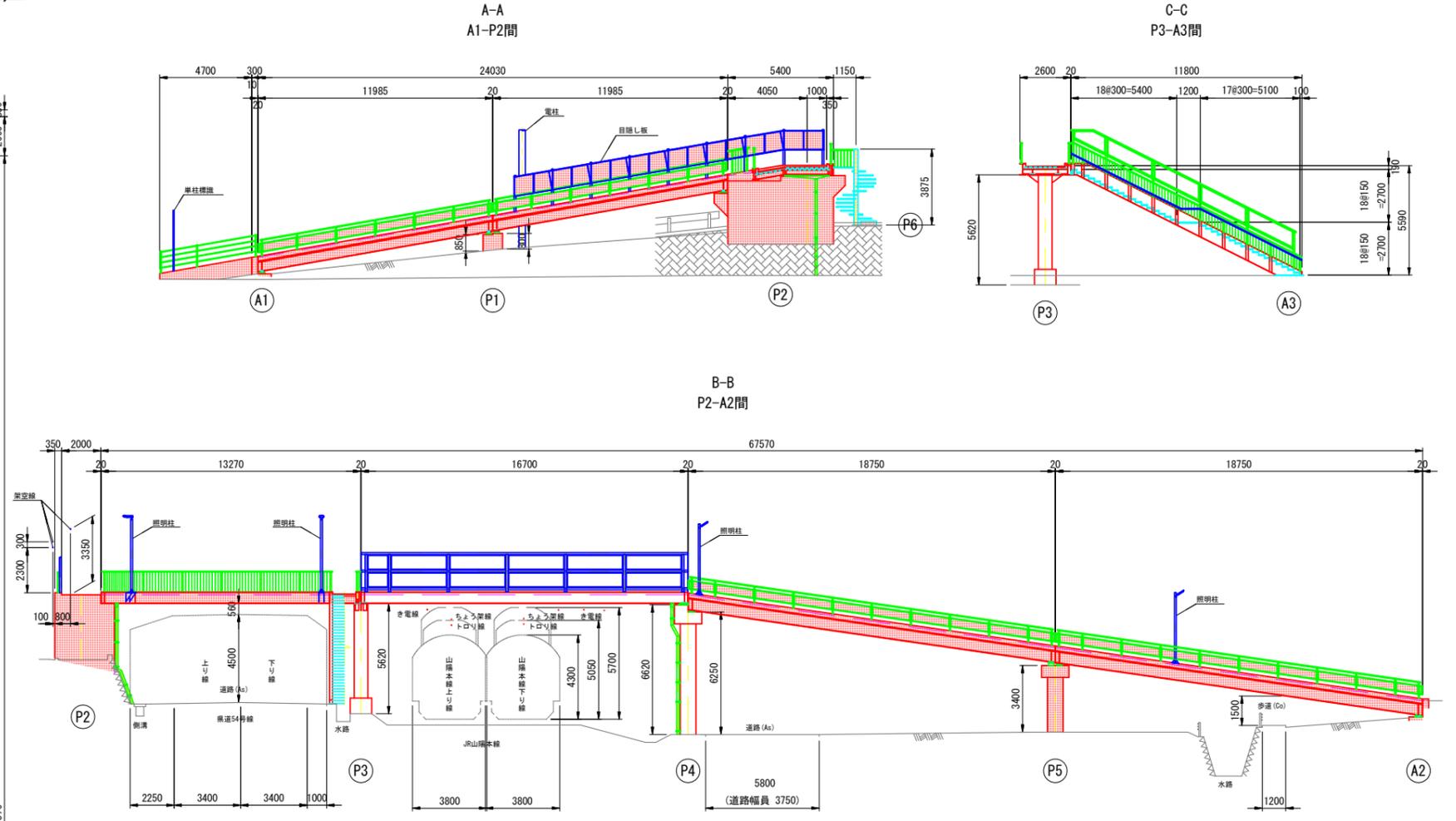
神村跨線橋 現況一般図(その1)

S=1:150

平面図

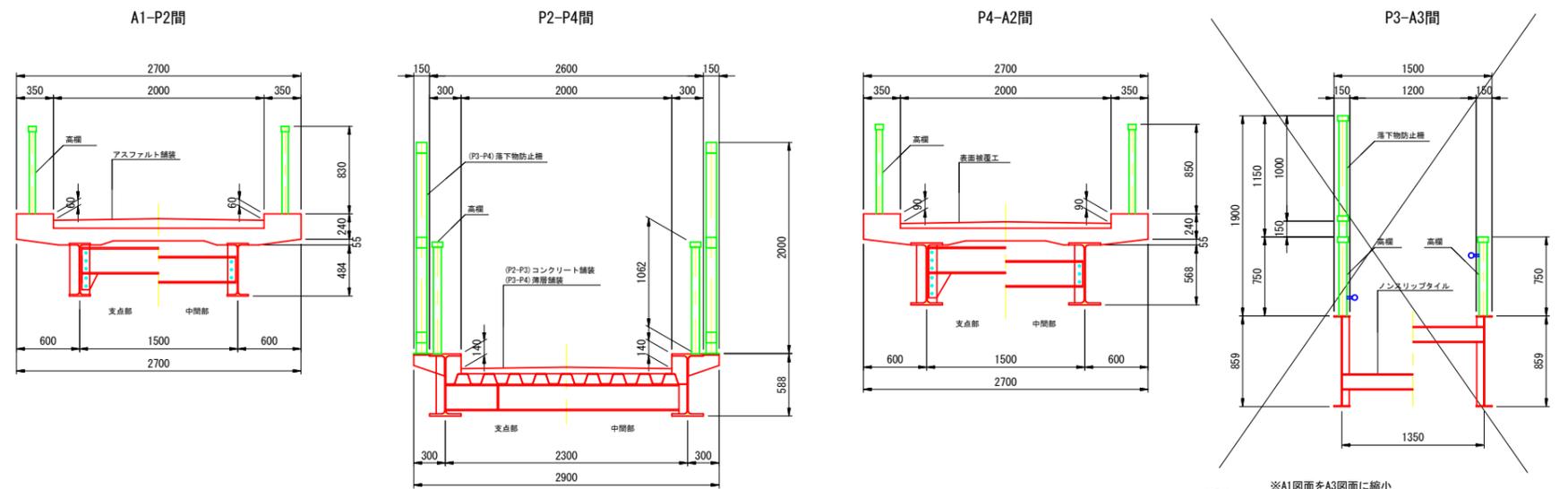


側面図



断面図

S=1:30



令和7年度
国補

※A1図面をA3図面に縮小

| | |
|-------|------------------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) |
| 図面名 | 神村跨線橋 現況一般図(その1) |
| 作成年月日 | 令和7年5月 |
| 縮尺 | 図示 図面番号 1/41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 |
| 事業者名 | 福山市 |

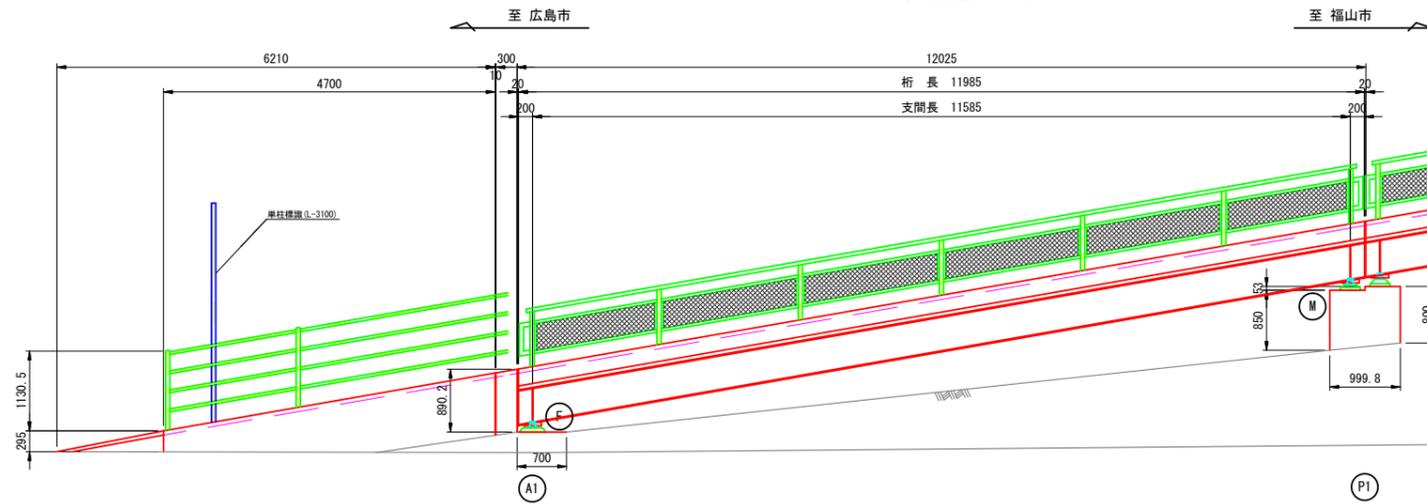
注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

神村跨線橋 現況一般図(その2)

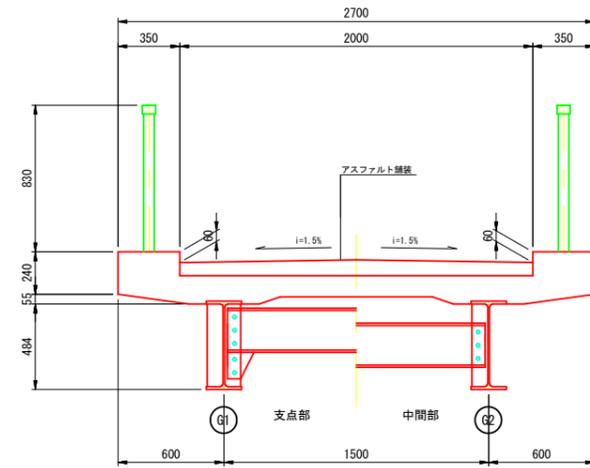
S=1:50

1径間(A1-P1)

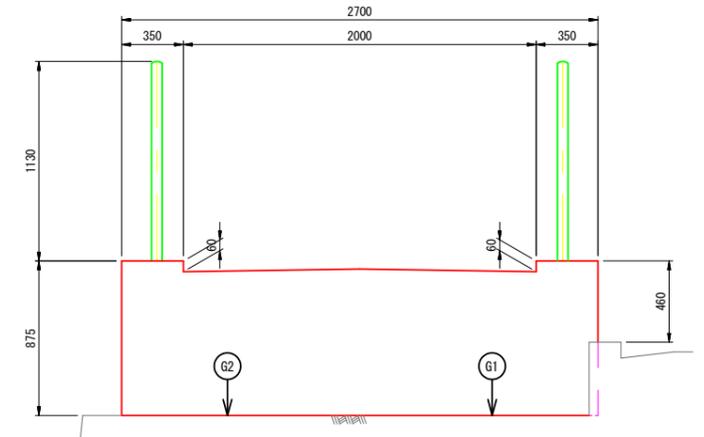
側面図 S=1:50



断面図 S=1:20

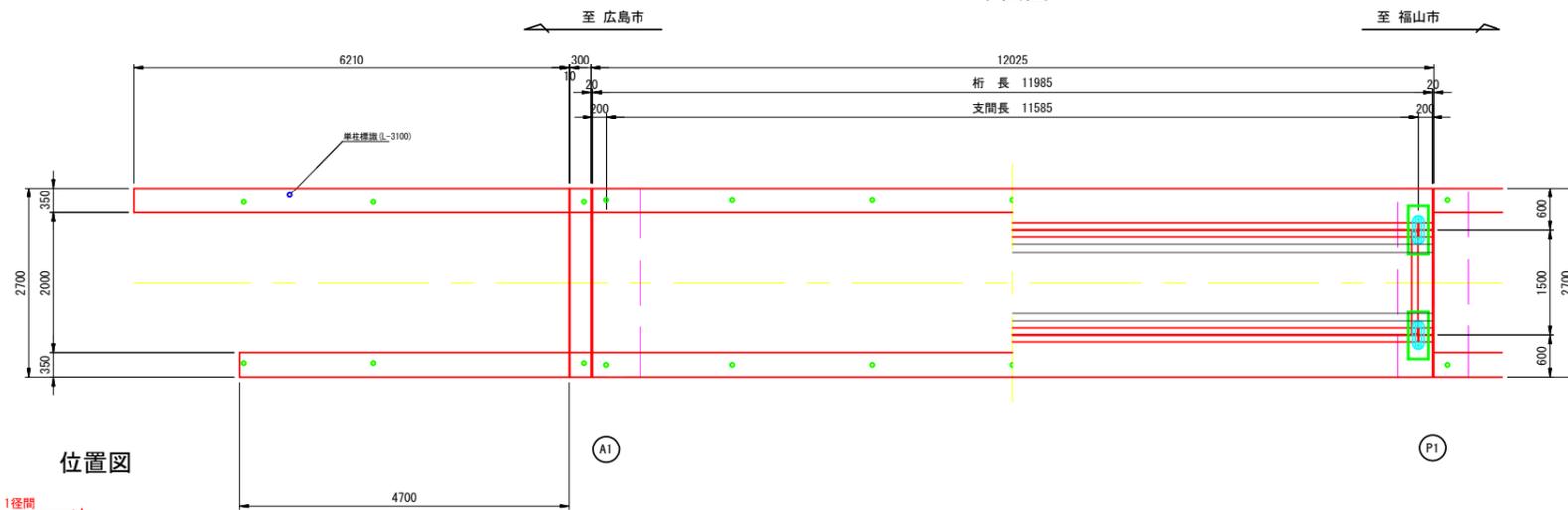


A1橋台 S=1:20



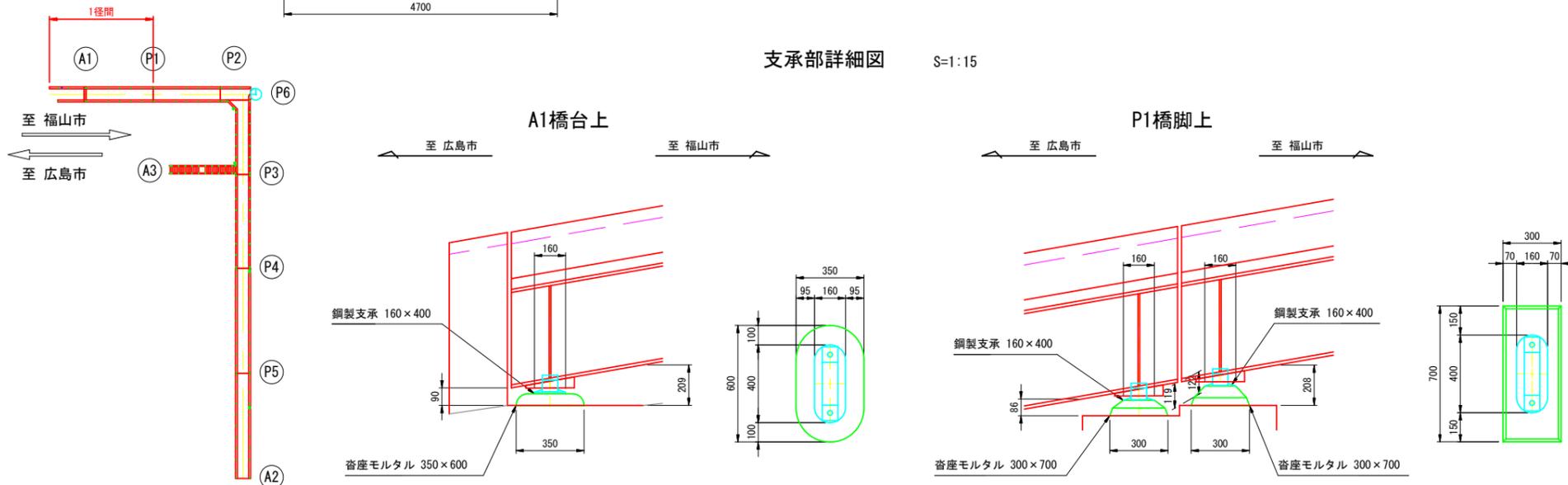
P1橋脚 S=1:20

平面図 S=1:50



位置図

支承部詳細図 S=1:15



支承部 h 寸法 (mm)

| | A1 | P1 (A1) | P1 (P2) |
|--------|----|---------|---------|
| 支承 | 65 | 57 | 57 |
| 沓座モルタル | 60 | 80 | 100 |

注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

※A1図面をA3図面に縮小

| | | | |
|-------|------------------|------|--------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 現況一般図(その2) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 2 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

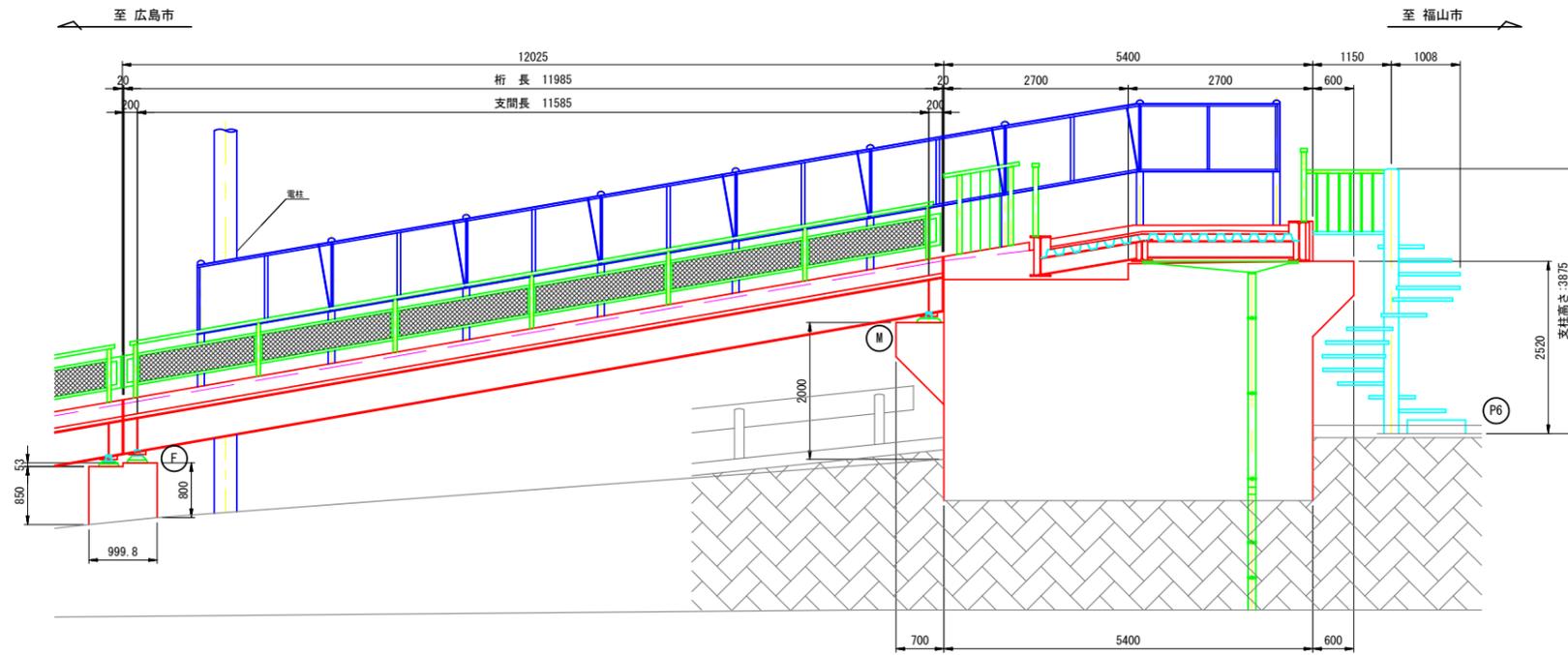
令和7年度
国補

神村跨線橋 現況一般図(その3)

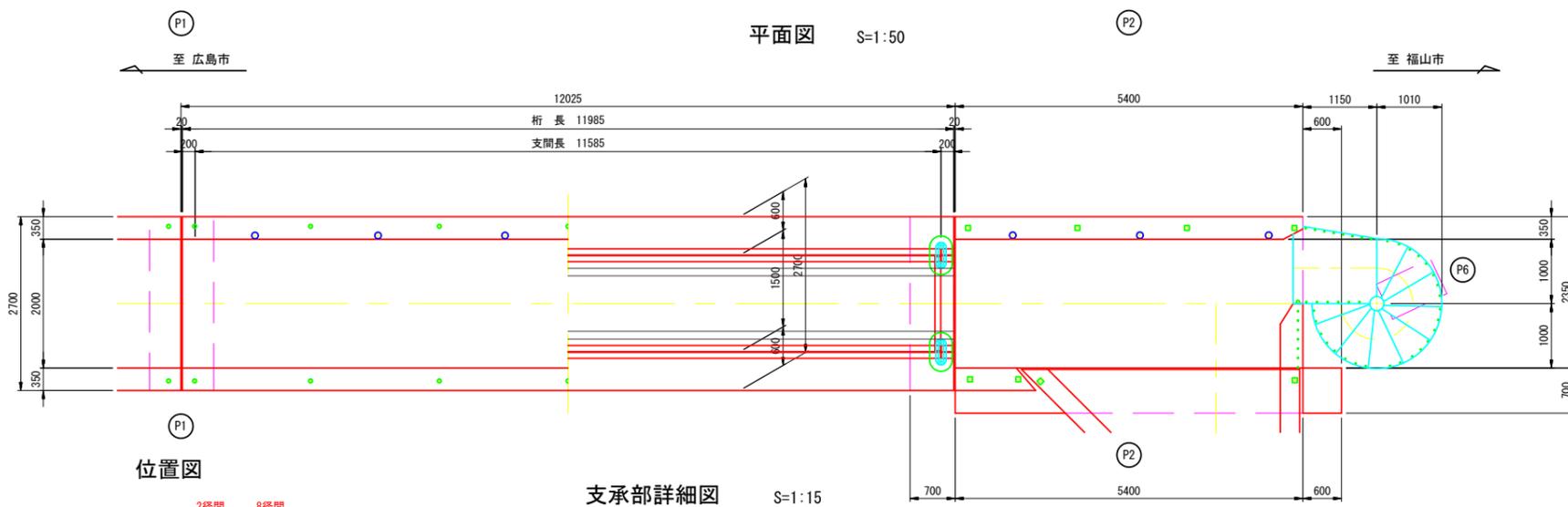
S=1:50

側面図 S=1:50

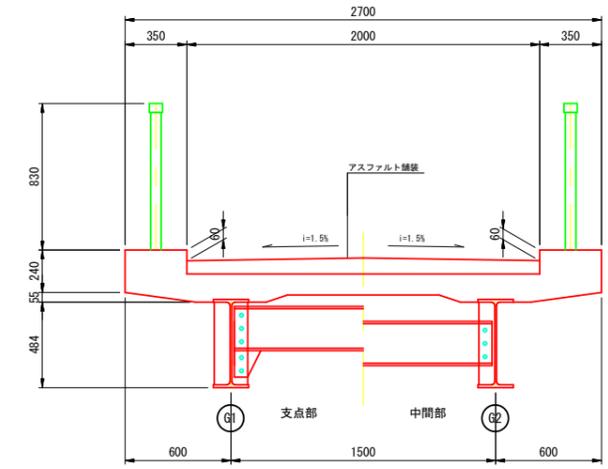
2径間(P1-P2), 8径間(P2-P6)



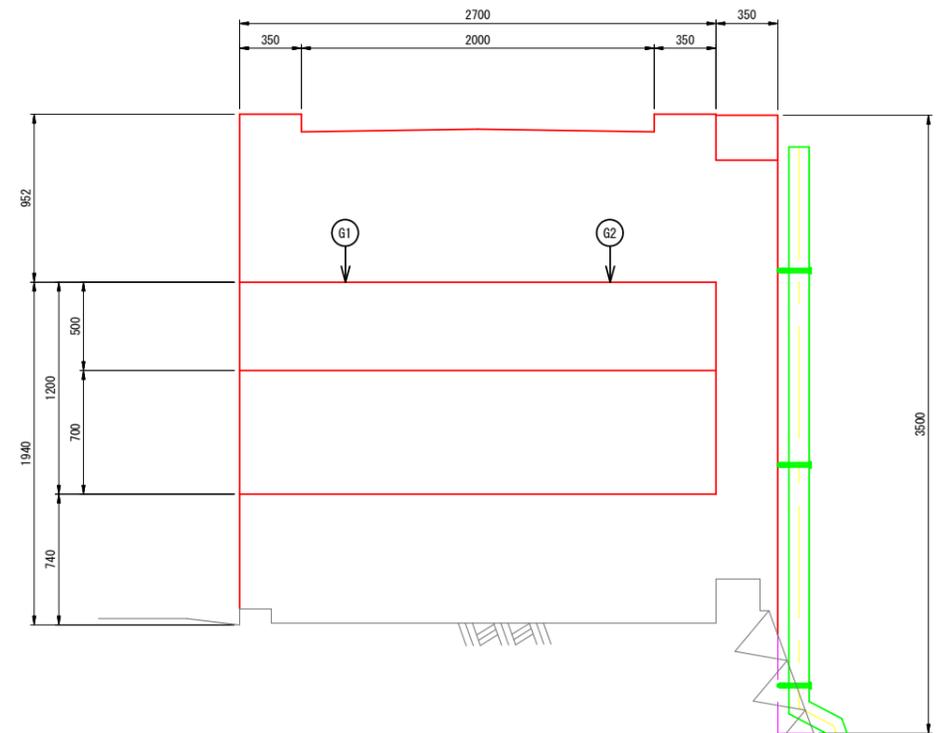
平面図 S=1:50



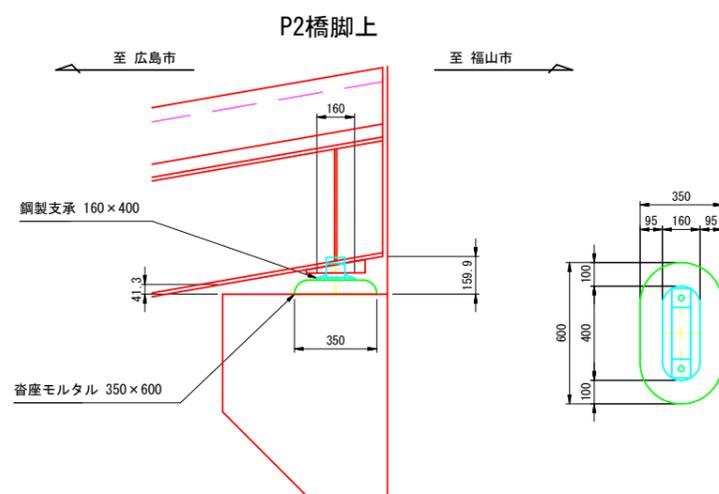
断面図 S=1:20



P2橋脚 S=1:20



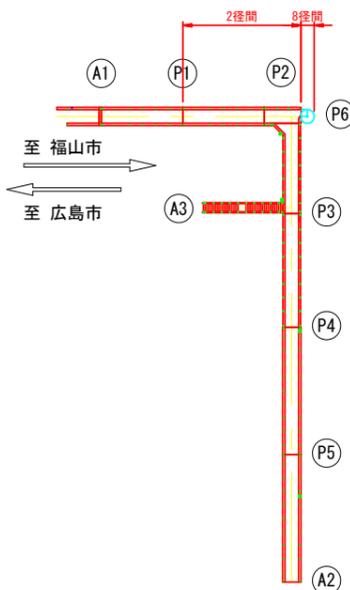
支承部詳細図 S=1:15



支承部 h 寸法 (mm)

| | P2 (P1) |
|--------|---------|
| 支承 | 65 |
| 沓座モルタル | 60 |

位置図



令和7年度
国補

※A1図面をA3図面に縮小

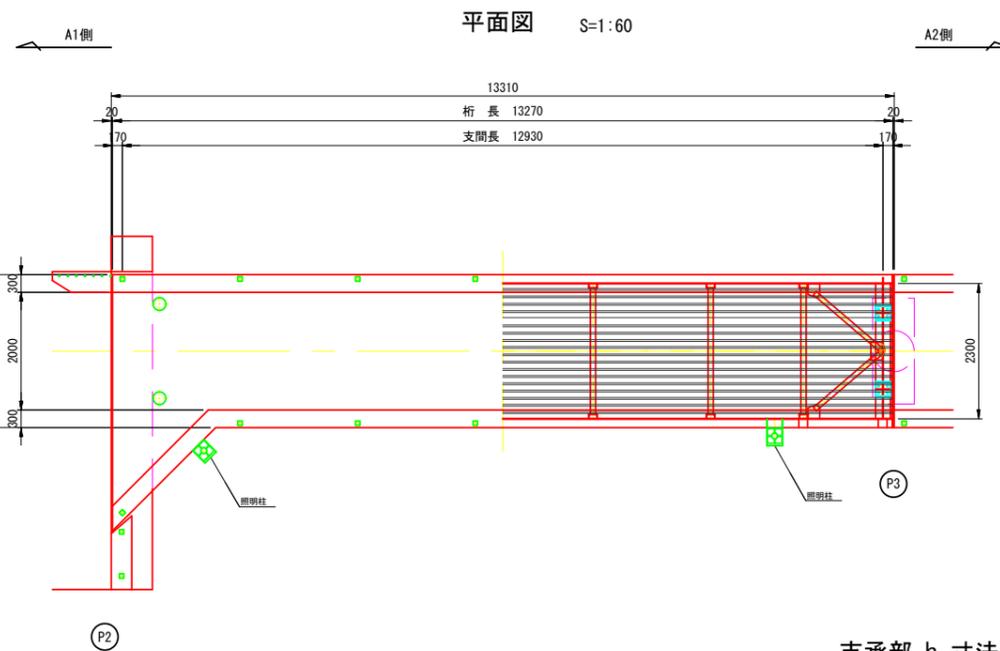
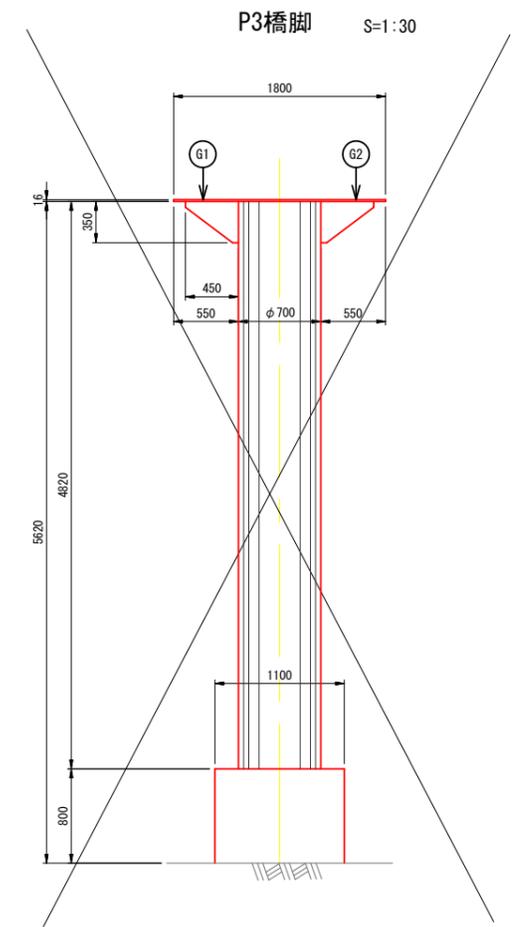
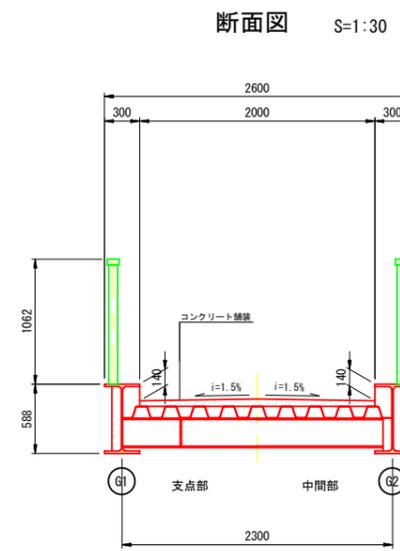
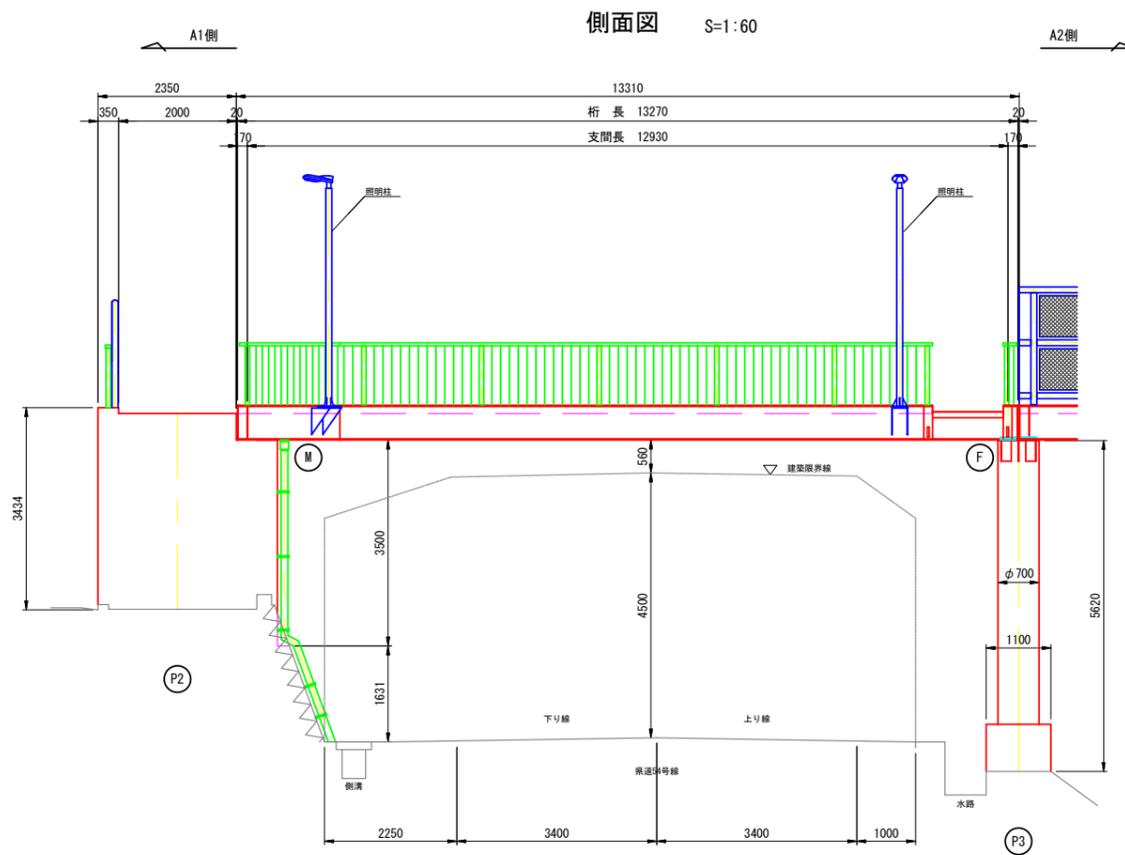
| | | | |
|-------|------------------|------|--------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 現況一般図(その3) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 3 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

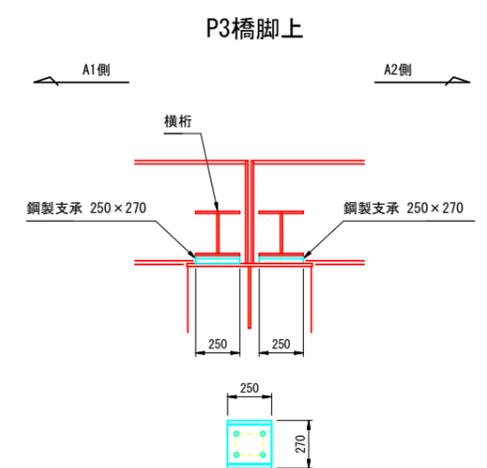
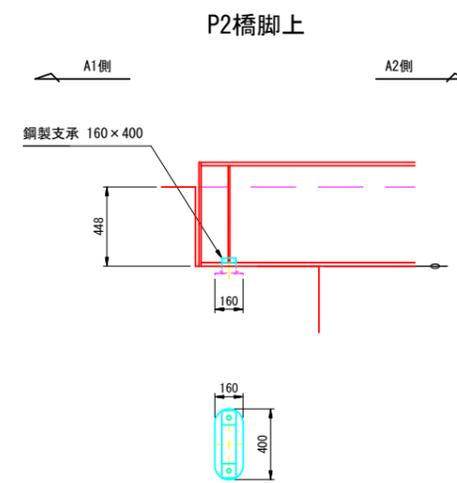
神村跨線橋 現況一般図(その4)

S=1:60

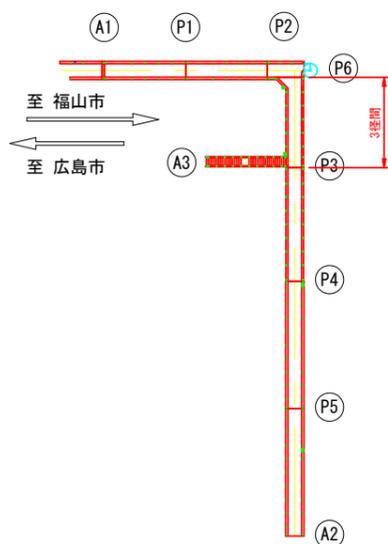
3径間(P2-P3)



支承部詳細図 S=1:20



位置図



支承部 h 寸法

| | P2 (P3) | P3 (P2) | P3 (P4) |
|--------|---------|---------|---------|
| 支承 | 0 | 45 | 45 |
| 寄座モルタル | - | - | - |

(mm)

注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

※A1図面をA3図面に縮小

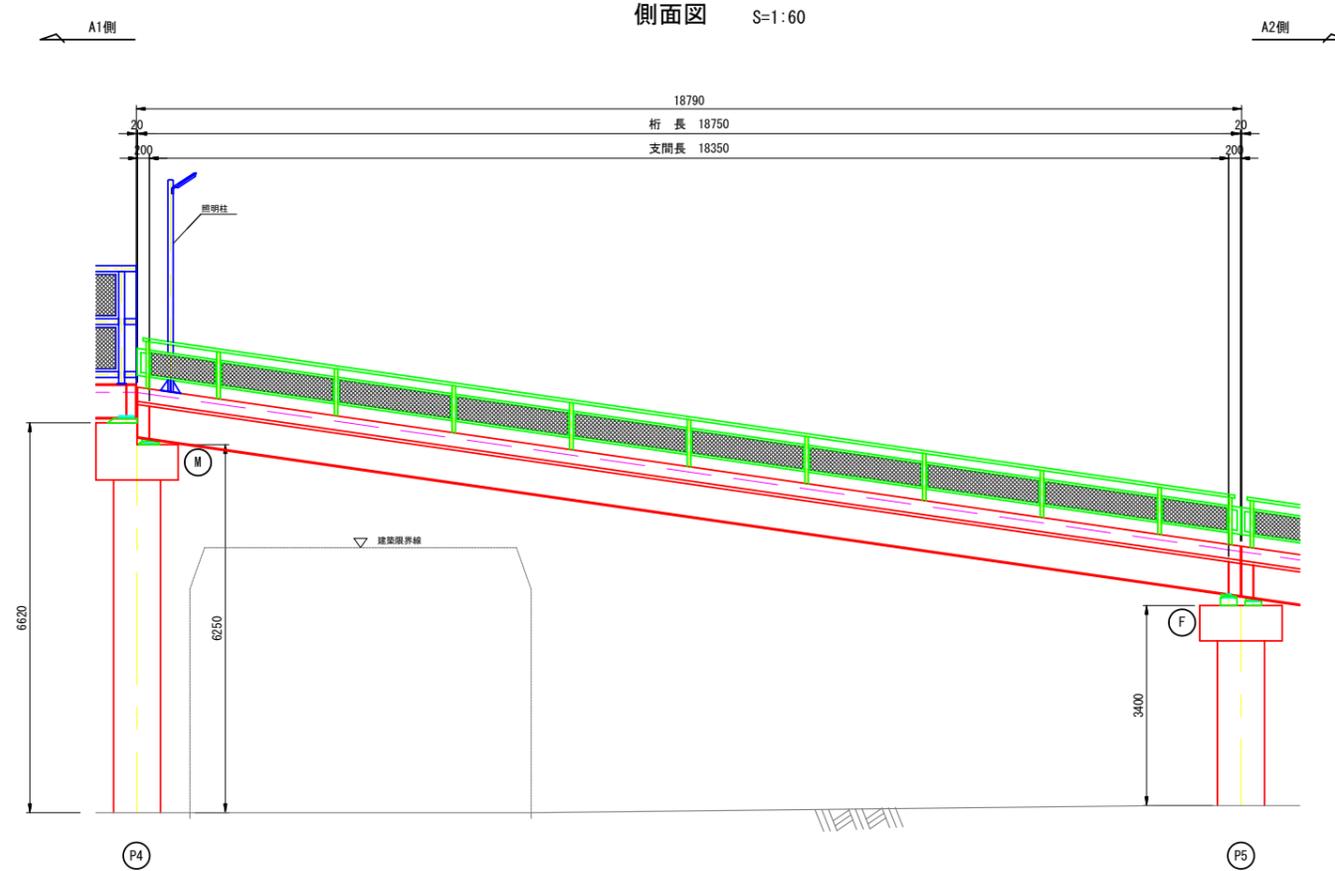
| | | | |
|-------|------------------|------|--------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 現況一般図(その4) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 4 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

令和7年度
国補

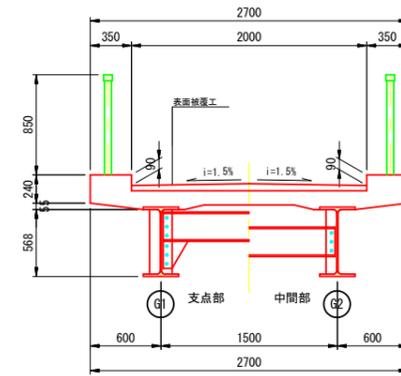
神村跨線橋 現況一般図(その6)

S=1:60

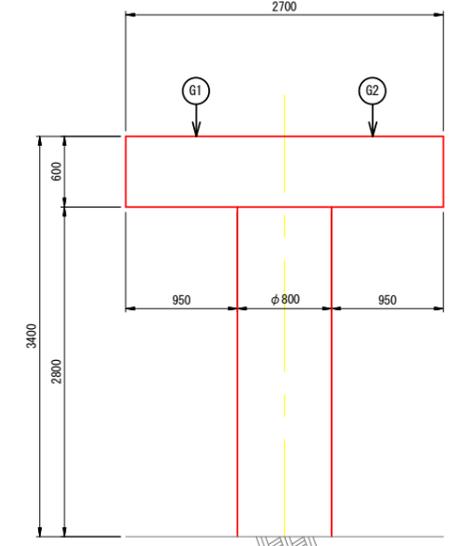
5径間(P4-P5)



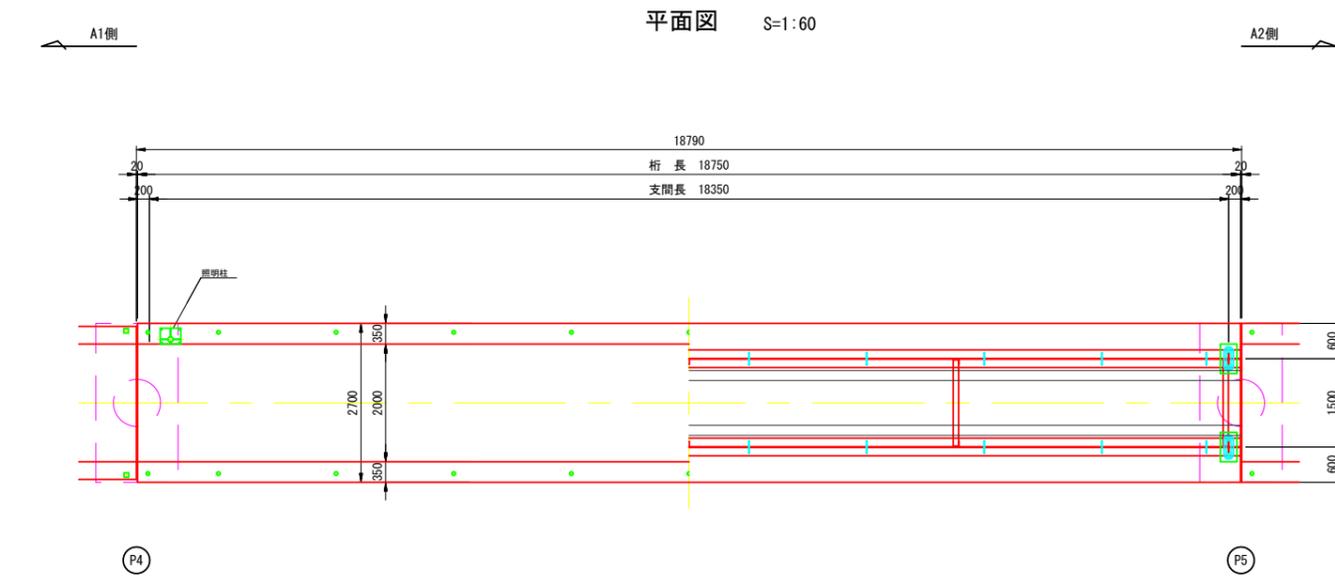
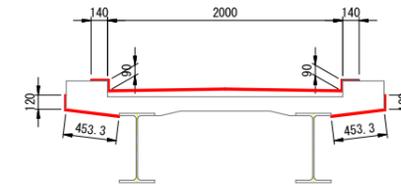
断面図 S=1:30



P5橋脚 S=1:30

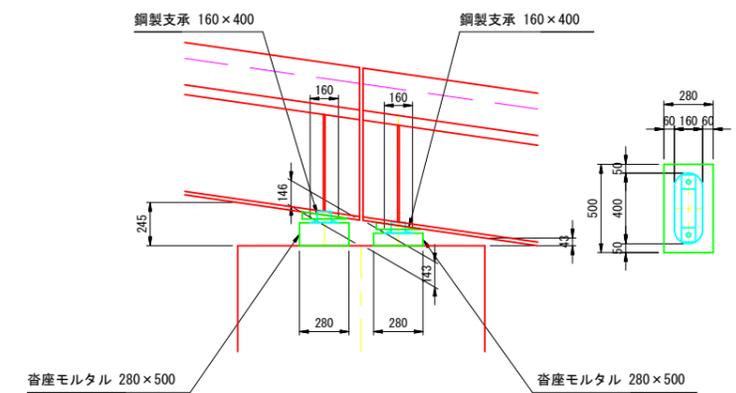


表面被覆工施行範囲 S=1:30



支承部詳細図 S=1:20

P5橋脚上



支承部 h 寸法 (mm)

| | P5 (P4) | P5 (A2) |
|--------|---------|---------|
| 支承 | 44 | 44 |
| 沓座モルタル | 130 | 70 |

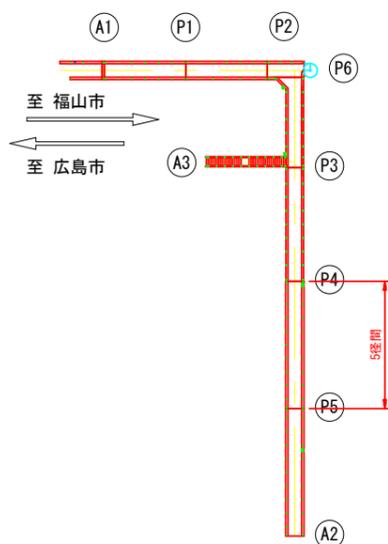
注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

※A1図面をA3図面に縮小

| | | | |
|-------|------------------|------|--------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 現況一般図(その6) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 5 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

令和7年度
国補

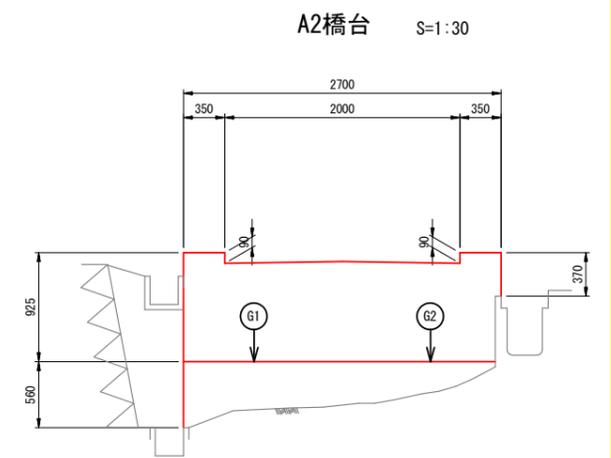
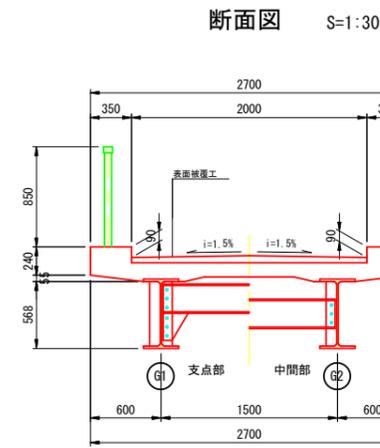
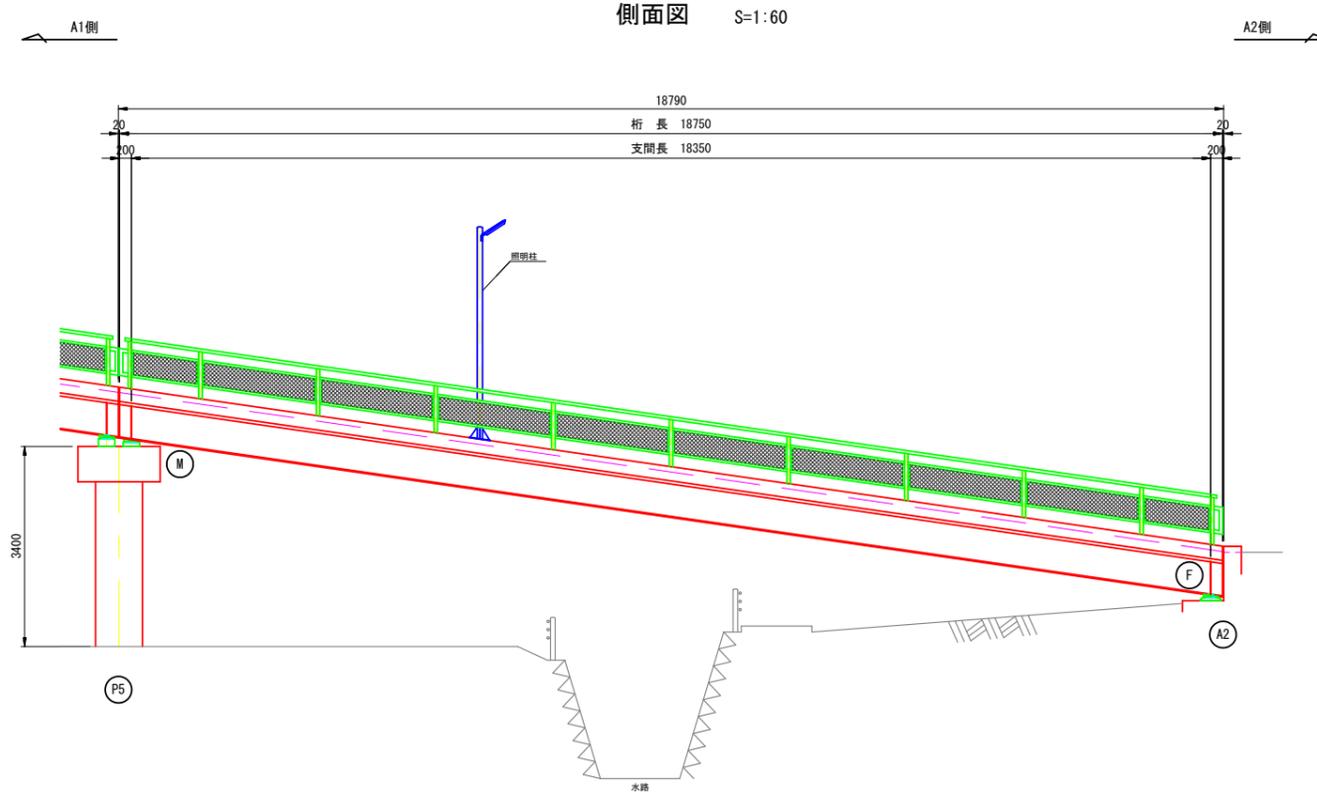
位置図



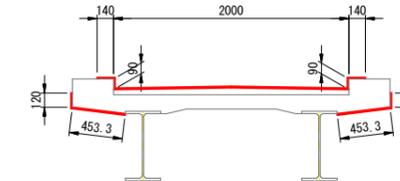
神村跨線橋 現況一般図(その7)

S=1:60

6径間(P5-A2)

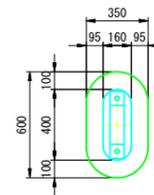
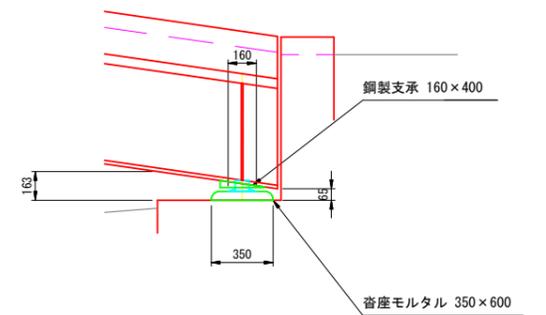


表面被覆工施行範囲 S=1:30



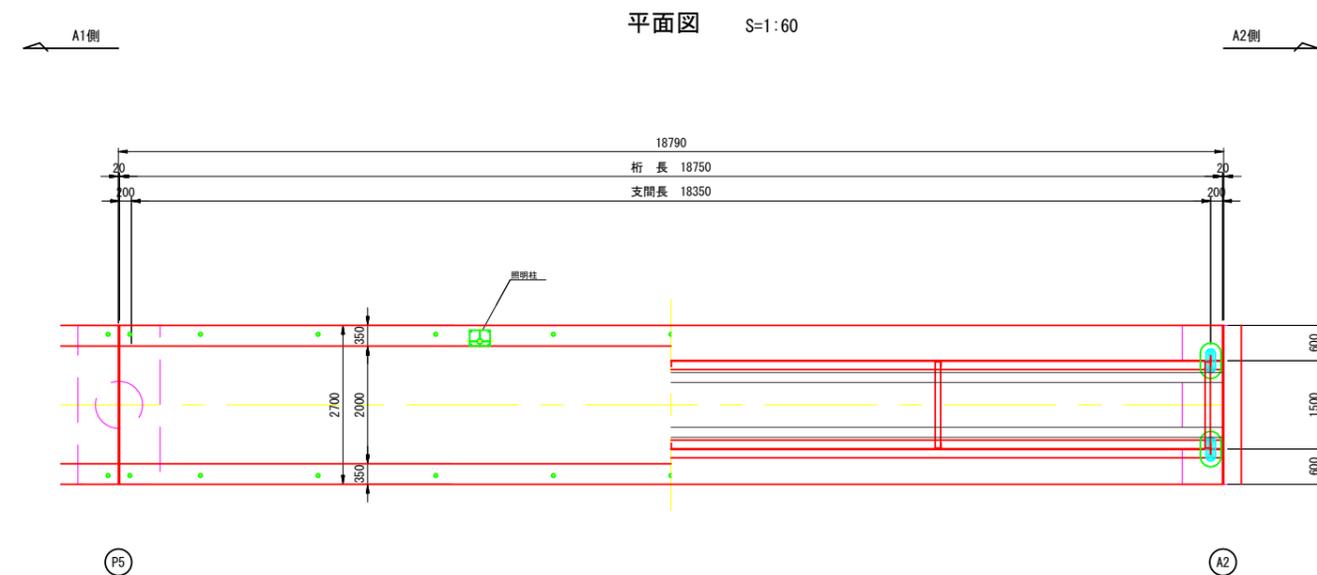
支承部詳細図 S=1:20

A2橋台上

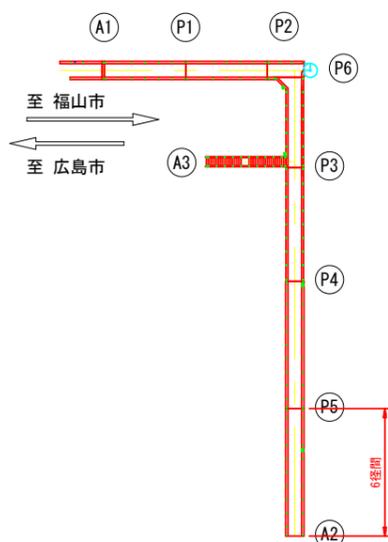


支承部 h 寸法 (mm)

| | A1 |
|--------|----|
| 支承 | 44 |
| 沓座モルタル | 50 |



位置図



注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

※A1図面をA3図面に縮小

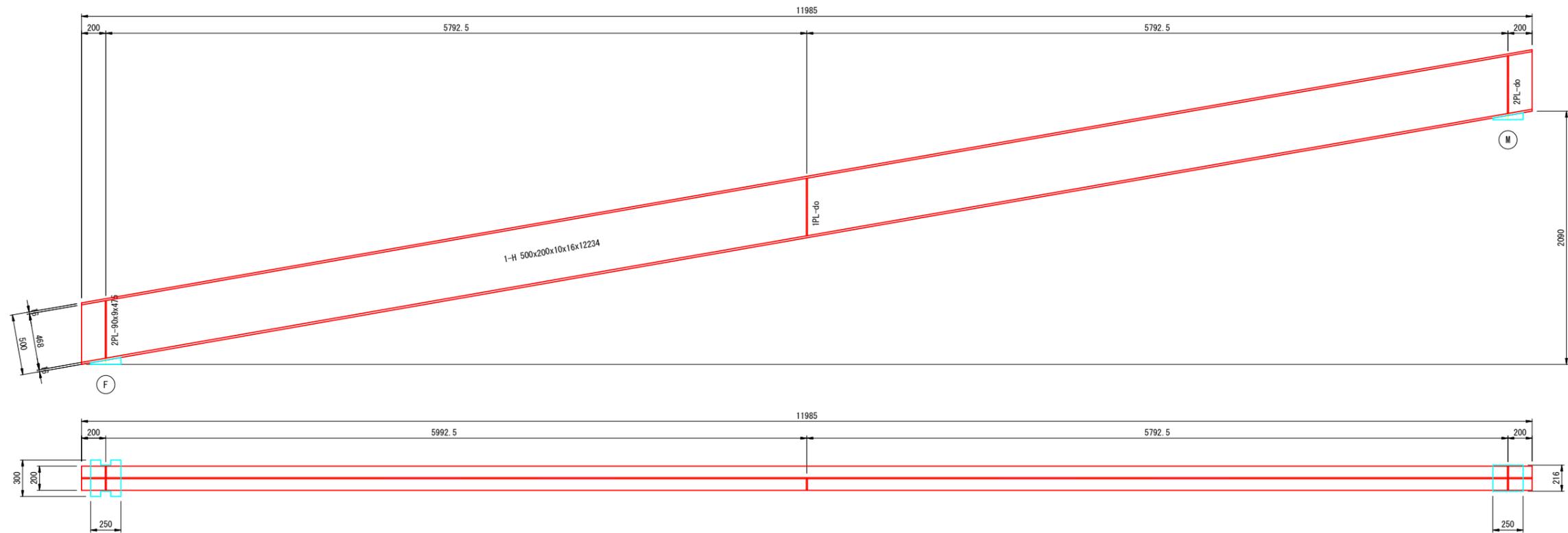
| | | | |
|-------|------------------|------|--------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 現況一般図(その7) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 6 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

令和7年度
国補

神村跨線橋 構造図(その1)

S=1:20

上部工
1.2径間(A1-P2)
主桁(G1.G2)



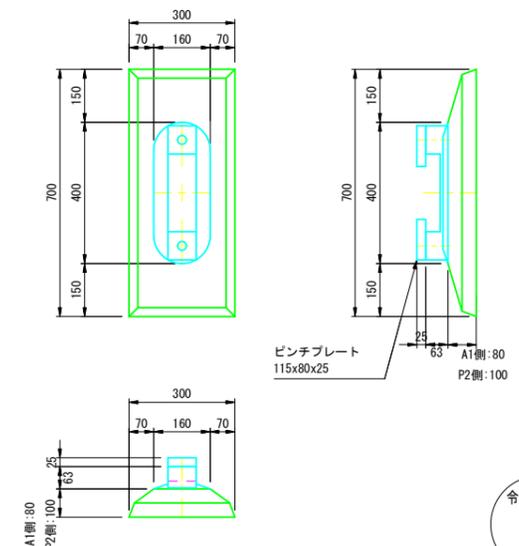
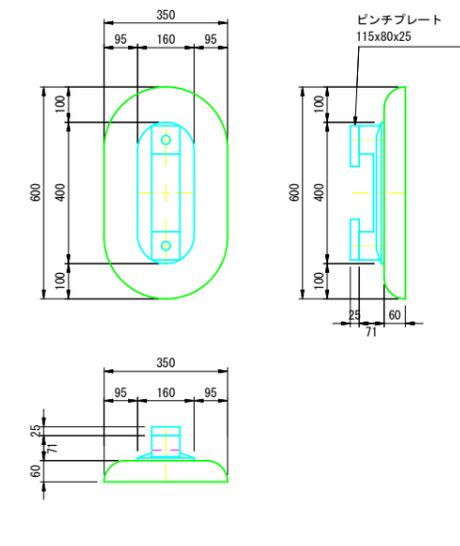
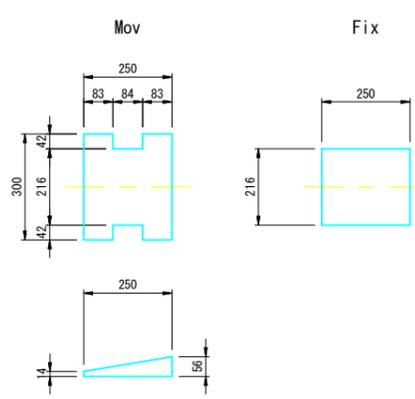
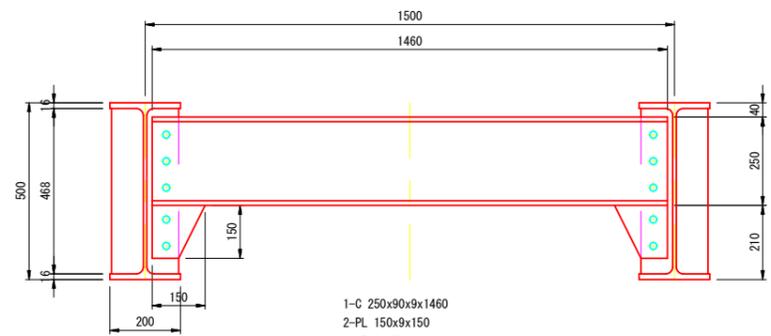
支承本体詳細図 S=1:10

端部横桁 S=1:10

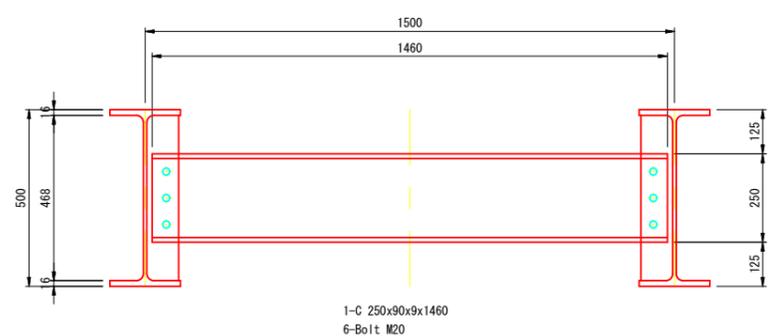
ソールプレート S=1:10

A1, P2支承

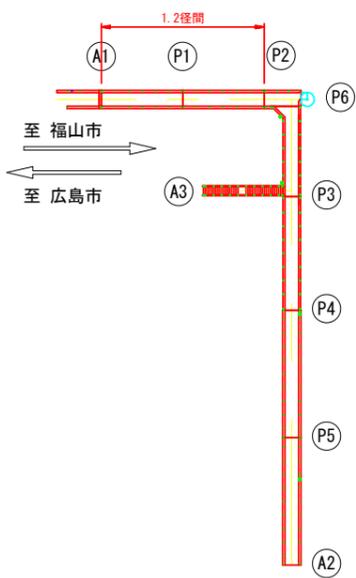
P1支承



中間横桁 S=1:10



位置図



※A1図面をA3図面に縮小

| | | | |
|-------|----------------|------|--------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 構造図(その1) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 7 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

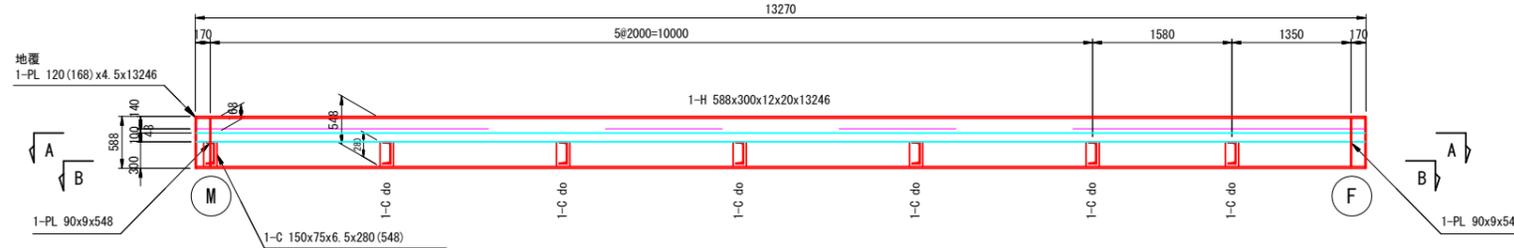


神村跨線橋 構造図(その2)

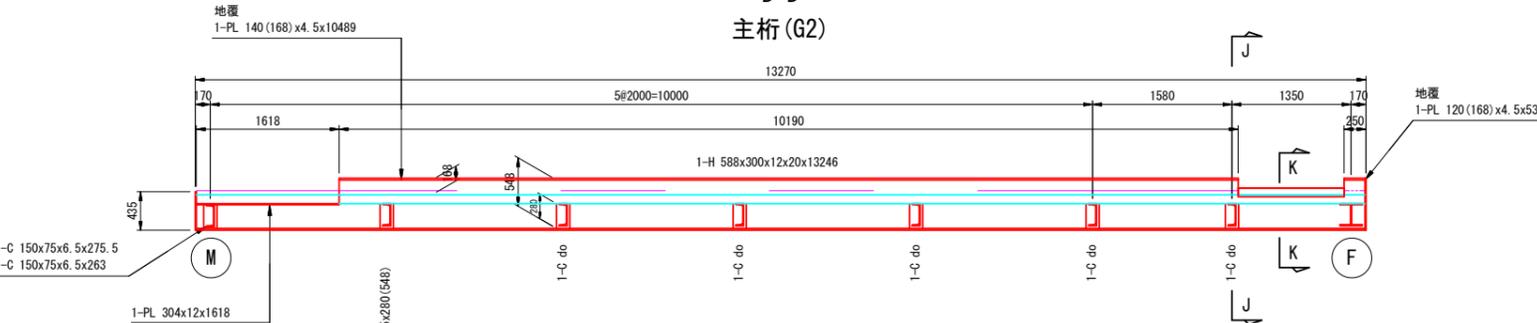
S=1:40

上部工
3径間(P2-P3)

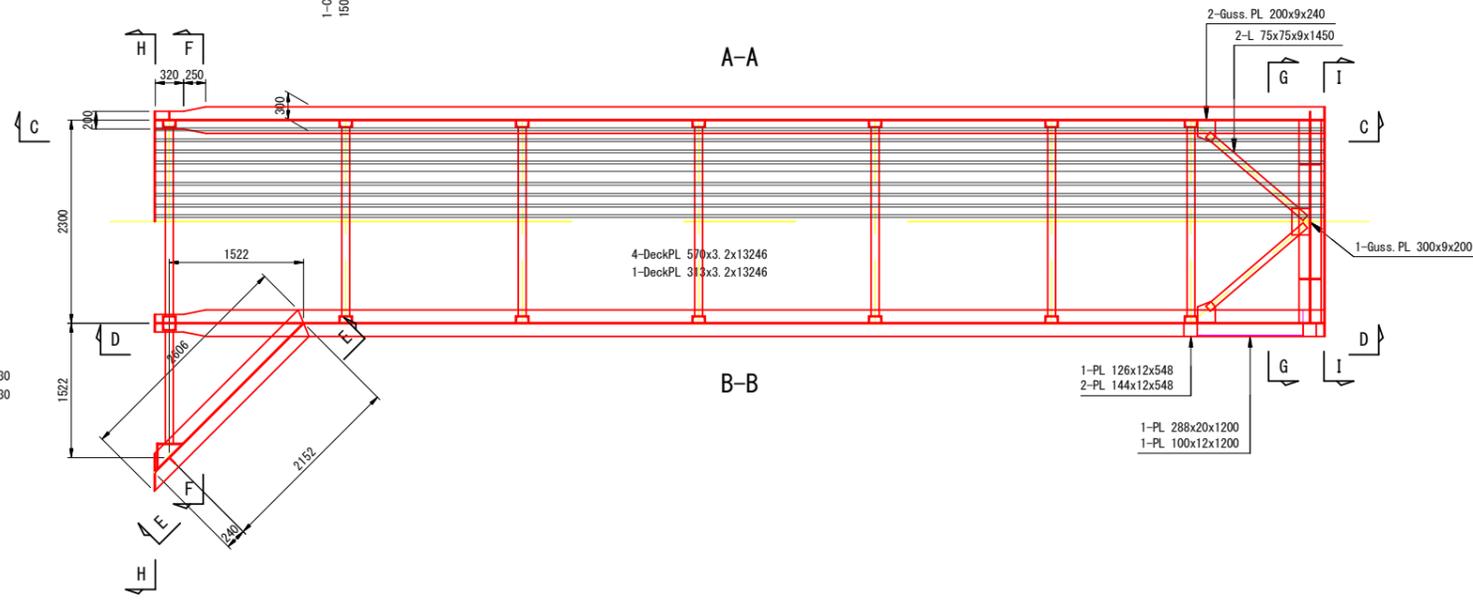
C-C
主桁(G1)



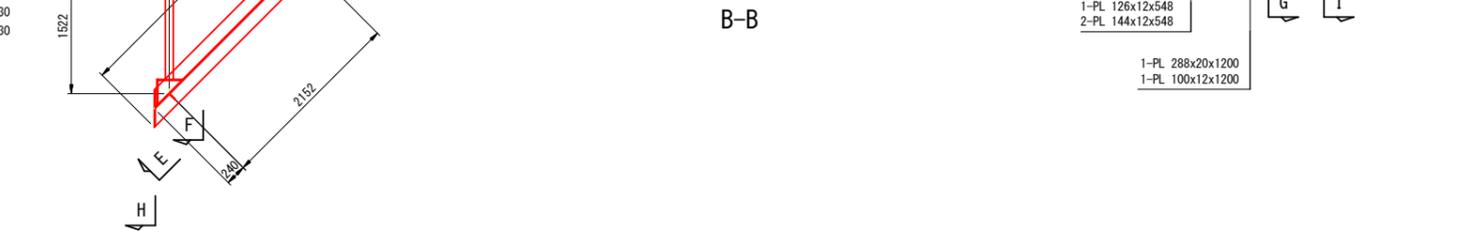
D-D
主桁(G2)



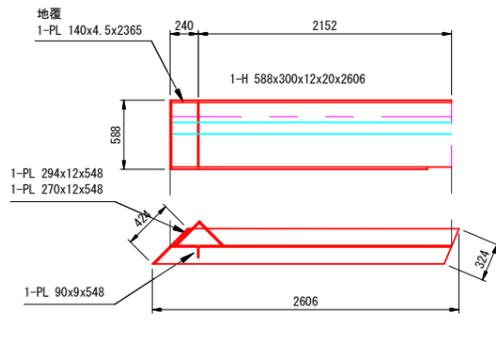
A-A



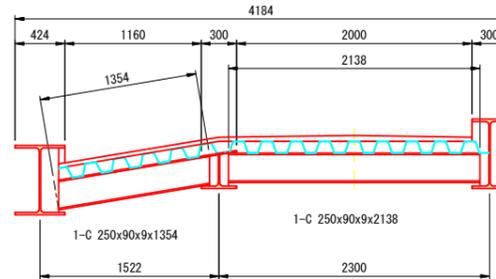
B-B



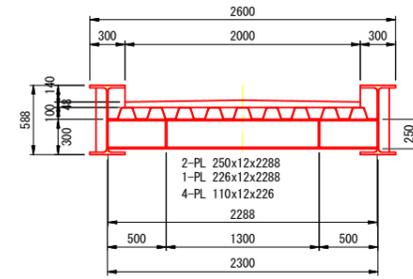
E-E
枝桁 S=1:30



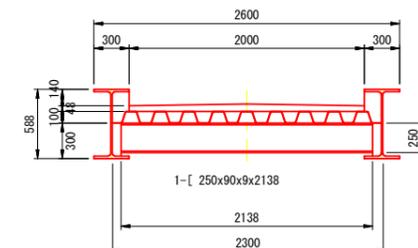
F-F
起点側端部横桁 S=1:30



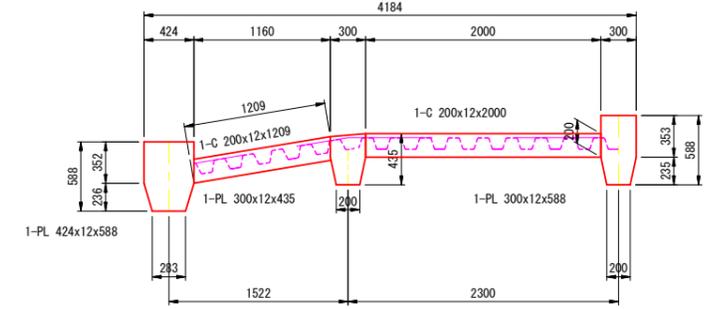
G-G
終点側端部横桁 S=1:30



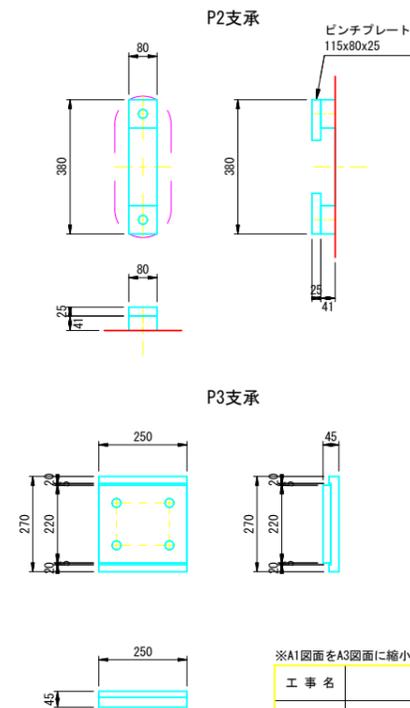
中間横桁 S=1:30



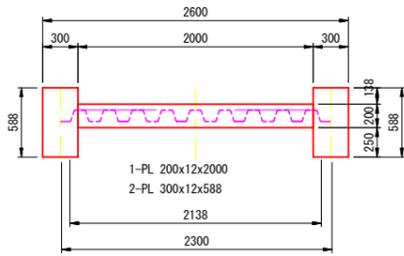
H-H S=1:30



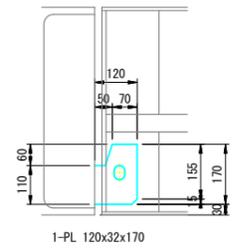
支承本体詳細図 S=1:10



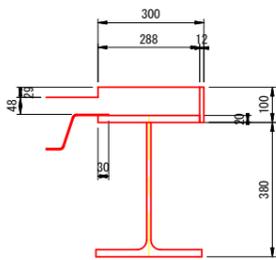
I-I S=1:30



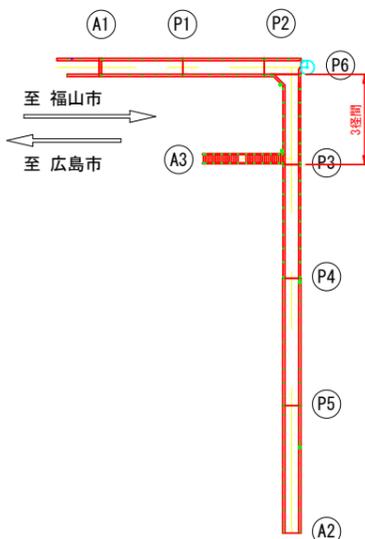
J-J
上部工との接合部 S=1:10



K-K S=1:10



位置図



注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

令和7年度
国補

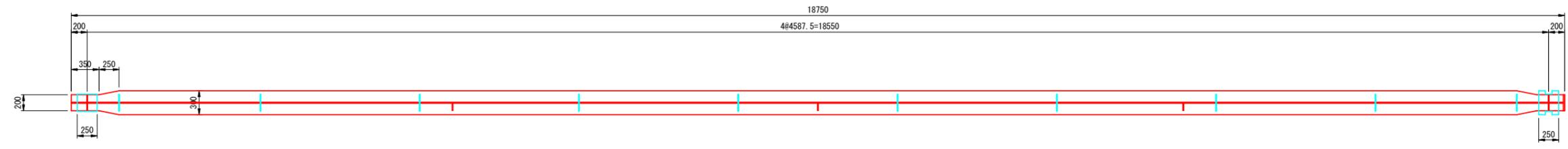
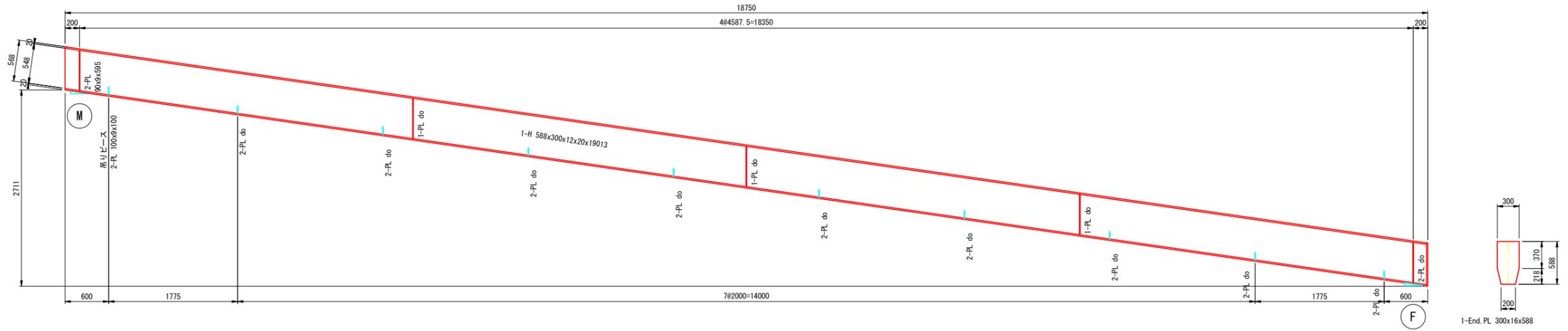
※A1図面をA3図面に縮小

| | | | |
|-------|----------------|------|--------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 構造図(その2) | | |
| 作成年月日 | 令和 | 7年 | 5月 |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 8 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

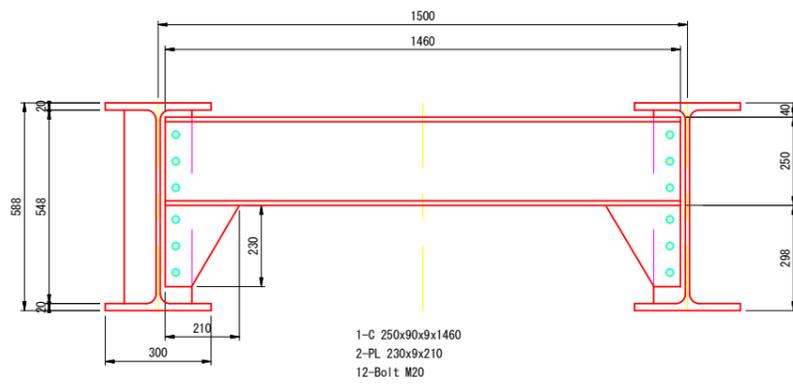
神村跨線橋 構造図(その4)

S=1:30

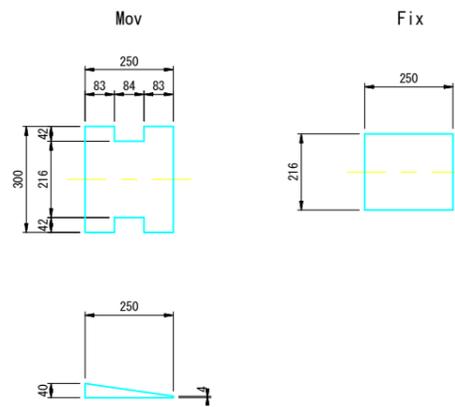
上部工
5径間 (P4-P5)
主桁 (G1, G2)



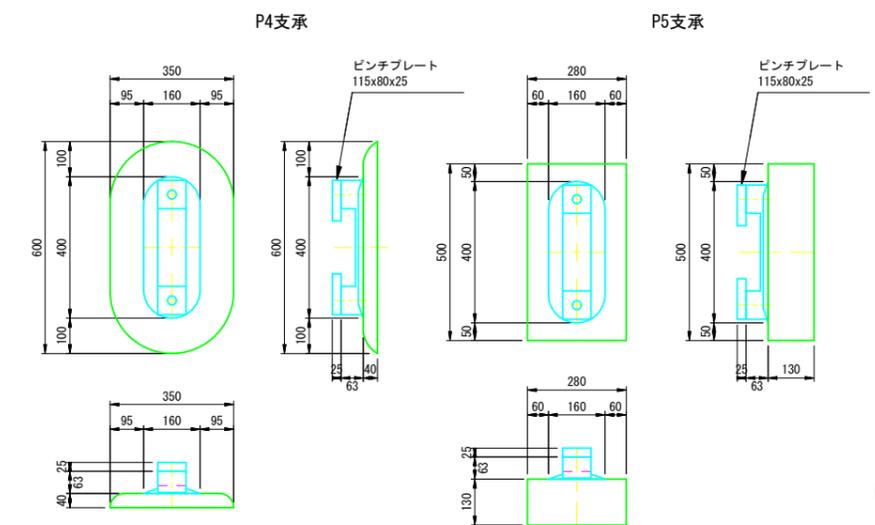
端部横桁 S=1:10



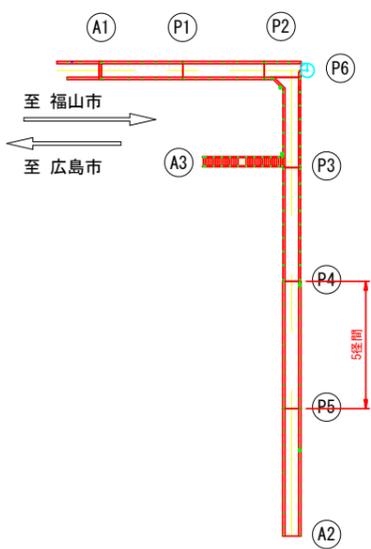
ソールプレート S=1:10



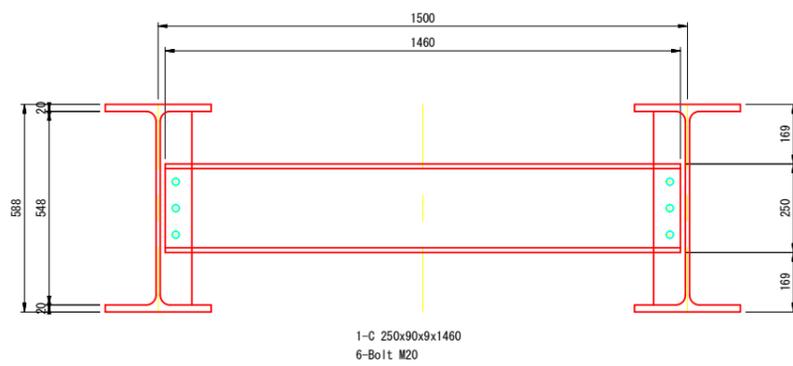
支承本体詳細図 S=1:10



位置図



中間横桁 S=1:10



令和7年度
国補

※A1図面をA3図面に縮小

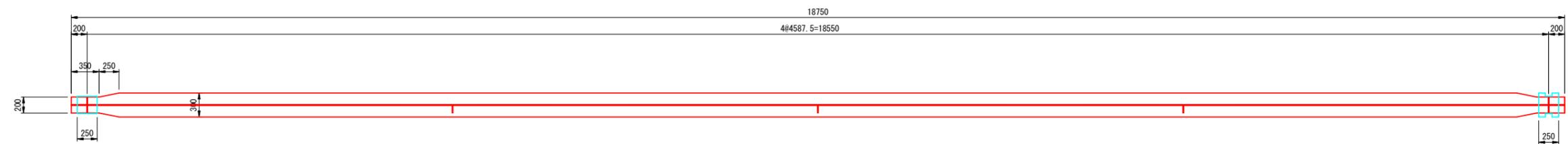
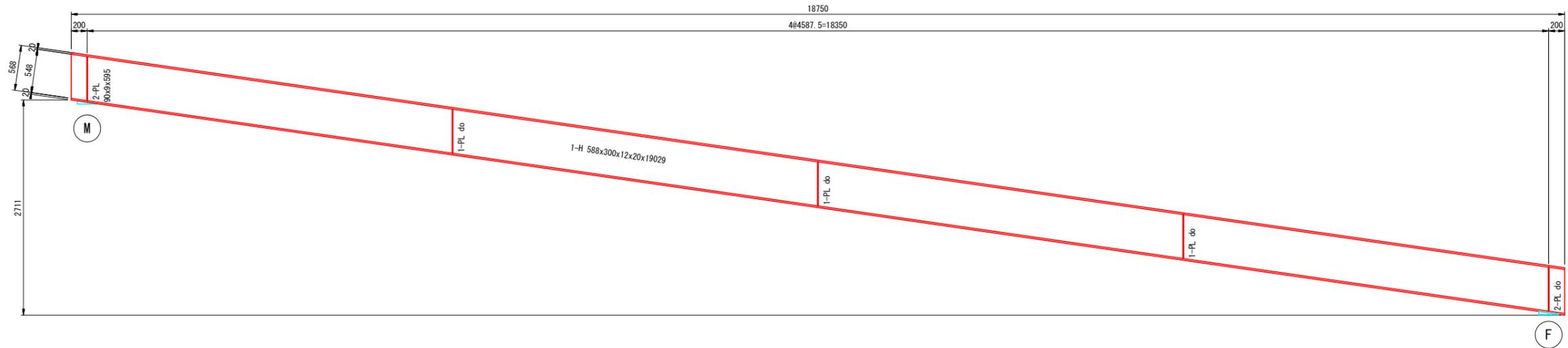
| | | | |
|-------|----------------|------|--------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 構造図(その4) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 9 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

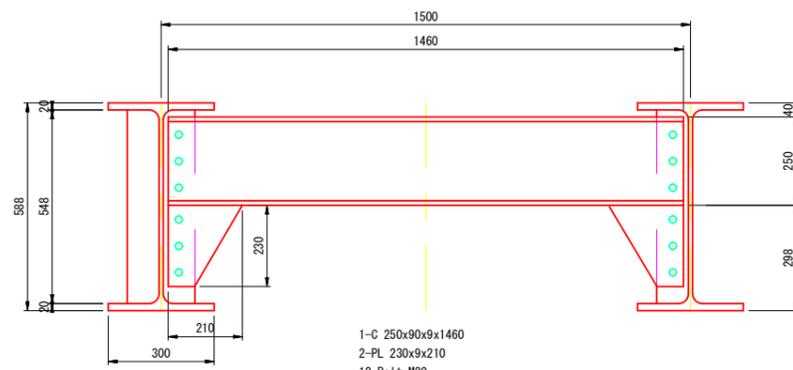
神村跨線橋 構造図(その5)

S=1:30

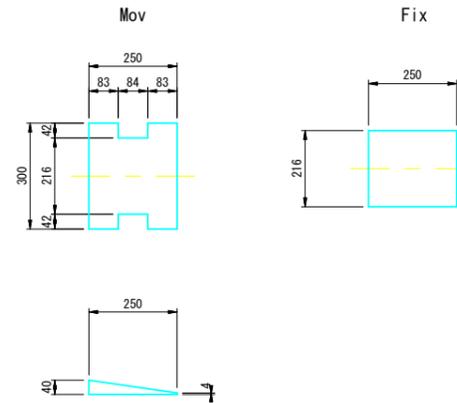
上部工
6径間 (P5-A2)
主桁 (G1, G2)



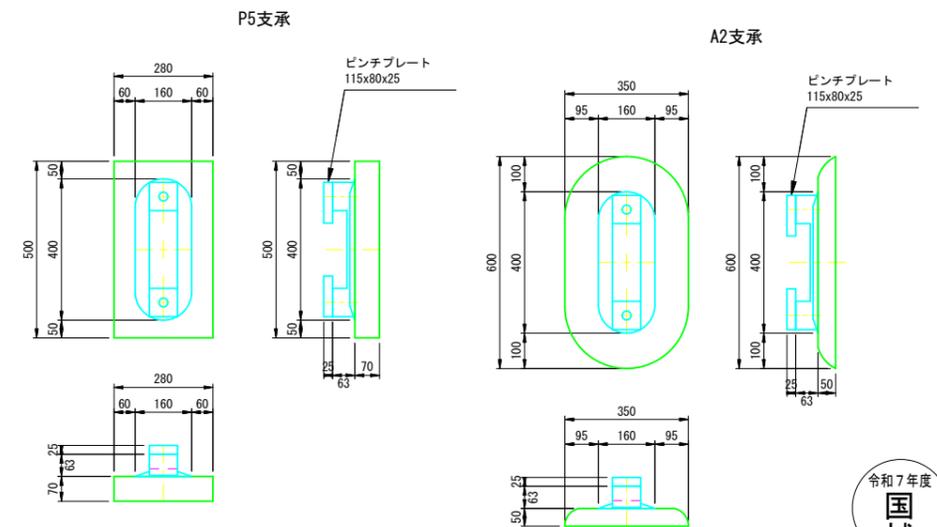
端部横桁 S=1:10



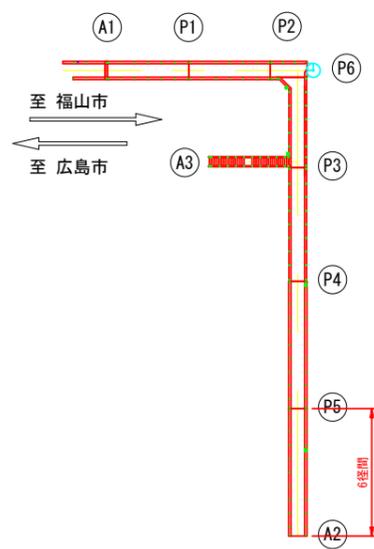
ソールプレート S=1:10



支承本体詳細図 S=1:10



位置図



中間横桁 S=1:10



令和7年度
国補

※A1図面をA3図面に縮小

| | | | |
|-------|----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 構造図(その5) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 10 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

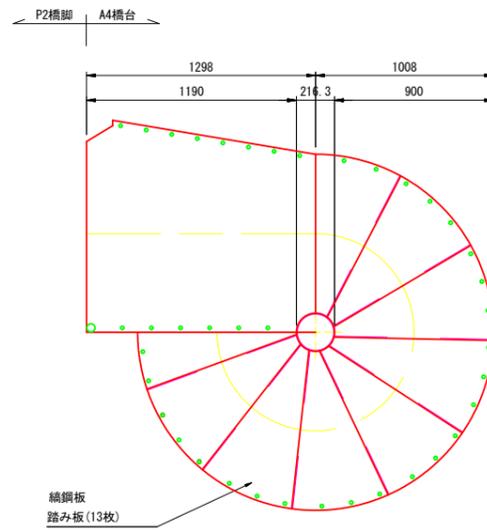
神村跨線橋 構造図(その7)

S=1:20

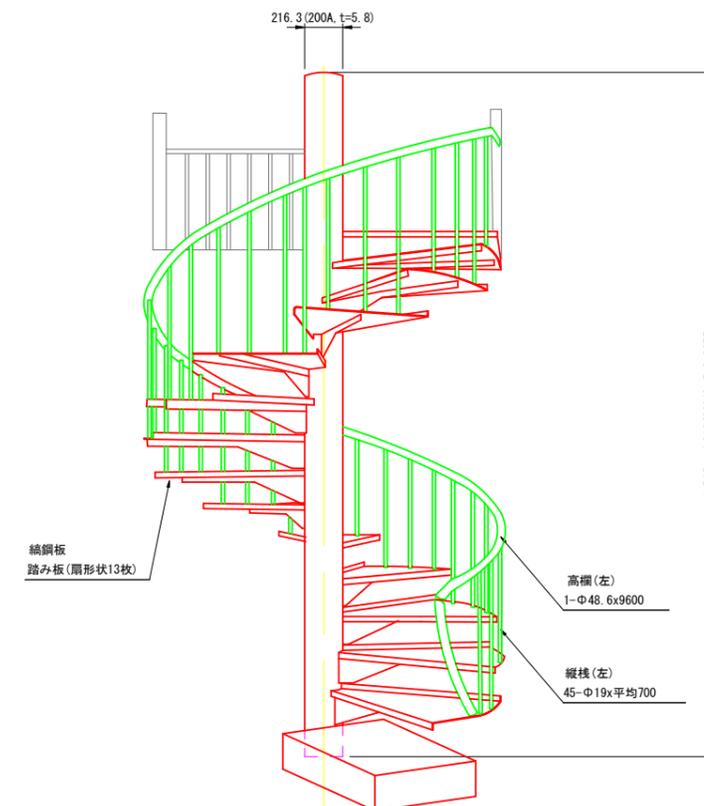
上部工
8径間(P2-P6)

らせん階段構造図

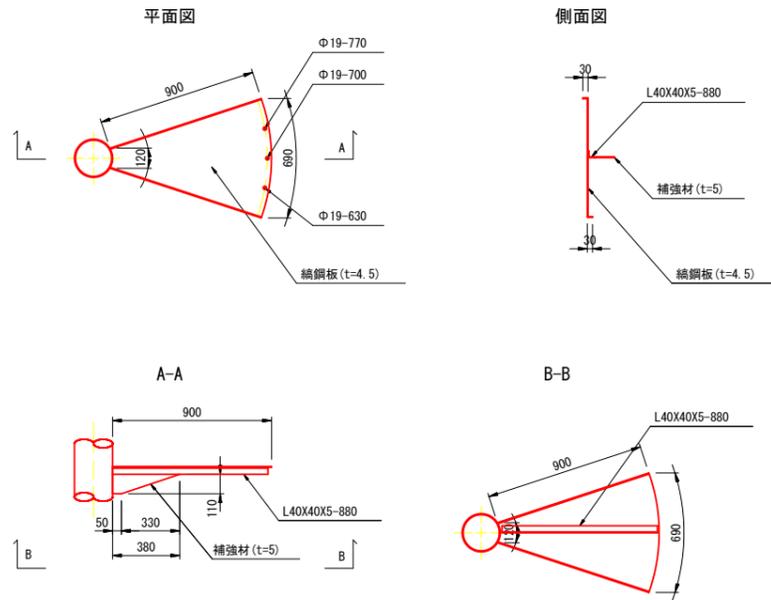
平面図



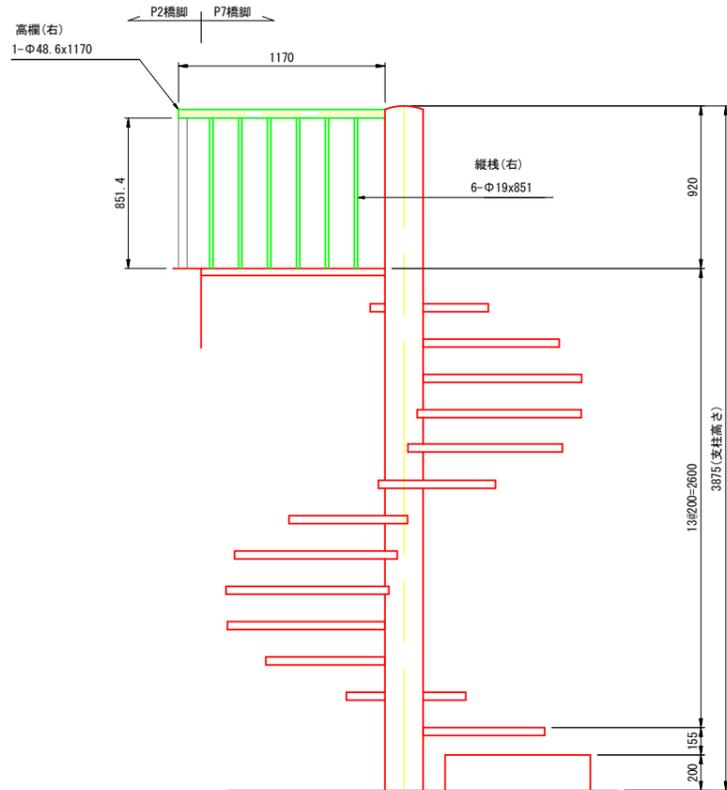
正面図(終点側)



踏み板詳細図(13枚)

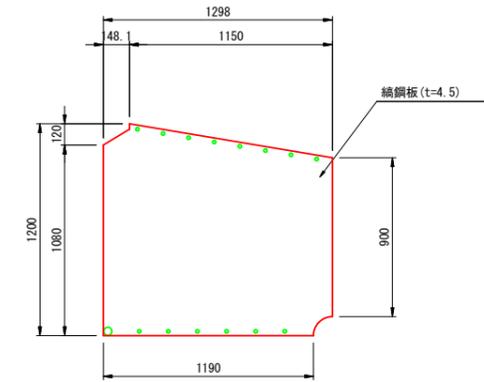


踏み板取付位置

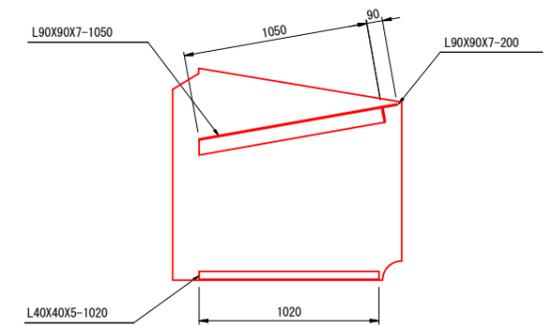


最上段踊り場詳細図(1枚)

平面図

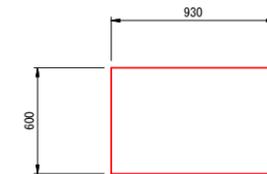


平面図(裏面)

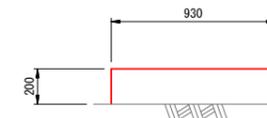


踏み板(コンクリート部)

平面図



正面図



側面図

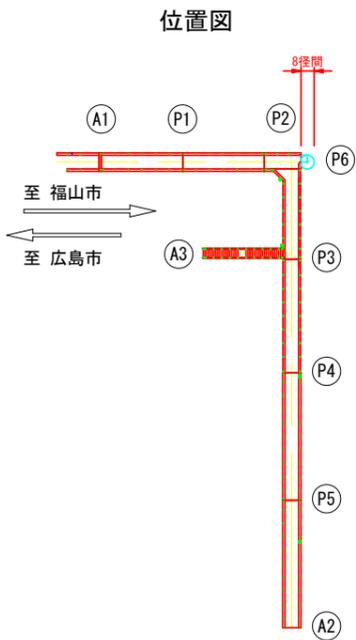


※A1図面をA3図面に縮小



| | | | |
|-------|----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 構造図(その7) | | |
| 作成年月日 | 令和 | 7年 | 5月 |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 11 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

注記
1) 形状は、現地計測による。



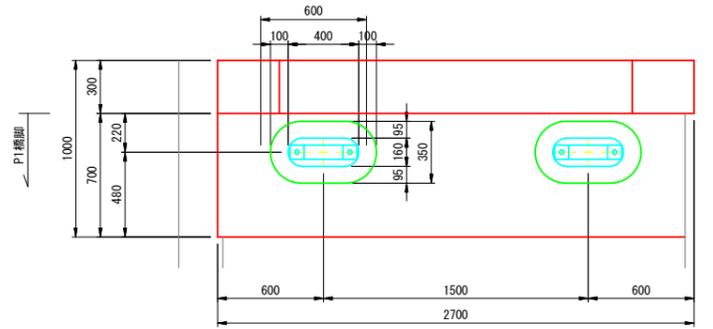
神村跨線橋 構造図(その8)

S=1:20

下部工

A1橋台

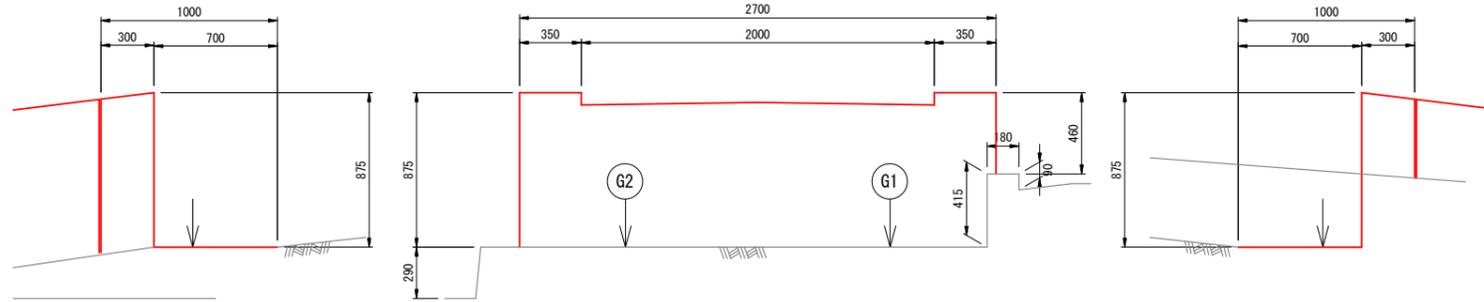
平面図



側面図(左側)

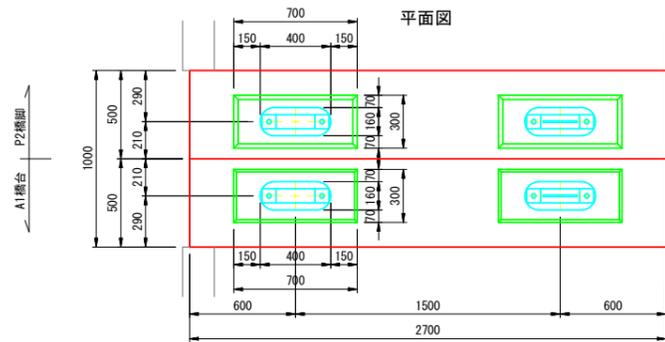
正面図

側面図(右側)



P1橋脚

平面図

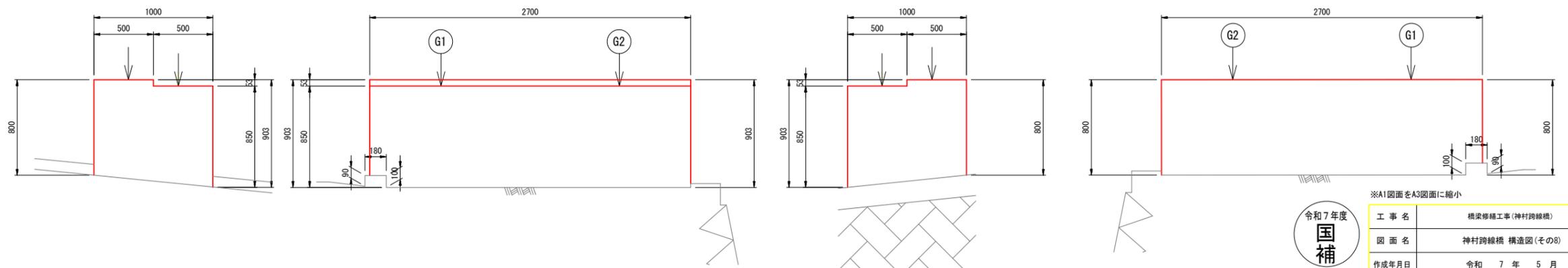


側面図(左側)

正面図(起点側)

側面図(右側)

正面図(終点側)



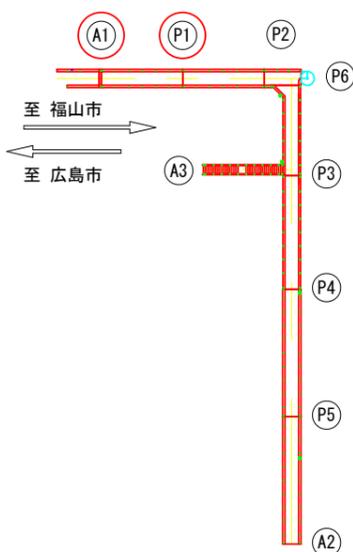
※A1図面をA3図面に縮小

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 構造図(その8) | | |
| 作成年月日 | 令和 | 7年 | 5月 |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 12 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

位置図



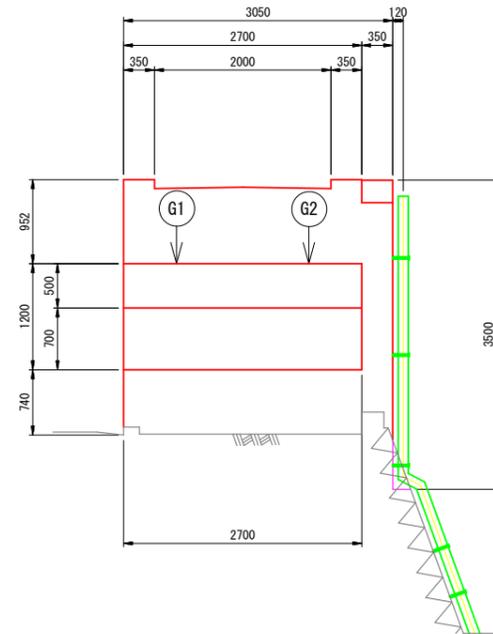
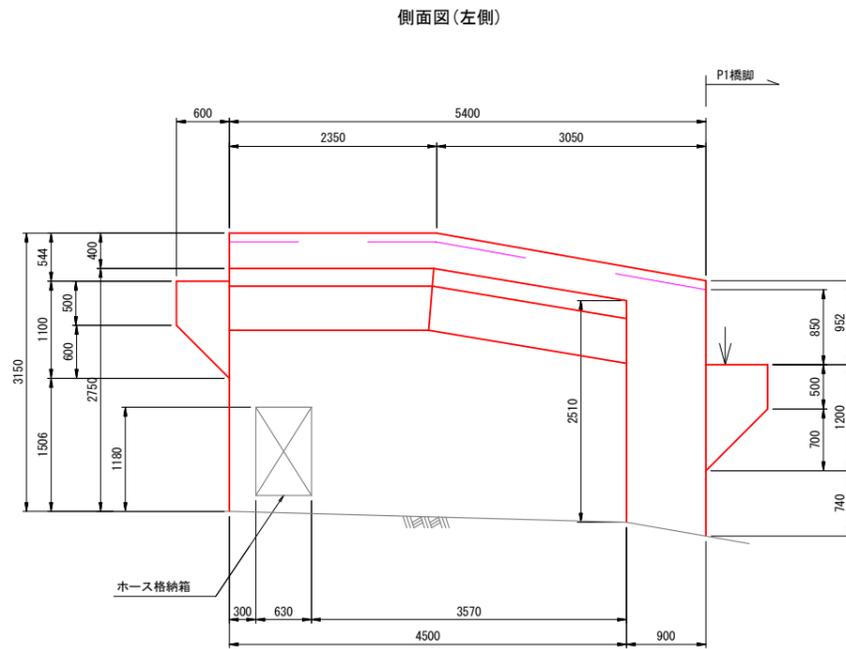
神村跨線橋 構造図(その9)

S=1:40

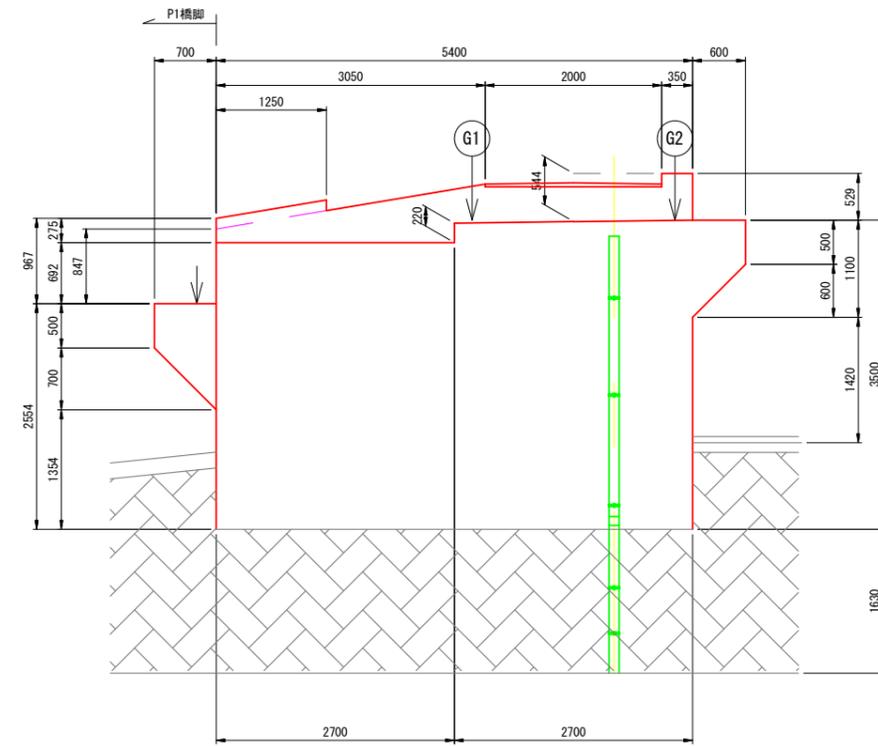
下部工

P2橋脚

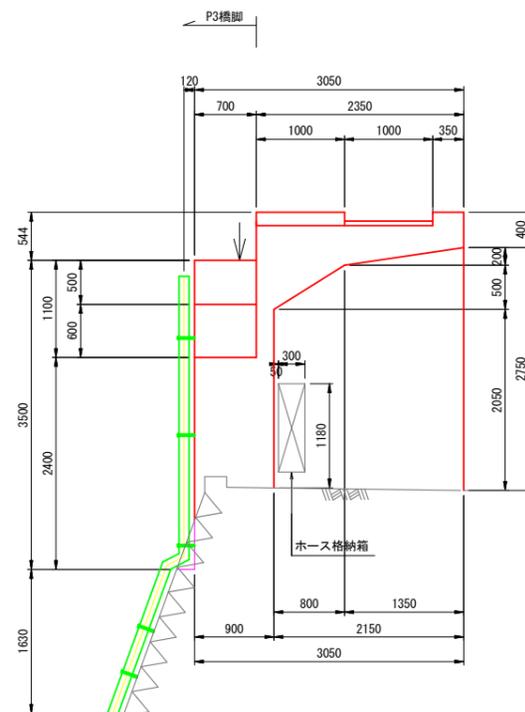
正面図(起点側)



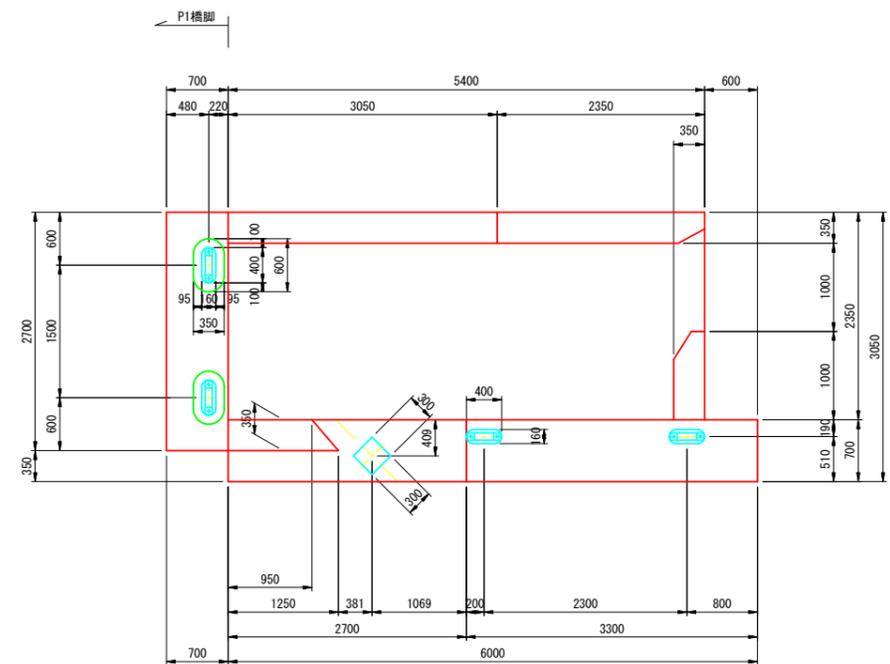
側面図(右側)



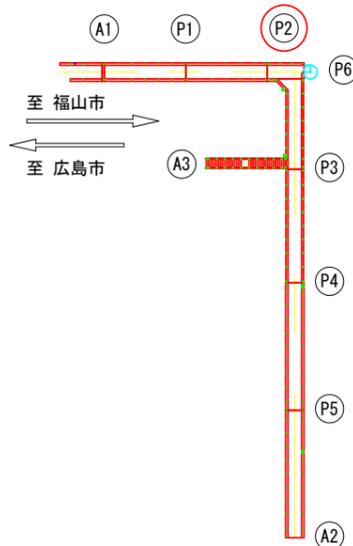
正面図(終点側)



平面図



位置図



注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

※A1図面をA3図面に縮小

| | | | |
|-------|----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 構造図(その9) | | |
| 作成年月日 | 令和 | 年 | 月 |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 13 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |



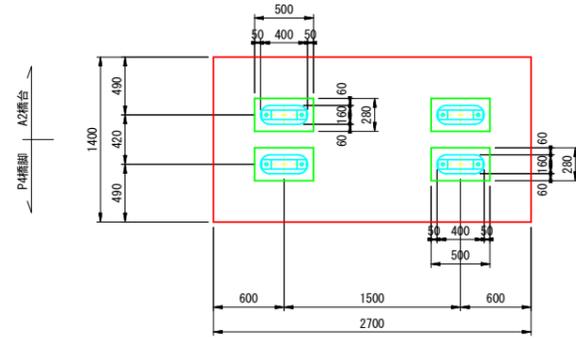
神村跨線橋 構造図(その11)

S=1:30

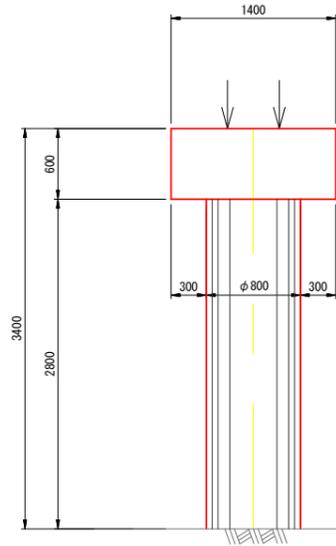
下部工

P5橋脚

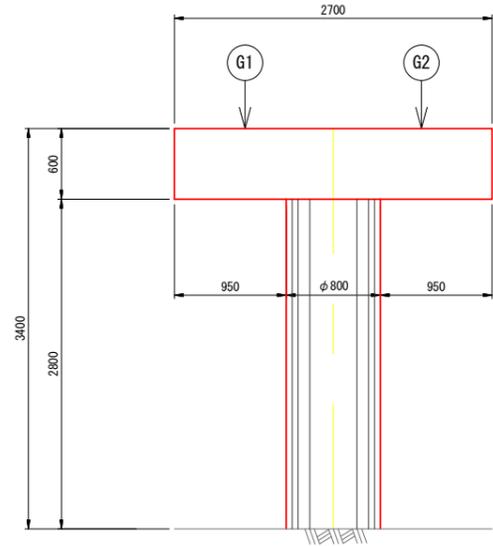
平面図



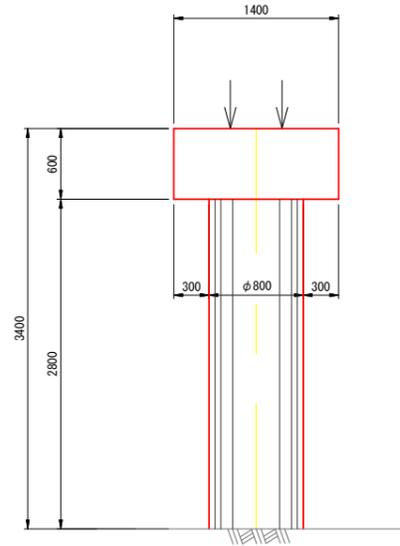
側面図(左側)



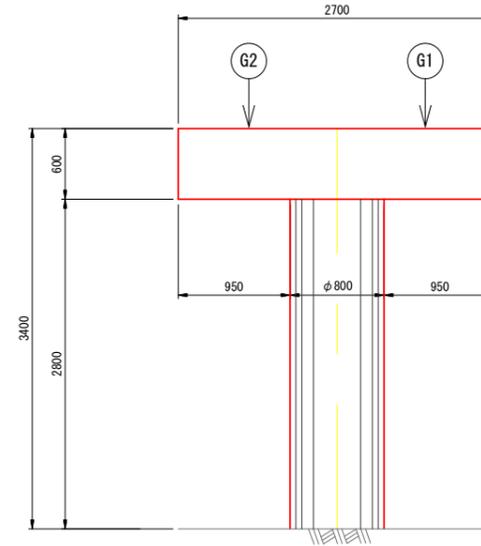
正面図(起点側)



側面図(右側)

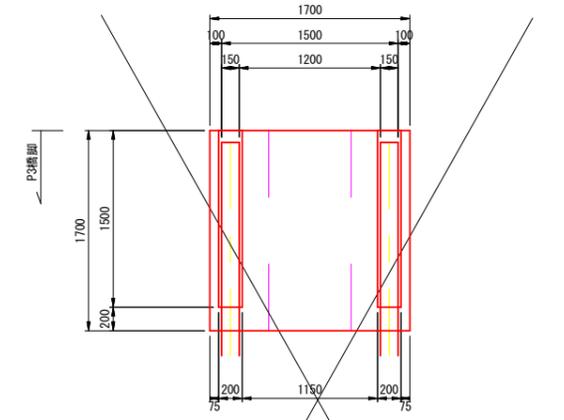


正面図(終点側)

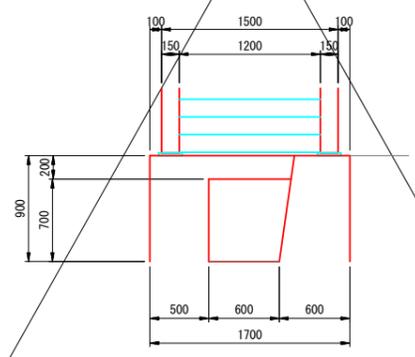


A3橋台

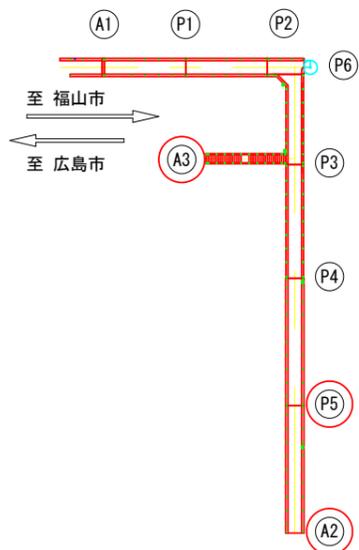
平面図



正面図

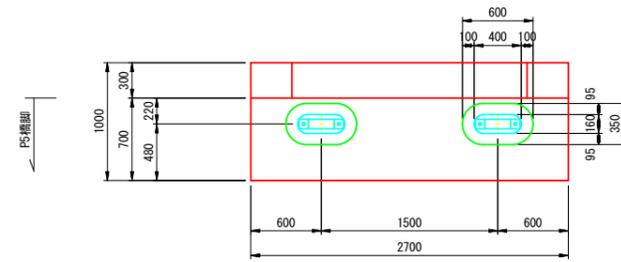


位置図

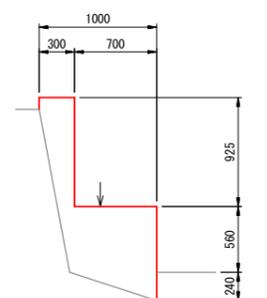


A2橋台

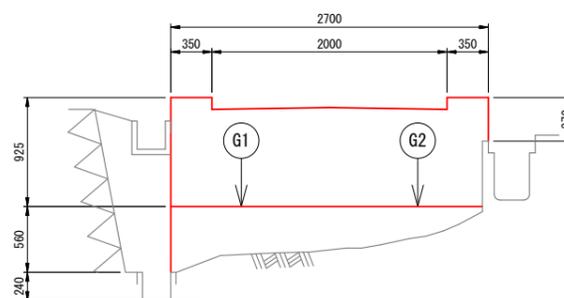
平面図



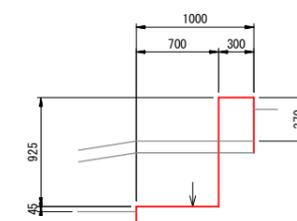
側面図(左側)



正面図



側面図(右側)



※A1図面をA3図面に縮小

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 構造図(その11) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 14 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

令和7年度
国補

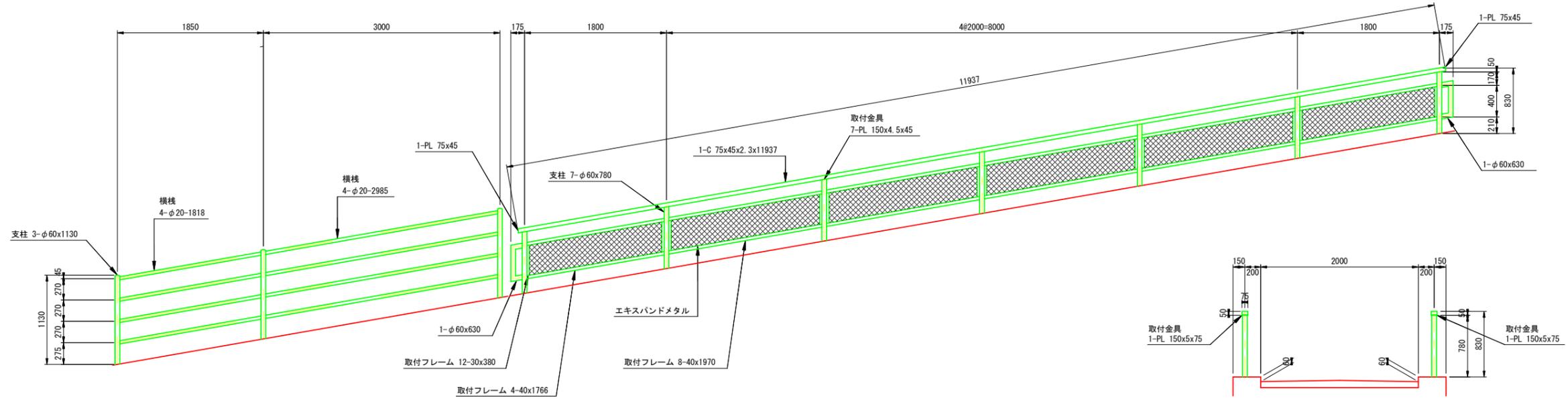
神村跨線橋 構造図(その12)

S=1:30

高欄詳細図

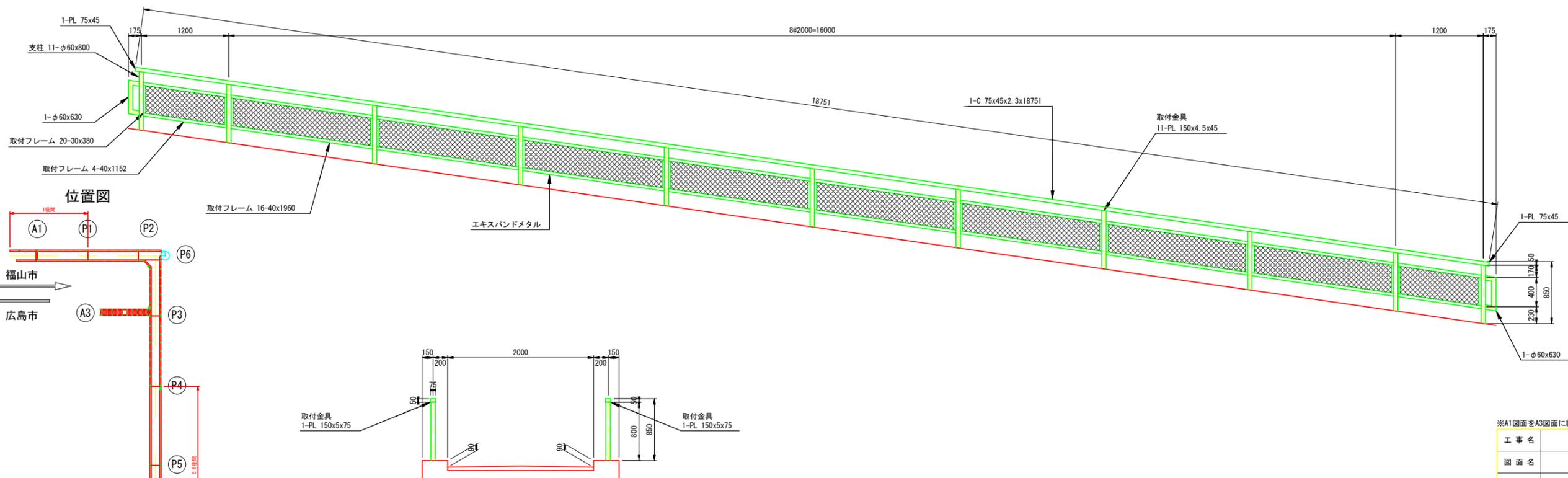
1径間(A1-P1)

高欄(左・右)

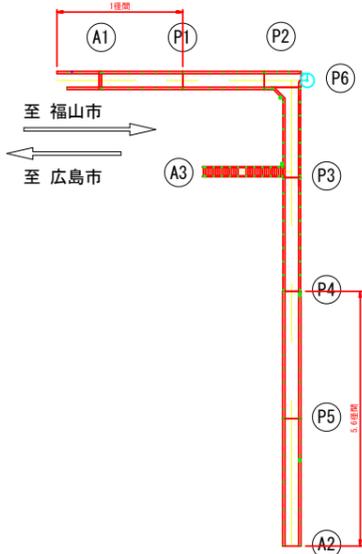


5. 6径間(P4-A2)

高欄(左・右)



位置図



注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

※A1図面をA3図面に縮小

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 構造図(その12) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 15 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

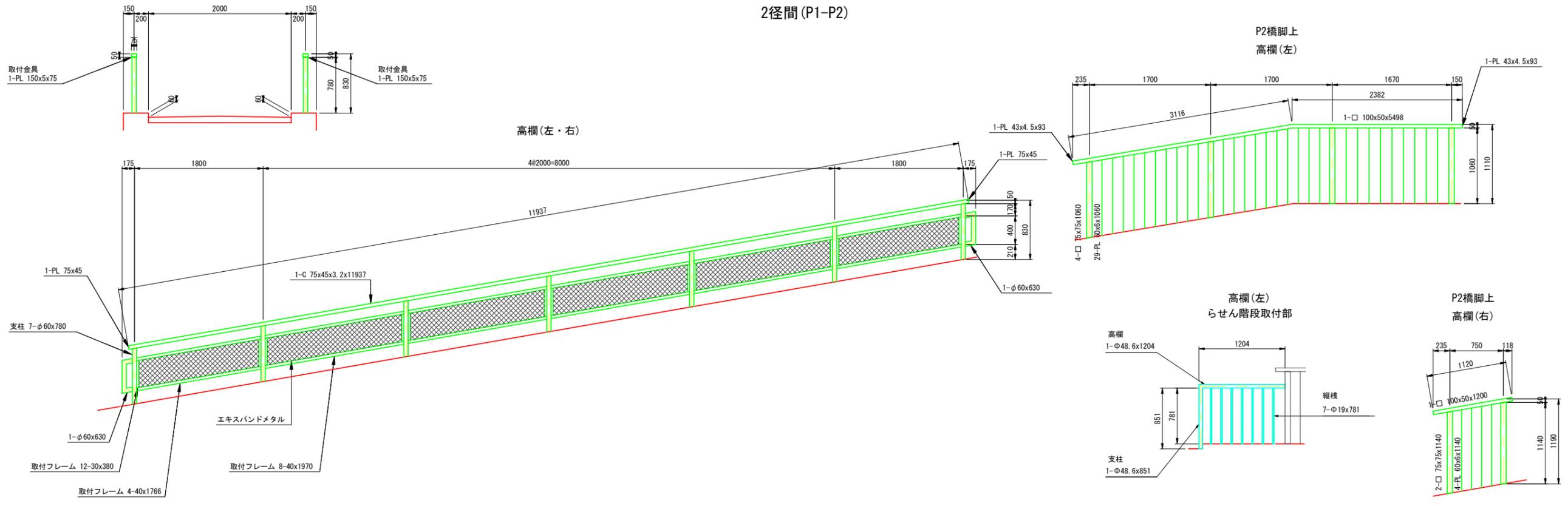
令和7年度
国補

神村跨線橋 構造図(その13)

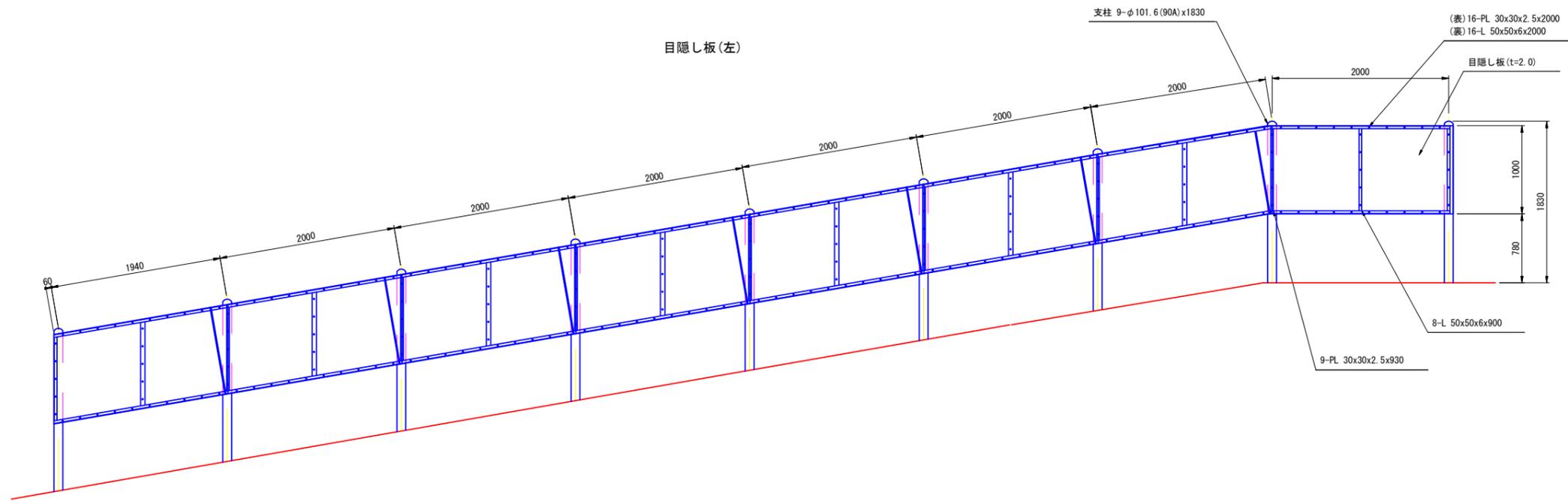
S=1:30

高欄詳細図

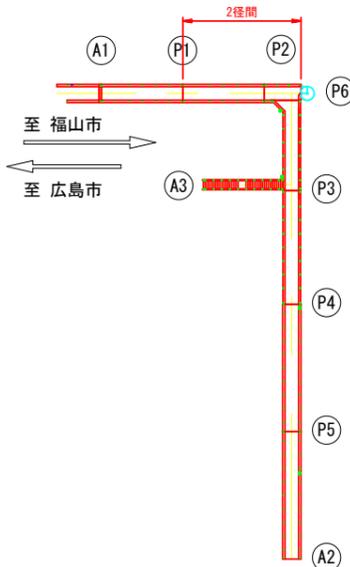
2径間 (P1-P2)



目隠し板(左)



位置図



注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

令和7年度
国補

※A1図面をA3図面に縮小

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 構造図(その13) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 16 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 構造図(その14)

S=1:20

高欄詳細図

3径間 (P2-P3)

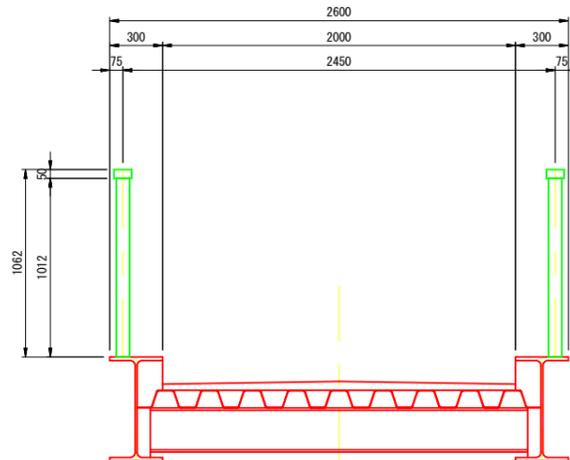
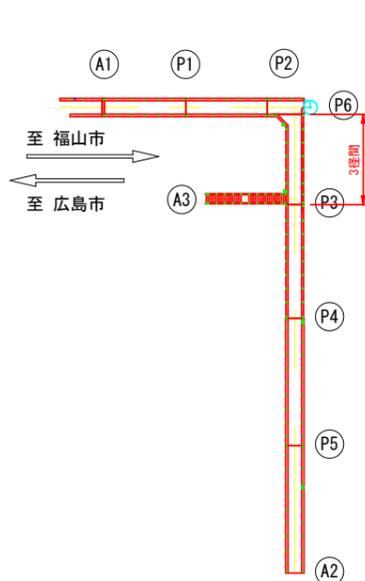
高欄(左)



高欄(右)



位置図



注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

令和7年度
国補

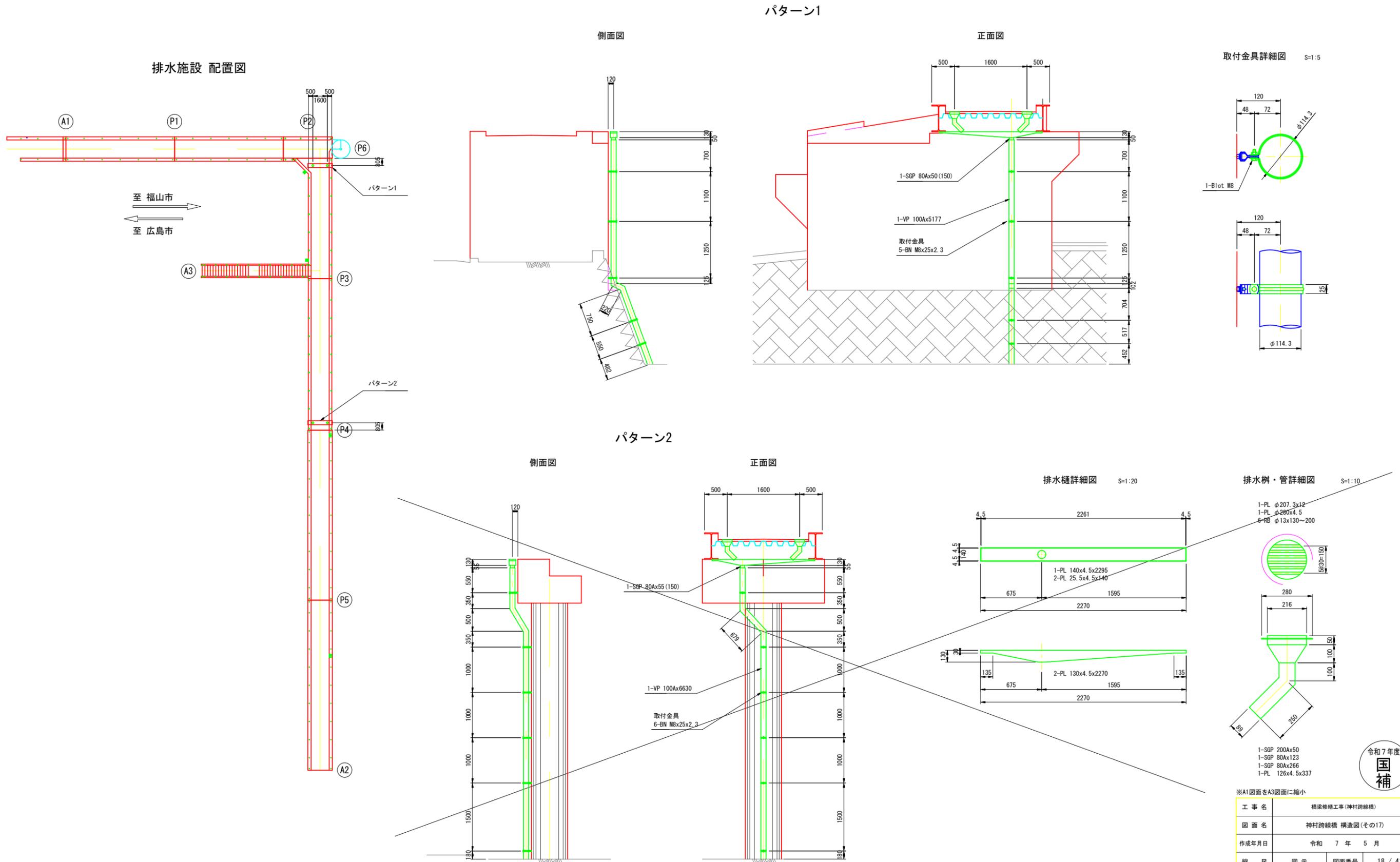
※A1図面をA3図面に縮小

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 構造図(その14) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 17 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

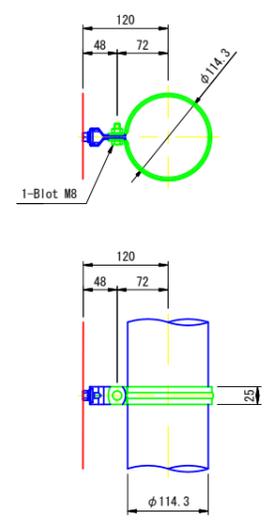
神村跨線橋 構造図(その17)

S=1:40

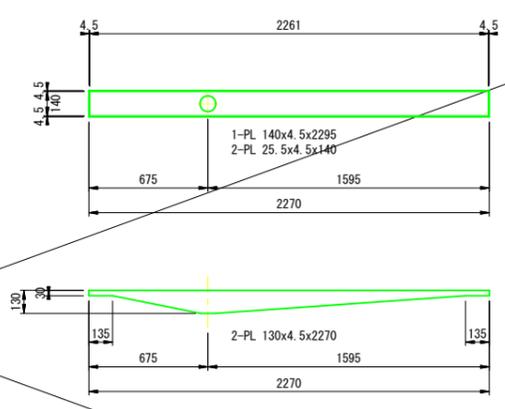
排水施設詳細図



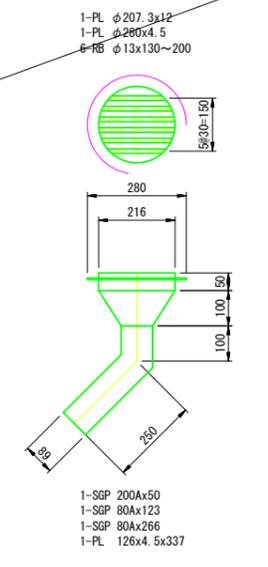
取付金具詳細図 S=1:5



排水樋詳細図 S=1:20



排水樹・管詳細図 S=1:10



※A1図面をA3図面に縮小

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 構造図(その17) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 18 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

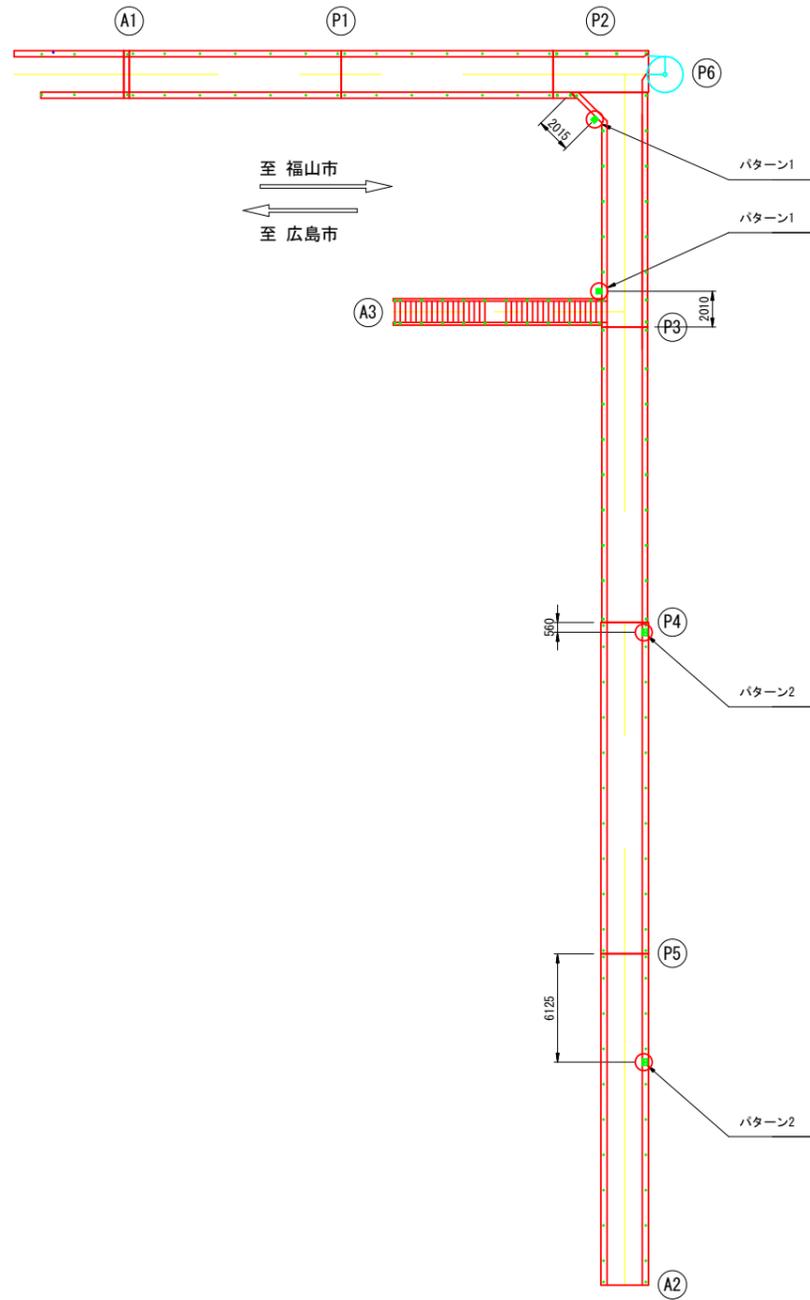
注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。

神村跨線橋 構造図(その18)

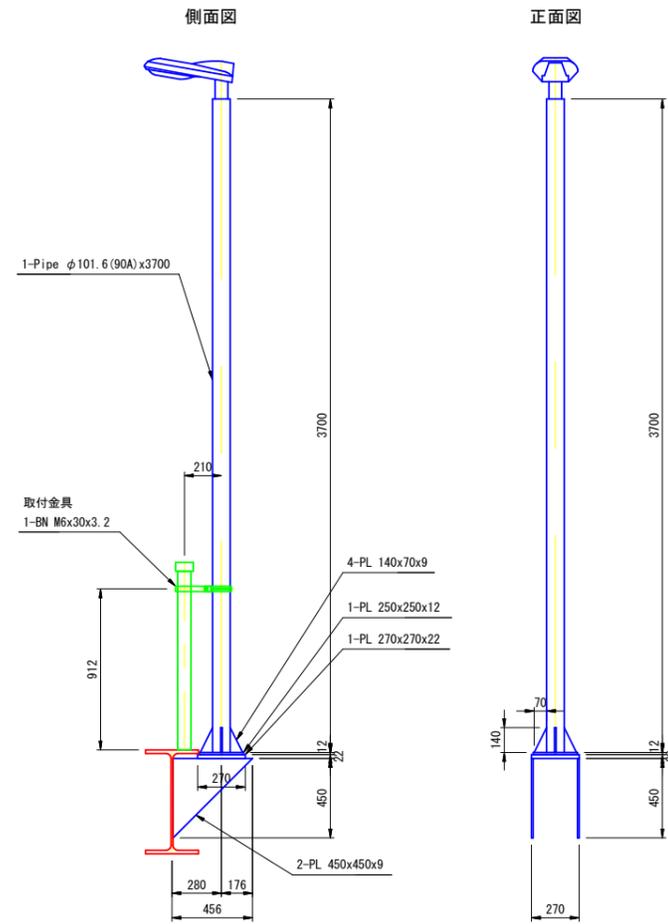
S=1:20

照明施設詳細図

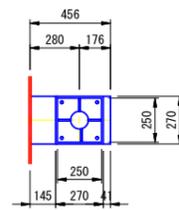
照明柱 配置図



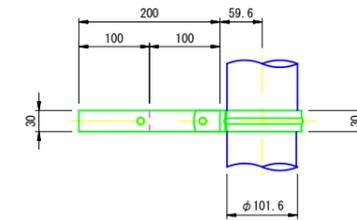
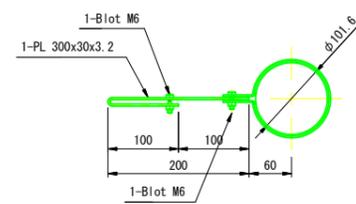
パターン1



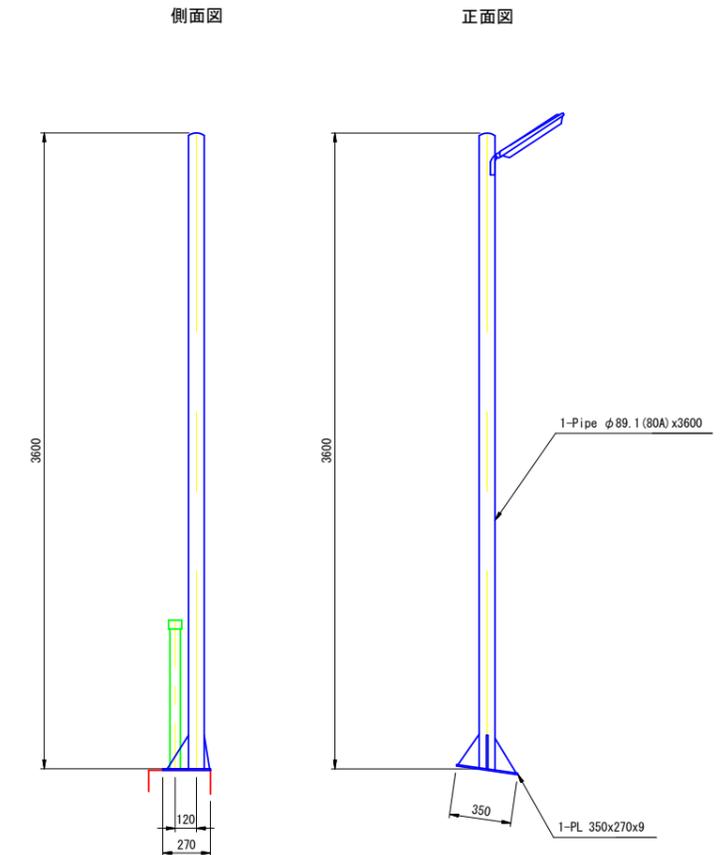
平面図



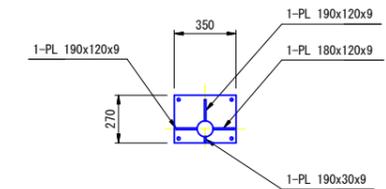
取付金具詳細図 S=1:5



パターン2



平面図



令和7年度
国補

※A1図面をA3図面に縮小

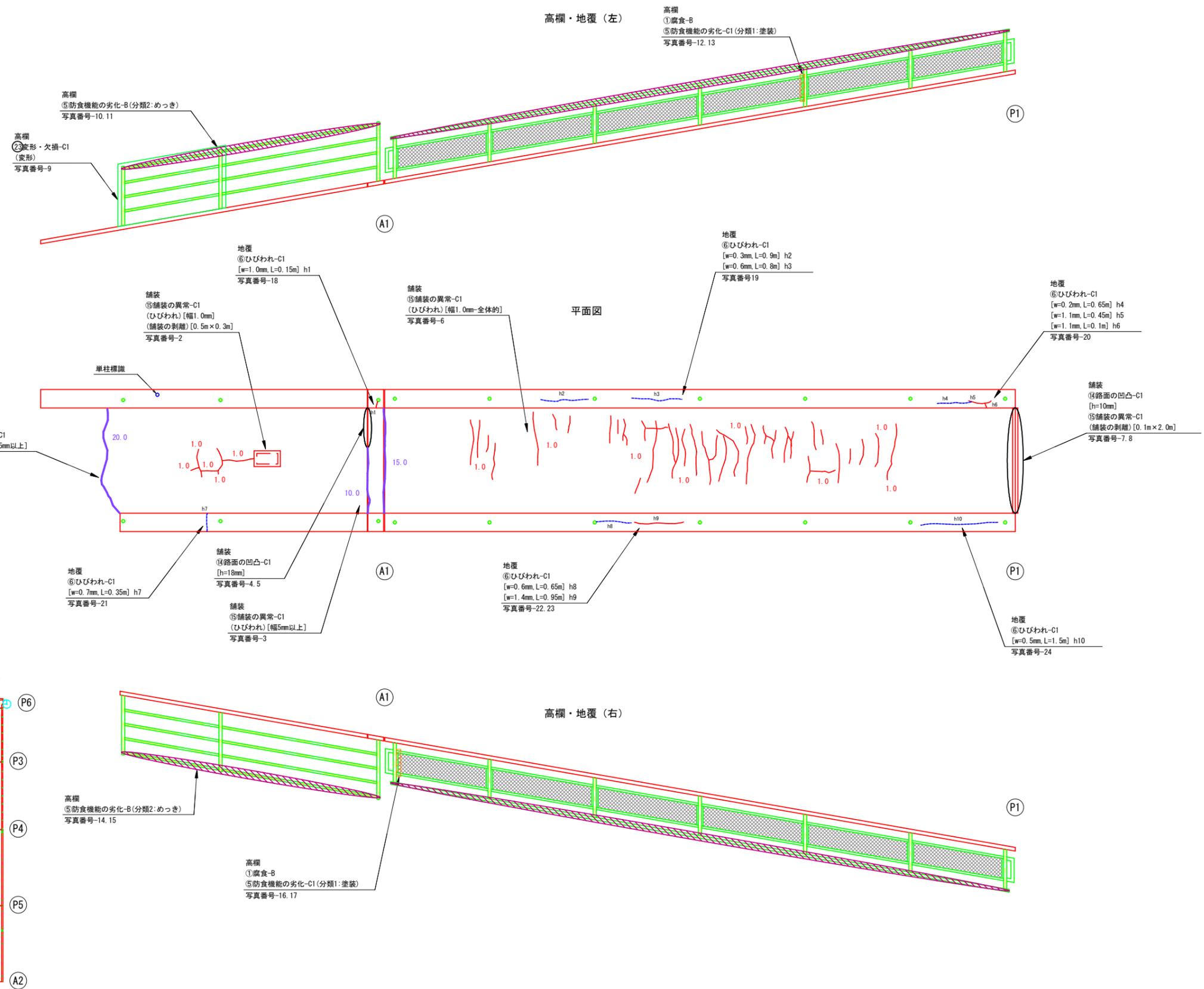
| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 構造図(その18) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 19 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

注記
1) 形状は、現地計測による。

神村跨線橋 損傷図(その1)

S=1:40

1径間(A1-P1) スロープ部・橋面

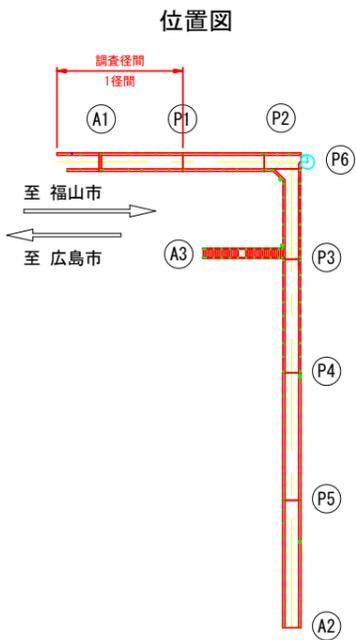


凡例

| 損傷の種類 | 表示 | |
|----------------------|------------|--|
| ひびわれ (w<0.2mm) | | |
| ひびわれ (0.2mm≤w<1.0mm) | | |
| ひびわれ (1.0mm≤w<5.0mm) | | |
| ひびわれ (5.0mm≤w) | | |
| ひびわれ (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

ひびわれ数量表

| 番号 | 寸法 | |
|-----|----------|----------|
| | 幅 w (mm) | 延長 L (m) |
| h1 | 1.00 | 0.15 |
| h2 | 0.30 | 0.90 |
| h3 | 0.60 | 0.80 |
| h4 | 0.20 | 0.65 |
| h5 | 1.10 | 0.45 |
| h6 | 1.10 | 0.10 |
| h7 | 0.70 | 0.35 |
| h8 | 0.60 | 0.65 |
| h9 | 1.40 | 0.95 |
| h10 | 0.50 | 1.50 |



注記
1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その1) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 20 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 損傷図(その2)

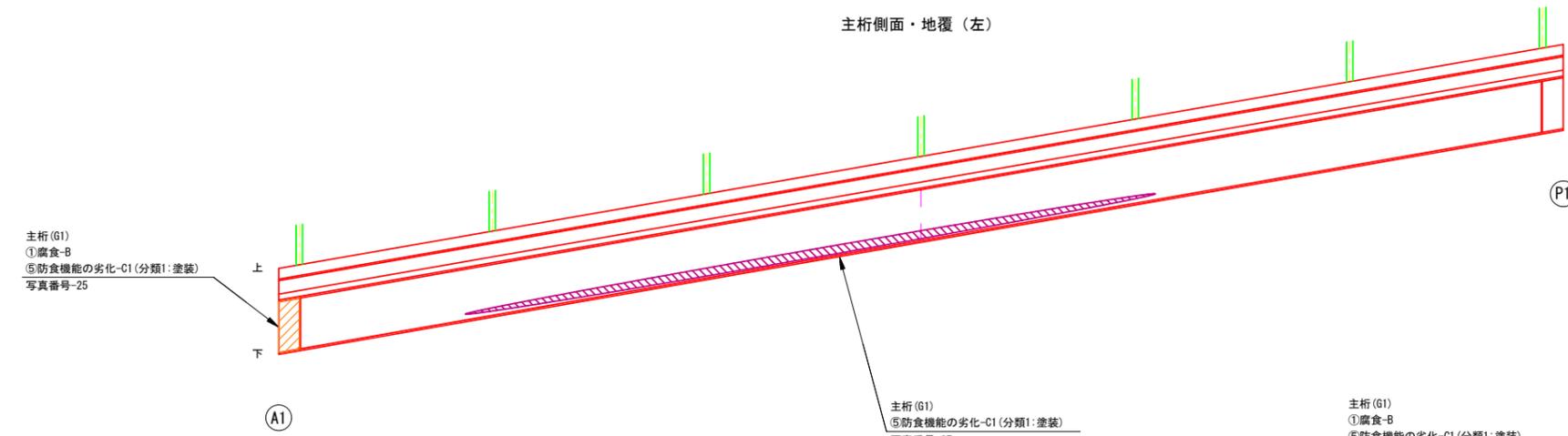
S=1:30

1径間 (A1-P1)
スロープ部・桁下面 (主桁・横桁・支承)

凡例

| 損傷の種類 | 表示 | |
|--------------------------|------------|--|
| ひびわれ (w<0.2mm) | | |
| ひびわれ (0.2mm ≤ w < 1.0mm) | | |
| ひびわれ (1.0mm ≤ w < 5.0mm) | | |
| ひびわれ (5.0mm ≤ w) | | |
| ひびわれ (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

主桁側面・地覆 (左)

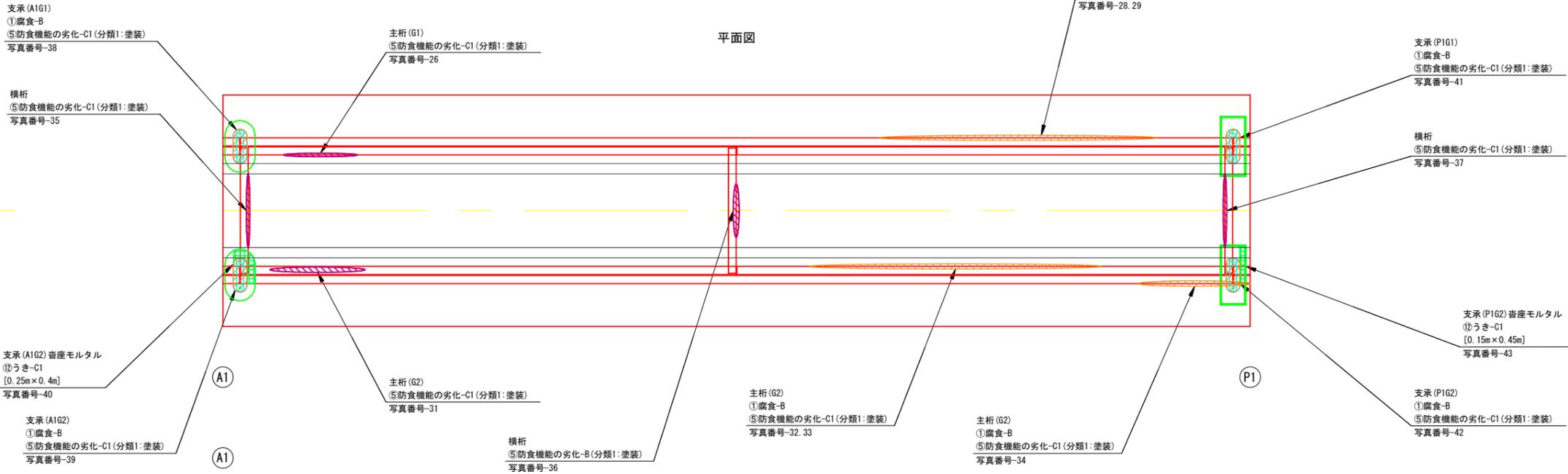


主桁 (G1)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-25

主桁 (G1)
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-27

主桁 (G1)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-28, 29

平面図



支承 (A1G1)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-38

主桁 (G1)
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-26

横桁
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-35

支承 (P1G1)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-41

横桁
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-37

支承 (A1G2) 音産モルタル
②うき-C1
[0.25m x 0.4m]
写真番号-40

主桁 (G2)
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-31

主桁 (G2)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-32, 33

支承 (P1G2) 音産モルタル
②うき-C1
[0.15m x 0.45m]
写真番号-43

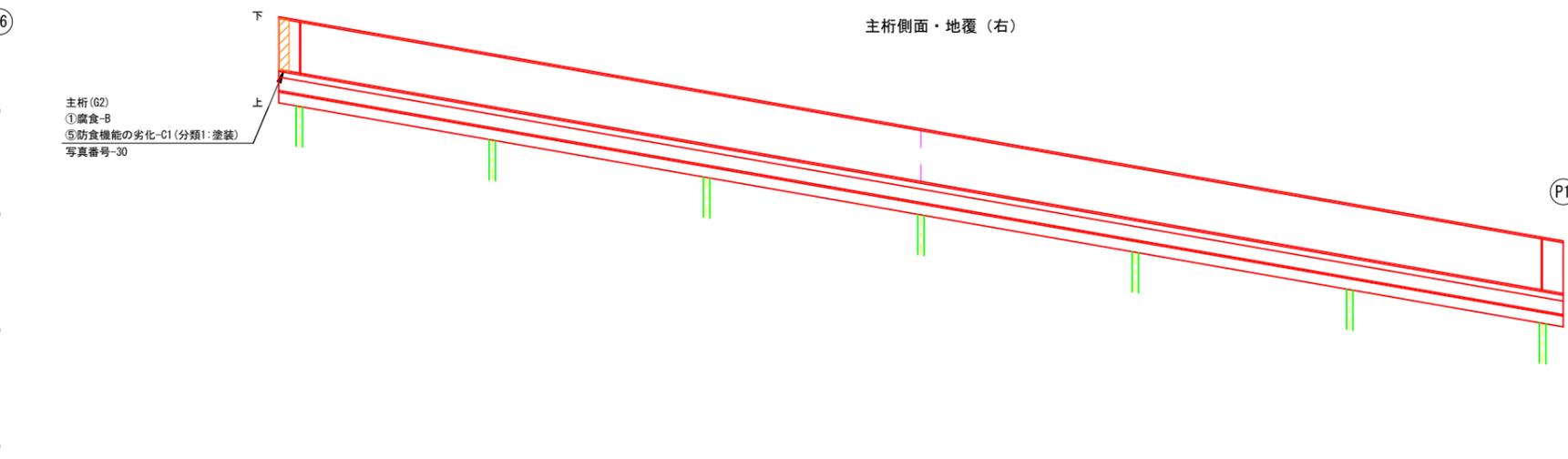
支承 (P1G2)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-42

支承 (A1G2)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-39

横桁
⑤防食機能の劣化-B (分類1:塗装)
写真番号-36

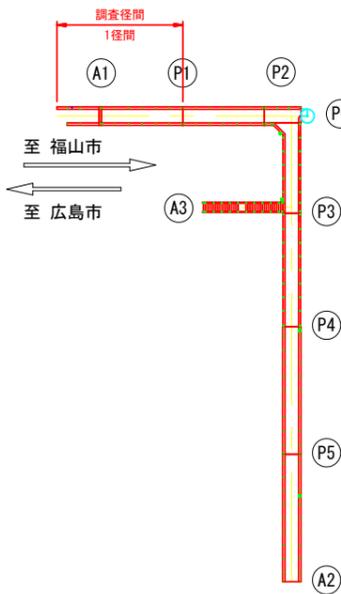
主桁 (G2)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-34

主桁側面・地覆 (右)



主桁 (G2)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-30

位置図



注記

1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その2) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 21 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

※ 主桁、横桁には
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1)が
全体的に見られる。(凡例は省略)

ひびわれ数量表

| 番号 | 寸法 | | 番号 | 寸法 | |
|-----|---------|---------|-----|---------|---------|
| | 幅w (mm) | 延長L (m) | | 幅w (mm) | 延長L (m) |
| h1 | 0.30 | 0.50 | h21 | 0.40 | 0.30 |
| h2 | 0.30 | 0.50 | h22 | 0.30 | 0.80 |
| h3 | 0.30 | 0.30 | h23 | 0.30 | 0.40 |
| h4 | 0.20 | 0.25 | h24 | 0.20 | 0.75 |
| h5 | 0.20 | 0.35 | h25 | 0.30 | 0.25 |
| h6 | 0.20 | 0.20 | h26 | 0.20 | 0.70 |
| h7 | 0.30 | 0.15 | h27 | 0.40 | 0.20 |
| h8 | 0.20 | 0.45 | h28 | 0.20 | 0.40 |
| h9 | 0.20 | 0.45 | h29 | 0.20 | 0.30 |
| h10 | 0.20 | 0.45 | h30 | 0.30 | 0.30 |
| h11 | 0.20 | 0.40 | h31 | 0.20 | 0.45 |
| h12 | 0.30 | 0.25 | h32 | 0.20 | 0.70 |
| h13 | 0.20 | 0.30 | h33 | 0.25 | 0.80 |
| h14 | 0.20 | 0.20 | h34 | 0.20 | 0.60 |
| h15 | 0.30 | 0.80 | h35 | 0.30 | 0.50 |
| h16 | 0.20 | 0.25 | h36 | 0.30 | 0.85 |
| h17 | 0.30 | 0.55 | h37 | 0.20 | 0.80 |
| h18 | 0.40 | 0.30 | h38 | 0.20 | 0.85 |
| h19 | 0.40 | 0.40 | h39 | 0.30 | 0.40 |
| h20 | 0.30 | 0.30 | h40 | 0.40 | 0.25 |

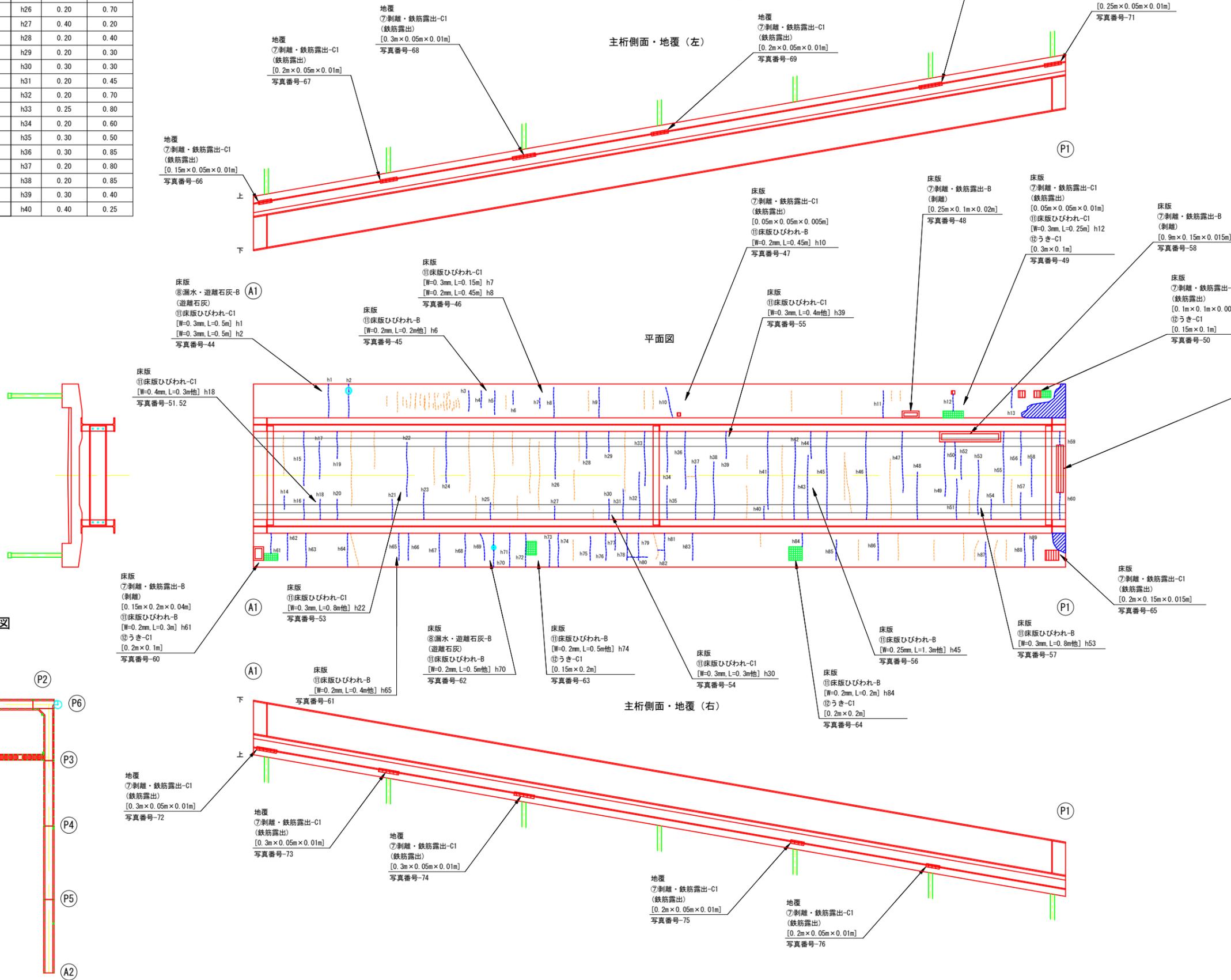
神村跨線橋 損傷図(その3)

S=1:30

凡例

| 損傷の種類 | 表示 | |
|--------------------------|------------|--|
| ひびわれ (w<0.2mm) | | |
| ひびわれ (0.2mm≦w<1.0mm) | | |
| ひびわれ (1.0mm≦w<5.0mm) | | |
| ひびわれ (5.0mm≦w) (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

1径間 (A1-P1)
スロープ部・桁下面 (床版・地覆)



ひびわれ数量表

| 番号 | 寸法 | | 番号 | 寸法 | |
|-----|---------|---------|-----|---------|---------|
| | 幅w (mm) | 延長L (m) | | 幅w (mm) | 延長L (m) |
| h41 | 0.30 | 1.15 | h66 | 0.20 | 0.40 |
| h42 | 0.25 | 1.15 | h67 | 0.20 | 0.50 |
| h43 | 0.30 | 0.95 | h68 | 0.30 | 0.50 |
| h44 | 0.20 | 0.40 | h69 | 0.20 | 0.40 |
| h45 | 0.25 | 1.30 | h70 | 0.20 | 0.50 |
| h46 | 0.20 | 1.30 | h71 | 0.30 | 0.50 |
| h47 | 0.30 | 0.90 | h72 | 0.30 | 0.50 |
| h48 | 0.20 | 0.70 | h73 | 0.20 | 0.40 |
| h49 | 0.30 | 0.80 | h74 | 0.20 | 0.50 |
| h50 | 0.20 | 0.40 | h75 | 0.20 | 0.35 |
| h51 | 0.20 | 0.60 | h76 | 0.20 | 0.40 |
| h52 | 0.20 | 0.35 | h77 | 0.20 | 0.25 |
| h53 | 0.30 | 0.80 | h78 | 0.30 | 0.40 |
| h54 | 0.30 | 0.30 | h79 | 0.30 | 0.40 |
| h55 | 0.20 | 1.05 | h80 | 0.20 | 0.30 |
| h56 | 0.40 | 0.50 | h81 | 0.20 | 0.10 |
| h57 | 0.40 | 0.40 | h82 | 0.20 | 0.40 |
| h58 | 0.25 | 0.55 | h83 | 0.20 | 0.40 |
| h59 | 0.30 | 0.20 | h84 | 0.20 | 0.20 |
| h60 | 0.80 | 0.40 | h85 | 0.20 | 0.30 |
| h61 | 0.20 | 0.30 | h86 | 0.20 | 0.40 |
| h62 | 0.20 | 0.40 | h87 | 0.20 | 0.35 |
| h63 | 0.30 | 0.50 | h88 | 0.30 | 0.50 |
| h64 | 0.20 | 0.50 | h89 | 0.20 | 0.30 |
| h65 | 0.20 | 0.40 | | | |

注記
 1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
 ※A1図面をA3図面に縮小



| | | | |
|-------|----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その3) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 22 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

※ 特記なきひびわれはひびわれ数量表参照

ひびわれ数量表

| 番号 | 寸法 | | 番号 | 寸法 | |
|-----|---------|---------|-----|---------|---------|
| | 幅w (mm) | 延長L (m) | | 幅w (mm) | 延長L (m) |
| h1 | 0.30 | 0.50 | h21 | 0.40 | 0.30 |
| h2 | 0.30 | 0.50 | h22 | 0.30 | 0.80 |
| h3 | 0.30 | 0.30 | h23 | 0.30 | 0.40 |
| h4 | 0.20 | 0.25 | h24 | 0.20 | 0.75 |
| h5 | 0.20 | 0.35 | h25 | 0.30 | 0.25 |
| h6 | 0.20 | 0.20 | h26 | 0.20 | 0.70 |
| h7 | 0.30 | 0.15 | h27 | 0.40 | 0.20 |
| h8 | 0.20 | 0.45 | h28 | 0.20 | 0.40 |
| h9 | 0.20 | 0.45 | h29 | 0.20 | 0.30 |
| h10 | 0.20 | 0.45 | h30 | 0.30 | 0.30 |
| h11 | 0.20 | 0.40 | h31 | 0.20 | 0.45 |
| h12 | 0.30 | 0.25 | h32 | 0.20 | 0.70 |
| h13 | 0.20 | 0.30 | h33 | 0.25 | 0.80 |
| h14 | 0.20 | 0.20 | h34 | 0.20 | 0.60 |
| h15 | 0.30 | 0.80 | h35 | 0.30 | 0.50 |
| h16 | 0.20 | 0.25 | h36 | 0.30 | 0.85 |
| h17 | 0.30 | 0.55 | h37 | 0.20 | 0.80 |
| h18 | 0.40 | 0.30 | h38 | 0.20 | 0.85 |
| h19 | 0.40 | 0.40 | h39 | 0.30 | 0.40 |
| h20 | 0.30 | 0.30 | h40 | 0.40 | 0.25 |

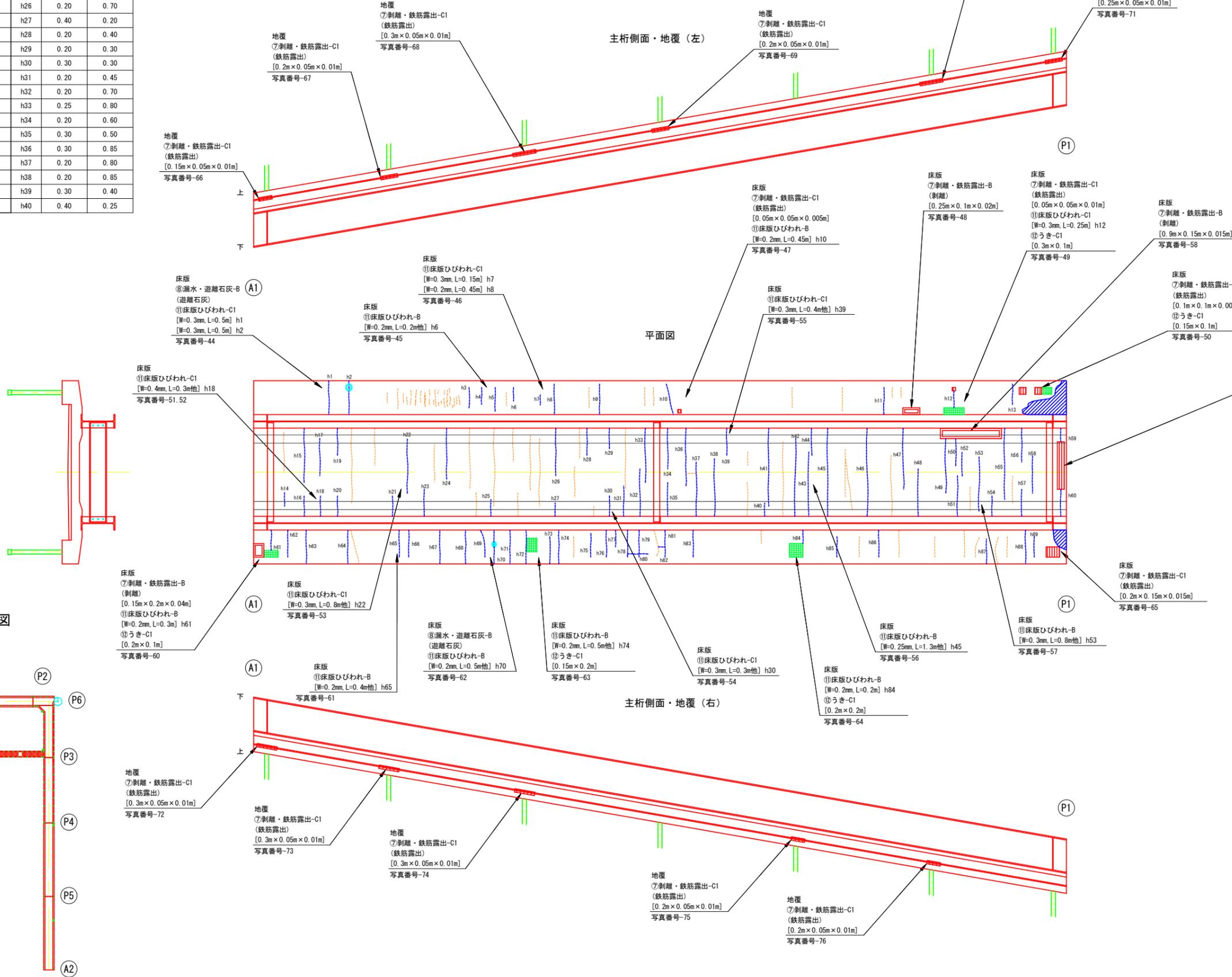
神村跨線橋 損傷図(その3)

S=1:30

凡例

| 損傷の種類 | 表示 | |
|--------------------------|------------|--|
| ひびわれ (w<0.2mm) | | |
| ひびわれ (0.2mm≦w<1.0mm) | | |
| ひびわれ (1.0mm≦w<5.0mm) | | |
| ひびわれ (5.0mm≦w) (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

1径間 (A1-P1)
スロープ部・桁下面 (床版・地覆)



ひびわれ数量表

| 番号 | 寸法 | | 番号 | 寸法 | |
|-----|---------|---------|-----|---------|---------|
| | 幅w (mm) | 延長L (m) | | 幅w (mm) | 延長L (m) |
| h41 | 0.30 | 1.15 | h66 | 0.20 | 0.40 |
| h42 | 0.25 | 1.15 | h67 | 0.20 | 0.50 |
| h43 | 0.30 | 0.95 | h68 | 0.30 | 0.50 |
| h44 | 0.20 | 0.40 | h69 | 0.20 | 0.40 |
| h45 | 0.25 | 1.30 | h70 | 0.20 | 0.50 |
| h46 | 0.20 | 1.30 | h71 | 0.30 | 0.50 |
| h47 | 0.30 | 0.90 | h72 | 0.30 | 0.50 |
| h48 | 0.20 | 0.70 | h73 | 0.20 | 0.40 |
| h49 | 0.30 | 0.80 | h74 | 0.20 | 0.50 |
| h50 | 0.20 | 0.40 | h75 | 0.20 | 0.35 |
| h51 | 0.20 | 0.60 | h76 | 0.20 | 0.40 |
| h52 | 0.20 | 0.35 | h77 | 0.20 | 0.25 |
| h53 | 0.30 | 0.80 | h78 | 0.30 | 0.40 |
| h54 | 0.30 | 0.30 | h79 | 0.30 | 0.40 |
| h55 | 0.20 | 1.05 | h80 | 0.20 | 0.30 |
| h56 | 0.40 | 0.50 | h81 | 0.20 | 0.10 |
| h57 | 0.40 | 0.40 | h82 | 0.20 | 0.40 |
| h58 | 0.25 | 0.55 | h83 | 0.20 | 0.40 |
| h59 | 0.30 | 0.20 | h84 | 0.20 | 0.20 |
| h60 | 0.80 | 0.40 | h85 | 0.20 | 0.30 |
| h61 | 0.20 | 0.30 | h86 | 0.20 | 0.40 |
| h62 | 0.20 | 0.40 | h87 | 0.20 | 0.35 |
| h63 | 0.30 | 0.50 | h88 | 0.30 | 0.50 |
| h64 | 0.20 | 0.50 | h89 | 0.20 | 0.30 |
| h65 | 0.20 | 0.40 | | | |

注記
 1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
 ※A1図面をA3図面に縮小



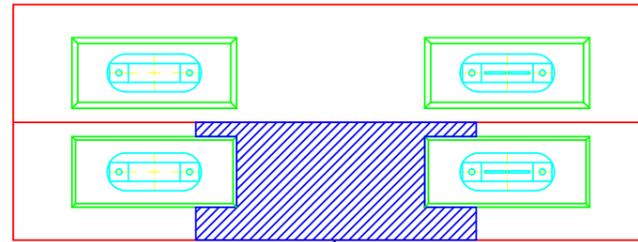
| | | | |
|-------|----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その3) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 22 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

※ 特記なきひびわれはひびわれ数量表参照

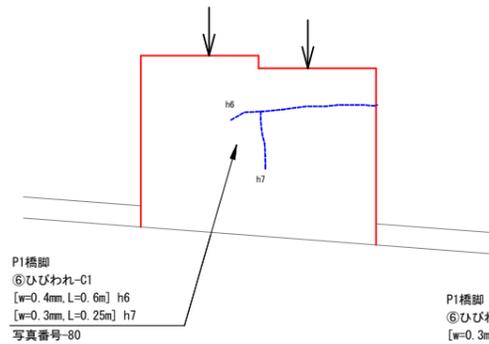
神村跨線橋 損傷図(その5)

S=1:15

1径間 (A1-P1)
下部工
P1橋脚
平面図

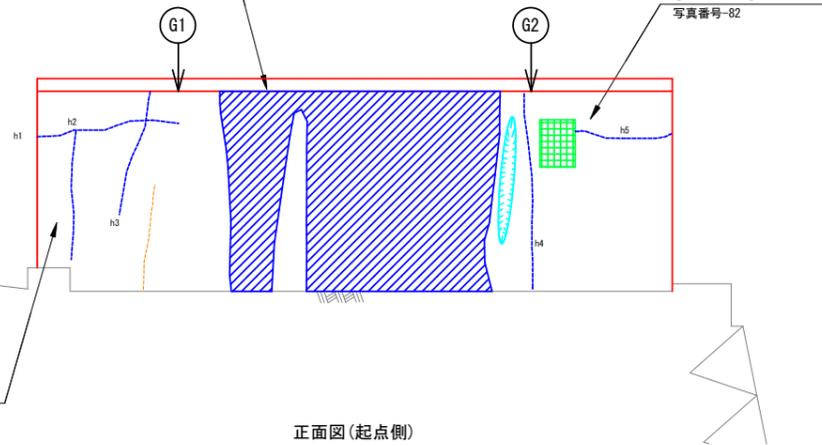


側面図(左側)



P1橋脚
⑥ひびわれ-C1
[w=0.4mm, L=0.6m] h6
[w=0.3mm, L=0.25m] h7
写真番号-80

正面図(起点側)



P1橋脚
⑩漏水・滞水-C1
写真番号-86, 87

P1橋脚
⑩漏水・滞水-C1
写真番号-85

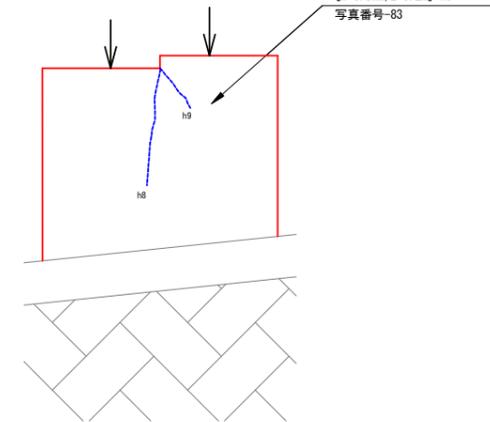
P1橋脚
⑥ひびわれ-C1
[w=0.3mm, L=0.6m] h1
[w=0.3mm, L=0.55m] h2
[w=0.3mm, L=0.55m] h3
写真番号-81

P1橋脚
⑥ひびわれ-C1
[w=0.3mm, L=0.8m] h4
[w=0.4mm, L=0.4m] h5
⑧漏水・遊離石灰-B
(遊離石灰)
⑫うき-C1
[0.2m x 0.15m]
写真番号-82

正面図(起点側)

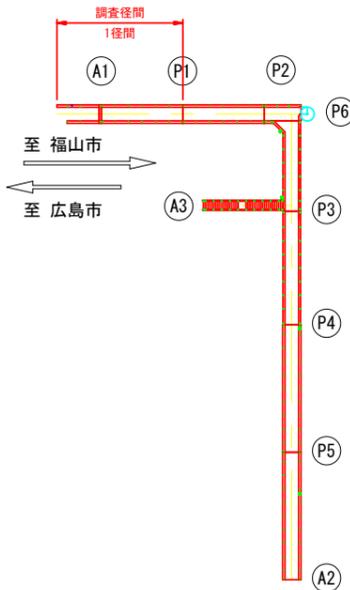
P1橋脚
⑥ひびわれ-C1
[w=0.2mm, L=0.7m] h10
[w=0.3mm, L=0.7m] h11
写真番号-84

側面図(右側)



P1橋脚
⑥ひびわれ-C1
[w=0.5mm, L=0.5m] h8
[w=0.5mm, L=0.2m] h9
写真番号-83

位置図



| 凡例 | | |
|--------------------------|------------|--|
| 損傷の種類 | 表示 | |
| ひびわれ (w<0.2mm) | | |
| ひびわれ (0.2mm ≤ w < 1.0mm) | | |
| ひびわれ (1.0mm ≤ w < 5.0mm) | | |
| ひびわれ (5.0mm ≤ w) | | |
| ひびわれ (遊離石灰を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

ひびわれ数量表

| 番号 | 寸法 | |
|-----|---------|---------|
| | 幅w (mm) | 延長L (m) |
| h1 | 0.30 | 0.60 |
| h2 | 0.30 | 0.55 |
| h3 | 0.30 | 0.55 |
| h4 | 0.30 | 0.80 |
| h5 | 0.40 | 0.40 |
| h6 | 0.40 | 0.60 |
| h7 | 0.30 | 0.25 |
| h8 | 0.50 | 0.50 |
| h9 | 0.50 | 0.20 |
| h10 | 0.20 | 0.70 |
| h11 | 0.30 | 0.70 |

注記

1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その5) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 24 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

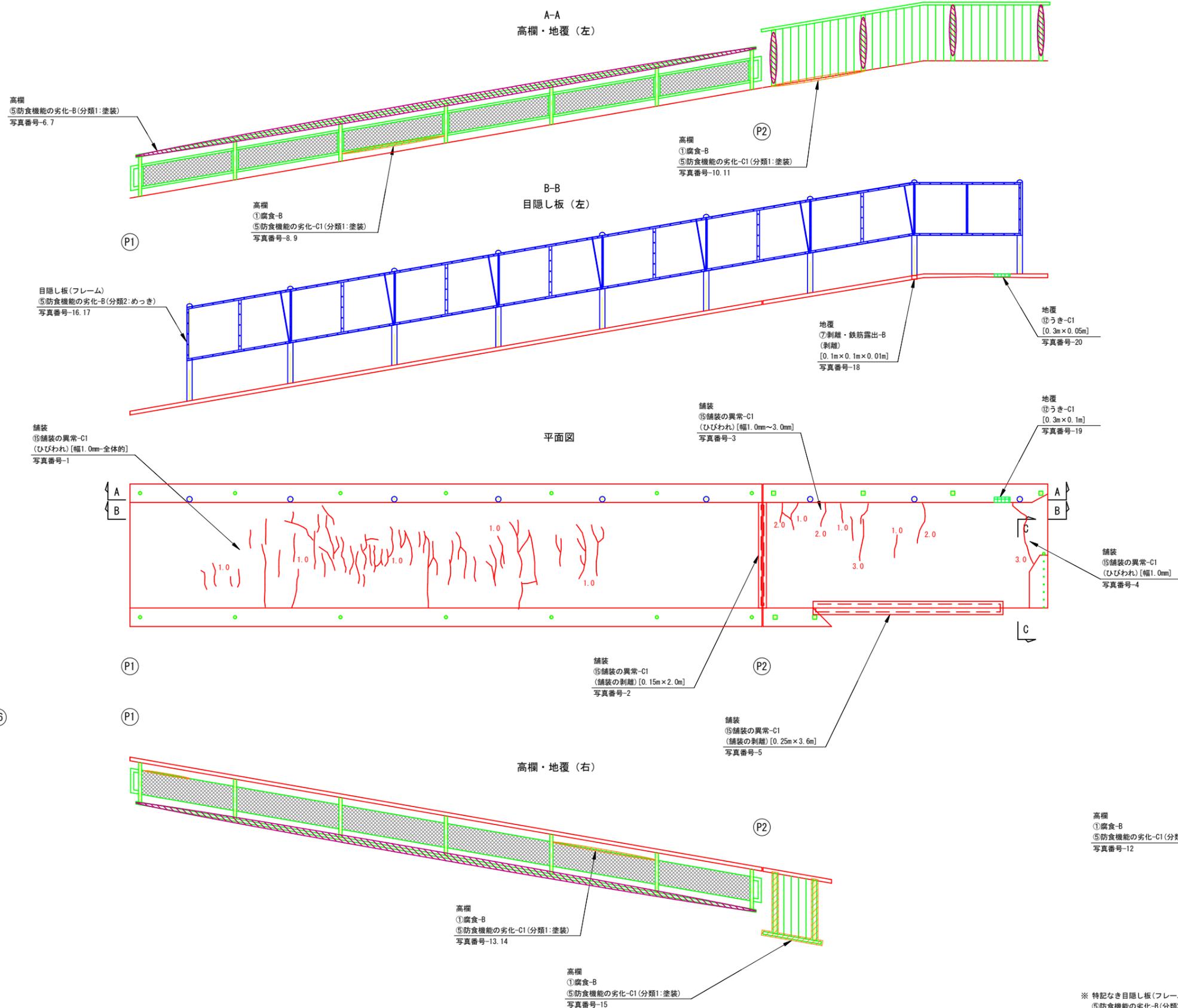
神村跨線橋 損傷図(その6)

S=1:40

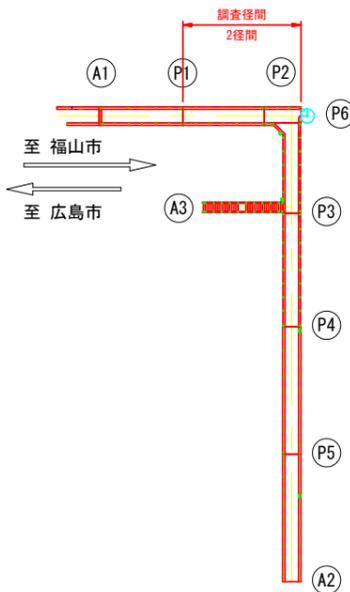
2径間(P1-P2)
スロープ部・橋面

凡例

| 損傷の種類 | 表示 | |
|--|------------|--|
| ひびわれ ($w < 0.2\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($0.2\text{mm} \leq w < 1.0\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($1.0\text{mm} \leq w < 5.0\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($5.0\text{mm} \leq w$) | | |
| ひびわれ (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |



位置図



注記
 1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
 ※A1図面をA3図面に縮小

令和7年度
国補

| | | |
|-------|----------------|--------------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その6) | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 25 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | |
| 事業者名 | 福山市 | |

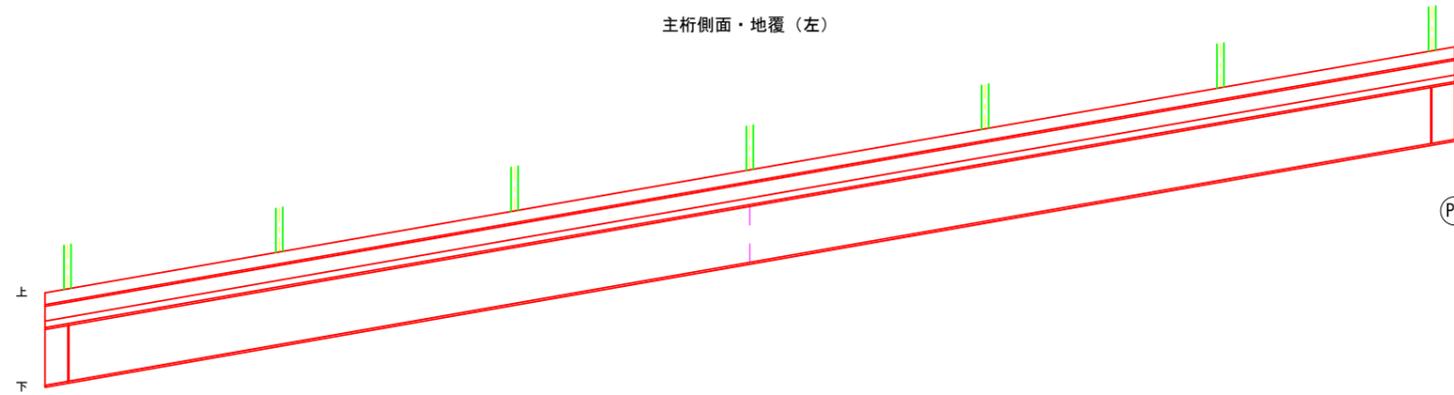
※ 特記なき目隠し板(フレーム)は全て ⑤防食機能の劣化-B(分類2)が 全体的に見られる。(凡例は省略)

神村跨線橋 損傷図(その7)

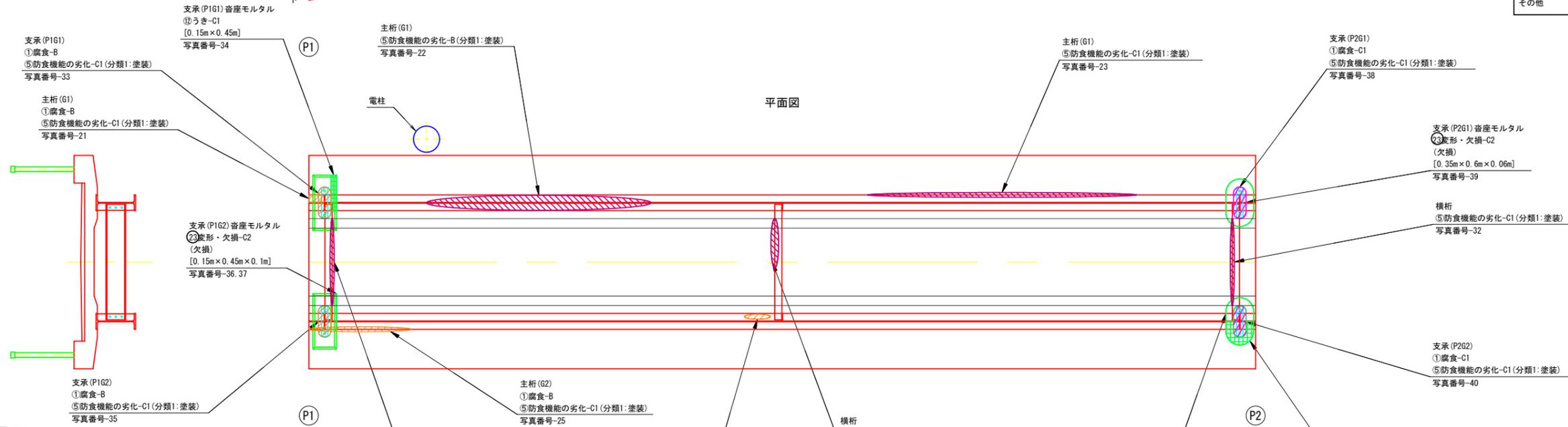
S=1:30

2径間 (P1-P2)
スロープ部・桁下面 (主桁・横桁・支承)

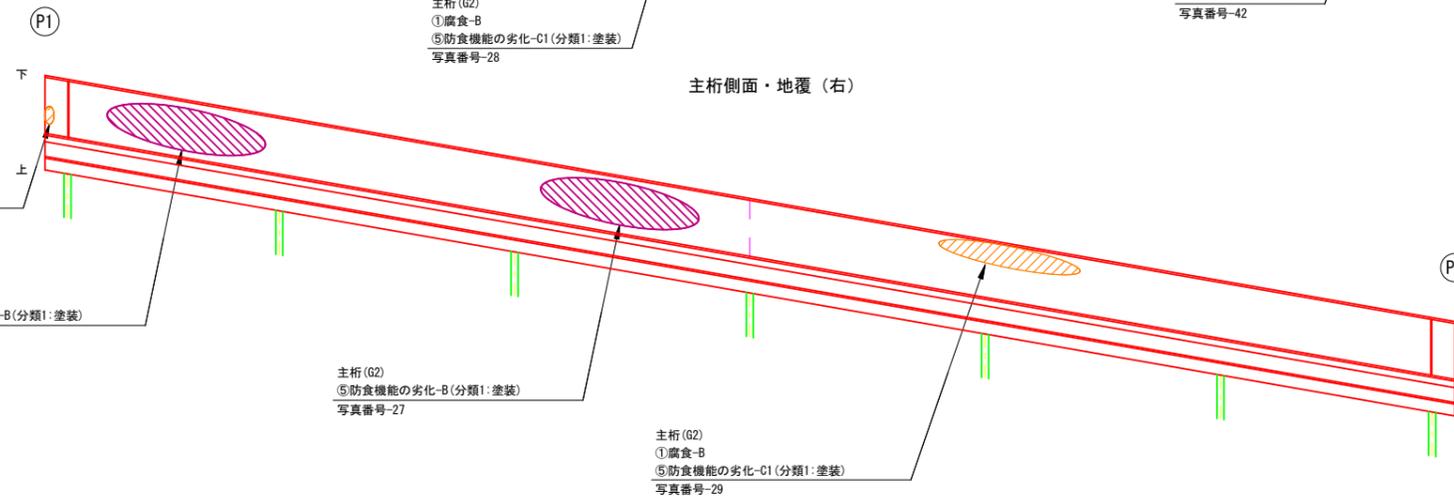
主桁側面・地覆 (左)



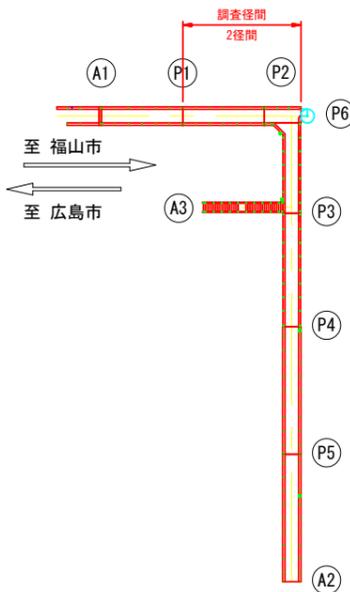
平面図



主桁側面・地覆 (右)



位置図



凡例

| 損傷の種類 | 表示 | |
|----------------------|------------|--|
| ひびわれ (w<0.2mm) | | |
| ひびわれ (0.2mm≤w<1.0mm) | | |
| ひびわれ (1.0mm≤w<5.0mm) | | |
| ひびわれ (5.0mm≤w) | | |
| ひびわれ (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

注記

1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小



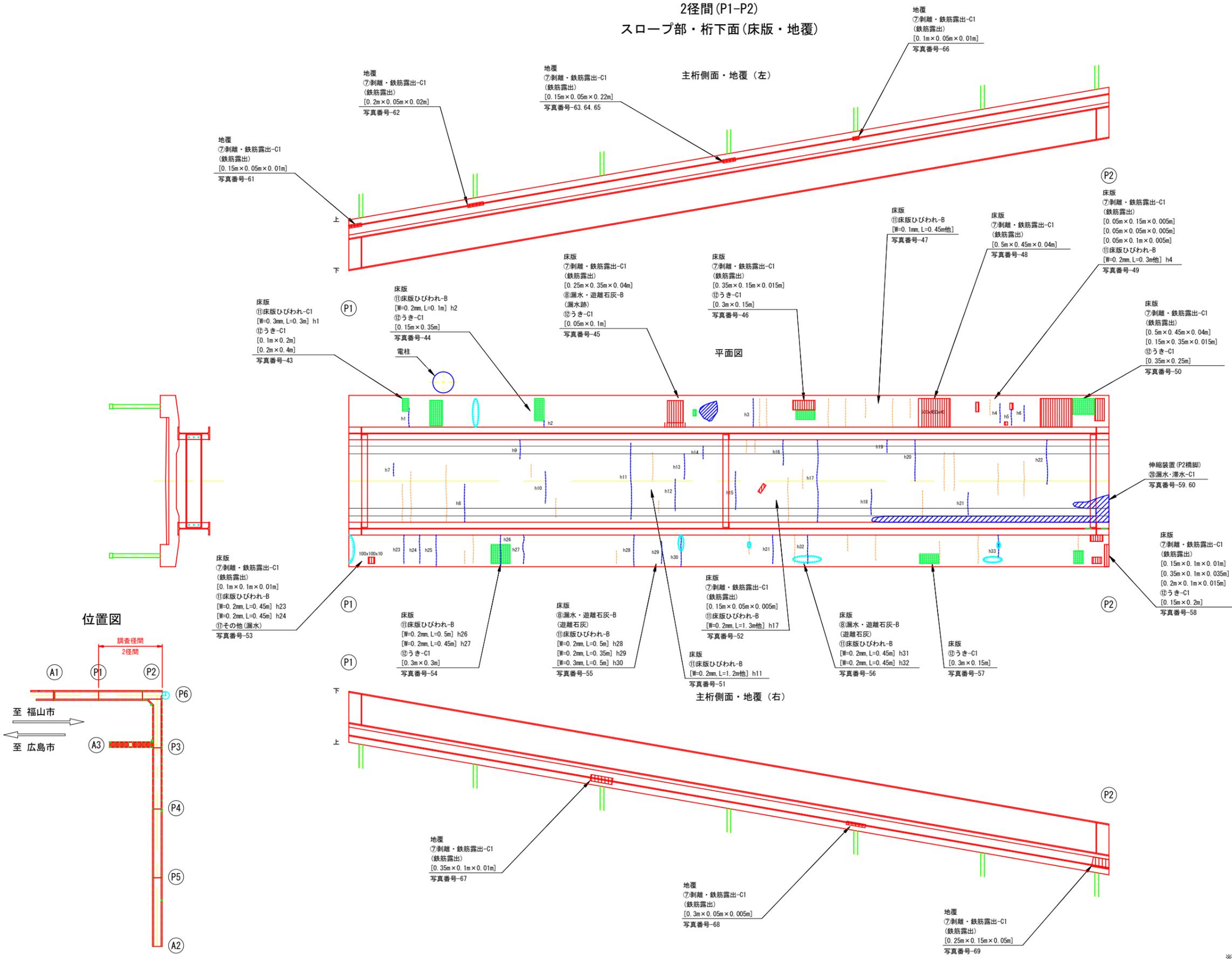
| | | | |
|-------|----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その7) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 26 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

※ 主桁、横桁には
⑤防食機能の劣化-C1(分類1)が
全体的に見られる。(凡例は省略)

神村跨線橋 損傷図(その8)

S=1:30

2径間(P1-P2) スロープ部・桁下面(床版・地覆)



凡例

| 損傷の種類 | 表示 | |
|--------------------------|------------|--|
| ひびわれ (w<0.2mm) | | |
| ひびわれ (0.2mm ≤ w < 1.0mm) | | |
| ひびわれ (1.0mm ≤ w < 5.0mm) | | |
| ひびわれ (5.0mm ≤ w) | | |
| ひびわれ (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

ひびわれ数量表

| 番号 | 寸法 | | 番号 | 寸法 | |
|-----|----------|----------|-----|----------|----------|
| | 幅 w (mm) | 延長 L (m) | | 幅 w (mm) | 延長 L (m) |
| h1 | 0.30 | 0.30 | h21 | 0.20 | 0.35 |
| h2 | 0.20 | 0.10 | h22 | 0.20 | 0.70 |
| h3 | 0.20 | 0.45 | h23 | 0.20 | 0.45 |
| h4 | 0.20 | 0.30 | h24 | 0.20 | 0.45 |
| h5 | 0.20 | 0.25 | h25 | 0.20 | 0.50 |
| h6 | 0.20 | 0.25 | h26 | 0.20 | 0.50 |
| h7 | 0.20 | 0.20 | h27 | 0.20 | 0.45 |
| h8 | 0.20 | 0.60 | h28 | 0.20 | 0.50 |
| h9 | 0.20 | 0.30 | h29 | 0.20 | 0.35 |
| h10 | 0.20 | 0.50 | h30 | 0.30 | 0.50 |
| h11 | 0.20 | 1.20 | h31 | 0.20 | 0.45 |
| h12 | 0.20 | 0.50 | h32 | 0.20 | 0.45 |
| h13 | 0.20 | 0.40 | h33 | 0.20 | 0.35 |
| h14 | 0.20 | 0.20 | | | |
| h15 | 0.20 | 0.60 | | | |
| h16 | 0.20 | 0.40 | | | |
| h17 | 0.20 | 1.30 | | | |
| h18 | 0.20 | 0.40 | | | |
| h19 | 0.20 | 0.40 | | | |
| h20 | 0.20 | 0.65 | | | |

注記
1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小

| | | | |
|-------|----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その8) | | |
| 作成年月日 | 令和7年5月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 27 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |



※ 特記なきひびわれはひびわれ数量表参照

神村跨線橋 損傷図(その9)

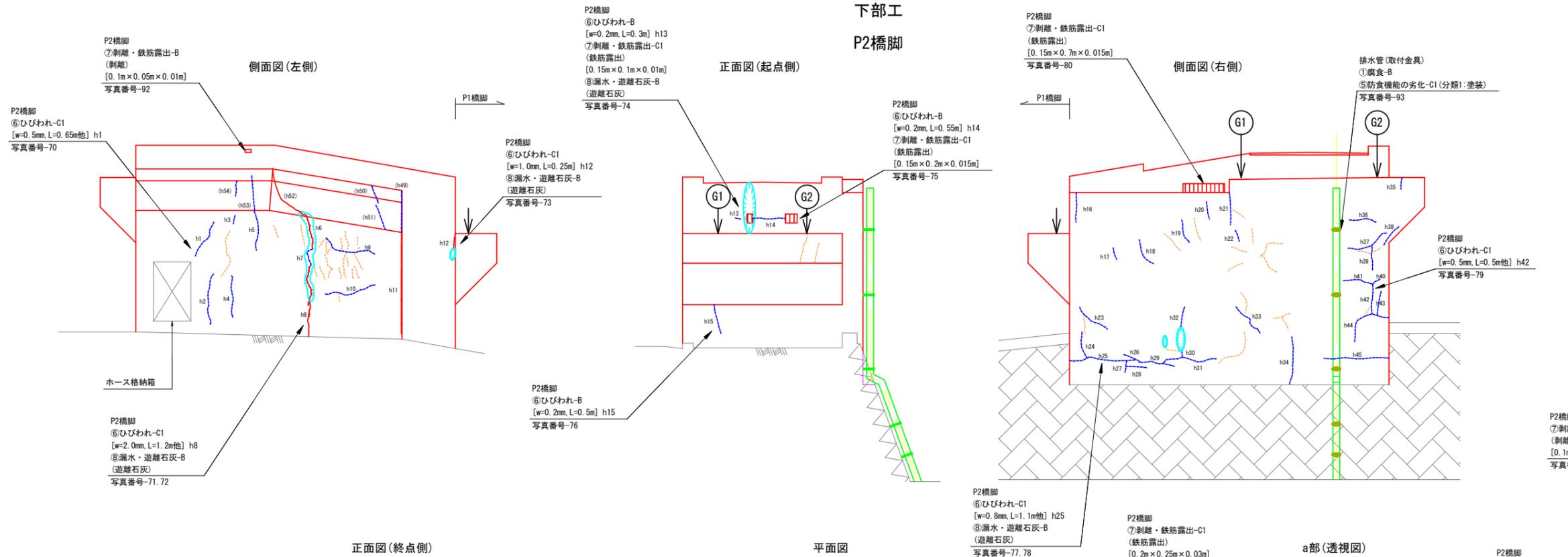
S=1:40

凡例

| 損傷の種類 | 表示 | |
|-------------------------|------------|--|
| ひびわれ (w<0.2mm) | | |
| ひびわれ (0.2mm≤w<1.0mm) | | |
| ひびわれ (1.0mm≤w<5.0mm) | | |
| ひびわれ (5.0mm≤w) | | |
| ひびわれ (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| 防食機能の劣化 | 断面欠損、貫通孔 | |
| | | |
| その他 | | |

2径間(P1-P2)

下部工 P2橋脚



ひびわれ数量表

| 番号 | 寸法 | | | | |
|-----|---------|---------|-----|---------|---------|-----|---------|---------|-----|---------|---------|-----|---------|---------|-----|------|------|
| | 幅w (mm) | 延長L (m) | | | |
| h1 | 0.50 | 0.65 | h11 | 1.00 | 1.70 | h21 | 0.20 | 0.55 | h31 | 0.40 | 0.90 | h41 | 0.30 | 0.50 | h51 | 0.40 | 0.60 |
| h2 | 0.20 | 0.85 | h12 | 1.00 | 0.25 | h22 | 0.20 | 0.20 | h32 | 0.50 | 0.35 | h42 | 0.50 | 0.50 | h52 | 2.00 | 2.00 |
| h3 | 0.20 | 0.15 | h13 | 0.20 | 0.30 | h23 | 0.20 | 0.60 | h33 | 0.30 | 0.60 | h43 | 0.30 | 0.40 | h53 | 0.80 | 1.70 |
| h4 | 0.20 | 0.70 | h14 | 0.20 | 0.55 | h24 | 0.30 | 0.45 | h34 | 0.25 | 0.80 | h44 | 0.30 | 0.90 | h54 | 0.20 | 0.50 |
| h5 | 0.20 | 0.60 | h15 | 0.20 | 0.50 | h25 | 0.80 | 1.10 | h35 | 0.20 | 0.20 | h45 | 0.40 | 1.10 | | | |
| h6 | 2.00 | 0.55 | h16 | 0.30 | 0.50 | h26 | 0.50 | 0.30 | h36 | 0.20 | 0.45 | h46 | 0.20 | 0.40 | | | |
| h7 | 0.20 | 0.30 | h17 | 0.40 | 0.20 | h27 | 0.20 | 0.20 | h37 | 0.20 | 0.70 | h47 | 0.20 | 0.65 | | | |
| h8 | 2.00 | 1.20 | h18 | 0.20 | 0.50 | h28 | 0.30 | 0.35 | h38 | 0.20 | 0.40 | h48 | 0.50 | 0.90 | | | |
| h9 | 0.20 | 1.00 | h19 | 0.20 | 0.40 | h29 | 0.40 | 0.60 | h39 | 0.20 | 0.40 | h49 | 0.50 | 0.95 | | | |
| h10 | 0.20 | 1.30 | h20 | 0.20 | 0.30 | h30 | 0.30 | 0.10 | h40 | 0.30 | 0.15 | h50 | 0.20 | 0.45 | | | |

注記
1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その9) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 28 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

※ 特記なきひびわれはひびわれ数量表参照

神村跨線橋 損傷図(その10)

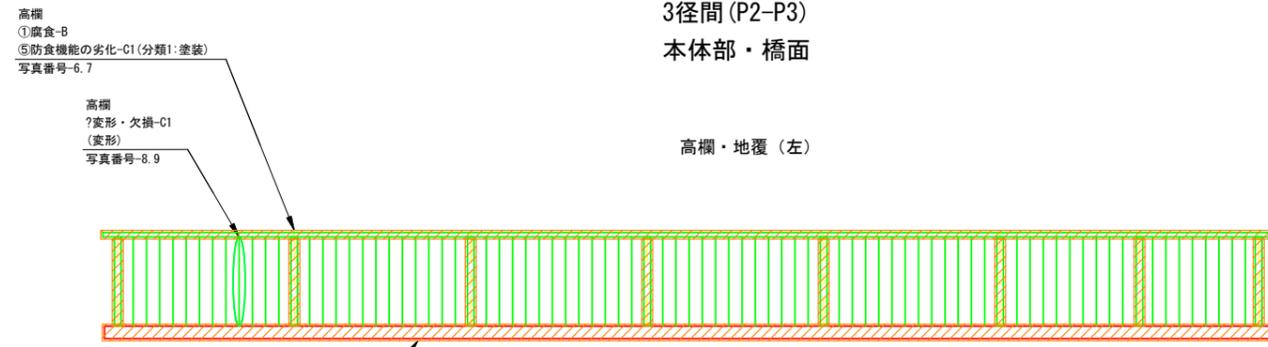
S=1:40

凡例

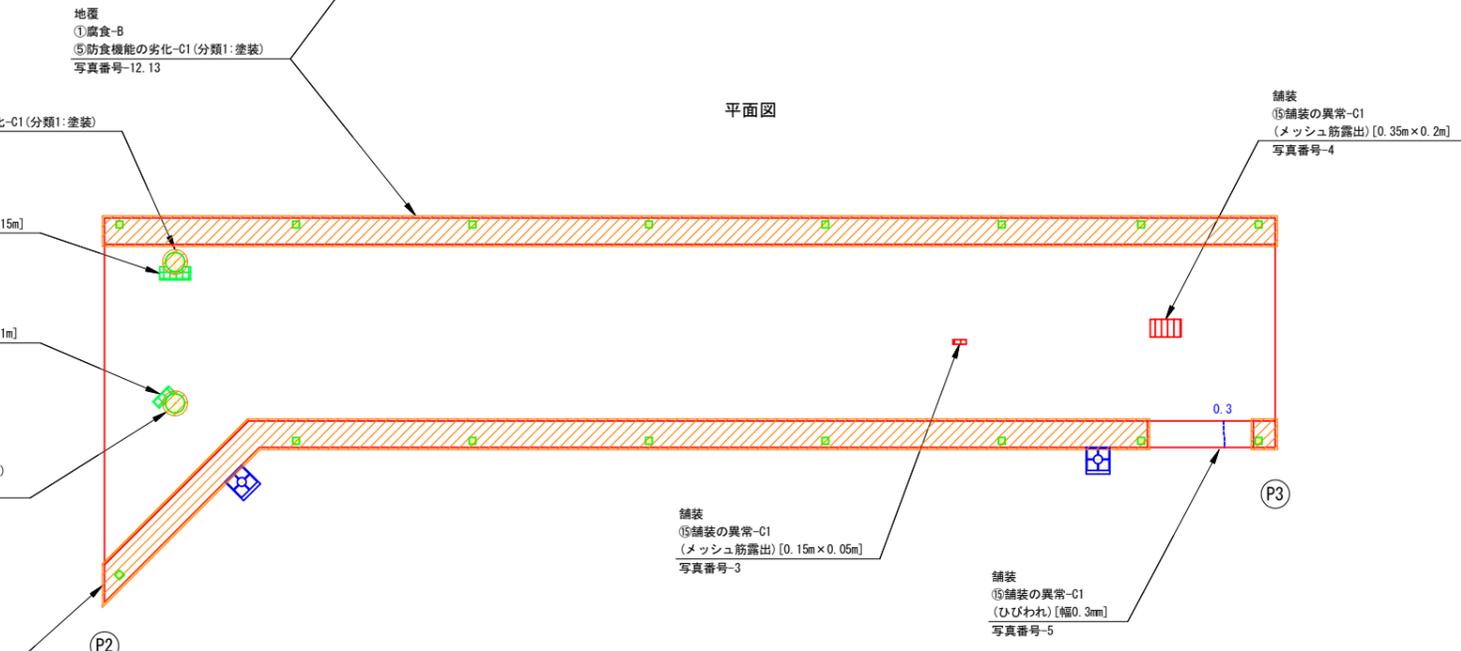
| 損傷の種類 | 表示 | |
|--|------------|--|
| ひびわれ ($w < 0.2\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($0.2\text{mm} \leq w < 1.0\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($1.0\text{mm} \leq w < 5.0\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($5.0\text{mm} \leq w$) | | |
| ひびわれ (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

3径間(P2-P3)
本体部・橋面

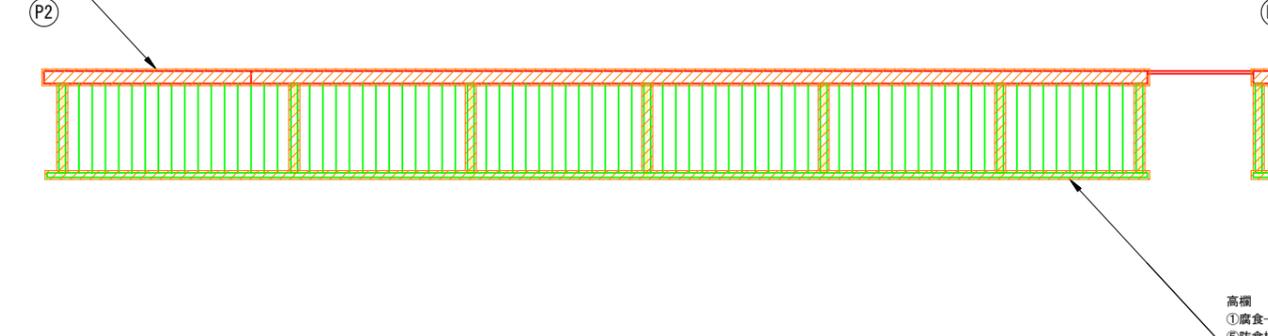
高欄・地覆(左)



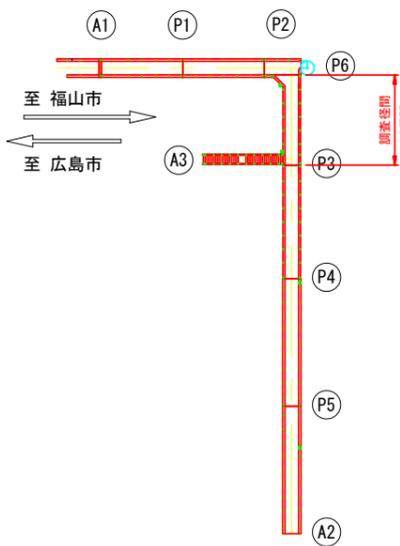
平面図



高欄・地覆(右)



位置図



注記
1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小



| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その10) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 29 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

※ 特記なき高欄は全て ⑤防食機能の劣化-C1(分類1)が 全体的に見られる。(凡例は省略)

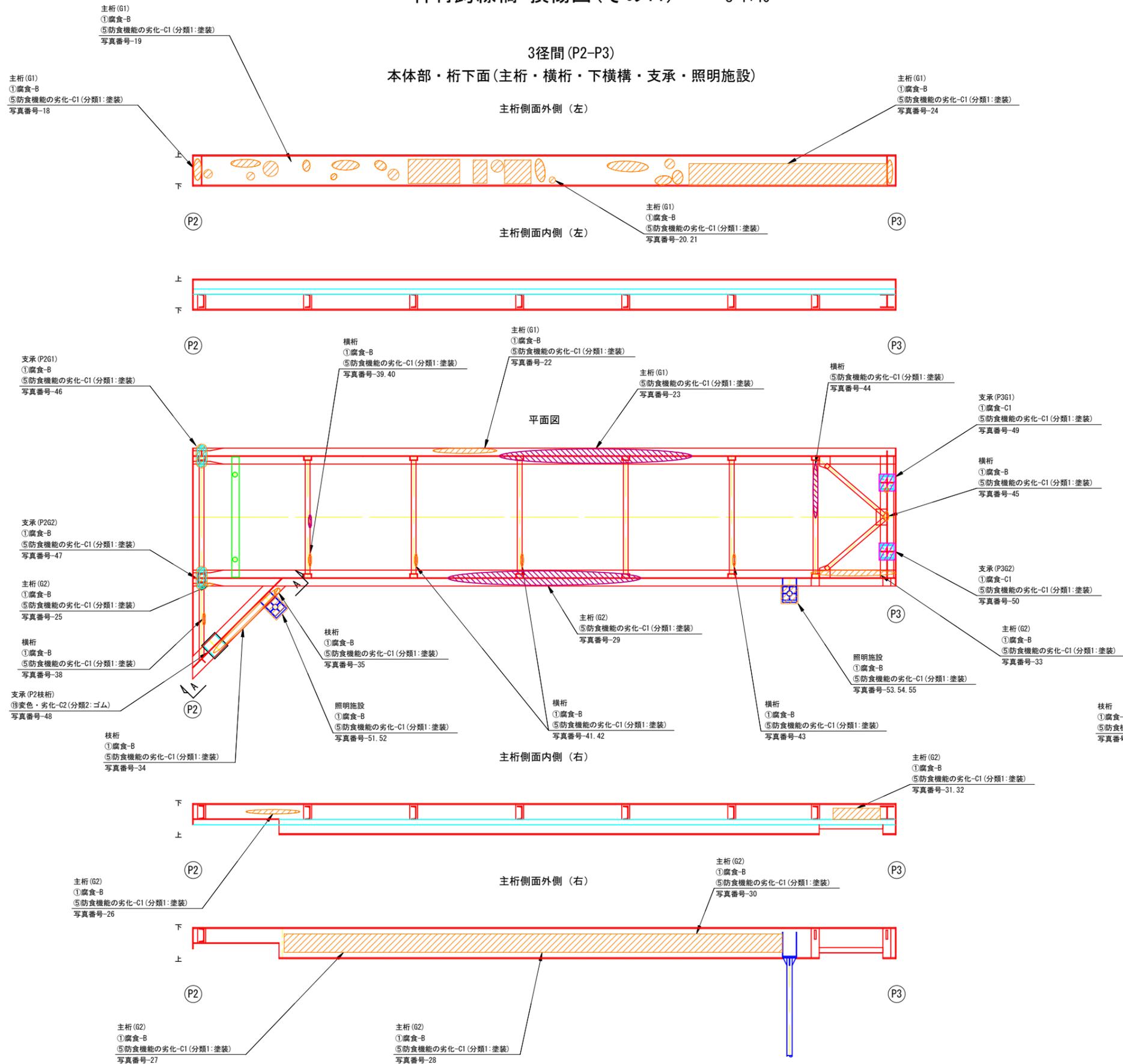
神村跨線橋 損傷図(その11)

S=1:40

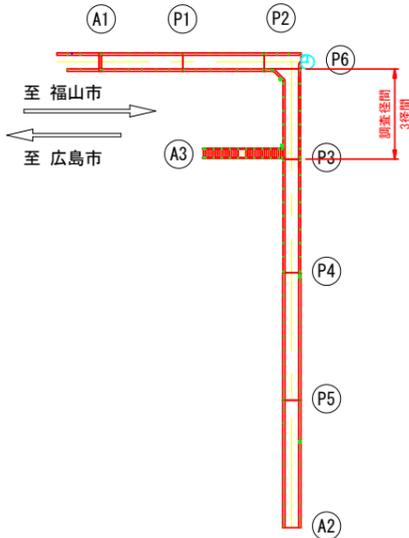
凡例

| 損傷の種類 | 表示 | |
|--|------------|--|
| ひびわれ ($w < 0.2\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($0.2\text{mm} \leq w < 1.0\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($1.0\text{mm} \leq w < 5.0\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($5.0\text{mm} \leq w$) (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

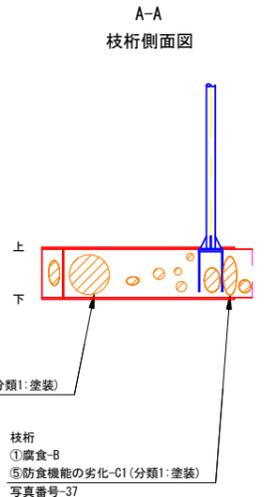
3径間(P2-P3) 本体部・桁下面(主桁・横桁・下横構・支承・照明施設)



位置図



A-A 枝桁側面図



注記

1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その11) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 30 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

※ 鋼部材には
⑤防食機能の劣化-C1(分類1)が
全体的に見られる。(凡例は省略)

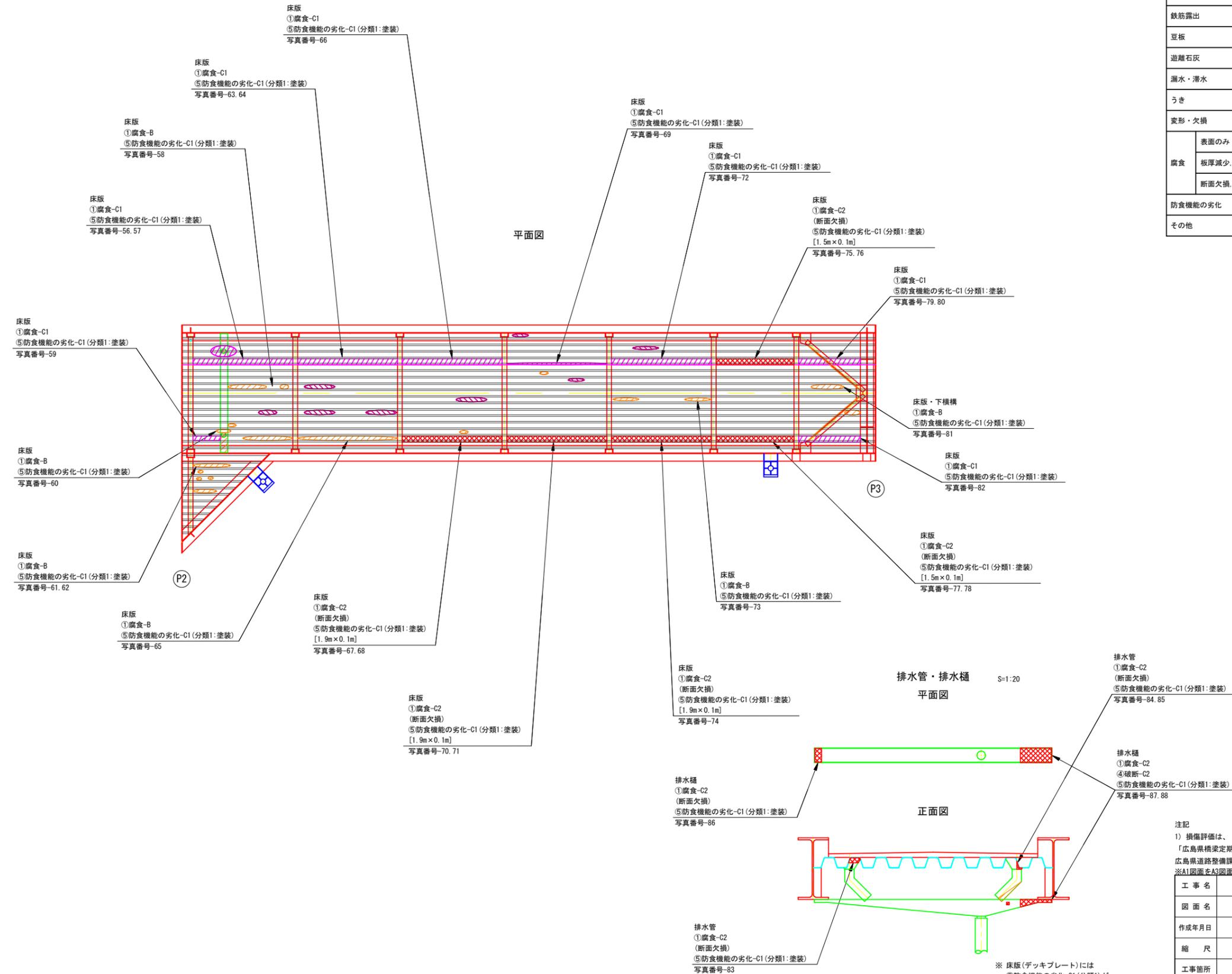
神村跨線橋 損傷図(その12)

S=1:40

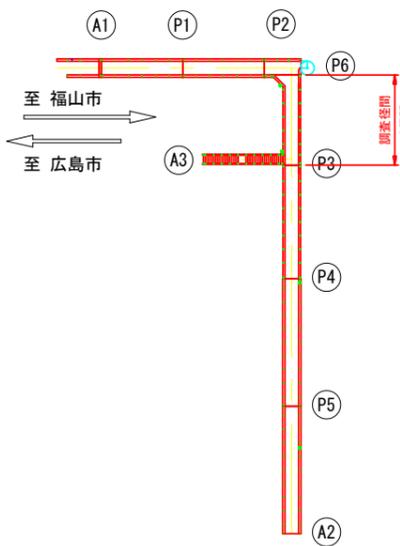
3径間(P2-P3) 本体部・桁下面(床版・排水管・排水樋)

凡例

| 損傷の種類 | 表示 | |
|-------------------------|------------|--|
| ひびわれ (w<0.2mm) | | |
| ひびわれ (0.2mm≤w<1.0mm) | | |
| ひびわれ (1.0mm≤w<5.0mm) | | |
| ひびわれ (5.0mm≤w) | | |
| ひびわれ (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| 防食機能の劣化 | 断面欠損、貫通孔 | |
| | 防食機能の劣化 | |
| その他 | | |



位置図



注記
1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小



| | |
|-------|-----------------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その12) |
| 作成年月日 | 令和7年5月 |
| 縮尺 | 図示 図面番号 31 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 |
| 事業者名 | 福山市 |

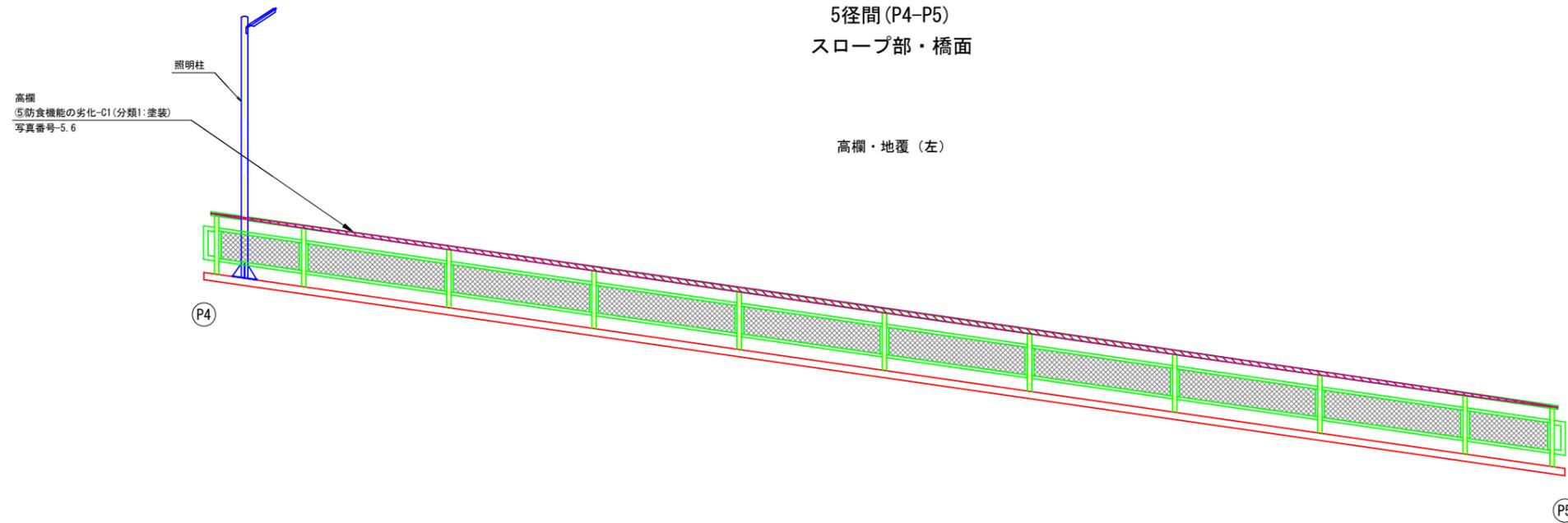
神村跨線橋 損傷図(その18)

S=1:40

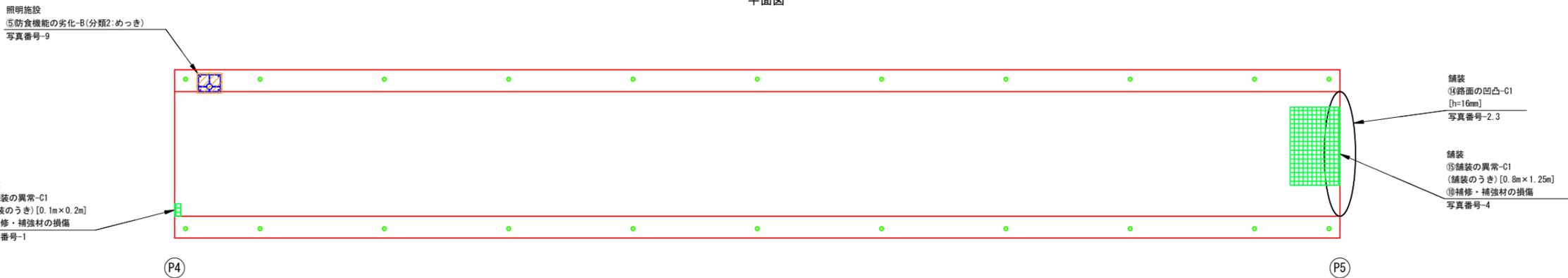
凡例

| 損傷の種類 | 表示 | |
|--|------------|--|
| ひびわれ ($w < 0.2\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($0.2\text{mm} \leq w < 1.0\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($1.0\text{mm} \leq w < 5.0\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($5.0\text{mm} \leq w$) (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

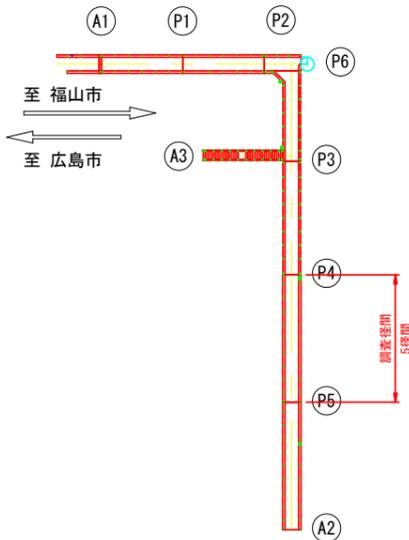
5径間(P4-P5) スロープ部・橋面



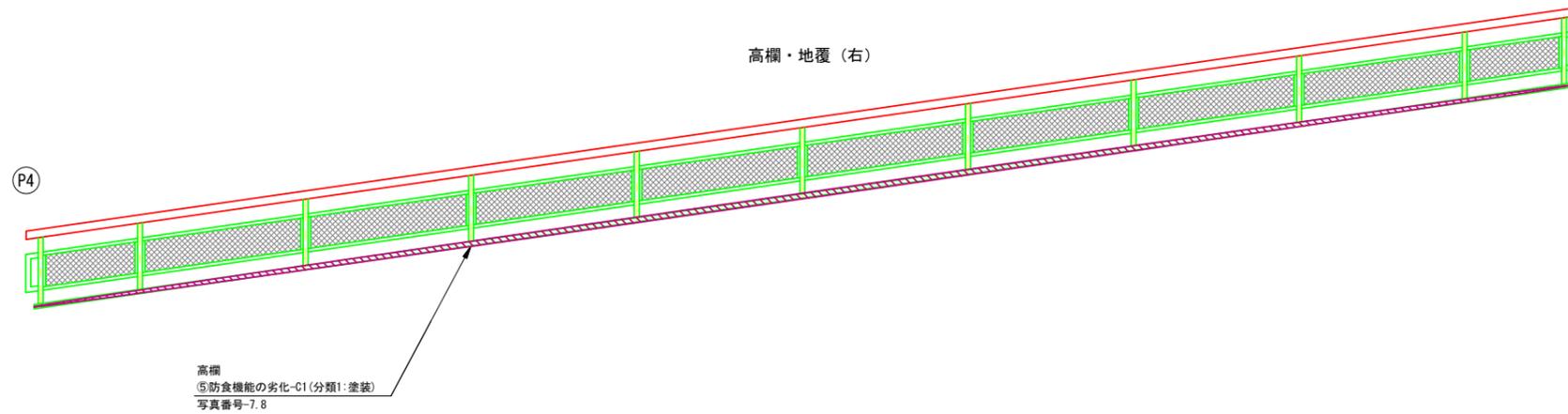
平面図



位置図



高欄・地覆(右)



注記
1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小

令和7年度
国補

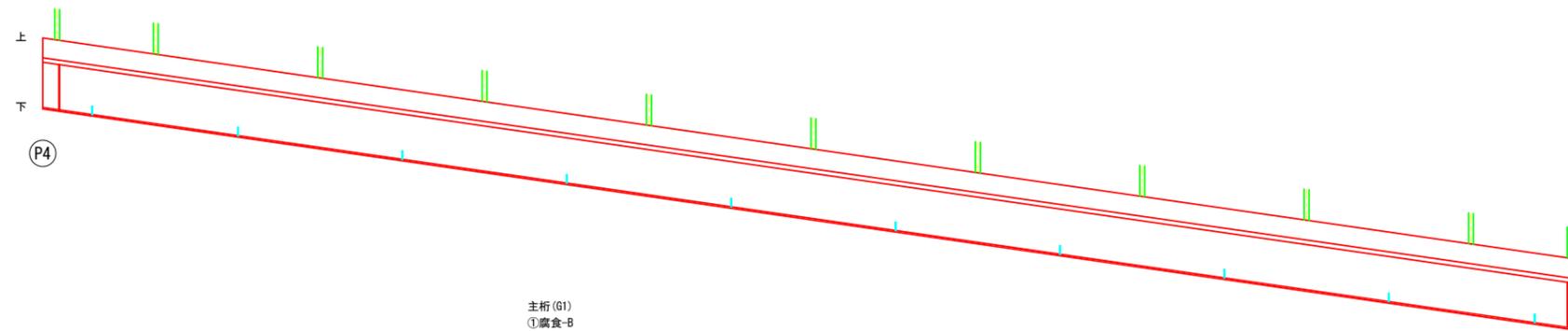
| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その18) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 32 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 損傷図(その19)

S=1:40

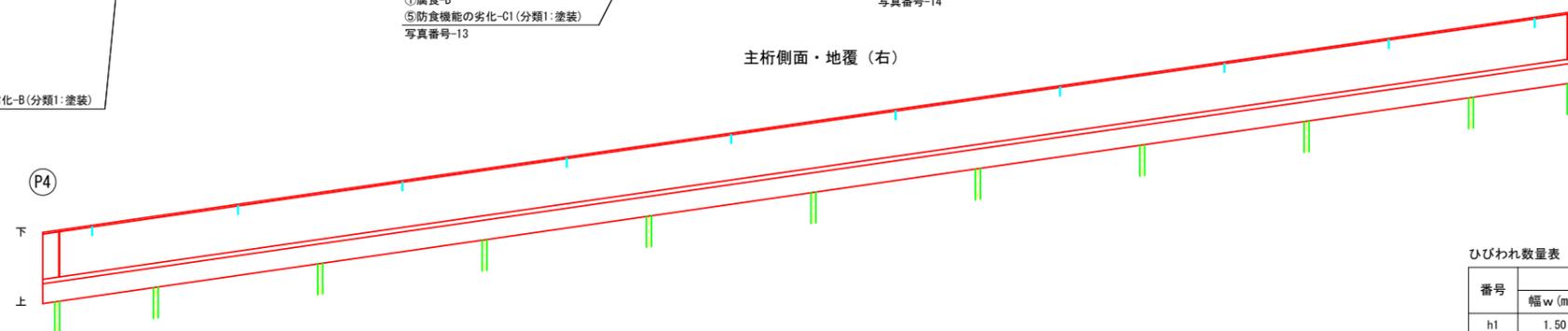
5径間(P4-P5) スロープ部・桁下面(主桁・横桁・支承)

主桁側面・地覆(左)



平面図

主桁側面・地覆(右)



凡例

| 損傷の種類 | 表示 | |
|----------------------|------------|--|
| ひびわれ (w<0.2mm) | | |
| ひびわれ (0.2mm≤w<1.0mm) | | |
| ひびわれ (1.0mm≤w<5.0mm) | | |
| ひびわれ (5.0mm≤w) | | |
| ひびわれ (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

支承 (P4G1)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-18

支承 (P4G1) 畜産モルタル
②変形・欠損-C1 (欠損)
[0.35m×0.6m]
写真番号-19

横桁
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-B (分類1:塗装)
写真番号-16, 17

支承 (P4G2)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-20

支承 (P4G2) 畜産モルタル
②変形・欠損-C2 (欠損)
[0.35m×0.6m]
写真番号-21, 22, 23

主桁 (G1)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-10

主桁 (G2)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-13

主桁 (G2)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-14

支承 (P5G1) 畜産モルタル
②うき-C1
[0.1m×0.15m]
写真番号-25

支承 (P5G1)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-24

主桁 (G1)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-11

支承 (P5G1) 畜産モルタル
⑥ひびわれ-C1
[w=1.5mm, L=0.15m] h1
[w=2.5mm, L=0.2m] h2
写真番号-26, 27

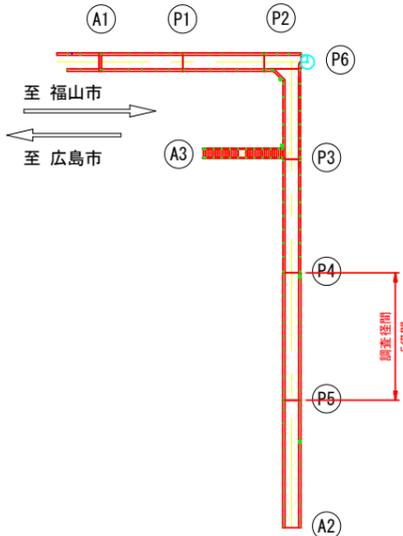
支承 (P5G2)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-C1 (分類1:塗装)
写真番号-28

支承 (P5G2) 畜産モルタル
②変形・欠損-C2 (欠損)
[0.5m×0.05m×0.15m]
写真番号-29

主桁 (G2)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-B (分類1:塗装)
写真番号-15

主桁 (G2)
①腐食-B
⑤防食機能の劣化-B (分類1:塗装)
写真番号-12

位置図



ひびわれ数量表

| 番号 | 寸法 | |
|----|---------|---------|
| | 幅w (mm) | 延長L (m) |
| h1 | 1.50 | 0.15 |
| h2 | 2.50 | 0.20 |

注記

1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小

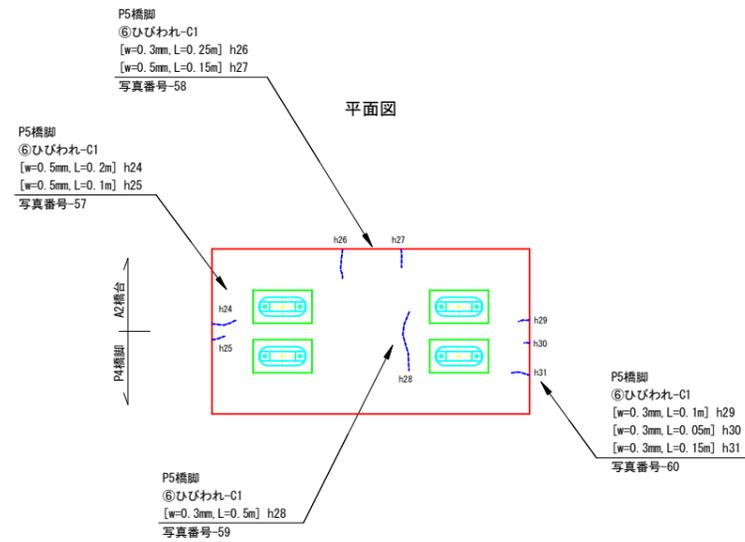
令和7年度
国補

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その19) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 33 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 損傷図(その21)

S=1:30

5径間 (P4-P5) 下部工 P5橋脚

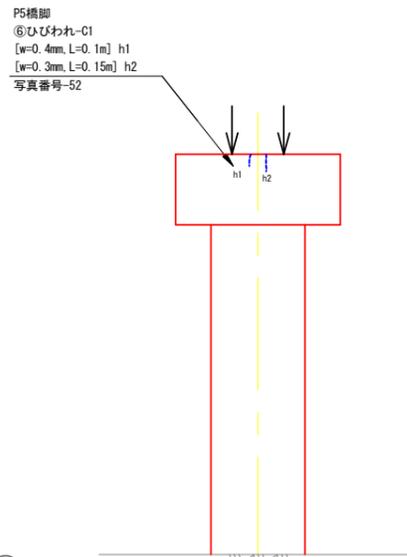


ひびわれ数量表

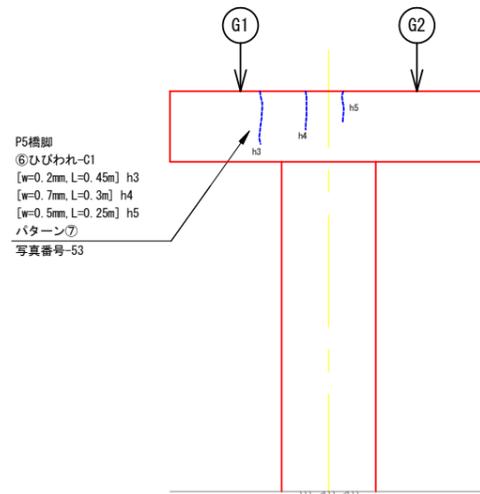
| 番号 | 寸法 | | 番号 | 寸法 | |
|-----|---------|---------|-----|---------|---------|
| | 幅w (mm) | 延長L (m) | | 幅w (mm) | 延長L (m) |
| h1 | 0.40 | 0.10 | h21 | 0.20 | 0.20 |
| h2 | 0.30 | 0.15 | h22 | 0.30 | 0.20 |
| h3 | 0.20 | 0.45 | h23 | 0.60 | 0.90 |
| h4 | 0.70 | 0.30 | h24 | 0.50 | 0.20 |
| h5 | 0.50 | 0.25 | h25 | 0.50 | 0.10 |
| h6 | 0.50 | 0.35 | h26 | 0.30 | 0.25 |
| h7 | 0.50 | 0.35 | h27 | 0.50 | 0.15 |
| h8 | 0.50 | 0.35 | h28 | 0.30 | 0.50 |
| h9 | 0.50 | 0.15 | h29 | 0.30 | 0.10 |
| h10 | 0.30 | 0.15 | h30 | 0.30 | 0.05 |
| h11 | 0.60 | 0.20 | h31 | 0.30 | 0.15 |
| h12 | 0.30 | 0.35 | | | |
| h13 | 0.30 | 0.10 | | | |
| h14 | 0.30 | 0.30 | | | |
| h15 | 0.30 | 0.15 | | | |
| h16 | 0.30 | 0.25 | | | |
| h17 | 0.40 | 0.55 | | | |
| h18 | 0.20 | 0.20 | | | |
| h19 | 0.50 | 0.20 | | | |
| h20 | 0.30 | 0.30 | | | |

| 損傷の種類 | 表示 | |
|----------------------|------------|--|
| ひびわれ (w<0.2mm) | | |
| ひびわれ (0.2mm≤w<1.0mm) | | |
| ひびわれ (1.0mm≤w<5.0mm) | | |
| ひびわれ (5.0mm≤w) | | |
| ひびわれ (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

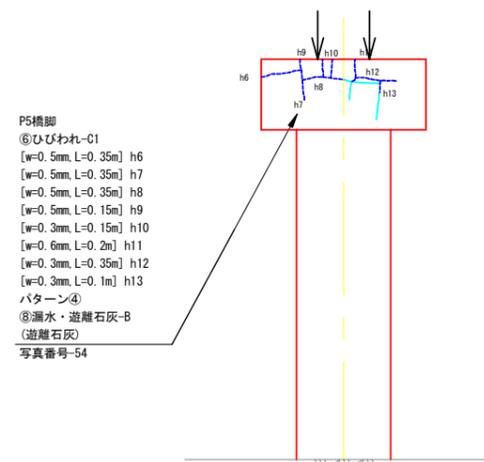
側面図 (左側)



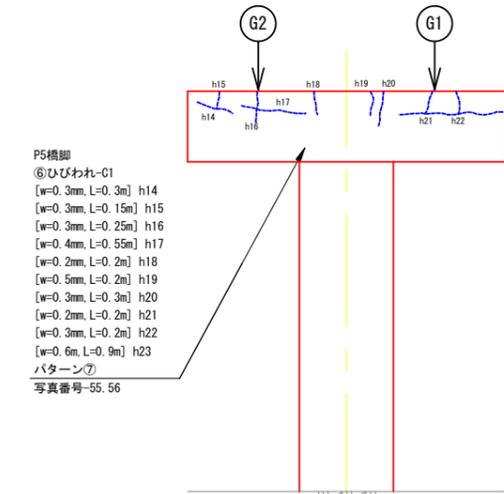
正面図 (起点側)



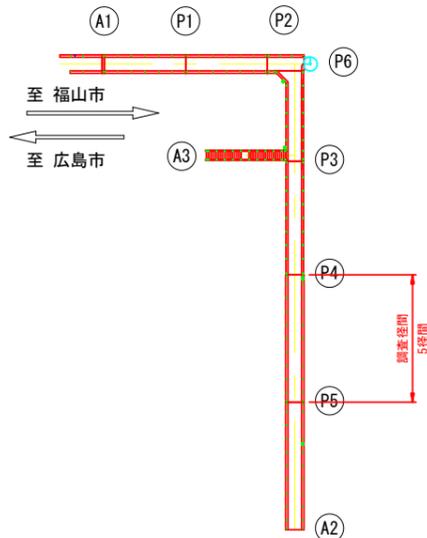
側面図 (右側)



正面図 (終点側)



位置図



注記

1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小



| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その21) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 35 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

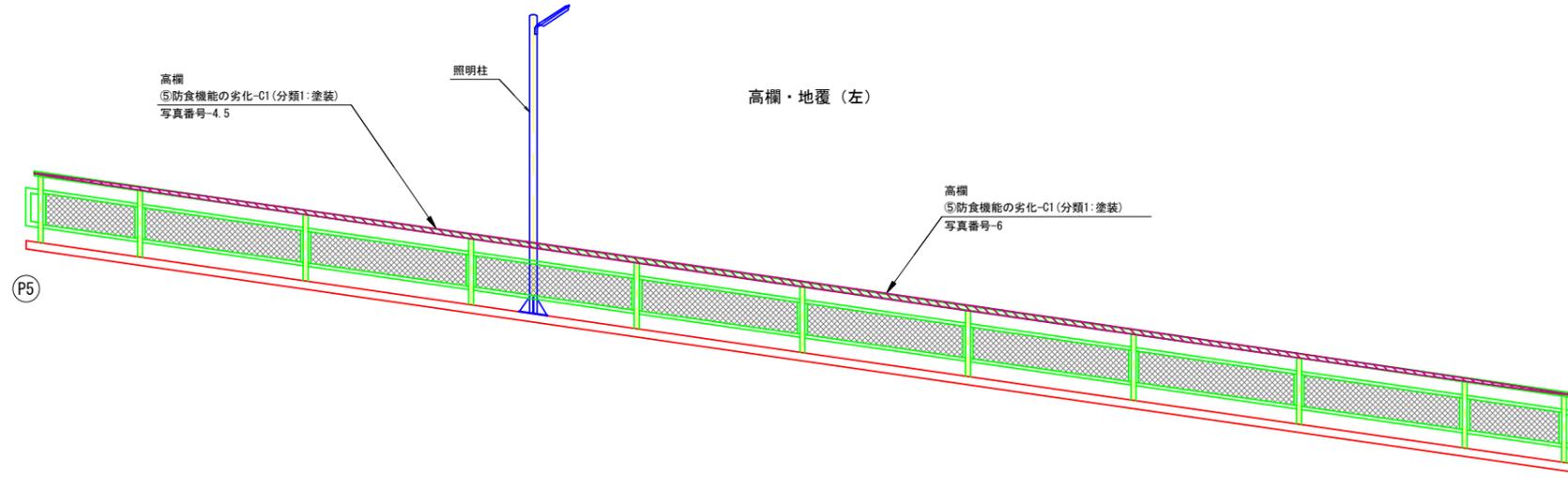
神村跨線橋 損傷図(その22)

S=1:40

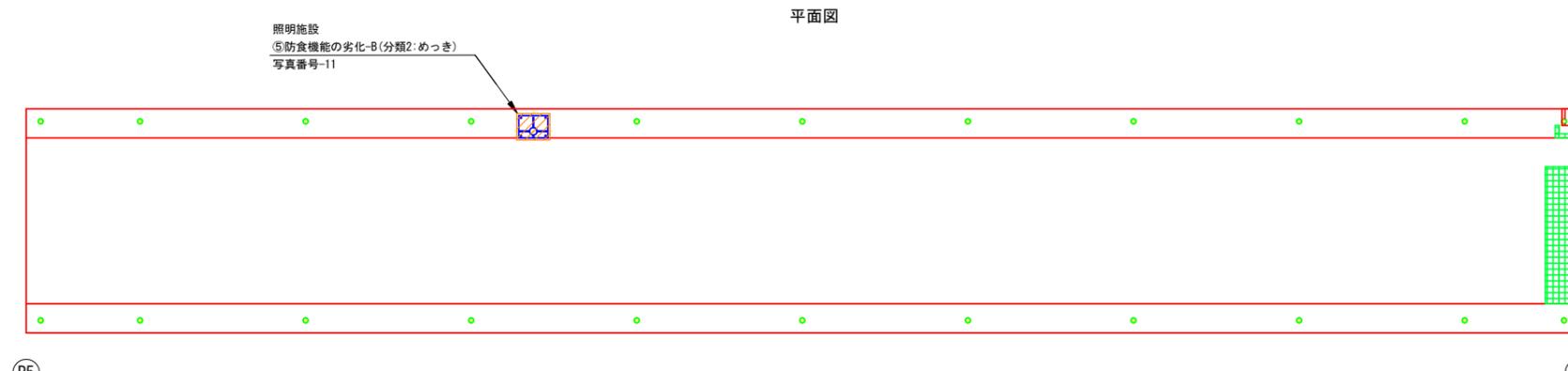
凡例

| 損傷の種類 | 表示 | |
|--|------------|--|
| ひびわれ ($w < 0.2\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($0.2\text{mm} \leq w < 1.0\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($1.0\text{mm} \leq w < 5.0\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($5.0\text{mm} \leq w$) | | |
| ひびわれ (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

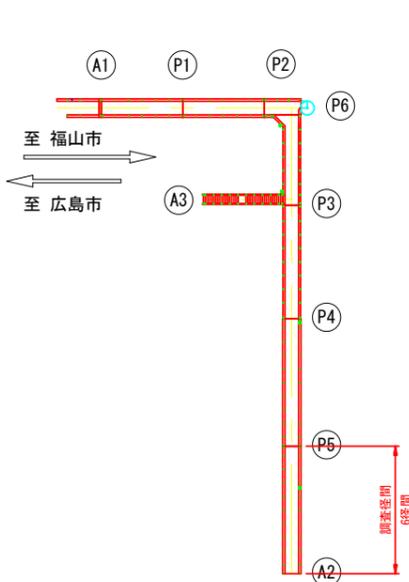
6径間(P5-A2) スロープ部・橋面



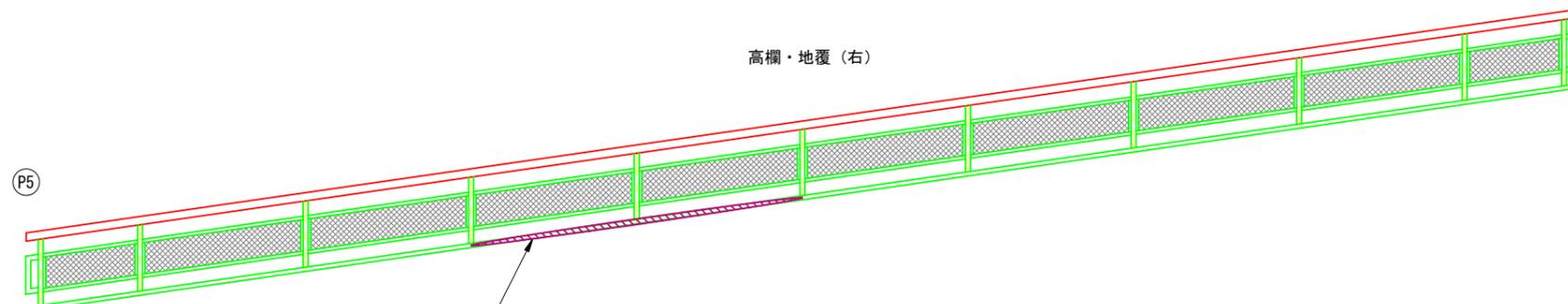
平面図



位置図



高欄・地覆(右)



注記
1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その22) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 36 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 損傷図(その23)

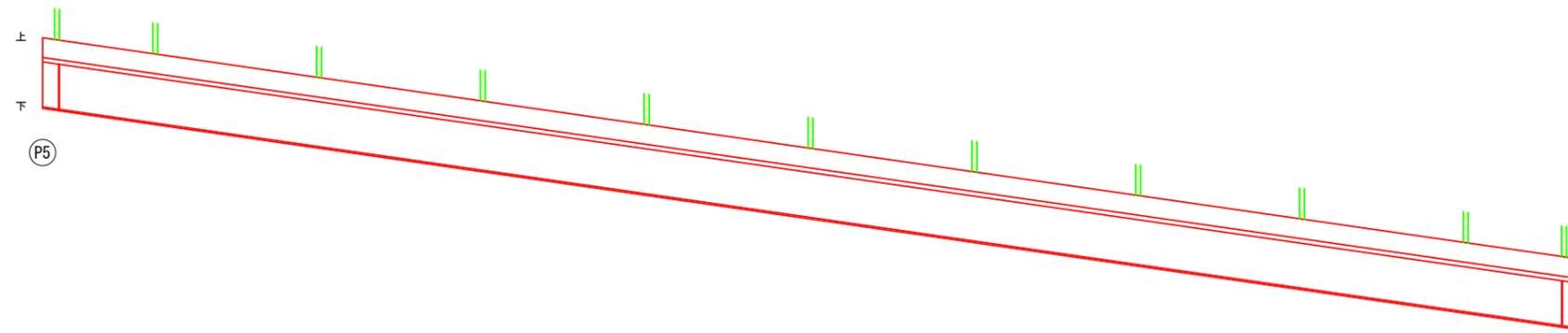
S=1:40

6径間(P5-A2)
スロープ部・桁下面(主桁・横桁・支承)

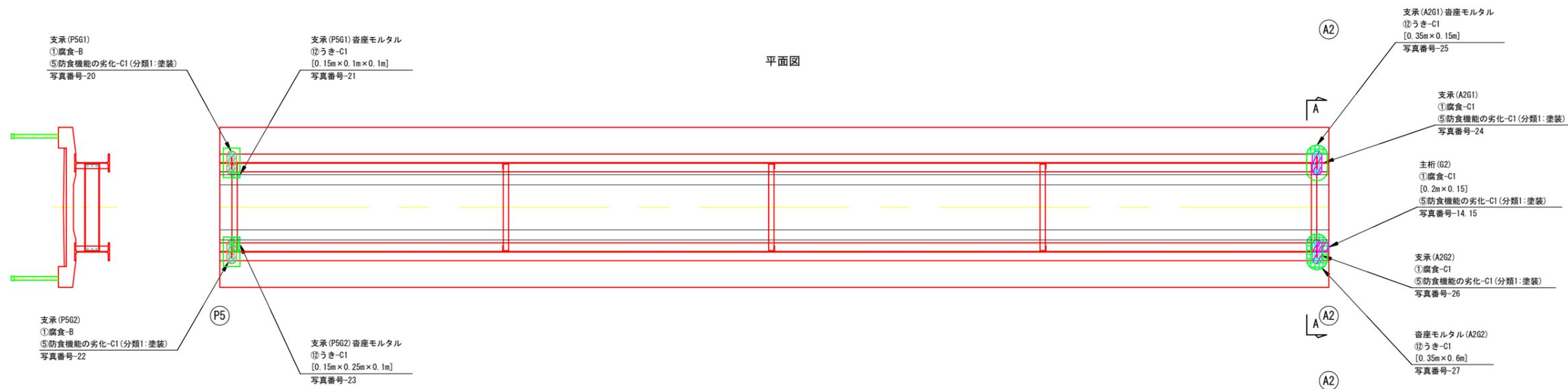
凡例

| 損傷の種類 | 表示 | |
|--|------------|--|
| ひびわれ ($w < 0.2\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($0.2\text{mm} \leq w < 1.0\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($1.0\text{mm} \leq w < 5.0\text{mm}$) | | |
| ひびわれ ($5.0\text{mm} \leq w$) | | |
| ひびわれ (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

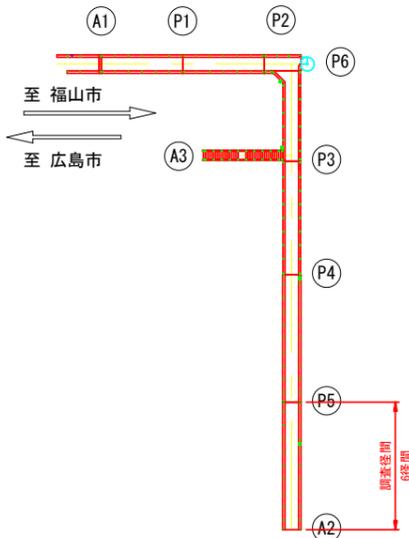
主桁側面・地覆(左)



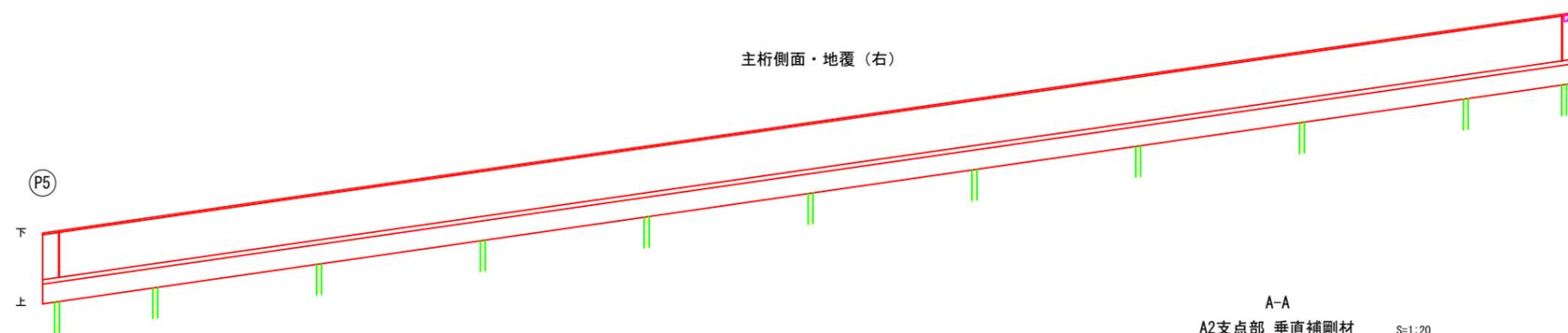
平面図



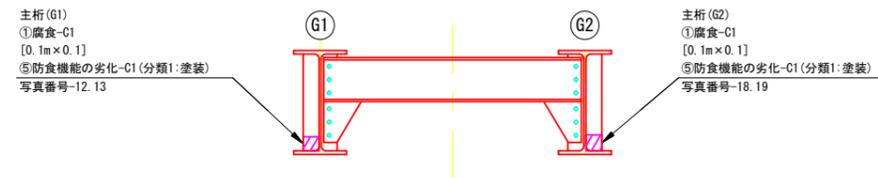
位置図



主桁側面・地覆(右)



A-A
A2支点部 垂直補剛材 S=1:20



注記
1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小

令和7年度
国補

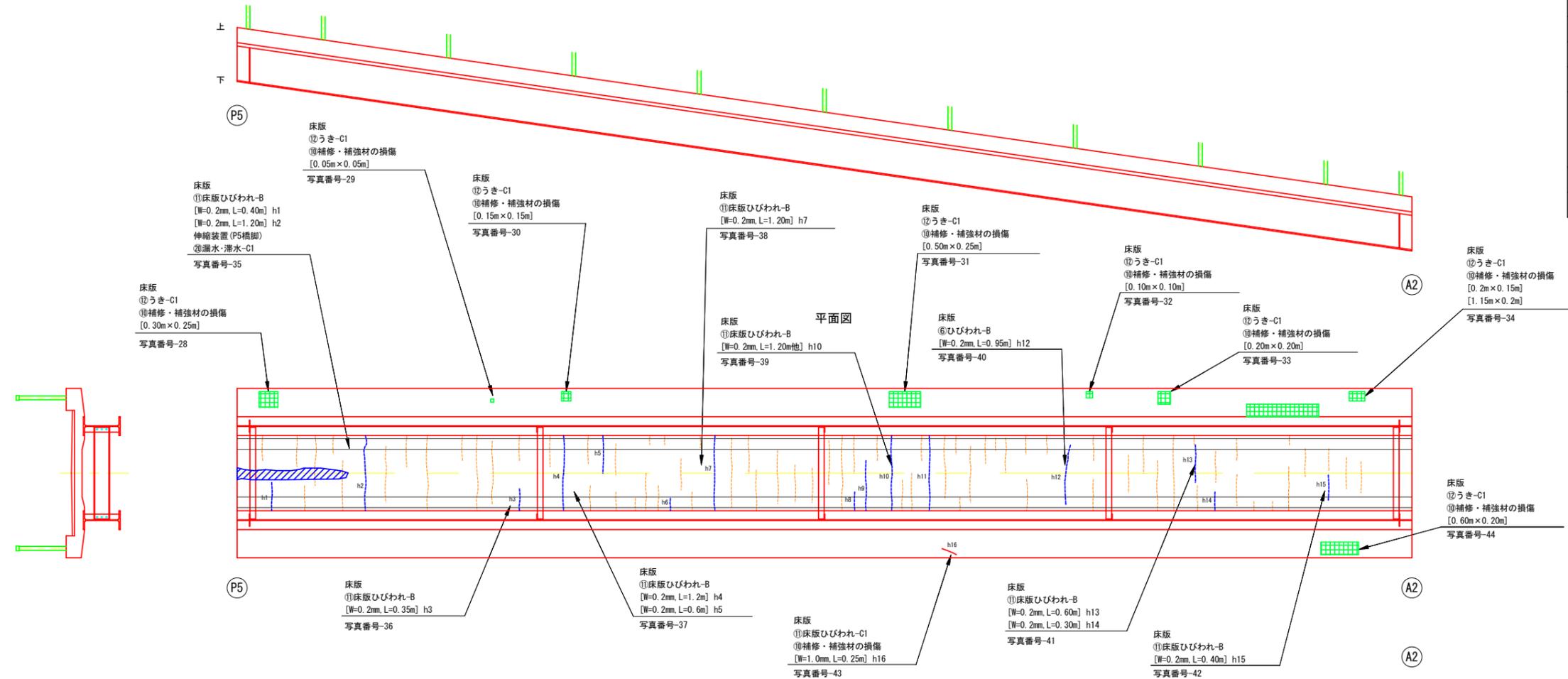
| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その23) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 37 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 損傷図(その24)

S=1:40

6径間(P5-A2) スロープ部・桁下面(床版・地覆)

主桁側面・地覆(左)



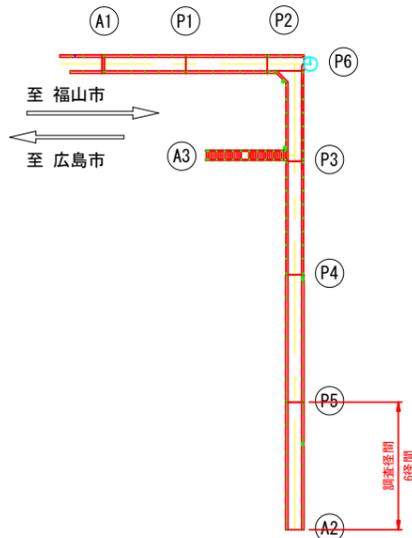
凡例

| 損傷の種類 | 表示 | |
|----------------------|------------|--|
| ひびわれ (w<0.2mm) | | |
| ひびわれ (0.2mm≤w<1.0mm) | | |
| ひびわれ (1.0mm≤w<5.0mm) | | |
| ひびわれ (5.0mm≤w) | | |
| ひびわれ (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

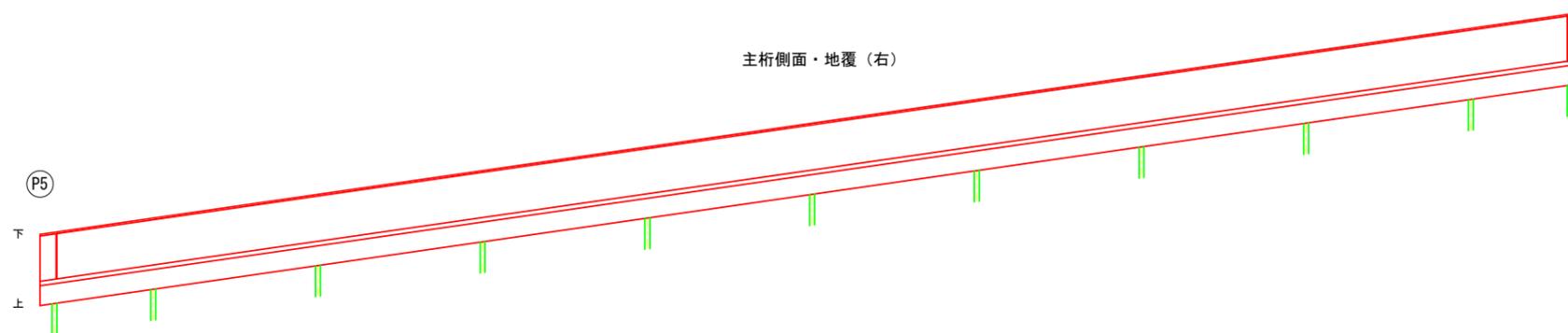
ひびわれ数量表

| 番号 | 寸法 | |
|-----|---------|---------|
| | 幅w (mm) | 延長L (m) |
| h1 | 0.20 | 0.40 |
| h2 | 0.20 | 1.20 |
| h3 | 0.20 | 0.35 |
| h4 | 0.20 | 1.20 |
| h5 | 0.20 | 0.60 |
| h6 | 0.20 | 0.20 |
| h7 | 0.20 | 1.20 |
| h8 | 0.20 | 0.30 |
| h9 | 0.20 | 0.80 |
| h10 | 0.20 | 1.20 |
| h11 | 0.20 | 1.20 |
| h12 | 0.20 | 0.95 |
| h13 | 0.20 | 0.60 |
| h14 | 0.20 | 0.30 |
| h15 | 0.20 | 0.40 |
| h16 | 1.00 | 0.25 |

位置図



主桁側面・地覆(右)



注記

1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小



| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その24) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 38 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

※ 特記なきひびわれはひびわれ数量表参照

神村跨線橋 損傷図(その25)

S=1:15

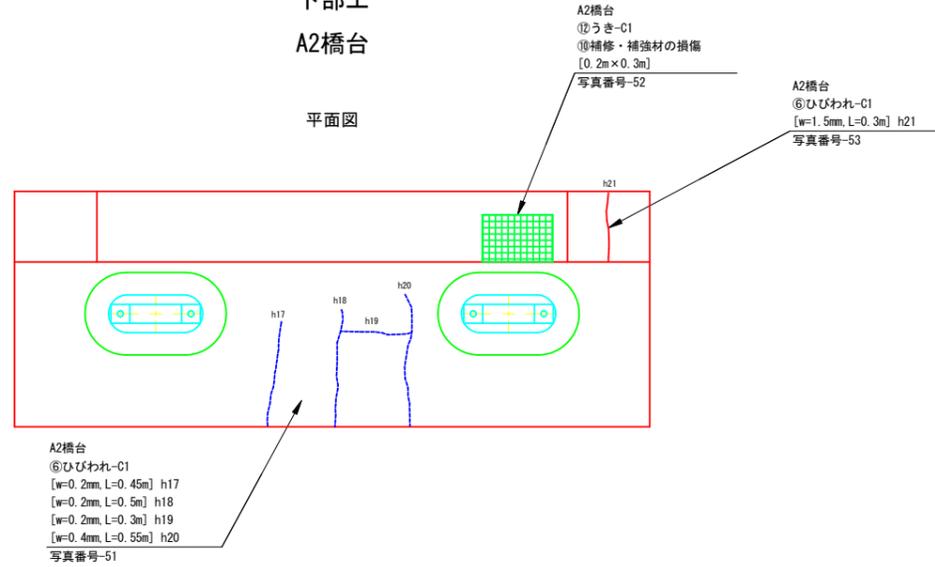
凡例

| 損傷の種類 | 表示 | |
|-------------------------|------------|--|
| ひびわれ (w<0.2mm) | | |
| ひびわれ (0.2mm≤w<1.0mm) | | |
| ひびわれ (1.0mm≤w<5.0mm) | | |
| ひびわれ (5.0mm≤w) | | |
| ひびわれ (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

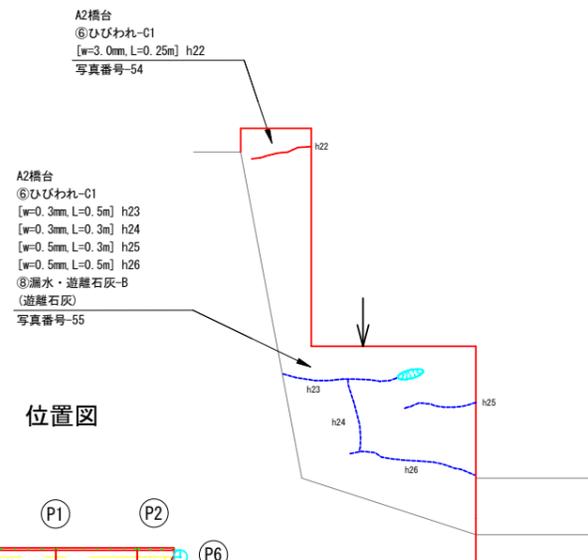
6径間 (P5-A2)

下部工
A2橋台

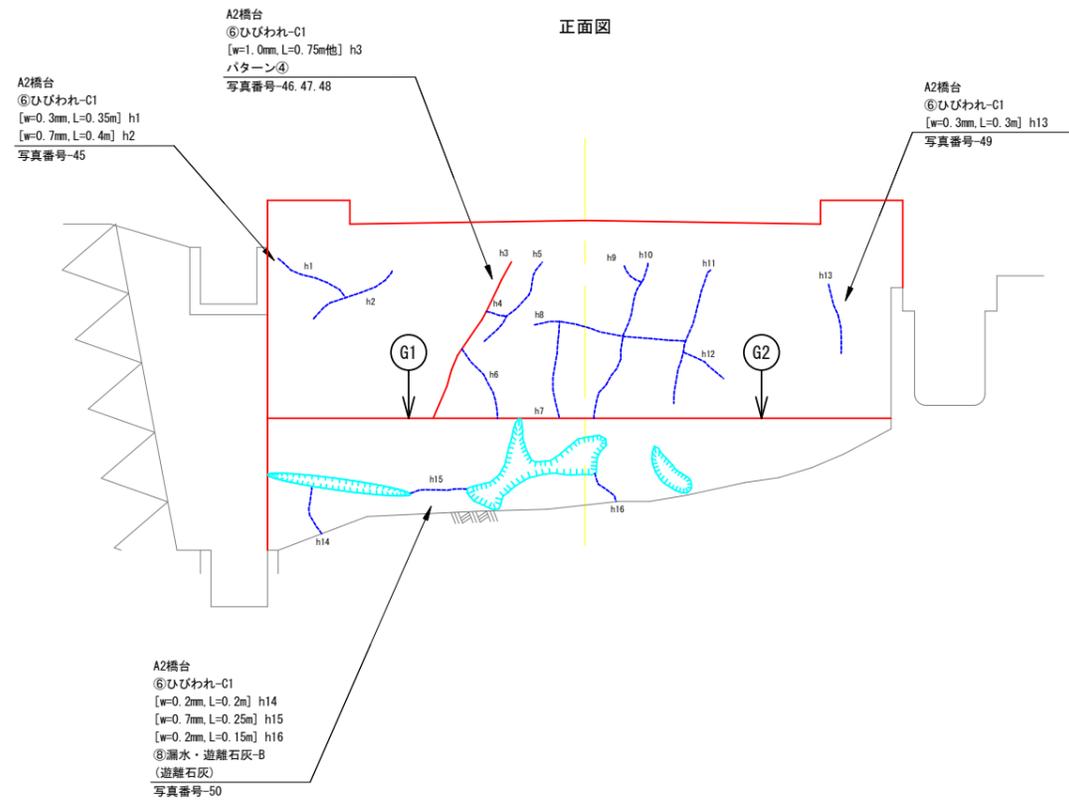
平面図



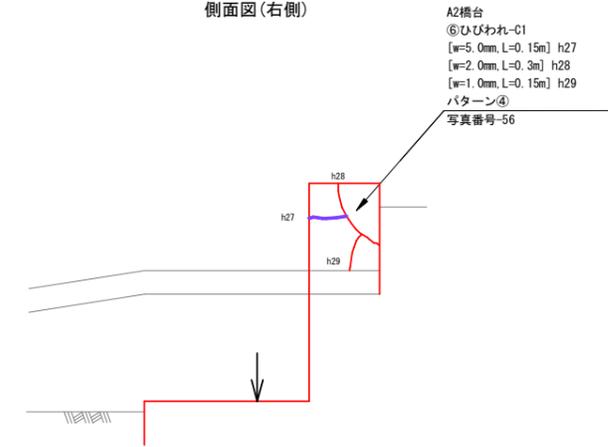
側面図(左側)



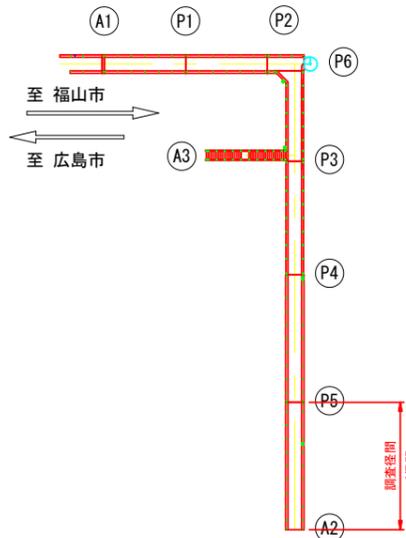
正面図



側面図(右側)



位置図



ひびわれ数量表

| 番号 | 寸法 | | 番号 | 寸法 | |
|-----|---------|---------|-----|---------|---------|
| | 幅w (mm) | 延長L (m) | | 幅w (mm) | 延長L (m) |
| h1 | 0.30 | 0.35 | h16 | 0.20 | 0.15 |
| h2 | 0.70 | 0.40 | h17 | 0.20 | 0.45 |
| h3 | 1.00 | 0.75 | h18 | 0.20 | 0.50 |
| h4 | 0.20 | 0.10 | h19 | 0.20 | 0.30 |
| h5 | 0.80 | 0.45 | h20 | 0.40 | 0.55 |
| h6 | 0.40 | 0.35 | h21 | 1.50 | 0.30 |
| h7 | 0.30 | 0.40 | h22 | 3.00 | 0.25 |
| h8 | 0.30 | 0.65 | h23 | 0.30 | 0.50 |
| h9 | 0.20 | 0.10 | h24 | 0.30 | 0.30 |
| h10 | 0.40 | 0.70 | h25 | 0.50 | 0.30 |
| h11 | 0.50 | 0.60 | h26 | 0.50 | 0.50 |
| h12 | 0.20 | 0.20 | h27 | 5.00 | 0.15 |
| h13 | 0.30 | 0.30 | h28 | 2.00 | 0.30 |
| h14 | 0.20 | 0.20 | h29 | 1.00 | 0.15 |
| h15 | 0.70 | 0.25 | | | |

注記

1) 損傷評価は、「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月 広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小

令和7年度
国補

| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その25) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 39 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

※ 特記なきひびわれはひびわれ数量表参照

神村跨線橋 損傷図(その28)

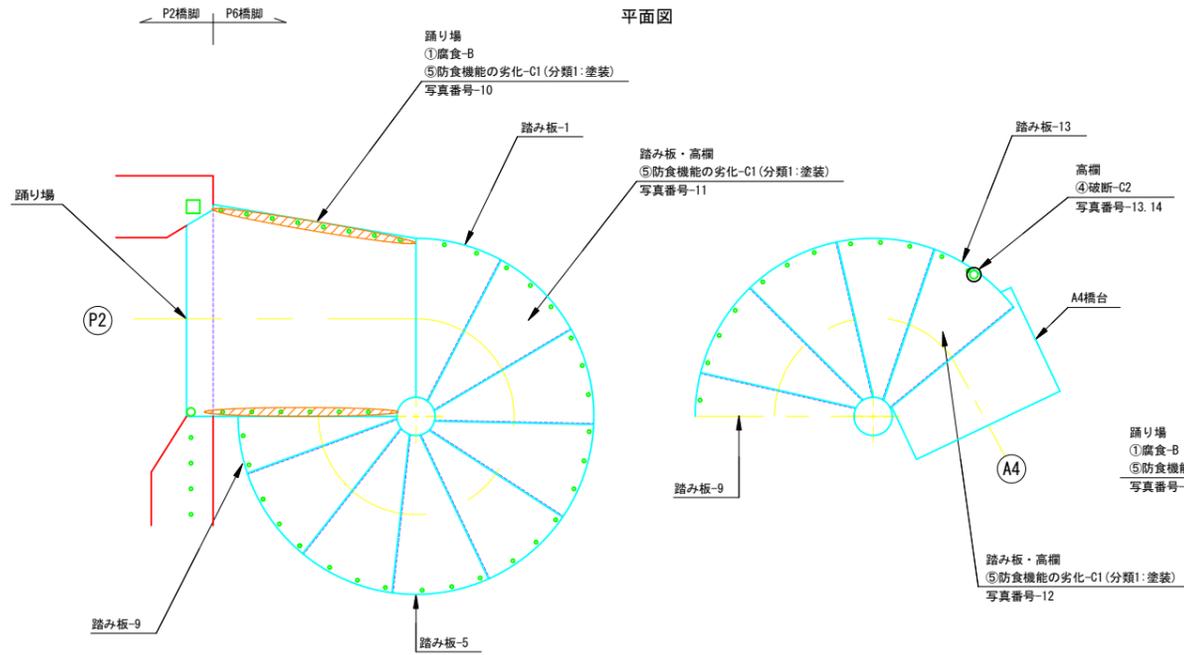
S=1:20

凡例

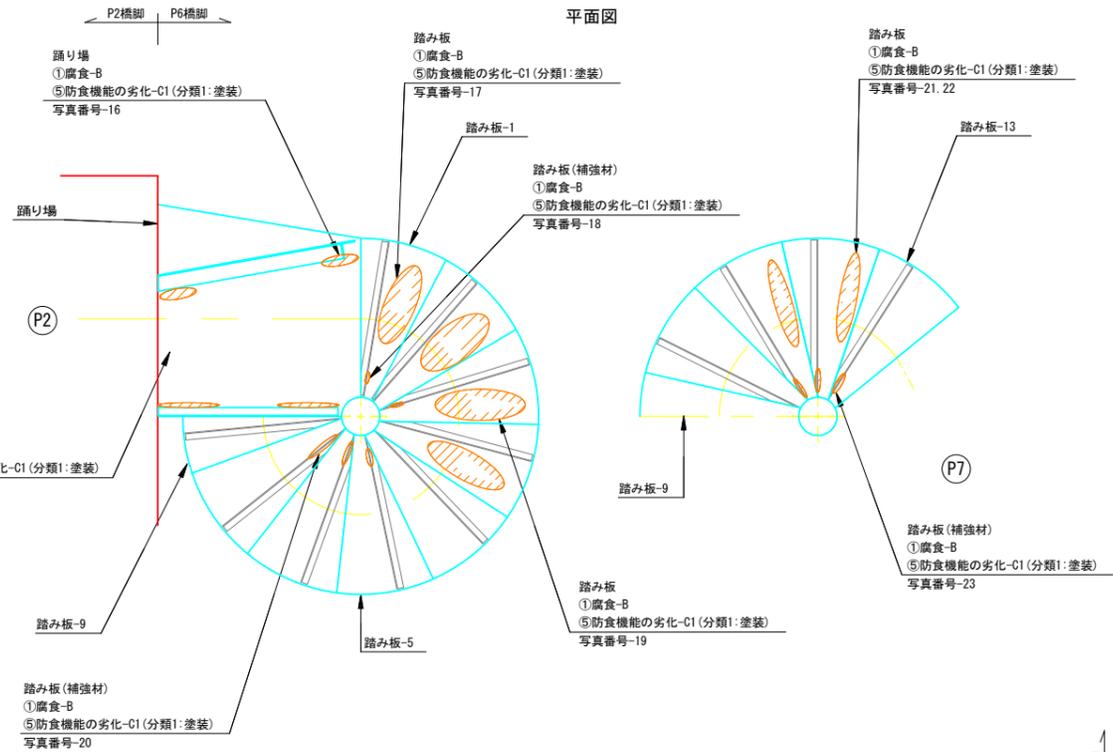
| 損傷の種類 | 表示 | |
|-------------------------|------------|--|
| ひびわれ (w<0.2mm) | | |
| ひびわれ (0.2mm≤w<1.0mm) | | |
| ひびわれ (1.0mm≤w<5.0mm) | | |
| ひびわれ (5.0mm≤w) | | |
| ひびわれ (遊離石化を伴う) | | |
| 剥離 | | |
| 鉄筋露出 | | |
| 豆板 | | |
| 遊離石灰 | | |
| 漏水・滞水 | | |
| うき | | |
| 変形・欠損 | | |
| 腐食 | 表面のみ | |
| | 板厚減少、著しい膨張 | |
| | 断面欠損、貫通孔 | |
| 防食機能の劣化 | | |
| その他 | | |

8径間(P2-P6) 螺旋階段部

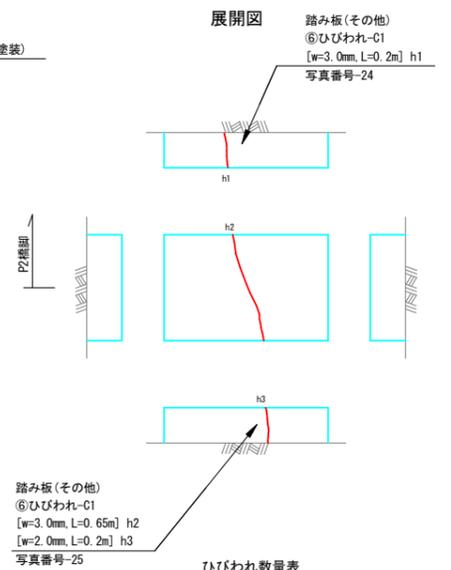
踏み板 平面図



踏み板(床版) 平面図



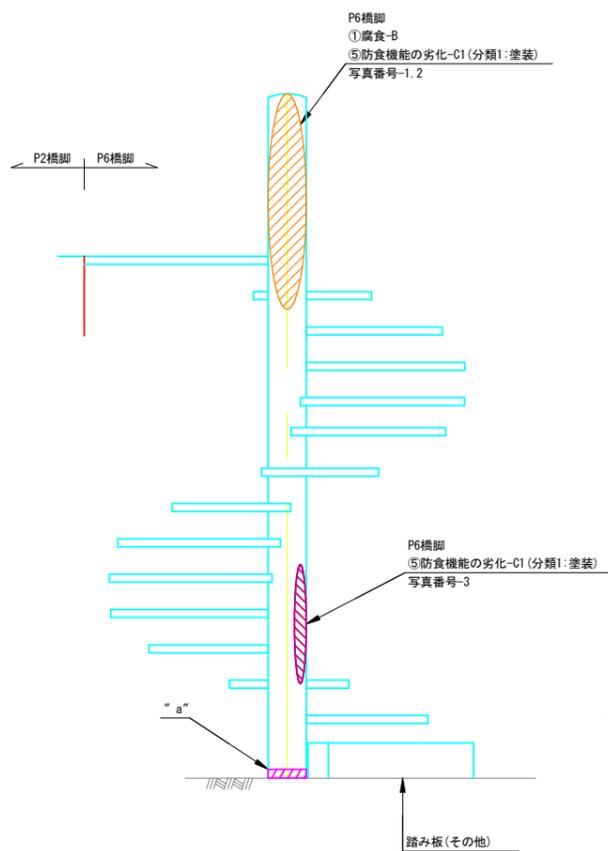
踏み板(その他)



ひびわれ数量表

| 番号 | 寸法 | |
|----|--------|--------|
| | 幅w(mm) | 延長L(m) |
| h1 | 3.00 | 0.20 |
| h2 | 3.00 | 0.65 |
| h3 | 2.00 | 0.20 |

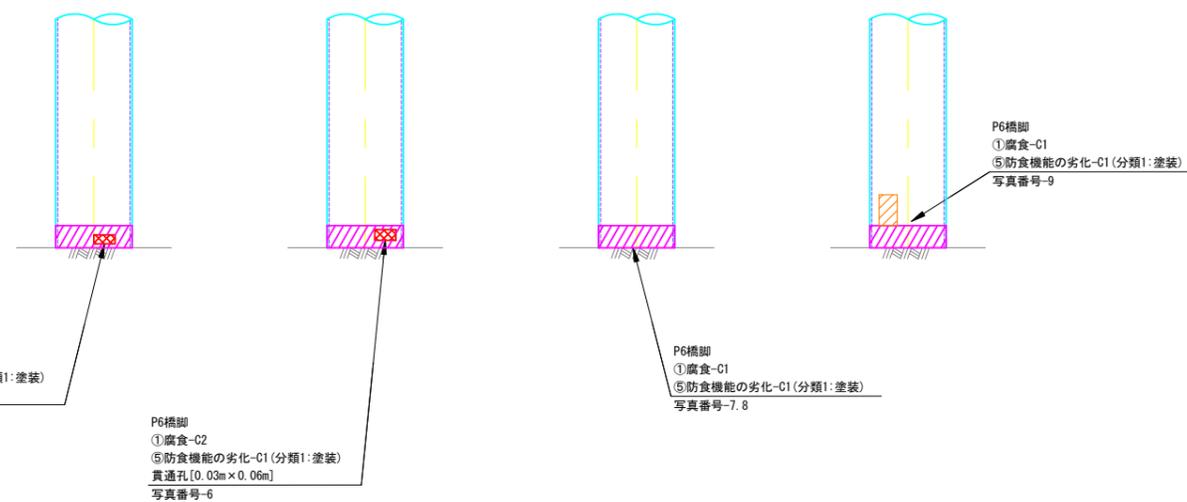
P6橋脚



"a"部 P6橋脚基部

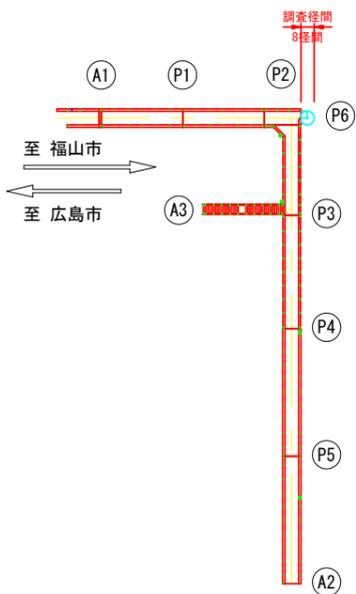
S=1:10

左側 P2側 右側 終点



※ 鋼部材には
防食機能の劣化-C1(分類1)が
全体的に見られる。(凡例は省略)

位置図



注記

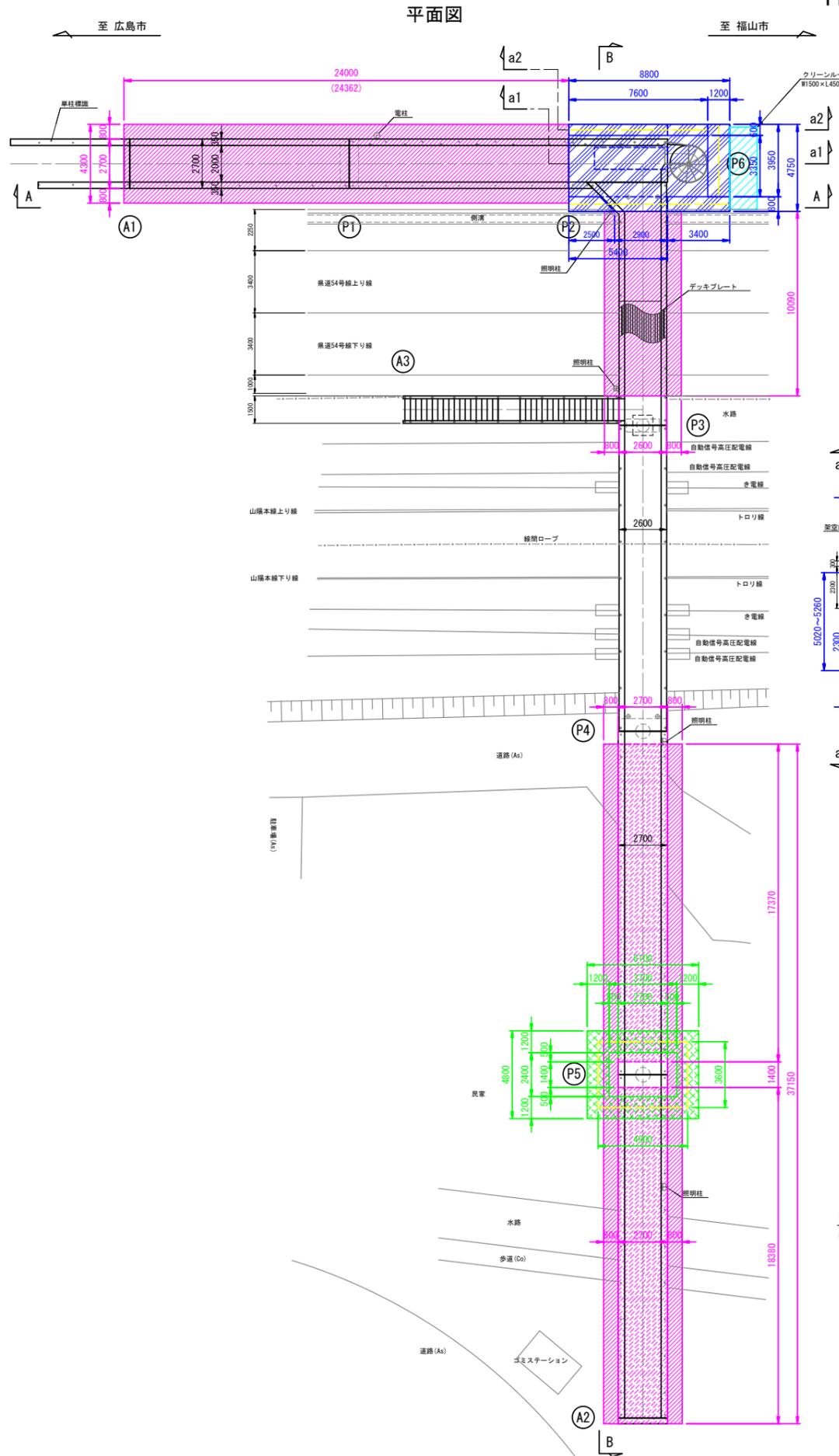
1) 損傷評価は、
「広島県橋梁定期点検要領 令和3年4月
広島県道路整備課」による。
※A1図面をA3図面に縮小

令和7年度
国補

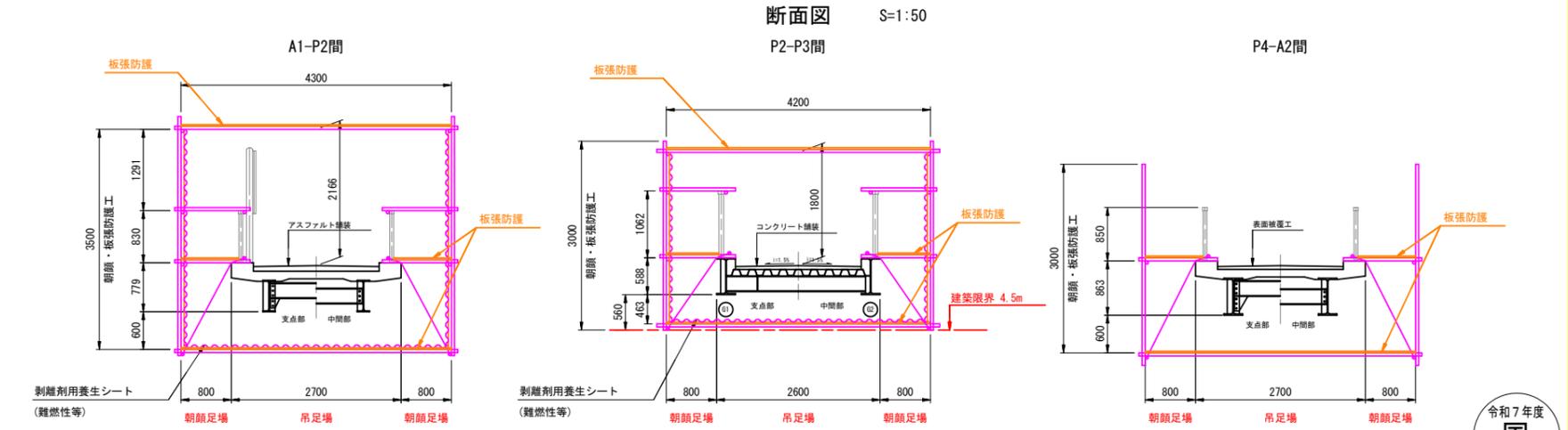
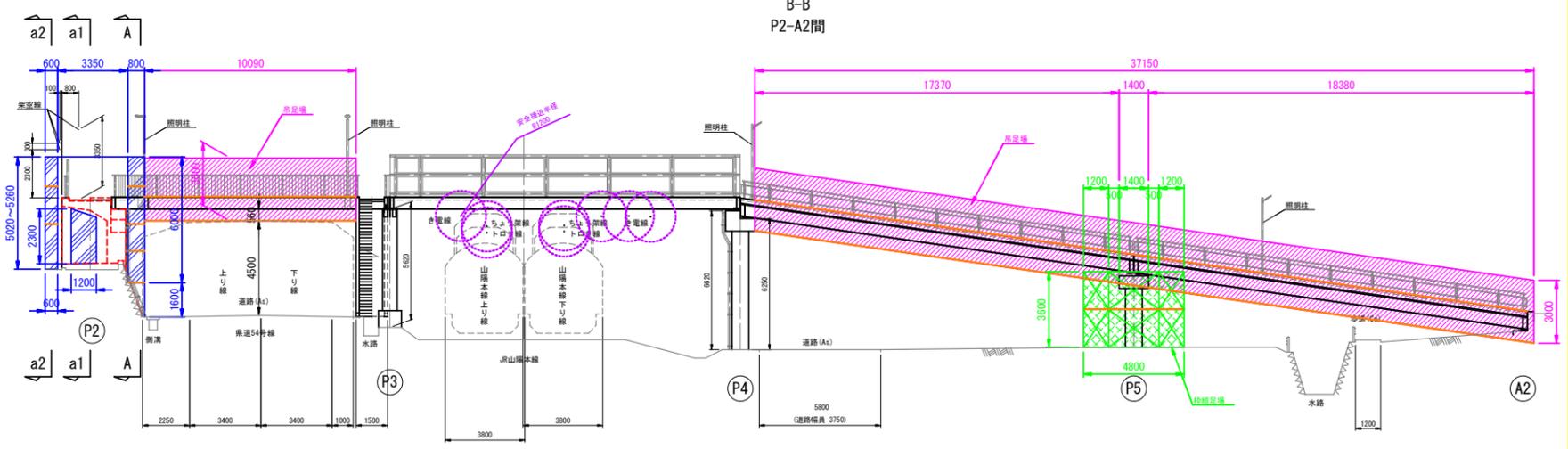
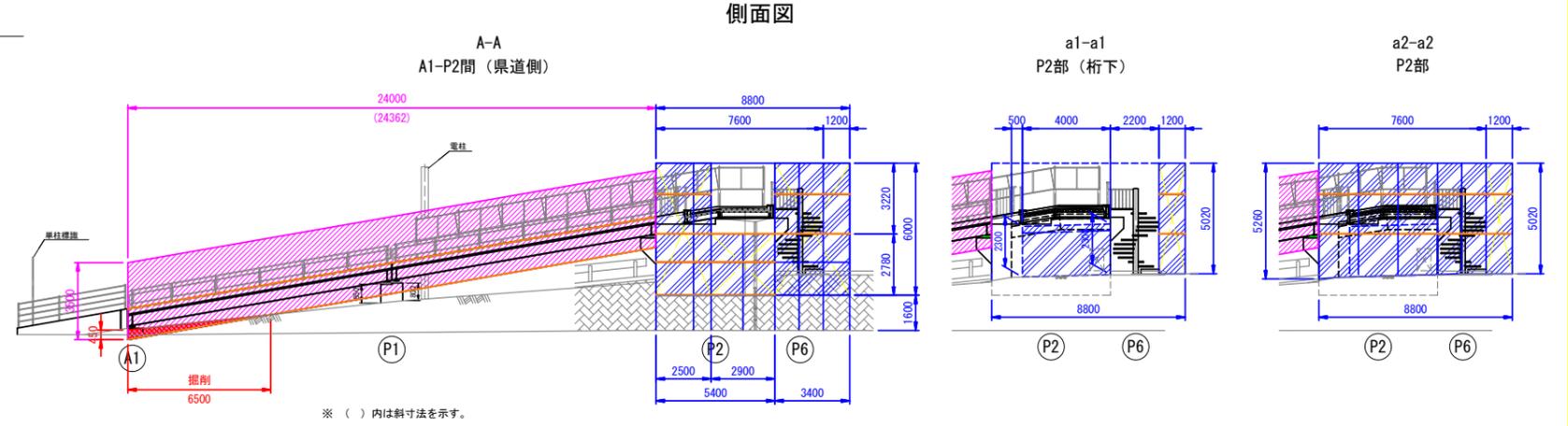
| | | | |
|-------|-----------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 損傷図(その28) | | |
| 作成年月日 | 令和 7 年 5 月 | | |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 40 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

神村跨線橋 仮設計画図(参考図) (その1)

S=1:150



【一般部】



- 吊足場
- 単管足場
- 特組足場

注記
1) 形状は竣工図面及び、現地計測による。
※A1図面をA3図面に縮小

| | | | |
|-------|------------------------|------|---------|
| 工事名 | 橋梁修繕工事(神村跨線橋) | | |
| 図面名 | 神村跨線橋 仮設計画図(参考図) (その1) | | |
| 作成年月日 | 令和 | 年 | 月 |
| 縮尺 | 図示 | 図面番号 | 41 / 41 |
| 工事箇所 | 福山市神村町地内 | | |
| 事業者名 | 福山市 | | |

令和7年度
国補